整理番号	個人／法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
52001	個人	会社員・公務員	30代	女性	日本に原発は必要ないと思います。	日本に原発は必要ないと思います。 目の前のコスト安さに迷う必要性もう全く感じません。 日本にあんなに広域な立入禁止区域ができるなんて、決して第二の場所を 作ってはいけないと思います。 震災直後から今までの福島県民の不安、日本人の不安、どこまで政府は理解 して現在のような行動に至っているのか想像もつきません。 関西電力の資産、東京電力の資産、これがなんだっていうのでしょうか。 国民の不安以上に大切なものなのでしょうか。これで破産してしまうのなら、 別の会社を作ればよいだけです。国民の命は一度きり、やり直せないのです。 原発ゼロを心の底から望みます。
52002	個人	自営業	50代	男性	ただちに、原子力発電はゼロにする コンバインドサイクル発電を増加させる	事故がおこるとたいへんな被害をおよぼす原子力を利用した発電は ただちにやめる。定期検査時に被曝労働がさけられない、原子力を利用した発電はただちにやめる。使用済み核燃料問題の解決策が 見いだせない原子力発電はただちにやめる。 現状、関西電力管内でも電力は足りている。原子力発電を ただちにやめても電力不足には、ならない。 コンバインドサイクル発電を増加させて、電力の安定供給を図るとともに、自然エネルギーも可能ならば、増加させていく。
52003	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	我々や子供たちの安全な未来のために原発稼動ゼロおよび廃炉を望みます。そしてより安全なるエネルギーの提供・開発を望み、安全な生活環境を望みます。
52004	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロにすべきです。福島県の除染等の問題解決も進まない中、何故再稼働出来るのか。	福島県に住んでいますが、除染や、中間貯蔵施設の問題が、全然進んでいない事を実感しております。これは人間が、原子力をコントロール出来ない事の証明です。次世代に捨て場の無い、核物質をこれ以上残すのは止めて下さい。違うエネルギーを確立し、そのノウハウを世界中に広げていける国だと、信じています。大変革のチャンスだと思います。
52005	個人	自営業	40代	女性	原発0シナリオしかない。 出来る限り早く全ての原発を停止し廃炉。廃棄物の処理を速やかにし、自然エネルギーにシフト。	原発や自然災害は人の力で全て制御出来るものではない。
52006	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)希望	原発ゼロシナリオ(即時)希望。 人の命や健康、安全を脅かす原発は必要ない。
52007	個人	自営業	40代	男性	原子力発電の停止、及び原子力発電所の廃止を要望します。	No more フクシマ！！ 放射能の危険にさらされることから回避する方法の一つとして、速やかな対応をお願いしたい。
52008	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電の依存を徐々に少なくし、将来は原発をゼロにしてほしいです。	すぐに原子力発電をなくすのは、今の便利な生活に慣れてしまっている私たちには難しいと思います。ただ、チェルノブイリや福島などの現在の様子を見ていると、この危険性は本当に経済の事情を考慮したとしても余りあるものがあります。 最新の注意を払いながら利用しつつ、原子力発電の依存をゼロにしていくべきだと思います。
52009	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロはこうなった以上、当然の選択。代替エネルギーは太陽光発電をはじめとする自然エネルギーの普及にこれまで以上に注力すべき。	原発の安全性、コスト面での優位性などのメリットがすでに崩れてしまっている今、原発を継続しなければならない理由は見つかりません。 しかし、もしも火力発電の割合を大きくすることで、原油価格の高騰からリスクを抱える企業が海外にどんどん移転し日本の産業が空洞化するという事態は何としても避ける必要があると思います。 そのために、太陽光発電、海洋温度差発電、海水力発電、風力発電といったものに、日本は国を挙げて予算をつぎ込んでその普及と整備に当たるべき。原油やウランといった消費し続ける燃料を必要としない自然エネルギーは、一時期の予算投入で済むわけで、長い目で見れば経済的なメリットにもなり得るはずです。 その先駆けを日本で成功させることができれば、地球環境に大きな貢献をすることにもなります。これをその好機としたい、そう思います。
52010	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年以前に原発ゼロを目指すべき。日本は地震国であり、今後も巨大地震、津波が発生する。東電福島原発事故での教訓を真摯に受け取れば、そのような国で原子力発電所を運用すべきではない。	エネルギー政策を大きく変更し、2030年と言わずそれ以前にも原発ゼロを目指すべきである。それだけが唯一、未来への責任を果たす施策である。 日本は地震国であり、今後も巨大地震、津波が発生することは歴史的な事実から見ても明らかである。従来、そのような視点に目をつぶり、自然災害からのリスクを低く見積もった上で、人間の知恵による対策により、原発は絶対的に安全であると訴えてきたが、それが嘘であることがわかったのが、今回の東電福島原発事故である。 また、オール電化住宅など、電力消費を拡大させる商品を積極的に推進させ、それらの電力を賄うために、CO2排出の環境的視点、電力供給コストの視点で、原子力の優位性を強調し、原発設置を進める政策を実施してきたが、支離滅裂としか思えない施策であり、ここにも大きな嘘がある。 環境的視点でいえば、今後何万年にもわたって管理が必要となる放射性廃棄物について、完全な処理策がないまま原子力政策を進めており、またそれらの処理にかかる費用を除いて、原子力のコストが他のエネルギーより安いと言ってきたことなど、従来の原子力政策を維持するために、国民を騙してきた国の責任は重大である。 原発ゼロ時の日本産業の空洞化を懸念する声があるが、原子力に頼らないエネルギー技術を確立し、日本がそれを実行出来ることを世界に示すことができれば、逆に日本の産業は世界中で発展することができる。 隣国の中国で多数の原発が設置され、もし福島同様の事故が起きた場合、放射能汚染で日本に人が住めなくなることも容易に想像できる。 今日本がなすべきことは、東電福島原発事故の教訓を真摯に受け止め、世界に先駆けて「原発ゼロ」のエネルギー技術を確立し、それを世界中に展開していくことである。それだけが、『子孫につけを残さない』ために、現在生きている我々が、未来の人々に対して責任を持ってできる施策である。
52011	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力の怖さを知る日本は、世界に率先して原発0を進めていかなくてはならないのでは。	温室効果ガスだけに目を向けた今までの政策は、地球全体のことを考え全世界で動めてきたことだということはわかります。しかしその危険性については、どこかで事故なんて起こるはずがないと自分達に言い気かせながら、真実に目を背けながら原発を推し進めてきたのではないでしょうか。その危険性が1%でもあるのならば事故の怖さを知る日本が、世界に率先して原発0を実践していかなくてはならないのではないでしょうか。日本の周りには資源がたくさんあると聞きます。それが自然に空気中に放出されることの方が電力発電の際のCo2放出よりはるかに多いと聞きました。だから、世界は日本を非資源国とはみていないと、日本国民がそのように自国内で情報操作され、原発を使わなくてはやっていけないと思わされているのだと。国民は真実を告げられ、何故資金負担が必要なのかという説明を求めています。だれしも、自分が損をするのならばお金を負担した<無いと考えるものです。しかし、その負担が本当に必要で一部の人だけにメリットがいくこともなく、皆平等に良い結果をもたらすのならば必ず協力するものです。私達一般庶民には心がありますから。
52012	個人	その他	40代	女性	原発0シナリオを切望します。2030年を待たずに今すぐ原発ゼロを決断し、なるべく早く全原発を廃炉にすべきと考えます。それが地球上に暮らす者として未来のために果たすべき、当然の責任です。	原発0シナリオを切望します。2030年まであと18年も原発を稼動させるのではなく、今すぐ原発ゼロを決断するべきと考えます。 【理由】 原発はいったん事故を起こせば地球規模で環境に対して甚大な汚染と人類を含む生態系への悪影響を及ぼします。事故を起こさなくても、原発運転に伴い放出される温排水の地球環境へ影響も指摘されており、また廃棄物処理に関して完全な技術は確立されておらず、100万年残るといわれる使用済み核燃料の処理は未来への重大かつ深刻な「つけ」として存在しています。言い換えれば、原発を存続させることは人類の未来を滅ぼしかねない恐ろしい脅威でしかありません。 既に福島第一の事故による放射能汚染は世界中に広まりつつあり、私たちが生きている間はおろか、何代も先までその収束をみることはないでしょう。また日本は地震大国であり、複数の老朽化した原発がろくに地盤の調査もされないまま活断層の周辺に建てられている恐れがあり、今後も福島第一同様に地球規模の汚染を招く重大事故が起こる可能性は誰にも否定できません。現在地球上に暮らす者として、未来の地球の環境を守ることは当然の責務であり、福島第一の事故から始まった取り返しのつかない放射能汚染・環境破壊を一刻も早く食い止め、今後再発させないためにも、わが国は全原発の即時廃炉・ゼロ実現を目指すべきです。 この夏の電力需給の現状から、現在の日本の社会活動・経済活動を原発の電力に依存することなく進めていくことは十分可能なことが証明されています。少なくとも、今すぐ原発廃止を決断したとしても、社会活動・経済活動が極端に制限されることはないでしょう。逆に省エネ技術の開発や再生可能エネルギーの開発への投資により経済が活性化することは欧州の例をみてもはっきりしています。 今すぐ原発ゼロを決断し、化石エネルギーを最大限再生可能エネルギーに転換していくことが、現在を生きる「地球人」としての当然選択するべきエネルギー政策だと考えます。
52013	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ　がいいです。	できれば「即時」原発廃炉がいいです。 たくさんの核廃棄物をこれまでの分もこれからも、どうしていくのか。 未来に、未来の子供達にゴミばかりをのこしていいのか。 事故や災害で放射能汚染があると、いくら安全を徹底したとしても、人間の力ではどうにもならないこともあるのは、今回の福島の件で私たちはよくまなんだはずです。 これからは、風力や太陽熱、地熱など、自然エネルギーを利用した発電所を作っていくべきです。日本の科学技術なら、それが出来ると思います。日本の発電会社やそれをとりまく利害関係が、自然エネルギー発電の発展を妨げているのではないでしょうか？日本では成功が見込めないため、自然エネルギー発電の技術を、海外へ輸出してうまくいってる例もあると聞きます。 日本の電力産業のありかたをかえれば、もっと安全で、持続可能な発電の仕方を国民が共有することは可能だと思います。例えば、電力会社を住んでいる地域で勝手に決められるのではなく、たくさんの会社が電力産業に参加できるようにして、国民ひとりひとり（一軒一軒）が自分はどの電力を使った会社を使いたいか選べるようにすればいいと思います。やげて原子力を使った発電会社を選ぶ人はいなくなるかもしれません。それほど、今の国民は原子力を望んではいないと思います。 子供の頃から、世界で唯一日本だけが原爆の被害にあった国だということや、非核3原則「持たない、作らない、持ち込ませない」を学校で習ったのに、堂々と原子力発電所を建てている日本の姿にとても違和感を感じていました。発電所と核兵器は違うものですが、それでも、「はだしのゲン」を見て育っていれば、何か危険なことが起こったときに、核を利用したものの被害がどれだけ深刻なものか、ということは子供でも分かります。 どうか、戦争や、罪のない人が被害を被るようなことがない世界を作るため、その第一歩として原発ゼロを実施して欲しいと思います。
52014	個人	その他	30代	男性	原発再稼働反対。 市民、自治体、政府、企業、経済界、すべての国民が団結して原発ゼロを目標に進んで行くべき。	絶対に事故は起きないという建前をよそに現実として原発事故が起きてしまったこと、日本の大地が地震の多い時期になっていること、使用済み核燃料の処理問題が解決されていないこと(とくに技術的に核のゴミが出てしまうことが問題)、原子力発電に関わる利権問題が伏魔殿的なこと、東京電力の対応は考えられない程お粗末であり著しく信頼性に欠けること、多くの国民は完全に政府・東電など所謂"原子力村"に対して不満そして憤怒の感情をもっていること。これらすべてを総合して考えてみて、現段階では再稼働するには困難だと考えます。 はじめは経済的には打撃はあるでしょうが、日本が率先して自然エネルギーでの発電や原発無しでのライフスタイルの提案・実践などを推進し、核分裂による原子力発電無しの、あたらしい世界の創造に邁進すべきです。
52015	個人	会社員・公務員	30代	女性	『原発ゼロシナリオ』で、即時0パーセントを希望します。	自然エネルギーに転換していっている国に続きたい。 この大惨事をきっかけにしたい。 山遊びをためらうようになったり 趣味で作ってるじじばばの野菜を食えなくなったり 庭の立派な柿の木もゆすらうめの実も食べるのをためらいました 事故当時は マスクしたり 外出の度に衣服や髪をきにして 深く呼吸をするのもこわかった 知識もなかったので テレビの前で 恐怖で身体がぐがぐふるえました 0パーセントを希望しなければ増設の可能性もあるようで それは避けたいので0パーセントを希望します もちろん再稼動も反対です 電力がたりなくなるなら 原発を再稼動する以外の方法で対策を
52016	個人	その他	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
52017	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%シナリオの採用を支持します。	1．廃棄物処理方法の確立の見込みが立っていないこと。2.日本が地震活動期に入っていると思われる中で、福島のような事故を再度起こすことは亡国を意味する。日本存続のための絶対条件であると考える。

52018	個人	自営業	50代	女性	基本「ゼロシナリオ」を支持いたします。 原発はたとえ1台だけしか持っていなくてもその維持・安全確保に莫大な費用・人材・時間が要求されます。 私達はもっと未来あるエネルギーにそれらを投資したい。	原発を手放さずたとえ数台でも持ち続けるということは、これからも私たちはその安全対策、研究開発に時間・人材・資金を投資し続けないといけないということです。台数を減らしたから力の入れ具合を減らしていいというほど手なづけやすいものではありません。 特に安全対策と、廃棄物の処理方法という部分には力を注がなければなりません。 しかし、原発が誕生してから半世紀ぐらい経っていますが、いまだに確実な廃棄物の処理方法は定まっていません。人間の命よりはるかに長く存在するものを誰が責任持って処理できるでしょうか？ 安全対策に関してもどのくらいの災害を想定すればいいのか、テロにはどう対処すればいいのか、一体誰がその上限を決められるでしょうか？事故が起こったら誰も責任が取れないほどの状況になることは昨年の事故でわかったはずです。 どちらも真剣な取り組みが必要であるにもかかわらず、原発に未来を望めない今、良い人材が集まるでしょうか？大金を投資することを国民が望むでしょうか？ さらに今回のように事故を起こした会社が情報を出し惜しみするような非協力的な体制では今後の安全対策の進展にも期待ができません。 限りのある私達の時間・人材・資金を新エネルギーと原発とに分散するより、覚悟を決め未来ある安全な新エネルギーに投資すべきです。 しっかりと取り組めば、日本は新エネルギー、クリーンさ(原発のない)、賢いエネルギー消費、で世界をリードできるはずです。 原発がなければ日本の産業が終わるとか言う方もいらっしゃいますが、むしろ原発で事故が起これば輸出・輸入、観光など全ての産業が消えてしまいます。そうなってからでは遅いです。 地震大国日本は事故の確率が他のどの国より高いことを忘れずに日本に合ったエネルギーを推進していきたい。
52019	個人	自営業	30代	男性	三案？	原発全機即座に廃炉，もんじゅも廃炉． それ以外あり得ない． この後に及んでは原発自体がナンセンス． あまりにも当前の事なのでこれ以上理由を説明する必要はない． (ぐだぐだ説明してやらないと解らないって，役人は幼稚園児以下かよ)
52020	個人	会社員・公務員	30代	男性	安い電力の安定供給が必要と思います	日本の輸出産業のコスト競争力の向上、海外から日本への海外直接投資の増進のため、また現状の化石燃料による発電では燃料費の輸入による貿易赤字が継続するため、安い電力の安定供給が必要と思います。 原子力発電は事故処理や廃炉の費用を考慮すると、今より高い費用になると思います。そういった費用を含めた原発のコストと、他の再生可能エネルギーやガス火力発電とのコスト比較をした上で、最も安くて安定供給できるエネルギーの比率を増やすべきと思います。
52021	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ支持	100パーセントの安全と言う事が無い事を、東北大震災で証明されました。 エネルギー問題は確かに難しいと思いますが、究極の選択として、不自由さより安全なエネルギーを作れる未来に賭けたいと思います。国策として新しいエネルギー開発を行えば、日本人の情熱とテクノロジーで必ず克服できると信じていますので。
52022	個人	無職	70代	男性	全原発の廃炉に向けた作業を直ちに開始する。再生可能エネルギーへの転換を加速させる。当面ガスタービンを主体とする発電設備を増強する。発送電を分離する。	福島の事故は未だ完全には終息しておらず、事故の原因も明らかになっていない。また、福島の多くの県民が帰ることができない状態で、原発を稼働させる事は言語道断である。更に地震国の日本では今後同様の事故が起こりうるので、原発の稼働はあきらめなければならない。より根源的には、使用済み核燃料の処分問題に全く見通しが立たない(永遠に不可能です)状態で原発を稼働させる事は後世の世代に莫大な負債を強いるもので絶対に許されることではない。財政赤字の比ではない。財政赤字を次世代への付けまわしだとすれば、核廃棄物は、今後数百数万世代への付け回わしである。許されることではない。 再生可能エネ追う教師ネルギーへの転換の方針を明確化し、それへの投資を促すことが必要だ。そこに政治のイニシァチブが期待される。発送電の分離を行い、昨年成立した固定価格買い取り制度の運用を促進する。さらに消費地に隣接した小規模発電設備を増強しエネルギー効率を高める(廃熱を最小限に)。 再生可能エネルギーへの転換はすぐには需要を満たすレベルには期待できないので、当面はガスタービンによる発電設備を増強し既存の火力発電を有効に使う。その場合現在輸入している高価な天然ガスをより安価なものに代替させる努力が必要だ。10分の1程度の費用にできるはずだ。 原発の廃炉に向けた技術開発は今後100年単位のビジネスになるはずだ。わが国はこのビジネスの先頭を走るべきだ。
52023	個人	その他	50代	女性	全ての原子力発電所即刻廃炉を求めます。	福島の原発事故はいまだ収束もしておりません。 このような事故は、いくら安全を目標に操業したところで、 地震やテロなどにより起こり得るものですし、事実、 福島ではそうだったわけです。 いまから廃炉を即時進めても数十年かかります。 その間にも、事故は起きる可能性があります。 その間にも、作業員のかたは被曝労働をするのです。 その間にも、使用済み燃料はどんどんたまります。 なぜ後回しにできるでしょう？ 電気は足りています。 これから日本の人口は減っていきます。 原子力発電所は必要ありません。 即時全て廃炉を求めます。
52024	個人	家事専業	60代	女性	脱原発、原発依存0パーセントを早急に実現できるよう最大限の努力を	人々の命を生活を脅かす原発に依存すべきでない。
52025	個人	家事専業	30代	女性	原発をなくし、地球温暖化対策もいれた第4のエネルギー政策を指示します。	私は原発はなくすべきだと考えています。 私たちの世代だけのことではなく、次の世代その次の世代と未来に生きる人々のことまで考えれば、原発をなくし自然エネルギーの使用や開発に力を注ぐべきだと思います。 地球に人類が少しでも長く快適にすごせるように考える必要があると思います。地球の今の環境や資源は無限ではないからです。 小さい子供を持って、子供や孫が幸せに暮らせる環境を作ってあげたいと強く思うようになりました。 そのためには、私たちが我慢しなければいけないことがあれば、やるべきだし我慢できると思います。 ですので、3つのエネルギー政策からではなく、地球温暖化対策として、石炭火力発電の減少と省エネ率をあげた第4のエネルギー政策を指示します。
52026	個人	自営業	30代	男性	原発の稼働をゼロにすることを求めます。 理由は、福島の事故後の後始末がチェルノブイリで現在も最終処理出来ないように、100年以上の孫の代まで命を傷つけるからです。	3つの選択肢の中では、2030年までに原発ゼロを選びますが、2030年では遅く、稼働している原発の核燃料が燃え尽きた順次、運転停止を求めます。 省エネに関して 政策の試算は低すぎます。暮らし方を見直し、特に電力を熱エネルギーに変換する低効率なものを、木質バイオマスにすることを求めます。 火力発電について 原発停止の不足分の電力調整を、容易に火力発電で調整せず、地熱発電や小水力発電、新しい再生可能エネルギーの開発と設備投資に、国を挙げて予算を重点的に使うことを求めます。
52027	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。	私は原発はなくしていくべきだと思います。原発は確かに資源が少ない日本では役に立つ施設でした。しかしあのような事故があり、今後も確実に安全だとは言えないと思います。今後日本は経済より全ての人の幸福を目指すべきです。そのためには経済だけでなく、安全や安心といったものも必要なことだと思い、原発には反対します。
52028	個人	パート・アルバイト	60代	女性	選択肢の中では、2030年「原発ゼロシナリオ」を選択します。 ただし、2030年まで待たずに、即時、全原発の廃炉を望みます。	原子力発電は、即時、廃止されるべきです。 子孫に多大な負担を押しつけるという倫理的な問題であって、経済的な損得の問題ではありませんが、事故が起こった時の致命的な被害だけでなく、最終的な廃炉処理や使用済み核燃料の処理の費用をきちんと計算すれば、経済的にもまったくひきあわない発電方法です。 核燃料リサイクルは諦めるべきです。今の技術では実用化の見込みはありませんし、なにより、使用済み核燃料の問題を先送りしようと危険な核燃料リサイクルにの研究開発に執着することが甚大な事故の原因になりかねません。「もんじゅ」は、ただちに廃炉にするべきです。 とりあえずは、火力発電、いずれは再生可能エネルギーと節電技術や送電技術の改良によって、原発を利用せずに得られるエネルギーでまかなえる社会を構築するべきです。 原発事故のリスクが高い地震国である日本が、まず原発を廃止して、原発を必要としない社会モデルを世界に提示することで、次世代の世界のリーダーとなることを期待します。
52029	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は0パーセントで！	東日本大震災から1年5か月すぎました。 しかし、福島第一原発はまだ収束しません。 福一から生活が一変しました。 放射能のことを考えない日はありません。 未来の子ども達に負の遺産はいりません。
52030	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼動に反対します。	福島の事故も収束していないし、具体的な安全対策が確立されていない。
52031	法人・団体等	法人等	20代	男性	原発は必要ありません。福島のような事故を2度と起こさないためにも。直ちにすべてを廃炉にすべきです。	政府や電力会社は電気が足りないと大飯原発を再稼動させましたが、どうでしょうか？結果的にこの夏は電力は足りています。私たち保育園でも節集会を何度も開きました。経済的とか、労働がとか、二酸化炭素などをふくめて、原発が必要と訴えていますがが、どうでしょうか？東海村の村上村長は廃炉をただちに行えば、廃炉ビジネスがあるとおっしゃっております。そのため労働者が路頭に迷うこともありません。次に、次世代のエネルギーというものは自然エネルギー・バイオマス発電などさまざま、実はこれら、すぐにでもはじめられるものです。それを福島の事故から1年、電力会社は何も新しいことをはじめようとはせずに、足りない・足りないばかり。この新しいエネルギーをただちに活用すれば、経済的にも有効的だと思います。よって原発をただちにゼロにしても問題はなく、2度と事故を起こさないためにも原発をただちに止めてもらいたいです。すでにでてしまっている核のゴミ問題も含めて遠いとおい未来のためにもやめるべきです。
52032	個人	パート・アルバイト	30代	男性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです。	福島第一原発事故の原因解明や事故の処理、今後な安全対策も 全くできていない現在、他の原発の稼働?存続を認めるわけにはいきません。 特に4号機に関しては現在も大変危険な状況にあり、 解決のめども立っていません。 このような状況で何も改善されないまま、これまでと同じような 原発政策を続ければ、再びコントロール不可能な大事故が起こる 可能性が高いのではないでしょうか。 まずは正確な情報を公開した上で、国民投票なども行い、 今後のエネルギー政策をじっくり議論する必要があります。 経済優先に偏って原発を存続させるのではなく、 何が本当に大切か、国民できちんと議論したうえで、 原発をなくしていければと考えています。 福島やチェルノブイリなど、過去の事故から学び、 原発のようにリスクの大きい発電方法を止め、 今後は自然エネルギー、スマートグリッドなどを 進めていくべきです。 電気のために命をかけるのは馬鹿げています。 原発の即時ゼロシナリオを強く希望します。
52033	個人	無職	60代	女性	即刻原発ゼロを主張します。	5月5日から約2カ月間日本は原発ゼロでも生活できることを体験しました。 わざわざ危険な原発を再稼働させる必要はありません。 すべての原発を速やかに廃炉にし、六ヶ所再処理工場もんじゅの中止をもとめます。
52034	個人	家事専業	40代	女性	今後、再生可能エネルギーなどの技術開発をし、原子力発電に頼ることのない エネルギー政策を推し進めるべきである。	電力会社、政治家のために日本という国家があるのではない。 福島の事故でどれだけの子どもの笑顔が奪われたか。 政治家は自分の子ども、孫におきかえて考えるべきだ。 愛する者たちの今を未来を笑顔を奪う可能性のある 政策を推し進める自分らを恥じ、今からでも 安全なエネルギー政策へと転換すべきだ。 そしてもう一つ、子どもたちをなめていけない。 すでにもう中学生ともなれば、日本のエネルギーをとりまく 状況の何が真実で何が真実じゃないかなど もうわかっている。子どもに正面に向き合えない政治などあってはならない。

52035	個人	会社員・公務員	50代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」に向けた計画を策定するべきである。 《ドイツにできて我が国にできないはずはない。政府にやる気がないだけである。》	政府はこの夏の電力不足を理由に大飯位原発の再稼働を 決定したが、今のところ、原発なしでも節電でしのげた だろうと思える。 この例を始め、原発に関する将来への見通しは、原発が どうしても必要になる方向に偏りすぎている。 まず、「原発ありき」の考え方を改めるべきである。 概要で述べたとおり、ドイツはすでに脱原発を決定し、 行動を始めている。 ドイツにできて我が国にできないはずはない。 政府にやる気がないだけである。 再稼働を決定する際、ご自分が責任を取るとおっしゃって いるが、どういうふうに責任を取るのか？ 具体的に示してほしい。 不可能なことは自明である。 また、廃棄物の処理にしても、10万年先の子孫まで 負の遺産を残すことがどうして許されるのか？ この観点からしても、即刻廃止するべきである。 さらに、再処理はどの国も手を引いたが、我が国は 未だ挑戦を続ける姿勢であり、これを他のエネルギー 開発にむければ可能性は格段に上がるはずである。 以上、原発は即刻廃止のシナリオを描くべきである。
52036	個人	パート・アルバイト	30代	女性	即原発ゼロ希望。	世界の核廃絶を強く希望しています。 人の犠牲の上にしか成り立たない原発も地球上に不要です。 広島、長崎、福島を経験した日本が先頭に立って 世界の核廃絶を唱えていくべき時が来ているのでは。 それを国民皆多くが、また世界中の人々も熱望している事と思います。 いいかげん、日本は立ち上がるべきです。 このままでは日本は潰れてしまうでしょう。 先ずは全原発廃炉しかないと思います。
52037	個人	その他	40代	女性	再稼働反対です。今からでも0%を目指すべきです。	この地震国で原発は無理だと感じました。この事故で多くの犠牲を払いました。沢山の人が故郷を追われました。何故他のもので代用できる発電を未だに危ない原発で賄うか不思議でなりません。 また原発の中にはベントや免震重要棟のないもの、断層の上にあるものという危険なものもあります。それを安全だという根拠も説明せずに再稼働しようとする国も無責任です。 その国に原発を任せることはできません。
52038	個人	自営業	40代	男性	ぜんぶ原発すぐやめろ！	アホ！！！！コンニャロ！！
52039	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロとする、「ゼロシナリオ」を支持します。	地震大国のニッポンが、現状ほど多くの原発をつくってしまったことは、過ちだと思います。福島原発事故で原発は安全だというのが神話であったと分かったため、今後のエネルギーの選択肢は「原発ゼロシナリオ」以外ありえません。福島第一原発の収束がされず、安全性も確認されていないまま原発をこれからも再稼動しつづけて、国際社会からも日本は奇妙だと思われているようで恥ずかしいです。
52040	個人	自営業	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させるより踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求める。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
52041	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを指示します。	全原発の再稼働中止 更なる省エネへの取り組み 自然エネルギーの開発 を望みます。 原子力発電はひとたび事故が起きれば人間の手に負える物ではありません。 また原子力がクリーンなエネルギーでない事は、今回の福島原発事故で明らかです。 今、目先の産業の維持発展にばかり注目し、人間の健康への影響に目をつぶったら、未来でそれを荷う世代である今の子ども達はどうなるでしょうか。 私達の世代の選択が、未来の日本、世界に誇れる物でありますように。
52042	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ即時！！！！	被災地の人の立場になれば誰にでもわかるよね？ 原発はいらないって。 それでも必要だって言う人間は今すぐ福島の原発の隣に移住しろよ。 要らないんだよ、原発は。
52043	個人	その他	20代	女性	全ての動力からエネルギーを作れたら ダム 風力 太陽 発電の施設を増やし100%自然エネルギーの世界に！	人間が動いているジムなどで、そのエネルギーを使って電気を作れないだろうか？ 運動もできて電気も作れるジムなら運動するのも楽しそう！ 国民も健康になって良いことばかり！
52044	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」	福島原発の事故もまだ収束していない中、大飯原発をほとんど安全対策を実行せずに再稼働しているのは国民を欺き続けているのと同じです。子供たちの世代のためにも原発依存から脱却すべきです。
52045	個人	会社員・公務員	30代	女性	「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉にすべきだと思います。 たかが、電気を作るために、いのちがけはもう嫌です。	「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉にすべきだと思います。 まだまだ放射能は出続けており、作業員の方も被曝をしながら作業されています。 もう、この日本では地震、津波は想定外ではありません。 これだけの地震国に、原発は無理だと世界中が気付きました。 今回の事故は、日本の大地、世界中の大気、世界にひとつの海を放射能で汚しました。 たかだか、一国の一民間企業が、です。 次に、また原発事故がおこると、日本は壊滅的な被害にあいます。 たかが、電気を作るために、いのちがけはもう嫌です。 たとえ、コストがかかろうと(そんなにかからないと思いますが) たとえ、経済的負担が大きくなろうと(一時だけの負担だと思いますが) 原子力以外の、省エネや、自然エネルギーへの代替を強く希望します。 少なくとも、いのち、健康被害のリスクはありません。
52046	個人	パート・アルバイト	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	先の震災によって事故が起きた福島第一原子力発電所を見ても、原子力発電を安全に管理し続けることはできないと思います。一度事故が起きれば放射性物質によって生活が脅かされ安心して暮らすこともできません。 以上の理由から、私は「原発ゼロシナリオ」を望みます。
52047	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0シナリオ、2030年までではなく、即刻廃炉方針で今後のエネルギー政策の検討を進めること。国民投票の実施。	1．廃棄物処理方法が決まっていない。 2．福島事故原因の調査発表が行われていない。 3．地震の活動期に入り活断層がいたるところにある状況で原発立地は不可能。 4．これまでの原発推進政策の問題点を明確に公表すべき。
52048	個人	自営業	50代	男性	原発比率0%を即時求めます。	地球規模で巨大地震が頻発する地震活動期に入ったと専門家も指摘します。この地震を誘発する活断層、プレート、そして火山が集中する日本列島に原発の林立する状況は福島の事故が証明するようにあまりにも危険です。またそのことを正当化する、いままでの原発安全神話と事故が起きても事実を隠蔽、矮小化する電力会社、官僚、政治家の言動、行動を見るにつけ、もはや原発のような一度深刻な事故を起こすと取り返しのつかない事態を引き起こすものを、一部の利益のみを甘受する上記の者たちに任せておけないことも、この一連の事態が証明しています。また2030年まで、たとえいくらかの原発を動かし続ければ、事故のリスクは言うまでもなく、生み出される核廃棄物の量とそれを処理する方策もないまま、またもや巨大な金額が将来にわたり浪費される。経済も生活も健全な自然環境があった上でのことは自明です。この暑い関西の夏ですら原発を再稼働させずとも電気は足りていることを証明しつづけている。即刻全原発を廃炉にし、その廃炉を新たなビジネスとして原発立地地域に雇用や経済効果を担保にし、すみやかに新しい持続可能で"健全"なエネルギー政策を確立することを強く強く望みます。
52049	個人	会社員・公務員	60代	女性	今すぐに全ての原発を止めるべきです。	チェルノブイリ事故からずっと日本の原発の状況を見てきましたが、たくさんの大きな事故が起こりながら可動を止めることはありませんでした。早く止めなければ大変な事になると思っていましたが、残念ながら事故は起こってしまいました。放射能と言う長い期間生物の身体に悪い影響を与え続ける物質が撒き散らかされてしまいました。これ以上の被害はもうごめんです。日本は地震の国です。 断層も無数に走っています。いつまた次の事故が起こるか時間の問題ではないでしょうか。今すぐ、原子力政策を変換し、原子力に依存しないエネルギー政策に転換すべきです。
52050	個人	家事専業	60代	女性	(1)ゼロシナリオ	地球とその中で生きる生命体のために(1)ゼロシナリオを 支持します。
52051	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオ	原発は必要ありません。
52052	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発関係者のみなさん冷静に考えてください。冷静に冷静に。	この先、自然災害であれヒューマンエラーであれ絶対に事故が発生しないと言い切れませんね。隣国に定期的にミサイルの発射実験をする国がありましたね。ミサイルを原子力発電所に打ち込むことはわりと簡単ですね。大量の放射線は人体に害がありますよね。使用済み核燃料の処理方法は現在のものが完璧なんですかね。私達が死んだあと核のゴミは子孫に丸投げですよね。冷静に考えていかがですか。 提案でこれから先、原子力発電を続けるのであれば、たとえば、保険発祥の国イギリスの老舗の保険会社に、日本にある原子力発電所すべてに、損害賠償保険を掛けた場合の掛け金の見積もりをしてもらったらいかかがですか？どんな答えがあるでしょうか。 原発推進派の方々に聞きたいことがひとつあります。原子力発電が必要なのは、原子力発電がないと電力不足になってしまうからなのですか？もしそうだとすると、原子力発電以外で電力が足りた場合は原発推進派の方々も原子力発電は必要ないとなるのですか……？だとすると原子力発電は必要ありませんということですね。
52053	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は、ゼロにすべきです。2030年まで継続すべきでもないです。	なぜなら、原発と人類は共存できないことが、 今回の福島事故でわかったからです。
52054	個人	自営業	50代	男性	全原発即時停止。廃炉へ向けた準備を始める。もんじゅ計画も中止。再処理計画も中止。	日本という国はもう少しまともな国だと思っていました。しかし福島原発事故の後、それがはかない幻想だったことを思い知らされました。 福島第一原発事故で明らかになったことは原発を推進してきた日本の原子力科学者たちが二流、三流以下だったこと。さらには原発推進の電力会社、地元自治体、官庁の役人、議員、財界人、マスコミ関係者、学者、評論家たちの中で誰一人責任をとる者がいないということ。この人たちには危険な原発を扱う能力も資格もないことは明らかだ。

52055	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電はいらない。 健康第一。	原子力発電所は本当に必要でしょうか？ 必要だとするならば、それはなぜですか？ わかるように説明してください。 放射能が人体だけでなく土や水、様々なものに影響を及ぼす、 しかもとてつもない時間にわたって及ぼし続ける事をふまえてもなお、 原発が必要な理由とはなんなのでしょう？ 日本は国土が狭く、地震多発地域にあります。 かんぜんなる安全なんて、あるのでしょうか？ 東電福島の事故を見る限り、どんなに国が「安全」といっても安全な事なんてこの世に存在しないように思います。如何でしょう？ 自然エネルギー利用をもっと真剣に、もっと力を入れて考えるべきだと思います。 それから、東京電力が所有する原発で事故が起きた、原発は国策の一環としてつくられ運営されてきた、、、 その電力の恩恵を受けていたからといって、国民が電気料金値上げや消費税増税を強いられるのはおかしいようにも思います。 原発で作業に当たらない東電社員の方より収入が低い私が、なぜその肩代わりをしないといけないのか。 最後に。 どうでもいいことですが、首相官邸の窓が開いているのを見た事がありません。 あれだけの広さ、エアコンをつけていればさぞかし大きな出費になりますね。 あれだけ広い部屋が永田町には沢山あるのに、福島の人達が狭い仮設住宅に住まざるを得ないのは、なぜでしょう。 いろんな事を含め、ものすごく不公平きわまりないと思います。 国はきちんと納得のゆく説明をする義務がある。 国民に選ばれた首相云々といいますが、私は選んでなんかいません。 多くの人が同じ事を思っています。 これまで「どうせいっても無駄だから」とあきらめてきました。 でも、私を含めおおくの同世代の人達は、もうあきらめません。 原発はやめるのです。 安心して暮らしていける様、道を探すタームに入ったのです。
52056	個人	学生	20代	男性	原発ゼロの推進。	私はどうして原子力発電所という非常に危険な物が日本に無数に存在しているのかが理解できません。 100%安全と唱い私達国民に理解を求めていた数年前。3月11日の東日本大震災の福島第一原発事故により今では原子力発電所が100%安全と言える日本人はまず居ないでしょう。 確かに私達は原子力発電所の恩恵を受けて今、この様にパソコンを使いインターネットを利用出来ています。しかし、電気料金を値上げされようが原子力発電所は要りません。あってはいけません。 風力, 地熱, 水力, 火力等現在の自然エネルギー開発は凄まじい物で原子力発電所に多大な投資をするならば他の安全な自然エネルギーの利用と更なる開発を提案致します。
52057	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	原発以外の発電にもそれぞれ、様々な問題や課題があるのは理解しています。しかし、それでもなお、原子力による発電に反対します。人間の手におえるものではない物質であることは、今回の福島の事故をみても明らかです。絶対の安全などというものは、ありません。 原発ゴミの破棄方法、廃棄場所も決まらぬまま原発を稼働させていることも問題です。311以前より、「地中深くに埋めるから安全」というCMに疑問を抱いていました。地震大国の日本で、果たして安全な地中などあるのでしょうか？　国土の狭い日本でどこに廃棄するのでしょうか？ 原爆とは異なりますが、原爆を投下された唯一の被爆国として、日本が核を持たず、核廃絶を世界に訴えているように、今回の福島の原発事故を起こした国として、脱原発を進め、脱原発を世界に訴えていく国になるべきではないでしょうか。
52058	個人	自営業	50代	女性	2030 年までの「できるだけ早期に」原発を 0%にする選択肢を支持。 同時に熱利用を拡大させると共に、化石燃料の輸入を減らす。再生可能エネルギーを拡大させ 廃炉ビジネスで雇用と経済性を得る。	日本全体のエネルギー消費量の内訳を見ると 4 割は発電用途、6割は発電以外です。 スウェーデンやドイツといった環境先進国では、発電以外の熱需要についても バイオマスや、ゴミから作り出すバイオガス、発電時の排熱、工場排熱などさまざまな 熱をうまくとらえて活用しています。 こういった複合的なエネルギーへの取組が日本は足りていません。 火力発電所の排熱を地域暖房へ、ゴミやバイオマスからの熱回収、地中熱の利用、 工場や下水道の排熱利用などできることはたくさんあります。 今はすべて電気だけで考えていることがから、無理があるシナリオになりますが、 電気の部分も節電し、熱利用も総合的に行えば、原発を動かす必要性は全くありません。 また、日本の経済が低迷する中で、国民負担も増えるばかりです。 その中で、年間23兆円のエネルギー輸入費は莫大です。今後石油石炭など化石燃料の価格が 上がればそれだけ負担が増えます。 それを、国産の再生可能エネルギーに転換していけば、国内の雇用の創出、国内産業が 経済的メリットを得られるだけでなく、23兆円の負担が減ります。 いままで原発にたよってきた企業やエリアも「廃炉」に関するビジネスを手掛ければ それほどのマイナスにはなりません。廃炉ビジネスは老朽化した原発が増える中で 世界での需要も高まるはずです。 このような理由で、再生可能エネルギーの拡大と廃炉を雇用と経済の視点からとらえ直し、 国として積極的に取り組むことが重要だと思われます。
52059	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発に反対です！	下記の理由において： ・最終処分処理が出来ない、決まっていないのに稼働させるのは反?対。 ・唯一の被爆国である。 ・活断層の上に立っている。 ・子どもたちに負の遺産を残してはいけない。 ・一度汚染された空気や水や土は、人間の力では元に戻せない。
52060	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ	現在、原発が2基しか動いていないにもかかわらず、電気は不足しておりません。 原発なしでも日本は十分機能します。 また、原発爆発によって、人々の健康被害が広がっています。 将来的に原発に頼る理由は、ひとつもありません！ 原発以外のエネルギー政策に国家をあげて全力で取り組んで頂きたい。
52061	個人	自営業	70代	男性	ごくあたりまえに、原発ゼロシナリオです。国は政策として原発以外の発電システムの推進を積極的に行うべきと、希望します。	原発はけっしてクリーンエネルギーでなかったことがわかりました。 いったん暴発すれば手の付けられない未完成な原子力発電が狭い地震国に54基も存在する。次に万が一があれば国自体が危ぶまれる、そんな状況で原子力発電を稼働さすのは愚だと思う。 まともに稼働していても核廃棄物や汚染物質の貯蔵や管理、それらにかかる莫大なコストと危険を先ざきの世代に送る事になる。他の発電に比べあまりにもリスクが大きすぎる思う。 現在も進行中の東電福島原発の事故が人類や世界の環境に何をもたらすか調査と確認をし、原因と責任の所在をあきらかにすること。何の落ち度もない原発事故被災者の救済と補償を強く望みます。
52062	個人	自営業	40代	男性	放射性廃棄物の最終処理方法が決まらない以上、このまま後世にゴミを押し付けることはできない。	放射性廃棄物の最終処理方法が決まらない以上、このまま後世にゴミを押し付けることはできない。今かかるコストが安いからと言って将来かかるはずのコストを見ないようにしているだけなのは無責任なことで絶対にやめるべきだ。
52063	個人	無職	80代以上	男性	原発ゼロシナリオを支持します。再稼働反対、廃炉を希望します。	1．地震国日本では原発は危険すぎる。今回の大震災以来巨大地震の可能性が高まっているのでなおさら。 2．ゼロシナリオを決めないかぎり、政府・電力会社は福島事故を過小評価し、結果として福島県民とく|子供の被爆がすすむ。福島、北関東の汚染食品の流通による全国的な内部被ばくも進んでしまう。 3．原発の問題点は、地震、津波対策のほか、使用済み燃料の処理、廃炉の処分方法など、技術の根幹部分が未完成のまま、利用が拡大されてしまったことである。原発を継続することは、我々の世代では解決できない負の遺産ともいえる、益々増大する使用済み燃料や廃棄された原子炉などを子孫に残すことになりはしないかと懸念する。
52064	個人	会社員・公務員	40代	男性	現時点では、原子力は20～25%が妥当と考える。安全性は最優先されるものの、既存の大型電源の有効活用と地球温暖化防止対策としては有効な発電設備であると考える。	理由(1)短期間（数年程度）でベース電源となる比較的安価な原子力エネルギーの代替エネルギーの確保が困難。 理由(2)FIT制度による再エネの大量普及に伴う配電系統への影響（周波数・電圧の安定性）の不確定要素が大きい。 理由(3)電気料金の高騰を抑える効果あり。FITにより電気料金にサーチャージされると需要家が負担する電気料金が高くなりことから、既存の大型電源の運転は不可欠。 理由(4)経済面への影響。雇用問題と日本の技術力が海外へ流出することを防ぐためにも低廉で安定した供給ができる大型電源（原子力発電）は必要。 理由(5)地球温暖化防止策にはCO2ゼロの電源設備は不可欠。 理由(6)原子力を制御する技術力の維持向上は不可欠。日本周辺の国には原発が数多く院展しており、自国での技術力を継承するためにも原子力発電所は必要。 その他. FIT制度による今後の再エネ普及を考慮すると、需要家側での対策をとることで設置する家と設置しない家との公平性が保たれる。（需要家側での系統への保護対策をすることで、後から設置する需要家が費用負担することなく設置が可能となり公平性は保たれる）ただし、再エネの既設置設備との公平性は保たれないが・・・
52065	個人	その他	40代	男性	日本国にある原子力発電所の全ての原子炉の停止を求めます。部分的に温存して段階的に脱原発、ではなく、全ての原子炉の廃炉のみを目的とした停止です。また、休止中の原子炉の再稼働にも反対します。	福島第一原子力発電所事故後の東京電力、保安院、政府らの事故終息への対応を見れば、現在の日本国に原子力発電所を確実に安全に稼働させる能力が欠如していることは明らかです。 大飯原子力発電所を際稼働させるにあたっての安全基準も全く不十分かつ欺瞞的なものであり、これらの理由から日本国での原子力発電の即時廃止を求めます。廃炉に長い時間がかかることは承知です。長くかかる廃炉を即時、最短で行うことを要求します。
52066	個人	家事専業	40代	女性	2030年の原発比率について、ゼロを選択します。	原発をどうするか、というのはエネルギーの問題ではなく、命の問題になると思います。 ウランの採掘（イエローケーキ精製）から原発稼動、使用済み核燃料の処理にいたるまで、誰かが必ず被爆をしなければならない、そんな人を苦しめることによって発電するエネルギーを選択する余地は、人道的見地からしてもあり得ない事です。 今回のフクシマの事故でいったいどれぐらいの人が被曝したか、今後どのような健康被害がでてくるかわからない状況で、原発という選択肢をだしてくるのは、政府が国民の命よりも原発＝核による利権を重要視しているということがわかります。 原発に代わるエネルギーをどうするかは、今まで原発の開発・研究にかけていた金を再生可能エネルギー開発に回せば、出来ることでしょう。 日本人は技術力も高いし、アイデアもあるのですから。 それが出来ないというのは、今までの原発＝核研究を否定されて、それまでの 努力が無駄になると嘆く研究者か、いまだに核エネルギーを人間が制御できると驕っている輩か、豊富な核燃料（ウラン、プルトニウム）で核武装したい悪魔など一部の考えでしょう。 そして、自分の利権のためなら人はどうなってもいいと考える利己主義者たちに後押しされている原子力ムラの思惑があるのでしょう。 また、原発＝核は究極の環境破壊であることは、今まで数多くの原爆・水爆実験、広島・長崎への原爆投下、スリーマイル・チェルノブイリ等の原発事故で明らかです。 未来の世代に住みやすい環境を本気で残そうとするなら、その覚悟があるなら、早急に核技術は破棄すべきだと考えます。 以上が原発比率をゼロに選択することへの意見です。
52067	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原子力発電由来廃棄物の管理保管等、安全性が担保されていない為。
52068	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発はゼロに。もんじゅは廃炉。	経済的にふさわしくない原発はゼロに。同様にもんじゅは廃炉。唯一の被爆国という立場にありながら外交政策で原発をもつことに疑問を持ちたい。
52069	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の即時停止は必須です。	原子力発電という方法は、「放射能」という人類の手では処理・制御できないものを生み出します。どんなに安全策を講じても、この問題は解決されません。解決には、人体や環境に多大な影響を与える「放射能」を完全に除去する技術を手に入れる必要があります。現段階でその技術がない以上、どんな理由であれ原子力発電という選択肢は選べないと思います。そしてそれは、理由から考えて「段階的」ではなく「即時」でなければいけません。 　"電力はどうするんだ？"という質問には、今夏の電力需給の実態を見れば、供給量が需要量に対して切迫しているとはだれも考えないでしょう。もちろん、将来的な展望として、化石燃料の燃焼より自然エネルギーに依存度を高めていく努力は必要です。しかし、それに時間がかかるから当面は原発が必要だとは考えません。 　以上に述べたとおり、私は原子力発電所の即時停止を求めます。
52070	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原子力エネルギーは根本的に、まだ人間の技術を超えています。人間はウランを取り扱うべきではないと思います。未来につながる持続的エネルギーを支持していきたいです。子供達のためにも、どうぞよろしくお願いします。
52071	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の再稼働反対	これまでエネルギー政策について考えることはありませんでしたが、前年の震災を受け、やはりハイリスクハイリターンのものに対しては慎重であるべきと強く感じました。原発は、震災以外であっても事故になった場合は被害が大きいと聞きます。今後は水や風などの自然を利用して大きな電力を作れるような研究を進められる環境に助成金などを出していってほしいと思います。
52072	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロに。自然エネルギーへのシフトを望みます。	福島の事故がいまだ収束していない中、原子力のゴミが行き場がなく溜まっていくばかりということを今回の事故で知りました。　最後まで処理方法が決まっていないものを使い続けていくことへの心配、再度　大規模地震発生時の再事故の心配、　など　危惧する点はたくさんあり　なるべく早く原子力から自然エネルギーへの転換を望みます。一度事故が起きてしまったら処理まで何十年とかかり地元住民や動物、経済にも多大な影響を与えます。このようなリスクを背負ってまで使い続けるべきではないと思います。 今夏　猛暑の中　ほとんどの原子力が停止していても停電にはなっていないことを見ても　これ以上　再稼動もするべきではないと思います。 自然エネルギーへの転換は　原子力立地地域の経済やコストなど　問題は多々ありますが　一部の地域や人達にリスクを負わせることなく　国民全体で考え　負担しなくてはいけないと思います。

52073	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力 すべき》	意見及びその理由 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される 」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。 政府は自然エネルギー比率 を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
52074	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ。もんじゅは廃炉。	今、日本の原発は大飯原発を除く全ての原発が稼働していません。 それでも停電もせずに、電力は足りています。 もんじゅに至っては、電気を全く生み出していません。 それなのに膨大な維持費用がかかっている。 福島の事故があり、多くの人々は故郷を奪われました。 1度事故が起これば、取り返しがつきません。 放射能の影響で、将来こどもが生めるのかどうかわからない。 不安な日々を過ごしている女の子もいます。 犠牲になるのはこども達です。 こども達が健康で安全に暮らす為には、原発は必要ありません。
52075	個人	自営業	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私は原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私はあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私が誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
52076	個人	無職	70代	男性	2030年までに原子力発電をゼロにするゼロシナリオを選択します。	2030年までに原発をゼロにするゼロシナリオを選択しますが、強く原子力発電の即時停止を主張します。 ［理由］ １、2011年3月11日の大地震で証明されたとおり、同様な規模の地震が 原発立地の直下及び近傍で発生することが予測され、老朽化した原発本体に 地震による大きな損傷の発生が予想される。 ２、福島原電の大事故が、地震に伴う津波によって電源喪失が原因であると説　明されているが、地震の揺れによる配管類の損傷が存在したのではないかと 思料する。長時間運転された老朽化した原発本体をはじめ、あらゆる部位の　脆性破壊の発生が予想される。 ３、放射能汚染物や使用済み核燃料の処理方法及び処分場が確立していない現　状をを認識し、核燃料リサイクルに投資するのではなく、今後の原発解体や 福島の放射能除染及び放射能汚染物・使用済み核燃料の処理技術の確立に全　力で取り組むべきである。 ４、原発を運転しないと電力不足になるというロジックは、原発の継続運転を　するための弥縫策である。代替エネルギーを持たずに原発廃止を主張するの　はけしからんとの風潮があるが、国が率先して可能性のある方策を実施すべ　きである。
52077	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持する。ただし、期限は前倒しが必要。常識的に見て、10年以内にすべき。	使用済み燃料の処理が出来ない技術上の問題や、そのための中間貯蔵施設一つ受け入れてが現れないままにゴミを出し続ける社会状況を考えると、この国には原発を持ち続ける能力も覚悟もないと考える。 事前に「こんなこともありえます」と聞かされたうえで福島があのような目にあっているわけではないのに、事後に至ってもあまりに思いやりに欠けた福島県民に対する処遇を見せ付けられ、こんな仕組みには金輪際かかわりたくないと痛感した。 アメリカの金儲けにつき合わされるのも、真っ平である。日本は日本人が安心して暮らせることが一番大事であり、それ以外の問題はすべてにおいて「日本人が日本で平穏に暮らせる権利」に劣後するのが当然。放射線の悪影響があるのかないのかがはっきりしないのが問題なのではない。そんな心配を国民がみんなでしなければならないような状態自体が、もはや常軌を逸しているのである。海外の脅威に晒される前に、自国の原発事故が原因で国民同士の間に根深い対立が生じている時点で、その原因は速やかに取り除かれるべきである。可及的速やかに、国民の融和が図られるよう、これ以上原発存続に拘泥すべきではない。心を一つにして、新しい日本を築きなおす。今すぐそのことに全力投球しなければならない。 これからの日本の針路は、これからの日本を背負って立つ世代が、自らの命運を賭して自ら決するべき。経団連の老害衆に、こんな根源的な問題を決めさせてはいけない。 核保有が必要かどうかは、原発を続けるかどうかと切り離して考えることも論理的には可能である。私は核保有に合理性はないとの立場だが、それでもあえて、原発の是非と実質的な核保有としての原発技術保持は、切り離して別途議論することは可能だと考える。 たかが電気が、空気や水以上に珍重されるわが国の異常な現状に、原発がもたらす悪影響の深刻さを日々痛感している。電気は、ただのツール。それを使って何をやるかにおいて、本来の国力が発揮されるべき。いい年をした日本国が、計画停電だの節電だのと、開発途上国みたいな話題で国論を二分している情けない現状に、一日も速く訣別しなければならない。 そのためのなら、原発施設の廃止に関して、除却の特別ルールを設けて電力会社の破綻を回避する「大甘」政策も、国民はいまなら受忍するのではなかろうか？現実的な議論が進み、はやく前時代の遺物である原発の呪縛から解き放たれなければならない。
52078	個人	その他	60代	男性	原子力発電の比率はできるだけ早く0%にすべきである	次世代に負担を残すべきでない
52079	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。早期に全原発を廃炉にしてください。	福島の原発事故を目の当たりにして、こんなに危険な物は人類の手に負えないと思いました。原子力の使用を無くし、もっと安全な代替エネルギーの普及を望みます。火力・水力・風力・地熱発電などを併用して、早期に原発の利用を止めるべきです。
52080	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオをできるかぎり早い時期に実現する必要がある	原発を即時に停止することは、真夏や真冬に人々への健康被害を引き起こす恐れがあるので賛成はしないが、できるだけ早い段階で原発依存度をゼロにするべきだと考えています。放射線について全ての国民が安全性（危険性？）を理解することは困難を極め、また今回のような事故が再度起きた時に周辺住民に与える影響が大きすぎるため「ゼロ」への道を歩むべきと考えました。また、今回東京電力を破綻処理せずに税金により救済したことは到底納得のいくものはありません。一企業が抱えることができないリスクを負ってしまうようなエネルギー源は持つべきではないのです。原発依存を脱して発電と送電を分離し電力を自由化し、国民が電力会社を選ぶことができる必要があります。電力価格は自由競争により決めて行くです。せめて携帯電話のキャリアくらいの選択肢は必要だと考えています。その選択肢の一つとして自然エネルギーがあればいいだけで、火力も水力も地力も天然ガスも全て供給会社が判断して供給すればよいのです。自然エネルギーの買い取り価格を国が決めるなんてことも全く納得できません。
52081	個人	会社員・公務員	30代	男性	電力は足りてるから	このまま頑張って反原発！！！
52082	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオを支持します。	原発は一度事故が起きたら取り返しがつかない状況になるということが福島の事故で分かった。誰も責任を取れないし事故前には環境を戻せない。ましてどういう影響が出るかわからない。未来への代償が計り知れない原発は即時廃炉。今すぐ停止させるべき。そして原発の再稼働も今すぐにやめるべき。原発稼働を今すぐゼロに。
52083	個人	自営業	40代	男性	原発はいらない	原発は既得権益に躍起なごく一部の人間にしか必要でない。 一般市民にとっては安全な生活を脅かす脅威であることは、震災で実証された。 命より高価なものなど存在しないことを改めて自覚すべきである。
52084	個人	自営業	30代	女性	3案の中ではゼロシナリオに賛成です。原発は即時全停止を希望します。 シナリオの内容や具体像に関しては賛成いたしかねます。被爆国なのにCO2排出と放射能汚染を天秤にかける必要があるのか疑問です。	個人的なつたない意見ですが。 福島第１の被害に遭い、今、可動している原発が1基で足りている状況で、このシナリオの内容はナンセンスという印象です。 原発は即時全停止を希望します。 311を目の当たりにして、地球温暖化のリスクと原子力のリスクではどちらが未来を脅かすものなのか、また関係性についても議論が必要です。 原発がほとんど止まっている今年の夏は例年より湿度が低くて過ごしやすく感じます。 もしかしたら温暖化の原因がCO2なのかについても再議論が必要なのではないでしょうか。 もし規制によって促進するのであれば、まず再生可能エネルギーの開発導入推進する為の規制緩和が行われるほうが先ではないでしょうか。 国際社会で足並みを揃えることも必要だが、被爆国日本が国際社会の方向を示す未来的なエネルギー経済提案をすることも大変重要だと考えます。 どうぞよろしくお願い致します。
52085	個人	家事専業	60代	女性	原発はゼロにしてください	ムリヤリ再稼動させた原発も含めて、廃炉へと舵をとるべきだと考えます。 それも2030年などと言わず、すみやかに、です。 一度事故が起きてしまえば取り返しのつかないことになるのは、福島第一を見れば明らかです。 （1年半近く経過して、現状を「収束した」と考えている人なんていません。言える筈がありません） 中部地区の場合、静岡・福井・北陸、どれが事故を起こしても影響を受けざるをえない場所なのです。 電力供給と安心・安全を天秤にかけるなら、私は「安心・安全」を取ります。 ぜひ、私たちが、私の孫たちが、安心して安全に生活できる環境を、国として守ってください。 お願いします。
52086	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 福島の事故の救助を　しっかり受け止め、国民の命を大切にしたエネルギー政策をすすめるべきと考える。 自然エネルギーの可能性についても情報をもっと拡散し、推進すべきだと考える。 この時期の公共的な場でのエアコンの温度設定も低い。節電の意味からもう少し状況が変わるのかと思っていたが、変わらぬ温度設定に呆れる。意識が低い。
52087	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロにすること	福島の事故の原因がはっきりしていない以上、原発を稼動すべきでない。
52088	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを選択すべき	原発の安全性、核廃棄物の最終処分に関する場所、保管など解決しない問題が山積み
52089	個人	会社員・公務員	30代	女性	未来のエネルーギーに原発はいらない。 原発ゼロを希望します。 再稼働にも、断固反対です。	世界で唯一な被爆国な上に、重大な原発事故を起こした国として、原子力を維持、推進しようとすることがそもそもおかしい。一企業や一権力者や一政治家のための政治はいい加減にやめていただきたい。 原発事故によって多くの人の人権が奪われているのに、責任の所在も未だ明らかにならない。事故は全く手付かずのまま終わっていない。 被災者、被災地を置き去りにした事故収束宣言も恥だが、原子力エネルギー依存ゼロを世界に宣言出来ない日本という国は情けないし、恥ずかしい。 多くのデモや集会、署名に参加する国民の声を聞かない政府は誰のための政治をしているのか。世界に誇れる国になるために今こそ全原発廃炉、脱原発を世界に発信して欲しい。
52090	個人	会社員・公務員	60代	女性	省エネで原発に頼らない。原発は0を目指す政策を推進する。	現在の日本の科学技術力を駆使できるように原発の推進、維持にかかる費用を次の省エネの技術開発にまわす。一般の普通の人が安心して暮らせる国土を未来に残す。
52091	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の際稼働反対。将来的には0パーセントにすべき。	原発が安全でないことは証明済み。電力不足は国民の意識と工夫、また代替エネルギーで補える。
52092	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電に頼ることのない社会を目指して、原発の100%削減と、代替エネルギーへのシフトを推し進めるべき。	311の事故は、原子力を100%人間（この場合日本人）の制御下におくことが不可能であると知らしめた。事故時の復旧の困難さ（未だ収束していない）、使用済み燃料の恒久にわたる処理をはじめ、国土に負荷の大きすぎる電力に依存することはもはや許されない。
52093	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電の割合については、まずはゼロ%をめざすべき。	原子力発電の割合については、まずはゼロ%をめざすべき。

52094	個人	自営業	20代	男性	2030年原発0%プランを支持。停滞した日本経済に新しい市場を創り出す。 まず150W～1kW程度のソーラー独立発電システムを全建物に導入する。災害時も各家庭で発電できエネルギー安全保障上も効果的。	2030年時点での原発0%プランを支持します。 高い目標を設定することで政治主導で新しい勢いを創り出すべきです。 現在の日本経済は停滞しています。 自然エネルギー産業や都市と地方農村部をつなぐグリーン産業を後押しし これまで小さかった分野での経済効果を生み出すべきです。 自然エネルギー産業として具体的に、まずは10万円～20万円程度で出来る150W～数百W程度のソーラー独立発電システム（パネル＋インバーター＋コントローラー＋バッテリー）を全家庭や事務所に導入することを目指すのがよいと思います。（予算的に余裕のある家庭や工場、学校、オフィスビル等には数KW） エコポイントで普及を後押しすべきです。 災害時でも各家庭で発電できるので大規模停電も防ぐことができエネルギー安全保障上も効果的であると思います。 現時点ではソーラー発電システムの普及率は低いですが、これまで携帯電話もインターネットも10年で驚くべき普及率を示しました。 それに伴う経済効果はすごいものだったと思います。 同じように自然エネルギーの導入や脱原発を目標とした新規産業の市場規模は計り知れないものがあります。 農業から軽工業、重工業、情報産業と、産業は常に移行してきました。 今まさしく花形産業となるのはグリーン産業だと思います。 例えば日本で低コストのソーラーパネルや小型風力発電を開発できれば、日本の市場はもちろんアフリカ、アジア、中南米、と巨大な市場でリードできます。 私自身アフリカに少し住んでおりましたが、50～100W程度の小規模ソーラーパネルの普及率は思ったより高いものでした。 低価格のソーラーがあれば飛び付くこと間違いなしです。 また、脱原発を掲げることになるだろう他の先進諸国にもアプローチができます。 原発に依存した経済は原発によって破壊されると思います。 なぜなら放射能汚染や核廃棄物の処理など、自然循環からかけ離れた一方通行のシステムだからです。 より、安定的な経済システム、循環する経済システムを目指すべきです。
52095	個人	家事専業	20代	女性	支持する選択肢 （1)0%	今回の原発事故、その後の政府の対応も含め、この先も残り続ける放射能汚染の影響を考えると、エネルギーの未来に原発はとても考えられない。 子育てをしている私達は、今だ放射能汚染に頭を悩まされながら毎日をすごしていて、この悩いはこの先もずっと変わらないものと思っている。 一度原発事故が起きると、このように、もう元には戻れない。 リセットすることはできない。 これだけのリスクを背負っても、原発に賛成する人は、守りたい人がいないのでしょうか。 原発が無くても電力不足にはならないという統計が、あちこちから出ている今、原発を未来に残すべき理由が見つかりません。
52096	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ	一刻も早く原発0にしてください。
52097	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は必要ない。原発を推進する姿勢と制度設計そのものが間違えている。	原発について: 核のゴミを含め、人間が制御できない、かつ一度事故が起これば大事故になり、収束はほぼ不可能、そして、原発推進の制度設計そのもの、地方自治体への原発マネー投下による悪影響、これらを検討した場合に、どれほど電力を生成したとしても割に合うことはない。結果、原発事故の被害による、電力会社東電の解体や それへの政府支援、除染費用増大や自治体の崩壊、コミュニティの崩壊、個別企業の倒産、地域・地場産業の崩壊等、マイナス面が大きすぎる。これらの観点から日本国の自然、産業、地域を永続的に活用・産業の育成・生活の継続を考えた場合に、原発それ自体の存在に反対せざるを得ない。即刻0%を求めます。 ・国とは何か、いままで国なるものにあまりにいいなりになりすぎていた。 ・人間が完全に制御できない。 ・一度爆発すれば、その地域への人および環境への悪影響は最悪のものに達する（そして原発推進側というか誰も責任がとれない。原発推進側はとろうともしないだろう） ・その結果、地域離散、産業そのもの自身がなりたたない。 ・原発について、政府関係機関や原発を推進してきた側が原発事故について最悪の事態を想定しているとは思えない。 ・時の自民党政府の政策により「国策」として展開されてきた色彩が極めて強い。制度設計がそもそも間違えている。 ・その国策を通じて、地方自治体の財政設計や運用を弱め、ゆがめる政策が展開されてきたことは否めない。電源立法などの法律にもと続く交付金（ばらまき）政策とその原発マネーへの依存が誘致自治体へ悪影響を与えており、「カネ」による呪縛から放たれることを困難にする。これは原発に従事する労働者が生成されたということとも同義だと思う。 ・一方、一度作られてしまった原発に関連して従事する労働者がいる、ということ自体、悲劇といわざるを得ない。原発を展開することに貴重な財源を使うのではなく、太陽電池による電力生成、自然エネルギーの活用等、国はもっと早くから後押しをすべきであった。やる気の問題と言わざるを得ない。やるなら本腰入れてやるがいい。そのための税金を支払っていると思っているし、もう少し追加で支払ってもいい。直接税の増税で富裕層から取得すれば？ ・原発推進側が率先して除染する姿勢が見られない。推進した側が原発の撤去も除染もすべてやればいいのでは？責任をすべてその方たちがとればいい。原発の解体作業も含めて、推進者自らが責任をとるべき。はっきり言って戦犯では？ ・会社の会議の席で、「もし自社製品が原発の冷却システムとめて、その結果、原発爆発したらどうします？社長」。と聞いたら、「そんな怖いのは嫌だよ」と社長は言っていた。これが正常な感覚だと思う。その後、原発のシステムに感染するコンピュータウイルスが見つかった。シーメンスが原発から撤退したのは賢い選択だと思う。
52098	個人	自営業	40代	男性	現在の生活を維持するためには、電力が必要なのは当然なのですがその電力をどうような形で生み出すのかが大事です。 原発がベストといえなくなった以上、政府の見解での［0シナリオ］を取るべきだと思います。	原子力は、地球外つまり宇宙空間での開発を進めるほうがようのではないか と感じています。必要な電力や、機材が開発されていくでしょうから。これ以上 地球上での原子力の運営・開発は危険だと思います。こんな事はSFの世界の話と思っていたことが、どんどん実現されていくのを目の当たりにしていると宇宙空間での私の希望的観測は、もう現実になりつつあるように思います。人類が生存生活している場所は、地球上しかないのです。他にはない。日本が、自分自身が生まれた国が、他に国に属されている・搾取されている…そんな風に感じる事があれば当然、敵対する感情を持つと思います。自国にも、他の国に負けないものを…と。当然です。他国より優位に立たなくてはいけない…指導者であれば当然でしょう。しかし、流しあっていては何にもならない。今、日本が完全に脱原発宣言し、他のエネルギーの開発に注力すると政府が宣言し実行すれば、地球を牽引できます。少なくとも、今後百年を牽引できるきっかけを作る事が大事だとおもいます。その後の未来は、不明としてもせめて今後の百年の展望は今、生きている私たちが道筋を付けてあげるべきだと感じます。今の混迷し迷走している日本の、政府の状態をみて、百年と言わずに来年で笑いものになって居る。 そんな状態だと思います。災害があった・事故があった・取り返しのつかない事態になった・・・そのシステムをまだ使い続ける…。もうやめるべきです。
52099	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを指示 今まで多くの知識人、高学歴の人々が原発に関わり結局誰一人原発を制御できなかった。電力人間が制御できる発電でまかなうべき。	野田総理は原発再開に向け「私が責任を持つ」と言ったが 原発事故の責任は、その被害を被った全ての人、自然を元にもどした上で ロスしたものを全て保証する事。 心的損害も含めるととうてい責任をとる事はできない。 だから安全な発電に方向転換をして、それを元に経済発展を考えていく事だ。 安全なエネルギー開発で、世界のお手本をめざすべき。 原爆を経験し、放射能に苦しんだ日本はこれ以上放射能の恐怖にさらされるべきではない。 風力発電、新しいエネルギー開発などによる雇用の促進をする。 あまりにも無駄な電力消費が多いので、国民、企業は節電をする事で地球環境を守る事ができる。
52100	個人	学生	10代以下	女性	脱原発には反対です。政府の提示する選択肢ならば、25%の案に賛成です。	電気は生活に必要不可欠です。安定した供給を望みます。 再生可能エネルギーの普及は良いことなのでしょう。しかし、デメリットや危険性の考慮が全くなされていません。安全神話は、太陽光や風力発電にも存在するのではないでしょうか。 例えばダムの決壊や、大気汚染、工事現場での落下は死者がでます。しかし、原発については、死者はいません。放射線の基準も、もともと安全のラインより更に安全の位置にありました。 そもそも、人間は常に放射能を浴びており、地球と共存できるつくりになっています。不安かもしれないが、安全といえるでしょう。今回の事故を教訓に活かすこともできるでしょう。 原発推進派は命より経済なのか、決してそうではないと思います。経済力のある国は、医療の充実等、国民の命を守れるはずです。そのためにも、原発は必要です。 脱原発を唱える方は、原発さえなければ平和なのか、考えてほしいです。原発は核兵器になりうる等、平和の視点からも、脱原発が指摘されます。しかし、原発で使う核燃料は原子爆弾より力が弱いと聞きました。原発と原爆を、混ぜて考えるのはやめるべきです。 脱原発は、日本を壊します。
52101	個人	無職	60代	男性	あえて3つの選択肢から選ぶなら原発ゼロシナリオに賛成します。 時期は2030年と言わずできるだけ早いほうがいい。	事故は想定できないことが原因で起こるものです。いくら万全の対策をとっても人類は過ちを起こすものです。核反応という自然界にない現象を応用する原子力発電技術はまだ人力によってコントロールできるレベルにはなっていないこれからも出来ないと考えます。まだ福島の事故の因果関係は検証されていません。使用済み燃料棒の処置方法も目途が立っていないのに原発を進めるというのは人の生命を犠牲にして進めるという一部の人間の傲慢な行為ではないでしょうか。速やかに再生可能エネルギー開発に力を注ぐべきと思います。もし電力コストが一時的に大きくなっても、それに伴い経済活動が鈍化しても人間の生命・生活を守るため我慢すべきです。並行して電力の発送電分離を一刻も早く進めるべきです。それに原発がなければ停電が起こり、病院で死者が出るなどの脅かしはやめてください。これらは対策を打てば回避できることです。この夏の関西の電力需給データを見たら、原発再稼働なしでもいけたという結果が出ていますが、ハッキリしてください。電力需給状況データを正しく早く公開してください。もし原子力発電技術を日本が持つべきで、それは戦争抑止力になるという考えであれば、はっきりそのことを国民に説明してください。国民はすぐさま反対するでしょう。以下蛇足ながら意見します。国民に情報を隠せば隠すほど政府は国民の信頼を失っていくことでしょう。国民の反対を押し切るというのは民主政治ではありません。見せかけの民主主義で専制政治です。いずれクーデターが起こるでしょう。日本人はバカな、お上に従う従順な民族と考えるのは間違いです。今までとは違います。国民はインターネットにより広く情報を知ることができ、すでにいろんなことを知ってしまった。知識レベルも上がった。もう後戻りはありません。国民の反対はバカの反対ではありません。
52102	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電依存0%の「ゼロシナリオ」を切望します。ただし、2030年を目指すのではなく、可能な限り早期に実現して欲しいです。高速増殖炉もんじゅを含めた国内の全ての原発を再稼働せず、廃炉にしてください。	経済の発展は、安心・安全な生活があってこそ、初めて成り立つものです。原子力が安全ではないことは明らかです。 命の危険と隣り合わせの、見せかけだけの経済界発展は要りません。原子力利権で潤う一部の人間の言葉に惑わされず、どうか国民の声を聞いてください。 原発ゼロに向けた未来のために、自然エネルギーの開発と普及、一方で原発を安全に廃炉にするための技術開発と、新しい産業が生まれれば、「安心・安全な生活」と「真に豊かな生活」が両立できるはずです。 そしてそれは、新しいエネルギーと経済のあり方を、先導して世界に広めていくという、あらたな21世紀の先進国「日本」の幕開けになると思います。 どうか、人々のため、自然のため、地球のために、政府の賢い選択をお願いいたします。

52103	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本は世界レベルでの脱原発を目指すべき	日本だけが脱原発を目指すというのは好ましくないと思います。まだまだ発展途上国が原発を新規に建造しようとしている中で、日本の原発に対するノウハウおよび技術がいかされなくなるというのは、かえって危険だと思います。海外にいて外の人の仕事ぶりを見ていますと、日本人ほど丁寧に仕事をする人たちはいないと言うことに気付きます。日本が今原発をやめてしまうことによって、こうした人々の仕事が世界各地の原発に反映されなくなる事は憂うべき事態だともいます。 このためには、日本は短期的には原発を継続するが、長期的に脱原発を目指すと言うことを宣言すべきでしょう。また日本政府としても、次の方策をとるべきでしょう。 ・日本で稼働する原発は安全なものからとする どうしてあんなに危険性の高い大飯原発がまず最初に稼働するのか、国民に対しても説明できていませんし、世界からも不思議に思われています。日本が上記のようなリーダーシップをとるためにも、最新の安全技術を伴った確実に安全なものから稼働させて欲しいとおもいます。 ・原子力保安院等、原子力に関する監視委員会に外部からの人材を積極的に投入する 原子力ムラの閉ざされたシステムができてしまったために、いつの間にか安全神話なるものが独り歩きしていました。しかしこれは別に日本に限った事でなく、世界各地でも見られる事です。こうした監視委員会や、安全対策会議などに、積極的に他の国や他の産業からの人材を投入し、彼らのノウハウを取り入れるとともに、原子力行政に対する透明性をたもつことを目指すべきでしょう。 ・代替エネルギーに対する積極的な投資 原子力には当面頼らざるを得ないものの、その一方でほかの代替発電手段に積極的に投資すべきでしょう。たとえば地熱発電などはまさに日本ならではの地理・地形および技術が生かせる発電手段であり、今こそまさに積極的に開発できる機会ではないでしょうか。ほかにもメタンハイドレートや天然ガスなど、代替手段の可能性を本格的に調査してもらいたいです。 ・国民に対する教育 義務教育の必須項目に原子力と統計を加えるべきでしょう。原子力も統計も文系の人々は習う事がなく、また理系でも原子力は高校の物理の最後の方でしか習わず、統計もきちんと学ぶには大学に行ってからでないといけない状態になっています。しかしながら、これらの理解に乏しいために、マスメディアの報道に恐れをなして神経質になる人や、ストレスでかえって体調を壊す人たちが多数出ています。原子力を使う以上は、こうした人々に必要以上な負担がかからない配慮も必要でしょう。そのためにも教育の重要性はもっと認識されるべきです。 最後に、昨年4月、素粒子物理を学び、現在は三次元コンピューターグラフィックスをを仕事で扱っている自分としても何かできないかと考え、下記のアニメを作成しました。こうした動画により、世界各地の人に何が起きたかを説明しております。 http://youtu.be/MDKPrPyFVns
52104	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	日本の未来の子供達に、これ以上、核廃棄物を残さないでください。そして、原発はコストがかかりすぎます。省エネを進めてください。事故が絶対起らないとは言えない原発を再稼働しないでください。絶対に二度と事故を起こさないためには原発をなくすしかありませんと。この日本に、これ以上、人が住めない場所を増やさないでください。核燃料サイクル政策からの即時撤退を望んでいます。
52105	個人	家事専業	40代	女性	全原発即廃炉。	日本に福島県のような場所をこれ以上作りたくない。 今回の原発事故によって、原子力の恐ろしさを痛感し、政治が信じられなくなった。
52106	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率3パターンだけで良いのか疑問。これまでのエネルギー政策に関しての説明、三案それぞれが実現した場合の国の状況、各比率のメリット、デメリットを十分に解説したうえで議論すべき。	産業があっての日本であるのに、産業界の意見を確認もせず、特定の一般国民だけの意見聴衆会で出された異見があたかも日本全体の異見のように扱われるのはおかしいと思うし、国の根幹であるエネルギーの方向性を決めてしまうのでは将来のわが国の産業の将来が危うい。 再生エネルギーに比重を置き過ぎると電気代が高まり、円高などもあって、企業が海外に出て行くことが加速されるのではないか。エネルギー供給のシステムについても、発送電分離の方法が議論されているが、歴史的には、二本はすでに発送電分離の方法を経験しており、その反省から現在の地域ごとに電力会社をおいて供給責任を持たせることに変更したのではなかったか。拙速な議論展開をして、最近発生したインドの大停電のようなことが日本であってはならない。供給体制についても冷静な議論をすべきと考える。 また、政官財一体で推進してきたこれまでのエネルギー政策であったのに、電力会社にだけ負担を強いるような進め方に違和感をおぼえる。石油輸入による日本全体の赤字を電力会社に押し付けるような進め方はおかしいのではないか。 エネルギー問題は日本の将来に関わることであり、各経済団体、とくに当事者である電力会社の意見も広く聞いて、具体的な事実を踏まえて、短期・長期的な方向性を冷静に、時間をかけて考えていくべきだと考える。
52107	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	私は今妊娠5ヵ月の妊婦です。 これから生まれてくる子ども達のためにも、負の遺産はこれ以上残したくないです。 原発はひとつもいりません。 再稼働はしないでください。 コストよりも安全を優先してください。 自然エネルギーをもっと増やしてください。 太陽光や地熱、風力など、様々な自然エネルギーから自分たちが使いたいエネルギーを選択出来るようにしてください。 安心して毎日過ごせるような日本にしたいです。 何を信じていいのかわからない、放射性物質に怯える日々はもう嫌です。 事なかれ主義はやめてください。
52108	個人	その他	30代	女性	原発はゼロに。 もんじゅは廃炉に。	まずは、人々の安全な暮らしが大切です。 原発の安全神話が崩れた今、それでも原発に依存する意味がよくわかりません。 それよりも、日本の素晴らしい方々の技術を集めて、別のエネルギーに移行することを考える方が建設的であり、未来につながると思います。 もんじゅは、さらに、廃炉にすべき。 制御できないものを作らないで！ そして、維持するだけでお金がかかってるのはただの無駄です。
52109	個人	無職	60代	男性	原発0%を支持。理由は第1に防衛上の問題、第2に放射性廃棄物問題、第3に発電原価の問題、第4に管理する組織の問題、特に防衛上は今回の原発事故で世界中に日本の弱点をさらけ出したことになります。	原発0%を目標とすべきと考えます。理由は以下の4点。 　第1に防衛上の問題です。テロの可能性はもちろん、国家的な「有事」の場合、国外から見れば今回の原発事故により日本を攻撃するのに核兵器は必要なし、通常兵器にて原発を5～6ヶ所も破壊すれば日本は大混乱となり核兵器を使用したのと同様の効果が得られることになります。地震や津波が100～200年の期間で考慮すべきならば「有事」も同様であることは歴史で明らかであり想定外では済まされません。おそらく50機の原発はすべてその所在位置が正確に知られており、隠すことも移動することも出来ません。しかも稼動中に攻撃を受ければ重大な被害が予想され事前停止が必要となります。つまりエネルギー源としての役にも立たず、ただ重大な弱点として存在することになります。 　2030年までの17年間あればかなりの自然エネルギー化が可能でしょう。特に国が進めるべきは開発に高額の投資が必要である地熱発電です。この発電技術はすでに完成され実績もあります。私には防衛費をつぎ込んでも進めるべき方向と考えます。 　第2に放射性廃棄物の問題、プルサーマル計画に全くめどはつかず、たとえ完成しても核燃料の一部が回収できるだけで核燃料廃棄物が無くなるわけではありません。同時に放射性廃棄物の保管についても震災の瓦礫焼却受け入れ状況を見ても高濃度廃棄物の恒久的保管を住民に納得してもらうのは極めて困難でしょう。また納得してもらえたとしても高額の安全対策が必須です。 　第3に発電原価の問題。今まで原発は安価とされて来たが福島第一原発事故により高額の賠償、除染、廃炉費用が発生することは明らか。廃棄物問題も含めて費用が不確定だからと言って評価から除外するのは不適当です。少なくとも今後、数十年掛かるであろう期間はこれらを加味した原価で比較すべきです。原発が「安価でるある」と言えるかも知れないのはそれらが済んだ後の話と思います。 　第4に原発を管理する組織の問題、残念ながら日本には原発を安全に運営する組織を作る能力が無いのではないか。「核」は連帯無責任的な組織で扱えるものでは無いと思います。このように書くと関係の方々には異論もあると思いますが、問題は組織のそれぞれの方がそれぞれの立場で職務をこなしていたとしても結果として今回の事故に至る、このような「しくみ」しか出来ないのであれば「核」を扱うのは無理と考えます。
52110	個人	無職	80代以上	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 潮力や地熱など、再生可能エネルギーの開発を進めて下さい。 原発がなくても電力は足りています。
52111	個人	家事専業	70代	女性	0%　即刻	激震に耐えたというのは勘違いではないか？　危険！
52112	個人	会社員・公務員	40代	男性	太陽光、水力、風力、地熱等の自然エネルギーの本格活用と制度改定の検討。	地域の特性を活かしたエネルギー確保の為の研究助成、山間部であれば、水力、風力、火山地帯であれば地熱など。 また、有効な場所が国有公園等であっても設備を設置出来るよう、現行制度を変えるなど検討する。 また、原子力に頼らず自然エネルギーのみで電力を賄っている国への有識者の派遣などの積極的な活動を国として行う。 個人については、導入費用の助成費用の制度整備を検討する。
52113	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 日本の電力発電に占める原子力発電の割合は、至急0パーセントにすべきです。	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 　日本の電力発電に占める原子力発電の割合は、至急0パーセントにすべきです。 　理由は、第一に、放射性廃棄物の環境に影響を与えない処理方法が無いからです。近い将来放射性廃棄物を保管する場所がなくなるでしょう。 　第二に、原発の事故が起きた時、高い放射線により、原子炉、及び原子炉施設の損傷状況を正確に把握すらできない事です。福島第一原発の事故では、ロボット等を使用して状況を確認しようとしていましたが、原子炉、及び原子炉施設内部の状況を十分に把握できる程ロボットの技術は発達していません。 　第三に、原発事故が起きた時、原発周辺の住人が、持ち家をを含む私財を投げ出して、早急に避難しなければならないず、特に放射線の高い場所の住人は帰宅が困難なことです。 　原発が稼働しない事により職を失った人達は困っているでしょうが、原発の解体の仕事、除染作業の仕事をすることができます。さらに、再生可能エネルギーの開発の仕事に携わる事もできます。仕事の内容が変わることに対しては、現在の不景気な状況では、原発関係者に限ったことではないです。 　原発が稼働しないと経済活動が停滞するかのような意見を述べる方もいますが、再生可能エネルギーの開発・普及にもっと力を入れれば、そのことにより経済の活性化をさせることができます。 　産業・技術は、環境に優しいものへと変化すべきですし、そのことにより、新しい産業が生まれ活性化し、人々の生活が安全で、快適なものに変わっていくと思います。
52114	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発依存度ゼロシナリオを支持する。 ただし、2030年とはいわず、早期の原発全廃を望む。 再生可能エネルギーの導入、およびエネルギー消費量の低減を強く求める。	まず、20～25シナリオについて、「原子力発電の新設、更新が必要となる。」とあるが、福島第一原発の廃炉の目途も立たず、多数の原発作業員が被曝の危険に晒されながら従業している現状を考えると、到底許容できるものではない。 次に、15シナリオについても、「核燃料サイクル政策については再処理・直接処分がありうる。」とあり、これも20～25シナリオと同様に許容し難い。 火急的速やかに原発を全廃すべきである。 福島第一原発事故の規模を考えると、この程度の被害で済んだのはむしろ不幸中の幸いであった。地震国である日本で、更に大きな災害が起こり得るのは当然考えられる事である。 日本のみならず、周辺諸国の安全をも脅かすようなエネルギーに依存し続ける事は明らかに間違いであり、数多の生命を危機に晒してでも経済発展を優先させるというのは傲慢以外の何物でもない。 自分の周囲にも、無駄な照明が溢れている。振興だの鎮魂だのの名目で不要な電力を浪費し、自然環境を破壊して地球の自浄能力を低下させ、温暖化や光害等で生物を殺し続けているのは他ならぬ人間である。 我々は即雷に成ってはいけない。電力を浪費する生活様式を直ちに改めるべきである。 政府には、「故郷を汚染された被災者も、家畜を殺された酪農家も、危険と隣り合わせの原発作業員も、日本各地の原発周辺住民も、みな等しく『国民』である」という視点が欠けているのではないか。 これ以上、国民を危険に晒さないで頂きたい。
52115	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します
52116	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロに反対いたします。	地震直後の電気使用制限、交通事故ゼロを目指していこうという方針とは逆に、信号機まで切った節電等、意味が無いと思います。安全性がどうのこうのと言われていますが、放射能で亡くなった方はゼロですし、新しい発電の目処がたつまでは、原発での事故を起こさないよう徹底した注意をすれば良いと思います。
52117	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロを国の方針として全世界に示して欲しい。	原発を維持し、廃棄物を抱えて監視していく労力に加え、今後も起こりうるであろう想定外の災害などで事故が起こった場合の保証費用なども含む経費は、莫大であろう。それよりも何故他のエネルギー政策が実現困難なのか、今のままでは全く納得ができない。 　国土が半永久的に失われてしまう危険性をはらんでいるにも拘らず、地震大国といわれる日本でこれだけ原発に依存してきたことを反省し、早急にエネルギー政策の方向性を変えていって欲しい。 　今回の原発事故は、空気や海を介して世界中に日本から汚物を垂れ流したようなものであり、申し訳ない、恥ずかしい気持ちでいっぱいだ。また、唯一の被爆国である日本が誰のせいでもなく自らまた被爆者を出してしまったことは、本当に残念でならない。コントロールしきれないものを便利だからと扱い続けるのは、子供に自動車を与えるようなもので、何かが起こってからでは遅いと思う。 　これからの日本の事を考えれば、美しい自然を残し、子供達には健康に育ってもらうことこそ大切であろう。少子化対策を論ずるのであれば、原発を無くし、これ以上危険な地域を増やしてはならないと考える。
52118	個人	その他	50代	女性	私は原子力発電の、段階を踏んでの全撤廃を望みます。例えば5年から10年以内での、原発0%を決定し、その間、地熱、太陽光など、自然再生エネルギーへの転換を図る事を、国の政策としたいただきたいと考えます。	私が原子力発電の全廃を望む理由は、先ず第一に、生命へのリスクがあまりに大きすぎ、このリスクを人間の手で制御するのは不可能と考えるからです。また私は、「原発はクリーンで安全で安価なエネルギー」との神話は、福島原発によって完全に崩壊したと考えます。そもそも原子力発電所そのものが、その建設から廃炉、解体に至るまでの全コストを計算すれば、経済的にも限りなく高くつくものであります。さらに「放射性廃棄物」の処理まで考慮すれば、原子力発電のコストは無限大に等しく、現在の我々だけでなく、未来永劫、我々の子孫たちへの、最も危険な「負の遺産」の一つとなることは明らかです。 原子力発電から自然再生エネルギーへの移行方法としては、今まで、「原子マネー」として、国と電力会社から、原発発電所誘致のために流れていた莫大なお金の流れを変えることが重要と考えます。今後、そのお金は全て、自然再生エネルギーを生むための研究費や開発費へと、注ぎ込んでください。そこでは、新しい経済・雇用システム、つまり、自然再生エネルギーを提供する新しい産業の誕生と、及び、そこで働く新たな雇用が産まれます。 もちろん、原子力から自然再生エネルギーの過渡期には、さまざまな不便や混乱が生じるでしょう。政府や専門家、企業の方々には、その過渡期における良いことも悪いことも、全てのディスクロージャーをこそ是非、お願いしたいです。 不具合やつらさを乗り越え、将来の日本を背負ってゆく若い人・子どもたちのために、今、私たち大人こそが原子力発電の無い、より安全で健康で明るい社会を築く決意をし、実行に移してゆくべきです。 以上により、私はわが国の、原子力発電からの全撤退を望んで止みません。
52119	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオ	原発のない環境作りを。
52120	個人	家事専業	30代	女性	原発は即廃炉です。	これからの未来に負の遺産を押し付けることが、なぜできるでしょうか。チェルノブイリ事故を教訓にすれば、自ずから答えは決まっています。

52121	個人	無職	50代	女性	福島原発事故で住民は被曝を余儀なくされた。電力会社は原発事故を収束させる能力がない。連日猛暑が続いているにも拘らず電力の不足は起きてない。よって、即時原発停止、廃炉を求めます。	福島県民だった私と家族、住民は被曝を余儀なくされた。事故の被害は甚大、収束不能。食品や廃棄物の事故前の基準値等を簡単に変更し放射能物質を日本中に拡散、放射能物質を閉じ込めをしない現状から原発を稼動し続ける選択はありえない。電力会社は原発事故を収束させる能力がない、需給データの把握能力なし。大飯原発が2基稼動後、火力発電所停止で連日猛暑でも電力不足がないことは証明された。即刻原発を停止しその代替は天然ガス、自然エネルギー等の技術開発を促進、シフト、小規模地域での発電、供給に変更し地方に犠牲を押し付けるあり方も変える。発送電の分離も実施。即時原発停止、廃炉、その代替は天然ガスで小規模地域で発電、供給というエネルギーのあり方を求めます。
52122	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	地球上に、人間が勝手に作って、手におえなくなっていること。だからです。 本来地球にあるものは、土に返るはずなのです。動物や植物は、そうしています。 人間だけが、地球に生きているのに、土に返らないものを作ってしまっています。 いいかげん、手におえないことはやめませんか。 やめなければ、終わらない。自然エネルギーに切り替えていきましょう。
52123	個人	その他	50代	女性	2030年までに0%をめざすというより、なるたけ早く原発ゼロにしてほしい。 もんじゅも廃炉。	2030年までに0%をめざすというより、なるたけ早く原発ゼロにしてほしい。 福島の事故の究明ができていないということは、事故対策もできていないということ。その状態で、原発を稼働させるということは、地震、津波がおこらないことをひたすら祈りながら、危ない橋をわたるようなもの。 反省もなく、再び、事故をおこしたら、日本は世界から見放される。 もんじゅも廃炉。世界は高速増殖炉から撤退している。危険すぎる。
52124	個人	学生	10代以下	男性	政府が大本命としている10～15パーセントシナリオを支持する。	緩やかな脱原発派やこれからも原発依存度を維持しよう考える人は特にデモなどで声を上げなくても我々が想像したシナリオになると理解しているのでこのような場で意見を募集する0パーセントシナリオを支持する人が多くなるでしょう。また、年齢層も若い世代が少ないのでは？無差別にやらなければこの結果を見た急進的な脱原発派が「我々が日本国民の意思を代弁している」などとさらに調子に乗りますよ。正確に意見をくみ上げる方法を考えていただきたいと思います。こんな方法ではなくもっと無差別に多様な意見を聴取するべきです。
52125	個人	その他	40代	女性	原子力発電の即時停止による原発依存0%と、原子力に依存しないエネルギー政策への転換を主張します。加えて発送電の分離と電力自由化を即時実施することを主張します。	原子力の安全な利用は、人間の科学では現時点でも、また今後においても不可能です。これは科学には限界があるという厳然たる事実と、科学を利用する人間の能力に限界があるという厳然たる事実とに基づいています。加えて日本においては、企業や国による危険な事業を監視する民主的体制の確立はまったく不十分です。このような状況において、今後も原発と共存することは、更なる被爆被害を日々生み続けるばかりです。自然エネルギーへの転換は、日本の産業、社会構造の転換を意味します。原発のような、弱者と過疎地に危険を押し付けるような構造を転換する契機として積極的に捉えるべきです。放射性物質の放出のみならず、大量の廃熱の海への放出など、原発は地球環境の破壊そのものです。これを温暖化対策などと呼ぶのもおこがましいと考えます。世界最初の戦争被爆国として、日本は一刻も早く、核のない社会を実現するべきです。即時0%以外のシナリオは、今なお続く福島原発の危機的状況と持続する巨大地震への懸念の中で、まったく不十分で遅すぎる対応といわざるを得ません。
52126	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年時点で原発ゼロ。 最低限の原発を動かしつつ　、再生可能エネルギーの開発、節電技術の開発を急ぐ。	政府にお願いしたいこと。 1）現在の原発の安全性をわかり易く評価し、（10段階で点数をつけるなど）安全性のもっとも劣るものは即時廃炉。 安全性の高いものから稼動させる。 2）稼動原発の付近、たとえば半径10キロ以内には、重症の入院患者のいるような病院を作らない、すでにある場合は、転地させる　などの法律を整える。 - （双葉病院で患者が避難したとき、死者が出ました　こうした悲劇を防ぐ） 3）原発事故を「発生する可能性がある」事故ととらえ、法律を整える。 付近の施設、住民の避難の計画を　自治体　国　警察消防　自衛隊が協力して 立てる。 また、実際の避難訓練もする。特に医療施設の職員などに、実際の避難の仕方などを周知徹底する。 4）安全性が高いと評価され、当面稼動させると決まった原発については、 さらに安全性を高めるような補強をする。
52127	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原子力発電は即刻止めるべき	1．原子力発電の安全神話は崩壊した。 2．地震国の日本に原子力発電はきわめて危険であることが、福島第一原発の事　故で証明された。 3．原発の使用済み核燃料の処理方法が確立しないまま運転することは、現世代　の人間が子孫につけを残したまま放置することになり極めて無責任。 4．核燃料サイクルは不可能。 5．原発を止めれば経済的に大きなマイナス要因と骨すが、ひとたび原発事故が　あれば、経済どころか日本人の生存が脅かされる。
52128	個人	自営業	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	原子力発電所は1度、事故を起こせば、放射能汚染が拡がり、立地している土地に住めないばかりか世界中に放射能が拡散して国際問題に発展する。また、プルトニウムは現在の技術では処理が出来ず、貯蔵しておくだけで何の解決にもならない。このような危険な発電所は即刻0にするべきであると考える。
52129	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は即時停止及び廃炉への手続きを求める	自分や家族や大切な人の住む街に、原発があっていいか？と考えたときに、迷いなく答えられないような施設は利用すべきではない。 ただちに廃炉への道を求める。
52130	法人・団体等	法人等	20代	女性	原発15%	福島での原発事故が再び起こるかもしれないという可能性は否定できないとは思うが、日本には原発に変わるエネルギー源が確保されていない。なので、原発を無くすことはできないと思う。
52131	個人	無職	50代	男性	ゼロシナリオ	すぐに全機停止。ただちに廃炉作業スタート。
52132	個人	会社員・公務員	40代	男性	比率0%	2030年までに0%を目指すくらいで、廃炉していかなければ、明日にでも起こりうる大地震による被害を最小化できない。
52133	個人	その他	30代	男性	原子力依存度ゼロシナリオ以外にあり得ません。	福島第一原発事故により明白になった事実は、以下の点に尽きます。 原子力発電は、たったひとたびの事故で多くの国土を百年使い物にならなくし、そこで生活を営むを日本国民の住む地を失わしめます。 これは国民の主権が明白に侵害されている状態であり、原発事故による疑似的な侵略状態であると言っても過言ではありません。 このように仮に僅かであっても、原子力というものを今後も我が国のエネルギー体制に組み込んでおくというのは、国民の主権・生命・財産を薄皮一枚で常に危機に晒しておくようなものであり、非人道的であるばかりか経済的にもリスクヘッジの効かない非常に危険な選択であると言わざるを得ません。 よって、原子力依存ゼロを強く要請するものです。
52134	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオです。すぐにすべての原発は廃炉にしてください	原発のせいで野菜も魚も肉も米も水も何もかも汚染されました。ぼくは汚染を気にしないで普通に生活したいです。将来に原発を残してほしくありません。原発はいりません。
52135	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は無くても良いと思います	今年の大飯原発再稼動まで、実際は原発無しの状態で大規模な停電がおきた訳でもなく、何ら変わらない社会活動が営まれた事を思うと、敢えて危険度の高い原子力で発電をまかなう必要は無いのではと思う。仕事柄（住宅関係）、家庭用太陽光発電の効果をリアルに見る機会も多く、もっと自然エネルギーの分野に投資して絶対数が増えれば、電力が最も多く必要となる真夏であっても、原子力発電に頼らずにやっていけると思います。
52136	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロのシナリオを支持する。未来世代に経済的にも環境的にも文化的にも社会的にも負債を残すことは許されない。そのためには、省エネルギーに力を入れつつ、再生可能エネルギーなどにシフトする必要がある。	概要のところにも書いたとおりだが、補足すると、ピークオイルのことを考えると、やはり経済の激しい変化を避けつつ、省エネルギーをいかに実行していけるかが重要なことと考える。原発につぎ込んでいた予算を省エネルギーや再生可能エネルギーの開発・実行のためにもっとつぎ込んでほしい。ソフトランディングをしていけるよう、この機会に政策として省エネルギーに本気で取り組んでいくようお願いしたい。
52137	個人	その他	30代	女性	(1)【ゼロシナリオ】支持	福島第一原発事故の収束もつかず、核燃料廃棄物の処分方法もない現在の状態では、原発の稼働は絶対に許容できません。 2030年までではなく、現在停止している原発は二度と稼働させずに廃炉を決定し、今稼働している大飯原発については即時停止、廃炉とすることを主張します。
52138	個人	自営業	30代	女性	原発反対です。	安全管理が不十分。今回の様な事故が起きて収束もしてないのに再稼働するんなんて絶対反対です。
52139	個人	その他	60代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。	高レベル放射性廃棄物処理の技術がなく、10万年もの間どう管理するのか、倫理的にも原発を直ぐに失くすべきです。
52140	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」選択します。福島の原発事故のようなことはもうあってはいけないと思うからです。	福島の原発事故により、住む場所や故郷、そして資産を無くされた方、家族や友人知人と離れ離れになってしまった方…甚大な被害を受けた方がたくさんいます。 もしも事故が起こってしまったら、何十年もその土地で暮らせなくなってしまうような影響を及ぼす驚異的なエネルギーを使うことに怖さを感じます。 でも、電気の無い生活はやはり不便です。自然エネルギー事業を推進し、電力をどこから買うのか消費する側が選択できるようになるといいと思います。
52141	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	広島、長崎、福島、もう核は終わりにしましょう。
52142	個人	その他	60代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 原発による発電をただちにゼロにする。 原発の存在を2030年までにゼロにする。	人類や生物の遺伝子を壊すセシウムやストロンチウムを排出する原子力発電は、将来の生命を脅かします。 ただちに原子力発電をやめ、再生可能エネルギーを最大限活用し、新しいエネルギー産業をつくるべきです。 現状は、日本は原子力発電によって危機的な状況です。地震国である日本においては、いつ、福島原発と同様のことがおきるか不明です。人類の将来を想い、ただちに原発から、再生可能エネルギーへ変更すべきです。 再生可能エネルギーによる発電によって、又、CO2の排出を抑止し、気候変動の影響を少なく出来ます。 エネルギーの原発依存からただちに再生可能エネルギーに切り替えた産業へ移行すべきです。
52143	個人	パート・アルバイト	60代	男性	現在ある原発は危険度を指数化して、高ランクのものから順次廃炉に向けての政策を決定する。この十年で稼働原発の数を一桁に持っていく。エネルギー行政の市場開放と多極化を推進してほしい。	3.11からの反省と現状認識を、今しなければまたこの悲劇を繰り返すことになる。 世界の笑い者になるのは、地球人民として、日本国民として耐えられない。
52144	個人	自営業	50代	女性	既存の原子力電所の稼働、再稼働、計画中の原子力発電所の建設に反対します。 原発ゼロシナリオを支持します。 2030年まで待つのではなく、速やかなゼロシナリオに向けた具体的な政策転換をお願いします。	福島原子力発電所の事故により、多くの方が放射能による健康被害の心配をされています。もちろんこうした状況に対して、心配のし過ぎだと捉える方もいらっしゃいますが、体は正直です。マスクをして庭の草むしりをしていても喉や鼻の中、そして目がヒリヒリしてしまいます。50代も半ばを過ぎ子供もいませんし、ストレスも体には悪いのでのんびり構えておりますが、明らかに原発事故で変わってしまった現実は変えることはできません。 原発事故以来の国や東電の対応を見て、自分の健康は自分で守らなければならない、我々が望む日本の将来は自らが声を出して主張していかなければならないという事を学びました。 貧困によって生み出される単純労働者によって支えられている原発、札束と引き換えで美しい故郷を、誰も引き受けない核のゴミの受入先や原発立地にさせる身勝手な構図、これらの負の遺産を、原子力ムラに異議を唱えてこなかったあるいは騙されてきた我々国民から、何の責任もない子供たちに残したくはありません。 日本の将来だけではなく、諸外国の皆さん、さらには地球上の全ての生き物達に対して責任を果たすために、我々が今できることを考える必要があります。少し不便になるかもしれませんし、停電を心配されるかもしれませんが、原発に頼らない暮らし方、経済システムに挑戦していき、みんなが平等に幸せになれる社会を我々の時代で実現したいと思います。 健康被害を心配し、多くの被ばく労働の犠牲の上の経済発展を望んではおりません。多くの日本人が放射能まみれの祖国を捨てざるを得なくなる前に、これ以上地球を汚さない前に、一刻も早いエネルギー政策の変更をお願いします。
52145	個人	会社員・公務員	30代	女性	快適よりも、安全よりも、健康がいいです。 私はゼロシナリオを支持します。 信じるに足る監督（国）に選手（国民）はついていきます。	だれかの負担の上に産み出されるエネルギーは使いたくありません。 そのために不便になるのであれば、よろこんで受け入れます。 そして、もっと頭を働かせて工夫をします。 私はゼロシナリオを支持します。 たとえ達成が厳しくても、ゼロシナリオを選ぶことで 多くの国民の意識は変わります。 「もういちど信じてみよう」と思う人は多いはずです。 信じるに足る監督（国）に選手（国民）はついていきます。 多くの人は、何かしたいけど、どうしていいかわからないから、 信じられるリーダーがほしい。 真面目で勤勉な日本の国民を信じてほしい。 もうひとつ。 健康でないと快適は無意味です。 快適よりも、安全よりも、健康がいいです。 私を含め、若いがん患者は増えています。 おかしくなった遺伝子は未来へと受け継がれていきます。 私の未来にも、あなたの未来にも。 なんとかしたいです。 小学校で習いました。 「自分がやられて嫌な事は相手にしてはいけません。」 大切な事は、シンプルなものだと思います。

52146	個人	その他	30代	男性	すぐにでも原発は全て止めるべき。原発の危険性は福島の事故で証明された。放射性物質の危険性と人間の不完全さは変わらない以上、原発は全く得なことがないからである。	すぐにでも原発は全て止めるべき、原発に安全対策を行ったつもりでも、ヒューマンエラーや想定外の事象で、最悪の破滅的な状況にいたることが、過去の海外や国内の事例、また、福島の事故で証明された。これらの原因は、原発が生み出す放射性物質の危険性と人間の不完全さに起因し、それらは、未来永劫、解決される類のものではない。長期的な国の未来を考えた時、事故の収束へのコスト、生成された処理不可能な放射性物質への対応のコストを考え合わせれば、使用するアドバンテージは全くない。 しかし、他の発電技術に関する技術革新は、今この瞬間にも進んでいる。自然エネルギー発電、核融合、メタンハイドレート等の未知の可能性と、これまでの科学技術の予想外の発展を考え合わせれば、そちらに投資したほうが経済的にも得で、国の発展に寄与すると考えられる。 繰り返すが、原発に関するどのような技術革新が起きたとしても、原発が生み出す放射性物質の危険性と人間の不完全さは、決して解決されることはない。先が最悪であると決まっている方向にすすむより、先が未知でも可能性がある方向に進むべきである。 過去に原発に過度に投資をしてきたため、経済界はその投資が回収できなくなることによる経済の停滞を怖れて、原発を推しすすめようとしているのだろう。しかし、戦後のなにもないところから日本がやり直した時の苦労を考えれば、そんなことはたいした苦労ではない。それよりも、長期的な国土の荒廃のリスクを考えるべきである。企業はそうした長期的な展望をなかなか持てないため、国が主導して舵取りしなければならない。短期的な落ち込みがあっても、それをマネージし、企業を説得する役割、責任が国にある。
52147	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロでいい。 日本に今ある発電技術をもっと支援し、責任とれない原発は 即やめるべき。	電力会社の不始末による市民の健康被害の責任の所在が不明で、苦しみ続けている人が沢山いる。 国民の声をもっと反映できるようにしてほしい。 きちんと真実を公表できる政治家が増えればもっと選挙に参加する人が増えると思います。
52148	個人	学生	20代	男性	原子力発電は要りません。	まだ、人間に制御できる物ではないので、原子力による発電はすぐにやめるべきです。
52149	個人	その他	20代	男性	0%！！！ 脱原発！！	命あっての国家。私も東京で過ごしてきて、便利で合理的な生活に馴染んでいた一人です。しかし、３１１で私も含め多くの人々が気付きました。命を脅かすもの、生態系を壊すエネルーギーに頼っていては、これからの新しい世界での再出発は不可能になると。 どうか気付いて下さい。そしてこれは日本だけの問題ではなく、世界の人々の意識、人類の意識の変化に関わってくる事に、気付いて下さい。 そして、立ち向かって下さい。我々一般市民が知らない圧力に立ち向かって下さい。 どうかあなたがたに我々の声が届きますように。
52150	個人	自営業	50代	女性	(1)ゼロシナリオ を希望します	福島の原子力発電所の事故を目の当たりにし、原子力発電はひとたび大事故を起こすとどうかえしのつかない損害を生むのだと確信いたしました。 地震大国日本においては、一度事故を起こすとその復旧に気の遠くなるほどの 時間のかかる原子力発電より、長い時間をかけてでも、自然エネルギーでの発電を未来に向けて開発していく道を選択する以外ないだろうと考えています。
52151	個人	学生	20代	男性	2030年までの原子力発電への依存ゼロシナリオを志向しつつ、環境に対しての配慮を最大限におこなうべく、再生可能エネルギー、自然エネルギーの技術開発を積極的におこなうべきかと思います。	あまり詳細な事柄について意見を述べる知識も、思考力も持ち合わせておりませんが、国民の感情を考えたとき、特に次の世代を母として育てて行く女性のみなさまの不安・悲しみを考えたときにこれ以上原子力発電への依存が増えるような選択肢を推奨する気持ちにはなりません。現にわたしのパートナーは原発事故以降、体調に大幅な変調をきたしてしまい、一年と半分がすぎようとする今でもなお、不安から抜け出せず、日々苦しい生活を送っています。 　現実的な問題として即時原発ゼロは不可能でしょう。それでもなお、継続する不安に苛まれ続ける人々のことを考えれば、「いつまで耐えればこの苦しみから解放される」という希望を与えることもまた、国家を運営する立場の政府がおこなうべき仕事ではないのでしょうか。 　ほとんどが感情論でしかありませんが、最終的に、根本のところで人を動かすのはその気持ち・感情だとも思っていますので、よろしくお願いいたします。
52152	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ（原発ゼロ）を支持します。 現在ある原発は全て可及的速やかに廃炉をお願いします。	電力の造り繰りは出来ても放射能の造り繰りは出来ません。 原発推進の人は殆ど経済的な理由しか言いませんが、核ゴミの処理費用や廃炉までの費用を含めた場合、原子力は決して安いエネルギーではありません。 また経済学者は「計画停電で人口呼吸器等が停止して人が死んだらどう責任取るのか？」と良く言いますが、それこそ知恵の無い理屈です。 そういったクリティカルな部門にこそ、優先的に電気を回す方策はいくらでも取れる筈です。単にそれをやっていない（もしくはやろうとしていない）のは電力会社と行政の怠慢でしかありません。 逆に原発事故が起きてしまった場合、誰にも責任を取る事ができないのは、今回の福島原発の件で分かっていることです。それが分かっているのにまだ原発を稼働させるのは無責任以外の何ものでもありません。 もう1点、シナリオの策定にCO2排出量削減を絡めていますが、そもそも本件と地球温暖化問題と絡める事自体がナンセンスです。 地球温暖化防止（CO2削減）を求める人達にしても、環境中のCO2が減っても、そのトレードオフで放射能が増えてしまっては喜ぶ訳がはありません。 今も福島原発では大気や海洋への放射能放出を止める事が出来ていません。 地球温暖化防止（CO2削減）を原発稼働の理由にすべきではありません。原発はCO2よりももっと危険な物質を放出しているのですから。 まずは放射能放出のリスクをゼロにしてから如何にCO2排出を削減出来るかの知恵を絞るべきです。
52153	個人	パート・アルバイト	20代	男性	脱原発！	理想は即廃炉です。 無理ならキチンと納得できる理由を説明して欲しいです。 なんとなく無意識に核を容認してきたなら、なんとなく反核してもいいでしょ？もっとみんなも。
52154	個人	学生	20代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 原発は暗い側面も持っています。原発を今後も受け入れるということは、これらの側面の再生産を維持すること と同義です。よって、私は原発を継続させていくことには反対です。	現在の日本は原発に頼らざるを得ない社会です。 　過疎地は、電源三法交付金に依存した財政を継続せざるを得ません。 しかし、これは本来ならば地方自治体の自立した産業推進を図るために使われる「交付金」として、性格が間違です。 福井県が平成22年度に国から受け取った交付金は、215億円です。 原発によって動いているお金はあまりに莫大であり、それを放棄することは死活問題になるでしょう。 　それでも私は原子力発電に依存する社会を継続させていくことには反対です。 青森県六ケ所村には核廃棄物が運び込まれています。 北海道が大好きで、年に何度も足を運ぶ友人がいます。 琵琶湖岸に引っ越した友人が、つい先日赤ちゃんを産みました。 福島の原発近くで、前を向いて生きていこうとしている人たちがたくさんいます。 　福島の隣、群馬県には、私の大切な家族と、友人が、たくさん住んでいます。みんな、私のよく知る人たちです。これらの人々の生活の上に影を落としたのが今回の原発事故です。 　原発が日本の社会を支えてきたのは事実でしょう。しかしそれは明るい側面だけでなく、原発労働者の問題や核燃料の国連輸入禁止布告の遠反などの暗い側面も持っています。日本だけではない、世界中の子どもが、原発・核・ウラン開発、兵器転用によってとばっちりを受け、重荷を背負わされることになります。 　今回の事故で、子どもだけではなく、孫、ひ孫、その先何世代も先を生きる人たちにも私たちは大きな負の遺産を送ることになりました。 　原子力発電を今後も受け入れるということは、これらの可能性、負の面の再生産を維持することと同義です。それは国際的にみても批判されることと思います。
52155	個人	自営業	50代	男性	地震国日本に原発が不適格であることは輸出したアメリカがよく知っていて、当初より瑕疵責任は問われないという契約を結んでいたと聞く。 全原発は即時停止し、速やかな廃炉撤退計画の策定に取り掛かるべき。	全原発は即時停止し、速やかな廃炉撤退計画の策定に取り掛かるべき。 地震国日本に原発が不適格であることは輸出したアメリカがよく知っていて、当初より瑕疵責任は問われないと言う契約を結んでいたと聞く。 平常運転に於いてでさえ発電に伴い、増える一方の厄介な放射性物質。 大量に抱える4号機貯蔵プールは未だ予断が赦されないばかりか、この先数年間は続く余震に被害拡大の恐れが列島のみか世界を走る。 原因の究明はおろか収束も出来ずに居る状況下での関西電力大飯原発の相継ぐ再稼動は経営優先、国民不在の決定。 原発不良資産化回避の為ならば、国民の反対の意思を無視する再稼動。 活断層・地震を軽視無視した稼動継続はアメリカ基準でも逸脱している。 取り出したエネルギーの内60パーセント以上を海に捨熱している原発。 同じ気力発電でも新しい火力のガスコンバインドは高温の水蒸気、超臨界流体を扱いその発電効率は6割とのこと。 建設コストも、シェルガスの利用に伴うランニングコスト、バックエンドコスト、…e.c.t.…、作業被爆、原発にシガミツク理由は無い。 関電も沢山在るという古い火力の幾つかをガスコンバインドに切り替える経営戦略があれば需要ピーク時にも難無く電力供給できた筈だし、この一年余りの間に限ってもガスコンバインドの前駆として数ヶ月で設置出来るというガスタービンを東電のように導入も出来た筈。 日本海の天然ガス、オーランチオキトリウムのプラント化、地熱の直接利用と発電、各種海洋発電、マイクロ水力発電、太陽熱、風力、太陽光、…e.t.c.…。 原発廃止の道筋の先にある未来は豊かで明るい。
52156	個人	学生	10代以下	男性	(1)ゼロシナリオ	原発反対です。
52157	個人	家事専業	50代	女性	原発0シナリオでお願いします。すべての原発即時廃炉。もんじゅ含む。 諸外国への原発の輸出も反対です。火力発電賛成。	3.11以降われわれは放射能汚染の恐怖と不安と同居せざるをえない状況となりました。まだ収束もしていない。これから廃炉と廃棄物処理の課題も何万年も残っています。 政府がなぜ脱原発を即決しないのか理解できません。 仮に原発の無い日常がどんなに不便を強いたものであろうとそのほうがずっと納得できます。 日本が核の実験台であり防波堤であるのだとしても、国民が家畜であったとしても我々は現在もこれからもここで生きていかなければなりません。 このまま汚染を拡大拡散し地球を全滅させる振る舞いを果たして世界各国は容認し望むのでしょうか。 おそらく我々はこの先、汚染の掃除人、後片付けという仕事を担っていくのでしょう。 それでも今ある原発をすべて即時廃炉し、禁原発、禁核兵器に進むのなら甘受します。
52158	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	福島での事故を目のあたりにして、 どう考えてもゼロを目指す以外の選択肢はあり得ないと思います。
52159	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はいりません。全て停止し廃炉を求めます。原発発電コストが安いのは、原発推進者の都合の良い作文です。放射能事故は、未来を含むすべてに多大に影響しています。ガスコンバインド発電で代替を進めるべきです。	電気供給の原発依存度はゼロパーセントであることを求めます。原発は安全ではありません。すでに福島第1原発が証明しています。エネルギーコストが原発が安いという宣伝は、原発推進者の作文にしかすぎません。安全に対する対策費を削り、施設の償却を先送りして、事故時の処置費用の積み立てもせず、廃炉に掛かる費用も積み立てず、原発推進に都合の良いように、安く見せているにすぎません。安全に運営し、終了できるコストでなかったことは福島第1原発が証明しました。どこまで安全対策費をかければよいのか？　あるいは事故が発生した場合の処理費をどこまで組み込むのか？　そのような試算は公表されていません。放射能事故の未来を含む地球と全人類に及ぼす影響を金額試算し、それでも安いと言えるとは到底に思えません。福島第1原発の放射能事故の責任を、未来を含むすべてに対する責任を、日本国民は背負っています。原発をすべて即刻に停止して廃炉を進めるべきです。それが未来を含むすべてに対する責任です。 原発に替えるエネルギーは、足元の10年程度は、ガスコンバインド発電を主軸にすえて新設を進める。並行してこれからの10年で、自然エネルギーの商業利用の研究を推進する。また、送配電を発電事業と分離して、発電事業者の参入を容易にすべきです。
52160	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本としての理想像を目指してみたい。	原発依存0%。化石燃料依存度世界最小。一度目指していいのではないかと考えます。原発の危険度からの0%は当然ながら、日本のメーカー技術を駆使できればできると思います。再び技術立国として、世界に貢献できる内容のものがつくりたいという想いを持つ方は多いと思われます。政府が一つのベクトルを提示することで、開発スピードや実現化は必ず早くなります。 原発デメリットの問題はいまさら触れるまでもなく、コントロールできていないことにつきます。コントロールできないものをわざわざ増やす必要は全くないです。 それに加え、日本の技術力を信じて進みたい。 以上です。
52161	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオを支持します。 しかし、可能な限り早期の原子力発電所全廃を求めます。	福島県現状を見たときに、天災はもちろん防衛上も日本の狭い国土にテロや戦争の簡単な標的になりうる原子力発電所は現時点の技術をもってはリスクが高すぎる。仮に大飯原発で福島同等の事故があった場合に、私たちの国日本国はどのように立ち直っていくのでしょうか？ 極論、日本が廃国また、地域が廃域となった場合 海外に移住受け入れ先は確保されているのでしょうか？
52162	個人	自営業	60代	男性	政府は、新ネルギーの利用を推進すべく科学技術の発展に予算を投入すべき。 省エネは世界の趨勢で、日本の技術の卓越性がある所。 これらの市場展開に支援政策（他国への技術支援、資金支援）を行うべき。	政府は、新ネルギーの利用を推進すべく科学技術の発展に予算を投入すべき。 省エネは世界の趨勢で、日本の技術の卓越性がある所。 米欧の各国政府は、自国産業政策の振興に予算を振り分けている。 日本はその額は微々たるもの。直ちに是正すべし。 これらの市場展開に支援政策（他国への省エネ機器設置の技術支援、資金支援）を行うべき。 また、業界協議も必要で日本企業は各社の特色を活かすべく「政策誘導により」市場展開を図ることが必要と考える。 日本の市場放任主義に対し、米欧中韓は明らかに政策誘導が強い。現在の状況では政府がリスクを取ることで、この難局を乗り切るしか無いと考えます。
52163	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	この先何世代にも渡り管理していかなくてはならない核のゴミを産み出し続ける、常に危険と隣り合わせの原子力発電を維持していくのは、あらゆる観点から観て現実的ではないと考えます。 経済的な面、マンパワーの面に置いても廃炉・代替エネルギーの確率までに時間がかかる以上、今すぐにでも長期的な計画を立案、10ー15年を目処に原発依存0の社会を築いていただきたいです。
52164	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の無い日本になって欲しい。風力発電や波力発電の開発に予算を割いて欲しい。	原発の無い日本なって欲しい。2030年と言わず、もっと早く。手に負えないものを動かして作った電力で成り立っている、という状況は「そもそも成り立っていない」。 すべての原発をとめて、効率のいい風力発電や波力発電の研究に投資して欲しい。電気がいっぱいつくれても、人間が生きられない地球になってしまっては本末転倒だから。
52165	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年の選択肢としては、15シナリオが妥当だと思います。 ただ将来的（2040年ごろ）には原発依存度がゼロになるようにすべきだと思います。	2030年は2012年から数えて18年後です。今から意見を取りまとめて、仕組みを作るとなると、今の現状では少し時間が短すぎると考えましたので、15%のシナリオを支持しました。 しかし、原子力は今回のような震災や事故が起きた場合、取り返しがつかず、またウランなどの核燃料の最終的な処分方法も確立されていない危険な技術であると思っておりますので、できるだけ早く原発依存度をゼロにすべきだと思います。 2040年ごろにゼロとしたのは、現在26%なのが18年後に11%減の15%、今よりクリーンエネルギーなどの技術革新が進んでいると仮定して、その後の10年間で15%減、最終的には原発依存率0%と考えたからです。 また、ゼロシナリオでは火力発電の割合の高さが気になりました。原子力の分を補っている側面が強いかと思いますが、やはり温暖化などの問題を考えると火力の割合も減らしクリーンエネルギーへの移行をすすめるのが必須だと思います。太陽光や風力発電の技術開発が進み、工場や一般家庭での導入が容易になれば、火力の割合も減らしていけると思います。

52166	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオで行う。	原発は、元々不完全な技術であり、1）核分裂後に生成する放射性物質を制御する技術を人類は持っていない、2）経済的なコストが高い（廃棄物処理・貯蔵、排出した放射性物質による人・生物への被害の補償をきちっとコストに入れれば、余りにも高い）、3）地震国の日本で安全に原発を設置できるところはどこにもない。4）冷却に用いる海水・川の水などにより、熱温排水の量は、すでに限界に来ている。 むしろ、日本には自然エネルギーが豊富にあり、それが余り活用されていない。 その原因として、1）自然エネルギー利用・開発のための科学・技術の開発に対する研究費が原発に比べて、桁違いに少ない現状である。2）そのための人材の養成が遅れている。3）日本政府として原発ゼロを目指して、自然エネルギーの活用を図るという方向への転換がなされていない。4）その科学・技術開発のための助成・援助が長期的・一貫性を持って行われていない。5）電力会社が買い取る自然エネルギーから生み出された電力を買い上げる価格が安すぎる。電力会社の独占体制は、やめるべきである。 また、省エネルギー技術の開発も上記の自然エネルギー利用・開発と同様に非常に重要である。 ゼロシナリオが、可能であることは、稼働率0という状況があり、日本人はそれをすでに経験済みであり、そのこと自体がすでに証明されている。 また、現存する原発を廃炉にしていく上で、またすでに大量に存在する放射性物質の処理のための科学・技術の研究開発は必要である。 あと、千葉県は、柏、我孫子、流山、松戸などの各市は、ホットスポットして大変危険な地域となっており、人々の避難により人口が減少している。地価の下落、除染の費用、内部被曝を通じた長期的な健康の被害など各人は重大な被害を受けているが、我々被爆者の被害に対する補償に関しては、東京電力が行うのか、それとも国か自治体か、はっきりさせて欲しい。
52167	個人	自営業	50代	男性	不必要に高い(=無駄な)大都市の生活水準を維持するために地方が犠牲になる社会という構造を根絶するために	東京近郊に住む私も、今まで原発（を含む電力生産消費構造）ありきの生活に無自覚に依存してきた一人です。その安楽な生活が、多くの人の犠牲の上に成り立っていることを、3/11は気づかせてくれました。 大都市が無駄に無意味に消費している電力を、当たり前の水準にまで下げるだけで、原発依存の社会はなくせるはずです。 一刻も早く、原発のない日本、原発のせいで苦しむ人かいない社会が実現されることを切に願います。
52168	個人	その他	40代	女性	原発は即時停止、即全面廃炉への方向転換を希望する。	福島第一原発における大事故は、収束どころか、その被害を日々甚大にさせて行っているのを、手も施せずにかろうじての現状維持の体裁を見せているだけである。にもかかわらず、「収束宣言」「大飯原発再稼動」がなされ、原発は、エネルギーのためではなく「経済界」や「軍事」のために存在するものだということを明確に国民に知らしめることとなった。節電せずとも供給は足りているのだから、大飯原発は即時停止、そして、即、全原発を廃炉の方向へ方針転換、次世代エネルギーへのシフトを目指すべきである。国内のみならず、米国の漁業はじめ、今後補償問題は頻発すると思われる。国際問題も念頭に、地震国のエネルギーシフトは即時決断されなければならない。
52169	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。原発ゼロという目標を掲げ、早急に国民に国の方針を示し行動して下さい。	東京電力福島原発事故が起き、現在も放射能の直接的な被害が続いています。今後福島や関東地方で健康被害が起きる可能性もあるはずです。これほどはっきりと、原発のリスクが目の前に現れたのだから、原子力エネルギーについて、見直してください。そして、原発ゼロの目標をかかげ、早急に動くべきです。そのためには、地球の温暖化や経済のリスクがあってもかまいません。ゼロシナリオでも、いつまでにゼロにするのか、期限を決めるべきです。
52170	個人	その他	50代	男性	原発を0に。	大飯原発をすぐ停止すべきである。
52171	個人	自営業	50代	男性	全原発即時撤廃！即時廃炉！	福島の悲劇を繰り返してはならない。核燃料廃棄物の処理も決まっていないのに原発を動かすことは人が行う仕事として考えられない。
52172	個人	その他	60代	男性	原発を今すぐにでもゼロにすべき。今後何万年もかかっての処理を必要とするエネルギーに人間は頼るべきでない。原発推進の論理はすべて今現在の経済性を原点にしている。PL上での経済損失は政府が肩代わりする。	この猛暑の中でも関西電力でさえ原子力発電ナシで乗り越えられる今の現実を 見ると答えはすでに出ている。 政府も経済産業省も、経済界も嘘をつき通しであるがさらに嘘をついて危険な原子力発電を続けているところに福島の反省も何も見えない。 国民に負しをかけるのはやめてほしい。 私たち日本人は原子力発電なしでもエネルギーコストを下げて運用できるでしょう。 太陽電池の価格もどんどん下がります。 また効率も上がります。 それなのにその分野にお金を投資しないで原子力に政府は大きな投資をしてきた結果が今です。 今の投資回収ができなくてもよいから(税金で処理するしかないかもしれませんが)どうぞ原子力という危険な設備を早急につぶして欲しい。 以下まとめ 1、原子力発電がなくても発電量はカバーできる。 2、原子力はあまりに廃棄物の処理にお金とさらに膨大な何万年以上の時間がかかる。 3、経済性がよいと言われているがそうでもない。 それは推進派によって作られたお話である。 4、100%安全なものが世の中に存在しない以上、なにか起きた時に原子力発電設備は人間が管理、対処するには巨大すぎる施設でしょう。 5、既存設備は国が買い上げるしかないでしょう。 6、電力の自由化を強力に推進する。 以上
52173	個人	パート・アルバイト	30代	女性	【原発ゼロシナリオ】を希望します。	私は【原発ゼロシナリオ】を希望します。 私は電気を当たり前のように手にし恩恵に預かってきました。 でも、その電気がどうやってうまれているのか、背景にどんな国策があるのか、全く知らずにいました。 原発事故が起き、初めてその影響の恐ろしさと、先の見えない原発廃棄物のゆくえを知り、もう原発による発電方法に未来はないと思っています。 今後原発に関する技術の進展があるのだとしたら、それはすべて廃炉と廃棄物処理/管理に注いで欲しいと願っています。 原発に関してはエネルギー供給源の問題だけでなく、政策や(嫌な言葉ですが)「原子カムラ」の見直しが間違いなく必要だと思います。 国民や企業の新しい意志も必要だと思います。 地球の温暖化対策として、原発そしてそれをフォローする火力発電の在り方も、もはや先のないものではないでしょうか。 どうか、この日本という小さな土地…しかし森林が7割を占め、豊かな海に囲まれ、また戦争の焼土から工夫と努力を重ねて世界に名をはせるようになったこの国を、これ以上放射能で汚されることのないようにしてください。 日本の持つ素晴らしい技術、人材を、どうか新しいエネルギー転換に注いでください。 よろしくお願いします。
52174	個人	会社員・公務員	20代	女性	[原発ゼロシナリオ]を支持します	空気、水、作物の安全性に怯えながら、生活するのはもう嫌です。これから生まれてくる子供には、そういったものに怯えながら屋内や人工空間で暮らすより、生き生きとした自然の中で育ってほしい。 経済成長そのものを目的とした社会では幸せになれないと、私たちの世代は感じてきました。1984年生まれの私ですが、今の20代(1982-92生まれ)以下の世代はまさに「失われた20年」しか生きておらず、経済成長が永遠には続かないことを、身をもって知っています。往年の「経済成長の「高揚感」」を未だに信じて、その手法を繰り返すことに絶望を感じます。 人間が健康で、物質文明以上の文化的な生活を送れるような、新しい豊かさの形を求めています。私たちの世代は、新しい価値を受け入れる準備ができています。 日本のエネルギー政策が原発ゼロへと大きく転換することは、国内に対して、また国外に対しても、これからの豊かさの指標を示すことになると思います。
52175	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電0%。再生可能エネルギーへと移行していくべき。	そもそも、何十万年もゴミを自分達で処理出来ないものを、使い続けることがおかしな話。地球は人類だけのものではない。
52176	個人	自営業	50代	男性	原子力発電によるエネルギー供給は将来に向かって廃止し、他の身近で安全なエネルギー供給を開発するとともに生活や社会の有様を変えてゆくべきです。	人知の及ばないことが自然の中では起こりうるということを、日本ではつい最近の大震災でまたはるか昔にも同じような経験をこうむっています。今の日本の繁栄は、これまでの先人たちの経験と努力によるものです。今後の日本のことを思えば、今回の悲惨で恐怖な体験はこれからの人々にとって価値のあるものに変えてしてゆかねばなりません。それが、これまでの方法の延長である、これまでの設備は安全対策が万全に取れたということでは決して無いことは明らかだと考えます。制御できなくなるものは持つべきではありません。世の中の方向転換を図るためいろいろな知恵を駆使する必要があります。日本ではこのことが必ずできると思います。国を預かる人々は、国民の幸せがどこから来るのかを真剣に考えるべきです。
52177	個人	自営業	50代	男性	原発だけでなく石油等化石燃料にも頼らない、再生可能エネルギーのみの社会を築くべき。	エネルギーの自給自足が日本を救う。 貿易収支を見ても赤字の原因はエネルギーの元の輸入である。エネルギーの自給自足で日本再生を！
52178	個人	自営業	50代	男性	全原発即時停止	世界一の地震と津波の国で原発は危険すぎる。第二の福島が起る前に即時停止させて廃炉にすべし。
52179	個人	その他	30代	男性	原発はいらない。	子供たちのこれからの未来の為に、原発に依存しないエネルギー政策を。 世界に誇れる日本の技術力なら出来るはずです。
52180	個人	自営業	40代	女性	原発を可能な限り早く廃炉にし、再生可能エネルギーへの変換を急いで欲しいです。	地球を汚染し続けている現状。廃炉にするのは当然です。事故を起こした国の責任、義務だと思います。
52181	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択して下さい	核廃棄物の処理が出来ない。 日本は地震地帯、加えて激動期。 地層処分も、日本の国土は帯水層が多く、不安定。地下水汚染は 国の根幹を揺るがす。 財界を守って、国民、子供達の未来を潰すのか！ 目を覚ませ、官僚たち、為政者、財界。
52182	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持するが、火力が多すぎる。 もっと自然エネは増やせる。 再稼働は反対。
52183	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は、即時撤廃してほしい。原発ゼロにしてほしい。未来の命を守るためなら、アメリカに文句言われても、燃料棒が不具信権になっても、みんなで工夫して乗り越えよう！それが本当の絆。	事故が起きなくても、原発があるだけで、稼働するだけで、放射性物質がまきちらされ、人間だけでなく地球上のすべての命の源である遺伝子がｽﾀｽﾀに断ち切られ、後世まで悪影響を及ぼす以上、絶対に、絶対に、いかなる理由があっても、原発は認められませんし！
52184	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年における3つのシナリオからの選択する場合、「ゼロシナリオ」を選択します。ゼロシナリオの実現は2030年を待たず速やかに、かつ、高速増殖炉もんじゅの廃炉も望みます。	福島第一原発における事故によって、現在の日本は、私たち世代のみにおいて解決することが不可能なだけではなく、次世代以降、永久とも言える長きに渡り負の遺産を引き継ぐことになる、甚大な被害と環境汚染を引き起こしました。 このたびの事故を経て改めて、原子力発電を行う前提として不可欠であるはずの使用済み核燃料の処理および再処理の体制さえ整っていない不安定かつ不確実な状態で、経年後の廃炉も含め、原子力発電そのものの安全性や安定性も確立されないままに、現在まで54基もの原子力発電所を建設し稼働を継続し得た根拠は何であったのか、大変大きな疑問を感じます。現状をふまえるならば、原子力による発電を今後も継続することは現実的と言えず、さらに新たな原子力発電所を新設することは不可能であると考えます。 現在も大気中へ放出され、メルトスルーによって地中から拡散し続ける放射能によって、福島第一原発周辺の住民や就労者はもとより、日本国民全体の心身と生活にも大きな犠牲を強いています。その影響は日本国内にとどまらず地球全体へ波及し、さらに、人間だけではなく生命を宿すものすべてに波及していくものであるということ、そして、原子力発電所が存在する以上、同様の事故は現実に起きうるものであることを、私たち日本国民一人一人が身をもって経験し、実感しています。 今後も国民全体で考え、議論を重ねていくことはもとより、原子力発電からの撤退によって懸念される雇用問題への対策も含め、再生可能エネルギーの確立、使用済み核燃料の処理、高速増殖炉もんじゅの廃炉、前世代より引き継いだこれらの負の遺産のすべてを、これ以上先送りすることの無いよう、知識や技術の面で他国の助力を得ることも含め、日本全体で総力をあげて真摯に尽力することこそが、今私たち世代の果たすべき次世代以降に対する大きな責任であると考えます。 以上の考えから、ゼロシナリオの実現を2030年を待たず速やかに、かつ、高速増殖炉もんじゅの廃炉を切に望みます。 エネルギーや環境の在り方をひとりひとりが考え、選択していくことが、日本の在り方やその根幹を国民全体で考え直し、立て直していくための良き契機、新たな一歩となるよう、心から願っています。
52185	個人	その他	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 ただし、原発をゼロとするのは即時とすべきであると考えます。	・我が国は地震国であり、事故リスクが高過ぎること。 ・福島第一原発事故が解決されていないこと。 ・核のゴミの処理方法が確立されていないこと。
52186	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。その理由は、原子力発電がいつか必ず破綻する発電方法だからです。原子力発電を行うと膨大な量の放射性廃棄物が排出されます。その放射性廃棄物を無害にする技術はありません。長い年月をかけて放射能の影響がなくなるまで待つしかないのです。地中の保管施設はすぐに放射性廃棄物でいっぱいになります。その時どう対応するか全く決められていないとは、無計画すぎます。すぐに全原発を停止し、放射性廃棄物の排出を止めなければなりません。「2030年までのなるべく早いうち」では遅いのです。そもそも、なぜ2030年なのか、理由がわかりません。全く根拠がないです。
52187	個人	学生	20代	女性	私は「原発0シナリオ」を支持します。	私たち人間の欲望を叶えるための原発はもういません。 原発で成り立つ経済の発達なら私は望みません。 今の経済は消費を軸になりたっています。 もっと私たちは先を見つめることができます。 私たちがこれからも大地に感謝し、自然と共生していくために もう原発はやめても良いのではないでしょうか。 国民の声を聞いてください。 お願いします。

52188	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年時点でのエネルギー・環境のあり方については、「原発ゼロシナリオ」を選択すべきである。政府は、既存の社会・経済の枠組みに引きこもらず、新しい社会構築に向けた一歩を踏み出すべきである。	できるだけ早期に「原発ゼロシナリオ」を実現すべきである。 原発そのものが倫理的・社会的に問題があることがその理由の最大のものだが、 そもそも原発を維持することが、経済的活動の維持・向上に効果的でないからである。 原発のある社会をこのまま容認することは、いま日本が転げ落ちている坂道を、今後も加速度的に落ち続けていく道を選択するのに等しい。 政府はこれまでのエネルギー政策の誤りを真摯に受け止め、反省し、原発という非倫理的な方法によらずにエネルギーを確保し、あるべき日本の将来を新たに創造していく決断を、いまこそ行うべきである。
52189	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	＊原発の危険性がはっきりした。 ＊原発ゼロでも電力が足りることも判明した。 以上の理由から、「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
52190	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	人間の命と自然に有害な放射能を作り出す原子力発電は即刻止めなさい。 国民の民意を反映せず、福島県の被災者を十分に救済できないまま、原発再稼働を決定した今の政府には絶望します。 国民は政府に頼らず、社会を変えていく力があります。 今がその時です。 私たちはあきらめません。
52191	個人	会社員・公務員	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」を強く支持し、即時のゼロ化（原発の停止）を強く希望します。 子どもたちが生きていくことの出来る地球環境を維持することが、今を生きる大人の最低限の努めです。	(1)原子力発電の「安全性」について 2011年3月、福島第一原子力発電所の爆発事故によって、原子力発電の「安全神話」は、完全に崩壊しました。 人間が捉えることのできる範囲での「科学」によって作られ、そして支えられてきた「安全」は、人間が完全には捉えることの出来ない「想定外」のことが起こりうるという認識の上に立てば、最早何の意味も持ちません。そして、この度の大地震と爆発事故が起こった以上、「想定外」が起こりうるという認識に立たざるを得ません。 原子力発電のように、一度事故が起これば人の手によってコントロールできなくなり、そして地球環境を破壊する可能性があるものを持つべきではありません。 そのため、2030年での「原発ゼロシナリオ」を強く支持し、そして即刻全原子炉の廃炉を強く希望します。 (2)原子力発電、放射能の危険性について 　私たちは、戦後の「経済成長」によって、現在の便利で物に溢れた生活を享受することができています。原子力エネルギーもその中で甘受してきました。これまで長く首都圏に住んできた私は特にその恩恵を受けてきた一人です。自分たちの今の生活がどのようにして作られてきたのか、そして今こうしてパソコンを使って文字を打ち込むことが出来ているのが、何処からのどのようなエネルギーによって成立していたのかを考えることはありませんでした。 　しかし、3月11日以降、福島の惨状を見るにつけて、これまでの自分たちの生活とその在り方を見直さなければならないと思うようになりました。確かに、これまで甘受してきた便利な生活は捨て難いですが、放射能汚染によって日本に人が住めなくなっては元も子もありません。 「科学者」によっては、「放射能による死者はいない」「直ちに影響はありません」と言う人もいますが、放射性物質が流出し続けそして確実に蓄積し続けていく中では、現在影響が出ていないということは実証できても、この先も影響が100%ないということを実証することは出来ないはずです。また、放射能による直接の健康被害だけを考えるのではなく、ストレスや不安といった二次的な被害についても考慮をすべきことは、被災者の中で自殺が多いことからも明らかです。 　私たちは、日本という国土の中で、農作物や魚介類といった自然の恩恵を受けて生活をすることができてきました。しかし、それが今では放射能によって汚染されています。この先、何十年何百年と内部被曝を気にしながら食物を選び食べ生活をしていかなければなりません。すでに、安心して住めなくなりつつある日本になっているのです。 　2000年以上に渡って自然を畏れ敬い自然と共存しながら生活してきた先人たちによってこれまでの私たちの生活があったにも関わらず、次の世代・これから生まれてくる人たちに対しては、同じ環境を受け渡すことができなくなってしまったことを、後悔と罪責の念とでいたたまれない思います。しかし、もう元通りにはできないとしても、これ以上悪くせず、少しでも安心して生いきていくことのできる環境と社会を、これから生まれる人たちへと渡していきたいと切に思います。それが、今を生きる大人の最低限のそして最も重要な責務ではないでしょうか。 　そのためにも、これ以上放射能汚染が進む可能性のある原発の停止を即刻求めます。 「経済」も「平和」も、何よりもまず人が生きることのできる環境という土台があった上での話です。まずは、即時の原発ゼロへと舵を切ること、そしてそこから新しい社会を構築していくために智恵を出し合うことが大事であると考えます。それは、これまでの「経済成長」や「便利さ」あるいは（核抑止力による）「安全」を手放すものであり、痛みを伴うものであると思います。しかし、私は日本国民の一人として、地球に生きる一人の人間として、次世代への責任を持った一人の大人として、その現実と痛みを受け入れ、新たな社会を構築することへの労を厭わないことをここで表明したいと思います。そして、すでに多くの人たちがそれに取り組んでいます。 　ですから、政治家の皆さんにも、一人の責任ある大人として、何よりもまず「生命」を第一にして考えていって欲しいと思います。そして、「生命を第一にする」ことこそが、現在の多くの民の意思であると思います。
52192	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます	原発ゼロでも事足りると言われているのに 経済のために原発の力を使い続けるのは間違っています。 自分だけが良いなんて考えは一つも持ってはいけない。 こんなシンプルなことなのに何も迷うことはありません。 加えて2030年ではなく 即刻の停止。 昨年起こった地震で日本国民全員が原発の怖さを思い知り、 一つとなって資源の削減に取り組みました。 自分の未来も、自分の子供の未来も、そのまた子供の未来だって 全部自分たちが作るものと自覚していれば 選択肢はひとつしかありません。 原発をこのまま使い続けるかどうかに時間や経費をかけるよりも どのようにしてエネルギーの削減をするか 自然エネルギーのみで暮らしてゆくか、 日本国内の意識をそちらの方へ向かわせることに費やすこと。 もう一度、私は「原発ゼロシナリオ」を選びます。
52193	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	東日本大震災によって、福島第一原発が破壊され、多量の放射性物質が世界中に撒き散らされました。このことからわかるように、地震の多い日本では、原発を稼働させておくことは、極めて危険であると言わざるを得ません。さらに、原発によって生み出される放射性廃棄物の安全な処理方法も確立していません。原発をこのまま稼働し続ければ、ますます、放射性廃棄物が増え、処理に困難を抱えることになります。以上の理由からできるだけ早く原発ゼロを実現していただきたい。
52194	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率0%を求めます。	安全第一。 命より自然より、大切な物なんてありません。 原発事故で思い知らされたはずなのに、 どうしてまだ分からないのでしょう。 原爆、原発、と3度の悲しい歴史を刻んだ国、日本。 日本人として、原発0の社会を実現したい。 世界に、自然と調和した社会を作っていこうと提案していきましょう。
52195	個人	会社員・公務員	40代	男性	全原発の即時停止、廃棄処分。原発事業からの撤退、代替えエネルギーへの移行を切望。	地震多発国である日本での原発事業はリスクが大きすぎる。憲法で保証するところの国民の生命、安全をプライオリティとした政策を遂行するべき。
52196	個人	その他	30代	男性	シナリオ15を支持。しかし『選択肢』中、コスト算出、国際環境問題の評価に関し問題がある。また既存のインフラは有効利用しつつも、数字にとらわれず厳格な安全基準に基づいて廃炉処理を進めなければならない。	あげられた選択肢の中からであれば原発依存率を15パーセントにしてゆく案に賛成せざるを得ない。しかしエネルギー・環境会議が作成した『選択肢』には、内容及び目標数字の提示の仕方について、大いに首肯しかねる点がある。 　まず、コストの算出に関して。東京電力が実質国有化された現在でも、電力会社の不透明な経営状況を批判的に追求する動きは一部の左派メディアや国会議員に限られている。先日も、東京電力が化石燃料を系列商社から異常な高値で買い取っていたことが明らかになったばかりだが、電力会社の経営状況が透明にならない限りは、コストの精確な算出は不可能だろう。なにより日本で原子力発電を商業的に利用し始めてから50年足らずで、福島の大事故が起こったにも関わらず、原子力発電を続けるシナリオに、第二、第三の事故の可能性やそれに関わるコストが言及すらされていないのはおかしい。 　第二に、温暖化問題の取り扱いに関して。確かに温暖化問題は地球規模の重要な環境問題ではあるし、日本はこの問題に関して世界の中で中心的な役割を担ってきた。しかし、今回の原子力災害によって周辺地域の環境や地域経済が壊滅的に破壊されたことを鑑みるとき、この問題は重要な「4つの視点」のひとつとして建てられるほど重要であろうか。国際問題は関係諸国との協議協調すべき問題である。しかも、温暖化とCO2の削減の問題に関しては、その問題自体を共有しない、あるいは解決能力を持たない大国が多くある以上、日本が自国の非常時に最優先して解決すべき課題ではない。今回のエネルギー政策の決定は純粋に内政的な問題である。この意味で、化石燃料をどのように調達してゆくのかは確かに議論されるべきだが、グローバルな環境問題を議論すべき場ではない。 　最後に、削減目標の数値について。発電所の停止が直ちに事故リスクの低減を意味するわけではない以上、電力の安定供給のために既存の原子力発電のインフラを最大限有効活用させるべきであることは確かであろう。15パーセントのシナリオに賛成したのはこのためである。しかしながら、厳格な安全基準を用いて、基準を満たさない炉は順次廃炉にしていくという原則がなによりもまずまもられなければならない。原子力発電所の継続運用すれば、増え続ける使用済み核燃料によって事故リスクはますます大きくなる。発電施設内の燃料プールなる暫定的な施設に過密に核燃料を保管していくことの危険性は福島の事故で十分あきらかになったのではなかったか。排出される使用済み燃料の処理の困難さと事故の際の被害の大きさを考えるとき、早め早めに運用を停止し廃炉処理にはいってゆくことが必要である。原子炉の新設などは問題外の愚行である。廃炉の決定は、厳格な安全基準に基づいてなされるべきであり、15であるとか25であるとか、あらかじめ決められた削減目標にあわせて決定されるべき事柄ではない。
52197	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	先ほど送信しましたが、 「ゼロシナリオを支持する」 ということを、明記しておりませんでしたので、あらためて書きました。 原発はやめましょう。 もういりません。 どうしても必要だとするならば、その理由を誰もがわかる言葉で きちんと納得がゆくまで説明してください。 アメリカとの関係が悪くならないように必要なんだ、それが例えばその理由ならば、包み隠さずきちんとそう伝えるべきだと思います。 のらりくらりとかわそうとするのは、卑怯です。 お願み申します。 きちんと、ひとりの人として、国民と接してください。
52198	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年以前に原発は全て無くしてほしい。	原子力発電に対する問題点、今後クリアしなければならない点がいろいろと明らかになり私たちもエネルギーをどうするか真剣に考えました。 私たちの生活が不便になっても、あるいは昔の生活に戻ったとしても私たちの子孫に大きな負担を残す原子力によるエネルギー政策は容認できません。 使用済み燃料の処理はどうするのでしょうか？
52199	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「ゼロシナリオ」に賛成です。原発を稼働しないことを早急に決定し、他のエネルギーによる発電を推し進めてほしい。	福島第一原発の事故前の日本で、原発が一定の役割を果たしていたわけだが、今回の事故により、原発が安全でないことが明らかである。被曝や自分の家に住めなくなるなど多くの犠牲者を出し、さらに、今症状が出ていないが時間が経って症状が現れてくることが予想される。それ以前にチェルノブイリの事故でも原発が安全ではなく、しかも、一度事故が起きると取り返しのつかないことになることはすでに周知のことである。 　福島第一原発の事故を未解決のまま大飯原発を再稼働させたのは、一部の人の命や健康を軽んじる、あまりに無責任な行いである。そんな人たちが「次は安全です」と言って原発を稼働させることは到底容認できない。 　現在、真剣に再生可能エネルギーを普及させようとする様子が見られないので、政府が「15シナリオ」を選択したとしても、いろいろ理由をつけてシナリオ以上に稼働原発が増えることが予想される。
52200	個人	学生	20代	男性	選択の余地はありません「ゼロシナリオ」を即刻するべきです	老朽化が進んだ原発、技術的に時代遅れの原発、欠陥がたくさん見つかっている原発を動かしている日本の原発に選択の余地はありません。 修繕もせずに再稼働なんてするべきではありません。 安全な原発など世の中に存在しません。 また、原発は運転するために放射性物質を出します。しかし、 放射性物質の処分は未だに確立できていません。 放射性物質を処分できないのにこれ以上運転を続けるのは誰が考えてもおかしいはずです。 私より原理がわかる皆さんはこれ以上の放射性物質を作りだすべきではないとわかるはずです。 今すぐにでもゼロシナリオに向けて事をすすめるべきです。

52201	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年までに、原発ゼロの国にしてほしいと思います。	一昨年の福島の地震で、原子力発電が、人間の力では制御できないという事が、はっきりしました。 自然災害を「想定外」として、責任の所在を曖昧にした東電と政府に対し、怒りと不信感を抱きました。 地震大国といわれる日本において、確実にリスクを伴う原発を稼働させるのは、自殺行為です。 さらに、廃棄の問題もあります。 今ある原発以外に、新しい原発を作るのは、絶対に絶対に反対です。 今すぐに、すべての原発を廃炉にする事を決断し、自然エネルギーへのシフトを真剣に考えるべきです。 未来の日本人に、私たちが作りだしてしまった危険物の後始末をゆだねるなど、無責任すぎます。 原発を停止し、一時的に経済が縮小したとしても、国民が国土が、放射能で汚染されては、経済の成長もあり得ません。 自然エネルギーにシフトしても、あらたな経済成長を期待できるのではないでしょうか。 断固として、原発に頼るエネルギー政策には反対します。 原発ゼロのシナリオ以外、考えられません。
52202	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 原発は無用です。	原発を持たなかった国が原発を導入するのにもそれなりのハードルが高かったはずです。国民を安全神話で騙してお金のかかる原発を導入した国なら、それを手放すこともできるはずです。原発ほどコストがかかり、地球を滅ぼしかねないエネルギーはない。
52203	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロに。ゼロシナリオ。2030年までの早い時期での全廃を規模します。	1.原発は原子力の平和利用ではない。 2.事故原因が解明されてない。 3.廃棄物を安全に処理する技術も処分する場所もない。 4.透明性を確保する体制が整っていない。 5.民主的に政策決定を進める体制が整っていない。
52204	個人	無職	10代以下	男性	(1)ゼロシナリオ	原発は必要ありません
52205	個人	会社員・公務員	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持。今すぐ全原発廃炉に向けての道筋をたて、早急に原発ゼロ社会を実現させることを強く望みます。	・維持も処理もお金がかかり、特に処理は時間がかかる。 ・地震大国の日本で運転するのは無謀。そもそもなぜあのようなことが起きたのか、どうすれば起きないのかなどの発表がない。安全ではなかったではないか！ ・旅行業に携わっているので、福島のような原発事故が起こると国内旅行が減ってしまい、会社の存続の危機になる。自然災害は止められないかもしれないが、原発は止められる。 ・今夏、エネルギーが足りないという発言を良く聞くが、実際足りない恐れがあるのは1年のうちどれだけの時間なのか？夏のある時間帯だけでは？誇大発言ではないか。節電でまかなえるのだから。 以上より、原発ゼロ社会を強く望みます。
52206	個人	家事専業	30代	女性	原発0シナリオで即時0%を希望します	原発の安全性への不安、安全対策や地元に落とすへコストの面においても即廃炉の方向へ進めてもらいたい。 大阪市長も今夏大飯が再稼働しなくても十分まかなえる数字だったとコメントしている。 脱原発への方向へ転換するときだ。
52207	個人	会社員・公務員	20代	男性	「原発比率ゼロ」を強く求める。 日本の原発産業は、電力需要よりも外交政治上の必要によって推進されてきたと思う。 しかし、その技術の未熟さとリスクが露呈された今、これ以上続けることはできない。	なるべく早期での「原発比率ゼロ」を強く求めます。 原子力の技術を持つことは、それ自体を「核兵器の開発」に応用することができるため、「核は持たない」と宣言しながらにして、核兵器保有の潜在的可能性を示すことができるということに他なりません。 日本における原発産業は、電力需要によって発展してきたというよりは、 政治的・外交的な主導によって支えられてきたようです。 原子力の技術を国際的にアピールし、潜在的な核保有能力を 政治的・外交的な局面での発言力を強るためのカードとして持っておくということは、1950年代から一貫して続けられてきたスタンスであるように思います。 戦後、このような核をめぐる国際的なパワー・ポリティクスの文脈で、 一部の政治家や官僚たちによって、原発は推進されてきました。 そして、その彼らが構築した、公共料金の総括原価方式を始めとする 経済システムが浸透し、わたしたち一般人の思考回路は「電力を得るために、原発は必要か否か」という議論にすり替えられています。 原発推進の最も大きな目的が、あたかも一企業としての電力会社の利益のため、経済の発展のため、そして我々の快適な生活のため、と捉えられている限り、問題の本質にたどり着くことはできません。 原発を持つことは、その国の核兵器の潜在的な保有能力を維持することにはなっても、国土に甚大な被害を及ぼすリスクが実証された今、 未発達でいまだ中途半端な技術であり、原発はむしろ国力を衰えさせる危険なものだということを知らなければならないと思います。 原発は、やめましょう。
52208	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は今すぐゼロにする	安全案して暮らしたい
52209	個人	無職	10代以下	女性	原発ゼロシナリオ、即時廃炉を求めます。	原発は即時廃炉にしてください。 電力は足りています。 これ以上日本の原発を再稼働しないでください。 大飯原発再稼働反対！停止してください。 そしてこのパブコメのからくりを知っています。 もっと自然エネルギーを推進してください。 そのためのコスト増はかまいません。 それでも自然エネルギーのほうがいいです。 原発はいりません。 お願いします、即時廃炉にしてください。
52210	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%、即時廃炉。	原発による被害を実際目の当たりにしている時に、他に選択肢があるにもかかわらず原発推進の方向へ向かい、もしもう一度事故を起こし（自然災害が原因でも）他の地域や世界に放射能被害を与えたときには、日本は終わると思います。 その責任は誰がとれるのですか？ 経済成長を求めた結果、国民は幸せになっていますか？ お金に支配される社会を実現したところで、罰による被害者が増え、最悪自殺にまで追い詰める世の中になっているのではないでしょうか？ この機会に古い考えは捨てて新しい価値観で世界をリードする日本を期待しています。
52211	個人	その他	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持する	福島原発事故で、一度事故を起こすと人々の生活が根底から破壊されることが分かった。チェルノブイリの事故から、放射能の影響は、今後数十年も続くことが分かっている。未だに16万人の人々が故郷に帰れずにいる。「避難民から難民になってしまった」という福島の人々の悲しみをどう受け止めているのか。毎週の官邸前行動を見ても、国民はもう原発はいらない、と思っている。核廃棄物の処分もできない状況の中で、もう1基の原発も動かすべきではない。即時原発ゼロを実現すべきだ。
52212	個人	パート・アルバイト	40代	男性	エネルギー,環境に関する選択肢。	全人類、そして地球の未来が良い方向に向かうために、原子力発電所の即時廃炉を求めます。一部の人間の思惑だけで日本だけでなく全世界の人々が不幸になる事は決して許されない事です。放射能の土壌汚染や人体への影響に怯えながら生きて行くのは、不健康な事です。「自分だけが良ければ」という考え方では何も始まりません。
52213	個人	その他	30代	女性	脱原発、脱石油	「我々は、国内すべてを再生可能エネルギーにかえることを選んだ。 簡単だからではなく、難しいからだ。 そのゴールが、 我が国に、最高のカと技術力をもたらすからだ。 我が国が受けるべき挑戦であり、 延期することのない勝利への行動だからだ。」 そんな国でありたい。
52214	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	原子力発電所は即座に全て無くすべきだと考えます。 実際にあのような大事故が起こってしまった以上、もうごまかしていくのは困難なはず。国民を黙らせる事も不可能だと考えます。このままではこの国は、前に進む事ができないのではないでしょうか。 また、お金の為に原発は無くせないという考えが多数あると伺っておりますが、それを新しいエネルギー政策へと向けることは出来るはずです。滞った経済も、新しい動きで活性化されるのではないでしょうか。世界に誇る日本人の技術で。 確かに日本人の技術なら、もうこれ以上原発事故が起こらないようにする事は出来るでしょう。しかしそれではなんの進歩もない。国民も、大多数は納得しない。 私はこの国が、日本人が好きです。しかし、失ってはいけないものを捨ててまで国を守ることはない。それはもはや日本ではない。
52215	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発のリスクは国土まで脅かす。ゼロシナリオ以外考えられない。 原発・火力を含めて、グリーン・パワーへ置換するビジョンが必要。 グリーン・パワー開発によって日本の国力を高めることはできないか。	福島での現状を踏まえると、原発を運用することで得られるメリットは、そのリスクを上回るとは考えられない。 直近の安定的なエネルギー供給と、化石燃料への依存回避が見込めるとしても、国土が脅かされるリスクを追ってまで、実施するべきではない。 提示されている3シナリオにおいて、2030年の再生可能エネルギーでの発電割合は20～35%にとどまっている。この目標をひきあげることは不可能なのだろうか。 太陽光発電や風力発電に限らず、グリーンパワーへの置き換え努力をするなかで、技術開発し、その技術を世界へ輸出していくレベルまで高められれば、それこそが将来の国力の要になるのではないだろうか。 グリーン・パワーの需要はこれから世界でも更に高まっていくものと思われるし、その市場で日本が遅れをとらないためにも、国として支援する意味があるはずの分野だ。 未来をより良いものにしていくためには、その選択肢を作っていく必要があると思われる。眼の前にある選択肢だけにしばられていたら、未来の可能性は閉じたものになる。 想像力は、選択肢を広げていくためのものではないだろうか。
52216	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電をやめて、自然エネルギーの発電へ！	福島の原発が爆発したときは本当に恐ろしく感じました。あの事故が浜岡原発の場合だったら…と思うと。そのことがきっかけで、知識がなく希望的観測ですが、すべての住宅に太陽光パネルを設置するとか、自然エネルギー発電のことを考えるようになりました。
52217	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0へ。再稼働なく、順次廃炉へと希望します！	地震活動期、福島がもう一度起これば、 この国は立ち直れない。失うものが多すぎる。経済よりも、人。ひとがあってこそ、経済だと思います。大切な自然を守りながら、日本の技術力を再生可能エネルギーの分野で活かしてほしい。 それが国益にもつながります。
52218	個人	学生	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
52219	個人	無職	80代以上	女性	ゼロシナリオしか考えられない。	私は八十を過ぎた身ですが、戦争と原爆を知る世代として一言申し上げさせて頂きます。 あの夏、広島、長崎のことがあってから「原爆は恐ろしいもの」という思いは日本国民の誰もが抱いていた思いだったはずです。それが、いつから、どこから変わってしまったのでしょうか。経済の発展、生活の利便性、そういったものを追い求めるあまり、地方へ負担を押し付けてきた結果が今の事態を招いてしまったたのです。原発が建設され始めた頃、よく言われた「原子力の平和利用」という言葉がまやかしであったことは、もう明らかですよね。今回、福島の方々の故郷と生活を壊した元凶が、原発だったのですから。 これから子育てをする孫、成長していく曾孫たちの世代のために、大きな決断をする時と感じております。

52220	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択する。 国民の命に関わる原発稼動を許すことはできない。	3つのシナリオではゼロシナリオを選択する。 福島第一原発事故原因は津波とされるが、専門家によれば地震での崩壊が原因とのことである。 地震の多いわが国において、これ以上原発の稼動を許すことはできない。 国は早急に原発に変わる再生エネルギーへの移行に取り組むべきである。
52221	個人	家事専業	30代	女性	「0ゼロシナリオ選択」を強く求めます！ この先何世代にも渡り人類の生存を脅かし続ける核の脅威と、目先の経済利便性とを、同じ次元の秤にかけていること自体がそもそもおかしい。すべては廃炉ありきです。	「0ゼロシナリオ選択」を強く求めます！ これ以外に人類にとっての選択肢はないと考えます。 未来の子どもたちに対し、どう処理してよいか未解決の核のゴミを押し付けるような自体はこれ以上続けるわけにはいかないし（続くはずもないし）、原子力発電がなければ経済が立ち行かないという論説には納得のいく反論も多く、疑念を抱かざるをえません。 そもそも、この先何世代にも渡り人類の生存を脅かし続ける核の脅威と、目先の経済利便性とを、同じ次元の秤にかけて語ること自体がおかしい。 人類と原子力は共存できないのです。 東日本大震災はそのことを知らしめ、私たちはいかに無力かということを思い知ったばかりではありませんか。 日本は、すべての原発を廃炉にする、という結論ありきで、即刻、舵を切るべきです。これまでの政策の過ちを認め、反省して行動に移せば、未来に対しての「負債」を「教訓」として遺すことも可能です。
52222	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。人類はもはや原発を制御できないことが明らかになりました。原発ゼロを決断し、自然エネルギーの活用など、エネルギー政策の抜本的見直しを求めます。	原発ゼロシナリオを選択します。福島第一原発事故の被害は福島県内はもとより、東北・首都圏、全国に放射能汚染が広がっています。なにより、ひとたび事故が起これば制御できないことが明らかになりました。地震大国日本で同様の事故が起きる可能性はだれもが否定できません。また原発施設が活断層の上にある可能性についても大変不安です。原発を制御できないことが明らかになった以上、もはや原発を使用し続けることはできないのではないでしょうか。これまで、原発安全神話を振りまいてきた政府・電力会社の責任が厳しく問われています。原発の維持・推進の立場ではなく、原発をゼロにする決断を行い、そのためのエネルギー政策を考えるべきです。当面、火力など従来のエネルギーを使用するとともに、大胆かつ積極的に再生可能エネルギー、自然エネルギーの普及をすすめ、自然エネルギー大国として日本を再生すべきです。また、従来から言われている使用済み核燃料の処理問題など課題の解決にも取り組むべきです。経済を優先し、人命を軽んずる国に未来はありません。福島事故の収束、使用済み燃料の処理を考えれば、原発にかかる費用は本来よりもあまりにも低く見積もられていることも問題です。政府、電力会社は原発についての情報を国民の前に明らかにすべきです。そして経済界は、３．１１の教訓を直視し、原発推進の立場を改めるべきです。
52223	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。今ある原発の停止と廃止および使用済み核廃棄物の処理に早急に取り組む。命をお金に代えることはできません。未来に負債を残さないために原発ゼロ%以外の選択はありません。	ゼロシナリオを選択します。 　今ある原発の停止と廃止および使用済み燃料の核廃棄物の処理に早急に取り組むべきです。 　今年5月6日には原発による発電0%を実現した実績があり、2030年に至らないもっと早い時期にゼロを達成すべきです。 　命をお金に代えることはできません。これまでに原発による発電のために使ってきた総費用と廃炉の費用と同じ費用をかける覚悟をすれば十分可能で しょう。 　飛行機事故、自動車事故などはその事故ごとに事態は収束しますが、原発の事故は一旦起きて放射能が拡散すれば、何十世代にも亘って地球的規模で 影響し永久に取り返しがつきません。すなわち放射能拡散という事故が続いたまま持続し、新たに事故が起きれば半減期があるとはいえ放射性物質が地 球上に累積されて行くのです。 　運転継続により核廃棄物はどんどん増える方向です。直接処分の場所や方法も決まらない状態で、原発を稼動させるとますます核廃棄物が増加 して後の世代に負の遺産を残すだけです。先送りを止め、未来に負債を残さないために、原発ゼロ%以外の選択はありません。 　原発ゼロシナリオを求めます。 以上
52224	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオで、即時0%を希望します。	原発維持できえも、熟練を要するというのに、熟練の技術者は減る一方。 さらに安全管理を継続することは、経済的にも、技術的にも不可能と考えます。 将来の核廃棄物の処理についても、何ら進歩的な方法は見つかっていない。 行き詰っているのが見えているのですから、現在の原子炉は廃炉にして、その分のお金を新しいエネルギー技術の研究に投資すべきと思います。
52225	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	使用済み核燃料の処理方法が未解決である現時点において、原子力による発電は、当然中止すべきです。問題点はいずれ解決されるという考えで原子力発電を開始してしまったことは過ちであったと認めなければならないと考えます。
52226	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	原発の稼働継続は事故、廃棄物等の問題を考慮に入れると、あまりにリスク、コストが大きすぎます。 30年後というよりも、即時の原発停止を行い、再生可能エネルギーの普及に一層尽力すべきと考えます。
52227	個人	自営業	60代	男性	海底資源の開発や、地熱発電を速やかに積極的に活用すべきである。	特に地熱発電は、経済的でかつ CO2の排出も少なく環境にも優しいはず、反対している 方々の意見を詳しく聞いてみたい。
52228	個人	家事専業	40代	女性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、「即刻廃炉」が1番の希望です。	日本なんて、どこに原発置いたって地震から免れられないし、原発自体事故ばかり。コストばかりかかっていいとこなんてなんにもない。漏れた放射能で健康を脅かされながら働く人々の犠牲がある。 私は42才ですが、これまでの人生で原発がいいと思ったことは一度もありません。 小学生の頃、さかんに電力会社が「原発は最も効率よくクリーンなエネルギーを供給できる」と宣伝（洗脳？）してましたけど、スリーマイル島の事故で放射能に汚染された昆虫や植物の奇形の写真を見たら「そんなのあり得ない」と子供でもわかりました。 原発稼働の理由がどんなにもっともらしくさようとも今信用できないことは、原発の利権に関係ない人なら誰が考えても明白なのに、なぜ維持しようとするのでしょうか。 「即刻の原発ゼロシナリオ」を選択することが、今の日本人として、最良の意志だと思うし、ひとつの希望にもなる。
52229	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について 3つの選択肢のうち、(1)「ゼロシナリオ」を進めてほしいと思います。	東京電力福島原子力発電所事故により、10万を超える人々がいまだ避難したままです。 そして広範囲にわたって放射能汚染を引き起こしました。 事故を起こした福島第一原子力発電所の廃炉までには、少なくとも数十年かかるとされ、いまだ何の収束もしていません。 放射線による健康被害もチェルノブイリ事故の例をみてもわかるように、今後どのような形で出てくるのかわかりません。 大飯原子力発電所を含め多くの原子力関連施設の直近に活断層があると、専門家も指摘しています。 にも関わらず再稼働を強行することは、何の安全性にも基づかず、もし事故が起きたとしたら誰も責任のとりようがありません。 事故を起こせば賠償費用や廃炉費用、除染費用は膨大であり、土地や家や仕事や家族を失い、人々の人生を破壊します。 地震大国で原子力発電という発電方式はまったくそぐわないものです。 また放射性廃棄物は何十万年という気の遠くなるような年月を管理せねばならず、とても技術と呼べるようなものではありません。 さらに事故を起こさなくとも、通常の運転時でさえ被ばく労働が不可欠であり、過酷で劣悪な労働環境におかれる労働者は膨大な数にのぼります。 2030年という期間ではなく、今すぐにすべての原子力発電所の稼働を中止すべきであると考えます。 また火力発電に依存せず、自然エネルギーの供給力を増やすことは可能なはずです。 膨大な税金が原子力関連の研究や立地対策費として使われていますが、それを組み替え、自然エネルギー関連に投入すべきであると考えます。 危険で商業化のめども立たない高速増殖炉もんじゅや、トラブル続きで危険性の高い再処理もやめ、それらの資金を再生可能エネルギーの分野や今回の原発事故被災者の賠償に投入すべきです。 また電力供給も需要にあわせて、供給量を増やすのではなく、消費者による需給調整（ディマンド・レスポンス）によって抑えることは可能です。 そのためにも、現在の独占的な電力システムを変えることが必要です。 発送電分離と電力市場の自由化が欠かせません。 原子力発電に依存するのではなく、再生可能エネルギーへの転換に大きく舵をとるべきだと考えます。 そこでイノベーションや雇用も起きてきます。 ぜひ、今こそ原子力発電をゼロにし、高速増殖炉や再処理という破綻した核燃料サイクルを止め、持続可能な日本の自然資源を生かしたエネルギー戦略を立てるべきです。 そうしたうえで原子力発電の後始末を考えていく必要があると思います。 今すぐ原子力発電をゼロにすることを望みます。
52230	個人	学生	10代以下	女性	放射能の恐怖を知っている日本だからこそ脱原発を。	今現在は、各家庭での太陽光発電の普及も進んでいますし、 原子力発電ではなく、地熱発電や潮力発電などの、 温泉がどこからでも湧き、島国である日本ができる発電方法はあります。 これらならば、環境への悪影響は少ないでしょうし、 研究が進めば、更なる日本の技術発展にもつながると思います。 海外からも注目を集めるでしょう。 日本では、戦争や東日本大震災で、放射能による人体被害や生態系への影響は明らかになっているはずです。 日本列島にある活断層の場所もたくさんの研究でわかりましたし、 この先数年間で、また大震災が起こる確率は決して低くありません。 それなのにまだ原発に頼り、また東日本大震災のような事故を 起こしてしまうのでしょうか。 放射能を恨むべき日本が、原発に頼らねばならない理由は どこにあるのですか。 今こそ脱原発をして、被害の少ない自然エネルギー発電の国へと 変わる時であると思います。
52231	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロは当然である。	世界でも有数の地震多発地域であり、福島第一原発事故を目のあたりにしながら原発政策を持続しようというのは正常な判断とは思えません。2030年にゼロどころか2012年中にゼロにしていただきたいほどです。 原発が無ければ電力供給が逼迫するという説も相当怪しくなってきました。この夏はどうでしょうか？ 化石燃料による発電が地球温暖化に拍車をかけるという定説も覆されそうになっています（むしろ太陽の活動の影響により地球は今後数十年で寒冷化すると言われているほどです）。 化石燃料の輸入増により電気代がアップするという話も、それは日本の燃料輸入価格が他国に比べて割高であるという現状を前提にしているものでしょう。 また割安であるかのように語られる原発の発電費用には今回の事故による莫大な損失も上乗せするべきであるのは言うまでもありません。 「ゼロシナリオ」では再生可能エネルギーの比重がかなり大きくなっていますが、これは脱原発のハードルを高く設定しようという意図があるのではありませんか？ 遠い将来的には私も再生可能エネルギーに希望を持っていますが、今現在の技術を考えればそうとう効率が良くなった化石燃料による発電が現実的であり、なおかつ地球環境的にも問題は少ないと思っています。 そもそも「15シナリオ」にせよ「20～25シナリオ」にせよ、そこで生まれた放射性廃棄物はどう処理するのでしょう？ フィンランドのオンカロは10万年のスケールで考えられています。そのような思考を日本の原発推進派（と呼ばれる人々）は持っているのでしょうか？ その費用は？地震国日本ではオンカロで不可能です。 費用的にも安全性の面からも原発は早急に廃止すべきだと思います。 以上。
52232	個人	会社員・公務員	20代	男性	脱原発を進めて欲しい。原発はできるだけ早くなくして欲しい。	原発はいらない。今回の事故で改めて思いました。 人間がコントロール出来ない上に、被害が長年に渡ってしまうこと。また、被害の評価が出来ないものを使ってはいけないと思います。 原発を安全だと言い続け、推進してきた方もいらっしゃいますが、事故があったときに責任が取れないでしょう？ 即刻脱原発すべきだと思います。
52233	個人	家事専業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。危険極まりない、将来への不安を増長させる原発重視の現行エネルギー政策は即時撤廃し、安全かつクリーンなエネルギーを供給する政策に方向転換させるべきです。	示されたシナリオでは「原発ゼロシナリオ」を選択する以外あり得ない。 　「フクシマ」および近隣の自然や人々の暮らしの実態を見れば、これ以上原発を維持することにどれほど危険が伴うかはっきりしている。少しも回復されないどころか、日本全国に不安は拡大され、家族・家庭生活の破壊にも至っている。 　核廃棄物の最終処理の見込みが全くできていない。にも関わらず大飯が再稼働されてしまった。原発ゼロのときでも電力は足りていた。それは数字に示されている。電力消費の節約をしていた結果であっても、節約できるという事実があるのだから心配ない。 　しかし、示された「原発ゼロシナリオ」は火力発電が重視されすぎている。日本は海に囲まれている国だ。山があるから急な水流の川がある。四季の変化に富み太陽がさんさんと輝く季節もある。風が吹く。雨が降る。火山がある。 　従って水力・地熱を活用することや太陽光発電の促進など、自然を大いに利用することができる。地球温暖化につながる化石燃料に頼るばかりでなく、より身近なものにその供給源をもっともっと求められるのではないか。 　供給形態においては、現在のような大手電力会社が独占する形ではなく、外国で実施されているような中小規模の、企業体あるいは地方自治体による発電および供給形態が可能ではないか。 　国はエネルギー政策を切り替え、そのための研究開発を推進、予算化する。また、自治体や企業（個人）の発電、太陽光パネルの設置等、エネルギー開発に対する補助制度をより充実させるべきと考える。
52234	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオで、全機の即時休眠を希望。	原子力発電は非常時の予備電源の扱いとして即時に全機休眠。大規模な停電発生時のみ稼働を協議とする。 発送電を分離し、小規模で発電された電力についても地域や時間帯を問わず、有効利用されるよう制度化するべきである。 原子力に関連する補助金等は廃炉目的の活動のみを補助対象とする。原子力に関わる不透明な支出は全廃し、該当予算は廃棄物処理時に発生する電力の再利用や各家庭の個別発電・蓄電を推進するために利用する。CO2の排出については測定方法等を公開し、大企業に削減を割り振り、これを義務化する。 化石燃料による火力発電はガスへの置き換えを進める。

52235	個人	自営業	40代	男性	原子力発電即時中止を願います。輸出産業として原子力発電以上の価値、将来性がある産業の支援のみに注力していただきたい。	原子力がどれだけ「輸出」ビジネスになりえるのか？ また、原子力が最善の選択肢なのかが不透明に感じます。 多くのビジネスは技術力とノウハウが資産と考えます。 この点において、今回の運用管理のノウハウは資産として 考えづらく、これを巻き返すという楽もあるかもしれませんが 対抗策として全く新しいノウハウを蓄積するという考えもあるべき。 技術力においても、多くの国産原発がトラブルを起こしており 危険性の有無以上に海外に輸出する上で、購入価値を下げているのは事実。 もっと価値の高いビジネスに移行していただかないと日本の将来を憂います。
52236	個人	無職	30代	女性	原発ゼロを推進します。	命への危険がない本当に安全なエネルギーをこれからは使っていくことが 福島での学びだと思います。 自然エネルギーへのシフトを決断する時だと思います。
52237	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は将来的に0を望みます	子供の未来のために
52238	個人	自営業	50代	女性	日本のエネルギーを変えるのは、今しかありません。 被爆国の日本、原発ゼロにするのは、義務。 多くの問題をかかえた原発は、今すぐ廃炉に向けて舵をきる時です！ 福島の自然は、元にかえるまで何十年もかかる。	原発のおかげで、多くの方がふるさとをおわれました。 そして、多くの生き物たちもまた、悲惨な中で生きています。 普通の暮らしが出来ない、、外も安心して歩けない、、これは、人類への警告だと思います。 経済のために、みんな生まれてきたわけではありません。 普通の暮らしを簡単にうばってしまう原発。 こんな恐ろしいものは、もういりません。 廃炉にするにも、何十年とかかる、、費用も莫大です。 今から次世代のために原発ゼロに向けて舵をきって下さい。 もう、残された時間はありません。
52239	個人	会社員・公務員	50代	男性	ただちに原発をとめてもらいたい	最終処分場も、方法も決まっていないのに、核廃棄物を出す原発を稼働しつづけるのは愚の骨頂です。 人類には、まだ原子力をコントロールするだけの精神力、技術力はありません。 原発がなくてもすむように国が率先して節電、省エネルギーに勤んでいくことが、未来を守ると思います。 お金儲けの道具としか見ない政府や企業は猛省して盛りたいです。 まだ何も解っていないということを…。
52240	個人	無職	50代	女性	0% !!!	原発安全神話の嘘!
52241	個人	学生	20代	男性	脱原発に反対	全ての根幹は経済です。日本経済が好転するためには原発が必要だと思います。 私と同世代にも原発に対して過敏になっている方が多く見られますが、我々の世代にとっての喫緊の問題である雇用、経済のことを考えたことがあるのでしょうか？ また、脱原発によって経済の緊縮が起きてしまうと、問題はそれだけにとどまらず、福祉サービスの低下、治安の悪化が考えられます。今当たり前に享受できているものができなくなるのです。 それだけは避けたいです。
52242	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオです。	原発事故が起こったら、その場所、周辺地域では、放射性物質がまきちらされ、生活できなくなります。健康、生命が脅かされます。あまりに大きすぎる代償です。 即時、廃炉を望みます。 廃炉作業にも被曝があります。しかし、原発の稼働でも通常被曝があり、使用済み燃料の処分に至っては処分方法が確立されていません。ですから、即時廃炉です。 原発に頼らなくとも、電気はあります。電気（電力）が不足するなら、それに見合った生活をすればいいのです。
52243	個人	自営業	40代	男性	原子力依存は0パーセントにすべきです。	福島第一原発の事故は後世に多大な影響を与えています。原子力以外のエネルギーに転換すべきです。まずは各家庭にソーラーパネルを装備させてください。それでも電気が足りないのであれば計画停電もやもなくだと思います。あと東西の電圧の統一もこの機会にすべきなのでは？ これから人口は減る一方なので効率よく需要供給できるシステムが望ましいと思います。
52244	個人	家事専業	60代	女性	原発は即刻ゼロにするべき、または10年以内の廃炉を決定してください。動かすとしても安全の確認が前提です。米国の確認の仕方をよく学んでください。日本は原発に関しては後進国であることを自覚すべきです。	福島の人たちが故郷を追われ日本中を転々としている。長年農業で、漁業で、生活をし、日本の胃袋を支えてきた人たちが二度と故郷へ戻れない、こんな理不尽なことが許されるのでしょうか。 政治家は自分だったらどうなんだろうと、もっと想像力を働かせてほしいと思います。 野田首相は大飯原発の再稼働を安全が確認できたとして決定してしまいました。何が確認できたのでしょうか。福島第一原発の2号基は今だ中がどうなっているかわからない状態です。廃炉にするにしても半永久的に時間がかかるのです。それこそ私たちの孫子の代まで空と海を汚し続けるのです。 一度作ってしまったらそれこそコントロール不可能なものなのです。 米国ではたとえば電源が喪失した時はすぐ代わりの電源車が動けるようにスタンバイしているといいます。安全確認とはこうしたことができて初めて言えることだと思うのです。 電力が不足したら経済が立ち行かなくなるということがいつも言われますが、日本は電力を無駄に消費している部分もたくさんあります。本当に必要なところには回して再度電力の消費を見直してみたらいいと思います。それこそ 国民的な運動を起こしていく、アイデアを持った人はいると思うので意見のとりまとめや実行を政府がもっとやるべきではないでしょうか。 世界は「日本は今後どうするのだろう」とみています。いい加減ことはすべきではないと思います。
52245	個人	家事専業	40代	女性	絶対に原発0でお願いします。 なかったらなかったなりに、日本人の知恵で なんとか電気を節電したりほかの方法が見つかるはずですから。	絶対に原発0でお願いします。 なかったらなかったなりに 日本人は、知恵をつかって節電したり 別な方法をみつけますから。
52246	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を廃止してください。	核は暴走し始めるとコントロールが利かなくなります。 核生成物は永遠の管理となります。 福島の人々が原発はいらないと訴えています。核は荒廃と犠牲を伴っています。自分の身で福島のような事故が起きたら、どうしますか。原発を止めて下さい。
52247	個人	学生	20代	女性	0%シナリオ	なるべく速やかに。
52248	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発発電比率は即座に0%に移行。核燃料サイクルには見切りを付け高速増殖炉もんじゅを廃炉にし、その予算を新エネルギーの拡大に回して、国内経済の活性化を図るべき	原発の大きな発電力はたしかに魅力だが、福島の事故により、現在の技術では制御の範囲内にないことが明らかになった。日本の国土を守るためにも、制御できる電源を用意すべき。 また新エネルギーを開発・定着させるためには、大きな資金と人材が必要。そこに注力し新たな経済活動の中心とすることで、人口減少期においても日本の経済を前に進めることができる。
52249	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。人体に有害な放射能が漏れることがある原発は危険なので、全廃すべきです。	福島第一原発の事故で、人が住めない地域が市町村単位で存在しています。原子力発電以外の発電方法で、このようなことは原理的に起きません。原子力発電だけが特に危険なのは明らかです。 福島のような原発事故を確実にゼロにするためには、原子力エネルギーへの依存をゼロにするしかありません。 従って、私は(1)ゼロシナリオを選択します。理想は即時、全原発の廃止です。
52250	個人	法人等	40代	男性	原発比率は0%にすべきである。	ひとたび事故が起きれば取り返しのつかないことになり、放射能の処理方法も確立されていない。 稼働するほど被ばく労働者を生み出し、核のゴミは増え子孫にツケをまわす。 経済やコストと言うが、「命」とどちらが大事だろうか。 「福島」の子どもたちや親御さんは、将来の健康を懸念している。 今回の福島の事故では間接的かもしれないが、亡くなっている人もいる。 原発関連の交付金で喜んでいる自治体もあるが、金にものをいわせた人間の「道理」を見失った、可笑しな施策だと思う。
52251	個人	パート・アルバイト	50代	女性	シナリオから選ぶならゼロシナリオですが、事故などの問題が起きた時に対応できないばかりではなく、通常運転時の廃棄物処理問題も抱える原発による発電は速やかにやめるべき。	昨年の福島の事故よりも相当前のスリーマイル原発の事故当時から、事故対応で放射能被害をなくすことなど国も日本の電力会社も真剣に考えて来なかったと思っています。事故を経験した今でもそれは変わることなく、活断層があるかもしれない大飯原発を調査こそするものの、先に止めようとはしません。危機管理がひとつもできていない状態で、この国の人々は否応なく危険に晒されていると感じます。廃棄物だって最終的に安全に処理できているとは言えない現状があると思います。まず、事故対応、廃棄物処理問題がきちんと解決するまでは原子力による発電は速やかに中止してください。 今の日本の原発は産業の少ない場所の人達をカネでつって、その犠牲で成り立っているようにしか見えません。以前訪れた青森でも六ヶ所村に関してはとても複雑な思いを持っていることを肌で感じました。こんな形で原発を推進するのではなく、原発以外の地域産業の振興にもっと支援をするべきだと思います。 私は今の原子力発電は中止してほしいと考える者ですが、原子力全般を否定するものではありません。他に類を見ないような安全なものとして完成させるべく研究が続くようにこも思っています。 また、野田総理はこの夏の電力が原子力発電がなければ賄えないとおっしゃっていましたが、節電で乗りきれるものをを『我慢は嫌』とか『企業の要請』とかを前に押し出したようにしか聞こえませんでした。私の周りにはこの総理の発言の根拠が分かる人はおりませんでした。 自然エネルギーが安定して利用できないという理由についても同様です。根拠は何ですか？ 発言するからには根拠を明確にしていただきたいです。国民はすべて当事者です。やるべきことはしっかり対応したいと考えていますが、わけのわからないことで振り回されるのはごめんです。
52252	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電所はいますぐ0%にすべきと考えます。 2030年までは遅いと思います。	選択肢がつとも2030年までという前提なので、2030年までに全選んだことになってしまいますが、私の考えは今すぐ全ての原子力発電所を停止して廃炉を急ぐべきだという考えです。 すでに使用済み核燃料をどうするのかという課題があります。 原子力発電所を動かせば動かすほど使用済み核燃料が出ます。 これはこれからの世代にとって本当に迷惑な話だと思います。 今の子どもたちやこれから産まれてくる子どもたちに押し付けるべきではない。 今の大人は廃炉技術を開発したり、放射能によって起こる健康被害を避ける方法を考えたりにもっと労力を費やすべきです。 発電も小水力や太陽光、地熱など原子力発電所以外のものをもっともっと開発すべき。思慮深い日本人にはできると思います。
52253	個人	学生	10代以下	男性	私は原発ゼロシナリオを選びます。	私は原発ゼロシナリオを選びます。 なぜなら、一基でも動いていれば、人災であれ天災であれ、事故は起こり得ます。 福島原発は起こしてはならない事故を起こしたと思っています。 きっとあと半世紀後必ずず日本全国、とくに東北周辺は放射能の影響が出てくるでしょう。 ですが、きっと政府や電力会社は、放射能の影響だという確信は持てません。 などと言って言い逃れをするのは目に見えています。 仮に、もし事故を起こさなかったとしても、ウランを採掘している人達の生活はどうなるのですか？ もし日本で今後も原発を使っていくなら、私たちはこのような人びとの命を削って電力を得ているんだと、認識させてください。 もう電力会社の、政府の身の安全ばかりを考えるのはやめてください。 国民も気づいてきています。 そちらが、自分だけの利益を考えなければ、このエネルギー問題は即刻解決すると思います。
52254	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ	67年前に広島、長崎で原爆が落ち、多くを失った事実を置き去りにして、原発を作ってしまった日本。そして311で原発は簡単に崩壊してしまい、放射能に汚染されてしまった現実を目のあたりにしても尚、政権に従って原発再稼働賛成など私には到底できません。私には未来が待ってるふたりの大切な子供います。子供たちの未来を考えるには常に、自然と共存しなければいけないと思います。阪神大震災を経験した神戸ではバイオガスでバスを動かしています。地熱、風力、、エネルギーシフト。やればできます。健康に暮らしていける世の中を目指すには、まず一人一人の自覚も必要だと思います。パフォーマンスで終わらず、国民の意見を尊重し実行してほしいです。
52255	個人	自営業	30代	女性	原子力にいまだこだわるのは何なのでしょーか？ あんな事故があったにも関わらず、なぜ再稼働するのかほんとに疑問です。	違う形で動かせるエネルギーもあるのになぜ、原子力にこだわるのか わかりません。 原発の恩恵を受けて生きてる方々がいるのもわかります。 あたしたちも、お世話になりました。 いままでありがとうと言って、原発バイバイと言う世の中に変わらなきゃいけない！ 大きな企業と、国が手を組んで大きなカやお金が動いているんだと思う。 けど、そんなカやお金なんているのかな？ もっともっと大事なことがあると私は思います。 日本人として、生きてきてこの国がなくなるなんてさみしすぎます。 これからの未来の為にも！子供たちが笑える国を！
52256	個人	会社員・公務員	40代	男性	現状「ゼロシナリオ」を支持します。	現状「ゼロシナリオ」を支持します。 経済的な影響が多少あろうとも、自分たちの制御できる「身の丈」のエネルギー政策の上で、相応の負担を甘受するのがよいと思います。 産業の空洞化や国際競争力の低下は、教育・少子高齢化・企業のアイデア不足、他国の産業の進展等様々な原因があり、原発による電気料金の問題が主ではないと考えます。 特に、コストに関しては、原発依存度よりも、電力会社の総括原価方式、役員報酬・人件費、各種調達制度のほうが問題です。むしろ、こちらを「ゼロ」から考え直していただきたいと思います。

52257	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	いずれの発電方法においても事故をゼロにはできない。 原発の安全性を見直したとしても、事故をゼロにはできない。 福島第一原発の事故では、少なくとも以下のような被害が出ている。 ・原発事故により、住民が居住できなくなった地域がある。 ・食品などの生産物が放射性物質に汚染され、事業を継続できなくなった生産者がいる。 ・放射性物質が拡散され、多くの国民が放射線の脅威にさらされている。 1年5ヶ月経過した現在においても、上記の被害に対する有効な対策が実施されていない。 原発によってもたらされる利益を考えても、原発事故の被害は許容限度を超えている。 原発はゼロにしなければならない。
52258	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ（即時）	即刻原発は全部廃炉にすべき。 遅かれ早かれやめる時がくると思うので、早い方が良い 理由 1.ウランは沢山ある資源ではない 2.事故が起きた場合の被害が天文学的（現在見える被害だけでも） 3.未だ福島の原発の収束が見えない 4.海外の国民から見て、事故を起こしながら未だ原発をやめない日本は、不信感をいだかれる 5.今生きている人間だけの問題ではない。これから何百年も何千年も核廃棄物を誰が管理するのか。地下に埋めたところで何百年も地殻変動がないと言えるのか。今やめないと、子どもや未来の子孫に恨まれる事になるだろう
52259	個人	自営業	40代	女性	今から即廃炉、2012年夏から0パーセントを強く望みます。	地震国で原発は無理です。 （地震がなくても無理です） でも、エネシフや代替エネルギーを工夫することなら 世界が驚くほど、早くできると思います。 タテマエやしがらみは捨てて、子供を守ってください。
52260	個人	パート・アルバイト	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。 再稼働はどの原発も反対です。	広島、長崎の苦しみはもちろん 福島の事故の悲惨な現状と放射能の被害が日本中に広がっている現在、これ以上の危険を抱えなくて良いと考えます。 地震や自然災害を無視出来ない日本なのですから。
52261	個人	自営業	40代	男性	2030年までのなるべく早い時期までに原子力発電所を全廃する。	100%の安全はあり得ない中で、地震の多い日本で原子力発電所を運用していくことは特に危険。 また、オンカロ以外に使用済み燃料の最終処分方法および処分場所の具体的見通しもない中で、人類が原子力発電を継続することに反対。 昨年3月の震災後、火力発電所の再稼働や増設等により、原子力発電以外の発電手段による最大発電可能電力は増加した状態にあり、原子力発電所をすべて停止しても需要のピークを賄える電力供給ができるのではないだろうか。 一時的に比率が増大している化石燃料による発電方式に今は依存しつつ、再生可能エネルギーの比率を徐々に増加させ、原子力発電所の再稼働なしに、脱原発を達成してもらいたい。 関西電力管内の夏の電力需給見通しは、過剰に需要を見積もり、また供給を過少に見積もったことが実績値から明らかになった。大飯原子力発電所を停止しても、関西電力管内の電力需要を満たすことができるなら、大飯原子力発電所は停止すべきである。
52262	個人	学生	30代	男性	地熱発電など日本の地形や環境にフィットしたエネルギー政策へと舵を切り、責任ある、また新たな経済活動が生まれるような政策を進めるべきである。	これからのエネルギー・環境政策は、数世代先に向けた責任あるものであるべきだ。また、原子力発電のように、万が一の事故で長期間、広範囲に渡る地域が生活不能になるようなリスクをとってはならない。原子力発電は役割を終えたという認識に立ち、積極的に廃炉を進めるための人材育成、予算などの確保に努めるべきだ。 その上で、地熱発電のような、日本の地形や環境にフィットしたエネルギー政策を進めるべきである。特に積極的に進められていない現在の技術力でさえも、今後を期待させるに十分な可能性を秘めているのは周知の事実である。今後、予算を集中させ、関連する事業の振興に努めることで、日本のみならず、国際的にも意味のある経済活動が生まれるのではないか。
52263	個人	無職	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」・・・唯一の脱原発シナリオ	未だに除染すべき場所が残っている。 核廃棄物が増える一方で、おさめる場所がない。 自分たちで処理できない事を続けるなんておかしい。 これだけの被害を出し、まだ続けるなんて、世界に恥ずかしい。 地震の多い日本では、危険。 省エネ、再生可能エネルギーをもっと推進してほしい。
52264	個人	学生	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発で働く労働者の実態があまりに酷いからです。 被爆者を常習的に出す原発を、これ以上稼働し続けたくありません。
52265	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ。即時廃炉。もんじゅもすぐに廃炉。人事案撤回。東電解体。責任者は処罰。電気自由化。	子供たちに明るい未来を。お金よりも命を大事にせよ。
52266	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見です。2030年までではなく早急に全原発を無くし、再生可能エネルギー開発に尽力すべきです。	大事故の可能性の高さ、大量の核廃棄物、被曝労働、原発があるかぎり日本の未来はありません。2011年3月11日の事故でどれだけ経済損失が出たでしょうか。経済最優先するならばなおさら原発は止めるべきです。
52267	個人	自営業	30代	女性	ゼロ原発希望します。	ゼロ原発以外に、現状未来に希望を持てる選択肢がないため。また今この瞬間も起きている現実に出来ることは残念ながら他にない。
52268	個人	家事専業	60代	女性	エネルギー政策パブリックコメント0パーセントをを支持します。	核廃棄物処理を適正にできないこと。核汚染は数十年から数万年にわたること、すでに地球は汚染が拡散されていること、核エネルギーの原料であるウランは数十年で、不足すること、ウランの増殖も、燃料の再処理も、実際には、不可能なこと、低線量被爆をし続けるリスクがいかなるものか分かっていないこと、核爆弾の被災国であり、原発の事故で、大気及び、太平洋を、甚大に汚染してしまった当事国として、今後のエネルギー政策のすすめかたは、0パーセントの選択肢であると思います。
52269	個人	会社員・公務員	50代	女性	即刻に、日本の原発エネルギーを0%にして下さい。	原子力エネルギーは、私たちの生命に関わることだと考えています。 燃料のウラン採掘から、使用済み核燃料に至るまで、自然界の生命を断ち切る力を無視することなど出来ないことです。 原子力を発電エネルギーとしてのみ考えるこのような質問に、政治家の皆さんの危うさを感じます。 私のような素人でさえ、環太平洋地震帯上の日本で、原発事故が起こりうることは、わかっていました。 福島の原発が未だ放射能を出し続けている中で、日本が再び原発を再稼動することは自殺行為だと思うのですが如何でしょうか。 それより、福島原発を含め、全国の原発を廃炉に向けて、安全に処理出来るかを、私たちに見せてください。 そのカがあることを、世界に示してください。 一刻も早く、電力会社と送電配電を分離させて下さい。 私たちは、かつて日本がそうであったように、電力の自由化を取り戻したいと願っています。 私たちの税金を湯水のように使う原発は、願い下げです。 もう、私たちを騙さないで下さい。
52270	個人	自営業	40代	男性	原発はいりません！	原発にたよらなくても他にエネルギーと言われるものはたくさんあります。 太陽光、風力、海水などなど、、、 なのに日本は放射能による被害をこれ以上広げようというのですか？ 次の世代につなげるためにも、いまの大人たちがちゃんとしたシステムを作っていきましょう！ 以上です。
52271	個人	自営業	30代	男性	原発は将来的にゼロにすべき。1つのミスも許されない巨大システムで危険な原子力を扱うことに、絶対の安心はあり得ない。企業も国民も努力しつつ、納得するスケジュールで原発をゼロへ持っていけばいい。	原発はひとたび事故が起きれば取り返しのつかないことになる。1つのミスも許されない巨大システムで危険な原子力を扱うことは人間には不可能。想定外で済まされるものではない。企業も国民ももっと省エネを進める努力をすればよく、原発ゼロをかかげる国民へ、ゼロと言うなら努力してほしいと強く呼びかけてほしい。省エネや自然エネルギーも新しい産業になるのでは。地熱発電など推進すべきものはある。すぐ原発ゼロが無理ならば、経済に悪影響を及ぼさない程度に国民が納得するスケジュールで原発をゼロへ持っていけばいい。
52272	個人	その他	60代	女性	原発ゼロ！早期、脱原発！！今私たちに出来ることは、これ以外にない。	これから未来をつなぐ子どもたちや、これから生まれてくる子どもたちに、 今以上の放射能汚染による体内被曝の恐怖をもたらしてはいけない。 10年先、20年先50年先100年先、何千年先まで、一生取り返しの つかない禍根を残さないために、二度と原発を再稼働させてはいけない。 いまでも、原発から排出される放射能廃棄物はどんどん増えて、今、 人間の力では、それを安全に処理できる方法も対策も全くないのだから、 この先また、大地震が起きたら、各地の原発事故だけでなく、この 放射能廃棄物から、どれだけの放射能を日本中世界中にまき散らすか。 考えるだに、恐ろしい。 国は、毎週官邸前に集まる「脱原発」の国民の声を心からの声を聴いて いほしい。 7月16日に代々木公園に集まった17万人の私たちの声を真摯に受け止 めてほしい。日本から原発ゼロにして、 国の宝物である子どもの命を大事にする「小さいけれど、日本のこの国に 生まれてよかった」といえる国であってほしいと、切に切に願うものです。 そして、このパブリックコメントが、単に一応みなさんの声は承るという つじつま合わせに使われることのないよう願ってやみません。 画家・絵本作家
52273	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢は、前提条件が恣意的なことに加え、実現性、国力維持の面でも問題点が十分に言及されていない。また、そもそもも中長期のエネルギー政策の議論の前になすべきことが放置されており、議論を慎重にやり直すべき。	提示されている選択肢は、本来政府が目指しているものと違う経済成長率を前提条件に採用するなど、恣意的で、誤った方向に導く可能性が高く、問題が大きい。なぜそのような、簡単にわかるような矛盾のある前提を使用しているのか、国民に説明すべき。 そのほかにも再生可能エネルギーの導入目標など、明らかに実現性に疑問が生じる事項について説明がない。（もちろん、固定価格買い取り制度で再生エネルギーバブルを継続して生じさせるなら、可能性は変わってくるが、それによる経済への悪影響をよく考えるべき） その上で、3つの選択肢の中では、原子力発電の比率を20～25%とする案が最も好ましいと考える。原子力の安全性、経済性ばかりに議論が集中しているが、この100年の歴史の中で、戦争を経て、安定したエネルギー源がないが故に国力を維持できないという日本の弱点を克服するために原子力発電を導入してきたはずであり、国力の観点からも十分な議論を尽くすべき。 そもそも、復興に全力を挙げるべき政府（特に菅直人前総理大臣）が、その任を果たせていないことから目をそらさせるかのように中長期のエネルギー議論を展開していることに問題がある。 まず、現在十分ではない、もしくは放置されている問題、すなわち被災地の復興、事故の究明と、それによる菅直人前総理大臣、枝野幸男前官房長官等の責任問題を総括した後にエネルギーの中長期的な方向を議論すべきものである。 高齢化などから国力維持に問題を抱えるこの状況下で、感情論に過剰に配慮するあまり国力を削ぎかねない議論を展開することはいい加減にやめていただきたい。
52274	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します(すぐに全廃が良いです)	原子力発電による電力供給は、コスト面、放射能をコントロールできないこと、使用済み核燃料の処分方法も決まっていないことをかんがえても、使用するメリットはないと考えます。

52275	個人	その他	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します 期限を決めて、最短で原発をゼロにするべき。	向き不向きがあると思う。日本には不向きなエネルギーだと思う。 資源に乏しい国と言われていたが、今はそんなことはないと思うし、 新しい資源を、効率よく採掘し新しいエネルギーとして日本の優れた技術を生かしてほしい。 始めてしまったから後ろを振り返らず突き進むのではなく、選択の間違えをきちんと受け止めて違う道を選ぶのも大事。今その分岐点に立っていると思う。 仮にどんなに正しくても、こんなにも反対や嫌悪感を示している人たちがいるのに、それでも推進するのはおかしいし違和感がある。シンプルにだれのためのエネルギーなのか考えてほしい。国民の為の原発なら、国民は原発はいらないと言っているのです。
52276	個人	自営業	30代	女性	原発は直ちに、3年以内に全て廃炉にしていただきたいです。	現在の技術で原発は施設の廃棄もできずこのまま使い続けるのはリスクが大きすぎるからです。 経済より命が優勢されるべきだと思います。 まず原発が全て止める前提で、 緊急電源等を全ての病院や緊急性のある施設にすぐにつける。 その後に停止すれば、命に関わることは少なくても起きないはずです。 日本の技術を持ってしても、いままで制御できなかった原発と放射能のなので、 こちらはあきらめて、全ての電気需要をまず減らし、その上で自然エネルギーの開発に努めるべきだと思います。 都市部夏期の暑さ対策は、 ・コンクリートを吸湿性のある素材にする。 ・街路樹を剪定せずに巨大化させる。 ・ある程度以上の建物には自家発電／壁面緑化を義務づける などある程度のことはできるはずです。 一意見としてご考慮ください。
52277	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 人間の成せることのできるものの中に絶対という言葉はありません。今回の福島原発事故は，その最たる例です。ですから，万が一，いや，億万が一人間の命を脅かすような事故が起こる可能性があるのだから，原子力発電はなくすべきです。 これからは，全ての住宅や企業に太陽光発電システムを導入していく方向を真剣に考え，ソフト面，ハード面を，政府が主体となって充実させていくように努力していくべきだと思います。 それと同時に，水力発電，風力発電等自然エネルギーを最大限に利用する発電システムをできるだけ早く実現できるように政府が努力してほしいものです。
52278	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロ。（即刻ゼロで）	ゴミの処分法が決まってない。
52279	個人	自営業	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。そして、出来るだけ早期に原発を0%にして、脱原発の実現を望みます。	３１１以降、日本の地殻変動が劇的に変わったことは明らかです。地球規模で地殻変動が起きています。福島の原発が地震によって崩壊していたことは明らかであり、この状況で、複数の火山帯とプレートの境界にある日本列島で原発を動かすということは、自然への畏敬、事故の教訓を無視した冒涜行為だと考えます。 原発事故はチェルノブイリを見ても明らかなとおり、現在生きている私たちがその収束を見届けることが出来ないほど、果てしない年月がかかるものです。人間がコントロール出来ないエネルギーなんてエネルギーではありません。人間の命より大切なものはありません。命なくして生活も経済も社会もありません。私たち国民はみな被爆者です。そして世界から見たら日本は地球を汚染した加害者です。原発は日本国民の命、地球の命をリスクにかけて動かすものです。「ゼロシナリオ」にして、一刻も早く全ての原発を停止して廃炉にして頂きたいです。それが加害者となった日本が世界に示す責任ではないですか。私たち国民は電気を選択することができません。私は電気が選べるなら原発で作られた電気は買いません。どんなに高くても原発以外の電気を選びます。原発を0%にして電気料金があがるのであれば仕方ないです、納得して喜んで支払います。「ゼロシナリオ」を支持、それ以外のプランの選択はないです。そして、出来るだけ早期に原発を0%にして、原発のない日本、原発のない地球になることを望みます。
52280	個人	自営業	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「可能な限り早い段階での、原発0」を主張。 発電方法の分散多様化を目指すべき。	「2030年に原発0」ではなく、「可能な限り早い段階での、原発0」を張主します。 理由は、原発のベース電力に頼る事が、エネルギーの選択肢を狭め多様性による電力供給の確保を不可能にするから。発電方法を多様化し小規模分散ことで、個別の事故や状況変化からの影響力を最小限に止め、全体としてのエネルギーの安全保障になる。 そのような観点から、原子力発電はどのような原因からでも、事故を起こした場合の影響力が大きすぎ、管理運営システムの脆弱性も克服できるとは思えない。 また、ウランが国内から産出出来ない以上、30年スパンで考えればウランの枯渇高騰の可能性や国際状況による輸入の不安定さは、石油系の燃料とリスクは変らず、それに比べて事故時に発生するリスクが早く、また変化に対応する柔軟性にも乏しい。 なので、可能な限り早く原発を0にし、発電方法を多様化し小規模分散を目指すべきだと思います。
52281	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオを選択する。 原発はいらない。原発に頼らない電気を送電してほしい。	福島第一原発の事故で、僕は夢の半分を失った。原発のせいだ。安全神話を振りまく政府や電力会社や経済界の人間だけがおいしい思いをする原発、すぐにでも潰してほしい。未来に負の遺産を残すな。
52282	個人	会社員・公務員	30代	男性	世界をリードするエネルギージェネレイトテクノロジーカントリーを目指し、原発に頼らない、太陽光、風、地振動、熱など、安全に配慮されたエレネルギー会社がたくさん日本から生まれてほしい。	日本は、クオリティーの高い技術とそれにまつわるアイディアを持っている国です。原発の時代はもう終わったのではないでしょうか。日本に原発という手法がフィットしていない事が分かったのですから、日本は次の新しいエネルギーのジェネレイトの仕方を考える時だと思います。 幸いな事に、太陽光、風、地振動、熱など、今まですでに日本が開発し、使える技術が、高いレベルであるのですから、それを道路や鉄道開発時に地振動から電気を生むシステムを配備すればいいのではないでしょうか。ビル風や建物風の多いところには、小型風力発電システムをもっと静かな旋風音になる様にして、配備は出来るのではないでしょうか。エアコンの室外機熱やその内部にあるファンを利用して、微々たる熱と熱冬外に出すためのファン回転で、少しでも電気を起こせないのでしょうか。消費される電気と電気を生み出すシステムを家庭内電化製品に付ける事はできないのでしょうか。例えば扇風機は電気を使って回転をしていますが、その回転を利用して、その使用電気の何パーセントかでも、電気を生むシステムを付けて、少しでも相殺しあう様な電化製品は、国家戦略的に行えないのでしょうか。家庭内の蛍光灯やLEDも、お風呂をわかす際の熱も、使用しながら、それを利用してエネルギーを作り出せる。日本は、技術とアイディアが世界の中でとても高いクオリティーで存在している国です。これからの世界のエネルギーを考えた時に、日本がこれから先の世界のエネルギー問題を解決し、リードしてく国になってほしい。そのためにも、世界に安全だと誇れるエネルギーを日本から生み出してほしい。
52283	個人	その他	30代	男性	原発依存度0%を希望します。 将来に責任を持てない技術にこれ以上頼るべきではないと思います。	原発依存度0%を希望します。 原発が作った電力で日本が発展してきた事、不自由のない生活が送れてきた事はわかっています。しかし、放射能が人体、自然環境、地球に悪影響を与える事は否定できません。そして、核廃棄物と放射能汚染を無害化する事に、まだ世界の誰も成功していません。地下深く埋めて将来に丸投げするだけです。 経済活動や国際競争力ももちろん大切でしょうが、何と天秤にかけても、稼働する限り核廃棄物を生み出し続ける原発を私は支持する事はできません。 できるだけ早く原発と決別して、将来への建設的な議論が始まる事を願っています。
52284	個人	会社員・公務員	30代	男性	(2)のシナリオが良いと思う。 既存の原発は活用し、後に徐々に原発依存度を下げるべき。	現在の恐慌とも言える経済状況では、名目成長率を高めることが最優先課題と考える。当然、安全性を高めるための対策は進めるべきだが、すべての原発を直ちに停止するのは無理がある。 まずは、既存の原発を十分に活用し、電力の供給を十分に行い、電気代の値上げや需給不安の払拭することが重要。 その間に、高効率の火力発電や再生エネルギーの開発などを進め、徐々に原発依存度の引き下げを目指すべきと考える。
52285	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	国民の安全優先でお願いします。
52286	個人	会社員・公務員	30代	男性	三択では20～25シナリオだが、いずれも再生可能エネルギー比率が高く、国民や企業への負担が過大。 原発事故の事実は受留めつつも、日本や地球の将来を考えエネルギーのベストミックスに不可欠な原発継続を望む。	提示されている3つの選択肢から選ぶとすれば3番目の20～25シナリオである。 理由としては電力安定供給の観点から、発電方法の種類は多種類、かつ安定して常時発電できる方式の比率を高くすることが重要だと考えるためである。 しかし3つの選択肢を見るといずれも再生可能エネルギーの比率が高く、実現性を考えると将来に対して不安を感じてしまう。太陽光や風力などの発電方式では、日照や風といった不安定な要素で発電していることから、発電量が不安定でベース電力には成り得ないことが明らかである。また自然エネルギーを支えるために重要となる大規模な蓄電池の技術が確立されていない現段階で、再生可能エネルギー比率を拡大させる議論は時期尚早と考える。併せて、自然エネルギーの発電量はあまりにも小さく費用対効果の面からも実現性には疑問を持ってします。 さらに太陽光発電を各家庭に普及させて余剰電力を売電しようといった動きがあるが、発電設備を設置できる家庭はそれなりに所得のある富裕層であることから貧富格差の拡大が生じたり、売電分の電気料金を上乗せさせられることで生じる生活費への負担増などといった問題に懸念を抱く。 また、仮に原子力発電の比率を減らすためには，火力発電を高い比率のまま運転することが必要となり、二酸化炭素排出量の観点からも好ましくないと考える。日本は先進国という立場上、発展途上国をリードしていく上でも火力発電を高比率で維持していくことは国際社会上も得策とは思えない。将来構想として二酸化炭素排出量の少ない燃料による火力に移行したり、製品の省エネ化を促していくとあるが、負担増があまりにも大きいことから実現性に乏しく、一般家庭の生活費や企業の運営・発展への影響が心配である。 次に現在行われている議論について、自身が感じる不安な点を3点挙げたいと思う。 まず1点目は、震災後のエネルギーに対する議論の中で、政府の方針やメディア報道などを見ても自然エネルギーに対するデメリットの内容があまりにも少ないことである。 太陽光発電であれば、太陽光パネルに少しでも陰が被ると発電量が大幅に減少する構造上の欠点や火山噴火が発生したときの噴煙や降灰により発電不能となる可能性。風力発電であれば、運転に伴う低周波音問題や、強風時には安全のために運転を停止しなくてはならないことなど、ここに記載した問題点以外についても議論の場で公開した上で検討しなくては、方針を決定した後で後悔する結果が予想される。 また安易に太陽光発電を推進していくと、企業による投資目的の太陽光パネル設置用用地買収や一般家庭に太陽光発電を設置した後で近隣への高層ビルが建設されるなどで日照量が減少して発電量の低下が起きるなどといった社会問題も発生してくるだろう。 2点目は、再生可能エネルギーを無理に導入しようとするあまり、電気料金の上昇が前提で議論が進められていることである。 日本経済を支えているのは二次産業であるのに、産業に欠かすことのできない電気の料金を上げられたら製造業に分類される大企業では海外への工場移転、中小企業では倒産・廃業が増大することが予想され、日本経済自体の崩壊が危ぶまれる。 また、一般家庭でも様々な増税や補助の減少により負担が増えている中で、更なる出費の増加は許容しかねる。 3点目は原子力技術の空洞化である。 今までも技術や産業の発展には事故や災害が常に隣り合わせで存在しており、現在の技術・産業は失敗があったからこそ成長してきたものである。ここで原子力発電という技術を切り捨ててしまうことは、これからの未来を生きていく人間に対して希望の光を消すことになってしまう。今回の福島第一の災害を今後の教訓として原子力発電を継続運転していくとこそが、より高い安全レベルの技術革新に向けた第一歩に繋がると信じている。 また、高度な知識を必要とする専門技術の分野では、少しでも空白期間が発生すると人材の流出や技術者の世代の空洞化などにより技術・技能の継承に悪影響を及ぼすことからも、長期的な視野で考え原子力エネルギーの運用を継続していって欲しい。 最後に、現時点での世論は原発事故という大災害が発生したこともあり、ゼロシナリオが過半数を集める結果になることが予想される。しかし二次産業を基幹とする日本の将来や、地球温暖化対策として世界的に低炭素社会の達成を求められている時代の中で、一時的な感情論に流されることなくエネルギーのベストミックスに欠かせない原子力発電が継続運用される結論にまとまることを期待する。
52287	個人	自営業	20代	女性	1の原発ゼロシナリオにしてください。	1、核燃料廃棄物の処理方法が確立しないかぎり続けてはいけないです。 地震や津波に強い発電所を作ることはできるかもしれませんが、 現在残っている保管場所も既に終わりが見えているの廃棄物を埋やしては、未来にこの国に生きる人間にとって荷物にしかなりません。日本では何千年も動かない岩盤に保管することも半径数十キロと人のいない土地を作って放置もできないです。国民の負担で安全に保管しないといけないゴミを増やすのはコストがかかり過ぎに思えます。 2、今の日本には人口が激減していく将来しか見えないのに電力量を維持する必要性がわかりません。 ろくに少子化対策もされない中、20年後や、その先に、今より電力が必要に思えません。省エネルギーも進みます。燃料でしたら日本の海に大量のメタンがあります。原発がなければ本当に足りなくなるのでしょうか？
52288	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存度ゼロシナリオを選択します。	広島・長崎で原爆や放射能の恐ろしさを経験している日本が原発を進めたこと自体が間違い、そして人が制御不可能なものを動かすことは即刻やめるべきであり、原発依存度ゼロシナリオを選択します。 しかし環境面からは不十分で、原発ゼロの上に、省エネの深掘り、再生可能エネルギーの強化、脱石炭で温暖化対策の両立を目指す第4のシナリオが必要です。 短期的には、応急処置として火力で原子力を補いながら、石炭や石油よりも天然ガスを主燃料にしていく。中期的には、地熱発電や揚水発電の開発を進めつつ、メタンハイドレートなどニ酸化炭素をなるべく出さない化石燃料の割合を増やしていく。長期的には、風力やバイオマス、海洋エネルギーなどを含む再生可能な自然エネルギーを上手にミックスさせ、相当程度の電力量を賄えるようにすべきです。
52289	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。地震国ではこれが唯一可能な選択です。国土、民あっての経済。苦しくても脱原発、新エネルギーの開発が広島、長崎、福島を経験した技術国日本に課された使命です。	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。これ以外選択の余地はありません。 第一の理由は 日本が地震国だからです。福島の事故により、このことがはっきり国民に知らされました。4号機のプール一個壊れただけで東京、そして東日本に住めなくなる危機はまだ続いています。国内だけでなく、他技視線で周囲に迷惑をかける可能性があります。思いきったエネルギー政策の転換をしない限り、日本に未来はないでしょう。すでに手遅れかもしれませんし、さらなる原発事故がおきれば日本は終わりです。経済がどうのといっても、国土と国民がなくなっては意味がありません。 第二に放射能廃棄物の処理問題が解決していないからです。もし解決したとしても、廃棄物の管理を地震国で1万年無事に続けることができるのでしょうか？いったいいくらかかるのでしょうか？荒唐無稽な話です。これ以上廃棄物を増やすことはできません。 第三に、原発の仕組みは、命を削って働く人々の犠牲の上に成り立っているという奴隷制度だからです。 第四に経済的な問題があります。福島だけで、これから無限にお金がでていくことでしょう。長い月日の中のほんの一部を切り取り今利益があるといってもねずみ講のようなもので、一部の人が利益を得るだけで子孫に膨大なつけを まわすことになります。中国、韓国が原発を続けるからといっても上記の通り地震国では条件が全く違います。原発推進派だったドイツのアンジェラ メルケル首相が4号機の爆発以来180度政策を転換させました。原発推進のフランスでさえ、今反対の声が上がってきています。福島の衝撃により先進国が脱原発に向かって行く中で、日本が変わらなかったら本当にばかです。広島、長崎、福島を経験した技術大国の日本には特別な使命が課されていると感じます。今は苦しく困難でも、勇気をもって未来につながる唯一の選択である脱原発の道を進みましょう。
52290	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロを選びます。	原発ゼロを選びます。可及的速やかに全廃することを求めます。 そもそも原発のコストは何十年、何百年の廃炉及び廃棄物の処理保管費用を過少に計算し、また地方への税金補填（交付金）を電気代に参入せずに、「無駄に高い電気」を安く見せかけて国民に売りつけている。 それはすなわち、子供たちにその莫大な将来負担を押し付けているのである。 原発を維持するのなら、電気料金は5倍にして事故があっても国土が汚染されても、増税で賄う必要が無いくらいにすべきだ。 そして、それは日本の産業の死を意味する。 結論として、原発を1%でも残すことは亡国の政策である。 無駄なコストをかけるものである。

52291	個人	自営業	50代	女性	＜ゼロシナリオ＞で「廃炉」技術をパテントに。どの国も核廃棄物の処理法がないままの原発運営は、どう考えても人間社会と共存出来ない。	＜ゼロシナリオ＞が選択肢にあるという事は、ゼロが可能という理解でいいんですね？　経済を憂うなら、廃炉経済へとアイデアの変換をすればいい。一日も早く廃炉技術の研究に予算を組み、平行して自然エネルギーへの転換を、本当に真面目に取り組んで欲しいと心から願います。感情論ではなく、特に日本のような地震国に於いては、原子力と人間の共存は無理です。
52292	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発にかかる安全性の確認の不足により原発の運転・新設に反対します。	安定的かつ理想的なコストでのエネルギー供給の実現の為、原子力発電が不可欠だとする根拠がひどく不明瞭であるが、本当に原子力発電を存続させることが絶対的に必要なのであるのだとすれば、運転に必要な安全性を担保する仕組みが不完全に過ぎます。 輻湊にあるように活断層の可能性がある地質であるのであれば、まずは運転を止める事が出来ないような仕組みが、どうして安全を担保出来ていると言えるでしょうか。 ひとたび事故を起こした時に環境の回復に気が遠くなる時間と費用が掛かるものである以上、安全性の確認には慎重にならないといけない筈です。 なぜ、活断層の上に建っている可能性のある原発の運転が止まらないのでしょうか？ その理由が明らかにされない限り運転に適した組織が整っていると言えません。 活断層でない事を証明するのは悪魔の証明のようなものなのかもしれませんが、原発に限っては必要な証明だと考えます。 したがって、原発の運転・新設に反対します。
52293	個人	会社員・公務員	30代	女性	再稼働反対。	日本は地震が多い国なのに、あんなに沢山の原発を作るなんて、考えられない。福島の事故で私たちは原発の怖さを学んだはずです。私たちは原発が無くても生きていけるよう、生活をシフトするべきです。
52294	個人	家事専業	50代	女性	2030年までに原発は0を望みます。	一度事故が起こった時のリスクが大きすぎます。 福島の事故が起きてから、原子力で利益を得ている方々以外にとっては、原子力発電所を維持する理由が何一つないことが分かりました。 未来の日本や子供たちのためにも、原子力はなくしてほしいです。 宜しくお願いします。
52295	個人	その他	40代	男性	「選択肢」に関して、どれをも選択しない。	原発は即時停止。即刻全原子炉を廃炉する作業に入る。「再生可能エネルギー」は太陽光／風力だけでなく、小規模水力、潮力などあらゆる可能性を追求すべし。その実用化までは天然ガス等火力発電で安定供給。そもそも「脱原発」を志向する姿勢に対し、なぜ「2030年までに0%」という選択肢しか存在しないのか？「国民的議論」というなら、「即時全原発廃炉」という可能性についての資料や問題提起もあって当然。最初からある可能性の除外された議論など、「アリバイ作り」以上の意義なし。
52296	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオを求めます。	原発ゼロシナリオを求めます。 我々は福島の事故から学ぶべきです。 事故発生の際、大変危険で大量な毒素をまき散らし、 その収束にも恐るべき力が必要なことを知りました。 事故を起こさない原発を作る努力や資金は、 自然エネルギーによる発電装置を作るために使うべきです。 電力会社は、原発という素晴らしい発電装置を作ることが出来たのだから、 自然エネルギーによる優れた発電装置を作ることも出来るはずです。 それは疑いなく期待できます。 また原発は、大変危険で大量なゴミを出しますね。 「ゴミを減らしましょう」はここにも言えることではないですか？ 国土に見合った過多ないエネルギー供給と受給を目指したいです。 なにとぞよろしくお願いします。
52297	個人	会社員・公務員	40代	男性	まだ国民は本気になっていない。ゼロシナリオでやってみるのがよいと思う。	まだ国民は本気になっていないと思います。 街を見ていても昼でも夜でも煌々と電気が付いているし、冷房も快適です（女性では寒いさえ感じることもあるでしょう）。電車に乗っても昼でも車内の電灯は付いているし、エスカレーターは確かに間引き運転になっているが、まだまだ節電の余地は大きいと感じます。 結局、夏場の冷房、冬場の暖房が電力の逼迫に繋がっているだろうということで、電灯の影響などは少ないのでしょうが、本当に暑い昼間は働かないとか、国民が本気になればそういう社会の仕組みを自ら変えていくこともできるはずです。 それで変えられなかったら仕方ない、国民は福島の事故を自分のこととして受け止めず、所詮は人ごとだったということでしょう、そのときこそ再稼働してもいいのではないでしょうか。もっともそうなったら私は日本国民に幻滅するでしょうね。原発反対の機運も、結局一部の人の盛り上がりだけだったのか、と思うでしょうね。 まあ現実問題として考えても、ゼロシナリオ以外では、今ほとんど原発0%なのを順次再稼働させていかないといけないわけで、そのたびに大飯原発のようなことが毎回繰り返されるのに、国会や政府の人間が耐えられるのでしょうか。 ちなみに経団連を始めとする経済界の指導者たちは、みんな年寄りで慢性被爆は痛くもかゆくもない人達なので、3・11以前に戻すという無責任なことを言っているのだと感じています。彼らは水俣や四日市のようなことが再び起こっても「経済成長のためには仕方ない」と言うんでしょうね。エコノミックアニマルとはまさにこのことだと思います。
52298	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 なぜなら、一つは原子力発電において必ず出来てしまう、放射性廃棄物等の最終処分場問題が全く解決していないこと。 このまま原子力発電を続けて、最終処分場が何百年も何千年も見つからなければ、私達の子孫は放射性廃棄物の隙間で生きて行かなければ行けません。 それどころか、行き場を失って放射能汚染が広がれば、人類は愚か多くの生物の滅亡の危機かもしれません。 今のエネルギーのためだけに、地球の他の生命を脅かすなんて言うのは倫理的に問題があると思います。 もう一つは、絶対に安全と言い切れない、万が一事故が起こってしまっては沢山の人の健康被害が出てしまう様な、そして一度汚れてしまった土地は何十年何百年何万年も綺麗にならない様な物は決してもう使っては行けないのです。 今、自然エネルギーを開発して切り替えて行くチャンスです。 始めはコスト的に高いかもしれませんが、将来10年50年もっと先の事を考えると、健全です。 今生きている人間だけのためではないと思います。 私達は人類の歴史の中のほんの一瞬を生きているのです。 次の世代へ、沢山の良い物を残して命をつないで行かなければならないのです。 原子力は、沢山の物を一瞬でこわしてしまいます。 そんなものは、いりません。
52299	個人	自営業	30代	女性	原発卒業しませんか？	子どもたちを守りたい。原発なくなってほしい。切に願います。
52300	個人	自営業	40代	女性	原発は即停止、廃止を！	現在、稼働している原発を即停止し、現在は運転を停止している原発と共に全て廃止するべき。 理由は (1)日本ではどの地域でも地震、津波などの自然災害が起こる可能性が高い。 (2)狭い国土に人口が密集している日本では、もしどこかの原発で事故が起きた場合に影響を受ける範囲が国土の相当分を占めることになる。 (3)放射性廃棄物の処分ができていない現状で、原発を動かし続けることは、子孫にとって良い影響がない。 以上3つの理由から、原発の即時廃止を求めます。
52301	個人	家事専業	60代	男性	原発ゼロシナリオを求めます	すべての原発は、「即時に」、稼働停止・廃炉にすべきと考えます。 その理由は、以下の通りです。 ・正常に稼働していても、大気、海などの環境に悪影響を及ぼすこと。 ・それより、健康被害、生活被害をもたらすこと。 ・原発稼働に必要な作業には被爆が必至であり、現場は非人間的な労働環境であること。 ・きわめて危険で処分不可能な核廃棄物を排出し続けること。 ・原発ゼロでも電力は不足しないこと。火力・水力発電に余力があり、原発がなくても、経済あるいは市民生活などにマイナスの影響はないこと。 ・太陽光、風力、地熱、潮力など自然エネルギーへの転換を促進すべきであり、原発はその障害となること。 ・原発がいったん事故を起せば甚大な被害をもたらす上、その収束が不可能であること。 ・しかも、日本列島は地震、津波、火山爆発、水害などの自然災害に見舞われるが多く、その点から見ても原発は常に事故の危険性を持っていること。
52302	個人	家事専業	60代	女性	原発即時　0パーセント。	原発は核のごみを作る。処分できない物を増やすべきではない。
52303	個人	会社員・公務員	30代	女性	0シナリオを希望します	事故が起こってからでは取り返しがつかないのは明瞭。未来の核廃棄物の処理を先送りしたくないです。
52304	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼動反対、将来のエネルギーにしめる原発の割合は0%を希望	原発の稼動にぜったい反対です。 原発は一旦大きな事故が起きてしまうと、福島第一の事故のように、人間の手に負えないような事態となってしまうから。放射能汚染の高い場所へは、人間は入っていけないから。今の政府の人達は、人類の歴史よりも長い年月、何万年も放射能を管理することが、本当に出来ると思っているのですか？ 火力などその他のエネルギーは、たとえ事故が起きたとしても、終息の目処はたちますが、原発事故は人間の手にはおえないのです。 即刻、原発依存度0%を望みます。私たちの将来、そして子供達の未来のためです。
52305	個人	会社員・公務員	40代	女性	選択肢としては、(1)原子力発電は0%であるべき。	原子力発電は、事故時の影響の深刻さは言うに及ばず、核燃料の掘削から原子力発電中も放射能汚染による人的被害および環境破壊の問題がある。また使用済み核燃料の処理方法もない。経済面でも問題外。 2030年まで待つまでもなく、再稼働などありえない。即時廃炉すべき。
52306	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発即廃炉ゼロを希望します	福島原発事故はいまだに収束せず、国民の生活すべてに悪影響を与えています。また、増え続ける核廃棄物や汚染物質の処理方法も決まっていません。原発を存続させる事は国民を被曝させ続ける事に他なりません。これほどの事故を起こしながら早急な再稼動を強行した日本に対する不信が内外で高まっています。国民が明るい未来を信じる事ができない国は滅びると思います。一時的な経済効果より国民に希望を与える政治を望みます。
52307	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ	原発の「ゴミ」をこれから何百年も放置することになるのだから、廃止を決めてください。もちろん「もんじゅ」も廃炉で。
52308	個人	パート・アルバイト	30代	女性	日本にエネルギーがないこと、今すぐ原発を全て廃止するのが難しいことは分かっている。従っていくつかの条件の元であれば、代替エネルギーが出来るまでは仕方ない。条件に当てはまらなければ即刻停止、廃炉すべき。	1．原発の下に活断層が走っているものは全て不可。→調べもしないで「ない」とするのは愚の骨頂。 2．免震棟や、組み立てが疎かなものに限る。→福島第一は、設計者に言わせれば地震国を想定しておらず、しかも他の技術者の話だと部品が左右逆に取り付けられていた。言語道断。そういった話さえもんと聞くべき。 3．「異常の発生防止」「異常の拡大防止」「影響緩和」「過酷事故対策」「防災対策」の「五層の防護」が出来ていなければ不可。→日本は最初の三つまでしかない。IAEAの国際基準に達していない。ありえない！！（五重の壁とは別物） 4．核のゴミの処分について、もんじゅ以外のことを考える。 3だけでも、原発を動かすのはおかしい。 また、安全対策に力を入れれば金がかかる。従って料金が上がるのは当たり前。「原発が安い」というアホな話はしないでもらいたい。
52309	個人	無職	60代	男性	地震多発帯の国土に原発は不要。命があればお金はまた稼げる。命あっての経済、事故が無くても原発を敵対勢力に破壊されれば日本の終わり。何を置いても 最大危険物の原発はゼロが全ての前提。	事故を起こした事の反省、謝罪無く再稼動などもってのほか。再稼動を企てる政府、経済団体、業界、御用学者は一族郎党全員、福島第一原子力発電所二号炉の内部へ入って写真撮影して下さい。全員無事でタダチニ健康に影響ない事を 折ります。第二次大戦中は戦艦「大和」「武蔵」を不沈戦艦と言い、今までは 原発は事故を起こさない安全、安全、といい続け国民を欺き続けて来た。 公海に大量の放射性物質を放流・汚染し、それまで厳格に守ってきた1ミリシーベルト／年の規制値を20ミリに突然引上、汚染食料、汚染瓦礫を全国に撒き散らし国民を被曝させる。「唯一の被曝国」と言う資格は日本政府には永久に無い。
52310	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の順次廃炉と処分技術の研究、並びに実行。有効な自然エネルギー開発推進と前向きな環境アセスメントの協議と法的なルール化着手。 即時の原発停止は自明の理。原発推進派の政党は急速に支持層を失うだろう。	まずは処分したり出来ない技術での稼働はあり得ない。基礎研究から洗い直して、埋める以外の処分方法の実用化を持って、原発の利用を行なう方向にする。エネルギーの資源に乏しい日本は使用済み核燃料の処分するための土地も乏しいのである。あとは輸出産業における原発があることによる、諸外国企業との取引停止の実態を軽視しないこと。放射能の危険を感じる商品など海外も倦厭するはずである。サプライチェーン視点のBCPにおいても輸出産業は不利になっているはずである。 海洋における温度差発電、山間部での小規模水力発電など、環境への負荷が少ないエネルギー開発に注力すべきだろう。
52311	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)。もんじゅも廃炉。	福島の原発事故を経験した今、即時全原発の稼働を止め廃炉にしなければならないと痛感しています。使用済み核燃料処理の問題も目処がたたない現況で、これ以上核のゴミを増やすことは、子孫に対して顔向けができません。直ちに再生可能エネルギーにシフトしなければなりません。
52312	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢のうち「(1)ゼロシナリオ」を支持します。	1．ゼロシナリオ支持。数百年に一度大地震の起きる日本で人力制御不能な原発は2030年といわず即時撤廃すること。 2．電力不足が謳われているが、実際に不足は起きていないこと。また、電力需要不足に対応した技術がビジネスとして機能しだしており、当面更なる電力需要が発生するとは見込めないこと。 3．原発ビジネスは廃炉ビジネスとしても今後の需要が当面見込まれること。 4．代替エネルギーは再生可能エネルギーからの供給で足りること。 5．近年の状況をみても、原発による潜在的な核抑止力は周辺国に対して機能していないため。ただし、原発以外の代替となる抑止力は必要。 以上の理由から(1)ゼロシナリオを支持します。
52313	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを即時実行すべき	日本は活断層だらけの島国なので、どんな構造物も絶対安全とは言えない。火力発電が地震で爆発してもその周辺だけの、一時的な被害ですむが原発はそうはいかない事は福島の事故ではっきりした。国土の特徴を考慮しない原発のような技術は技術の名に値しない。 もし、今度福井県で大規模な原発事故が起これば日本に人間の住める場所はなくなる。一部推進派の博打で国の将来を決めるべきではない。電気を作る技術は他にも沢山ある。

52314	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電0%シナリオなどと言わず、再稼働せず全ての原子炉を即時廃炉の方針を要求します。3つほど思うところを箇条書きにさせていただきます。	●地理上の不利、国防の観点から即時廃炉方針にすべき 私たち日本国民は3・11という悲しい出来事を通過して現在に至っていますが、人類として共通の体験として9・11という米国での不条理をも経験しています。 3・11と9・11を並べてみると「地理上の不利、国防の観点から原子力発電をこのまま進める事は国益を損ねるだけでなく常に不安定なものにする」と言わざるを得ません。 0%などという事でなく即時廃炉方針を強く要求します。 ●火力発電所をきちんと稼働するべき 上記のように非常にリスキーな装置を稼働させておきながら、程度問題として比較的安全である火力発電がストップという現状は国家としての安全保障意識を問われても仕方がない時がやってくるのでは？ 非常に国益を損ねています。動かせて比較的安全なものは稼働させるべきです。環境問題については後に述べます。 ●廃炉を事業化するべき 廃炉までには最低でも40年の時間を要するとよくきます。これが本当かどうかはやってみないと解らないような気がしますが、いい機会です。廃炉を事業化するべきです。これは「これまで運用でなんなあになってきたかもしれない原子力研究のための時間と事業」としていただきたい。これまで培ってきた技術と経験を総動員して廃炉に向かっていただきたい。 しかし地理上の問題からいってこれ以上巨大な原子力施設を作るのは得策ではありません。今回の悲劇を繰り返さないためのだけの研究は続けていただきたい。 ●根本的依存体質からの脱却のため経済成長のためスマートグリッドを 私たちは気づかないうちに原子力に依存してきました。今反対している私も現実を知らずにずっと依存してきました。ごく普通のゴミ処理所すら自分の住居区には建てたくないと言うエゴを貫き通して地方にのみ負担を強いてきました。 そうしているうちに産業の構造ができあがってしまい、それにあらゆる産業、あらゆる国民が依存してしまった。知らず知らずのうちに依存してしまいました。誰も憎んだり神の視座を持つ事はとてもできない。私も同罪なのです。 このエゴから最後の段階で脱却したい。 いざとなったら東京湾に大量の火力発電所を、自宅近所に風力発電をという事も覚悟した上でエネルギー問題を考えたい。 ですが、公園などの公共施設が小さな風車を使って発電を多少でもまかなったりしているのをみると、スマートグリッドは可能なのだと思います。多少でも賄う姿勢を持たなければこの依存構造からは抜け出せないと考えています。 ぜひ戦略的にこの新しい産業に本腰を入れて下さいます。世界有数の大陸棚をもつ国柄ですので波力発電も検討してほしい。電力は現在ためる事は電池が巨大になればなるほど不可能なので、賄える以上のものが出来たら電力を輸出してほしい。技術を売ってほしい。 ファンタジーの話ですがジュールベルヌの月世界旅行は実際に行われたものとあまり差がなかったと聞きます。アルフレッドウェゲナーは全ての人間があり得ないと言った事を死後証明しました。 全ては夢物語ではないはず。現実に出来ると思っています。
52315	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度は0%にすべき	使用済み核燃料の処分方法も確立しておらず、地震や津波が多い日本には原発は不向きである。原発は一度事故を起こすと被害が途轍もなく大きくなり、取り返しがつかない。原発を稼動しなくても電力不足は起きないことが明白になった。原発の安全性を高めると言う方法ではなく、危険性が高いものは稼動しない道を探るべき。日本は大量の電力を使わなくても、豊かな暮らしが出来ることを示して、世界を牽引すべき。福島の事故からしっかりと学ぶべきである。
52316	個人	会社員・公務員	20代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見	原発ゼロシナリオをめざすべきです。 原発事故が二度と起きないためです。 ゼロリスクの発電方法はないとわかっています。ですが放射性物質の生態への影響などまだまだ未知数のままこのまま稼働を進めて、30年後に大きな影響が明らかになったときに、20%エネルギー依存の状態からゼロへはシフトできません。 今から必ずゼロにすると定め、その30年は再生可能エネルギーの研究に使っていただきたいです。 もちろん省エネルギーが大前提です。輪番停電の義務化も私は支持します。安全を手に入れるための不便は国民全員で受け入れるべきだと思います。 私はホットスポット千葉県我孫子市の出身です。結婚し、これから子どもも欲しいですが、子どもたちの世代にどんな影響があるかと思うと不安でいっぱいです。
52317	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発の比率は、海に囲まれた地震大国・島国日本においてはゼロシナリオしかない。 原発にかける金銭的・人的資源を自然エネルギーと省エネ技術の開発に振り向けるべきである。	原発の比率は、海に囲まれた地震大国・島国日本においてはゼロシナリオしかない。 福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱える現状では、なおさらである。 一方、自然に恵まれた日本の自然エネルギーの可能性、省エネ技術開発のポテンシャルは高いのだから、原発にかける金銭的・人的資源を自然エネルギーと省エネ技術の開発に振り向けるべきである。
52318	個人	会社員・公務員	40代	男性	安全な自然エネルギーへの移行を求めます。	天災の多い日本に於いて、原子力エネルギーはあまりにも危険であることは明白です。なお、核のゴミの処分方法が確立されていない状況で推し進めるのには理解不能というしかありません。持続可能な安全なエネルギー政策をお願いします。
52319	個人	その他	40代	男性	国内に既存の原子力発電施設の、可及的速やかな稼動停止と廃止、その処理を進めること。	原子力発電（廃棄物の処理、再処理、維持管理、広報、立地地域対策などを含め）そのものコストが、決して合理的で効率的なものではないこと。 事故に際しての危険があまりに大きいこと。 事故がなかったとしても、通常の運転や定期検査に携わる労働者の労働環境に危惧すべき点が多いこと。
52320	法人・団体等	自営業	40代	法人等	原発依存度0を希望します	福島原発事故で原因究明も未だできず、後処理ももちろん不安があり、また福島の被害に遭われた人々の補償問題も未解決で、総理（政府が）何をもって責任という言葉を使えるのでしょうか？ 人類は今まで進歩してきましたし、未知の世界への探求も怠りませんでした。エネルギー問題も従来のものに執着せず恐れず新しい未知の世界に踏み出す勇気を国民とともに政府も選択していただきたい。未来に対し今の原発エネルギーに固執し留まることなく人類の英知を結集して新しいエネルギー世界を日本から発信していくべきではないでしょうか。原発に関する濁った淀みのある利権から脱する勇気を実行していただきたい。
52321	個人	家事専業	30代	女性	原発再稼働について	未来を担う子供たちを守る為にも、原発の再稼働は止めて下さい。 日本の農業、漁業に携わる方たち、またその消費者である私達への影響も多大です。 放射線で汚染された環境を直ちに元に戻す事は出来ません。 これ以上の被害が及ぶ前に、日本は直ちに脱原発するべきです。
52322	個人	家事専業	30代	女性	私はゼロシナリオを支持します。 原発の停止に加え、現状の危険な廃棄物の処理対策を強く希望します。	先日の福島の事故後、普段の食料の選択から、日常生活に至るまで不安なことがとても多く、どの情報を信じてよいのかわからない状況が続いています。 特に、今後出産や子育ての可能性のある私たちのような世代の女性は、大きな不安を抱えています。 危険な廃棄物の処理方法も確定していないような原発の施設が、現状あんなにたくさんあること自体恐ろしいことだと思っています。 私たち国民が信用できる、明快な状況の提示と対策をよろしくお願いいたします。
52323	個人	自営業	50代	男性	原子力発電に断固反対です。	人はマネジメント出来ない物を造るべきではないと思います。子供達が将来も安全に生きていけるように今の責任ある世代が取るべき行動は自然エネルギー等への国造りだと思います。
52324	個人	自営業	40代	女性	原発完全廃炉、原発依存度0%を目指すべき。シェールガスを始め、原子力以外の選択肢を客観的に評価するべき。また原発の規制、エネルギー政策に関わる専門家の選定について、国民の意見を反映することが必須。	地震大国である我が国で原発を稼働させることの危険性は非常に大きい。いったん事故があれば放射能の影響は不可逆的であり、自然災害とは比べものにならない。 原発を止めた場合の経済への影響が原発存続の大きな理由とされているが、事故が起こった場合の悪影響は比較にならない。福島第一の事故だけでも日本の輸出への足かせは甚大である。今日（8月12日）も日本車が放射能を検出したためにロシアから突き返されたニュースを読んだ。輸出品目の中で、日本車一つとっても輸出量は激減している。私の外国の友人も放射能を恐れて長年愛用した日本車の新規購入を見送った。マスコミでは報道されないが、日本の産品を輸入禁止にしている国は数多く、その品目は増加中だ。 地震活動期に入った今、原発を稼働させ続けた場合、福島第一に続いて稼働中の原発を地震が襲う可能性が高まり、それが現実になれば日本という国は再起不能になる確率が高い。原発が稼働中でなければ、たとえ地震があっても事故にいたらず収束できる可能性は格段に高まる。 すでに、地震大国でありながら原発に依存した日本という国の理性が世界中の人々から疑われている。日本が脱原発に舵を切ったことを世界に示すためにも、15%などという曖昧な数値ではなく、はっきり0%を目指すべきだ。 原発にかわる代替エネルギーについては、自然エネルギーに加えて、最近の技術革新によりシェールガスがかなり安価になりつつある。原発から撤退すれば、現在原発に費やしている国費のかなりの部分をこれら新エネルギーの開発に回すことが可能になる。 また、原発への依存度0%を実現するためには、国のエネルギー政策を原子力に偏ることなく抜本的かつ包括的に考え直すことが必要である。そのためには、各分野の専門家を公平に集めて議論を尽くすことが不可欠だと思うが、これまで専門家の選定の基準や議論の過程は透明性が確保されてこなかった。これでは偏りのない公平な専門家の選定は担保され得ない。 専門家の選定については少なくともその人物のプロフィール、選任の理由（自薦他薦、他薦の場合推薦人は誰か）、審査機関とその構成員を明らかにし、国民に縦覧してほしい。また縦覧期間中に国民の意見を問い、それを選任の際に反映させることを求めたい。 またエネルギー政策の議論は、ビデオ映像をリアルタイムで公開し、その議事録を要約付きで公開してほしい。
52325	個人	自営業	40代	女性	日本における各原子力発電所の再稼働、世界各国への原子力技術の輸出に反対です。国を動かす決定権のある人に危機感が無い事に対して不安を感じます。	私は日本の各原子力発電所の再稼働、世界各国への原子力技術の輸出に反対です。福島第一原発事故も終息していない、使用済み燃料の処理方法も曖昧、日本という国がまたいつどこで巨大地震が起きてもわからない地形、そんな不安材料が多数ある中での原子力発電はやめるべきだと思っています。 福島第一原発以外の原発は今まではギリギリ何とか大きな事故には至っていないかもしれませんが、これからはわかりません。そして今たとえ全ての原発を止めても他のエネルギーへのシフトチェンジ、使用済み核燃料の問題、確実な廃炉の方法、と考える事は山積みだと思います。 チェルノブイリの原発事故の時、多くの日本人はもし日本でも大きな原発事故が起きたらどうなってしまうのだろうと思ったのではないでしょうか。今、現実に起こってしまっているのに一体どれくらいの人達が本気で危機感を感じているのでしょうか。危機感を感じていない人に対して不安を感じます。 一般市民はこのような場やデモのような場所でしか意見が言えません。国を動かす決定権のある人達にもっと危機感を持っていただき、本気で未来が最悪な事にならないよう考えていただきたいと思います。
52326	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の「安全神話」に基づく再稼働には絶対反対であり、再生可能エネルギーへの転換で、原発比重を0%（ゼロシナリオ）にすべきと考えます。	私たち日本人は、そして地球に生きる私たちは、昨年の3.11で、原発がいかに制御不可能なもので、一度でも制御不可能になった場合、手をつけることができないものであるかを思い知りました。また、その被害・影響は、私たち日本にとどまらず、地球規模に与えることをあらためて思い知らされました。 政府は、いまだに福島で故郷を追われ、避難生活を余儀なくされている人がいるにも関わらず、安全神話に基づく「収束宣言」を出しましたが、多くの国民が「収束」したとは思っていません。それはがいか、私たち国民を「電力不足」という言葉で脅かして、大飯原発を再稼働させました。しかし、数々の指摘をみれば、電力は決して不足していません。 今後のエネルギー政策を決める上で、何よりも重要な要素は、国民のいのちを守るという視点です。この視点から考えれば、原発を利用し続けるという選択肢はあり得ません。私たちが人類が原発をきちんと制御できる技術を持ちえない限り、原発の利用はあり得ません。 そして、今こそ国民の知恵を結集し、あらためて身の丈にあったエネルギーを使い、さらには再生可能エネルギーへの転換を図るべきです。 以上の理由から、私は原発の再稼働に反対するとともに、遅くとも2030年には原発ゼロの日本になるように、政府が政策を推し進めることを求めます。
52327	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	電気が要らないといっているわけではないのです。 危険な原発が要らないだけです。 福島の事故をみてもその被害は惨憺たるものです。 未来に負の遺産を残すべきでないと考えます。 例え福島の事故がなかったとしても、原子力エネルギーは原料のウラン採取の段階から人体への危険性があるといい、また廃棄物の処理にしても人間の手におえる状態ではありません。 事故が起こらなければいいという問題ではないはずです。 目先の利益や経済不安だけを理由に原発を続けるのは一部の人間のエゴでしょう。実際原発が稼働しなくても電力は足りており、原発の安全性を高めるためにどれだけの費用がかかるかということを考えてもこんな不経済な装置は要りません。 長年原発で生計をたててきた方々への新しい産業（自然エネルギーへの転換等）を国が先導しつつ、即時脱原発政策を実行することを希望します。 大きな目でみると、この決断こそが日本の発展の原動力（新しいエネルギーの発明）となり、ひいては核のない世界の平和とへと繋がっていくことだと信じています。
52328	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張する。	原子力発電については通常時においても放射能廃棄物の処理方法について安全な方法が確立していると言えず、放射能廃棄物の長期にわたる維持管理負担を未来へ強いている。また東日本大震災において明確になったように災害に対しても万全な対策は不可能であり、被災時の放射能汚染の被害はその他の発電手段と比較にならない程の長期間、広範囲のものとなり、常にリスクと隣り合わせである。 このように温暖化対策、高効率発電などクリーンなイメージで推進されてきた原子力発電を継続していくことは非常にリスクの高いものであり、「2030年までに原発0」という長いスパンで検討するものではなく「即刻、原発0」とし、代替エネルギー、再生可能エネルギーなどの推進をすべきと考える。
52329	個人	無職	60代	男性	原子力発電は10年後をめどに全廃すべきである。	使用済み核燃料の処理が現在技術的に確立されておらず、将来の見込みも立っていない。したがってその保管には費用が無限に累積され、環境への影響も無視できなくなる。
52330	個人	自営業	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を希望します。	いまだ収束できていない福島第1原発の現状を考えても、ハイリスクな原子力での発電を続けていくのは納得できません。 今、日本が復興及び財政危機という大きな難題を抱えているなかで、代替エネルギーもしくは原子力以外の既存のエネルギーに移行していくのは難しい事だとは思いますが、そこを皆で乗り越えてこそ、この国の未来が見えてくるのではないでしょうか。 国民主導の政治を今こそ考えてみてください。 これからを生きる子供達のために、是非、英断を求めます。
52331	個人	自営業	40代	女性	2030年原発ゼロシナリオへ、「政府がバラまき、国民が怠惰に食べつくす」ような経済成長モデル・公共事業のありかたから、「官民で植え育て、内需を増やす」活力のある経済維持モデルへの未来像転換が必要。	日本はいまだ「経済大国の論理」でしか未来を考えることができず、政府主導のビッグビジネス（いくらでも建てられ、いくらでも高く売れ、輸出もできる）として原発を手放そうとしない。この小さな島国で事故の犠牲を切り捨てながら進んでいたら、国民活力は分断され、建設も処理問題も頭打ちになる。 最大の資源は人材である。いつまでも「製造業よ再び」という夢をみていないで、産業高度化の人材開発をすすめ、枯渇しないエネルギー・環境の選択肢は、「原発をふやす」ことではなく、教育・文化・専門技術面といった「二次的・三次的内需を生み出す産業へのシフトチェンジ」にこそある。

52332	個人	その他	30代	女性	原発依存度ゼロシナリオを要求します	人類の歴史を見ても最も悲惨な事故を引き起こした以上、日本はその原発の安全神話から脱却し、新しいエネルギー資源に目を向けていくべきだと思います。日本の姿を全世界が見ていますし、日本にはそれを実行するだけの可能性がたくさんあります。日本の未来が世界の未来につながると考えています。そのためにも原発という存在からは即脱却することを要求します。
52333	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電所の早期撤廃を。	子供の未来の為に、安心出来る電力発電を。
52334	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発の全基停止、廃炉。	今、この時も、人間や他の生物たちが生息不可能な空間が存在することに、ただ恐怖を覚えます。 エネルギーは大切ですが、リスクを考えると原子力は選択肢には入らないです。 もう2度と起きてはならない事故ならば、全基停止こそが限りなく0%に近い事故確率なのでは？それでもO?ではない事にも恐怖します。
52335	個人	自営業	60代	男性	地震国の日本おいては、原子力発電はむいていない。 原発比率0%にすべきである。	原発のどこを考えても賛成できる部分がない。 廃棄物の処理の方向も考えられていない。
52336	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つの選択肢はいずれも将来の国民生活への影響が大きく問題であり受け入れられない。しかし、最低限「20～25シナリオ」が必要。	3つの選択肢は、 1．過大な省エネが前提となっている。特にゼロシナリオの前提が過大に過ぎる。 2．太陽光、風力への過度な期待がされている。もし、計画どおり導入できなかった場合、ゼロシナリオ、15シナリオでは、日本のエネルギー需要が満足できない。 3．省エネ、再生可能エネルギーへの過度の依存と極端なLNGシフトにより電力価格の大幅な上昇が見込まれており将来的に国民生活が成り立たなくなる。 以上から将来、日本の国力低下、国内雇用が失われる可能性が大きい選択肢であり、問題が大きく反対である。最悪でも3つの選択肢の中で最も国民への影響が軽減される25～30シナリオを採用しなければ日本は没落してしまう。 原子力は安全を確保した上で再稼動させるべきであり、引き続き日本の基幹電源として活用すべきである。 また、温暖化防止のための対策コストが特に高い我が国においては過大な目標を掲げる必要はなく、海外での削減に我が国技術を普及させることで協力することを行うべきである。環境省の面子のために国民生活を犠牲にしてはならない。
52337	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発が、安全かどうか、考える までもないことです。事故当時、国民には情報を知らされず、東電は、現在でも、ふざけた形の情報公開？（音声なし）し、何を信用してよいのかわからなくなりました。 　私には、4歳と1歳の子供がいますが、放射能汚染を日々きにしながら、今後生きていかなければならない。こんな日本にしてしまったのは、私たち日本人です。学習して、次につなげなければなりません。原発ゼロシナリオを、選びます。
52338	個人	パート・アルバイト	20代	男性	(1)ゼロシナリオ　原子力発電は必要ないです。	すでに電気が足りている現状なのにも関わらず、動かす必要のない、それも安全性の確認もとれない原発を稼働すること自体がキチガイです。 また福島のような事故が起きることが目に見えているのに利権のために国民をバカにするのはいい加減にしてください。 再稼働するにしても福島原発の件をすべて収束してからにしてはいかがでしょうか？ 福島原発がまだまだ油断できない状態なのになにが再稼働なんですか？ ケツもふけないのにまたはじめるの本当にやめて頂けますか？ いい大人が揃いも揃って頭使えない人たちばかりで若い世代に課題ばかり残すのもうやめてください。 自分たちの世代で解決の指針を示そうとは思わないのですか？ こんな腐った国では未来の子供たちがかわいそうでなりません。 早急に考えをあらやめてください。お願いします。
52339	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持し、原発のない、原発に頼らない、日本社会に変えていくことを希望します。 未解決の有害な問題を抱えている原子力発電を、直近の利益のために利用するのは止めていただきたい。原発を中止した場合、経済活動や社会活動に大きな影響が起こると言われているが、そのような危うい産業に依存する経済社会システムが問題である。経済や社会の構造を未来を見据えて変えていく必要があると思う。戦後の経済成長と可能にしてきた経済産業構造では今後世界と競い合うことが出来ないのは目に見えている。小国で島国の日本が人口減少の流れの中でどのような道に進むのか、その転換期にあり、原発廃止はその起点とすべきだろう。 経済の前に、自然豊かなこの国土があってこその日本である。人の手に負えない核廃棄物を増やして自然人類を破壊する爆弾を抱えるのは止めにして下さい。温暖化の影響があると言われているCO2の方がセシウムやプルトニウムと比べると扱いや無害化が遥かに可能なのではないか？ 日本国の進むべき道を議論し、国民の同意を得ること、そしてその未来への希望をかなえるために困難に挑戦しながら今を生きること、これはゼロシナリオを選択しても希望ある未来のためなら可能だと考える。
52340	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はできる限り早くゼロにするようお願いします。最終的にはすべて廃炉に。	まずは健康被害がとても心配です。テレビや新聞で報じられてないこと、みんな気づき始めてるんです。このままではこの国は終わってしまいます。
52341	個人	その他	50代	女性	何万年も管理しなければならない放射性廃棄物を作り出し、働く人を被曝させる原発。福島原発事故の収束すらできない地震大国日本に、危険な原発はいりません。安全な自然エネルギーへの転換で、真の経済発展を！	～選択肢　1　ゼロ%～ 何万年も管理しなければならない放射性廃棄物を作り出し、働く人を被曝させる原発。福島原発事故の収束すらできない地震大国日本に、危険な原発はいりません。安全な自然エネルギーへの転換で、真の経済発展を！
52342	個人	学生	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	エネルギーの代替は可能だと考えるからです。
52343	個人	自営業	40代	男性	2030年に原発ゼロを目指す	国土を棄損する原発に依存すべきではない
52344	個人	その他	30代	男性	三つの選択肢は数字の設定が無根拠なだけでなく、前提となるべき「放射性廃棄物の最終処分法」の決定に関する議論をバイパスしようとするもの。ゼロ以外の選択肢には議論する価値さえ無い。	私たちには提示されている三つの選択肢よりも前に議論しなければならないことがあります。それは原発を動かせば必ず産み出される核のゴミ、放射性廃棄物の最終処分法・処分場をどうするのかということです。既に手に負えないほどの量の核のゴミが、後始末の仕方も判らないまま放置されている現在、ゼロ以外の選択肢には議論する価値すら無いのであって、15%、25%という数字が無根拠に提示されていることには驚愕せざるを得ません。 それに加えて、自然災害に対する脆弱さ、テロ行為に対する無防備さ、事故発生時の被害の甚大さと収束の困難さ（福島第一原発の事故が収束していないことは政府の発表内容に関わらず周知の事実です）、老朽化が進んで脆性の増した原子炉の廃炉の困難さなど、エネルギー政策云々といった話に辿り着く前に、原発はその抱える危険が大き過ぎる存在です。 経済的興隆も、科学的前進も、文明的発展も、私たち人類を含み、そして支える生命の共同体が生き残れなければ何の意味もありません。私たちは、開発という名の下に地球に対してやりたい放題してきた結果、既に汚すぎる空気、水、土地と、脆すぎる生態系の中で生きています。原子力と核はそれを加速するものです。 生き残れなければ、何の意味も無い。それは今生きている我々だけではなく、何世代、何十世代先に渡っての話なのであって、政府の皆様方にはそれだけの永い時間感覚で未来を見据えて物ごとを考えて頂きたく思います。
52345	個人	会社員・公務員	30代	女性	20-25シナリオを支持する。国土が狭く、資源がない日本に原子力は必須である。	3.11の福島原発の事故により、現在でも多くの方が避難している状況であるが、この事故で原子力から撤退するというのはあまりにも短絡的ではないか。日本の状況…国土、資源、経済等さまざまな方面から考えて、エネルギー政策を決めるべきである。原子力は決して人間がコントロールできない技術ではないと思う。科学技術はどんなものでも人間の使い方によって、人間に役に立つものにもなり、人間を不幸な結果にするものでもある。 これまで培ってきた原子力技術を絶やすことなく、今後も研究開発を進め、世界をリードするべきである。
52346	個人	学生	10代以下	女性	ゼロ（ただちにゼロ）	放射能が怖い。福島の方たちは今でも困ったり自殺したりしてる。再稼働はありえない。
52347	個人	自営業	30代	男性	原発における再稼働反対	日本で起きている原発事故について、原因を検証して、問題点を把握できていない中での原発の再稼働に、非常に疑問を抱きます。今すぐ原発を無くすことには無理があると思いますが、今すぐに原発を再稼働することに対してなると、どこにも正統性を感じることができません。
52348	個人	その他	30代	男性	選ばせるのに最多じゃないなんて集約せず、パフォーマンスに終わるべきではないです。	是で同意出来ますか是で同意出来ますか具体的な数値よりも先だが、 様々な意見が集約される形で望まれる形態を取捨選択すべきである。
52349	個人	自営業	20代	男性	原発無しでいいです。	命かけてまでやることじゃないと思います。一から頑張りましょう
52350	個人	家事専業	30代	女性	原発はゼロ。尚且つ大規模発電は減らしつつ、小規模で安全な発電の普及を望みます。	理由・福島の事故の現状。核廃棄物の現状。日本国土が持つ自然環境の特徴とマッチしていない。原発に関する情報の不透明さ。 要見・電気を使うことにうしろめたい気持ちを持ちたくない。自分が使う電気の素性を明らかにしたい。販売されているモノに関しても同様。原発由来ではない電気をやりくりするべき。足りないというなら小規模発電設備を普及させ、見える範囲で安定した供給を。電気を使い、発電に繋がるようなモノを作る流れを作れば、危険の多い発電方法からシフトできるはず。現状として、誰もが電気を使うことを考えると、選択肢は増やすべき。効率の概念に、人間の存在も取り入れないと同じことが繰り返される。
52351	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオ 原発は早い段階で稼働0にすべき	原発は即時に廃炉し、原発に依存しない新しいエネルギーの使い方、作り方を政府で提唱すべき。核の平和利用は不可能である。 ?放射性廃棄物の処理問題 管理に何万年もかかる廃棄物を増やすことは後の世代の負担を増やすことになってしまう。 ?福島事故の反省 福島事故により原発付近の住民に精神的、金銭的、身体的不安を与えた。また被害総額は兆単位にのぼり、原発によって得られる利益は一時的であることが証明された。 ?高速増殖炉の廃炉 福井県のもんじゅの一時も早い廃炉を望む。
52352	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電は即刻0にし、短期的には天然ガス火力発電に切り替え、長期的には再生可能エネルギー利用に向け開発に取り組んでください	まず、このパブコメの前提が「2030年までは原発が維持されることになっているのが、たいへんおかしいと思う。なぜ、「今すぐに」という意見を選べないように、最初からしているのか？なんとか国民を烏まして、少しでも原発維持の意見にとりこんでしまおうという意図が見え見えだ。まずはそういう姑息な体質をあらためて欲しい。 即刻原子力発電をやめてほしい理由は沢山あるが、第1には運転すればするだけ、放射性廃棄物を生み出してしまうからだ。沢山の発電方法がある中で何故、10万年もの間人の手で管理しなければいけない程危険な物質を生み出す方法を選ばなければいけないのか？ 第2には、この日本では地震による事故の可能性が高いからだ。福島原発の事故から、そのことがよくわかったはずだ。福島の事故を教訓にしなければ、また必ず次の事故が巻き起こると思う。多くの原子力発電所が、活断層の上やそばに建っていることはわかっているのだから。なんとかその事実をごまかそうとしても！今度また原発事故が起こったら、もう日本は終わりだと思いませんか？ 環境にかける負荷がより少なく、万が一事故が起こっても危険度の少ない発電方法をすぐに選択してくださるよう、強く強く望みます。
52353	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力による発電は0%にして下さい	福島のようなことが起こって欲しくないから
52354	個人	パート・アルバイト	20代	男性	ゼロシナリオを推奨します	人の手におえない物を人は持つべきではないと思います。それに代わるエネルギーを開発することを怠った原因が原発への依存だと思います。考えられもしなかった事故が起こる事はわかりました。お得意の「想定外」で終わらせる事は無い方がいいんじゃないでしょうかね？ 代わりになるものを使って、作って脱原発するのがいいと思います。日本人にはそれができると思います。
52355	個人	その他	30代	女性	(1)2030年ゼロシナリオを選択します	昨年の福島第一原発の事故で分かったように、原子力発電所はひとたび事故が起こるとての出しようの無いものになる可能性が高いです。 また、通常運転していてもどんどん出る、核廃棄物の処分方法についても、全く行き詰まったままです。 10万年も未来の子孫にその処理を押し付けてまで原子力発電を続ける理由はどこにもないのでは？ 2030年と言わず、すぐにゼロを目指していくことが最良だと思います。
52356	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発を全て廃炉にし、再生可能なエネルギーにする。エネルギー中央集権化から分散型に切り変え、都道府県単位等、地元で発電、複数の電力会社から選択できるシステムを作る。発電事業と送電事業を分離する。	２０１１年３月１１日の東日本大震災（巨大地震と巨大津波）直後に起こった福島第一原子力発電所の事故によって、原子力＝核が人間の制御できぬものであることが取り返しのつかぬ犠牲のもとに明らかになった。幾つものプレートのせめぎ合いの中に位置する日本列島、この地震多発国（しかも現代は地震活動期に入っている！）で原子力発電所を稼働させることは絶対にするべきではない。もう一度福島第一原発事故のようなことが起こったら、日本は完全に破滅するだろう。そればかりか地球規模の大破壊が起こるだろう。 「原発がなければ電気が足りない」という電力会社や政府・マスコミの嘘もこの夏にすっかり暴かれた。 　エネルギー問題を考えるには、独占企業として君臨し、巨額の原子力マネーを操る電力会社が日本の経済・マスコミ・政治をも支配する腐りきったシステムを考えることと同義である。 　電力会社の中央集権化・一極化をやめ、多種多様な再生可能エネルギー事業所を参入させ、地方分散型にし、発電事業と送電事業を分離することで地方に経済の活性化が生まれ、雇用の機会が増える。 　私たちは放射能汚染に怯えることなく自然と共生し、身の丈にあった平和な日常を希望する。 「（永遠の）右肩上がりの経済成長」「大量生産・大量消費」など望んでいない。一握りの金の亡者のために振り回されるのは真っ平御免だ。 　原子力発電所は稼働させなくても廃炉後の管理に膨大な金と技術と人材と歳月とを必要とする。私たちはその重い現実とリスクとを受け止めて行くだろう。 　政府は国民の声を聴け！
52357	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）選択です。	2030年を待つことなく、すみやかに原発ゼロにすることを希望します。 既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。 再処理の廃止も決めてください。
52358	個人	その他	60代	女性	原子力発電所は、即刻廃炉にしてください。商業用発電所がなくても、研究はできるはずです。 0%で電気はやっていけるはずです。	電気は、生活を豊かにしてくれます。でも、頼りすぎては、いけないと思います。 台風の影響を受けやすい地方のため、長期間の停電を、2回、経験しています。短期間停電は、仕方ないな、と、数えたこともありません。長期停電から復旧したときは、皆で拍手をして、復旧工事をしてくださった方に、感謝しました。夜間あかりがないのが、一番つらかったと思います。他のことは、何とかなるものです。不便といえば、不便でしたが。 生活者も、企業も、常識にとらわれず、豊かさや便利さを、見直してゆくことが必要です。
52359	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原発ゼロシナリオを強く選択します。 福島であれだけの事故を起こし、多くの国民に被爆をさせ満足いく補償もせず、世界中に放射能を撒き散らした。おそらくこれから各国への賠償問題が浮上してくるでしょう。そん中、これからも原発を動かすなんて絶対にありえません！ 断固として抗議します。 わが国の若者の将来を考えなさい！
52360	個人	会社員・公務員	30代	男性	少しづつなくして、最終的には0%に。まずは稼働をとめていただきたい。	生活に安心と安全がほしい。
52361	個人	自営業	20代	男性	2030年の原発政策について	ゼロベース。

52362	個人	自営業	30代	男性	エネルギー安全保障の観点から、再生可能エネルギー中心のエネルギー基盤整備までの間、原発を利用すべきだが、原発運転には、福島の事故を踏まえた新安全基準の整備と事故を前提とした安全対策を条件とすべき。	【意見1】 本文書が示す「エネルギー消費量の低減」「原発依存度の低減」「化石燃料依存度の低減」「再生可能エネルギー利用の増加」「CO2排出量の削減」という大前提を支持する。 その理由： 国の長期的なエネルギー基盤の在り方は、エネルギー資源や原発リスク等の市場評価が難しいことも多いことから、民間市場で決定することは困難であり、政府による決定が必要である。また、化石燃料とウラン燃料の有限性を鑑みると、化石燃料も原発による大規模集中型電源から再生可能エネルギーによる地域分散型への転換が不可欠であり、こうした転換は、民間市場では困難である。こうした理由から、これまでのエネルギー体系の在り方を変える明確な方向性を、政府として示すことが必要不可欠である。今後策定されるエネルギー計画において、この5点の方向性をより一層明確に打ち出されることを期待する。 【意見2】 長期ビジョンの期間は、30年程度とすべき。つまり、長期的ターゲットは、2040年に置くべき。 その理由： 発電所や送配電設備の寿命等の観点から、エネルギーインフラの自然更新には、30年以上が必要である。それよりも短い期間での急激な転換は、経済効率が低くなり、別の面で社会の不安定化につながる。よって、バックキャスティングの観点も入れて、長期的なエネルギー計画を立てるのであれば、30年程度の期間を要する。現時点であれば、2040年を長期ターゲットとすべき。 【意見3】 2040年までに、生活に必要なエネルギーを100%再エネによってまかなえ、その他のエネルギーについても大半を再エネでまかなえるインフラ構築を目指すべき。 その理由： 日本のエネルギー安全保障確保のためには、持続可能なエネルギー基盤をいち早く実現することが最も有効である。世界のあらゆる国にとって、化石燃料や原発に依存しないエネルギー基盤は何よりも欲しいものであり、それを実現する技術やノウハウを持っている国が、国際的影響力を強めることができる。化石燃料をほとんど産出しない日本にとって、石油が絶対的に不足する前に、持続可能なエネルギー基盤を整備することが絶対命題であり、その1つの目処が2040年である。 生活に直接必要なエネルギー（食料生産も含む）については、そのすべて再生可能エネルギーでまかなうための技術は、現時点で実用化されており、30年程度の期間があれば、無駄なコストをだすことなく、その普及も可能である。 一方、産業（特に製造業）に必要なエネルギーについては、基本的には国際競争において最適なエネルギー源の選択が行われるべきであり、また、技術的に再生可能エネルギーによる代替が難しい部分もあり、再生可能エネルギー導入量を設定することは難しい。なお、製造業におけるエネルギー消費量の削減は、物質的消費量の少ない製品設計や製品利用の在り方を目指すことが重要である。 【意見4】 エネルギー安全保障上の観点から、再生可能エネルギー中心のエネルギーインフラが構築されるまでの間、原発利用の選択肢を排除すべきではない。 その理由： 世界全体でのエネルギー需要の伸び、石油資源の有限性、化石燃料の地政学的リスク、再生可能エネルギーの普及に要するコストと時間を鑑みれば、再生可能エネルギー中心のエネルギーインフラ構築までの間、足りないエネルギーを化石燃料だけに頼ることは、エネルギー安全保障において大きなリスクとなる。また、日本におけるエネルギーコストが高止まりする可能性が高く、製造業等の産業流出につながる可能性が高い。よって、再生可能エネルギー中心のエネルギーインフラが構築されるまでの間、原発利用の選択肢を排除すべきではない 【意見5】 持続可能でないエネルギー源である原発については、2040年までには、すべて停止させ、その後、永久に稼働ゼロとすべき。また、国における原発の位置付けを「再生可能エネルギー中心のエネルギー基盤構築までのつなぎ役」とすべき。 その理由： ウラン鉱石は有限性であること、高速増殖炉実用化の目処が立っていないこと、少なからず放射性物質による汚染があること、将来世代に放射性廃棄物を残すことから、原発は、持続不可能なエネルギー源ではない。また、今後の安全対策の実施、放射性廃棄物の処理、廃炉、ウラン燃料価格の上昇によって、原発の発電コストは高くなっていくと考えられ、将来に亘って、低価格で使い続けられるエネルギー源ではない。 このように、持続可能なエネルギー源ではなく、コストも高くなっていく原発については、再生可能エネルギー中心のエネルギー基盤構築を目指す2040年を目処に、すべて停止させ、その後、永久に稼働ゼロとすべき。 また、将来的な停止を明確にするためにも、国における原発の「準国産エネルギー」という位置づけを見直し、「再生可能エネルギー中心のエネルギーインフラ構築までのつなぎ役」という位置付けにするべき。 （つづく）
						（つづき） 【意見6】 2030年における最終エネルギー消費量の削減量は、少なくとも98百万kL程度（2010年最終エネルギー消費量の25%）、再エネ導入量は、40%を前提とすべき。 その理由： 本文章における2030年における最終エネルギー消費の削減量と再生可能エネルギーの割合の前提は、2040年までに持続可能なエネルギー基盤を構築する観点では、ペースが遅い。 2040年の最終エネルギー消費量のうち、削減量の割合を家庭・業務の3割、産業の2割、運輸の5割（全体で約3割）を目指すべき。家庭・業務の最終エネルギー消費量の削減は、早めに達成することが求められ、全体では、2030年時点で25%（石油換算9,800万kL）の削減を前提とすべき。 2040年の最終エネルギー消費量のうち、再生可能エネルギーの割合を家庭・業務の10割、産業の3割、運輸の5割（全体で約6割）を目指すべき。これを実現させるためには、再生可能エネルギーを中心とした2030年時点では40%を前提とすべき。 【意見7】 2030年における原発依存度については、化石燃料価格やそのリスクに応じ、幅を持たせて想定するべきであり、2040年原発依存度ゼロとすると、2030年の原発依存度を5～15%とすべき。 その理由： 2040年に原発依存度をゼロにするまでの間の原発依存度の決定は、化石燃料のコストやその将来リスクから判断されることになる。日本の化石燃料価格に対する影響力を考慮すると、原発依存をある数値に決めるよりも幅を持っておくことが必要であり、その場合、新規原発無しで40年廃炉のペース前後である5～10%とすべき。 【意見8】 今後の原発稼働は、“福島原発事故を踏まえた新しい安全基準の策定と稼働原発への適用”と“事故が起きることを前提とした安全対策の実施”を前提とすべき。 その理由： 現時点での一般電気事業者及び政府における原発への対応は、「原発事故は起きるはずがない」という“安全神話”に基づくものであり、このまま原発利用を進めた場合、今回の福島原発と同様の事故を起こす可能性は小さくない。今後の原発利用においては、「原発事故は起きるもの」という認識を前提とした安全対策が必要不可欠である。 具体的に、原発利用には、「福島第一・第二及び女川原発における今回の地震による影響を踏まえる」及び「事故が発生することを前提とする」という理念を持って、以下のような対策が必要不可欠であり、これらが十分に行われない限り、原発稼働は認められるべきでない。 ・福島原発事故を受けた新安全基準の設定（設計変更含む） ・新安全基準に基づくバックチェックと既存炉の補修もしくは廃炉 ・政府の監督体制の構築 ・考えうるすべての事故を想定した原発職員の徹底した訓練 ・事故時の作業者の線量基準の緩和 ・考えうるすべての事故を想定した周辺住民の避難等の訓練 【意見9】 一般電気事業者が絶対的な影響力を有してしまった現状の社会構造をリセットし、持続可能なエネルギー基盤を整備するための新しい制度を策定し、速やかに実施すべき。 その理由： 今回の事故は、一般電気事業者が電気事業法に基づく権限（民間企業の情報非公開と市場独占の総額原価方式）を背景に、政府にも介入されない絶対的な力を持ってしまったことによるものである。こうした現状の日本のエネルギーに関する社会構造をリセットするために、一般電気事業者のすべての情報を公開し、政府、非政府組織、発電事業者等を行う民間企業が現状の一般電気事業者の経営等をチェックする必要がある。そして、そのチェックを行った上で、新しいエネルギー基盤の在り方を政府が定め、その中での民間企業の役割を明確にし、必要な制度の策定と実施することが求められる。 具体的には、エネルギー安全保障リスクの高まりから国全体でのエネルギー戦略を明確に方向付ける必要性がある一方で、地域分散の再生可能エネルギーを最大に活用する必要性から民営・市場による最適化を活用する必要性もある。この2つを実現するためには、発送電分離による送配電の公共財化、政府による化石燃料に対する課税や再生可能エネルギーの固定価格買取制度などの経済的インセンティブによる誘導、一般電気事業者による調整・補完機能も踏まえた電力取引ルールの整備、需要側抑制促進のための電力料金制度の導入などが必要である。このうち、電力取引ルールと電力料金制度のノウハウは、実用化レベルに対してまだ不十分であり、地域単位での実証や社会実験などを積極的に実施していきながら、2020年には、新しいエネルギー制度を確立し、導入すべき。 （以上）
52363	個人	無職	40代	男性	日本全国の原子力発電所による発電を2030年ではなく直ちに停止する。原子力発電所でまかなってきた電力分は他の動力源の副出、省エネ等で確保する。	福島第一原子力発電所の事故はいまだに収束していない。未だに放射能漏れは続いているし、更なる大事故も懸念される 本来国力を挙げてこれ以上事故を拡大させないための施策、作業員のケア、放射能による健康被害の防止に当たらなければならないが、これらはまったく不十分なままである。 事故から1年以上経過した日本の事故対応の現状を見るに、この国は原子力発電所を持つ能力・資格がないと考えざるを得ない。 福島以外の原子力発電所で同様の事故が起きた場合、日本はもはや対応できない。 したがって福島第一級の事故を未然に防ぐ最大の予防策として、原子力発電による発電を直ちにやめるべきである。 他方で、電気が最も消費される夏場において今年は原子力発電なしで電力をまかなえていると考えられる 唯一原発を動かしている関西電力管内で言えば、関電の需要予測は400万kwくらい過大であったし、関電は大飯原発を動かした代わりに火力発電所を8機も止めている。 今後については、夏場のピーク電力に対応できるように原子力発電以外の発電所(当面主に火力)を増設したり、消費電力を減らす施策を取ることによって原子力発電に頼ることのない状況を作ることは可能である。 したがって、日本全土を放射能汚染させないためにも直ちに原子力発電による発電を止めるべきである。
52364	個人	無職	70代	女性	再稼動即反対、原始発電所0%。 。	生命と原子力は人間の尊厳に係わる事柄です。飼られた姿を破壊するものです。 これを利用することに反対します。 原子力利用の廃棄物でさえ処理できない現在、これから起こることは予想もつかないのです。空気の汚染、海の汚染どのように責任とるのでしょう。再稼動に際して「私が責任を取るという」発言人間冒涜です。広島原子力爆弾の被災者が67年苦しんでいます。原子力の廃棄物は、爆弾も発電所も同じものです。経済と測りにかける問題ではありません。
52365	個人	その他	30代	女性	原子力発電再稼働に反対します。	電気より、経済発展より、自然と命の方が大切だから。
52366	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0シナリオを選びます。	原発0シナリオを選びます。 安全な電気を使いたいからです。 自分の近くの原発が事故を起こしたら福島の人と同じように家へは帰れなくなるかと思うと、とても怖いです。 また、放射能の影響で子どもたち（今いる子も、これから生まれてくる子も）が危険にさらされるのも怖いです。 放射能事故は一度起こってしまうと、もう人間の手には負えないと思います。フェルノブイリを見ていてそう思います。福島の原発だって今現在安全だとは思えません。日本政府が「大丈夫」と言おうと、情報が後手後手で伝わってきたこの1年半のことを考えると素直に信じることはできません。他の原発だってこれまでの想定以上のことが起きるかもしれないのに、何も手を加えずして「安全だ」等と言っているのには首をかしげたくなります。 核兵器を放棄したように、今こそ原発を放棄する時だと思います。
52367	個人	自営業	50代	男性	原子力発電は即刻廃炉にし、新しい発電方法の開発を意欲的に進めてほしい。	原子力発電はよくよく考えて頂ければ経済性からなにから、まったくメリットがないことは明らかだと思います。当面は原子力を止めた分は火力発電で補って、そして新しい発電方法の開発を意欲的に進めてほしいのです。その一例として神戸大学の西岡俊久名誉教授が海洋発電システム「ネプチューン」というものを考案されています。この方法では原発の約十分の一の建設費で、原発千基分の発電出力が見込まれています。 原発推進の影に実はこれら多くの素晴らしい発電方法が、日の目を見ずに埋もれてしまっているのではと思います。私達の国はこれまで多くの危機を乗り越え、そのたびに新しい文化を創りだしてきました。今立ち止まらずに、叡智を結集して乗り越える時です。
52368	個人	家事専業	30代	女性	すべての原発を即廃止し、依存度をゼロシナリオにすることを希望します。	今回の福島第一原発の事故により、原発の安全神話は崩れ去り、私たちの生活は一変しました。見えない放射能の危険と戦わなければなりません。子供の外遊びは大丈夫なのか、水は飲んでも大丈夫なのか、給食は安全な食材を使用しているのか。とても子供を安心して育てていける環境とはいえません。政府はただちに健康に影響を及ぼすものではないというけれど、ではチェルノブイリの事故後に数多くの子供たちが命を落とし、未だに様々な症状を訴えている事実を　どう説明するのか？ 放射能の安全性がはっきりしないにも関わらず、事故が起これば大量の放射能を放出する原発など必要であるはずもなく、もっと安全なエネルギーにシフトしていくべきです。 たかが、電気で私たちの命、未来が脅かされるようなことがあってはなりません。即すべての原発を廃炉するよう対応してもらうことを国民の一人として強く希望します。
52369	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率は現段階で拙速に決めず、将来的に再生可能エネルギーや原子力の技術開発などの動向がはっきりした後で結論を導く。ただし、現状停電のおそれや経済への影響があるため安全対策を見極め再稼働を順次行う。	現在のエネルギーで完全なものはない。地震国日本において将来的に安全で安く、安定的にかつ環境にも影響が少なく発電できるようにすることは必要。ただし、それは必ずしも今あるような再生可能エネルギーとは限らないと考える。原子力発電も技術が進めば放射能汚染の心配がまったくなくなるかもしれない。エネルギー環境会議の資料にあるような再生可能エネルギーを大量導入するための政策にはまったく賛同できない。建て替えが必要な家にまで太陽光発電を導入させたり、機器の買い換え強制や居住制限、車の入場規制など消費増税や年金負担など家計への負担が増加し、高齢化が進む中、余りにも乱暴な政策であり、実現性はない。日本をさらに貧しくさせるような政策は政策と呼べない。このようなものを国民に突きつけること自体の見識を疑う。したがって原子力ゼロの選択肢はない。現状はマスコミ報道を始め議論は非常に感情的かつ一面的である。今拙速に原子力比率を決める必要はない。時間を掛けてこれより述べる点を考えて行動すべき。 まず、国民生活の安定。たとえしなくても、停電のおそれと隣合わせの生活はあり得ない。貿易赤字、経済活動の停滞などエネルギーの供給不安も社会上問題である。電力会社の原子力発電所の安全対策を確認し再稼働を行うことが必要。ただし、原子力の安全対策は必須のことなので、電力会社の原子力発電所の建て替えを含む、中長期的な安全対策の追求はもとより、行政は事故発生時の自衛隊や消防庁などの支援、国民への情報公開、避難など事故時の対応体制を見直し混乱を招かないようにすることが大事。 次に将来に向けて日本をどうするかについて。政府が考えるべきは、技術開発の支援である。国際的な競争に耐えうるものができれば日本の経済にもプラスになる。浮揚のきっかけをつかめない日本の産業の生きる道はこれにかかっている。 なお、原子力発電についても、技術開発が大事。日本が海外で優位性を発揮できる数少ない分野の一つ。これを逃すことは損根を残す。事故を経験した日本ならではの安全対策や運用方法のノウハウを磨き、除染や廃炉等の放射線管理技術を確立すべき。また、人体への影響を少なくするような放射線技術（防護技術や半減期の短縮など）を進めるのもよい。 再生可能エネルギーについては、固定価格買取制度が始まった。敢えて高い目標を掲げなくても自動的に導入が進むであろう。あまりに急に導入させると弊害の方が大きい。家計や企業への負担が増加することを考えるべき。その幅のはやりで取り組むような事業者は排除すべき。技術開発でより安く、安定的発電できる技術開発を進める努力が必要。洋上風力発電、藻類によるバイオ燃料製造など将来的にポテンシャルが見込める技術の開発を進めるべき。また、大規模水素発電のような高効率な火力発電の追求も必要。 電気は生活の基盤であり、安く安定的に使えることが基本。原子力の安全対策を十分徹底し活用することはこれからも必要なのではないか。省エネ、節電とは言っても長期的には、生活の中で電気の利用はますます高まるであろう。効率的な利用は大事だが、経済や生活のために電気を安く、しっかり届けてもらえるようにするにはどうするかが、政府に判断が求められている。原発ゼロを求めても現実的には無理なのはよく分かっている。今日本が直面しているのは、将来よりもまず目の前。目の前の生活が成り立たなくなっては将来もない。急進的な議論に惑わされないようにしていただきたい。

52370	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発のゼロシナリオを支持します。また、2030年までと言わず、一日も早い全廃炉、もんじゅも含めた全廃炉を希望します。	福島原発事故のような事が起こる可能性を、一日でも長く放置する事は、大人の罪です。絶対に止めなければなりません。事故がなくても、被曝労働と放射能汚染ゴミを出し続ける原子力エネルギー産業は、「安価でクリーン」と宣伝されて来ましたが、とんでもないデマカセでした。こんなハイリスクな代物を経済活動から削除しない限り、日本や世界の未来はありません。地震国である我が国が50基以上もの原子力発電所を持ったなんて、悪夢です。これ以上増やしたり、再稼働するなんてあり得ません。福島事故収束に命を張っている作業員の皆さんや、ふるさとを失った人に申し訳ないです。 今、問われるのは安全な暮らし、展望のある夢が描ける社会を取り戻す事です。その為には、原子力エネルギー依存を一日でも早くゼロにすること、一方で再生可能エネルギーの発展や様々な節電への工夫に心血を注ぐ事です。 地熱発電の技術、自国でも最大に活かしましょう！新しい未来を皆で描きましょう！
52371	個人	会社員・公務員	40代	男性	0%支持です。安全に暮らせる国造りを国民(市民)レベルで推進していかなければならない時期かと思います。	経済効果や外交問題がよく取りざたされますが、危険なものは危険、推進は絶対に無理。稼働を容認する企業は、原発のとなりにメインの工場を誘致してみるといいよ。事故後、福島のかの地で生活をしてみた国会議員や推進派の方は何人いるのでしょうか？昨年、何度か経験したボランティアで、子供がいない町、お年寄りが苦しんでいる町を沢山見てきました。その生活は終わりがありません。だから、二度とこんなことが起こらないよう、ストレートにピュアに反対、0%です。 次の日本を担う世代の身体と精神の健康を願います！
52372	個人	自営業	30代	男性	3つシナリオを再検討、又は新たに追加案を出すべきだと思います。	誰が見ても納得のいかないシナリオばかりです。 自然エネルギーの充実や、温暖化対策の視点を含めてのシナリオも希望します。 又、段階的に原発を減らしていく方法もあるかと思います。 都度、国民からの声を聞き入れて進めて欲しいです。
52373	個人	家事専業	40代	女性	子供の将来の為に、原発の再稼働を反対します。	地震大国日本において、3月11日の悲劇を繰り返し、これ以上被害を出さない為。
52374	個人	会社員・公務員	40代	男性	【原発ゼロシナリオ】 原発を残す為の意見では無く、本当のこれからの日本にとって良いエネルギー政策を考えて欲しい。	最終的な廃棄処分の予定もないゴミを出し続ける危険な施設は必要ありません。 再度福島のような津波や震災が起こった時に、対応できるか分からない施設の再稼働も危険です。 将来を見据えた安全なエネルギーに変更していただきたい。 その為の多少の不便は許容します。昨年の東京のような節電でも構わないとおもいます。
52375	個人	無職	60代	男性	原発ゼロを支持。原発維持派は経済を理由にあげますが、また事故が起きた時のリスクを考えているのでしょうか？ 人命のみならず日本の存続さえ危機にさらされます。そんなリスクを負うことはできません。	そもそもこの地震大国の日本に原発を作るということが狂気じみています。 また、311以降原発立地下に活断層の存在が言われるようになってきました。 トイレにないマンションと言われる使用済み核燃料の処理も全く決まっていません。未来の世代につけ回すのはやめたいと思います。 世界で急速に普及している第4の産業革命と呼ばれる再生可能エネルギーも電力会社利害関係者の妨害で遅々として進んでいません。風力、太陽光、地熱をはじめとする自然エネルギーに原発で使っていた税金をつぎ込み爆発的に普及させることにより、日本経済の再生にもつながると思います。 この福島の事故の教訓を無駄にしてはいけません。
52376	個人	自営業	40代	男性	原発は0パーセントにするべき	地震国である日本ではどこでいつ大地震が起きても不思議ではありません。 福島で分かるように、一度原発事故が起きてしまうと、取り返しのつかない ことになります。核廃棄物の問題もあります。つなぎとして火力発電など を使用して自然エネルギーなどの代替エネルギーに替えていくべきです。 日本の技術力なら大丈夫です。今の電力会社は独占会社なので消費者の不利益 になるようなことを平気でしています。電力事業の自由化も進めてください。
52377	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオ　を選択します。	震災の影響を見ても、地震大国に原発を持つのは難しいと感じます。 使用済み燃料の安全な保管や処理も進展が無いことも、原発ゼロにせざるを得ないと思います。 原発ゴミをこれ以上増やしてはならないと思います。 だから、ゼロシナリオを選択します。
52378	個人	会社員・公務員	20代	男性	私は(1)ゼロシナリオを支持します。	大変難しい問題だとは思いますが、やはりあのような事故があった後にゼロシナリオ以外の選択肢を掲げる事は何かが欠落していると感じています。実現可能か否かでは無く、理想に向けて取り組んで頂きたいというのが本当の所です。実際の細かい金の計算や業界などのしがらみは一般庶民には分かりません。ただ、それを理由に必要悪と割り切れるほど今回の事故で実際に身の危険を感じた経験というのは軽くは無いのではないかと考えます。以上
52379	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
52380	個人	学生	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持。	以前中国に滞在していたが、中国に比べて日本は電力の無駄遣いが多いと思う。 家庭レベルにしても、企業レベルにしても電気の使用を制限しても良いのではないか。経済状況が悪化して雇用が不安定になるというマイナス要素があるかもしれないが、これも既存の社会のワーク・ライフ・バランスを変えるきっかけになると思う。オランダのようなワークシェアリングを進めていくべきだ。 今回の各シナリオには「国民の負担があがる」と書かれているが、負担ではなく新しい日本として生まれ変わるためのステップとして必要だと言ってほしい。負担と書いても良いが、我々国民がそれを受け入れた結果が、目に見えて良いものであれば、負担とは感じない。今の20～40代ぐらいのネット世代の者はこれから皆で一生懸命生きようとしているので、こういう今までにない熱い気運の中で、誰かの既得権益が見え隠れしてしまうようなことをするのだけはやめて欲しい。 事故が起きてしまったからには、もう同じ事を繰り返す訳にはいかない。そんな不勉強な国の一員として生まれたと思いたくない。原発ゼロでも国として成立できるという手本を世界に示し、日本の存在意義を明らかにした方が国際社会で存在感を出せるし長期的に日本に投資しようとする者も増えて経済効果が上がるはずだ。
52381	個人	家事専業	30代	女性	全原子力発電所の即時運転停止。 自然エネルギーの利用を進めること。	原子力発電の利用を2030年ではなく、即時0%にしてください。 安全性がじゅうぶんでないことがはっきりと証明された今、これ以上の稼働は、日本を破滅させる行為です。 だれのための国なのか。 政治家、大企業のための日本ですか。 これ以上大多数のふつうの国民のことを無視するのはやめてください。 お金と利権にまみれた原発などいりません。 自然エネルギーに変えていくときです。 それができる技術が、日本にはあると信じています。 どうか、方針を変えて、原発を使わない、作らない国になってください。 よろしくお願いします。
52382	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロを求めます	原発依存は安全性に問題があるだけでなく、使用済み核燃料のリサイクルや処分の目処が実質立っていない現状で存続するのは負債が増大する一方で、経済的合理性も欠くからです。
52383	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持する理由は、 自分自身や家族を放射能に汚染された環境で生活しても仕方がないと思えないのなら、原発はやめるべきだと思います。天災は人智を超え、人はミスをする生き物です。どんな場合においても人間が放射能をコントロールできるようにならない限り、原発を使うことは、福島の事故を経験した日本において、命や生活を犠牲にする危険性を容認することになると思います。
52384	個人	その他	50代	女性	原発ゼロの選択しかあり得ない。 唯一の被爆国だけなく、最大の爆発事故を起こしても原発を放棄しないなんて恥ずかしい。危険な上、利権の構造でしかない原発はもう沢山。当たり前の安全な生活を子供に。	世界最大の原発事故を起こした日本の国が信頼を回復するには原発を即ゼロにするしかない。 また、福島の子供たちを危険な環境からすぐに避難させ、国の責任で子供たちを守るということが全く行われていない。 野田は自分の責任でと言って大飯の原発を再稼働させたが、福島の子供たちになにも責任を果たしていない。 こんな総理大臣を持った国民は不幸だ。しかも、子供たちは国家を選べない。 安易な原発というエネルギー政策を官僚と極く僅かな利権をこうむる人間のためだけに行ってきた国の責任は大きい。その間に自然エネルギーの発展が遅れてしまった。今こそ反省し、原発をゼロにして新しいエネルギーに力を入れるべきである。 東電や原発関連企業、そして官僚のための原発政策はもう沢山。すぐに全ての原発を廃炉にしろ。
52385	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の総発電量に占める原子力発電の比率を、政府の「エネルギー環境会議」が(1)0%(2)15%(3)20～25%の3つのシナリオを選択肢として示したことについて、(1)0%を選択します。	2030年の総発電量に占める原子力発電の比率について、政府の「エネルギー環境会議」が、(1)0%　(2)15%　(3)20～25%　の3つのシナリオを選択肢として提示したところです。しかしながら、2030年などでなく、今すぐすべての原発を停止し、廃炉へ方針転換することが、日本を安全で豊かな未来へ導く上で大前提であることは明らかです。 第一に、核のゴミの問題は、未だ場渡り的な解決策のとどまり、将来に渡っての環境保全と生態系の安全を保障するものではありません。 第二に、原子力と原子力発電所そのものの安全性について、私たちの科学技術は到底対処できるレベルではないということが、大小の繰り返される事故と、その原因解明の覚束なさを視れば明白です。 第三に、目の前の経済のために電力事業を活性させることで、全体の経済活動を上げようとする政策は、上記第一、第二に指摘したことを無視し、言わばそれらの誤魔化しの上にのみ成立するものであることを考えれば、既に破綻していると言わざるを得ません。 以上の理由から、出来る限り早期に、原子力発電の総発電量に占める比率は0%とされる必要があると考えます。
52386	個人	家事専業	40代	女性	絶対0%です	事故が起きる可能性は0ではありません。 死ぬかもしれないシステムはいりません。考えれば子供でもわかることです。
52387	個人	会社員・公務員	30代	男性	できれば「原発ゼロシナリオ」を。	原発事故による影響は、計り知れず、 放射線がばらまかれた後、それを回収する手段がありません。 どんなことでもそうですが、あとで取り返しがつかないことになる可能性がある選択肢というのを選択することが、ベストであるわけがありません。
52388	個人	会社員・公務員	60代	男性	制御不能の原子力。廃棄物処理もできない。	騙し騙して制御不能の原子力をコントロールは出来ません。地震列島日本には初めから無理があり、一旦ことあれば福島の現実。 廃棄物処理もできない現実に眼を向けるべきです。
52389	個人	会社員・公務員	40代	男性	即時原発ゼロ	・原子力発電の即時停止。 ・電力自由化の拡大、新規参入の促進。 ・自然エネルギー開発、およびエネルギー自給率向上を、地に足のついた国家プロジェクトとして推進する。
52390	個人	会社員・公務員	50代	男性	この3つの選択肢の中では、原発ゼロシナリオを支持。 2030年にゼロではなく、直ちにゼロにすべき。	東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故、およびそれ以降の国民の危険・負担は明らかな通り。この被害をみると、地震多量発生国であることから将来的にも同様の被害が起こるのは明白であり、その危険性は除去されなければならない。また、放射能を持つ廃棄物の処理方法もいまだないような、問題の先送りは未来の人類に対して迷惑なものでしかない。また、第二次世界大戦での被爆国として核・放射能の危険を全人類に対して啓蒙・指導しなければならない責任が我が国にはあると思う。 「代替エネルギーを使うのかと言えば「再生可能エネルギー」しか選択肢はない。発送配電のコスト増は安全の為のコストである。「再生可能エネルギー」による発電はまだ未熟な分野であり、効率・コストなどこれからの技術イノベーションが期待できる余地があり現在の予想を良い意味で覆してくれる。また日本としてその分野の技術で全世界に対してリーダーとなるべきである。
52391	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は要りません	平日の昼間はテレビ放送をやめれば問題ないでしょう。というか、原発は要らない。
52392	個人	自営業	70代	男性	0%（即刻停止　と捧炉を！）	福島原子力発電所事故の原因究明が不充分。 高レベル放射性廃棄物の処分方法が全く無い 特に、プルサーマル、核燃料サイクルは即廃止すべきだ！！！
52393	個人	自営業	20代	男性	原発事故を起こした以上、従来通り原子力活用の継続は難しい。国民感情で左右されるべきではないが、再生可能エネルギー技術の進化に伴い今後のエネルギー問題は慎重に議論されるべき。	2010年頃までは温暖化対策としてのクリーンエネルギーとして原子力が注目されてきました。しかし翌年2011年の東日本大震災で福島第一原発の日頃の管理不足からチェルノブイリ事故を上回るとされる原発事故が発生し、関東圏を始め日本経済の発展を引っ張る形となっています。 国民感情も高ぶり官邸前のデモまで発展するようになりました。決して国民が嫌という感情だから原子力活用を縮小するという訳ではなく、事故がもたらした国民への影響を踏まえて慎重な議論が必要と感じています。 自然エネルギー等の再生可能エネルギーに関わる技術も従来より進歩し、原子力・火力発電の代替になりうる日もそう遠くはないと考えます。万が一事故が起きた時の影響を踏まえると、少なくとも放射性物質が拡散される原子力発電の継続は断念せざるを得ません。 従来国家が原子力推進に費やした予算とこれからの予算を再生可能エネルギーの発展へと投資するのも良い機会であると考えます。同時に電力自由化など特定企業に利益が集中する形ではない新たな方法も模索されるべきです。
52394	個人	会社員・公務員	30代	男性	危険性のある原発は廃炉し5～10%を目指すべき	古い原発、断層が近くにあるのは廃炉をして 残った分で原発は存続、増加は無し。 安全な地殻・場所にある原発は古くなったら更新 原発運転に必要な高度な技術の継承はすべきだと思います。 長期的に考えて日本の人口は減って行くので 電力消費は自然に減っていくのではないかと考えています なので原発増加は必要なく 海に囲まれて地熱も豊富な特徴ある日本の地殻を生かした 自然エネルギー増加でまかなうべきかと思います。 原発関連で働いていた方は増加するエネルギーの方に 就職してもらう方向で頑張ってもらう

52395	個人	その他	60代	男性	危険極まりない使用済み核燃料を増やし続ける原子力発電は直ちに止め、全ての原子力発電所を全て廃炉にして下さい。小規模分散型再生可能エネルギーによる発電で、新しい産業が活性化され、景気と雇用は改善される。	人類は使用済み核燃料を安全に処理する方法を見出していない。原子力発電を続ければ続ける程、使用済み核燃料は増え続ける。 大規模な発電は、送電線とそのメインテナンスに余計なお金がかかる。小規模分散型再生可能エネルギー発電で、送電線や鉄塔などの経費を節約できる。 水力、太陽光、地熱、波力、風力などの再生可能エネルギーは、ウラニウムや石油などの燃料を必要としないので、燃料を買い続ける必要がない。 鉄塔、電柱、電線などがより少なくて済むので、景観がよくなり、観光資源によりよい影響を与える。 小規模分散型再生可能エネルギー発電に切り替えることで、大都市に集中していた産業が分散され、地方の市や町にも雇用が促進される。
52396	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電がなくても、電力は足りているので、原子力発電を即時停止し、自然エネルギーに切り替えていくべき。	原子力発電は、災害が発生すると、甚大な被害を及ぼすので。
52397	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%支持です！	今の状態でもやって行けてる訳だし、関西も原発動かさなくても、全く足りていたみたいだ、2030年までにまた大事故が起きない保証もない、明日からでも0%にして頂きたい。
52398	個人	自営業	40代	女性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです。	今回の3.11震災後原子力発電の問題がいまだに解決しておらず、更に時間を要する状況の中、いつまた地震や災害がおこるかわからない状況で、何もなかったかのうように、原子力に依存するエネルギー政策に未来を感じない。今回の福島では、人の幸福を奪ってしまい、なお続けないといけない原子力エネルギーとはいったいなんなのか？今ならまだ舵を切り替えることができるのではないでしょうか？！不可能を可能にする力が私たちにはあると思います。その為に、何をすべきか、何をがまんすべきか、今一度本当の事をみんなで話し合いたいです。よろしくお願いいたします。
52399	個人	会社員・公務員	60代	男性	全原発即廃炉のために	使用済み核燃料棒を処理できないから、再稼働させた原発も今すぐ止めないと、また核のゴミが増えるので、全原発即廃炉です。
52400	個人	家事専業	40代	女性	原発反対！ 原発0%にするべきだ！	原発はとても危険だ！ 永久に安全に運用していくことは不可能だ。 核廃棄物はどう処理つもりなのか？ 国会議事堂の地下に埋めるのか？ とても日本政府の手には負えないだろう！ しかも、政府の対応は国民の信頼を得られていない。 それなのに、どうして再稼働できるのか？全く理解できない。 さっさとやめて、別の道を進んでほしい。
52401	個人	会社員・公務員	20代	女性	断然ゼロシナリオを選びます。経済的な豊かさは身の安全の上に成り立つものです。国家として第一に保証すべきは国民の身の安全です。原発ゼロ実現のための負担は、安全な生活に必要最低限のものと考えます。	断然ゼロシナリオを選びます。 3つの選択肢いずれにおいても原発依存度を減らすことになっていますが、かつて「事故は絶対起こらない」と思考停止してきた、政治や電力会社の性質を鑑みると、当初から甘い目標を掲げていては、到底実現されないと思われます。きっとゼロシナリオになったところで、実質の決定権を持った方々は、喉元過ぎて熱さを忘れるように、時が経てば様々な「解釈」によって、経済的な権力者に有利に働くように、ずるずると甘い方向へ変えてしまうのでしょう。 国家の第一の仕事は、国民の身の安全の保証です。最低限、確実に守らねばならないものです。経済的損失がどうこうといった話は、安全に生活できることが大前提の問題です。安全と経済とを切り離して考えられることばかりではありませんが、「コストがかかる」という理由で原発に甘んじるという判断だけはしないで欲しいです。 環境問題としても、CO2と放射性物質とどちらがより重大であるかは、有害性の高さから自明です。発電方法としてあえて危険な原子力を選ぶ理由は無いと考えます。
52402	個人	無職	60代	男性	私は「ゼロシナリオ」を選択します。 ただし、2030年までと悠長なことではなく、 即時に原発をゼロにすることを強く希望します。	原発利権は許せない 子供たちを守りたい！ 電気は足りる。省エネに力を入れれば簡単。 省エネは日本の力が発揮できる分野 ・ウランは枯渇寸前、 ・原発事故は頻発、 ・大地震では配管亀裂は当然起きる。過酷事故に至るのは必至。 ・地殻変動と津波の過小評価をしておいて、”想定外”とは許されない。 ・原発安全神話は全くの嘘 安全保安委員会の人選は不適切！
52403	個人	自営業	20代	女性	原発に依存しない世の中に。	福島第一原発での事故後、私たちの生活は一変しました。今まで普通にロにしていた水や野菜、肉、魚など、今では産地を気にしながら購入せざるを得なくなってしまいました。そして、海や川、公園で遊ぶ事さえも心配です。今、二歳になる娘がおり、この子に何の心配もないろんな経験をさせてあげられなくなったことは、やはり自分の中でとてもショックの大きな事です。自分の娘だけでなく、今の子供達や、これから生まれてくる子供達にとって、本当に良い環境を作り上げていくのが今の大人達のやるべき事ではないでしょうか。経済のことなど、難しい事は私にはわかりません。けれども、人間として、こうありたいという原始的な良心で皆が動かなければいけないと思います。原発という選択肢は、自分達でコントロールするにはあまりにもリスクが大きすぎるのではないでしょうか。
52404	個人	自営業	60代	男性	(1)ゼロシナリオを選択する。 子どもや孫の将来を想うと、とても原発を容認できない。今すぐに廃炉にせよ。	ウランの採掘～運搬、原発作業、事故の際の収束作業、全てに被曝を強要する事業が原子力発電所だ。金儲けをしたい者が自分で作業にあたるべし。若者に被曝を強要するな。事故を起こしていない原発も、今から廃炉作業に入れば、被曝をする未来の若者の数を大きく減らすことができる。ただちに廃炉にせよ。ゼロシナリオ以外にあり得ない。
52405	個人	自営業	60代	女性	0パーセントを選択	私たちは福島から学ばなくてはなりません。まだ福島は終息しておりません。子供たちのために、未来に負の遺産を残さないために、即、原発ゼロの世界を望みます。 、 、。 1）原発がなくとも電気は足りる。 2）たかだか電気のためにリスクが大きすぎる 3）核のゴミをこれ以上、増やしてはいけない。トイレのないマンション。 3）原発村のかたの利益のためにこんな危険な原発を動かすなんてとんでもない。（電力会社の経営存続のためになっても国民に利するこよがないどこらが危険なもの） 4）原発を利用して核兵器をつくろうとしている。 5）原発は低コストでクリーンなエネルギー～～～嘘です。 6）原発は差別社会げあり自然との調和、共生の世界と対立するものです。 ＊再稼働よりも福島、東北の人々の本当の復興、支援をするべきです。政府、東電は国民を騙すことをこれ以上せず、日本だけでなく世界に対しても責任を果たすべきではないでしょうか！！！
52406	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。 さらに即時廃炉を要求します。	ゼロシナリオを選択します。 さらに即時廃炉を要求します。 フクシマの現状を見て、原子力政策を推進するべきではないと思いました。 小水力発電などの技術を開発していくべき。 即時廃炉をお願いします。 （すみません、匿名で投稿できる e.covがなぜか使えなかったので、このような名前表記で投稿させていただきます。 ぜひともカウントをよろしくお願いいたします。）
52407	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	事故以降の状況を見て、管理システムが機能しないものを運営してはいけない。廃棄物の処理方法がない。経済的にも有益であるとは考えにくい。新たな成長戦略のためにむしろ足かせとなる。
52408	個人	学生	20代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。	原発事故は絶対にないとは言い切れない、想定外の事は十分に起こりうる、という事が3.11では証明されたと思います。それでも原発に頼るのは愚かです。空気汚染も叫ばれている現在、環境エネルギーにシフトしていくこれ以上にない機会なのではないでしょうか。
52409	個人	家事専業	40代	女性	原発のゼロシナリオを支持いたします。	この中でのみの選択を、どうしてもしなければならないのであれば、2030年までに原発をゼロパーセントでありますが、日本国民の一人としての意思は、日本全国にある原子力発電所の即時廃炉を求めます！ 目先の利益を求め、守る事を続けていく事の代償は、想像もつかないほどに大きく、日本だけではなく、世界、ひいては地球の破壊へとなります！ このような経験をした日本だからこそ、世界の先頭に立ち新しいエネルギー政策、新しい生き方をしていく事が、全ての人達の為になる政治ではないでしょうか！ 原子力よりも、優れたものを開発する日本人技術者、研究者に目を向けて下さい！ 政治家の皆さんは、政治家として、何に対してご自分の人生を捧げているのでしょうか！？ どうぞ、一番大切な事を心から考えて下さい！ 今のままでは、『心なくした者が政治家になる』としか思えません！ 日本が、これ以上壊れぬ事を願い、託します！
52410	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原子力発電所ありきのエネルギー政策は、どう考えてもリスクの方が大きい。まったく違う視点に立ち、再生可能エネルギーの可能性を追求すべきと思います。	原発は今すぐ全停止で良いと思います。リスクが大き過ぎる。別の方法を探しましょう。
52411	個人	自営業	40代	男性	原子力発電の割合は0%が望ましいと思います	(1)福島第一の事故で判るとおり、一度事故が起きたら収束させられない事実がある (2)発電で発生する有毒物質の処分方法がない事 (3)他の方法で電気を賄う事に資金を使う方が現実的かつ、効果的である

52412	個人	その他	40代	男性	比率0%シナリオ選択（12年度0%） 1)エネルギー効率高める（省エネ・配電スマート化/熱電併給/発電効率アップ） 2)再生エネ促進へ法制集中整備。例)設置基準緩和や発送電分離	(A)原発について ・結論として、大飯含め即時全原発停止。静止状態での安全性確保の上、廃炉工程に。 ・原発廃止及び核燃料サイクル廃止について国民投票実施。 <<詳細>> (1)敷地内外活断層の総見直し、施設安全性基準の総見直しを実施（原発に対して批判的で利害相反でない専門家を過半数にした第三者機関で）した上で、事業者任せでなく規制機関主体で、留保なくバックフィット実行。これは静止状態での炉及び使用済燃料の安全確保するためで、炉については動的状態よりも低レベルでよいかと。 (2)エネルギー政策転換で巨額財政支出が必要となる以上、技術的目処が立たず、機器・施設危険性、放射性物質無規制放出(クリプトン・トリチウム)などの容疑濃厚な核燃サイクル維持は認められない。即時廃止した上で、直接処分の技術開発・用地選定に入る。また、最終処分目処立つまでの中間貯蔵設備についても直ちに検討に入る。なお、プルトニウムはIAEAに全量負託（保管は国内もやむなし）。 (3)立地自治体は原発撤退後の地元経済に多大な不安を持っているだろうが、国が責任を持って、廃炉関連事業、サイト敷地利用した再生エネルギー産業などを構築することにより、地元経済の安定を保証する。と同時に電源三法廃止により生じた自治体財政の欠損については、中期的に改善計画を提出させるなど手を打つ。 (4)エネルギー政策見直しについては、まず原発即時廃止を前提に、それを可能にするための諸政策を体系的に示すことが基本。その際に生じるデメリットは当然国民が甘受すべきものであり、だからこそ、国民一人ひとりが明確に意思表示しなければならない。国民投票が求められる所以である。 <<即時廃止の理由>> (1)敷地内活断層に代表されるように、安全審査の根本において法令違反、あるいは法令自体の不備が山積。このような不健全組織が原発のようなハイリスクシステムを扱うことは、断じて許されない。また、電力事業者だけでなく、各種部品や燃料棒、あるいは使用済燃料処理（MOXペレット）においても、幾多の不正が繰り返し発覚。それに対して抜本的な措置が全く取られず来ている。 (2)仮に組織を健全化したとしても、過酷事故に至る総ての経路を閉ざすことは工学的に不可能である以上、事故は必ず起こる。しかも近い将来にわたり、過酷事故発生時に事態（炉内・放射能放出）をコントロールする技術が存在しない状況は変わらない。また、ストレステスト聴取会での議論の流れを追っても、過酷事故を阻止するためのバックフィットを真剣に行う姿勢は全くない（過酷事故に至るあらゆるイベントツリー、例えば航空事故やテロ、巨大竜巻の襲来などを全く無視している）。とすれば、このような状況で原発稼動を認めることは、第2のフクシマを許容することに等しい。 (3)また、既に廃棄物が使用済燃料だけで1.6万トンもあるが、それは再処理するにせよ、直接処分にせよ、総て100万年単位の管理を要求する。安全性について全く責任の持てない廃棄物をこれ以上後世に押付けるのは、究極の世代間差別であり許されることではない。 (B)エネルギー選択 <<総括>> キーワードは次の通り。 ・再生エネ基幹 ・必要な規制緩和 ・エネルギー源の地域分散・地域適応 ・地域内電源ソースの多様化による気象リスク低減 ・連系強化・発送電分離による地域リスクの低減 ・発電効率化への積極投資促進 ・エネルギー供給を、電力という枠を超え、一次エネルギー全体で考える。 ・省エネ技術への積極投資促進 ・デマンドコントロール ・再生エネ・スマート電力技術の輸出 ・燃料調達の構造的不正是正 <<詳細>> ・中長期的には再生エネ比率を50%にまで上げることを目途に政策構築する(再生エネ基幹)。その際、風力や太陽光発電に関する、過度に厳しい設置基準を、現実的なレベルまで引き下げることも必要。（規制緩和） ・再生エネルギーの中でも様々なソースがあることを留意し、地域に即したものを地域が選ぶことができるようにする（地域分散・地域適応）また、同一地域でも、太陽光と風力、小水力、木質バイオマス、ゴミ焼却など電源の多様化を出来るだけ図り、気象リスクを低減させる。 ・他方、電力連系をより太くし、かつ、電力売買を全国一括市場化することで、地域リスクを低減させる。ただしそのためには、送電網の一体化が必要である。それは、発送電分離を前提としたものである。（連系強化・発送電分離） ・また、総ての電源ソースについて、発電効率を高める技術開発に、国が積極的に投資する。それはジェネレーターの改良であったり、火力などの廃熱の利用であったりする。その場合、単に電力という次元で考えるのでなく、一次エネルギー全体で考える（熱電併給）。 ・次に省エネについて。技術開発への投資促進、積極的な機器転換補助、ピークコントロールの推進（デマンドコントロール技術の開発・導入、法整備、教育普及）を軸に、再生エネと並ぶ機軸として位置づける。 ・同時に、これら電力技術を（ハード・ソフト・人材育成にわたり）輸出産業の新軸の一つに育てる。 <<備考1>> ・再生エネが軌道に乗るまでのギャップは避け難いので、その間主に火力（ガスコンバイン）を中軸に据えざるを得ない。（中継ぎとしての火力） ・その際、燃料費問題が焦点となるが、衆院経産委で7月27日吉井英勝議員が明らかにしたような、不当な買入構造による燃料の異常な高価格を是正し、適正な国際価格で調達すれば、影響は相当低くなるのではないか。同時に、国際レベルの数倍にもなる異常な電力料金がなぜ発生するのか、その無駄を暴き、徹底的にスリム化しなければならない。単に人件費を僅かばかり削ればいい話ではない。電力料金の適正化という結果が出るまで、無駄を絞り続けなければならない。
52413	個人	会社員・公務員	30代	男性	未来に責任を持つものとして原子力発電所はこの世界にいりません。	電力会社は今まで日本の発展のため、尽力されてきたことは確かでしょう。 しかし、原発が推進された動機の不純が明らかになった今、電力会社の利益確保の為に国民を犠牲にした原発再稼働事業は絶対に間違いです。 新エネルギー開発と原発の後処理の二重債務のようなことになりますが、大きな価値観を変えるには大きな方向転換が必要です。 「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」
52414	個人	自営業	60代	女性	選択肢の中では、2030年「原発ゼロシナリオ」を選択します。 ただし、2030年まで待たずに、即時、全原発の廃炉を望みます。	使用済み核燃料と原発事故による放射能という重荷を子孫に残すことになり、たいへん後悔しています。原子力発電は、全機即廃炉にされるべきです。 事故が起こった時の莫大で致命的な被害だけでなく、廃炉の際の処理や使用済み核燃料の処理については、その方法さえ確立されておらず、その莫大な費用を考えると、経済的にもとんでもなく高価で無駄な発電方法です。 その問題を誤魔化すための核燃料再利用の研究開発に固執することが、さらに甚大な事故の原因になりかねません。「もんじゅ」は、ただちに廃炉にしてください。 原発事故のリスクが高い地震国である日本が、まず原発を廃止するべきです。 火力発電と再生可能エネルギーを組み合わせ、節電技術や送電技術の改良によって、原発を利用せずに得られるエネルギーでまかなえる社会を実現しましょう。原発を必要としない国家モデルを提示することで、世界の脱原発を進めるリーダーとしての未来を子ども達に残したいと願います。
52415	個人	会社員・公務員	40代	女性	選択肢の中では2030年にゼロを選ぶが即刻廃炉を決断し進めるべき。 原子力発電は経済的にも科学的にも倫理的にも日本で選ぶ余地のある発電方法ではない。	本来地震の多発する日本で原子力発電はするべきではなかったのに未熟な技術のまま見切り発車をしてしまったのが間違いであったと思います。史上最悪とも言える原子力災害事故を起こし、その収束も覚束ない現実を考えるとこののち原子力（核分裂）による発電を選ぶ余地はありません。経済的にもウラン・プルトニウムは燃料として不適切。核燃料サイクルは破綻しており、この政策を継続しておくことは無駄であり危険なので即刻廃止すべきです。高速増殖炉もんじゅは一日も早く廃炉に。技術的に未熟で安全対策も不充分な原子力発電所を稼働せずに夏の電力をまかなう術はあったでしょうに適切な対策も取らぬまま再稼働を済し崩しに進めた電力会社と政府の責任を放棄した姿勢は夏休みの宿題を放り出したまま新学期を迎えたような子どもを想起させます。このような無策な会社や政府に原子力を扱う資格はありません。 そもそも火力発電に必要な天然ガスや原油を適正な価格で購入する努力をしているのかはなはだ疑問です。 苛酷事故が進行中の日本で2030年にゼロ以外の選択肢を設定すること自体、現実から逃避していませんか？核燃料サイクルにつぎ込むより、故郷や財産を失って不安な状況下にある人々の救済や補償に全力を上げて下さい。
52416	個人	自営業	30代	男性	原発依存率ゼロパーセントを望みます。2030年までは遅い。即時停止を。	1.原発から出た核のゴミを処理する方法が確立されていない。 2.地震活動が活発化しており、20年後まで大震災が起きない保証がない。 3.電力会社の需給予想は結局過大だったことが明らかになった。原発を停めても電気は不足しない。 4.天然ガスなど、原子力よりも安価で安定した代替エネルギーはある。
52417	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択します	ゼロシナリオを選択した際に「経済的負担が重くなってでも」という 但し書きがありますが、それを上回る経済的効果が生まれるはず、 というのが理由です。原発の危うさが露わになってしまった以上、 困難であっても原発に頼らない方向を目指すのがこの国のとるべき 道であると信じています。
52418	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロ」がベストと考えます。	私は「ゼロ」がベストと考えます。 万が一の際に完全に制御できないものに頼るよりは、多少の不便があろうともこれまでの発電、新しい技術に基づく安全な発電による方が使う側も安心して使えると思います。 シナリオにあった火力と再生エネルギーの割合には疑問がありますが、少なくても原子力発電は完全に制御できるようになってから使用しても良いのではないでしょうか。 それまでは「ゼロ」です。
52419	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。 シナリオに沿って国民が努力し、結果2030年の時点で原発ゼロに及ばなかったとしても、いま設定する目標は「ゼロ」にすべきだと思う。	エネルギーは必要不可欠、でも原発は怖い。 人災に加え地震国の日本では原発事故のリスクが他国より大きいことは3.11で思い知った。だから原発以外でエネルギーが調達できればいい。しかもCO2問題や経済発展なども考慮したうえで。 これが正直な気持ちだが、「そう調子良くはいかない」ことも理解している。 「原発反対」と叫べば「意思表示」にはなるが、その先の「解決」に続く「意見交換と実行」を望む。 専門家の意見交換を踏まえた具体的な対策、目標値を設定して実行すること。 また、その経過を国民に公開し、国民も現状を理解したうえで「意思表示」のみならず「意見」を持てるような機会を多く提供して欲しい。 エネルギー問題に関わらず現状理解ができないと「政府はシナリオ通りになる保証付きのシナリオしか選択しない」という不信感が募る上に、パブコメのように「意見」を伝えても無駄である、と国民のモチベーションを下げることになるのではないか。
52420	個人	無職	60代	女性	出来るだけ早く原発0。もんじゅを廃炉にしてください。	日本の将来のためです。原発と共存はできません。
52421	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	現在ある原発の再稼働を止め、原発をなくし、徐々に自然エネルギーに移行していく道を選びとりたいです。 子供たちの未来を考えて、ほんとうに賢い投資の選択をしていただきたいです。 そして、福島のこどもたちがのびのびと暮らせるように、日本政府として最善の策を選んでいくことを一時的ではなく今後もずっと継続的に行ってください。 原発のない社会に向けて、協力するべきことがあれば、個人・地域レベルからもさまざまなアクションを行っていきたいと思います。 賢い選択をされることを期待しています！

52422	個人	その他	40代	女性	真実	私は憤怒(ふんぬ)しています！ 私の仕事は介護士です 訪問介護では お宅に入る ので家庭の事情がよくわかります 田舎暮らしがし たくて3年ほど和歌山県で暮らしたことがあります その時に訪問介護で伺ったお年寄り達はとても自立し ていて人生を楽しんでいて見習いたいお年寄りが沢 山いました 国が杉の木を植えろ植えろと言うのに従って杉の木を 植えたら山が死んでしまった 今では杉は高く売れな い… 孫の為に金になればとよろこんで言うことを聞いた けど間違えだったと教えてくれました 山には今でも仙人のような暮らしをしているお年寄 りがいます 水洗トイレに変えるとたちまち川が汚染 されるからと汲み取りトイレでお店なんかなくっても 山で収穫されるものを頂いて暮らしています 街に帰ってきて同じ訪問介護の仕事をしました とても悲しくなりました お年寄りは皆卑屈で小さ な個人を守ろうと必死でした してもらえるのが当 たり前で小さな失敗に何度も怒鳴られました 小さなマンションの一角には開かずの部屋があって20 才から50才くらいで働かないで親の年金をあてにし て暮らしている引きこもりが沢山いました Sさんは昔 警察官から大変に苦労して首相官邸警 備隊になりSPになりました ところが突然の脳梗塞に倒れ半身不随 介護保険が使えない年齢だった為 生活保護をもらい ながらの闘病生活となりました 屈強な肉体に突然 襲った悲劇に耐えられず家族に当り散らし 奥様は県 営団地の10階から 飛び降り自殺をしました そのあとは娘さんや私たち介護士とその団地で過ご し9年間の闘病の末 亡くなりました 命を張って国に忠誠を尽くしたのに。。。最後には県 営住宅で生活保護をもらいながら 我慢に我慢を重 ね苦しんで亡くなっていったSさんの美しい瞳は私に 何かを教えてくれているようで今でも忘れることが できません 3･11の日私たちは まず最初に一人暮らしのお年寄 りの安否確認をしました 皆興奮していましたが とりあえず怪我はありませんでした そして計画停電の日 在宅で酸素療法をしている方や 電動リクライニングベッド 不自由な手足を吊り上る リフトが使えず 電力の途絶えた エレ ベーターを何度も駆け上がり いつもどおりには で きないけれど食事介助やおむつ交換 倒れた家具 の片付けなどをしました 異様な光景をみました 線路の反対側は真っ暗闇 反対側は煌々と光り輝く街 それは現代を見ているようで 恐ろしくなりました 計画停電を起こした側と起こされた側 排除する側とされる側 私は憤怒しています！
52423	個人	自営業	50代	女性	原発は早急にゼロへ！	すべて物事にはリスクがあります。そのリスクと引き替えにメリットもあります。リスク対メリットのバランスを考えると、原発はメリットに引き替えてリスクが高すぎます。手の施しようのないダメージをのちの世代にまで与える危険性のある原発はやめてください。 また、電力会社をもっと増やし、消費者が電力会社を選べる仕組みを作ってください。
52424	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	ゼロシナリオを選択します。地震活動期に入った日本において、しかも福島原発事故もまだ収束していないなかで、原発を稼働させつづけるのは愚行の極みです。一国の国土を壊滅させるほど莫大なリスクをもった原子力発電という発電方法は、少なくとも日本においては不可能であることが明らかになったと思います。さらに、使用済み核燃料の処理方法さえまだ確立されていません。できるだけ早く原発をゼロにすべきです。省エネをさらに進め、自然エネルギーの開発を進め、発送電分離を早期に実現し、地域分散型のエネルギー供給体制を確立するのが望ましい方向だと思います。
52425	個人	パート・アルバイト	50代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について　現在稼働ゼロから継続のゼロシナリオを選択。他の発電との違いは原子力は根本的に人間が扱えるものでは無く今回の事故で大多数の生命財産を脅かすもので国家も保障は不可能	原子力発電の研究者であってもそのリスクの大きさに、のちに反原発派に変わる学者が多数存在する事実があることを、認識するべきであること。 　東電の管理のズサンさ料金設定の信頼度の低さは、原発の畏多の小さな事故からも証明され、職員は危険なプラントに従事している意識が低く、一度福島のような事故があれば相当年数、広地域にわたって国民の生命・財産・絆が失われる。それは、1企業、1政権で保障できるものでは無い。 　原発システムは、およそ50年開発しているにもかかわらず、今だに効果的な廃棄物の処理法が確立されていない（仏でさえ、断念）。水での制御方法も結局今回は、海を汚染するに至った。 放射能は人間の寿命よりも何千倍もの時間を留まるものである以上、1時代の意見で判断できる理由がおもいあたらない。 ただでさえ、日本の国土は小さい、40キロ圏内に何県入るだろうか。助成金頼りの地方経済は、目先の利益誘導でしかない。日本はこれから観光サービスがたよりになると考えるならば、もし、京都が放射能汚染された場合は日本の文化そのものを我々は失うことになるだろう。財界も目先の経済神話にとらわれずに自分も人間の一人であること、きちんとこの国の国土・海・大気を肌で感じることが必要な時代に来ていることに気付くべきである。 　今まで原発の存在が、グリーンエネルギーの研究を研究費を、妨げていたとは容易に考えられる。これからの家電・燃料関係の学会は、超省エネ、蓄電器開発に向かうであろうことを思えば、原発に頼り（東電に踊らされ）電気を大量消費していた市民は、関東の住民であれば、あの輪番停電に目がさめたといえる。節電・ソーラー・屋上緑地・我々はむしろ豊かな発想で豊かな時間をてにいれたともいえるのではないか？ 　福島の汚染はやっと1年がたったところだ。チェルノブイリの場合は2～3年から健康被害が出た。今、楽観的に（無知にも）原発を推奨している人達は、原発関係者か、ただいつも道りの暮らしがしたいだけの楽観主義者かだ。福島の人達だって、いつも道りの暮らしを守りたかっただろうが、やはり前者は未来の想像力にかけている人達だと思う。 　現政権は、原発に過進してきた自民党の間違いを正し、今すぐ原発ゼロにするべきである。
52426	個人	法人等	30代	男性	原発依存度は0%にするべきです。理由は(1)原発の安全性が保障されていないこと(2)使用済み核燃料の処理に見通しがないこと等です。 　無理のない範囲での節電や電気料金の値上げに対する覚悟はできています。	今回、パブリックコメントを提出した理由は自らの考えを正当な手段で提言できると考えたからです。現在の状況で傍観しているのではなく、自分の家族や日本の未来のために自分のできることを行いたいと思ったからです。
52427	個人	自営業	50代	男性	原発の全撤廃を強く希望します。	長崎と広島が世界で唯一あのような地獄絵を見たに懲りず、福島でまた自らの手で地獄絵を再現してしまいました。この上原発再稼働など、どうやった考えられますか？また、再現をしでかした政府と東電はじめ電力会社の対応をみているとどうやったら任せられるというのですか？ この上原発推進など狂っているとしか思えません。我が家では3／11以降、できるだけ電気を使わない生活を心がけています。昨年と今年の夏はエアコンを1秒も使っていません。結構快適に過ごしています。むしろ、昔の季節に則した生活を楽しんでいます。世界中に迷惑をかけて、それでも原発を推進するなど、そんな国は私は嫌いです。
52428	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオの推進を希望します。	原発ゼロシナリオ推進とともに 再処理をやめて 廃棄の方向を進めてください。 もっと自然エネルギーの利用を推進してください。 確かに短期的に見れば、問題点もあるとは思いますが 少子化で子供たちが背負うものは少なくするためにも また自然エネルギーへの投資、開発であらたな技術革新が 世界に貢献すると考えます。 また核燃料の処理、廃棄や除染技術の向上は やはり今後、増えるだろう世界での核の問題に対して 日本の立場を強くするものだと感じます。
52429	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオ（即時ゼロ）	原発のような、事故を起こしたら人の手に負えないものは なくすべき。電気は足りてるし、代替案はある。
52430	個人	その他	50代	女性	原発は　もう　いりません。	福島　原発事故により　放射能汚染は広がり 人間の健康に　悪影響を　及ぼすからです。
52431	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発はリスクが高いです。
52432	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はいりません。	地震大国の日本において原発を稼働させるリスクは大きすぎると思います。 個人の生活レベルを変える事になったとしても原発稼働には反対です。
52433	個人	パート・アルバイ	50代	女性	即刻0%を支持します。	放射能の心配をしながら生きていくことなどまっぴらです。片付けられないゴミを誰がいつどうするのでしょう。いつも何かを隠しながら動いている原発が怖い。
52434	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	現在の東京で夏のさかりに原発に頼らず電力が間に合っている状況を考えると、敢えて危険な発電方法に頼らなくても大丈夫なはずです。 ましてや事故後の対応が出来ておらず未だ事態が終息しない現況。 国民の命をかけてまで選択する発電方法では全くないと考えます。 一部の既得権益を守るため、ではなく、国民のための選択を望みます。 原発はいりません。
52435	個人	会社員・公務員	20代	女性	15シナリオ	福島のような原発事故が起きた事はとても残念に思います。それによって、住み慣れた街で住むことが出来ない方がいると想うとともとても苦しいものがあります。 ただ、原発を無くす事で職を失う人、電力が十分に届かず「節電」「節電」と苦しめられる人が考えられます。 　今回の原発事故は津波による被害が大きかったと言われているため、津波対策を考えるべきだと思います。 　原発がなければ必要なエネルギーを補う方法が明確ではないため、原発は少なからず必要だと思います。

52436	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	経済的な観点から： 原発は建設、廃炉、使用済み核燃料の保管などでコストがかかり、言われているような『安いエネルギー』ではありません。また、福島のように一度大事故を起こせば、人を避難させなければならず、その土地では生産が不可能になります。避難民への保障、収束作業などにも莫大なお金が必要になってきます。放射能汚染の懸念から日本の商品を輸入停止にする国も多く、海外に日本の製品を売れなくなってしまいます。ことにレベル7の大事故を起こした日本のブランドは失墜したと言っても過言ではありません。これから何十年にも渡って、これで原発は経済的と言えるでしょうか。また、電力会社や国が保障をしたくないがために、高汚染地域の無駄な除染に莫大な税金を投入し、無理矢理人を帰すことで、そこで生産された放射能汚染食品が全国流通する、放射能に汚染された瓦礫を広域処理するなどの二次被害も生まれてきます。又、使用済み核燃料や放射能汚染された水の処理はどうするのでしょうか。放射線レベルが安全になるまで何万年も安全に保存できるような施設も無く、日本国内でも置き場所に困っています。それを更に作るのですか。 技術的な観点から： 福島第一原発で使われていたGEのマークなどは、開発技術者により欠陥が長く指摘されてきました。また、地震の少ないアメリカの地方などでの使用を前提に設計されたものなので、耐震性などが充分とは言えません。圧力容器の底に制御棒を出し入れするための穴が開いているのも脅威ですし、水圧を使い重力に逆らって制御棒を挿入する仕様も大変危なっかしいものです。また、原子炉は運転状態にあれば、スクラム後も放熱が続き、冷却が止まればメルトダウンしてしまいます。それにも関わらず、福島第一では、冷却に必要な装置や非常用電源を津波でさらわれてしまうような低い位置に設置しました。東京電力のように「コストカット」を目指し、安全性に関わる部分の設計を軽視し、使用年数が過ぎた原子炉を稼働させ続けるなど、危険な核エネルギーを使用するにあたって、あってはならない杜撰な運営が横行しています。また、日本は地震大国です。活断層がいたる所に走っており、どこで大地震があってもおかしくはありません。それにも関わらず、大飯原発などは活断層の真上に原子炉が建っている疑惑がある。もし原子炉の直下で活断層が動けば、縦方向、横方向の激しい揺れに建造物が耐えきれない恐れがあります。私が懸念しているのは構造が歪み、制御棒が入らなくなることでチェルノブイリ型の爆発を起こすことです。 環境的な視点から： 一番大切な視点です。一度シビア事故が起こってしまえば、環境中に放射性物質が放出され、回収不可能になります。福島第一ではほとんどの放射性物質は海に落ち、深刻な海洋汚染を引き起こしています。特に放射性物質が堆積する海底の汚染は酷く、海底に棲むゴカイや貝類、底魚から高濃度の汚染が検出されています。汚染はゆっくりと海流により拡散し、海藻や回遊魚他あらゆる海資源がやられるでしょう。陸の汚染も深刻です。放射性物質が地面にしみこみ、土に吸着されて土壌が汚染されると、そこに生える植物も汚染されます。その汚染された植物を食べる動物や人間も汚染されます。この汚染は消えることがありません。原発事故で放出された放射性物質は半減期が長いものも多く、プルトニウムのように半減するだけで2万年以上かかる核種もあります。 人間的な視点から： 放射性物質による被曝は様々な健康被害を生み出します。よく言われる癌、白血病だけではなく、循環器疾患、呼吸器疾患、脳梗塞、皮膚疾患、鬱病など精神疾患も引き起こします。何よりも恐ろしいのが遺伝子への影響です。放射線被曝によりDNAに異変が起き、死産、奇形児が増えるでしょう。チェルノブイリでの例を見てみれば分かることです。白血病、癌などの厄介な病気や、ぶらぶら病など労働が困難になる病気が増えれば、医療が支えきれずパンクしてしまい、人々の生産性も落ちます。そのような意味でも経済的に大打撃です。 事故を起こさなくても、原発自体の運営が健康被害を生み出しています。まずはウラニウム鉱山の労働者の被曝。加工過程での被曝、原発の現場作業員の被曝、使用済み核燃料の処理時の被曝。労働者の犠牲の元に原子力発電は成り立っています。 日本は地震他災害が多く、原子力発電は向いていない国です。火力などで時間を稼ぎつつ、資源の枯渇に頭を悩ませる必要の無い、波力、地熱、バイオガス、風力、太陽光などの自然エネルギーの開発を進めるべきです。今はまだ未熟な技術でも、日本の技術力があれば実用可能なものが出来ると信じています。その技術を外国にも売れば経済も潤います。
52437	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率を即時0%に	国内原発の全廃炉。 プルサーマルも終了。 核燃料サイクルの破綻を認め、直接処分の議論を始める。 省エネと節電の推進（弱者（病人、子ども、高齢者）に負担がない形で）。 スマートグリッドの普及。 原発以外のエネルギー比率を上げながら、再生可能エネルギーを開発・普及。
52438	個人	会社員・公務員	40代	男性	全国すべての原発は、即刻廃炉または廃炉に向けて具体的に準備を始めるべきだ。	猛暑が予想されていた今年の夏も、大飯原発を除き全国の原発を稼働させなくても乗り切れている。その大飯原発も関西電力の受給需要の予想を誤って、結果的には稼働させなくても済んでいた。これからも原発が万が一の事故を起こしたとすると、人々の生活を奪うリスクや、避難先のストレスや自殺者などで死者をだすリスク、いまだ処理方法が解決していない使用済み核燃料のリスクなど、火力発電で値上がる？と言われているリスクの方が一般市民はまだガマンが出来るし、未来の子供達のために、解決不能な原発よりも安全で進歩的な発電設備を残していくべきだ。そして、政府がキチンと計画を立てて節電計画や将来の電力受給計画を立ててくれれば、それに従う理性を日本国民は持っていると思う。これからもまだ原発を動かそうとする議論や、「電気が足りない」などと煽る政府や電力会社の姿勢は本当に日本国民をバカにしている。日本国民はそんなにバカじゃないぜ。
52439	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持いたしますが、そこに至る過程については発電の問題だけでなく、原子力技術や外交も含めた広範囲な検討を望みます。	日本において原子力発電所の運用が非常に難しいことは福島の事故で明らかになりました。今後は厳格な安全基準の適用と事故時の対策強化が整った発電所に限り稼働させながら、段階的に完全撤退に向けて進んでいくことを望みます。その際、国内に向けては国民の理解を求める努力を惜しまず、対外的にはエネルギー政策の転換による外交力の弱体化を最少限に抑える施策を検討・実行していただけるよう強く希望いたします。また、これまで築き上げてきた原子力技術が無に帰すことなく、将来に向けて有効活用されていくことも併せて希望いたします。
52440	個人	会社員・公務員	30代	男性	核廃棄物の安全な処理方法が無い以上、原子力発電自体が未完成の技術です。 その上事故が起これば多大な被害が、何千年も続きます。危険すぎます。私は原発依存ゼロパーセントシナリオを求めます。	原発で事故があれば、この国だけの問題では済みません。人間だけの問題でも済みません。あらゆる生命に、悪影響を及ぼす危険性を持つ技術を、ただ一つの国の電力を賄うためだけに利用するのは身勝手です。 それほど電気が大切であれば、事故を起こさない、誰も傷つけない方法をとる事こそ、安定供給に最も相応しい手段と言えるでしょう。そういう方法であれば誰も止めろとは言いません。 今すぐ廃炉を決定しても未来の子供達に負担を強いるというのに、これ以上原発を利用し続けるなど考えられません。問題が先送りされるだけです。 私は国内すべての原子力発電所を早急に廃炉にすることを求めます。痛みを伴うとしても、今後使い続ける痛みに比べれば、ずっと軽いと考えるからです。 以上の理由により、エネルギー、環境に関する三つの選択肢のうち、私はゼロシナリオを選択します。
52441	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します！！！	原発の必要性はどこにあるのでしょうか。 動かさずとも、電気も足りています。 「国民の生活」の為にということで再稼働されましたが、 愚民扱いにも、ほどがあります。 みんな気づいています。 何の為の再稼働なのか。 何の為に原発が必要なのか。

52442	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいらない	原発ゼロへ お金がかかっても安全な電気を
52443	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は人類の科学でコントロールできない（現時点で）発電技術のため、将来自分たちの子供の世代につけを回さないためにも直ぐにでも原発比率を0にするべきです。	原子力村とよばれれる一部の既得権益を受けている人たち（電力会社も含め）に日本の将来を壊させる訳にはいきません。世界的にみても日本の事故をみて原発を減らそうとしています。正確なデータを出さない電力会社、それを指揮している官僚すべてがおかしいです。本当は東京電力に関しては一度倒産させ、すべてのデータを出し、発送電分離を行い再スタートをきって頂くのが筋です。話はそれましたが、原発比率は直ぐにでも0にすべきです。 宜しくお願いします。
52444	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオ。	原発ゼロを選びます。 原発は、ひとたび事故が起こるととんでもない被害を及ぼすことがはっきりしました。 いまよ類は原子力を安全に扱う技術をまだ持ち合わせていないことを認めるべきです。使用済み燃料の処理も心配です。 再稼働も反対です。 自然エネルギーの研究と開発に金と人を回しましょう。
52445	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発が人間の手に負える代物でないことがハッキリした今、原発はゼロにするしかないと思います。	人間が地球の自然を狂わせている以上、今は己の為でなく自然界の動植物の為に何をすべきかを考え、その知恵を使うべきではないでしょうか？
52446	個人	会社員・公務員	40代	男性	1.原発は即時廃止　2.代替設備として火力発電　3.原発村の構造解体　4.発電送電分離　5.電力発電の民間参入　6.汚染瓦礫はフクイチ周辺で処理　7.フクイチ周辺でトリウム原発の開発及び廃炉技術の開発	1.地震国において原発はリスクが限定できない。よって即時廃止。フクイチ、女川、そのた原発は3.11において、かろうじて現状ですんだだけであり、日本国はの存続も危ぶまれたではないか。 そもそも、設計時の地震の想定よりはるか大きいガルの地震が何回もおきていてはないか。 2.再生エネルギーの普及も大切だが、現実的には国策によりガスタービンを作る。工期は短いし、都市近くなら送電ロスも減る。アメリカもガスを売り出すし、メタンハイトレードだって有望だろう。 原発の放射性廃棄物や廃熱量を考えると、クリーンエネルギーな訳がない。 3~5.ただ単に、「普通の業界にしろ」ということ。 ただし、電力の安定を考えて民間参入と既存電力の割合を決める。 既存電力会社は一回解体すべき。と思うが、事故責任をしっかりとらせ国民にたいして透明性の高い企業にするしかない。 いずれも原子力村（政治家、官僚、産業、マスコミ、御用学者）でデタラメをした者は、いずれも責 任をはっきりとらなければならない。 6~7.汚染された瓦礫を全国にばらまいて処理しようとは、放射能をばらまいているに等しい。汚染は最小限にするため福島から出してはならない。 放射性廃棄物を処理できる可能性があるトリウム原発を福島で開発する。矛盾しているようだが、発電用ではなく、処理用としてである。 せっかくの日本の技術は、廃炉と放射能処理技術を確立して世界に売り込めばいい。 福島県民の保証も大幅に改善させなければならない。現在でも別途地域に早く逃げてほしいのだが、 県民の意見を聞かなければならない。
52447	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを選択	今生きている人間の手におえない核廃棄物を出す原子力による発電に反対します。 安全性の確保されていない原発再稼働も止めるべき。 今後は日本の科学技術力を活かして再生可能クリーンエネルギーの先進国にして行く。
52448	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロをめざすべき。電力各企業は、電力需給についてもっと詳細な情報を国民に提供すべき。	北海道では計画停電をまこと、やかに宣伝していたが、実際には電力需要は北海道電力推定を大きく下回っていた。関西電力では大飯原発を再稼働させたが、その反面火力発電所を停止した。電力は不足することはなく、再生可能エネルギーをさらに拡充させることで、将来的にも原発がなくても日本の電力は賄うことはできるだろう。 原発の稼働は電力確保よりも経済的な目的であることが明らかとなった。経済よりも国民の健康を優先することは、人道的でありかつ国益にもかなうことである。それゆえ、将来的にも原発ゼロを目指すべきである。
52449	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発なんかいりません。もっと国民の声を聞いてください。フリーエネルギー技術の公開を！	理由なんか聞かなくてもわかるはず。
52450	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発再稼動に関して	原発再稼動に反対です。電力が足りないからと原発再稼動しておきながら火力発電を停止させたりと、原発再稼動をする十分な理由がないからです。何より危険。国民はもう騙されない。
52451	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電を廃止し、より効率の良い発電・送電システムを再構築するべき	一度過酷事故の起きたあと、事態を制御下におくことは2年近くかかっても進んでおらず、また過酷事故が防げなかったことが日本人の国民性に起因すると報告されたことは、日本国民による原発の利用がそぐわないことを示している。 　廃棄物の安全な処理を考えると、原子力発電は１０万年単位の安定な地盤の上で利用されるものであり、日本の地勢にはそぐわない。 　トータルの効率を考えると、発電は天然ガス複合サイクルが最も合理的な解である。熱効率が高く、コストが安い。浮いた分の費用温暖化対策が可能となる。コスト面に割の合わない再生エネルギーは、製造のCO2発生量、環境への影響を考えるとトータルでも割りに合ず、主力にはなり得ない。 　また、災害への対応を考えると、発電機能を分散化すべきである。長距離送電の損失を考えると、各家庭や施設への発電（およびコージェネレーションによる効率化）、蓄電装置の普及によりインフラを更新し、次世代のスマートグリッドを世界にさきがけて構築すべきである。
52452	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 いかなる理由があっても、原発は無くすこと。 2030年といわず、年内にでも！！！	震災直後に起こった原発事故に何にも対処が出来ていない事実を見て、一度事故が起これば命の恐怖、住むことのできなくなる事実、そしてこの先何十年も続く食・水への不安。 もうこんなことは二度と起こしてはならない。 原発が現存する限り、この不安は拭えません。 地震から、津波から、そしてテロから、天平地位も人的なこともいつ、何が起こるのかわからないのです。 早急に国が、脱原発を発し 国民、企業が、切磋琢磨しあえば水力、火力、地熱、天然ガス、シェルガスの利用を進めていけばと思います。 シェルガスは、このままメタンガスを放出させておけば、二酸化炭素より温室効果が高いわけですから、ぜひ資源として利用して二酸化炭素として排出させたほうが温室効果が低くなります。 今までの一か所で大量の発電を行い送電するシステムも変えて、その地域地域で似合った発電方法の確立も行ってください 技術立国日本なのですから、私たちが協力し合ってぜひ日本から、海外への技術を輸出できるような国に変えていきましょう！ 今だけ産業が良ければいいと考えず、100年200年先の日本の人たちにきれいな日本が手渡すことができるように、そして原発による核廃棄物や汚染、被爆がもうこれ以上増えないように。 原発は日本から無くしてください。0%にしてください。
52453	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを望みます。	福島が背負っていく苦悩を安っぽい安全神話で誤魔化さないで欲しい。子供たちが生きる未来に、制御しきれていない政策を、残して欲しくない。 原発ゼロを望みます。
52454	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」の薦め	未だに収束していない原発事故を踏まえてクリーンエネルギーを国策として検討する良い機会ではないかと思います。
52455	個人	無職	20代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	原発には絶対反対です。私は毎週官邸前の抗議に参加しています。 電気は原発がなくても節電と今の火力発電などの設備で足ります。 発送電の分離をすれば自由に自然エネルギーなどの電気を売ることができ、火力に頼らなくても済むようになります。 地震大国の日本では原発はあまりにも危ないです。私にはまだ子供はいませんがこれから生まれてくる子供のためにも絶対反対です。ぜひ、私たちの声を聞いてください！よろしくお願いします。
52456	個人	会社員・公務員	50代	女性	脱原発。再生可能エネルギーへの移行をもっと強力に推進。地球温暖化対策も忘れず。東電への支配力を強めること。	国家が脱原発の旗印をあげずに原子力ムラの顔色を見ているようでは、いつまで経っても改善は行なえません。 再生可能エネルギーへのシフトも同じく、国民の安全とエネルギーの安定供給を考えるのなら、国家が先頭に立って行なうべきです。 地球温暖化防止の切り札とされていた原子力エネルギーを終焉させることで、震災前までの動きが止まってはなりません。 東京電力は事実上、国営企業となります。税金は国民から支払われているもの、つまりは国民がステークホルダーです。東電のいいなりになど、ならないでください。
52457	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は1基も必要ありません。 0%を選択します。	原発は1基も必要ありません。 0%を選択します。 それをはっきりと決めた上で、天然ガス・太陽光発電・地熱発電等への切り替えに税金を使うべきだと思います。 今原発に対して使っている税金を至急新しいエネルギーへの切り替えへ 使ってください。よろしくお願いいたします。
52458	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発いらない、今すぐ止めろ。	訳が分からなくて危ないもの、なくたって困らなかったじゃないか。
52459	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電の比率を20～25%にするべきと考える。	私は原子力発電の比率を20～25%にするべきだと考える。資源の乏しい日本にとって核燃料サイクルを含めた原子力発電はエネルギーの安定供給、安全保障にとって非常に重要である。再生可能エネルギーの技術は進歩し、今後日本のエネルギー源の大部分を担うかもしれない。しかし、原子力発電の技術も日々進歩している。新興国を中心に原子力発電所の建設が進む中、日本はこの事故の経験を活かし、さらに安全な原子力発電を考えていくことが大事なのではなかろうか。事故による影響は甚大であったが、この事故のせいで原子力発電の建設が無くなり、原子力発電の技術を後退させるのはいかがなものかと思う。
52460	個人	パート・アルバイト	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	今回のフクシマの事故で、原発事故による国民生活への影響は、多くの人たちの命を奪い、故郷を奪い、将来の健康を脅かす事態を引き起こしました。 地震のみの災害ならば、犠牲者ももっと少なく、復興も早いものになったであろうに。 原発ではなく、他のエネルギー対策を模索すべきだと思います。
52461	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電は全廃すべき	原子力発電は全廃すべきです。なぜなら、暮らしや命のすべてを破壊し、何世代にもわたって人々を苦しめるからです。
52462	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロへ	原発を増やさず、化石燃料への依存から、それに頼らないエネルギー対策を進めて行く事が不可欠。温暖化対策や節電、省電力についてももっと勢力的に考えていく必要があり、また、電力が独占的に供給されていることも、改善、改革しなければいけない。 現状の原発事故、放射能問題を先送りにするのは現実的でなく、今なお避難を余儀なくされる人たちや、放射能汚染の危険を無視するものとしか思えない。 核燃料再処理もやはり危険が高く、不確かな手段（確立された技術とは到底思えない）に頼ることはとても危険だ。 地震はいまだ各地で起こり続け、なにが起こるかわからない状態。今稼働している原発の安全性の再確認、再検証とともに、脱原発を早急に進めていく事が不可欠であると考える。
52463	個人	会社員・公務員	60代	女性	原子力発電に反対 「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望！	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望する！ 　核の平和利用として原子力発電が推進されてきて、今回の災害でその大きな代償を強いられていること。しかも、結局は、その負の遺産が未来の子どもたちに受け渡されてしまうことを考えると、このまま原子力発電を続けることはできません。改めて、地震大国日本に54基もあることと自体が、恐ろしいことだと考える。 　子どもたちの、「私たちは一体どうなるの？大丈夫なの？大人はもう十分生きて来たから良いけど。」という不安な思いに今きちんと答えることが一番です。かけがえのない命のため、選択すべきことは決まっている。「核の平和利用」という詭弁ではなく、決して同じ過ちを起こすことがないよう原子力発電の稼動を即自停止し、今後は自然エネルギーへと転換すべく努力をこそすべきである。
52464	個人	パート・アルバイト	40代	女性	即刻の『原発ゼロシナリオ』を切望します	全原発の即刻停止、廃炉を切望します 何かが起こってからでは遅すぎます 原子力爆弾によって被害を受けた人々の苦悩を見て放射能の恐ろしさを知るならば 今後私達の決断如何で放射能によって苦しむ人をこれ以上出してはいけないと思うのならば　私達は今すぐ原発を離れるべきだと思います 私達はすこしづつでも他者を思いやり協力し合って変えていきたいと思うのです
52465	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢は成長率1%なので、2%の成長率という国の目標に矛盾しており、1%が妥当という議論がない中では選択そのものを成長率1%を認めたこととなることから選択肢外という選択をします。	2030年の成長率が2%から1%に低下することは経済規模が縮小することを認めることになるので、選択肢外を選択します。成長率が2%から1%に低下することが妥当とするなら、将来において、子供の失業が心配なので、就業保証を国に求めます。特に、感情だけのように思われますが、脱原発を支持している人は日本経済がどのような状況になっても対応できると判断されている人なので、選択結果がもたらす日本経済に対して自己責任から保証を求めないという確認を取ったらよいと思います。太平洋戦争前も誰もアメリカに負けるとは思っていなかったので、ほとんどの日本人は戦争に賛成したのではないかと思います。今の「脱原発」と「アメリカとの戦争」の議論は失敗したときにどれだけ無残になるかというリスクマネージメントがなされていない議論のように思います。だからせめて失敗したときの保証を求めたいと考えています。
52466	個人	自営業	30代	男性	15%シナリオを選択します。原子炉は結果として減る。日本はウランが産出するのでエネルギー安全保障に寄与する。国家の専権事項として最終処分所の調査や建設を進める。原子炉級プルトニウムについて広報する。	15%シナリオを選択します。 安全性評価や活断層の発見によって廃炉せざるを得ない原子炉（または発電所そのもの）があるので、結果として原子炉の数は減るでしょう。将来、再生可能エネルギーの普及が滞ったら、再び原子力を増やしてください。 エネルギー安全保障の観点から原子力発電は必要です。高コストながらも日本の海域からウランは産出しますし、さらに核燃料は他の燃料と比較して備蓄が容易です。 エネルギー問題を背景にして大東亜戦争を戦った歴史を振り返れば、エネルギー安全保障は外交や防衛と同様に国家の専権事項です。放射性廃棄物の最終処分地は軍事基地と同様に、国家の専権事項として調査や建設を進めてください。また、原発の輸出先の放射性廃棄物の受け入れも積極的に検討してください。 国民に対し、兵器級プルトニウムと日本が備蓄している原子炉級プルトニウムの違いを広報してください。反原発が科学的に誤った情報を意図的に拡散しています。
52467	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0を指示します。再稼働にも新規設置にも反対。即時全廃止。	どんなに安全だ事故は起きないと言っていても、人間の建造物が地震や津波や竜巻など、自然の脅威に100%無傷で太刀打ちは出来ない事を本当はみんな知っているはずだ。推進派は原発が好きで原発と共に生きたい訳ではない。原発マネーが好きで原発マネーと共に生きて行きたいだけだ。 そして今回の東日本大震災で原発事故が起きてしまった時、誰の命もかけずに即座に最小限の被害に留める術がない事を露呈した。重要な情報を入手しても使いこなせない無能、ただただ隠蔽しようとする体質、利益優先の為に危険にさらされる命、今も福島原発を安全な状態に持っていけていないのに早々と出された収束宣言。もし次に事故が起きても無能無策で私達は被爆させられてしまうだろうと思わざるをえない政府と電力会社への不信感。原子力発電を開始してから50年近く経つのに未だに使用済み燃料を無毒無害で処理できず地中深く埋めるかプールに何千本も冷却しながら漬けてある。テロを起こすなら、このプールか冷却装置を狙えばこの国に壊滅的ダメージを与えられるくらいの危うさだ。 私は、人間がコントロールしきれない危険なものにたとえ0.1%でも依存したくない。子供達の健康と明るい未来のためにも即時脱原発をすべきと考えます。
52468	個人	会社員・公務員	30代	男性	できる限り早期に原発ゼロ。もんじゅ廃炉。	事故が起きた場合のリスクが高過ぎます。脱原発に舵を切るべきです。もんじゅについても、事故のリスクと維持するコストを考えれば、廃炉にすべきです。

52469	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発はいりません。ゼロシナリオが一番望ましいです。核による恐怖も未来の子どもたちのためにも、今ここで原発を止めて、日本が原発ゼロを世界に発信するためにも	結局、経済的や労働力がエネルギーにおいて原発を止めると路頭に迷うといいますが、はたしてどうでしょうか？この夏は大飯原発がとまっていても電力は足りました。それも関西電力は企業のもつエネルギーを試算せずに数字をだしていたり、経済的にも自然エネルギーは高いといいますが、原発の事故を起こしてしまったときの賠償や除染などや、もんじゅのような動いていなくても莫大なお金がかかるような設備がどうして、コストがやすいものなのでしょうか？そして雇用の問題も、直ちに廃炉を行うことで、今後は解体作業という長い長い道のりが待っています。動かさないと雇用がなくなるとも思いません。福島の事故前には核のゴミをモンゴルに施設を作ろうとしたりだの、自分で責任の持てないものは使う資格がありません。そうやって発展途上の国に厄介払いを行うところは、過疎地に原発を作ることも同じで、非道ではないでしょうか？そういった行為が格差を永遠とつくるのです。 私たちは核の恐怖を4度も味割りました。広島・長崎・第五福竜丸・そして福島・・・これ以上、核に感わされて生きることはごめんです。未来のためにも日本が声をあげていこどです。核はいらないと！！
52470	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢は、一国のエネルギーを責任をもって示すには実現可能性がない。経済成長、省エネ、再生可能エネ、追加負担の達成を、仮に政府が責任をとる等、実現可能とするならば、「20～25シナリオ」しかあり得ない。	僕自身、中学生時代にオイルショックを経験し、代替化石燃料の必要性を痛感したことから、再生可能エネルギーの研究の道を歩み始めた。それから、30年だつが、エネルギー密度の低い再生可能エネルギーは、いまだに経済性、運用性（制御できないことによる補完的対策が必要）に大きな課題がある。欧州のような系統やLNGパイプラインで連携した状況と日本は同じに議論はできない。現状、水力をのぞいて2%のこのエネルギーを、10倍以上の割合に増やせるのか。太陽光はほとんどの家屋に設置しなければ達成できない、系統対策、バックアップ電源は国が確保するのか。福島の原子力事故は、規制に基づいた津波想定をしていたが、残念ながら東日本大震災はそれを越えた。原子力は新たな知見を取り入れ、安全確保に切磋琢磨すべき。経済成長、省エネ、再生可能エネルギーに実現可能な手ごたえもないまま、数字あわせで作った選択肢であり、また民主党は、自ら経済成長して、温暖化対策の解ともなりうる選択肢を示せず、このような国民にゆだねるのは本末転倒。一国のエネルギーを、そのような無責任で、卑怯なやり口でやるのか。消費税を増税した上で、追加負担や、系統対策、バックアップ電源の確保、供給安定性の責任を国が持つ等、仮に実現可能であるとするならば、「20～25シナリオ」しかあり得ない。エネルギー調達には、10年単位の検討や準備が必要。ポピュリズムに依存し、国民に責任をゆだねる前に、国としてのしっかりした責任をもった、姿勢を持ってほしい。意見聴取会で、電力から意見を聞かないという、民主主義におとるやり口をする民主党は、であればこそ、国民とは一線を画し、国がすべて責任をもつ選択肢として、決めるべき。
52471	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年で0%は当然。即刻大飯原発を停止し、出来る限り早く全ての原子力発電所を廃炉とすべき。	2030年で0%は当然。即刻大飯原発を停止し、出来る限り早く全ての原子力発電所を廃炉とすべき。 この夏の電力需給実績を見ても、大飯原発の再稼働は必要なかった。政府も電力会社も需要予測を過大に見積もり過ぎである（このパブコメにしてもしかり）。 自然エネルギーの利用促進は大切だが、それ以前に無駄なエネルギーを使わない産業スタイル・ライフスタイルを進めるべき。 現代社会は電気を使い過ぎ。 （些末な部分では、商業広告の電気使用を制限すべき。ピークカットには貢献しないが、全体の電力消費はある程度減らすことが出来る。） 今よりも不便な状況になっても、日本人なら知恵と工夫で結構うまく乗り切れると思う。 思い切ったエネルギー政策（供給と使用の両面で）の転換をすべきである。
52472	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロで行きましょう！	日本の技術力をもってすれば全世界に先駆けてエコな国が実現できるはず。人一世代で処理できないものを使い続けてはいけません。クリーンエネルギーの新たな時代、そして新たな政治を作って日本を生まれ変わらせまましょう！
52473	個人	自営業	40代	女性	脱原発「0%シナリオ」	かつての原発導入の経緯、立地自治体への金のバラまき方、その地域が原発中毒になって地域産業と労働力を吸い取られる構図、稼働コスト計算、人海戦術に頼らざるを得ない定期検査の状況、ずさんな放射線管理・危機管理状態、決定打のない核のゴミの対処、そして事故があっても人の手に負えない現状。どれをとってもあり得ないでしょう。 「0%シナリオ」を強く要望します。 ついでに原発は要らないので、東電に払う電気代のうち、原発関連分割合の金額を払わなくていい方法はないでしょうか。 地熱発電にもっと力を注いでも良いのではないでしょうか。
52474	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロ」シナリオを支持します。一日も速い全基廃炉を目指すべきです。	福島の惨状を見れば、「あれで良かった」「あれはあれで仕方がなかった」などと思う人間は、もはや人としての良心に何らかの瑕疵があるのではないかと思わざるを得ない気持ちです。 とにもかくにも原発で作った電気で繁栄を謳歌し、曲がりなりにも今日までやってきた。しかし、それは「たまたまついていただけ」だったことをまざまざと見せ付けられました。それは、これまでのやり方が敗北したことに他なりません。良かれと思ってやってきたが、結果はあまりに非人間的だったと、慙愧に耐えません。 福島の子供たちが、悩める青春期に人生そのものに対する悩みに加え、放射能という突拍子もない苦悩まで背負わされたことに、本当に心が痛みます。こんなことは、もうやめにしなければなりません。 電気は欲しいけれど、うちの庭先で発電されるのは嫌だし、核のゴミなんて絶対にかかわりたくありませんから、次の世代で何とかしてくださいなんて、到底マトモな大人の言うことではありません。ただそれだけのことが、素直に共有されない日本社会に、特定の人達に過剰な負担を強いることが避けられない原子力発電は、扱うことが許されない「あだ花」ではないでしょうか。 これ以上、何十年先、何百年先の人達に後ろ指指されるようなことを続けたくありません。原発などなければいて、次の道を若い人たちは見つけてきます。焼け野原からここまで70年足らずでたどり着いた我々の子供たちなのですから。最低限、安全の確保に苦心しなくても生きてゆける国（銃がない、治安が良い）が、日本だったはずです。放射線で諸外国から「日本が一番危ない」などと言われることが、本当に悔しくてなりません。
52475	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発はいりません。再稼働も反対です。福島はいまだに終息していません。多くの人たちは家族と故郷を失いました。こんな悲劇は絶対に繰り返すべきではないです。日本は地震国なのです。いますぐに再生可能エネルギーにシフトを。未来ある子供たちに放射能の心配を押し付けないでください。
52476	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。現状での全ての原発の再稼動の停止と、可能な限り早い全ての原発の廃炉を望みます。	福島第一原発の事故は明らかに人災です。残念ながら我々が今までと同じ人間である限りこの種の人災は無くならないでしょうし、その運営や管理を任せられる信頼の置ける機関も存在しません。大飯原発を含むその他の原発の再稼動も到底認められません。日本国内の全ての機関は何らかの利害関係にあるのですから、安全の確認など信用できるわけがありません。物理的、技術的に安全な原発ができるかという話とは無関係です。日本という国は原発という大きな危険をはらむものを持つには幼稚すぎたのです。どんなに便利だからといって子供に刃物を持たせるようなものです。一刻も早く手放すべきです。
52477	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	今すぐには難しいと思いますが、「原発ゼロシナリオ」を断固支持します。 高校生の頃チェルノブイリ原発の事故が起こり興味をもち勉強しました。 その頃から原発は反対でしたが、どう声を上げたらいいか分からず まさか25年後にこの日本で起こるなんて信じられませんでした。 人間が作ったものなのに、今生きている人達の世代で放射能廃棄物を処理できないのはおかしいと思います。 その前に今度事故が起こったら日本はおしまいになりますよね。 一部のお金儲け（それに絡んでる人達）に、はしってる方達は今が良けれんばではなく、チェルノブイリ、福島、これからの日本の事を自分に置き換えて 考えて頂きたいです。
52478	個人	その他	40代	女性	1のゼロシナリオを希望します。	私は福島原発事故が起こる前から行動に移したことはないですが、原発については賛成ではありませんでした。放射性廃棄物を具体的にどうするか決まってないのに電気だけ使ってはゴミ（放射性廃棄物）をため続けるのは未来の人に対してあまりに無責任だと思ってたからです。長い未来へのリスクを考えると原発程最終的にコストがかかる電力はないのではないでしょうか？現時点の経営だけを考えている電力会社やそれとつながって恩恵を受けている方々にとっては既存の発電方法に固執して利益を得ようとするのは仕方がないのかもしれませんが、携帯電話が普及したとき固定電話に固執し続けず自然に移行できたのだから、発電方法も変わってもいい時期に来てるんだと前向きに受け止めて、ローリスクローコストな道を国や企業や国民全体で探して行くべきなのではないでしょうか。
52479	個人	会社員・公務員	50代	女性	日本にある原発の再稼動しない、廃止、技術輸出しない	福島の事故で原発は万全ではないことが明らかになった。 命に置き換わるものは無い。 何十年、何百年の長きにわたって影響があると思われる放射能の恐ろしさを広島、長崎、福島で知った。 最初は外国から、次に自分自身で。 もはやこれまでのわが国の政策を自己否定をしたうえで方向転換すべき。 そして危険なことを輸出しないように。
52480	個人	会社員・公務員	40代	女性	リスクを 十分考えたエネルギー政策を。 電力会社も自由競争にしてほしい。	電力会社を選べないということによるデメ リットが、大きいため。
52481	個人	無職	40代	女性	原発ゼロのシナリオを選びます。	私は原発ゼロのシナリオを選びます、核を使わないクリーンで安全なエネルギー政策を望みます。放射性物質に汚された故郷をこれ以上作らないでください、将来の家族の夢を壊さない出ください、人間が制御もできない、守ることもできない電気はいらないと思います。今回の事故で自分たちの将来を描いていた夢が不安に変わりました、こんな思いをこれからの子供達に持たせるわけにはいきません、安全なエネルギー政策を望みます。
52482	個人	家事専業	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックの様に思えます。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 だと、考えます。 地球を守りましょう。自分達の事ばかり考えず、子供達の未来を守りましょう。
52483	個人	会社員・公務員	30代	女性	発電と送電を分離し、さらに公平な競争が行われるよう自由かが必要だと思います。ただし、その場合は電力供給のインフラについては国がきちんと品質と安全管理の基準を設けて管理していく必要があります。	今後のエネルギー政策は、日本においてとても重要なテーマだと思います。震災を受け、電力供給が一つの電力会社に依存している状態は危険だと感じました。今後は、一局集中ではなく重層的かつ複数のシステムで補い合えるような対策が必要だと思います。
52484	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」唯一の脱原発シナリオ	・現在、福島原発の問題が収束していないにも関わらず（収束不可）同じリスクを背負うのはいけないと思う。 ・日本は地震国、地域に見合ったエネルギーを利用すべきだと思います。 ・今の電気量でどう運用していくかを議論すべきだと思います。
52485	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ シナリオ（即時）。もんじゅは廃炉。	必要ないから。
52486	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオで行くべきだと思います。	日本は原発には適した土地ではないという事実がどんどん出て来ている今、一気に原発依存を無くし、思い切った方向転換をすべきだと思います。 これ以上汚染された土地、国にはしないでください。子を産んだ母親の切なる想いです。お願いします。子どもの為に、またその先の子どもたちの為に、良い国として今転換期を迎える努力をしてください。今の自分たちの為ではなく、先の子どもたちの為に、お願いします。
52487	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選びます。	今現在の日本の人たちはとても真面目です。 そして賢いです。 原発がなくとも、しっかり前を向いて生きていきます。 人々も動物も土地も水も空気も殺す原発に 必要性を全く感じません。 ゼロシナリオを選びます。
52488	個人	自営業	50代	女性	地震の多い日本では原発はリスクが高すぎると思います。地震の時期や規模を予知できず、福島原発事故のようなことがまたいつ起こるかわかりません。ゼロシナリオというか可能なかぎり早くOにしてほしいと思います。	エネルギー・環境に関する選択肢を読みました。原発依存度低減が大前提であると思います。細かい部分まで理解できていないのですが、技術的にゼロシナリオが可能であるならばゼロにすべきだと思います。15シナリオ、20～25シナリオというシナリオは2030年以降、2040年、2050年はどうするということなのでしょうか。将来どうしたいかがよく見えないシナリオだと思います。原発依存度をOにするのであれば可能な限り早くOにして、その分再生可能エネルギー、省エネルギーにお金をかけるべきだと思います。 地震の多い日本では原発はリスクが高すぎると思います。地震の時期や規模を予知できず、実際地震が増えていると言われるなか、福島原発事故のようなことがまたいつ起こるかわかりません。原発の安全は福島原発事故で見る限りまったく あてにならないように思います。今後またこのような事故が起こったら、日本全体が極度に落ち込み、世界の信頼も失い、地球環境も温暖化より直接的に破壊することになると思います。経済が一時停滞することになっても可能なかぎり早く原発と縁を切り、再生可能エネルギー、省エネルギーのリーダーである日本となってほしいと思います。
52489	個人	その他	30代	男性	原発はゼロへ	日本は資源調達の問題を抱えていますが、 やはり原発はゼロにすべきだと思ってます。 我々人間は原子力で電気は作れても制御する術を持ってない以上、 原発はなくさなければいけないでしょう。
52490	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。クリーンエネルギーへのシフトを望みます。新エネルギーの創造、脱原発を国家戦略として短・中・長期、行政がそれぞれの計画を発表し、社会、企業をリードして欲しいと考えます。	ゼロシナリオを選択します。2030年までのなるべく早期に原発依存率はゼロとすべきで、それ以外の選択肢はあり得ません。 クリーンエネルギーへのシフト、国家戦略としての新エネルギーの創造と脱原発へ向けた廃炉技術の為の人材育成と研究へ向けて予算をつける。原発を動かしながら縮小させていくのでは、予算も人材も分散して効率的ではないと考えます。 使用済み燃料の処理が、科学的に完全に解決できていない現在では これ以上の新規の原子力発電所の建設はリスクがあり過ぎると考えます。 日本が持つ優秀な技術、人材を今こそ集結して新しいエネルギー問題を解決する時ではないでしょうか。そのためには政府、行政が新エネルギーへの移行をはっきりと打ち出し、最も重要な人材育成をするために、協力が不可欠となる企業、大学、社会へのメッセージにしてもらいたいと考えます。 東日本大震災クラスの大地震が再び起きる可能性がある国土である以上、これ以上の原発の稼働は考えられません。日本国土の資源、風土、産業、農業、資産、そして、なによりもこれからの未来を支えていく子どもたち、そしてこれから生まれてくる未来の日本人へ残すべき、託すべき未来の日本のために、ゼロシナリオを選択すべきと考えます。
52491	個人	無職	60代	女性	5年以内に全ての原発を廃止し、もんじゅの廃止を希望します。	原発のごみの処理もできないままゴミを出し続ける事は未来に負担をかけるからです。
52492	個人	パート・アルバイト	40代	女性	核の平和利用及び再生など前時代の年寄りの妄想でしかないことが露呈しました。今すぐやめることしか選択肢はありません。	この狭い国土になぜ54基も原発が必要なのでしょうか？電気を発電するだけのために？地震に耐えられない構造の古い原発が事故をおこした時のあまりに大きい代償を今回遅すぎましたがようやく知ることができました。 　そして人間は何も制御できないことを知りました。それを管理することも事故の対処をするべき指揮をとれる人間も、組織も、政府もないことを知りました。 　メルトダウンの情報が流れた時、政府にはそのときのマニュアルも対処もあるのだろうと思っていましたがまったく誰もなにもできず、そんなものは存在しなかったのですね。 　原子力に関する情報は隠され、さまざまな事故も隠蔽されてきたようです。私たちは何も知らされずに騙されてきました。もう夢を見るのはやめてほしい。原子力は未来の素晴らしいエネルギーではありません。原子力のもたらす 未来は荒廃と絶望しかない。核燃料のゴミは増えつづけ、安い労働で使われる被ばく労働者が増えるだけ。しかもこれから我々の子供たちがその作業につかなければいけないのですよ。この世でもっとも非人間的な恐ろしい仕事のために子供を産もうとする親がいますか？ 　核以外のエネルギーを選択し、今すぐ廃炉にむけての作業をはじめるべきです。これ以上核になにを期待しているのですか。平和利用など妄想です。ありえません。知力を終結して新しいエネルギーを選択してください。何のために高い税金を払っているのですか。それを考え実現するのが国を動かす人たちの仕事でしょう。一刻も早くとりかかってください。
52493	個人	家事専業	60代	女性	0%　（今年の9月から）	危険きわまりない。 原発安全は嘘であった。

52494	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	段階的に原発比率をゼロにするシナリオを支持いたします。 ゼロシナリオに示してあるとおり今回の原発事故による甚大な被害、日本は地震列島であるという現実、核廃棄物を出し続けまた管理し続けなければいけないという核のゴミ問題。 これらを考えるとゼロシナリオにシフトして、自然エネルギーの開発・省エネの技術の発展等に強い期待を持っております。 特に子どもを持つ身として今回の原発事故で様々な不安を日々感じています。 広範囲に降り積もった放射性物質による水や食物の汚染、海の汚染、子どもが汚染された自然の中で遊ぶことへの不安・・・本当に今まで何も気にせずに暮らしていた生活が一変しました。 このようなことは二度とあってはならない、子どもたちに負の遺産を残したくない。 今回の事故を経験した日本が原発ゼロにシフトしていく国であって欲しいです。
52495	個人	無職	40代	女性	再稼働、絶対反対です！原発ゼロを目指してください。即時ゼロ％！広島・長崎、そして福島を経験してもなお、原発に依存する意味が全くわかりません。	再稼働、絶対反対です！原発ゼロを目指してください。即時ゼロ％！広島・長崎、そして福島を経験してもなお、原発に依存する意味が全くわかりません。毎週金曜日のデモを、見て見ぬ振りは許せない！こんなに普通の国民たちが立ち上がっているのです。マスコミの報道は減っても、Twitterで反原発のつぶやきを見ない日はありません。避難民の皆さんのこと、福島第一原発の作業にあたっている方たちのこと、残されたペットの救助活動のこと…。泊原発の点検で、国内の全原発の稼働が止まっていた間、停電も起きなかったし、電源の必要な病気の方からの死者も出ませんでした。政府及び電力各社は、計画停電をちらつかせて脅しますが、もう騙されません。また、発電できない上に炉を冷やすだけに莫大な税金を費やしている「もんじゅ」ももちろん廃炉にしてください。外国からの視線も敏感に感じ取ってほしいです。被ばく国なのに恥ずかしい。
52496	個人	学生	10代以下	男性	0% を選択します	原発は地震などの災害があった時 広い範囲に被害が出てしまい 危険なのでなくしたほうがいいと思う
52497	個人	無職	60代	女性	原発即刻廃止。何万年先の地球の未来まで汚染するのは全く許されることではない。原発を統御できないことから目を外らしてはいけない。電気の不必要な利用を促進してきた政策を見直し、考え直すべし。	自然の前で傲慢になってはいけない。傲慢になったら科学者ではない。 原発を促進しようとしている人々は、責任をもって安全と言うならば、原発の敷地内に自分の家族の生活の場を持てるのだろうか？ 原発というものが素晴らしい技術であってもまだ、人間の力では統御できないということを素直に認めなければいけない。自己に都合の良いことだけを取り上げていくのなら、それは科学ではない。科学の発展もない。 何万年も地球を汚染していく放射能。人間だけでなく、他の生物も巻き込んでいく。こんなことを許してはいけない。 政治でも企業でも同じことである。裸の王様の話を知らないのだろうか？国を危うくさせ、企業を傾けるのはこういうことではないか。 現実から目を外らせてはいけない。 福島の事故をしっかり検証すること。各地の原発が何故これ程金銭絡みで推進されてきたのか。ごまかしがあるから金銭が動いたのであろう。 地方の財政を成り立たせるのは、その地方の特色を生かした物をじっくりと育てること。原発誘致の金でその地方は育ってはいない。今もって原発に依存させ、矜持を無くさせ、原発の金で人をつぶしたのだろう。 電気は国が率先して費消させてきたのではないか。不必要に明るい照明、ネオン。テレビ番組の呆れるほどの多さ。なんでも電動、自動、便利。それが幸せな生活と勘違いさせるように。 自分にとって、その場は都合の良いようにという安易な思考。文化というものももう一度考えてみる良い機会である。 安易さに流れて、結果に責任を取らず、他者のせいにする風潮が甚だしくなっていないだろうか。 電気の使い方を工夫する。生活の仕方を工夫する。社会の有り方を工夫する。一連のもののように思う。 自然のエネルギーを謙虚に使う方法を考える個人、企業、国であってほしい。 福島の原発の現場で事故以来働いている人々に感謝の気持ちでいっぱいです。その方たちのためにも、未来の子供たちのためにも恥ずかしくない社会を作らねばなりません。
52498	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」が最適解である。	(1) テクノロジーの発展にはトラブルの克服が付き物であるが、東電福島第一原発の事故は、 原子力技術の分野で技術的知見の蓄積のために払われる代償が いかなる規模に及ぶのかを露呈した。 国土、自然環境、子孫までに及ぶリスクは、許容できる限度をはるかに超えており すみやかにリスクを最小限にすべきである。 (2) 核廃棄物処理の技術的見通しが立っていない以上、新たな廃棄物を出すべきではない。 現状のプラントは、最も事故リスクが小さなもの数箇所程度を廃棄物処理研究の 拠点に転用するほかは、停止/炉心を取り除き廃炉を開始すること。 (3) 被曝労働や過疎地域など、弱者の肉体や精神の上にエネルギーを発生させる構造であるかぎり 原子力発電は存続すべきではない。 この世界が有限である以上、莫大なエネルギーや資源の消費が幸福に結びつくという価値を 転換し、有限な中で争奪戦を繰り広げ続けている世界各国に示すべきである。 我々の行く末は、争奪戦の勝者や敗者になることではない。 2030年における技術的可能性よりも、我々は原発のようなものに依存しないのだ、 という意志とイニシアティブを示し動き出すことに大きな意味がある。
52499	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。 3つの選択肢の中から選ぶとしたら、他にはありません。 考えるまでもないです。 『2030年までに』ではなく、早急に現在稼働してしまった大飯原発を停止して下さい。	ゼロシナリオでは『2030年までに』と書かれていますが この地震大国『日本』で原子力発電所を稼働するということは とても危険です。早急に停止して下さい。 では、地震大国『日本』だから駄目で、地震のない国や地域ならばよいのか。 これも違います。 人間の手に負えないものをエネルギーとして使用すること自体が 間違っています。 地球から『原子力』『核』をゼロにして下さい。 未来をつくる子供たち、見守る人たちが安心して暮らせるエネルギーに転換して下さい。 まずは、現在稼働してしまった大飯原発を停止すること。ここからです。 私は原子力発電所ゼロを訴えます。
52500	個人	その他	40代	男性	すべての原発を即時廃止すべきです。併せて核燃料サイクルも直ちに中止すべきです。	以下に主な理由を述べます。 ○地震・津波の「巣」である日本列島に原発を建てるのはそもそも無理がある。 ○福島事故後の対応をみていると、官・産・学による原子力推進複合体は「住民の命と暮らしが一番」と思っていないのではないかと疑わざるをえない。これまでの推進体制が温存されたまま原発を動かせば、再び事故は起こるだろうし、事故後の対応も酷いものになると想像できる。 ○事故後の収束作業はもちろんのこと、原発は労働者に多大な被曝労働を強いる。何十年もかかる福島の廃炉作業中に、もう1回別の重大事故が起これば、それこそ労働者が不足し通常運転も含めて原発は稼働できなくなるかもしれない。それなら今すぐ原発はやめたほうがいい。 ○関西電力管内の今夏の受給状況を見ると、手を尽くせば電力供給という面では原発なしでもやっていけることがはっきりしつつある。 ○使用済み核燃料の処分については、未だまったくﾒﾄﾞが立っていない状態だ。核燃料サイクルについては、普通の頭で冷静に考えれば、まずもって無理である。これ以上核のゴミを増やすことは許されない。 以上

整理番号	個人／法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
52501	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	一番大事なものは命です。 唯一の被爆国の私たちは絶対に便利な核の使い方を認めてはいけない。 便利と引き換えに子どもたちの未来を奪わないでください。 今が最後のチャンスです。 今すぐに大飯原発を始め全ての原発を廃炉にしてください。
52502	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は廃止すべき。もんじゅも廃炉にすべきです。	福島原発の事故処理に掛かる、とてつもない時間とコスト。 失われた地域産業の雇用と注ぎ込まれる税金。 復興どころか、復旧すら未だにまったく進んでいない被災地の現実。 今回の事故で露呈した、一度暴走すると制御出来ない原子力技術の限界。 膨大な税金を注ぎ込みながら、長期埋設以外は確立される見込がない廃棄物処理。 鳴り物入りで建造しながら、まったく実用化できる見込みが立たない高速増殖炉。 あれだけの事故を起こしておきながら、未だ既得権益にしがみ付き会社本位の事業運営を続ける東電の企業姿勢。 以上のよう現実の事象を鑑みると、原子力発電を今後も続けて行くという選択肢はありえないでしょう。また、もんじゅも、実用化も諦めて早急に廃炉を進めるべきです。 当面は電力不足やCo2排出の増加があると思われますが、火力発電技術の高度化や自然エネルギー技術の積極導入、電力網の再整備と制御技術の確立（スマートグリッド化）を図り、そこへ投資することで、今後の日本のコアバリューになり得る新たなエネルギー技術の確立に政府主導で舵を切るべきです。
52503	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー政策的には原発ゼロにする。 現時点で最も安全性の担保できる場所と設備を有する一箇所に最高の安全性で、1-2基の原子炉稼働として原子力技術開発を継続し絶対安全な技術開発ができた所で信を問う。	原子力技術開発の手は緩めずに、日本独自の最高の安全性のある原子力開発を行う。そのための現時点での天災やテロ攻撃を想定した戦略的な観点で最善の場所の原発を1から2箇所残し、稼働させることは、下記条件にて認める。 1.天災を考えた時の最も安全な場所を再評価。 2.テロ攻撃などに備え、考えられうる防衛処置を施す。 3.各種トラブルに対し過剰なレベルの安全を施す。※このことで、当面は、コスト的には、商用にはならない。原発をゼロにはしないが、エネルギー政策的には、原発をゼロとする。 →その上で、絶対安全な商用を目指した原子力開発を行い、その技術が確立した時点で、原発を復活させるかの信を問う。 エネルギー政策的には、再生可能エネルギー発電と蓄電開発に舵を切り、世界に冠たる再生エネルギー立国をめざす。※一部、海洋資源開発利用も。 まとめ: エネルギー政策としては、原発依存ゼロ。 原発稼働は、1-2箇所認めるが、絶対の天災、テロ対策が大前提。
52504	個人	自営業	40代	男性	もう原発はいらない。	地震大国ニッポンではフクシマの事例のように核エネルギーが暴走して自然環境や人に襲いかかる危険性が高い。たったひとつの原発事故で日本列島には安心できるところがなくなってしまった。そんな恐ろしい原発関連施設を全国に抱えているなんて、爆弾を体に巻いて生活している様なものだ。 四季折々の自然と文化があり、いろいろな意味で美しい日本であったのに、フクシマ事故後のニッポンは恐ろしく不安な国になってしまった。美しいニッポンを後世に残す努力をしよう。 お金をばらまいて、田舎の人たちをだます様なエネルギー政策は非人道的で戦前の日本帝国と同じだ。 原発は安全で安いとか、そんな宣伝をしていてフクシマ事故を起こしてしまったのだから、もう素直に過ちを認めて政策を転換してください。 動かしているだけで危険な核廃棄物をどんどん生んでいく施設は即時廃止して自然エネルギーへ向けてまっすぐに進んでほしい。
52505	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発即時ゼロ、再処理の中止、もんじゅの停止	311後日本は地震活動期に入ったと言われている その中で再稼働するのはリスクが大きすぎる これからの子どもにすべての後始末を押し付ける核に反対
52506	個人	自営業	50代	男性	原子力エネルギー比率ゼロを希望します。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
52507	個人	その他	50代	女性	原発に反対です。	昨年3月11日の地震とそれに引き続く福島原発の事故により、原発が安全ではないこと、そしていったん事故が起こったら確定できないほどの長い年月をかけても回復できない被害をもたらすことが、まさに明らかになりました。 また、国内の原発を一基も稼働せずとも、この暑い夏でも十分に社会生活は営まれることも日々証明されています。 多くの住民の不安、批判、疑問等々の声に耳を傾けることなく大飯原発を再稼働したことに心底憤りを感じています。 福島原発の事故原因も未だ明らかにされず、事故処理の目途もたたず、避難住民を絶望させたまま、原発を再稼働させようというその魂胆は何なのか、本当に不可解です。 毎週抗議を続けている、首相官邸、国会周辺の人々の声にも真摯に向き合い、福島の被災者の声にも耳を傾ければ、安易な再稼働などありえないと思います。 安全性が確立できない原発を利用するのではない、エネルギー政策をとるべきです。
52508	個人	学生	20代	女性	・原発0%のゼロシナリオを支持します。 ・2030年まで待たず速やかな対応を望みます。 ・即廃炉を支持します。	・2030年まで決断を待つ理由・根拠が不明確なため。 ・福一の事後調査が未完のまま、他の原発を再稼働する国の方針には甚だ疑問が浮かぶため。 ・この地震国でいつ来るかもわからない震災に備えたエネルギーだとは思えないため。 ・代替エネルギーへの早急な転換が可能であるはずで、電力も不足してないというデータが出ているため。 ・使用済み核燃料の問題も解決にはほど遠いため。 ・デモは賛否両論あるが、このようなパブリックコメントを民意として汲んでこそ政府だと思うため。
52509	個人	自営業	30代	女性	一度暴れだしたら人間では手のうちようもないものを再稼働させるべきではない。 自然エネルギーに完全シフトを！	被爆二世の34歳です。 今年父が亡くなったために、初めて平和記念式典に参加。 私自身、甲状腺の問題が起こっています。 原発は核兵器とも密接な関係があると聞きます。 一度暴れだしたら人間はタダ見ているしかできない原発を絶対に廃止し、自然エネルギーにシフトを。 これ以上核の被害者を日本で増やさないでほしい。 それが被爆者の願いであり、被爆二世の願いです。
52510	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオに向けての政策を賛同します	ゼロシナリオに向けてぜひ推し進めていただきたいと思います。 原発が0でも経済発展の糸口はたくさんあるのではないでしょうか。考えようとしないだけではないかと思えてしまいます。 0を賛成しないひとは、今現在と過去の原発の恩恵にあたってきた人だと思います。 将来の日本にとって、危険で、保障もない原発をなぜ進めようとするのか、理解に苦しみます。地震国でいつどんなことがおこるかわからない状況の中、また使用済み燃料の処理も確定されてないまま、普通に考えれば止めてあたりまえなことを、利益のためだけに動奨するのでしょうか。 現在福島の方々が苦しんでいるのが、見えないのですか。 これからだという若い人たちが言っているのを聞きました。「子供は産みたくても産めない、放射能をあびてしまったから。こんなに若いのに、いろんなことをあきらめなければいけないなんて。」涙を流していました。 こんな絶望的な気持ちを持たせなければいけなくなった責任を大人はどうとるのでしょうか。今後の日本のために、原発に代わる新しい安全なエネルギーへ開発をいち早く、原爆を唯一受け、原発の大事故を起こした国として責任ある行動を、勇気をもって進めていってほしいと思います。 よろしくお願いします。
52511	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢	0,2,9 大震災のあと、多大なる建設費の捻出は大変難しい問題とは容易に想像できますが、震災後の原発事故の後遺症をみてみれば、解答は明らかで、新たなエネルギー資源が不可欠と思います。 原子力発電所が作るエネルギーが日本の産業を支えているのは理解しておりますが、将来の日本を支える子供達を放射能による死の危険にさらしてまでも、日本の経済を守る必要はないと思います。
52512	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は速やかに廃止。	安全性が確認できないため。
52513	個人	無職	60代	男性	0シナリオに賛成。国が明確な目標を立て、確実に実行すること。継続は力なり。原発も止めるものはきちんと止めて安全対策をする。原発の安全神話は成り行きに任し太平洋戦争を始めてしまった戦前と同じ。	エネルギー事業は国の根幹に関わること。原発の失敗は国を滅ぼす危険があることは充分わかり、バルブの開閉ができないままメルトダウンに至ってしまったレベルの原発の品質レベルでは、自然災害王国の日本では再発の危険は起こりうる。一方最近の異常気象は温暖化によることは否定できず、化石燃料の発電は極力減らしていく必要がある。これらを実行するには、明確な数値目標を立て、同じ方向に向かって20年かけて実行すること。そして、使わないと決めた原発は災害への対策を打つこと。何もしいまま放置は危険。また、これを機に先進国では珍しい電柱も地下ケーブル化する。大型投資は景気浮揚効果も期待でき、国民が目に見える政策転換となる。発電事業を民間企業が参入し易いようにし、家庭も選択し易いようにする。東電等未だに国民目線から外れた会社は解体すること。これらの国の事業変換は、次代への道筋をつけるため、団塊の世代である60代以上の人間で反対する者は少ないと考える。時間をかけて確実に実行して次代に引き継ぐこと。
52514	個人	その他	40代	女性	2030年、原発ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオの場合、再生可能エネルギーの導入に経済的負担がかかるとされていますが、個人的には「原発ゼロのかわりに電気代が現状の倍」程度までは納得して負担できます。もちろん企業活動で（特に中小企業では）それは難しいでしょうが、個々の消費者については、選択肢さえあれば再生エネには多少高い電気代を払ってもいい、という考えを持つ人も少なくないと思います。それが選べるような電力供給システムの改革を希望します。
52515	個人	その他	40代	男性	福島原発事故の影響ですでに健康被害が出始めているのも関わらず、それを放置したまま経済的な理由で原発を再稼働することは許されないと考えます。 ゼロシナリオを希望します。	栃木県佐野市で勤務医をしています。 日々の診療をしていて、（癌ではない）甲状腺疾患の患者が増えてきていると実感しています。数年後には甲状腺癌が激増するのではないかと危惧しております。 原発を再稼働するのであれば、チェルノブイリ原発事故による健康被害を直視し、放射線防護の基準を再検討してからにしていただきたいと考えます。 チェルノブイリ原発事故の被害について、公式発表では、 甲状腺以外の固形癌で放射能被曝の影響を示唆するようなものはいまだ報告されていない。 甲状腺以外の非癌疾患に関するこれまでの知見は次のとおりである。 (1)子どもと事故処理作業を従事者を対象とした眼の研究は、チェルノブイリ事故による放射線被曝と後嚢下白内障との関連を示唆している。 (2)心疾患について放射線被曝の影響を示唆する情報はない、精神的影響、飲酒、喫煙、経済状況などの影響が否定できない。 (3)免疫能低下についても重金属への暴露などの交絡因子の影響が否定できない。 (4)生殖、先天異常について放射線被曝の影響を示唆する報告はない。 （医学のあゆみVol.239 No.10 2011.12.3. p.1001-1006より） となっており、小児の甲状腺癌以外、ほとんど健康障害がなかったことになっています。 しかしながら、実際の被害は公式発表よりもはるかに深刻です。 国際会議でも、現地の健康障害がいかに無視され、隠蔽されてきたか、 『真実はどこに？-WHOとIAEA　放射能汚染をめぐって』 http://www.youtube.com/watch?v=oryOrsOy6LI を観ていただくとよくわかると思います。このドキュメンタリー映画に出てくるミシェル・フェルネクス博士が書いた『終りのない惨劇　チェルノブイリの教訓から』 http://www.ryokufu.com/isbn978-4-8461-1205-9n.html にもWHOやIAEAがいかに健康被害を隠蔽してきたかが書かれています。 また、『チェルノブイリ原発事故がもたらしたこれだけの人体被害』2012. 3、松崎幸監訳、合同出版 や『Chernobyl: Consequences of Catastrophe for People and the Environment』 http://chernobyl25.blogspot.jp/ また、この本を紹介する動画 http://www.universalsubtitles.org/ja/videos/zzyKyq4iiV3r/info/chernobyl-a-million-casualties/ を観ていただくと、チェルノブイリ原発事故による健康被害がいかに大きかったかがよくわかると思います。 WHOやIAEAなどの国際機関は放射線の影響を評価し、その評価されたリスクをもとにICRPが勧告を出し、その勧告をもとに各国が法律体系をつくっていきます。 しかしながら、上記のようにチェルノブイリ原発事故の影響は過少評価されており、それを元にした防護基準では、住民の健康を守ることはできないと考えます。 ご検討をお願いいたします。
52516	個人	パート・アルバイト	30代	女性	全国の原子力発電所を即時永久停止すべし。国内の核燃料（使用の有無にかかわらず全て）をなるべく安全に処理する方法を、すぐに全ての国民とともに議論しましょう。送電網国有化と電力自由化を求む。	もんじゅを含め世界の核燃料サイクル計画は数十年を経て挫折している。 万年単位で厳重に保管するという大変な方法以外に、現実的な核廃棄物の処理方法はない。 そんな核廃棄物や核施設からでる放射能や事故時の多大な損失など、負の遺産を未来に押し付けないでほしい、これ以上。 私は環境負荷の少ない電力を使いたい。安ければなお嬉しい。 だから複数の電力会社に環境への優しさや価格などで競争してもらいたい。
52517	個人	無職	60代	男性	原発依存0%	人々の命、生活、人権をも奪う原発。早急に脱原発へのシナリオにシフトし、実現へ向け最大限努力すべき。

52518	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 自分の手にあまるものは、必要ありません。 それがなくても生きることは出来ます。 火を消すことが出来るから、火を使うことが出来るということです。 現段階で、福島由来の被害は収集できているとは言えない現状です。 収集できていない上に、地震国で今でも毎日どこかで地震が起きている小さな島国で これ以上のリスクを冒してまで原発でのエネルギーを求める必要性はありません。 昨日も、福島で蝶の異常が見つかるというニュースがありました。 これからは、核兵器につながる技術ではなく その収集に向けての技術や科学に力を入れることが 世界を征することに繋がるのではないのでしょうか。 無駄なお金も時間も命もありません。 電気も足りています。 広島、長崎の過去の経験を無駄にせず 何が本当に大切なのかを正しく理解し選択できる政治をしてください。
52519	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発を早くゼロにしすべて廃炉とする。	原発依存をゼロにしないと日本という国がなくなります。福島からは放射性物質がでつづけています。原発ほど怖い物はありません。この世に存在すべきものではありません。
52520	個人	パート・アルバイト	30代	女性	私は選択肢のなかで「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、すべての原子力発電所はすぐに廃炉にすべきだと思います。	私は選択肢のなかで「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますがすべての原子力発電所そのものをすぐに廃炉にすべきだと思います。 　まずはじめに、日本は地震国であること。それだけでなく、地球規模で地震が起こる、地震活動期に入ったこと。これは政府の地震調査委員会が発表しています。近年では4000ガルの規模の地震がおきていますが、それに耐えうる原子力発電所はありません。安全ではないので、原子力発電所はすぐに廃炉にすべきです。 　つぎに、国は年間平均消費電力ではなくて、瞬間最大消費電力をもとに、必要電力を考えています。家庭ではもっと省エネ商品を推奨し、オール電化はやめ、個人よりも電力を使う事業者や工場の電気料金を値上げするか、節電を働きかけ、全体の消費電力をさげれば、原子力はそもそも必要ないと思います。ですから、2030年を待たなくてもゼロにできるはずです。 　また、今の原子力発電所はすべて古くなっていて、耐久年数に問題があると思います。15%も20～25%の選択を選んだ場合、よく考えると、安全面からいっても、新しく原子力発電所を建てなければいけないと思います。すごく費用がかかります。過去において、稼動中不具合がおこったり、修理などでお金がかさんでいます。それはすべて私たちの負担になります。省エネや自然エネルギーはなかなか難しいといっていますが、私は自分のお金で負担するなら、自然エネルギーに使ってほしいです。事故が起こっても自然エネルギーは、原子力発電所のように一瞬にして、多くの人の命と人生を長期にわたって変えてしまうことはありません。また、自然エネルギーを導入することで、雇用も生まれます。政府が本気で導入を考えないので、なかなかむずかしいと書いてあるように思います。 　最後に、自然エネルギーのコストを下げるには数を増やし、政府が推奨するべきです。それらのことを本気でやっていないにもかかわらず、文面だけで、実現はなかなか難しいというのはおかしいです。
52521	個人	無職	70代	男性	原子力発電は全面的に反対。再生可能エネルギー、自然エネルギーを以ですれば原子力発電はゼロで済む。	原子力は人間のコントロール出来るエネルギー源ではない。現在も原子力発電廃棄物の最終処理法も無いままに原子力発電を進めていることは人間世界における大罪として許しがたい。原子力発電脱却の政治方針を早急に定め、具体的な道筋とスケジュールを一両年内に示すべし。これは政党とは関係ない。政治家は人間としてこの問題を最優先で取り組まなければ鳴らない。
52522	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発のいらない。「原発はできる限り早くゼロにする」「完全廃炉」原発依存は0%	子孫ために
52523	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロ」シナリオを支持します	福島の事故で故郷を奪われた人々の悲しみは、遠い土地に住む自分にははかりしれないですが、日本の自分の土地を愛する一人として、このような事故は今後どんな理由があろうとも繰り返されるべきではありません。 また、この事故を通して透けてみえたさまざまなな歪みは、国民の国に対する信頼を根本から奪いました。 今こそ、日本として、未来へつながる正しい選択を行い、もう一度国民の信頼を取り戻すことが重要だと思います。
52524	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオの採択を求めます	エネルギー・環境会議事務局御中 暑い中どうもご苦労様です。 「エネルギー・環境に関する選択肢」がまとめられるにあたり 以下の点が特に不十分だと考えます。 ・化石燃料の構成比率についての見直し ・再生可能エネルギーの検討 ・送発電分離など電力システムの見直し これらの検討が不十分なシナリオを提示すること自体がミスリードに他なりませんし、 それ故、エネルギー政策の転換が招くとされている経済的なマイナス影響、負担増、雇用の減少 といった懸念事項にあまり説得力がありません。 「現在、政府は、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、エネ ルギー・環境戦略の見直しを行っています。」 ということであるならば、 15%であろうと20～25%であろうと、 実質的には現状維持に他ならない選択は論外であると考えます。 加えて、 ・日本国の政策決定には爾後の可塑性が乏しいこと ・各論や政策の実行過程で必ず骨抜きにされること も合わせて考えれば現時点で中間的な選択をしても無意味だと思います。 どうぞよろしくお聞き届けください。 お願いします。 (削除)
52525	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	経済発展よりも命が大切です。命が無ければ経済発展も何もありません。 すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。 と憲法にもあります。原発がある限り命は守りきれません。故郷や好きな土地で暮らす自由、幸福も保障されません。 原発は要りません。経済発展や電気を作るには、他の方法を選びます。
52526	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを希望します。	便利な世の中よりも、安全な世の中を子供たちに残してあげたいから。そこにつきます。
52527	個人	その他	60代	男性	安全確認もせず、官僚役人の言いなりになる総理大臣野田佳彦の原発事終息宣言および、原発再稼動発言に反対する。	現政権は、官僚役人の意のままに操られている。 総理大臣野田佳彦の原発に関する発言は、自己保身のためだけだと確信できる。 選挙によって代議士になったはずの野田佳彦の言質は民意を反映していない。 原発が安全か、どうか不確定な現在において、再稼動することには反対である。 きちんとした資料を提出し、国民の民意を問うことが重要だ。 なぜなら、原発設置の該当地だけの民意では不適当である。 そこから発生する電力が、該当地だけをカバーしないからだ。 日本国は、原発設置の該当地だけが日本で無い。
52528	個人	無職	60代	女性	原子力発電は新規建設は中止。現在停止中の原発はそのまま永久に停止。再稼働した原発も即時停止。自然エネルギーの開発に力を入れよ。 そして、全国にある使用済み燃料の処分方法を確立せよ。	あなたがたは、国民から徴収した税金で、生活し、国を動かしていますね。 このまま、原子力発電を推進していくと、今後も事故が起こるたびに、放射能が撒き散らされ、平均寿命が短くなり、次第に人口が減って、税収が減ってしまいますよ。それでもいいんですか。
52529	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを選択します。	福島の事故で原発は事故が起きると人間の手に負えるものではないことがよくわかりました。 安全設備が充分ではない大飯原発の再稼動も止めてもらいたいです。 省エネや自然エネルギーの推進などで、2030年までにではなく、直ちに原発依存度0%を希望します。
52530	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します	1　放射能漏れの危険性 　「絶対に安全」なものはありません。今後も人的ミス・地震などの災害・　その他の事故がひとたびおきると、私たちの生命に危険が及びます。 　原子力発電所の存在を許可する責任を取れぬはずです。 　福島第一原発による放射能漏れにより、現在も放射線を浴びていること　　は、基本的人権を侵害されていることです。 2　廃棄物処理について 　原発を稼動することによって、廃棄物が出されます。私たちはそれをきれ　いに処理することができず、溜めていくばかりです。このことも反対する 　理由です。 3　技術革新を推し進めるべきです 　旧い技術の原発ではなく、新エネルギーへの技術革新を推し進めるべきで　す。 4　日本の人口減と省エネ 　日本の人口は毎年74万人減少すると聞きました。またLEDの普及など 　によって原発の必要が少なくなります。
52531	個人	自営業	20代	男性	日本の原子力発電の即時撤廃を希望します	現在政府が示されている、2030年時点での原子力発電の割合のシナリオのうち 「ゼロシナリオ」を希望し、原発の即時撤廃を求めます。 原発が危険なものであるという事は、3.11の大震災により明確になりました。 危険なものでエネルギーを作るよりも、安全にエネルギーを作る方法を選んで下さい。 人々が住めない土地を作りだすような原発を使用するのを止めて下さい。 お願い致します。
52532	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオに賛成です。命を脅かす危険があるなら安全なものへ移行する計画を立てるべきだと思います。	エネルギー政策とはつまり、「クリーンで安全」と言われた原子力に頼る生活を国民が見直すためのものだと思います。 今現在、福島から山梨に逃れ避難されてきた方を何人か知っています。 東京から山梨に来られた方も何人も知っています。 ほとんどの方が体の変調を自覚してのことです。 山梨は関東では汚染度がぎりぎりの地域だと思います。 大勢の人が自分の意思で住む場所を選択できなくなっています。 二度目のまさかの事故があったら日本人はもう安全に住める場所をなくすかもしれないのです。この緊迫感を「国家戦略室」の方はお持ちですか？ 放射性物質が含まれたものを食べるのは危険だというのはチェルノブイリで実証されています。それは量が多いほど危険度が増すものです。 福島原発からはすでに恐ろしい量の放射性物質が大気に海に排出されました。 これ以上の汚染の危険に賭ける必要があるのでしょうか？ 「危ないものはやめにする。」 そのシンプルさに何をおいても戻るべきだと思います。 地球上に住む一国の姿勢としてそれは潔いと思います。

52533	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度ゼロシナリオを希望します。 しかし、ゼロシナリオと言っても2030年までに原発依存度ゼロでは無く、即刻全原発廃炉を望みます。	ゼロシナリオを希望した理由は4つあります。 1つ目は、福島県民として原子力発電所事故の直接の被害者だからです。あの原発事故の恐怖を味わった者として、原発に対する嫌悪感・恐怖心・憤りなどから、原発の存在自体が許せません。 2つ目は、安全性の面からです。原発の安全神話は東日本大震災の原発事故を持って崩壊しました。つまり、原発は今後事故が起こらないかもしれないが、絶対に起きないとは言えなくなりました。原発事故に対する防護策をいくら講じても、事故が起きるときは起きます。事故が起きた時の現実を直視すれば、当然原発は稼働出来るはずはありません。 　大飯原発を再稼働するにあたって、政府や関西電力は、東日本大震災と同レベルの地震や津波がきても大丈夫だとおっしゃりました。しかし、東日本大震災をはるかに上回る震度の地震が起きたら、想定を超える高さの津波が襲ってきたら、隕石が落ちてきたら、テロが起きたら、噴火が起こったら・・・このような理由で再び原発事故が起きたら、どうするのでしょうか？東日本大震災では想定外で済んだかもしれませんが、今後は想定外という言葉は使えないはずです。福島第一原発の想定津波は5mだったそうです。実際に襲ってきた津波は15mでした。想定の3倍にもなります。原発を稼働させたい側の想定なんて、まったくあてには出来ないことが分かったはずです。リスクを想定して下さい。想像して下さい。なぜ、震度10の地震か来ないと言えるのか、なぜ100mの津波が来ないと言えるのか、荒唐無稽かもしれないが、リスクを追及したら原発は絶対に稼働出来ないはずです。原発は稼働していなくても、そこにあるだけで危険です。可能な限り速やかに廃炉にして解体していただきたいと思います。 3つ目は、原発は電力の安定供給の面からです。東日本大震災を経て分かったことは、原発とは一つの原発が爆発すると、全国各地の原発を止めなければならなくなるからです。これにより、一時的に電力が足りなくなり、計画停電が行われました。火力発電所が地震や津波により止まった事も一つの原因です。福島の原発が爆発すると、九州や四国の原発まで止めなければならなくなるのです。今後、仮に原発事故が起きたら、問題の無い原発を稼働しつづけられるのでしょうか？稼働出来るはずありません。電力の安定供給の面からも原発依存度はゼロ%が良いと思います。 4つ目は、コストの問題です。原子力発電は低コストな発電方法ということですが、原発を稼働するのに必要なコストをかけていない事と、本当は計算に入れなければならないコストを計上していないだけでもあると思います。 まず必要なコストの一つに原子力発電所の賠償責任保険があります。補償額の上限が1，200億円と少なすぎます。原発事故が起これば、損害額は1，200億円を遥かに超える事は、当たり前だと思われます。さらには、自然災害が免責となっている点も問題だと思います。この地震大国の日本で自然災害を除いたら、保険の意味なんてあるのでしょうか？保険料がどれだけ上がろうが、補償額を無制限にして自然災害を免責から外してください。もしそんな保険が成り立つならば、保険料はいくらになるのでしょう。 　それから、原発を稼働するならば増え続ける放射能廃棄物の処理費用はきちんとコストに上乗せされているのでしょうか？ 　15mの津波が来る可能性が少しでもあることを分かっていて、5mの防波堤しか造らなかった事によるコストカット計算に入っているのでしょうか？ 　コストの面からも、原発依存度はゼロ%が良いと思います。もちろん即刻廃炉です。 最後になりますが、ゼロシナリオを選ぶ理由とは関係ありませんが、原発再稼働の責任を地元に押しつけるやり方は絶対におかしいと思います。大飯原発を再稼働させることに、大飯町の人々が賛成したのは、安全性が確認出来たからでも、電力が必要と考えているからでも無い事は誰でも分かっていると思います。大飯原発が再稼働しないことには、地元の経済が立ち行かないからです。大飯原発で働いている人もいることでしょう。大飯原発に点検に来る人を受け入れる民宿の方もいることでしょう。原発が無ければ、経済が衰退してしまう事が分かっている人たちに、再稼働の是非を問うやり方はどう考えてもおかしいと思う。原発事故が起きた際に、真っ先に非難されるのは、再稼働を容認した地元の人たちです。原発事故により、非難しなければならず、避難先では自業自得と責められる事でしょう。福島の人間も、原発によって恩恵を受けてきたのだから、自業自得といわれもない非難を受けてきました。今後万が一事故が起きたならば、必ず同じことが起きると思います。地元に責任を押し付けないでください。 以上の理由から、原発依存度をゼロ%とするシナリオを希望します。ゼロ%シナリオ以外にあり得ません。どうか、どうか日本から世界から原子力発電所が無くなることを祈って意見表明を終えたいと思います。よろしくお願いします。
52534	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロ！	人の命　生活　土地　お金ではかえない大切なものを原発により壊してしまうことを3．11で気がつきました。そのような恐ろしい原発を続けていくのはやめてほしいです。
52535	個人	自営業	50代	男性	原発依存をゼロにしよう	世界唯一の被爆国である我が国日本であるならば、半世紀以上たっても消えない悲しみや苦痛は理解できると思います。 残念ながら原発の事故が起きてしまった現在、その収拾のめどすら経っていない今、依存度の議論はあまり意味を持たないように思います。 われわれ一市民は、電気料金の値上げや節電になんの意義を唱えずに、賛同していると思います。 この事故を契機に、起きた国民の共通認識を風化させてはいけません。 依存度という前に、原発をなくすための方策提示し、われわれにどれだけの電気を配給できるかを示したほうがいいと思います。 われわれの生活も改革しないといけません。現在ベースの必要エネルギーを基にするのでなく、バイオマスエネルギーの依存度をいつまでどのくらいあげられるのか、原子力エネルギーをゼロにするとどうなるか、われわれ国民にフラットな情報を提示してほしいと思います。
52536	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオに賛成	今回の震災に端を発する、一連の原発事故の経緯をみるにあたり、人々が住むところを奪われ、食料が汚染されるリスクを背負ってまで原発を続ける理由は無いと考えます。 「原発を稼働しないと経済が成長しない」という意見がありますが、そもそも生存の自由や居住の自由と経済の成長は天秤に掛ける問題ではないと思います。 また「原発の電力がないと、人々が生きるための最低限のインフラが機能しない」という意見もありますが、現在日本の原発は大飯を除き、稼働をしていません。また、ええそれにより人々の生活がうまく機能しなかったという話は聞いたことがありません。 また、当の大飯が電力を供給している関西圏の状況も、火力発電をフル稼働すれば十分な状態であることもデータが出ています。 以上 ・生命の危険を冒してまで原発を続ける理由のないこと。 ・原発を停止することによる深刻なダメージは回避しうること を理由にゼロシナリオへの賛成、ならびに全国の原発の即時停止を意見としてのべさせていただきます。
52537	個人	自営業	40代	女性	日本には今後原発は必要ありません。依存度完全ゼロに、そしてなるべく早く、現在ある原発も廃炉にするべきです。勿論現在稼働している大飯も夏が終わったら停止に。	福島第一原発の事故が真に収束できず、またその道すじも危ういのに、原発に頼ることは誰が考えても非常に危険であることは明白。 万が一同じことが起きないという保証もなく、また、現在、福島の件でも誰も責任をとろうとしていない責任の所在もはっきりしていない ことであり、これは、安心した生活を脅かすものにほかならない。 また、原発よりも安く手に入れるエネルギーもあり、今後の日本は代替エネルギーの道を模索すべきであり、国策としておしすすめることにより、停滞している日本経済にも多いに貢献する可能性も秘めている。安全エネルギーを開発、供給する姿は国際社会にも受け入れられる可能性も大きい。 原発にしがみついている限りは日本の明るい未来は開けるものではないと確信している。
52538	個人	会社員・公務員	60代	男性	使用済み核燃料の処理方法が確立されていない状況の中での核燃料使用はすべきではない。さらに事故時の処理が不可能に近いことを露呈した今となっては核燃料の使用はやめなければならないと考える。	はじめに、今回の原発の存続是非の選択肢が3つに限定されていること自体納得いくものではない。さらに0%の次が15%というのは到底納得がいくものではなく、その15%というのが「落とし所」として見え見えなのがなんとも信用できないところである。 原発を維持して現状推移では5%という専門家の意見もあり真実は何処にありやという 感じである。 原発の廃止をすべきと考える理由は主に2つある。 一つは、制御棒をもってしてもその制御が出来なくなる危険性がはっきりしたこと。 もう一つは使用済み核燃料の処理方法がいまだに確立されないまま使用済み核燃料がどんどん増えて行くこと。その使用済み核燃料も危険性を持ち続けていること。 制御不能の危険性は、今回の福島原発の事故で露呈された。いままで採られてきた安全対策なるものがいかにいい加減なものであったかが明るみ出た。 すべて原発稼働有りきをベースとした安全対策。コストを優先した安全対策のレベルダウンが行われていたことが見て取れる。 もし、万全の安全対策が採られていたら、今回の福島の事故は発生しなかったかも知れないと思われるほど、抜け穴だらけの安全対策だったことが露呈した。想定外と述べることが多すぎる。 なぜ想定しなかったかが、コスト優先であることは明らかであり、安全性優先ではなかった。ここに政府の原発政策を信用できなくなった理由がある。 では、万全の安全対策を実施すれば原発を存続させてもいいのかというと、究極的に原子炉の中のコントロールが出来なくなってメルトダウンが起き、いわゆるチャイナシンドロームになる可能性が否定できない以上、存続はやめるべきである。メルトダウンしかかった原子炉を即時停止させ常態に復帰できる技術が確立されれば結構だが、残念ながらそういう事が出来るとは聞いたことが無い。 さらに、発生してしまった放射線を速やかに除去する方法もない現状では、人がコントロールが出来る状態でないことはあきらかである。20キロ30キロの避難地域を数日のうちに事故前の、人も動物も農産物も住める状態に復旧出来る技術が確立されればともかく、 現状を見る限りこのようなコントロールできない状況を生み出すものは直ちに廃止すべきである。 もう一つの理由の使用済み核燃料の処理問題。どこぞの国ではカプセルに格納して地下500メートルに埋めて10万年置いておくという。 このような非現実的手法しか処理方法が無い現実では更なる使用済み燃料を増やすべきではない。すなわち原発稼働はやめるべきである。 実際のところどうするつもりなのか。処理技術が確立されるまで使用済み燃料を貯め続けるのか、それも現実は地上に。がれきの処理もままならないのに使用済み燃料の処理などいつになったら解決するのか皆目見当もつかない。処理技術が早々に確立するとも考えられない。したがってこれ以上の使用済み核燃料を増やしてはいけないと考える。 原発廃止後のエネルギーをどうするか。 これは一時全ての原発が停止した時も無事乗り切れたのであるから、夏場の電力需要ひっ迫期は節電とこれからの自然エネルギー利用のさまざまな発電でまかなえるはずである。 経済活動に影響があるというのは原子力村や電力会社、それにからむ政府官僚OBなどの利益温存のためとしか思えないように信用を失墜させている。 停電しても住んでいられるが、放射性物質がばらまかれたら住んでいられなくなる、福島のように。これが最優先の問題である。 経済活動はそれこそなんとかなる。政府が原発を稼働してもなんかなると考えている以上に。
52539	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は即時廃棄してください。電力を原子力で作ってくださいとお願いしたことは一度もありません。生活レベルを落とす必要があるならそれもやむなし。	1．次世代、次々世代、未来の人類に猛毒を押しつけることになるから。 2．そもそも「核の平和利用」が幻想。コントロールできないことは3.11で明白。 3．これ以上犠牲を増やしてはならない。 4．産業界、経済界は目を覚ましてほしい。 5．利権集団である原発村はすぐ解散してほしい。
52540	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電を可能な限り早く停止、廃炉。 もんじゅも廃炉。	科学技術は人間が統制をとって始めて、社会の発展へと活かせるものである。原子力発電は事故や故障があった際、放射能汚染、その処理、無害化する技術が確立できていないが故に、そのリスクとコストは計算できないくらい、膨大なものになる。これからも原子力技術の継承と発展は不可欠であるが、リスクの測れない技術を使用することをやめ、地球 自然と共存し、持続可能な社会の達成の為に、原子力発電から違うエネルギーを使うこと、絶対量の管理、それでも個人が豊かさを感じられる思想を確立すべきと考える為。以上。
52541	個人	家事専業	60代	女性	直ちに、原発ゼロのエネルギー政策を実施してほしい。	現在、原発事故の現状も、その解決方法も見つかっていない。原爆の被害者は67年たって、今もなお苦しみ、人間と核との共存は不可能であるという。その訴えは重い。広島のときに、二度と過ちは繰り返さないといいながら、結局は、戦争でもないのに同じ苦しみを繰り返した。人間の命を第一に考えるのなら、原爆も原子力の平和利用も同じ危険をはらんでいることを今回の事故で目の当たりにした。原発は直ちに廃炉にするべきである。
52542	個人	会社員・公務員	20代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」	安全性が未確立の原発は即時停止。自然エネルギー活用を促進してほしい。
52543	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 たかが電気に命や子供たちの将来を賭ける必要は無いと思います。
52544	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を実現するべき	かなりの割合で「原発反対」と考える人がいる現状を踏まえ、早急に代替エネルギーへのシフト可能な策を講じるべき。多少我慢を強いられようが、国力が低下しようが、私たちはそれを受け入れ、乗り越えられることができる。政府は何が一番大切だと考えているのか？国民の生命より優先されるものなど、あるはずがないではないか。
52545	個人	その他	40代	男性	即時「原発ゼロシナリオ」でおねがいします。	原発を推進して来た者らがなすべきことは一部の利権を潤す「復興」などではなく、このような事態をもたらした犯罪的行為に対して償うことです。電気が足りている状況、そして他人の不幸の上に自身の幸福を築く最大の見本としての原発の廃棄を通してのみ、つぎになすべきこと、なしうることが見えてくると思います。
52546	個人	学生	10代以下	男性	エネルギー政策を国内問題と捉えるべきではなく、国際問題として捉えてほしい	高校三年生です。一連の議論を見ているともどかしさを感じてしまいます 当然ながら、原発は極力少ないほうがいいのは当たり前であり、0%を主張する人々はそのことだけを考えているのでそういう意見になるのは別に「間違っている」わけではないと思います。 しかし、長年やってきた電力バランスをいきなり無視して「今年は火力でしのげたから来年も大丈夫だろう」みたいな主張を「環境保護団体」がしているのを目にすると、僕が小学校時代に盛んに叫ばれていた、石油の枯渇問題、といった環境問題は嘘だったのかと疑ってしまうくらいです やはり、現実的に可能なラインでの政策をお願いします。 少し概要とそれてしまいましたが、脱原発依存の方向性で国を進めるとき、政府が掲げているクリーンエネルギー推進といったものが是非日本国内に限られず、途上国支援といったものと絡めて国際的な視野で推進されるべきだと思います。 例えば、アフリカでは食料や電力が足りないと概して言われます。 しかしアフリカの砂漠には日本では信じられないくらい強烈な太陽エネルギーが降り注いでいます、そして現在、電力さえあれば地下で食料を作る野菜工場が技術的に可能です。 もし太陽光発電を砂漠でできたら…と考えずにはいられません このように途上国のエネルギー問題に取り組むことは他分野の雇用、食料、水といった国際問題を解決する極めて効果的なアプローチになるはずです そしてそこで起こった国際的な波は日本にも波及し、クリーンエネルギー推進も効率的に進むと思います。 と、最近思ったことを書いてみました 最後に、短絡的で感情的な意見に国が流されないことを切にお願いします
52547	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所の全廃炉	日本の未来のために危険な原子力発電所は要りません。
52548	個人	自営業	40代	女性	原発即廃止国内全原発を廃炉にする事を要求する。2012年9月30日までに全部の原発を停止する事を要望する。	原発を動かしたいのは利権にたかる原発村住人だけ！国民に利益はないどころか 国民の財産を搾取し地球世界環境を汚染する犯罪である事が明らかなため
52549	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年時点での発電における原子力の割合は0%に。	福島第一原子力発電所の事故後、未だ収束のめどが立っていない中で、これからもエネルギーを原子力に依存していくということは、国民感情として全く受け入れることはできません。 エネルギー政策の転換には長い年月が必要だと言うことは承知しており、確かに全原発の即廃炉ということは難しいと思いますが、現在、稼働している大飯原発の再起動についても、安全性に不安な部分が存在するにもかかわらず、再稼働ありきで作られた滅茶苦茶な基準でこれが強行されたことと等、とても納得ができるものではありません。自然エネルギー分野の技術力を高めていくことで少しでも早く、少なくとも、2030年の時点では全原発の廃炉作業が行われていることを願います。
52550	個人	その他	30代	男性	大飯原子力発電所の再稼動、原子力による発電、依存に大反対です！	先ずゴミの問題、この後産まれて来る子供達には必要無いし、処理の方法など具体的な案は何も無い様に見受けられます。 また原子力に寄って生まれる利権、公民には全く意味の無い政による利権を無くしたい！ もっと正直に、利害損得関係無く、あるがままの事実を皆で共有すべきです

52551	個人	その他	40代	女性	3つからならゼロシナリオ 3つから選ばなくてよいなら ●即時、再稼働した原発の停止 ●全原発の可能な限り速やかな廃炉 ●シェールガス・クリーンエネルギーへ変換 ●使用済核燃料の再処理停止	原子カムラ利権の現状維持のため、 電力会社の経営を維持するためだけに、危険な原発を放置するのは、国の無責任だと思います。 電気も自由化し、消費者が好きな電気を買い、省エネに努める健全な社会づくりをすることができると思います。 放射能に脅える生活はうんざりです。 核のゴミを子孫に残すのも、これっきりにしたいです。
52552	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力ゼロシナリオを望みます。	今回の震災で原発の危険性が明らかになった。 国としての再生可能エネルギーの開発および国民としての無駄な電力の消費の見直しをすすめる時期だと思う。
52553	個人	自営業	40代	男性	早々に原子力発電の終了、および核廃棄物の扱いについての対策の進めることで原発0%の電力供給へと方向を決める。	福島第一原発の事故で露呈したのは、いわゆる安全神話の嘘だけではなく、従来は廃棄だとされてきた原子力発電が内包する危険コストが計算できないほどの対価を要求するものであることだ。あの事故から一年半近くがすぎてなお現場には入が近づけない、すなわち今もなお事故そのものについての理解は推測に基づいて行われているような状態なのに、カタストロフィックな状態は過ぎたと判断して「収束宣言」を出してしまった不用意で楽観的な政府には失望を通り越して失笑している。希望を語るのは構わないが、現状を把握できてもいないのに根拠なく語られる楽観論はただの嘘でしかない。 最近になって公開された映像等から察せられる通り、あのような事故にあってもなお経済的な判断から海水の注入をためらう程度の安全意識しかない電力会社には、まともな原子力発電の運用は期待できない。事故発生の直後に彼らの株価を心配した当時の財務大臣である現総理もまた信用出来ない。インフラの運用に求められるモラルが崩壊している現実の露呈を前提に今後のことを考えざるを得ない、と思われる事象は他にも多々あるがここでは割愛する。 安全に運用できず、廃棄と言われながらいざ重大事故の発生後には責任の所在が不明瞭であるゆえに適切な対応もできなければ被害者への保障すらまともに行えない、その上過去への十分な反省も今後への対応も行わないままに既存の老朽化した原子力発電所を再稼働させようという対応はあまりにも楽観的で、もはや脳天気とさえ言える水準のものだ。そのような対応を見せられてなお、原子力発電の存在が必要だと言い続けることは、もはや暴力だと言わざるをえない。 では新規の安全な原子力発電所なら可能性があるかといえば、そもそもがアメリカからの単純な直輸入でしかなかった日本の原子力発電にそのような展開は期待できない。人間が安全に、人間的に運用するように作れるとも思えないので、その方向も夢想にすぎない。 以上考えあわせ、「既存原発の早々の廃炉及び新規設置の禁止」、自然エネルギーだけに限らない代替エネルギーの開発、および供給システムの枠組み自体の変更、それにともなって必要になるだろう蓄電池等の開発支援などを複合的に行うことで、多方面から見てより安全で廉価なエネルギー供給システムを作り出すより方向を決めていただきたい。原発を今後も使い続けることの潜在的リスクが管理できない以上、以上が最低限の断念だと意見させていただきます。
52554	個人	自営業	40代	女性	原子力発電ではない代替エネルギーを検討するべきだと思いますし、同時に原子力発電は全面的に廃止するべきだと思います。	昨年2011年3月11日の東日本大震災は日本だけでなく世界を震撼とさせた災害でした。 自然災害だけではなく大きな人災、また、今流危険性を検討されながらも廃止されなかった原子力発電による災害は想像を絶するものでした。原爆そして原子力発電、日本は世界に発信できるネガティブな被害を受けたことがある世界でも稀にみる国です。 こうした悲劇は絶対に二度と起こるべきではないですし、そのための努力やいち早い技術の発展の為のリーダーシップを発揮できるはずです。そのために政府が存在しており、国民はその努力を期待しているはずです。 3.11以降、エネルギー先進国であり、さらに、地震と無縁のドイツでさえ国民の意見によって全面廃止、アメリカですら、反対運動が盛んに行われています。 残念ながら日本は「地震国」です。それは未来においても変えることができない事実です。ですが、その中で未来の子供達や人類が生きていくための智恵や努力はするべきですし、日本国が率先して実施するべきだと思います。実際、ひどい政治と国家予算使途で動いている中でも、私企業や個人の家庭では「節電」などできる努力を実施しており、現状稼働させなくても生活ができています。 そんな政府や東京電力から全く根拠が見えない「安全性」を信じるほど、国民は愚かではありません。恐らく私が産まれて来て初めて「民意」のある抗議が毎週継続して実施されています。その民意を聞くことができないのであれば、なんのための政府であり、国なのでしょうか？私の周囲でも今後日本の未来はない、と判断して「海外に移住」して拠点を変える人もでてきています。そうなれば日本は終わってしまうのではないでしょうか。 日本の未来をもっと真剣に考えて欲しいですし、国民の期待に応える行動を一度くらい見たいと思うのは私だけではないと思います。 まずは、原子力発電を全面的に止める。そして、時間がかかっても次のエネルギーの検討をスタートする、その発表だけでもどれだけの国民が救われるか。そのための増税ならば私は納得して税金もおさめ続けられるでしょう。 安全性も安心性も全く今の状況では確信が持てない以上、原子力発電は廃止し、次世代のエネルギーへの第一歩を世界一早く着手すべきだと思います。何よりも政府として、国民の安全と安心を第一に考えた方針と行動を期待します。
52555	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」に賛成	原発は必要ありますん。理由は3つです。1つは、現在火力発電で必要な電力量を。ほぼ供給できているからです。天然資源の枯渇問題はありますが、発電に限らず避かれ早かれ代替燃料に移行する必要があります。2つ目は原発のリスクを100パーセントヘッジ出来ないからです。どんな構造物でも予測外の事態は発生しする可能性はあります。その際の影響力は一国いを失う程の大きさです。3つ目は、原発が利権構造の一部うとしか思えないからです。企業、政府共に原発に投資することでの利益を見込んでをり、停止することをさけているように見えます。今回の損失を税金で肩代わりすることも理解できません。その場合、国民が電力開発等に参政出来なければいけません。
52556	個人	自営業	30代	女性	原発はゼロにしてほしいです。	事故があったのに、まだ続けるという選択肢は選べないです。 核は人間が使えるものではないと思っています。 自然エネルギーでも、安定供給が出来るような研究、開発を進めてほしいと思います。
52557	個人	会社員・公務員	30代	男性	提示された3シナリオから選ぶのであれば、20～25シナリオ。 ただし、経済的負担が無いのであれば、自国生産エネルギーの方法は問わない。	理由は以下の通り ・経済的負担 ?雇用や国民生活の生活水準を最低限守るためにも、エネルギー政策は経済的負担が低いことが望ましい。 ・安全保障 安全保障のリスクを考慮すると、自国での生産エネルギー比率が高いことが望ましい。? 【その他お願い】 ・エネルギー政策議論の基礎知識 ?原発の肯定否定の議論は、本質から逸れた議論になっていると思います。 ?国家のエネルギー政策は、国民の生命、生活に関わる重要な政策です。 ?よって、国民全体が建設的な議論ができるよう、義務教育で必要な知識を教育して下さい。 日本は資源が少ない国であることを皆わかっているのでしょうか？ 又、事故リスクを建設地域に背負わせている事実を知ることは必要だと思います。 ・リスク管理、事故対応 今回の原発事故で、原発に関する信頼は著しく失われたと思います。 ?発電施設には、事故はあり得るとの想定で安全対策を行って下さい。 想定リスクを明確にして評価し、回避できるリスク/対応策、回避できないリスクを明確にして下さい。 又、事故発生時の対応策も明確にして下さい。 ・福島県の復興 復興が最優先ではないでしょうか？
52558	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 私は、これしか考えられません。	日本は地震大国です。 地震予知など、とても頑張ってくださっている方もいらっしゃいますが、 自然に対して、人類はもっと謙虚になるべきだと思います。 いつ、大きな地震がおきるかわからないのに、 人類が制御できない核を用いた原発を使い続けるのは、 即刻止めるべきだと思います。 私は長崎出身で、父は被爆者です。 いわゆる、被爆二世です。 母は当時、幼くて、隣の市に疎開していたそうですが、 その日の長崎方面の空の色などの異様さはよく覚えていると言っています。 今まで、原発に対して、すごく違和感があったのですが、 なんのアクションもおこしてこなかったことを悔いています。 昨年の大震災で、福島では、実際に事故がおきてしまいました。 一刻も早く、原子力発電所やもんじゅなどの高速増殖炉などの施設は、廃止すべきです。 他国への原発の輸出といった恥ずべきこともやめるべきと考えます。
52559	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	原発の問題は、 1．他のエネルギー政策の選択肢を排除する「百舌鳥の子供」の様な働きをした。 2．”安心”の為に”安全性”を犠牲にした。 という点です。 エネルギー政策は、国家の安全保障にも関わる問題で、経済的合理性だけで考える性質の物ではありません。 地震国であり、エネルギーを自給できない国である事の自覚をもう一度持って0から考えなおしてください。 それでも原発を進めるなら、現状の原発を廃止し、国産ですべて作りなおすくらいの意志と覚悟を持って進めてください。 また、核リサイクル計画も即時停止してください。 とても実現可能な技術ではありません。 同じ利権なら自然エネルギー利権の方がまだマシです。
52560	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所を稼働することを反対します。大人の利権争いで子供に負の遺産を残すな!!	処理方法も不確定な原子力発電所はもうこれ以上は不要。子供に負の遺産をこれ以上残すことを私は選びません。計画停電も不要!!自然エネルギーへの転換策にいくらでも税金を使って良いはず。
52561	個人	パート・アルバイ	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望。原発はゼロにしてください。万が一事故があっても安心して暮らし続けることの出来る自然エネルギーを推進してください。
52562	個人	無職	70代	男性	(1)の原発0に賛成します。原子力基本法を見直し、すべての原発を停止し、廃炉委員会を設立し廃炉計画を立て，廃炉産業を軌道にのせると同時に再生可能エネルギーの拡大ににシフトすべきである。	「トイレ無きマンション」と言われる通り、原発は使用済み核燃料の再利用が不可能な技術の上に成り立っている、見切り発車の産業である。廃炉、除染、事故の被害補償、使用済み核燃料の処理費用を考えると膨大なコストを要する発電方法である。たかが発電のために、なぜ生命の危険への恐怖と不安にさらされ、差別を産む膨大なコストのかかる核エネルギーを用いなければならないのか、もっとシンプルな安全な発電方法に全面的に国策として切り替えねばならない。そのためには先ず，原子力基本法の見直し、発・送電の分離、電力の自由化等の法律の改正し、再生エネルギーを中心としたエネルギーの拡大について早急に取り組むべきである。その中に原発立地地域の廃炉産業と新しい産業による雇用問題もあると信じる。原発による生命の危険への恐怖と不安から一日も早く解放されたいものである。原爆の被災國として原発は核廃絶の観点から，人道的見地に立って考えるべき問題である。
52563	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオでのエネルギー政策を願います。	原子力発電所を稼働すると確たる安全性を確認することもなく、原発施設を稼働することに対し反対の意を表します。ピークカットやピークシフトなど電力の需要をコントロールすることで省電力を実施し、一刻も早く原子力発電所に依存することを停止することを望みます。
52564	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」、新設はもう無理でしょう、40年以上経過し炉を廃炉になるのでどのみちゼロになりますね。エネルギー効率のいいLNGのコンバインドサイクルと自然エネルギーの活用を	「原発ゼロシナリオ」、このような状況で新設はもう無理でしょう、また同意を求める自治体と交付金を出す自治体も増やさなければならないでしょうね。核燃料サイクルもぜんぜんうまく行ってないし、コストも高くなりますよね。原発の費用は安く見えますが、廃炉の費用、放射性廃棄物の処理費用が積み立てられているもので足りるのでしょうか、後になって費用が足らず、結局税金投入となるのではないでしょうか 40年以上経過し炉を廃炉にするのは実行して欲しいですね エネルギーについては効率のいいLNGのコンバインドサイクルと自然エネルギーの活用を希望します。それとこれからは大きな施設で遠くまでではなくて、消費地の近くで発電するほうがいいのでは、どのように変わっていくか分からない世の中、小さな施設で臨機応変に調整できるほうがよいと、原発みたいな大きい施設を作るとそれに振り回されてしまいますね
52565	個人	無職	30代	男性	2030年時点で原発ゼロ案を支持します。	原発ゼロ案を支持する理由。 ・地震国日本では原発は過さない ・使用済み核燃料の処理施設がない ・原発行政に対する不信感
52566	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	人の手に負えないエネルギーではなく、自然エネルギーを。
52567	個人	その他	40代	男性	4要素のうちエネルギー保障・温暖化・コストは、どの程度を目指すかに過ぎない。だが原子力の「安全確保」は、天災や戦争・テロ等人災リスクが存在する以上、実現は絶対に不可能。故にゼロシナリオ以外の道はない。	論理的に自明のことであるが、選択肢は最初から一つしかない。 本資料で掲げられている「エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点」のうち、 2）エネルギー安全保障の強化 3）地球温暖化問題解決への貢献 4）コストの抑制、空洞化防止 については、三つの「シナリオ」のいずれを選択しても、実現自体が絶対に可能ないし不可能と断言できるものではない。その意味において、程度の問題であるに過ぎない。 しかしながら、残る1）「原子力の安全確保と将来リスクの低減」という視点に関しては、甚大な自然災害のほか、戦争・テロなどの人災のリスクもまた常に存在しており、しかもそれらはその性格上、防御する側には予測できないような規模や形態で発生し得るものであること、その結果として東電福島原発事故よりもさらに深刻な事態がひとたび発生すればその被害ははかり知れないことを考慮すれば，「原子力の安全確保」などというものは絶対に実現不可能であることは明らかである。 ゆえに、ゼロシナリオ以外に4要素を満たし得る選択肢はない。 今大切なことは、この事実から目をそらすための論理のすり替えや、原発依存を維持するための論理工作に関係者の貴重な時間と労力を費やすのでなく、っぜロシナリオの大方針に基づき、次の具体的なステップに直ちに進むことである。

52568	個人	家事専業	40代	女性	原発を廃止して自然エネルギーへの転換を願います。	原発の建屋などの部品を作っていた会社にいた知人から「部品はもう経年劣化して限界だろう。震災時もとっさに福一は駄目だと直感した。学者が何と言おうが、原子炉も中性子線を浴び続けて薄くなってる。津波なんて関係ない。うちの会社の部品は全国の原発で使われてる。大地震が起きれば、どの原発も福一と同じになる」と言われました。核廃棄物の始末もこれからの世代がしなければいけませんし、今こそ、世界に先駆けてエネルギー政策の転換を行うべきで、日本ならそれができると信じています。もんじゅも廃炉にして、使われている膨大な税金を、次世代の自然エネルギーの開発に利用していただきたいです。よろしくお願い申し上げます。
52569	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030年までに原発0にではなく、即刻原発0に！！！ 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	福島のようなことが起きて、狭い国土でこれ以上人が住めない地域や、 核物質が飛散する地域が出来たら、人口の減少に歯止めが利かなくなり、 日本経済が波状するのは、目に見えています。 目先の経済にばかり目を向けていては、悲惨な将来が待っているのは、 明らかです。あのような事故を起こした国からどこが技術を買いますか？ 世界に先駆けて、代替エネルギーにシフトしていくことこそ、 日本が経済的にも環境的にも生き残る道だと思います！！ 以上、国民と国のことを考えているなら即刻廃止への道を選んでください。
52570	個人	その他	20代	女性	脱・原発！！！！原子力発電に頼らない社会を目指すべき。今変えなければ日本の未来は無いも同然です。	今までも原子力発電の怖さは知っていた。そして3・11津波による福島原発事故発生。これは本当に恐ろしい出来事。常識で考えて、クリーンな自然エネルギーだけにするのは当たり前。なぜ危険なエネルギーを使うのかわからない。未来の為にと言っているのなら、答えは一つ、原発ゼロの社会。他国はもうすでに動き始めている。日本は原発の恐さを体験しているのに、再稼働？ありえません！チェルノブイリ・福島・ヒロシマ・ナガサキの原子力による悲しみを繰り返してはいけない。故郷を失う悲しさ・病気への不安。未来の子供達へ負の財産を作り出すのが、国家であるなら、もはや国家ではありません。 日本国憲法より抜粋 日本国民は、恒久の平和を念願し、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。
52571	個人	その他	40代	女性	絶対原発ゼロです！！	日本にも世界にも原発はいりません。今、私は鎌倉に暮らしていますが、原発の事故以降、普通に生活をしていても、放射能を意識せざるおえないことにとても、言葉では言い表せない悲しみを感じています。石原都知事は原発反対の署名が集まったことに対して、センチメンタルだとおしゃっり、下劣なポーズをとられました。 全く、見ているものも、大事なものも人の心もわからないのだなと思いました。 日本の経済の発展は何も良いものを生み出していません。何万人もの自殺者、虐殺されるペット。虐待されるこども。全て、根底のところではこの原発問題と変わらないように思います。今、日本は変わる時なのだと、私は思っています。毎週国会議事堂前に行って、講義行動をしていますが、声を出すことの苦手な日本人である私たちは声をあげることを知りました。嫌なものは嫌だ、ダメなものはダメだと。 言って良いのだと。感動を覚えたのです。日本が好きです。あきらめられません。私のうちは太陽光発電と、蓄電池に変えました。発想の転換を、市民は怖がっていません。脱原発です。日本が好きです。あきらめられません。
52572	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発容認。リスクはあるが原発依存度を急速に落とすべきではない。	中国、韓国はおろか産油国まで原発依存度を高めている中で、日本だけ原発をゼロにして、海外から高い値段で化石燃料を輸入する。万が一、化石燃料の入手に問題が生じれば又戦争の可能性すらある。そのリスクと原発のリスクを考えれば、拙速な脱原発論議はありえない。
52573	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオで再稼働反対	再稼働はしなくてよい。 なんで、後処理が問題になるものを使うのか。 面倒なことは、未来の子供たちに丸投げでいいのか。
52574	個人	学生	10代以下	女性	(1)0%	ドイツを見習ってほしい。なぜ迷うのか分からない。 原発が安全だという根拠も示さないまま再稼動させるのはどう考えてもおかしい。
52575	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオを支持します。ただし、大飯原発3，4号炉を再停止すること。もんじゅおよびふぐ所再処理工場は運転せず、廃棄すること。寄せられた意見は、個人情報を除き、全て公開すること。	ゼロシナリオを支持します。 ただし、大飯原発3，4号炉を再停止すること。 また、高速増殖炉原型炉もんじゅ及び核燃料再処理工場は運転せず、廃棄すること。 なお、今回寄せられた全意見は、個人情報を除き、全て公開すること。
52576	個人	その他	40代	女性	2030年度の原発依存度0%を支持します。	このようにパブリックコメントを求める機会を作ってくださったことに感謝したいと思います。今後も、国民の意見を吸い上げ、行政に十分に生かしていただきたいと思っております。 2030年度には原発依存度はどうなっていてほしいか。私は、依存度0%を支持します。けれど、世界規模の汚染(1)をもたらし未だ収拾のめどもつかず、さらなる汚染(2)や被ばくを強いるであろうことが明白である福島第一原発事故を引き起こしてしまった事実を踏まえ、即刻全て稼働を止め、全ての原発、高速増殖炉、核燃サイクルなどのすべてを止めて、廃炉作業を進めてほしいと思います。 京都に避難移住されてきた東日本大震災被災者の方たちが避難される前に集団でお子さんの尿検査をしたところ、全てのお子さんからセシウムが検出されたそうです。また、これらのお子さんたちの中には、関東から避難されてこられた方たちもおられるのですが、その お子さんたちにもすでに影響が出ています。お子さんの甲状腺にできものが見つかったり、鼻血が止まらなくなったり、リンパ腺ができたりという方も何人もおられます。心あるお医者様の見立てで、放射能汚染によるものかもしれないので被災地からなるべく遠くに避難するように言われたり、関西に来ても具合の良くならない子には海外へ行くように言われたりするそうです。原爆被害者からの聞き取り調査をまとめら被爆者訴訟にも深くかかわられた矢ケ崎克真さんは、0．3μgの放射性物質で急性症状が現れるとしています。(6) 今回の事故でもそうですが、その他の原発も、所有している核物質により海洋を汚染してはいけないという国際条例に違反しています。世界の国々はそれを認識しています。(3) このままでは、日本は、国際社会から孤立してしまい、経営が成り立たなくなるのではないでしょうか。特に、日本は地震国と言われ、明らかになっている活断層だけでも相当の数があり、その上に原発が立地されています。(4) 今回再稼働になった大飯原発でも、活断層ではないかと思われる破砕帯があると言っている学者さんもおられます。稼働前の調査も不十分だと思います。(5) これらのことをかんがみ、原発依存度は即刻0にしていただきたいと思います。 また、原発をとめると、電力が足りなくなると言われていますが、それは電力会社側からの意見でしたが、最近になって電力会社側からも間違いだったとの報道もありました。　また、原発を全く動かさなくても電力は足りているとのデータも示されています。(7) また、原発では二酸化炭素の排出量を減らせるとのことでしたが、原発をやめても減らせるとのデータも環境団体が発表しています。(8) また、電力会社の地域寡占状態が福島第一原発事故を、さらなる大惨事へとつなげたのではないかと思います。それを解消し、日本にあったエコなエネルギーを作るためには、小規模水力発電が適しているのではないかと考えます。なぜなら、日本の河川は急で小さなものがたくさんあるからです。 以上、よろしくお願いいたします。 (1) 福島原発からの海洋汚染http://matome.naver.jp/odai/2131829810240813801 (2)article.wn.com/…/WNAT826c686112302c746491277f9395…　　2012年7月19日 ? 福島第一原発4号機の燃料プールから、18日、事故後初めて、燃料を試験的に取り出す作業が行われました。 … 原子力物理学者・小出裕章助教：「炉心に必要な量の2.5倍もの使用済み核燃料があり、ヒロシマ型原爆5000発以上のセシウム … (3) 廃棄物投棄に係わる海洋汚染防止条約（ロンドン条約） http://www.rist.or.jp/atomica/data/dat_detail.php?Title_Key=13-04-01-03<概要> 廃棄物その他の投棄に係わる海洋汚染防止に関する条約（通称、ロンドン条約）は、1972年の海洋汚染防止国際会議（ロンドン会議）での採択に基づき1975年に発効しており、その目的は、放射性廃棄物その他の廃棄物の海洋への故意の投棄を制限することにある。(中略) (4) 原発と活断層　http://tsuredure-life.seesaa.net/article/269632418.html (5) 120619渡辺満久さん講演会「見逃された破砕帯問題」 http://www.ustream.tv/recorded/23417640 (6)『隠された被曝』矢ケ崎克馬著　新日本出版社 (7)『原発のウソ』小出裕章著　扶桑社新書 (8) 原発再稼働なくCO2削減は可能 http://www.bnet.jp/casa/2020model/CASA2020Model_ver4.pdf
52577	個人	家事専業	40代	女性	大分原発の即時停止、上関原発建設の白紙撤回を求めます。	福島原発の事故をみて、改めて、たかが電気に命をかけたくないとおもいました。 たとえ電気料金があがるとしても、安全で安心な電力を求めます。
52578	個人	家事専業	40代	女性	30年に原発0を希望します。	原発に頼らないエネルギーができるまで省エネに務めます
52579	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	★もう二度と原発事故は起こしてほしくありません！ ★子供たちの未来をつぶさないで！どうかご自分の子供や孫を守ることを考えて下さい！ ★原発は完全廃炉・即時停止してください！
52580	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即時ゼロパーセントにすべきです。	原発は即時ゼロパーセントにすべきであると思います。 国をあげて、自然エネルギーへのシフトへと進むべきだと思います。 世界が安全なエネルギー政策へむかうよう、日本が世界をリードすべきです。 地震国である日本で、このまま原発を動かしていくことは福島からなにも学ばなかったことになります。 事故が起こってからでは遅い。二度目はありません。
52581	個人	その他	10代以下	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	私も母親になりたいです。 私たちが生きていく未来を汚さないでください。 今すぐ、全ての原発を廃炉にしてください。
52582	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオしかありません。	福島にまともに責任を取らない、政治家、官僚、東電を絶対許せません。第2の福島が起こった場合誰が責任を取りますか？政治家、官僚、東電は福島に住むべきです。
52583	個人	会社員・公務員	30代	男性	1度起こしてしまえば、取り返しのつかない事故が現実のものとなった今、ここで原発をなくしていかなかったら、本当にすべてを失ったしまう可能性があると思います。	原子力発電所とは異なり、自然エネルギーの利用には地域の多様性があります。原子力発電所は地域を、そして、文化を破壊します。事故があれば、なおさらです。また、省エネルギーの余地はまだ十分にあります。積極的な省エネルギーの先にこそ、本当の豊かな暮らしを考えることができる鍵があると思います。必ずしも、費用がかかる対策ばかりではないはずです。核廃棄物の処理方法も定まらない中、原子力発電所を動かし続けることも、無責任だと思います。原子力比率ゼロの日本の社会を、暮らしを世界に向けて主張し、発信すべきときにきています。ここで変わらなければ、次は本当にないだろうと考えています。
52584	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はゼロパーセント！ それ以外はありえない！	今の状態で原発に依存するのはありえないです。 福島の事故の事を考えれば原発依存はゼロパーセントです。 全く収束していない上に、何をもって再稼働なのか？ 人の命より大切なものをないはず。
52585	個人	自営業	30代	女性	全ての原発を停止！	人々、動物の命を奪い、自然を破壊する原発はいりません！
52586	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオで進めるべきだと思います。	電気を大量消費する「発展」とは異なる豊かさを目指していくべきだと思います。 発電をするにしても、原子力に固執する理由がありません。発電過程で産出されるものの処理もままならず、人体に、環境に多大な影響をもたらすということを無視してまで原子力にこだわるべきではないです。
52587	個人	家事専業	50代	女性	全原発即廃炉にするために	今まで言われてきた原発の安全神話が崩れた以上、原発推進派の言葉は、もう何を言っても信じられません。 全原発即廃炉を強く希望します。
52588	個人	会社員・公務員	40代	女性	現在の関西電力管内の原発の稼働はやむを得ないにしても、電気が足りている東京電力管内の柏崎刈羽発電所の再稼働は必要なし。新規の原発建設はしない。稼働40年で廃炉にする、といった形で段階的脱原発を目指す。	エネルギー減による経済の影響は確かにあるが、原子力発電所はいったん事故を起こすと、それ以上の経済的損失がある事が証明されてしまった。 関西電力管内の原発再稼働は止むをないにしても、東京電力管内は夏のピーク時でも電気が不足していない現状なので、柏崎刈羽原子力発電所は再稼働の必要がないと考える。 しかし、即時脱原発は、製造業等に与える影響が大きすぎるので現実的ではない。 新規原子力発電所の建設はしない。稼働40年で順次廃炉にするといった形で、段階的な脱原発を望む。 廃炉の費用が稼働40年では積立きれない場合は、税金の投入や電気料金値上げもやむを得ないと考える。 また、現時点での瓦礫受け入れの状況を考えると、高レベル廃棄物の処理場の確保が急務である。
52589	個人	その他	30代	男性	2030年において原子力エネルギーを0%にする案を支持します。そして現在ある原子力発電所も再稼働せずできるだけ早期に0%とすることを求めます。	今回の福島第一原発の事故により、人類は原子力事故に対する対応力が無いことが証明された。また放出された放射能に対してもなすすべがなく、原発周辺の広大な地域が住居不能となり住民が追い出されたままである。事故が起こると電力会社や政府は何ら責任を取ることはせず、住民が被爆のリスクにさらされてしまうことが明らかになった。このような問題だらけの事故を引き起こしかねない、全ての原発は再稼働することなく今すぐ原子力による発電を0%にするべきである。火力発電はコスト高と言われているがシェールガス革命により、天然ガスの値段は暴落しており、高高率なガスコンバインシステムにより、原発よりはるかに低コストで安全に発電が可能である。まず火力発電により電力量を確保したのち、自然エネルギーへとシフトしていくべきであると考える。選択肢が2030年時点となっているが、2030年はもちろん今すぐ原子力による発電を0%にするべきと考える。
52590	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます！！	この先の日本にとって原発で得るものが何もないと考えます。省エネをもっと推進し、代替エネルギー特に自然エネルギーでの発電に力を入れていくことにより、世界でも先駆け的存在になり、国民にも安全で豊かな生活がもたらされるのだと思っています。どうか原発ゼロシナリオで日本を豊かにしてください。
52591	個人	自営業	40代	男性	なるべく早い段階で原発0%を。 もんじゅも廃炉に。	原発事故のリスクはあまりに大きいです。 どんな対策をとっても、必ずしも事故は起こり得ないとは言いきれないと思います。
52592	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 福島第1原発の状況を見る限り、即時永久停止以外の選択肢は考えられません。
52593	個人	その他	40代	男性	0%　すぐ実施	福島原子力発電所事故で明らかになった危険性、生活と文化の破壊。
52594	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	安全性は不確実ですが、危険なことは確実だと分かりましたので、ゼロシナリオを支持します。
52595	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」に賛同します。可能な限り迅速に原発依存度を縮小させ早期ゼロを実現すべきと思います。原子力エネルギーに付帯する予測困難なリスクを鑑みると、人間生活に必要とは考えられないからです。	私は日本国民として「原発ゼロシナリオ」に賛同し、2030年を待たずに早期の原発ゼロ達成を日本国やその関連機関に求めます。原子力エネルギー及びその成立過程において様々に付帯する事柄について、リスクを規定することが非常に困難であると考えています。 　我が国が第二次世界大戦でこうむった広島、長崎の原爆投下後の被爆被害、それに伴う国民の健康被害（被曝）について傷跡はまだ消えませんが、多くの文献が原子力に伴う放射性物質の人体汚染について否定的な見解を述べています。先の震災における福島の被害についても、地震による被災以外は事故であり事件とすら思います。その福島原発の事故についても解決には至っておりません。 　全国の原子力発電所分布と地震大国ニッポンの相関を考えれば、いま私たちは危機の中に生きていると思います。であれば政府を中心としていま迅速かつ賢明な判断を下さなければ、未来に対して責任を果たせないのではないでしょうか。その答えが「原発ゼロシナリオ」だと信じています。 　パブコメの実施周知、討論会やコメント期限設定等、誤解が生まれてしまうようなやり方も少なくなかったですが、いまこうして政府が国民の意見を汲むこと自体は評価したいと思っています。たとえそこに様々な恣意が働いていたとしても、広く開かれた政府であってください。そのために国民としての参加努力は惜しみません。最後に、こうした意見が個々の人間に結つき、近い将来に思惑統制のようなかたちで発露することのないように祈念して意見を終わります。ご担当者さん方のご苦労も察します。同じ国民として正直に生きて行きたいものです。それでは失礼します。

52596	個人	会社員・公務員	50代	男性	提示された3つのシナリオではなく、原発は即廃止すべき。 国がエネルギー政策を決めるについては、国民的議論が必要だ、議論の場も期間も、まったく不十分である。 原子力規制委員会の人事には異議がある。	提示された3つのシナリオではなく、原発は即すべて廃止すべきだと思う。 福島の事故を見ると、また、行き場のない放射性廃棄物の危険性を考えてるとき、人間は原発を制御する技術をいまだ持ちえていないと断じざるを得ない。 そのような状況の中で、ここまで原発を増やし稼働させてきた国や企業、国民の責任は大きい。 すでにつくってしまった原発や廃棄物をどう処理するかすら、有効な手段をもっていないのに、これ以上原発を稼働することは絶対にすべきではない。 3つのシナリオの中では、「原発ゼロ」がいちばんましとは言えるが、それでも2030年までは稼働することになる。それには絶対反対である。 ●また、今回国がエネルギー政策を判断する に当たっては、広く国民の議論を尽くす必要があるはずと考える。しかしながら、国が用意した議論の場や期間は不十分である。 今回のシナリオ選択にあたっても、たった1か月程度しか検討の期間はなく、しかもそれがどう今後の議論に生かされるかは全く分からない。御庁で用意された国家戦略室で作成された「エネルギー・環境に関する選択肢」も選択するに必要なデータが全く足りない。たとえば、一体電力はどれだけ生産能力があり、それが足りるか足りないかもわからない。 ●原子力規制委員会の人事について、いわゆる原子力ムラの人間が多く、脱原発依存の道を真剣に追求するとは思えない。 田中俊一・更田豊志・中村佳代子・大島賢三の4氏は、委員として不適格である。
52597	個人	無職	40代	男性	即刻稼働中の原発を止めるべき。原発は0%。	原発からの電力なしで東京は節電なしの夏を過ごしている。 それには火力その他"コストのかかる"電力に頼っているのでしょう。 コストより安全、命が大切です。 今後何十年何百年とも知れぬ住めない土地を作り、風雨や地下水、海、植物、生き物へと拡散濃縮され続ける。 一度目なら。まだ間に合う。 次があったら？ 国際基準では日本国内どこにも原発を建設できる場所はないと聞きます。 きっと次もあります。必ずあります。 今、止めなければ繰り返します。 稼働していなくても今後のリスクだってある危険な物。 止めるべきです。 住めなくなった土地は国や東電が買い取り、もしくは借り上げて自然エネルギーの生産・開発地にすべき。 海沿いや山間なら風力、平地なら太陽光、必要なら最新の技術を使った火力やハイブリッドを。 コストがかかって国内の企業を使って国内の製品を使って建設、管理、運営、開発をすれば産業も潤うでしょう。 住めなくなった土地に住んでいた人たちも、その土地を誇れるようになるでしょう。 原発をより安全にするのではなく、安全なエネルギーを開発して他国へ売ればいい。 自国へ自ら原爆を落とすのはこれきりにしましょう。
52598	個人	自営業	40代	女性	即刻、原発ゼロ(ゼロシナリオ)を希望します。	福島の例で明らかなように、人類は原発を作ることはできても、暴走を止めることができません。自分で止められない事を運転するのは危険です。自分が死んでから誰か止めてくれる、次の世代に任せれば良いと思うのは身勝手です。 よって、エネルギー源はわたしたちが今自分の力でコントロールできるものに限るべきです。 それではエネルギーが足りないというのであれば、あるエネルギーで事足りる生活をすればよいのです。なにも使用量を増やしていくばかりが能ではありません。 経済の発展のために原発を稼働しても、人類が滅びては意味がありません。
52599	個人	家事専業	30代	女性	先の福島原発の事故を受け、その深刻な被害と事故対応への力不足を認め、今後原子力によるエネルギーを脱するよう努めることを希望します。よって2030年までに0パーセントをめざすことを選択します。	国内汚染にとどまらず、海洋への汚染を広げた事実からも貴重な資源を使い物にならなくしたことは大きな損失です。日本は世界に向けて原子力を捨てることを宣言してほしいです。また、汚染されたものをなるべく広げないことが大事であるにもかかわらず、各地への瓦礫処理依頼は日本に残された貴重な資源を失うことになりかねません。世界のなかでも小さな国土の日本なのですから、今まで以上に国の資源を守ることに力をそそぐべきです。
52600	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)	我が子の未来のため
52601	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発零シナリオを選択します。	原発は「札束で人のほっぺたを張る」ようにして建設、運転されてきました。このことは、日本人の道徳観を損ないました。放射能は健康を、原発マネーは人の心をむしばみます。原発を早く止めなければ、日本は道徳的に崩壊します。
52602	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロを選びます 安心して暮らしたい　子供のために　孫のために	原発ゼロを選びます 地震国日本に原発は自滅させるもの（国際的に責任あり） 日本は原発を持つ資格なし管理能力なし エネルギーの地産地消　自然エネルギー　世界をリードしよう！ 原子力は誰にもコントロールできない　処理できない 原発を動かすことは　日本の恥 もんじゅ 六ヶ所　ムダ！ 使用済み核燃料　放射能　誰が責任持って管理できるの？ 何万年も誰が管理できるの？
52603	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発に依存することをやめ、それに変わるエネルギーに変換することを希望します。	今の私たちの生活は、まさに原発依存です。確かに生活の様式が変わって電気をたくさん使う生活をしていると思いますが、だからと言ってなければ出来ない生活なのでしょうか？『やめる。』ということは勇気のいることです。しかし、以前の暮らし方に『もどる』と考えれば、それは難しいことではないと思います。 政府は本当に国民のことをご存知ですか？今の若者は多く消費しません。新しいものをどんどん作って捨てる時代はもうすでに終わっているのです。そういう経済が発展する時代ではなくなったと思います。いいものを大事に使って、痛めばメンテナンスする、数がないものはシェアする、こういう時代にすでに突入しているのです。先見の明をもって、賢い頭で考えれば、原発を停止することなど日本人にはたやすいことと思います。新しいエネルギーに予算を使って下さい。美しい日本のために！
52604	個人	自営業	50代	女性	原発に頼らないエネルギー政策を	今回の震災で、原発安全神話は見事に崩れました。 安全性も確認されない中での大飯原発再稼働をおかしいと思わない政治家や電力会社の姿勢に、ほとほと呆れ果てています。 既得権益や自己中心の利益優先の考え方に支配されているのではと、疑いたくなるほど愚かな決定でした。 新エネルギーに国策として早急にシフトしていくべきですし、原発をとめることで省エネをしなければいけないのなら、国民のほとんどは喜んで省エネに協力するでしょう。
52605	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持する。 「なるべく早い時期に」という曖昧な目標ではなく、直ちに全廃すべきである。 再生可能エネルギーおよび廃炉・放射性廃棄物処分の技術開発でリードし、世界に貢献すべきである。	核燃料サイクル事業からの撤退を 我が国における核燃料サイクル事業は巨大「不良債権」であるとの認識に立ち、直ちにその処理にかかるべきである。延命を図ればそれだけ最終的な損失が大きくなると考えられる。その際、公費の投入もやむを得ないが、事業責任者や政府関係者らの責任は厳しく問うてもらいたい。 世界をリードする高度な規制基準の確立を 原発事故の影響は国境を越える。しかし国際法はその規制にまで及んでいない。だがいずれ、巨大産業の環境負荷に対して国際的な規制が必要であるとのコンセンサスが得られる日が来るであろう。まず原子力規制に関して大きな失敗を経験した日本が潔くその先陣を切って、自ら実例を示すべきである。 推進派（便宜的にそう呼ぶ）は今後アジアに建設されるであろう原発を視野に入れて国際経済競争を想定し、それを脅威ととらえている。しかし一方で、それらが起こし得る事故の可能性を過小評価している。中緯度偏西風帯においてチェルノブイリ級の事故があれば日本にも確実に影響が及ぶであろう。それらを未然にどう防ぐかも立派な「国家戦略」であろう。 日本にできる説得力のある方法は、安全規制がいかにあるべきかを実例で示すことでしかない。残念ながら、世界有数の地震大国である日本において、既存の原発の多くはその基準をクリアしないか、もしくはクリアするためにはさらに相当の投資を必要とするために採算がとれないであろう。 よって、いたずらに延命を図り不良債権問題を深刻化するのではなく、次世代のエネルギー構造への転換を急ぐべきである。 20年前ならこの考え方は急進的で非現実的であると評されたかもしれない。しかし今なら、相当の痛みをともなうことはあったとしても、十分に実現可能なことであろう。そして、この道で一日も早く成功することが、世界をいずれこの方向に向かわせることにつながるであろう。
52606	個人	無職	40代	女性	原発のいらない　原発はできる限り早くゼロに　完全廃炉　原発依存は0%	子孫の為に
52607	個人	自営業	30代	男性	原子力発電について	原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します！ ウラン採掘や事故対応など、社会的な差別の上に成り立つエネルギーだから。 金銭面で電力会社と政治やマスコミとの癒着が明らかだから。
52608	個人	自営業	60代	男性	直ちに原発をゼロにすべきである。	人間は核エネルギーを安全に扱うことができないため、直ちに原発をゼロにし、全ての原発を廃炉にすべきである。また、核燃料のリサイクル施設ともんじゅを廃止すべきである。
52609	個人	自営業	60代	男性	原発依存率、ゼロ%を選択します。 他の2つの選択肢は、あり得ません。 今すべての原発は廃炉にするためにどうするかを検討してください。	【理由】 1．原発からの速やかな脱却を求めます。 核が制御できないものだったことは、事故処理もままならない福島第一原発の事例がはっきりと証明しています。起きないはずの事故が起きてしまったことは、避難の仕方も事故後の処理の方法もわからないまま推移した現状が物語るものです。想定していない被害を人々にもたらしたことの大きな損ちをしかるべくつぐない、かつ損ちが絶対に起きないことが保証されなければ原発の継続はできない、というのが当然の結論です。しかしその保証はいまや誰にもできない状況にあり、まして今のままの電力システムとそれを管轄する省庁を信じることは不可能です。放射性廃棄物の行き先がないことは以前からのことですが、これから先もあり得ないでしょう。地震あるなし、津波が来る来ないの議論以前に福島において、事故は起きることは証明済みなのです。原子力発電所の危険性は亡国ものです。原発は持続不能のものであり、存在してはならないものなのです。一刻も早い、全基を廃炉をめざし、その方法を論議するべきです。 2．推進の形態が国民無視です これまで原発建設のためにそのリスクを隠し、国民を欺き、反対するものは押しつぶして進めてきました。権益を有するものたちの罪はたいへん重いものです。今原発の継続を進めようとしている方々の多くはその罪をつぐなっているのでしょうか。少なくともしかるべき処置をし、その立場を退くなり、隠蔽体質のあるシステムの解体などをすることが先ではないでしょうか。 　最初に原子力を始めた際に、国民にその是非を問うたことがあったでしょうか。現地では形だけの説明会が行われたりもしましたが、計画をやめることは決してありませんでした。 　いま初めて意見を聞いているようですが、本当に国民にその判断をまかせるつもりがあるのかどうか、はなはだ疑問です。同じ体質のシステムで行われているからです。 　信頼できる状況をまず作ってからにしていただきたいものです。
52610	個人	その他	20代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
52611	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択『即刻　原発ゼロに』 即刻すべての原発を廃炉に向けての作業を開始すべき。 原発から即刻撤退。人類と地球のために「即刻原発ゼロ・廃炉へ」	即刻原発ゼロ・廃炉へ 1、脱原発は、新たな産業と雇用が生まれる 原発にあまりにも依存し過ぎてきたために、生まれるべき産業が生まれずに、経済が行き詰っているとのではないか。過去に執着しないで新しい道を考えるべきである。 新たな産業は、若者に未来を開き、雇用が生まれる。それは危険な仕事ではなく、明るく未来に向かった良い仕事となる。 2、高レベル放射性廃棄物処理をこれ以上増やさない 原発は廃炉に向けて、膨大な技術とお金が係る。人類の負の遺産である原発を、未来の人類に押し付けるのか。現在も、膨大な原発の高レベル放射性廃棄物処理の問題はどうするのですか。この問題を解決する方法は、人類は持っていなく、ただたまるだけである。 廃炉に向けて即刻行動をしたとしても、高レベル放射能廃棄物の問題や、廃炉プロセスの中で解決できない問題は出てきて、未来の人類に、現在の人類の負の部分を押し付けることになることを認識すべきである。 3、電力の自由化は、新たな産業と雇用につながる 　電力が自由化されなかったことで、産業が伸びなかったのではないだろうか。電力を自由化することで、ここでも様々な産業が生まれ、雇用が生まれる。電力会社を自由に選択すべき。原発は即廃止なので原発からの電気はないことが前提である。 4、目先の利益だけを追わない 　安全と安心のために即刻廃炉に向けてのシナリオにしても、あまりにも人類に負の遺産であることを認識すべきである。地球全体からの視点を持って、即刻廃炉にしてください。 5、人類がどう生きていくべきなのかを正面から考える 　経済と、目先の個人的利益追求ではなく、若者や、子供たちのこと、乳幼児、これから生まれてくる人類のことを考えてください。そして、できれば、あらゆる生物のことも考えてください。地球全体のことを考えてください。日本から新たなイノベーションを起こすべきです。狭い「ムラ的発想から抜け出す」よいときです。
52612	個人	会社員・公務員	50代	男性	国民の多数意見が0%シナリオであるのは明か。だが議論の順序が逆。先に脱原発の政策決定がなければ真剣な対策は進まない。自然エネに限らず必要な技術は成長分野になる。政府は真剣にエネルギー転換に取組め。	そもそも2030年の比率から考えるという議論が間違い。 原発事故の甚大な被害や地震国の現実を直視するというなら、ドイツのように脱原発の政策決定が先。取れもしない責任を取るなどと国民を欺いて安全確認もせずに再稼動を決める政府に原発の安全性確保を言う資格はない。 20～25%シナリオは既に決めた原発40年廃炉原則を破らなければ達成しないものというのだから、どこが原発依存低減なのか意味不明。原発推進回帰の方法論以外のものではない。 2030年時点で15%しか出来ないのか、10%、5%なのか、0%にできるのかは政策決定者がどれだけ真剣に原発事故の現実に向き合ったかの問題。国民としては再度の事故による不可避の日本破綻のリスクを最小にする0%を希望している事は明らか。 政府が真剣に脱原発を打ち出せば、電力会社も真剣に代替電力確保をせざるを得ないが、また元に戻せると思っている現状では金勘定に忙しくリスクをとろうとはしない。 それは当事者といえる東電、東北電とその他の電力会社の対応の違いを見ても明らか。 決められる政治とは、国民を欺き輸出企業ばかりが美味しく福祉の建て直しの役になど焼け石に水のケチな消費増税などをごり押しする事ではなく、国民の意志に沿って重大な政策転換を責任を持って決めることではないのか？ 長期的に自然エネルギーを主力に考えるなら蓄電やスマートグリッドなどの開発は不可欠。小規模分散へのシフトも小口需要を中心に進めるべき。現在停滞しているバイオマスとコジェネの推進も重要。短、中期では火力発電の技術革新も必要になる。だとすればそこに多数のビジネスチャンス、成長分野も当然生じる。 要は政府のやる気の問題。ヤラセのシナリオを並べて言い訳を考えている暇があるなら真剣にエネルギー転換に取り組め。

52613	個人	自営業	30代	男性	原発は必要ない。原発はできる限り早くゼロにする。 完全廃炉 原発依存は0%、依存しなくても問題無し。	原発は絶対に必要ない。一刻も早く完全廃炉、脱原発をするべきだ。 福島の原発の状態を正確に伝え、日本の汚染状況も正確に伝えること。 原発は、人間には制御出来ない、福島の事故で解りきっているではないか。 これ以上、汚染地域を増やすつもりなのか。 制御出来ない原発を大切な子供達に引き継がせるわけにはいかない。 今すぐ、完全廃炉！
52614	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。 理由は、「0%」の次に原発依存度が少ないシナリオが「15%」であること。 この15%シナリオは、すべての原発を次々と再稼働し、40年廃炉にすることが前提となったシナリオです。 しかし、日本の原発の多くが活断層の上にある可能性が指摘され、これまでの国・電力会社による調査に対する疑念が高まっている現状です。利害関係者を排除した上での十分な地層再調査・再検証がすべての原発において行われ、どの原発が本当に再稼働可能なのか、絞りこむ必要がまずあるはずです。 その上で、原子力規制委員会の、違法性すら今後問われうる委員人事を改め、原発マネージメント機関を国民の合意のもとで設置することが必須です。 細心の注意をもって再稼働できると決まった原発に関しては、ベント装置や免震棟の設置など、緊急事態対応設備を早急に完備させ、その上で再稼働させる。これが原発についての必要最低限の短期シナリオです。 以上のことが一通り実現したときには、動かせる原発における電源比率が15%ということには決してならないであろうことは、容易に予想できます。 これは「シナリオ」なのですから、15%シナリオを採用することは、既述のような最低限のプロセスすら踏みませんよ、と政府が宣言するに等しいことであり、日本に暮らす一国民として断じて認めることはできません。
52615	個人	自営業	50代	男性	原子力発電ゼロシナリオを強く要望。原子力発電所事故が再度起きたら、日本はもう人が生活できなくなります。福島第一の事故収束もできていないのに再稼働、新規もあり得ません。即刻停止廃炉を望みます。	自然エネルギーと中韓露日間の領土問題地域のエネルギー共同開発を進めれば、エネルギー安保問題から軍事安全保障まで、平和的に解決の糸口に繋がる筈です。 領土を主張するだけで無く、お互いのメリットを汲みあって、原発が無ければ経済的損失が有るなどと国民を脅かす様な事をせず、平和的経済成長を考えるのが政府の役割の筈です。原子力発電は、核発電を隠す隠れ蓑的表現です。事故が起こった時、周辺住民の避難もテロ防止も自然災害に対する準備、いずれも十分ではありません。原発ゼロから始める。そんな思い切った決断、実行力を国民は望み期待していると考えます。
52616	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持致します。理由は、(1)世界有数の地震多発地帯に米国の15倍の密度で原発があること、(2)日本に原発を安全に管理する体制がないこと、(3)原発稼動しなくても電力は間に合っていること。	第一に、原発推進論の柱を個別に取り上げます。 1）原発は（絶対に）安全である。→　これは見事に反証されました。 2）原発は不可欠である。→　二ヶ月近く全国原発なしで過ごして問題はなかった。よく「再生可能エネルギー」が原発に代替できるのか」という疑問が呈されますが、今後再生可能エネルギーを推進すべきは当然としても、現状で既に供給が果たされているという事実から出発すべきでしょう。 3）原発は安価である。→　東電が債務超過になるようなコスト負担が発生した事実と安価であるという議論は矛盾します。これは一々算盤を入れなくても、直感的におかしいと分かります。推進側の枝野氏も、最近では、使用済み燃料の処分、廃炉のコストまで含めるとともに採算に合わないと認めているとか。直近では世界有数の原子炉メーカーGEのCEOも原発は割高だと認めているとか。 4）再生可能エネルギーは割高で、国民経済に悪影響を及ぼす。→　これは既に3）で反論されていますが、念の為に再論すると、ドイツでは再生可能エネルギーの補助の為に、国全体で毎年4千億円弱の負担（国民一人当り約5千円）が発生しており、足許の電力コストもフランスの二倍ちかくになっているそうです。これだけ見れば、再生可能エネルギーにとっては逆風と言えましょうか。しかし、電力コストというのは国民経済の一要素に過ぎず、安いに越したことはないものの、それが全てではありません。フランスの二倍ちかい電気代を払っているドイツですが、経済はどちらが強いのか？ヨーロッパでダントツの経済強国はドイツではありませんか。従って、「脱原発で再生可能エネルギーを進めると、電気代が上がって経済は大打撃を受ける」という議論には、冷静かつ総合的に対処すべきだと思われます。なお、この場合に「安い」とは言っても、本当のコストは核汚染で破壊された山里、故郷を失った人々、被爆する子供たちに押し付けているので、あくまで電気需要者ベースの足許の安さに過ぎません。国民ベースのトータルのコストは遥かに大きいということは見逃せません。 5）再生可能エネルギーはアテにならない。→　既にドイツとか英国での実績が上がっています。ドイツでは5月の日照ベストの環境での瞬間風速ベースではあるが、太陽光発電で22GWを叩き出したとか。英国では今年の第一四半期で全発電の11%を再生可能エネルギーが担ったとか。ドイツの脱原発路線は推進論者にとって余程都合が悪いと見えて、原発国であるフランスからの電力輸入を指摘するのが定番になっています。これら論者が触れないのは、2011年の推計でドイツは差引けば電力の大幅な輸出超過国だという事実。アメリカでは風力発電の能力が既に50GWに達したそうです。 第二に、追加的に原発の問題点を挙げます： A）「使用済み燃料」は強度の毒性があり、しかも毒が抜けるのに数万年のオーダーの時間が掛かる。そもそも、そんな期間を通してチャンと管理できるのか？私は、たとえ絶対壊れない原子炉と万全の発電管理体制があったとしても、この一事を以ってして、原発には否定的にならざるを得ません。 B）アメリカと日本の原発の密度を居住可能面積で試算したところ、日本はアメリカの15倍と出ました。アメリカ並みの密度にしようと思えば、日本で設置できる原発は3基だけということです。逆にアメリカで日本並の密度にしようとすれば、現在の約100基の15倍、1500基となります。アメリカ人がこれを許容すると思いますか？世界有数の地震多発地帯に原発をギュウギュウ詰めにしたというのが日本の実態です。事故が起きるのが当たり前で、3-11まで大事故が無かったのが奇跡と言えましょう。 C）規制の失敗は大きい。太平洋戦争以降の最大の失敗・不手際（故意に近い過失）があったにも係わらず、責任者は誰も処罰されていないこと。要するに、東電、経産省、保安院等々の面々にとっては「結果オーライ」なのです。福島第一の大惨事でお咎めがないのだから、今後も同じ失態が繰り返されるのは当然の成行きでしょう。旧日本軍の失敗と全く同じ失敗が再現されようとしているのです。 最後に、ゼロシナリオの展望を語ります。そもそも電力会社が原発の稼動に拘るのは、稼動しなければ原発施設が不良資産となって、経理・財務的には大打撃になるからというのは、もう広く知られた事実でしょう。脱原発というのがマクロ的には合理的な選択であっても、民間企業の経営者である限りは、それに反してもミクロの最適を追求せざるを得ないでしょう。したがって、原発事業は民間企業ベースにはもう乗らないと思われます。原発事業は国有化して廃炉を進め、公費で償却して行くしかないでしょう。
52617	個人	自営業	30代	女性	私はゼロシナリオを支持します。	2030年までといわず、なるべく早く脱原発し、廃炉を進めるため、再生可能エネルギーの開発に力を入れるべきです。海外の事例や国内外の技術者の手を借りて、一刻も早く進めてください。どうぞよろしくお願いします。
52618	個人	無職	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。できるだけ早く原発を止めるべき。ただし病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。考慮してスケジュールを国民に提示してほしい。私は原発が怖いです。
52619	個人	会社員・公務員	40代	女性	即刻原発を撤廃を望みます。	放射能の危険にさらされながら生きるより、多少不便でも放射能の危険にさらされないで生きられる事を望みます。
52620	個人	その他	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。そして国を挙げて再生可能エネルギー研究に取り組むべき。	3.11以後、日本の地下の状況がそれ以前とは大きく変わったというのは地震学者の共通認識だ。それは巨大地震の時代に突入したという紛れもない事実である。2030年までに、海溝型の巨大地震とそれに誘発される活断層型の地震が高い確率で日本を襲うだろう。さらに地震だけでなく、火山学者は富士山を始めとする火山の噴火に対しても警戒を強めている。 海溝型地震である3.11は列島から遠い日本海溝で起きたことが地震動の面においては不幸中の幸いだった。津波による被害は甚大だったが、地震による直接的な被害がそれほど大きくはなかったのだ。しかし、海溝型地震であるにもかかわらず震源域が列島の直下に広がる東海地震が起きた時、想定を超える加速度の揺れがプラントを直撃することは明白だ。また、揺れると同時にタイムラグ無しに巨大津波が襲ってくる。これは福島第一でも起きなかった、人類が初めて直面する事態である。 活断層による地震も心配だ。設置ありきの杜撰極まりない調査によって、活断層の上に立てられてしまった原発は少なくない。老朽化した原発が、設計時の耐震性能をどれだけ維持しているのかは大きな懸念材料だ。 経済優先の「安全神話」を旗頭に数十機の原発を作り続けてきた20世紀の日本の高度成長期は、地震の静穏期だった。だが今は、それまでとは前提が違う。巨大地震の時代に突入しているからだ。 再び原発を地震が襲い取り返しのつかない事故が起きるまえに、日本は原子力から撤退すべきだ。即時廃止は難しいだろう。しかし、いま脱原発の道を選べば、日本の科学技術をもってすれば、2030年にはそれが可能だと信じる。
52621	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)「エネルギー環境に関する選択肢」への意見 (2)「意見を聞くべき自治体の範囲」に対する意見	(1)「エネルギー環境に関する選択肢」への意見 私は原子力発電のゼロシナリオを希望します。福島第一原発の事故により原子力エネルギーを前に生身の人間はなす術なしとわかった以上、また自然環境への多大な影響を鑑みて、ただちに原子力発電は辞め、再生可能エネルギーにシフトすべきと考えます。 再生可能エネルギーにシフトするシナリオの一環として、今後は原子炉の廃炉、核廃棄物の処理にかかる金額と期間を算定し、具体的に提示してほしいです。期間は2030年までとせず、より早めることはできないか、再度議論のうえスケジュールを検討してもらいたいです。 (2)「意見を聞くべき自治体の範囲」に対する意見 緊急時計画区域を今後最低50kmにまで広げ、さらにSPEEDIやWSPEEDIの計算によって放射性物質の拡散する範囲を協議対象にしてほしいです。また上記に該当する地域は原子力防災計画をつくっていなくても協議対象にすべきと考えます。 今後、ふたたび福島第一原発ならびにその他の原発で緊急事態が発生した場合は、今度こそ情報を広く正しく迅速に開示してほしいです。
52622	個人	会社員・公務員	20代	女性	3の20～25シナリオ	やはり生活に電気はかかせないものであって、節電といわれている原発に頼らなくてはならない生活が続いているから3を支持します。 今後、自然エネルギーがもっと有効に使うことができれば原発をなくしてもいいとおもいますが、現状ではなかなか厳しいのではなかと思います。
52623	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の循環サイクルが確立できていない以上、可及的速やかに原子力発電を休・廃止し、安全なエネルギーへのシフトを行うべき。	地震大国である日本において、原子力発電による運用、廃棄物の保管にかかるリスクは高く、既に東日本大震災でも明白なように、放射能汚染による国土を守る対策ができていない以上、これ以上、技術的に無害化ができない以上、原子力による展開は今後のことを考えても使用すべきではない。 コスト算定にも本来想定すべき「廃棄燃料の終末処理」が決まっておらず、高濃度廃棄物の10万年を要する終末管理コストを考慮すると、今生きている国民がいいということにはならない。 速やかに原子力発電から、当面代替となるLNG、メタンハイドレート、風力、地熱、太陽光などの発電、電力を蓄える大規模蓄電技術の開発に注力すべきだ。
52624	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢は、原発依存度ゼロを求めます。	原子力発電所は、ひとたび事故を起こすとその周辺では多くの人が暮らせなくなることが明らかとなりました。地震大国の日本において、原子力発電所の事故を防ぐことは難しいと考えます。そのため、エネルギー・環境に関する選択肢は、原発依存度ゼロを求めます。
52625	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。	福島第一原発の事故を受けて、日本における原子力発電がデメリットの多さを知った。断層の上に立つ原発は地震と津波による事故のリスクが多すぎると思う。 また、廃炉にするまでの時間と維持費、使用済み燃料の処理など、原発は決してクリーンなエネルギーでない。 この事故を機に新しいエネルギー対策を考えるときに来ていると思う。 これから子育てを行う年代になって、子供が安全で暮らせる日本になって欲しい。また、子供の子供、その先へと放射能のことを気にせず暮らせる時代になっていってほしい。 人も、そのほかの生き物もみんな安心して暮らせる世の中になって欲しい。 そのため原発ゼロシナリオを支持する。
52626	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択し、原発の即時停止を望む	原子力を人間が制御するのは不可能であることが東電福島原発事故により明らかになった。自分たちの手に負えず、地球環境に甚大な影響を与える原子力を速やかに手放すべきと思う。その決断を内閣総理大臣にしていただきたい。 東電福島原発事故を経験した日本が原発ゼロでも人間は生きていけるということを世界に示すこれはチャンスであり、日本の使命であると考える。
52627	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	命よりも大切なものはありません。 これ以上、日本に人が住めない地域を作るべきではありません。 原発事故が実際に起こり、健康への被害もいまだ計り知れないのに、核廃棄物の処理問題も含め、膨大なリスクを抱えた原発に依存し続ける理由はないはずです。 WWFは2011年2月3日に「再生可能エネルギー100%」を全世界で達成することができる、という報告書を発表しています。その中で、2050年までに世界の全てのエネルギーを風力、太陽光・熱、バイオマス、地熱といった再生可能エネルギーでまかなうことが可能であることを示しました。もちろん、日本でそれを達成していくことは、容易ではないでしょう、時間もかかるでしょう。ですが、原子力発電も、40年50年前から今ほどの割合で電力を供給していたわけではありません。 今やらなくてはならないことは、「いかにそれが不可能か」を追求することではなく、「どうしたらそれが達成できるのか」を考えることのはずです。 最終的には「原発ゼロ」を目指して、エネルギー対策を進めていただくことを強く望みます。
52628	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を強く要望します。全ての原発を直ちに停止し、廃炉するべきです。	原発は、運転しているだけで放射能もばらまき、調査研究によれば原発周辺地域は、そうでない地域に比べ白血病になる割合が高く、原発を冷却ばかりか、その地域で取れる魚から奇形が確認されている。これらのことは、事故にならなくても原発は危険であることを示している。ひとたび事故になれば、今回の福島のような大惨事となり、周辺住民の健康に影響を及ぼし、住民を分断させ、安心して生きる権利を、未来を、土地を全て奪ってしまった。また、使用済み各廃棄物の処理も決まらないまま稼働していることは原発が「トイレなきマンション」というゆえんである。こういう人類と共存できない原発を選択した理由は、核を持つことと、原発を一部の金儲けの道具にしているにすぎない。一部の人の金儲けのために国民の命を犠牲にすることは断じて許されない。そのため、今後は人類の未来と共存できる自然エネルギーに転換すべきです。ドイツのシェーナウでの取り組みのように。まずもって今の発電所の発電効率を見直し、省エネルギーの取り組みをすすめるべきです。原発推進のために設けられた夜間電力割引制度やオール電化を推進する制度は廃止すべきです。我が家は原発反対の為、あえてオール電化にしていないが、モデルでエコキューとを使用して電気代は深夜電力のため安くなったが、電気の使用量は倍になった。エコキュートをやめると電気の使用量は半減したが、電気代は高くなった。これは一度発電してしまうと、出力量を調整できない原発の稼働率を最大限にあげるため、深夜電力を1/3の料金にし、夜間の電力の消費量を増やすためのものにまぎれもない。そのため、24時間営業のコンビニの電気は深夜でもこうこうと照らしている。私たちを単に一消費者でなく、市民としてこれからのエネルギーをどうするのかという議論に市民として加わりたい。自分達の問題であるし、時代を担う子どもたちに安心して住める環境をのこしてやりたいから。
52629	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロに関する意見	政府、官僚の方々は福島の惨状を忘れたのか。覚えているならこんなに早く原発を再稼働できるわけがない。人間は原子力を扱うべきでない。人間だけではなく、動物、自然、すべてに深い傷を残す。もしまた原発事故が起きても責任をとり、処理できる能力、自覚は政府にあるだろうか。

52630	個人	家事専業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 0%以外は、ありえません。	人間と原発は共存できません。 次世代の子供達、若い人達に、これ以上の負の財産は残せません。 もちろん人間だけでなく、動物や植物、この地球の全ての生物、大地や空気に対して、人間の傲慢や不要な欲望により、これ以上汚し続けることには、もう耐えられません。 私も、恥ずかしながら、やっと今気付いただかりです。 間違いに気付いたら、その時からすぐにでも、改めるべきです。 この期に及んで、まだ気付かない振りは、もう終わりにしましょう。 この地球上に、偶然生まれた私たちすべての尊い「命」、これから先、次々生まれてくる愛しい「命」、すべての基準はそこにあります。 原発との共存は、この地球上のすべての「命」、そしてそれをはぐくむ大地や空気に対して、大変申し訳ない、取り返しのつかない、恥さらしなことです。 すべての原発は、いりません。 「ゼロ」しかありません。 再稼動、もちろん大反対。いますぐすべての原発を廃炉に！
52631	個人	その他	30代	女性	日本から原子力発電をなくそう。 原子力発電の研究費用を太陽光、風力、火力、水力発電に使うべき。	原子力は確かに魅力的です。宇宙の力にも匹敵します。原子力を人間が制御できると錯覚し、神にでもなったような気分の人が原子力関係者にひとりでもいたら、福島と同じ事が起こるでしょう。畏れの気持ちを失って、しっぺ返しをくらうのは、私達の子孫。太陽光、水力、火力、風力の研究開発に切り替えるべきです。そのための費用を電気料金に上乗せするなら、私は子孫のために喜んで支払います。原子力爆弾は他国によっての被害でした。これを日本国民が日本国民に行ったのと同じこと。最も悲劇を知っている国なのに。他国に恥じるべきだと私は思います。 原子力爆弾を持たないと宣言しているのに、原子力発電所は持っている。 本来ならば、他国に向かって、原子力に頼らない発電力を提案し、発進していくべき国だったのではないでしょうか。 戦争がなくならないのと同じで、なぜ原子力がなくならないか。 莫大なお金が動いているからでしょうね。 こうなってしまったのは日本国民全員の責任。 私ひとりの考えなんて…と思いがちですが、この機会に投稿させて頂きます。 きっと新しい発電の研究をしたい人はたくさんいるはず。 国民にできることは、研究費用を支払うことだと思っています。
52632	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオが一番いいと思います。こうなった今、誰も責任が取れないのに、原発を再稼動する意味がわかりません。あと半世紀くらいやって見ましょうよ。原発ゼロで。出来るはず。 原発は要りません。	命にかかわることです。 お金や権力ではどうしようもないのです。 内閣が福島に総引越しをしてから原発に依存するかきめてほしい。 命が大切。
52633	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)	日本が無くならないで欲しいから
52634	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。原発再稼動反対です。	福島第一原発事故を見て明らかなように、地震多発国である日本において原発は危険すぎます。広島、長崎の原爆症、チェルノブイリの事故後の健康被害などの歴史から学ぶべきは、核を廃絶させるということだと思います。もんじゅも即刻廃炉手順を踏むべきです。放射能を世界にばら撒きながら、他国に原発を売る国の国民だなんて恥ずかしい限りです。
52635	個人	パート・アルバイト	20代	女性	0シナリオを支持します。	原発再稼働に反対しています。そして原発を無くしていく政策を支持します。 1．福島の事故を経験し、多くの方が避難され事故前の生活に戻れていない、そして今後戻れるかもわからない状況で原発と共に生きていくことは不可能だと実感した。 2．今後人口が減少する日本で電力はこれ以上必要ない。 3．国民の安全よりも、アメリカとの関わりや一部の利益を守る為に原発を維持しようとしているのではないかと疑念を抱く。 総じて、「絶対に安全」は無いと、福島の事故によって証明された今、原発は0にしていくべきです。 このパブリックコメントが政府の意思決定に反映されるとは思っていません。 本当に残念なことに、今の日本の政府は国民の方をしっかりと向いて国を動かしているとは到底思えません。このパブリックコメントも「場を設けた」という事実を作り上げて、内容は無視されるのだろうと思っています。ただ、何もしないのは、今の政府と同類になってしまうような気がしたので一意見を送ります。
52636	個人	自営業	40代	女性	2030年までに速やかに原発ゼロに。選択肢外の意見としては、今すぐ稼動中の原発を止めて、時を待たずに速やかに原発ゼロに。又、もんじゅは廃炉に。	?・原発は、福島の事故から1年以上過ぎても、廃棄物の処理問題が全く解決されていない、福島の事故で人の手に負えるものではない事は理解したはず。 人命や日本の自然、暮らしを破壊してまで、原発を動かす意味はどこにあるのか。 原発はゼロしかあり得ない。 ・自然エネルギー中心の社会を目指すべき。 ・今回の「国民的議論」のやり方では、本当に「国民的」議論になるのか疑問。「国民的議論」と言うならば、内容・期間・方法について、あらゆるメディアを使って広く広報すべき。 ・もんじゅは維持するだけで毎日莫大な金がかかり続けている。また、稼動させるには危険過ぎる。事故が起こった時に水で冷やす事も出来ない。今度こそ手に負えないのは明白。よって即刻廃炉にするべき。
52637	個人	会社員・公務員	50代	男性	基本的に0%の早期達成	去年の福島の一件で原子力発電は大変に危険かつ天文学的コストのかかる代物であることが立証された。放射性の物質というわれわれが制御しきれないものを使って今の生活を維持するのであれば、少しの不便、少しの我慢は国民が耐えていかねばいけないものであると考え0%とした。原発への依存度が30%ならいろいろな工夫や無駄を省き30%節電すればよい。経済成長が止まる、雇用が維持できない等の意見もあるようだが、健康に影響を及ぼし、かつその影響度が未知であるものにすがることはできない。 何故、柏崎も福島も浜岡も、東京から同心円をひいたある距離の外側にあるのか？皇居や国会、霞ヶ関に影響を及ぼさない為か？これをもってしても原発はやめねばならない。
52638	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオ以外にありません。もんじゅハイロも当然お願いします。	原発がいかに非人道的なものか、今回の事故やそれに対する東電政府の対応から思い知らされました。原発の道は棄てて、エネルギーシフトを目指すべきです。
52639	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオ	人間が扱えないものを使うべきではない。
52640	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	大きなリスクを背負ったまま、子供達に良い未来は無いと思います。 原発再稼働、今ある原発も即0%を希望します。
52641	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します	国内全体において大地震が起こる危険性が高まっており、福島での事故もまだ収束していないこと。放射能による健康被害は発病まで時間がかかり、かつ遺伝するものなので、小さいお子さんがいるご家庭ではずっと不安を抱えながら死ぬまで生きなければいけません。そんな世の中はたとえ経済がどんなに発展したとしても、幸とはいえないはず。 核の廃棄物の処理方法も確定せず、たまる一方です。この夏で、原発がなくても電力が足りることがわかりました。廃炉には時間もお金もかかります。放射性廃棄物の処理コストを考えても、少しでも早く廃炉作業に着手することが重要だと思います。
52642	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロパーセントでお願いします。	もういらない。もうたくさん。即廃炉。ゼロパーセントでお願いします。
52643	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電0%を望みます、しかし、原子力＝悪とは思ってはいません。これからも廃炉にするために研究は続けなくてはならないと思います。国民の為にも安全に暮らす為にもお願いします。	原子力発電0%を望みます、しかし、原子力＝悪とは思ってはいません。これからも廃炉にするために研究は続けなくてはならないと思います。国民の為にも、原子力研究は多額の税金を投入してでも続けるべきであります。そして病院等、命に係わる所は計画停電から外して下さい。安全に暮らす為にもお願いします。 国民の声を聞いて下さい。よろしくお願いします。
52644	個人	その他	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。即原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
52645	個人	家事専業	40代	女性	原発は即時、ゼロを希望します。	世界的な大事故を起こし、大切な土地と海と川の汚染は深刻です。福島だけでなく、日光や那須、千葉県、都内にも高線量に汚染されたままの地面の上で子供達が遊んでいます。 原発が無くても、足りない電力をカバーする力は日本には有るはずです。 国内だけでなく、海外にも被害を及ぼしている原発事故を二度と起こさない為には、一日でも早く、原発を全て止めて下さい。
52646	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー政策には現実的な検討が必要。省エネ・再エネ促進が重要なのはいうまでもないが、有識者間で現実的な施策・政策が議論されたとは思えない。選択肢から子供達に不安なく引き継げる社会は想像できない	（意見原子力比率に制約を設けず、省エネ・再エネの技術革新、コストの動向を踏まえて、現実的なエネルギー選択を行える仕組みとすべきである。今の選択肢は実現可能性やコストを度外視し過ぎたものであり、どの選択肢がよいかと問われても、一国民としてとても選択できるものではない。強いて選択するとすれば、最も政策の柔軟性が確保出来ると思われる20-25シナリオが、今後の検討のベースとなりうると考える。 （理由） 原子力福島の原子力の事故はこれまでの想像を遥かに超える大変なものであった。しかし直接的な原因は津波であったことは明白である。原子力に対する様々な意見はあるものの、あの事故を乗り越えるだけの技術と規律を日本人は有していると私は思う。福島の方達の生活の回復に懸命に取り組むべきではあるが、足元および今後の原子力技術の活用に制約を設けるべきではない。 再生可能エネルギーはまだまだカ不足であり、地域レベルでのエネルギー供給の主体となりうる可能性はあるものの、国レベルでのエネルギー供給の担い手になるには、技術面・コスト面等の問題が大きすぎる。各選択肢に示される再生可能エネルギーの導入に係るコスト負担に産業界が耐えられるとはとうてい考えられず、国民からの信任も得られるとはとうてい思えない。 私の知る範囲では、原子力に反対し、省エネ・再生可能エネルギーの導入促進が可能と主張してきた有識者から、現実的かつ客観的な意見なり、提案なり、データが示されたことは一度もない。 彼らは福島の事故が発生する前からの自らの主張を実現するため、社会の不安を煽り、都合のよい断片だけを切り出して声高に主張してきただけではないのか？それをマスコミが煽り、一部の政治家までが選挙を意識して便乗しているようにしか私には見えない。彼らのどこに識があり、有識者と呼ばれるのか？政策を選択し、たとえそれが国民にとってよいことばかりではなくとも、ちゃんとそれを説明し、理解を得て、決定を下すのが政治家ではないのか？その責任・責務を放棄し、国民に議論を押し付けた政府のやり方自体にも全く理解ができない。一部の方の大きな声に惑わされず、責任ある決断を政府にはお願いしたいと切にお願い申し上げたい。将来の子供達に明るい社会、これは日本だけでなく世界全体に持続可能な社会を残せるよう、冷静な判断をお願いする。
52647	個人	自営業	40代	男性	2030年に0%	まずは安全が確認されていません。少なくとも原子力に関する限り、想定外という状態は作ってはいけないと考えます。例え、震度10の地震や50メートルの津波がきても、原子力発電所は決して放射性物質を漏らしてはならず、国は国民にそのようなリスクを課してはならないと考えます。まずは、放射性廃棄物の最終処分について、はっきりと、最終処分方法やその場所が決めるべきです。そして福島やその周辺の地域の高線量地域(避難指示されているところだけでなく、10年後、20年後に決して、健康に影響が出ないと言いきれないような地域)について、具体的にどうするかを決めるべきです。それらのことが決まらないままでは、原発を動かすどころか、議題に登ることすらはばかられます。そして、原発が動いてしまっている今、即時に止めるべきで、もし、止まるまでの間に事故が起こったとしたら、誰が金銭的に、また刑事的に責任をとるかを具体的にすみやかに、決めるべきです。このままでは健康的で安心した生活はおくれません。
52648	個人	自営業	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望する	今、関電の電気は余ってる。 放射性廃棄物の処理方法も確立していない。 日本は地震の活動期に入り、今後どんな地震が起こるかわからない。 以上の理由から、即時、全原発廃炉を要請する。
52649	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを即刻めざすべき。	将来の日本を支える子供達を放射能による死の危険にさらしている原子力発電はこの世界に不必要だと思います。 日本は、原発ゼロを即刻めざし、新たなエネルギー資源開発全力を注ぐべきだと思います。
52650	個人	自営業	50代	男性	原発は即座に停止、廃炉にしていただきたい。	現在の電力の供給システムさえ変えれば、原発に依存しなくともさまざまな自然エネルギーを利用することで電力はまかなえるはずだ。 命の脅威でしかない核エネルギー利用は、地震国日本にとっては最も不適切なものと言える。 未来の人々に多大な負担を課す原発の存在は、経済の足枷となるばかりか、人類の存亡さえ左右する危険きわまりないものだと思う。
52651	個人	会社員・公務員	20代	女性	1、ゼロシナリオ 原発はなくすべき。今のままの状況を続けて、故郷をなくす人がいるのは、やっぱりおかしいと思う。どんな生活が国民にとって一番いいのか、理想をもって考えて欲しい。	原発の事故があって、多くの人はもう元の故郷に戻ることはできなくなった。故郷は人の心の戻る場所です。人が生きて行く上で、土地に満ちている記憶は大きな安定をもたらしてくれるもの。 原発は、誰かの犠牲の上に立って成り立っていることが今回よくわかった。 世界はそんなものであるべきであるのかもしれないが、正しいことではない。仕方ないと言えるものではない。 経済という名前で隠して、本当は自分の利益だけしか見えていないなら、私たちは、あまりにも下等だ。人という、この考える生物の、正しい姿について、考えてみる必要がある。
52652	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原子力エネルギーへの依存度を将来0パーセントにしてほしいです。	福島第一原子力発電所の2011年3月11日の事故のはっきりとした原因が公表されておらず、 さらに使用済み核燃料の最終的な処分地も決定していない中、原子力発電を続けていくシナリオを提案し続ける事は、後先を考えない無責任な行為と思います。

52653	個人	自営業	30代	男性	次世代の産業育成という意味においても、発電コストとリスクが計算できない原子力エネルギーは、縮小するべきだと思います。	三つ用意されている選択肢のうち、一つ目の2030年までに原子力0%というのが、可能かどうかは継続的に検証、研究が必要だと思うが、可能なかぎり割合を少なくした方が良いというのは、今後の日本にとって間違いないと考えられる。 メリット(1)-原発依存度を下げた場合、一番に懸念される電気料金の上昇は、割高な石油輸入量の増加から導き出されているが、海外に比べて割高な石油輸入価格を検証してみる良い機会だ。つまりこれはシンプルにすると契約上の駆け引きの問題であり、輸入量が少ない韓国などの国よりも割高で購入してるのは、如何なものかと思う。この高い買い物の"良いお客さん状態"は、新しい原子力はコスト安であるという、電力会社のコスト計算上の前提から、発生しているものの様に思えるし。化石燃料の輸入量が増加すれば、今よりもいい条件で購入できるはずだが、某電力会社が出した試算では、単純に現行価格×増加量＝電気料金値上げ分となっている。 メリット(2)-40年前の海外製ジェネレーターではなく、国産の最新技術で作られた発電設備を使っていく事のメリット。現時点で効率のいい発電技術というえば、火力のコンバイン発電技術であるが、コスト管理が厳しい海外からも買われている国産技術といえばこれである。このいい商品であるコジェネレーション技術を、国内できちんと増やし、精度を高め、導入コストを下げて行く事は日本にとって非常にメリットになる。時代遅れの技術と定期的にリプレースして行く事は何事においてももっとも大切な思想だと思う。 メリット(3)-力のなくなった固定化したシステムや企業から、新しい技術や、若いが元気のある企業に呼び水をするメリット。以前ソーラーパネルの生産は日本の独壇場だった。しかし今では見る影もない。上のコスト計算による前提（正確だったかどうかは疑わしい。）から他の新しい技術は徹底的に冷遇された。ただのPRの為の環境技術ぐらいにしか扱われなかった。この見通しの誤りは、今後日本国にとって、しばらく悪性腫瘍のように悪影響を与え続けるだろう。イギリスのロンドンオリピックのモットーはインスパイア・ジェネレーションだった。最終聖火ランナーをわざわざ無名の十代の若者達にしてまで、それをアピールした。五輪開催三度目のあの先輩先進国は、新しいものを大切にする事こそが国を強くするとよく知っているのだ。本当の大人の狡猾さとは、国の設計とはこういうものであるべきだ。必死になって手短なパイを維持しようと意固地になるお年寄りばかりになってしまったどこかの国とは、余りにも逆への進み方だ。 メリット(4)-コスト検証出来ない物を止めるメリット。ブルサーマル技術も停滞中。使用済み燃料の最終処分方法も確定していない。もっと言えば無毒化出来ない技術を、採用してしまう事に対する子孫世代への倫理的問題。万が一事故が起きた時の修復コストが算定出来ない程甚大で長期になることの問題。チャルノブイリ事故の例では、ベラルーシは、事故後の原発をケアし続けるコスト、除染コスト、健康ケアコストなどがかさんで、経済成長から取り残されていると聞く。 そんなギャンブル的な産業へは、早々に見切りを付けるべき。 メリット(5)-海底資源の調査や、海底資源掘削採集の技術の向上がもたらすメリット。上と同じ考え方で、遅ければ正に取り返しがつかない。技術の確かさ、これすら集中されなかった場合、失っていく可能性があるが、半世紀前に作られたゾンビ産業にこだわってる暇は少しも無いと考えます。
52654	個人	自営業	50代	女性	現在稼働中の原子力発電は即刻停止し、でき得る限りの短期間（10年以内）に原発の廃止を目指すべき。	再処理（プルトニウム発電のための原料としての再生）の見込みも立たず、すべての原材料が輸入に頼る原子力発電は、管理も運営もコストがかかり過ぎる上に、原子力による被害を再三にわたってこうむっている日本の取る道とは到底考えられない。 核廃棄物の処理および処理に関わる保管にかかる費用、日本の地勢的な弱点（火山性地震の多発、多数の断層の存在）、原子力発電所の管理運営に関わる人員の被曝も今までにさんざん語られている上に、すでに原子力発電設備の設計者から「設計ミス」の指摘もあり、今後の運営自体が危険をはらんでおり、優位性が全く感じられない。 化石燃料に夜発電は限界があるので、主に再生可能エネルギーを中心としたスマートグリッド、発電・送電会社の分離と活発化を奨励するべき。
52655	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	元々、行き場のない使用済み核燃料の処理の仕方も決めていないまま 行われている原子力発電に嫌悪感がありました。 さらに今回起こった福島の事故による途方もない被害。 世界につながる海を汚染しつづけているこの事実は目も耳を覆いたくなります。 これから起こるであろう放射能汚染による健康被害にわれわれは多くの不安を抱えています。 その責任に対して、これからの時代に対して、原発をなくすために日本中の知恵と努力をおしまず、 新しい時代の生き方の方向性を世界に示す必要があると切実に感じています。 勇気ある撤退と、新時代への重要な一歩を選択してほしいです。 われわれはそのための努力を惜しみません。
52656	個人	自営業	30代	女性	起きたことは戻せないので未来を変えて欲しい。未来のため為にいま国を挙げて考え直すべき。福島の事もなにも出来てないのに再稼働だ、云々と気が触れているとしか思えない。原発の使用は0%にして下さい。	放射能に脅かされて故郷福島に帰れなくなるなど思っても見ませんでした。もう起こってしまったことは元に戻せない。福島に何の保証も出来ていないのにまた新たに惨劇を繰り返して諸外国から笑いものにされるのを黙ってみていられない。時便の子供やその子供たちのためにも未来に放射能の恐怖に脅かされることの無いように原発0%をお願いします。事故があったのに、地震大国なのにこんな恐ろしい物がいくつもこの小さな国に点在しているのが恐ろしい。何かあってもなにも保証も出来ない、見殺しに今現在しているのになにを信用して15%30%と言っているのか理解できません。絶対に安全、大丈夫だというのであれば政治の機能を福島に持っていき、経済面でも復興させて欲しい。 今の日本は本当に恥ずかしい。ドイツを見習って欲しい。というか先頭に立って脱原発としなくては行けないのにいまだぐだぐだと。政治家が「守りたい物はお金なんだな」と思わざるを居ない。 国を挙げて守るのは国家の威信と国民の命ではないのだろうか？このまま原発を続けていくなんて国の恥さらし、笑いもの以外の何なんだろうか？国民を命を自然をないがしろにしてなにをしたいのだろうか、本当に恥ずかしい。 福島の自然を返して下さい。もうこれ以上被害を増やさないためにも0%にして下さい。0%以外の選択肢などこの国に存在してては行けません。よろしくお願いします。
52657	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電は危険です。核のゴミの処理も未だにできていないのに、未来の子孫に残せるものではありません。原発はゼロにすべきです。原発は絶対に反対です。	チェルノブイリの現実を映画で観て、とても危険だと言う事を知りました。目に見えない、そしてすぐに影響が出ないと言う事で、解りづらい部分がありますが、ヒロシマ、ナガサキの経験もある日本です。自然エネルギーに転換していく方向で、国民全体で考えてゆきたいと思います。フクシマの事実から学ぶ必要があると思います。フクシマの皆さんの事を考えると未だに涙が出てきます。命と引き換えに効率性を追求してゆくような方法はもう止めませんか。
52658	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を望みます。	・使用済み燃料の行き場がない、処分方法が決まっていない。 ・使用済み燃料が安定するまでに、何十万年という膨大な時間が掛かる。 ・被爆労働者の問題。 といった理由から、原発の即時廃炉を求めます。 次の世代にツケを回さない為にも、今すぐ原発を廃炉にすべきです。
52659	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオで、即0%を希望します。	子供達の未来の為、自然エネルギーへの移行を希望します。 今回の福島原発のようなことが起きると、その一帯に住む人を始め、終息しない 現状から日本全体への影響を危惧しております。 私達の子供、そして孫達が安心して住める日本にして行く為に原発ゼロを一日も早く望みます。
52660	個人	無職	40代	男性	原発「ゼロシナリオ」を支持	既存の原発は徐々に老朽化する事は避けられない。 日本が地震国であることを考慮すると、新規に既存の大型軽水炉を「原発銀座」のように過疎地に乱立させることは難しい。 巨大地震が発生した時に制御不能になる可能性を考慮し、あるいは使用済み核燃料の処分の問題を考慮すると難しい。 福島第一原発事故以上の大事故が起きた時を考えると、日本には不向きであると考えるほかはない。 したがって、2030年にはすでに稼働原発ゼロを目指す方向を政策の根本に据えるべきだ。 そして政府は本腰を入れて『再生可能エネルギー』開発に尽力しなければならない。 以上
52661	個人	無職	50代	女性	原発ゼロシナリオを希望します！ ただし、2013年をまたずに即時原発を0にして下さい。	原子力利用の有無は、エネルギーの選択以前の問題です。 人類の科学は原子力をコントロールできていません。一度暴走すると人間の手には負えず、廃棄物の処理もままならないのですから。自分たちが制御不能なものは、作ってはいけません。 また、日本は世界有数の地震国であり、津波の到来する国です。大地震が起きても絶対に大丈夫と言える場所など日本国内には無く、地殻連動した大地震が起きた際は、日本が滅びてしまうというような大惨事が起こりかねません。 日本は67年前に広島、長崎に、核爆弾による被害を受けました。このことにより、一瞬にたくさんの人が亡くなり、生き延びた人も被爆による後遺症により、その後亡くなられたり、或いは悩まされたりしています。また、被ばく認定すら爆心地からの距離で限定され救済が進んでいません。いまだに放射能の被害に苦しんでいる多くの方がいます。このようなことは、世界で唯一、日本だけが経験している出来事です。 福島でも放射線被ばくによる異常が検証されつつあります。チョウの羽や目に異常が高率で発生していることを、大学教授らの研究チームが英科学誌に発表しました。 国民の生命や安全を保障することは、国の責務です。憲法発布以来、国の立法府や行政機関の役割が今ほど、国民に注視され、あるべき姿が問われている時はありません。 エネルギーの選択を行うに当たっての視点からみても、原子力の利用は行うべきではないと考えます。 （1）原子力の安全確保と将来リスク 最も重視すべき基準ですが、この点において決定的な問題があります。現在の科学の力では制御ができないという点です。 （2）エネルギー安全保障の強化 供給の安定性については、福島第一の事故が示したように、一度事故が起きれば エネルギー供給どころか死の灰を振りまく装置と化してしまうからです。 （3）地球温暖化問題解決への貢献 政府資料を見ても、2010年～2030年比で、温室効果ガス排出量はゼロシナリオで▲23%、15シナリオでも▲23%と貢献度は変わらない。 （4）コストの抑制、空洞化防止 経済性についても、福島第一事故が示すように一度事故が起きたならば、国土の消失、放射能の除染、被害者への救済・支援、各産業の復興、原発機器そのものの事故終息に向けた膨大な処理費用等々、他のエネルギー選択では考えられないほどのコストと社会的な損失がおこる。 従って、原子力発電所は、即刻再稼働を止め、廃炉にすべきです。
52662	個人	その他	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 空気から電気を作る技術は可能です。即実用化に向けて動いてください。 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
52663	個人	その他	50代	男性	放射線関連の医学生物学研究に従事する大学教員です。端的にいって、原発ゼロを目指すべきだと思います。どうしても0%、15%、20～25%の3つから選べというなら、0%です。	ゼロシナリオを選択すべきだと思います。 その理由は、まず第一に、今回の原発事故をうけて、原発を規制するべき政府機関、東電をはじめとする電力会社、ひいては日本社会が、この地震などが頻発する日本列島で、原発というテクノロジーを長期にわたって十分安全に制御できない事を確信するからです。経済界からの原発維持をのぞむ意見が噴出する現状などを見聞きして、ますます確信が強まりました。福島の事故は幸いこの程度ですんだように見えますが、それは僥倖であったと判断するべきです。第二には、核燃料廃棄物処理という問題を解決できないことは明らかで、原発を使いつづけることが子孫に問題を先送ることになるためです。 これらの問題を適切に解決するのは、長期的に原発0にする以外に方策はないと思います。目標設定はゼロであるべきで、その後、それにかかる時間を再生可能エネルギーにかかるテクノロジーの発展スピード、経済状況などからみつもり、適切な時間フレームの設定を望みます。おそらく20年でゼロを目指すというあたりが落とどころかなと個人的には感じます。今回の三択の設定は欺瞞的で、本来議論の土台として適切とは思いません。 この方針がはっきりしていれば、短期的な再稼働には反対しません。しかし、なし崩し的に原発維持の下心がみえみえの再稼働は最悪で、強く反対します。 たとえ、今回の津波なら問題ないレベルまで安全性を高めたとしても、次の巨大な天変地異に耐えられる保証などありません。原子力安全委員会委員長がかつて、そんなありそうもないことまで想定したら原発などできませんよと発言したと新聞で報道されていましたが、まさに彼は正しくて、原発など維持すべきではなかったのです。 あらたな原子力規制機関が、経済や政治から分離されて、ひたすら原子炉運転の安全を追求できる機関であることを望みます。そうであれば、長期的に脱原子炉を目指す機関となることでしょう。また、今回の事故をもたらした政府機関、電力会社の責任追及も十分に行われる事を期待しています。
52664	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	原発即時停止、廃炉を求めます。 人間の手で制御できないものを扱うべきではない。
52665	個人	会社員・公務員	50代	女性	「2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする」を選択します。高速増殖炉もんじゅの稼働も反対です。その分の資金を、新エネルギーの研究にまわしてください	「原発は安全」という前提を無理やり押し付け、反対意見を封じ込めてきたこれまでのやり方のすべてが、福島第一原子力発電所の事故の拡大につながりました。 原爆投下から70年近く、原子力は日本にとって特別な存在だったと思います。平和利用のためと研究を始めて数十年たっても、研究には大きな進展がなく、未だに核廃棄物の問題さえ解決できていません。放射線の、人体への影響も解明されていません。さまざまな優遇措置や、試算算入範囲の限定により安く見せかけていたコストが、実は知らされていたよりずっと高いことも、もう私たちは知っています。 ひとたび事故が起きた場合の影響の大きさは、今回のことで身に沁みたはずです。新規建設の取りやめはもちろん、老朽化した原発から廃炉を進め、一刻も早く原発ゼロにして欲しいです。大飯のような、安全対策未実施の原発の稼働は即刻停止してください。 厳しい事業仕分けできさまざまな研究開発事業の取りやめが決まる中、廃棄物処理、健康影響などの基本的事項に研究成果が得られない原子力発電に、この先も何兆円もつぎ込み続け研究を続けるのですか？それより生き物や環境に影響の少ない新エネルギーの研究開発に予算をまわしていただきたいと思います。

52666	個人	家事専業	40代	女性	原発は即ゼロにする。同時に省エネをやることが日本のするべきことだと思います。省エネ先進国を目指すことが復興につながり、世界にも貢献できると思います。日本の信頼を取り戻したい。	●福島の原発事故が起きた。ひとたび、原発事故が起こった時の リスクは、福島の人達が家を追われてしまう耐えられない状況、 これだけに済まされない、東日本と、人、動物、経済への大打撃。 今後も同じような大きな地震、津波、原発事故が起こる事 を今度こそは、想定しなければならない。津波の為の防潮堤が どんなに高くても、どんな避難の為の建造物をつくろうが、原発 事故には関係がない。原発はゼロにするべきです。 ●今までとは違う電力のあり方を切望しています。 電力の自由化と発送電分離をすることによって、電力を独占しな いあり方をとってほしいです。 ●自然エネルギーについて、団地の屋根がソーラーパネルで有効 活用されたらいいなと思います。 我が家の周辺の大型の団地など、なんだかもったいないと思います。 ●我が家はアンペアを落として、家電を新しく買い替えた結果、 20～30%の節電を実行中です。省エネ先進国になれたらすばらしい。 日本らしいと思います。
52667	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 もんじゅは廃炉してください。 なるだけ早く原発ゼロに。	人間が止められない原子力をこのまま使い続けるべきではないと思うし 実際には終息してないまま新たに炉を動かし始めるのもおかしいと思います。 証明されていないことに対して安全と言ったり、実際起きてることに対しても風評被害と言ったり、原因を作ってるのは原発です。 誰も責任を取らない、取れない、元に戻せない そんなままで続けていく原発エネルギー政策はおかしいと思います。 しっかり声を聞いてください。
52668	個人	学生	20代	男性	「原発ゼロ」シナリオを支持。それ以外はありえない。 福島の大事故を経験した私たちは、その教訓を生かし、脱原発を成功させ、新たなエネルギー開発による新たな国づくりを目指すべきである。	・今夏の電力消費状況から、原発ゼロでも十分に電力供給力は足りていることが確認された。原発は必要ではない。 ・震災のような天災や老朽化、人為的ミスによる事故がもたらす被害の甚大さを勘案すればあらゆる原子力発電所は即刻停止すべきであると考える。 ・仮に事故なしで原発の稼動が可能であろうと、メンテナンスの際に被曝をせざるを得ない労働者たちが多数生じる。この観点からも脱原発が望ましい。 ・原発は建設当初は地域を活性化するかもしれないが一時的なものに過ぎないことがいまやどの地域を見ても明らかである。経済的観点からも自然エネルギーの開発に力を注ぐべきであると考える。 ・東日本大震災に伴って起こった福島原発の事故によって私たちは改めて原発の危険を思い知らされた。いまだ事故は収束していない。現場では作業員が被曝の危険を冒しながら収束作業に勤め続けている。家族や友人たちとともに生まれ育った土地を離れざることを余儀なくされた人々、被曝に怯えながらも汚染地域にとどまることを選択した人々も大勢いる。作業員や被害住民、避難者たちへの対応もまったく不十分なものといわざるを得ない。こうした状況下で原発を使用し続けるという選択は考えることができない。 ・「15パーセント」という一見中庸に見える選択肢があげられているが、大飯原発以外が停止した現状からすれば、原発の依存度を上げることになるだろう。ポジティブな目標として成立する選択は原発ゼロしかありえない。・これまで私たちは原発など危険を伴う発電施設を地方に押し付け、発電、送電などの電力にかかわるほとんどを電力会社に依存してきた。私たちは脱原発とともに地方への危険施設の押し付け・電力会社への依存をも脱していくべきだと考える。
52669	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。	この3つの選択肢の中では「ゼロシナリオ」意外にありません。しかし、このゼロシナリオでは不足です。 これからの私たちは、今までとは違います。よく観、よく聴き、行動していきます。
52670	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロの絵本」のために	みんなが乗っている船。 かつての加速度の無くなった船。 人は減っているのに何故か重さを増していく船。 燃料が足りなければ、帆を使えばいい。 急がなくてよい。 不要な消耗は少ない方がいい。 この大きな海と僅かな空間を仕切っている船底に 穴を開けることを考える乗員は一人もいません。 数パーセントだから・・・などと考える人もいません。 この想像もできないほどの海を 想像しなければならない。 ＊＊＊＊＊ 何も捕まえることができないかもしれないけれど止めてはいけない。 それが「平和」や「安全」なのかもしれません。 「平和」や「安全」をビジネスモデルにできないでしょうか？ 「平和」のデザインやまちづくり、「安全」の輸出、 「平和」市場、「安全」株・・・ この国にしかできないこと、この国だからできたこと。
52671	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオの支持及び啓蒙活動の必要性	私は2030年には日本国内の原発稼働は0であるべきだと思います。 理由の第一は放射性物質の危険性とその処理の仕方の不確かさにあります。 福島第一原発のような重大な事故の時はもちろん危険ですし、正常に稼働していても確実にできてしまう放射性廃棄物は処理の仕方が今のところ中間貯蔵施設に保管、地下の埋蔵施設に保管しかないことが問題です。 再処理には莫大な費用がかかっていますし、もんじゅも上手く作動しません。 作動してもまた廃棄物は生まれます。 それらを何十万年も管理することは非現実的です。 ならば原発はもう利用しないほうがよいと思います。 今消費されている電力の何%かは私たちの暮らし方を見直せば減らせるでしょう。原発に代わるクリーンエネルギーも技術の向上が見込めると思います。 そのためにはこれからの社会を担う子どもたちを含め、どのようにエネルギーに対して取り組むのか、考えられるような教育、啓蒙活動が大切だと思います。 経済の成長ではなく日本の成熟を求めていただきたいと思います。
52672	個人	その他	30代	女性	私は原発0の社会、日本を希望します。日本にはその技術が十分にあると思うし、 新しい価値観を受け入れて前進できる国民だと思います。	私は今海外在住です。子供が生まれたのを機に日本への帰国を考えていましたが、原発の問題で断念いたしました。 子連れでの帰国はリスクがありすぎるように思うのですが、 一番は情報が足りないということです。 安全なのかそうでないのか、やはり国民が求めているのはリーダーシップのある政治、正確な情報を伝えてくれる政治、メディアではないでしょうか。 海外に暮らしていると本当に日本へ対して皆さん好意を持ってくれます。 外からみると本当に素晴らしい国だと思うのです。 ただ国民に自信が足りない。日本人なんだという誇りのようなものがない。 今回これを機に、世界をリードする日本になって欲しいと思います。 どうぞよろしくお願いします。
52673	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	危険なものではなく、クリーンなものを出来るだけ利用したいです。 安心して暮らせる我が国・日本にしてください。
52674	個人	自営業	50代	男性	「2030年に原発0」では無くて、「即刻、原発0」を主張します。 まず初めに核廃棄物の処理の事を真剣に考えて下さい。	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。 前提自体が国民を騙すトリックに為っている。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。 その事以前にも、核廃棄物の処理もまだ白紙の状態では無かろうか。 政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールをしっかり示し 国民にとってより良い安全な国作りを考えて行かねば為らない。
52675	個人	その他	30代	女性	即時脱原発。省エネ努力をもっとして、代替えエネルギーの開発に努力をし、石炭への依存度を減らす。	ゼロシナリオで、こんな事故起こしたのだから、日本が率先して即時脱原発、原発ゼロの社会を世界に広めていく位の力強いリーダーシップを取っていくべき。それが自然な流れでしょう？ 省エネももっと商品の開発から我々の認識まで国が指針を示して努力していかなければ、原発に限らずエネルギーを無駄に使っていくことに変わりない。 自然エネルギー導入の見込みも、日本の技術力を信じ積極的に支援をし、世界一の自然エネルギー国を目指せばいい。国のやる気が全く感じない。 今原発を止めたって、その施設の維持管理は必要で、処分の問題も残っているのだから、これ以上原発を増やすこともない。今後は停止?廃炉を安全に行っていくことに精一杯努力すればいい。なんでも先送りにしてきたツケが今まわってきていると自覚しろ。 あと、電力自由化と発送電分離改革を示せ。同じ過ちを繰り返すな。
52676	個人	会社員・公務員	40代	男性	目先のエネルギー需要をいかに満たすかだけではなく、10年後100年後の人類の生活のあり方を考えてほしいと願います。	2011年の震災は日本を含む多くの先進国におけるエネルギーを大量に消費する生活を見直す機会を与えた。そしていくつかの国は事故から何かを学び新しい方向に舵を切った。一方我々日本人は結局のところ震災前の生活の延長線に戻ろうとしている。これは良く考えた結果ではなく何も考えず現状を維持しただけだ。決断を先送りするのは昔からの日本の悪い癖だ。地球単位でかつ長い時間軸でよく考えてほしいと願います。 理由 ・地球は一個しかないこと ・世界の人口が増え続けていること ・エネルギーを大量に消費しているのは世界の人口の一部だけであること
52677	個人	学生	20代	男性	原発は即刻廃止にすべき。	実際、原発が無くても、日本の電力をまかなうことが出来る。官僚や東電の人たちは金よりも安全を取るべきである。将来、後悔するのは自分たちである。 我々国民は誰一人原発を賛成してはいないから、原発は必要ない。
52678	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。すでに起きた事故の影響、事故や被害への対応を見て、今後継続した場合も危険が大きすぎると思います。
52679	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発のゼロシナリオ希望	地震国である日本で、原発を稼動することの恐ろしさを今回の福島の件で実感しました。原発を安全に動かすことに多額の予算を使うなら、それを自然エネルギー等、代替エネルギーの研究・開発に注いでください。 いつ、また同じような原発事故が起こるかと毎日不安に過ごすよりも、不便でも安全な生活を私は望みます。 国民の声をきちんと聞いてください。
52680	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオ即時	これだけの重大事故を起こし東日本が放射能の脅威にさらされている現状、しかも海洋汚染は人類史上類をみない事態も考えられ。 このような事態での反省もなく原発を進める事はもう愚かな行為としかいいようがないと思います。 福島第一の事故も収束されておらず、今後の使用済み核燃料の処理問題も未解決のまま。 環境、健康被害、高コスト、放射性廃棄物、高リスク、原発を推進することは 未来に負の遺産を残す結果になると思います。
52681	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
52682	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ支持	不安やリスクを抱えて、これから先生きていくのが困難。 多少の我慢も、命には変えられないと思う。 嘘だらけの、隠してばかりの政府、東電のために、なんの罪もない国民がなぜ不安の中で生きていかなければいけないのかわからないため。 そして、民意を無視する国に、怒りしかありません。

52683	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 1. 原発ゼロは可能 　広瀬隆さんなどが主張しているように、中短期的にはガスコンバインドサイクルによる発電により電力需要を満たすことができます。長期的には再生可能エネルギーで賄うことが可能でしょう。特に、日本は地熱発電のポテンシャルが極めて高いです。再生可能エネルギーの可能性を過小評価する声もありますが、これまで原発につぎ込んできた資源（ヒト・カネ・モノ）と同程度の資源をつぎ込んで徹底的な研究・検討を経た後でないと、全く説得力を持ちません。関西電力は大飯の2基を再稼働しましたが、その裏で火力発電所をストップさせています。結局、「電力不足」は脅しだったわけです。 2. 原発をコントロールできるというのは人間の思い上がり 　核廃棄物は無毒化できないし、安全に処理することができません。その技術が確立する見通しが立たない中で、原発を続けるのはあまりにも無責任です。 3. コストやリスクの面で原発の方が優れているとする論はまやかし 　核廃棄物の管理ひとつとっても明かです。数万年にも及ぶ管理が必要なのに、なぜ正確なコスト計算や完璧なリスク評価ができるのですか。「できる」という人は自分たちの力量の評価ができていません。自らの限界を知らないということは科学者的態度ではありません。不確定要因が多すぎて原発にはなじみません。不確定要因が多いということは、恣意的な評価がまかり通るということです。 4. 地球温暖化対策に有効という論も根拠が弱い 　そもそも地球温暖化人為説が疑わしいです（たとえば、赤祖父俊一『正しく知る地球温暖化』誠文堂新光社、2008年参照）。それに、原発から海に排出される熱エネルギーは膨大になります（たとえば、広瀬隆『二酸化炭素温暖化説の崩壊』集英社新書2010年参照）。それなのに、これが温暖化に与える影響を研究しないのは釈然としません（しているのかもしれませんが、寡聞にして知りません）。原発が2基しか動いていない今年の夏は例年より涼しく感じるのは、気のせいでしょうか。 5. 原発を続けるのでは先祖にも、これからの世代にも申し訳が立たない 　ご先祖様から受け継いだ豊かな自然を放射能で汚すこと、その汚した自然をこれからの世代に押しつけること。こんなことは許されません。これからの世代という意味では、石油や石炭、天然ガスにふくまれる原子力発電を同列に論じることはできません。石油、石炭、天然ガスもいつかは枯渇するでしょう。それでもこれからの世代にとってはゼロからの出発です。しかし、原発は、放射能汚染や核廃棄物の問題があることから、マイナスからの出発なのです。
52684	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は現実的には徐々に減らしていくことになると思うので、15シナリオに近くなるかと思います。同時に、発送電の分離も行って、市場からのエネルギー選択も必要だと思います。	基本的に、現在の技術の元での原子力発電所は使うべきではないと思います。理由は、 1. 建設までの直接的な費用、かかる時間、事故・災害・テロの時のリスクなど、本来市場メカニズムだけでは成り立たない仕組みである。他のエネルギーよりも安いということになっているが、本来含まれるべきコストが加えられていない。 2. バックエンド問題が解決していない。 の2つです。 しかし、全国で50基以上ある原子力発電所を一気になくすということは現実的ではありませんし、廃炉のための技術やコストも必要になります（そもそも自らの意思で廃棄できないものを使ってしまったというのは大きな間違いだと思います）。そこで、（再起動する原発を決めると同時に）災害や寿命から廃炉にする原子力発電所を決め、徐々に廃炉にしていくのがいいと思います。そうすれば、2030年には原子力の割合は、15%ほどに低下してくるものと思われます。 また、発送電の分離や包括原価方式の撤廃など、電力分野の制度改革を進めていくべきです。その中で天然ガスを使ったコンバインドサイクル発電など、今のところ入手しやすく、エネルギー効率に優れた発電事業を行う民間部門が育ってくればいいと思います。自然エネルギーによる発電は、今のところはまだあまり大きな役割は担えないと思いますが、地道な研究開発が必要だと思います。発送電の分離を行うことで、エネルギーの選択を市場に委ねていけばいいのではないでしょうか。 エネルギー選択のシナリオを決めていくと同時に、原子力発電の廃炉、自然エネルギーの開発にあたる人材や研究機関への支援に力を入れることが必要だと思います。同時に上述した発送電の分離や包括原価方式の撤廃、天然ガスを使ったコンバインドサイクル発電の建設の支援（例えば既存の火力発電所施設を置き換える際の環境アセスの簡略化）などの政策を行うことが重要であろうと思います。
52685	個人	家事専業	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	子ども達の未来のため、絶対に福島のような事があってはならない。 その為にも自然エネルギーを推進して欲しい。
52686	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
52687	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼働反対、放射性廃棄物処理方法を明確にすべき。	地球の歴史上、ここ何十年かの原発の利用で人類は取り返しのつかない廃棄物を作り出してしまいました。特に日本は広島と長崎に原爆を落とされ、福島で原発が自爆するという恥ずかし歴史を世界に晒した以上、政府は責任をもって原発を即時ゼロにすべき。 放射性廃棄物は地球史上最悪の環境破壊であり、原発を稼働させてきた歴代の首相及び関係者は責任を持って無害化させる技術を確立させてほしい。
52688	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までに原発ゼロを目指すことを支持します。	日本は、3月11日の東日本大震災による福島第一原発の大事故で甚大な被害を受けました。 撒き散らされた放射性物質は土地を汚し、作物を汚し、家族を分断しました。 東電のずさんな管理でこのような酷い事態になりましたが、管理体制以前に、地震大国・日本でこれ以上原発を稼動させることが間違っています。 将来、子供たちが安全に、元気に暮らせるよう、これ以上放射能に汚染された土地を増やさないよう、2030年までに、原発ゼロを目指すことを支持します。 2012年夏の全国の電力需給率は、北海道や関西以南では当初足りないという計算でしたが、実際に運用してみると需要がしっかり足りている事実があります。 大変残念ことに、7月、大飯原発が再稼動してしまいました。 野田首相は「電力が足りないから再稼動」と言っていましたが、実際には再稼動させなくても足りており、また電力会社の説明も、電力が足りないからではなく、企業存続のため、再稼動させたといわれのでした。 現状、電力が足りているのであれば、今止まっている原発の再稼動は不要です。 火力発電のコストが高いというのであれば、一部を自然エネルギーに置き換えたり、電力会社の新規参入（電力の買取）など、出来ることはたくさんあるのではないでしょうか。 何にせよ、これ以上原発に依存すべきではありません。
52689	個人	その他	60代	男性	福島第一原発事故は、わが国土と子子孫孫まで甚大な被害を及ぼした。人類の英知を持ってしても全く手に負えない放射能を生み出す原発の危険性はもはや明らかである。拠って、原発ゼロシナリオを主張する。	福島第1原発事故から放出された放射性セシウム137は広島型原爆168.5個分とされ、史上まれにみる未曾有の放射能汚染を貴重な日本の国土に撒き散らした。 放射線被害は、福島県のみならず、岩手・宮城の他、ひろく栃木・千葉・首都圏関東、遠くは、山形・新潟・静岡の各地にまでおよぼした。（海洋汚染はこの比ではなかろう。） わが国の貴重な農畜生産物の宝庫が一瞬のうちに壊滅させられたのである。 とりわけ、立地県の福島県のひとびとは、避難の途中で命を断たれたばかりか、未だ16万人もの人びとが終の棲家を失い、社会もバラバラにされた。 福島原発から放出された、放射性物質は人類の手になるものではなく、ただただ、恐ろしいほどの時間が過ぎるのを待つことによってしか解決しない。 放射能をまき散らす原発は、時間的にも空間的にも社会的にも途方もない被害を及ぼし、もはや人類の手には負えない代物であることが証明された。 原発に依存しようとする、政府・政治家・財界人たちは、もっぱら経済的観点から必要である旨主張するが、将来の長きにわたって、人間の命と健康をむしばむ原発は全く非効率かつ経済的でない。現に、事故処理に係る費用や放射性廃棄物の処理費を加えれば、経済的である旨の論拠はすでに崩れている。 係る史上初の人為的放射能被害を味わったわが国は、一刻も早く、クリーン・エネルギーの生産と利用に向かうべきである。 わが日本には、太陽・小水路・潮力・風力・地熱等々の自然エネルギーが無尽蔵に存在し、現に各地域でその生産と利用のすぐれた実践例がある。 そのような貴重な環境を活かさずしてなんとするのか？ひとたび、国がその意思を示しさえすれば、高い技術力を有するわが日本で、自然・再生エネルギーの生産と利用とが爆発的に普及することは間違いない。ばかりか、原発事故を教訓とした、世界屈指の高技術エネルギー大国に生まれ変わり得る。 従って、現在も危険と隣り合わせであるばかりか、将来も無用の長物と化す原発は即時廃炉とすべきである。 以上、理由とする。
52690	個人	その他	40代	女性	提示された選択肢の中では「ゼロシナリオ」を支持します。ただし、2030年よりも前のできるだけ早い段階で「ゼロ」にするべきだと考えます。理由は倫理面、電力消費量、地域のオーナーシップの3点から述べます。	提示された選択肢の中では「ゼロシナリオ」を支持します。ただし、2030年よりも前のできるだけ早い段階で「ゼロ」にするべきだと考えます。 最大の理由は倫理面によるものです。深刻な被害をもたらす事故が現実に起こり得ることが明らかとなり、いまだに16万人以上の福島県民の方々が故郷を追われている状況です。また健康への影響は今後顕著になると思われ、東京電力の原発事故による影響を正確に把握することはできていません。故郷の自然や健康・暮らしが脅かされる人がいるにも関わらず、原発による発電を進めることは、「命や健康、自然よりも経済重視」「自分の生活さえ守られれば他の人が犠牲になっても構わない」という価値観、人生観を、私たちが日本の国の方向性として選択することであり、この選択がもたらす日本の社会の今後に、大きな危惧を抱きます。 2点目の理由は、電力消費量についてです。提示されたシナリオでは2030年の電力消費量の削減幅は1割です。各家庭や事業所でもまだ省エネ・省電力の余地がありますが、それ以上に考えなくてはいけないのは、大量消費・大量廃棄型の社会の見直しです。今年6月の地球サミット「リオ＋20」におけるウルグアイ大統領のスピーチで、 「（引用始め）ドイツ人が一世帯で持つ車と同じ数の車をインド人が持てばこの惑星はどうなるのでしょうか。息をするための酸素がどれくらい残るのでしょうか。同じ質問を別の言い方ですると、西洋の富裕社会が持つ同じ傲慢な消費を世界の70億～80億人の人ができるほどの原料がこの地球にあるのでしょうか？可能ですか？（中略）ハイパー消費が世界を壊しているのにも関わらず、高価な商品やライフスタイルのために人生を放り出しているのです。消費が社会のモーターの世界では私たちは消費をひたすら早く多くしなくてはなりません。消費が止まれば経済が麻痺し、経済が麻痺すれば不況の お化けがみんなの前に現れるのです。このハイパー消費を続けるためには商品の寿命を縮め、できるだけ多く売らなければなりません。ということは、10万時間持つ電球を作れるのに、1000時間しか持たない電球しか売ってはいけない社会にいるのです！そんな長く持つ電球はマーケットに良くないので作ってはいけないのです。人がもっと働くため、もっと売るために「使い捨ての社会」を続けなければならないのです。悪循環の中にいるのにお気づきでしょうか。（引用終わり）（日本語訳は http://hana.bi/2012/07/mujica-speech-nihongo/より）」 と話されましたが、日本社会も紛れもなく、この「悪循環」の中にあります。この「悪循環」を続けることは、電力供給の問題だけではなく、地球規模で持続性を持てるかどうかという問題に大きく関わってきます。大量の商品の生産・消費・廃棄をやめることで、大幅な電力消費量の削減をはかるべきだと考えます。 3点目の理由は、地域のオーナーシップについてです。原子力発電所は、過疎等の理由により疲弊した地方に、交付金・雇用とともにもたらされ、発電する地域と、電力を消費する地域が異なるという問題があります。また、交付金や雇用等により、立地地域の自立や独自性、活性化を促したとは思えません。地域のオーナーシップを発揮する形のエネルギー政策を進めるべきだと考えます。今、全国的に、多くの地方自治体や個人、事業者が、地域資源を活かした取組みをしたいと考えており、廃熱利用などとともに、再生可能エネルギーはまさに当てはまるものです。再生可能エネルギーの導入・推進にコストはかかりますが、それぞれ自分達の住む地域に目を向け、地域の資源を活かし、地域経済圏が活性化するよう、地域が育っていくような国の補助政策を進めていただきたいと考えます。
52691	個人	パート・アルバイト	30代	女性	脱原発。ゼロシナリオ支持します。今すぐ、必要ありません。	福島の事故はまだおさまっていないのに、子供の未来を考えると、原発をこれ以上続ける意味が分かりません。再稼動も必要ありません。自然エネルギーや火力など、他にかわりの資源はあります。 原発を稼動させても、核のゴミはどうなるのですか？行く先のないゴミはこれ以上作らないでください。核燃料サイクルはすでに破綻しています。
52692	個人	自営業	40代	男性	「原発依存度0%」しかも、即時ゼロ%を支持します。 地震多発国、日本に原子力発電所は、危険すぎる。 又、日本の技術力を持ってすれば、省エネ・再生可能エネの技術開発は、新たな産業になりえると考えます。	「原発依存度0%」に賛成致します。東電の福島第一原発事故のため、東日本の広い範囲が未曾有の放射能汚染被害を受け、現在も事故収集のめどは立っておらず、大気・海洋・土壌・地下への汚染が続いています。これは人類始まって以来の事です。地震多発国であり小さな島国である日本が、原子力発電所を持つ事はあまりにも危険であり、リスクが高すぎます。それは、現在の甚大な被害により明らかだと思います。 日本の技術・経済力の発展は、その担い手である国民、とりわけ子供たちの健康と安全を確保しなければ叶えられようもありません。 この状況を踏まえ、日本は原子力エネルギー依存度を即座にゼロ%にし、その膨大な費用を省エネ・再生可能エネルギーの開発にあて、原子力に依らない新しいシステムの実用化に全力で取り組むべきです。 日本の技術開発力は、特筆すべきものがあり、それを推し進めることは、今後の新たな産業の創出にもなると信じています。
52693	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存0%シナリオにして下さい。 福島第一原発の事故の収束もしていないのに、この手に負えない方法で発電しようなんて狂気としか思えません。	温室効果ガスは出さなくとも、大量の排熱は海水の温度を上げているのではありませんか?結局地球温暖化防止にもそれほど役立っているとは思ません。 原子力発電なんて、一部の人の利益以外にはメリットが無いと思います。デメリットだらけです。 こんな事を続けていたら、温暖化でどうにかなる前に放射能でどうにかなってしまいます。 もう事故が起こってしまったのですよ！ 今まで程便利に電気が使えなくてもいいと思います。 他の方法を考えましょう。 息子が二歳になる直前に3.11の災害が起きました。 今の日本では新たに子どもを育てる気にはなれず、二人目を作るのを控えています。 でも、兄弟が欲しいし独身の頃からの希望で子供は3～4人欲しいと思っています。ただ、あと何人か子どもを産むには私はもう若くは無いので、一刻も早く、国が全原発即廃炉など、納得できる方向に動き始めてくれないと、外国に逃げる事を考えています。青森県から出る事は決めています。できればずっと日本で暮らしたいです。
52694	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロを支持します。地熱、太陽光、風力などの自然エネルギーの利用に力を入れるべきです。	原発は大きな事故がおきた場合のリスクが計り知れません。 日本が自然エネルギーの利用で世界をリードすれば、結果的に化石燃料の価格も安定してゆきます。 同時に、原発ゼロ達成過程で"つなぎ"として利用が増えるであろう火力発電については、CO2の排出を抑える設備を整えてゆく（すでに技術はあるので）。 また、メタンハイドレードの活用なども、検討するべきです。 ドイツはすでに太陽光発電で原発20基分を賄っています。 原発ゼロは達成不可能な決して目標ではないと考えます。 自然エネルギーの活用は、ひとつの大きな産業となり、日本経済にも有益であると考えます。
52695	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	再稼動はして欲しくない。今後、新しい原発を増やすこともしないで欲しい。 福島の事故のように事故時のリスクが大きすぎる事もありますが、 事故がなくても原発や火力だけに依存する事へのリスクも生じて くると思います。 ・他の自然エネルギーの推進をしてください。 ・省エネルギーの取り組みを進めてください。

52696	個人	自営業	30代	女性	原子力0%のエネルギー開発と、廃熱に重点を置いた改革案が必須	原発0%、原子力0%、ウラン0%。エネルギー政策ともども核兵器への幻想に関して見直し必須である。 核兵器への固執がなくなれば原発は不必要だからである。 核兵器のために原子力安全キャンペーンが行われ「原子力平和利用」なるものが無理やり遂行された。 それが原子力発電であるからだ。 その結果原発はコストもリスクも大き過ぎる人類史上最大の無駄となった。 案の定、核兵器安全キャンペーンのための原子力発電が、311東電の原発が爆発し、核の恐ろしさを人々に改めて思い出させる事となった。 これぞ究極の愚策である。 この現実に気づいかない官僚や政治家などは、精神を病んでいるのか大きなカに脅迫されているのか？ 細野豪志など、語り口や挙動の不審さから非常に逼迫した状況のように見受けられる。 権力者の精神異常であるからもちろん人類の未来が心配になるが、個々人に対しても心配である。 環境のためにもご本人のためにも入院してかるべきであろう。 環境に視点を移して考察しよう。 原子力発電のためにウラン採掘の時点から放射性廃棄物に至るまで大量に排出される放射能が環境に与える悪影響をもっと深刻に受け止めねばならない。 六ヶ所再処理工場などは稼働するだけで海や大気に大量の放射性廃棄物を垂れ流し汚染する。 今でもコソコソ実験を行っているが、絶対に本格稼働させてはならない。 原子力発電は作動、点検、廃炉においても常に作業員が被曝労働を強要される。 人道的にあるまじき発電方法である。 また、エネルギーのコストパフォーマンスに関しても重点的に考察すべきである。 廃熱(ロスエネルギー)を減らす事に重きを置いたエネルギー政策が必須である。 原子力発電の様な稚拙で古めかしいもはや「技術」とも言えない方法に固執していてはそれは叶わない。 よって原子力0%を強く要求する。 潔く失策を認め、過ちを訂正していかねば、人類に未来は無い。
52697	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼動反対。即時に原発ゼロを目指すべきです。 （原子力発電を継続することのデメリット、および廃止することのメリットについて。）	■原子力発電を継続することのデメリット ・原発事故の性質上、ひとたび重大事故が起きれば対処不能となる点。（今回の事故でも国土の一部を失ってしまったに等しい状況。また土壌と海水の汚染により、多くの人の経済基盤が破壊された。） ・原発稼動に伴って生成される核のごみ（高レベル放射性廃棄物）の処理方法が数万年オーダーというおよそ確実性/現実性/実行性に欠けたものである点。 ・上記2点だけを考えてもトータルで見た原子力発電コストは∞（無限大）であり、一番高い発電方式であると考えられる。 ・国防の観点からも、原子力発電関連施設を保有することはデメリットでしかない点。 ・国際社会の、日本に対する評価の低下。 ■原子力発電を廃止することのメリット ・省エネルギーへの取り組みが今以上に活性化し、日本の技術力の底上げに貢献する。さらに、代替エネルギー開発が活発になり技術力の向上も期待できる。これらを通して経済が活性化し、さらに雇用の促進も期待できる。 ・エネルギーの地産地消も夢でないと考える。 ■その他 ・10年位前からの流れとして、使い古した原発技術を日本などに売りつけるためにCO2悪者論で世論が操作されていたように感じます。 ・そして、原発はすでに過去のものとの認識になりつつあるようです。（全世界での自然エネルギーの割合は16%であるのに対して、原発は2.6%であると聞きます。） ・早急に自然エネルギーへの政策転換を行わないと、基礎技術の開発に遅れてしまい他国の後塵を拝することになってしまいます。 ・エネルギーの自主独立に向け、いまこそ舵を切るときです。
52698	個人	パート・アルバイト	30代	男性	即稼働停止、全炉廃炉、新エネルギーの推進の方向でお願いします。	原発安全の信用が崩れてしまった今、絶対安全はあり得ないです。 福島は今後何十年か人が住めない土地が出来てしまいました。 地震、津波も酷かったが、原発の方が長く深く爪痕を残してます。 そんなものが日本に後1個所でもできてしまったら、日本という国自体が転覆してしまうんじゃないでしょうか。核反対の国なのに、核に因縁の深いアトミックアイランドですね。 住める土地が無くなった未来を子孫たちに残さないように出来ること。 原発即稼働停止、全炉廃炉、新エネルギーの技術後援政策。 エネルギーに対する利権がいっぱいあると思いますが、原発と一緒に葬り去ってください。 自然エネルギー先進国の一番には、まず、日本がなるべきではないでしょうか。
52699	個人	学生	10代以下	女性	げんばつは、はんたいです	あぶないことをすると、お父さんやお母さんにおこられます。学校で先生にも、「あぶないことはしてはいけません」と言われます。 げんばつは、あぶないとおもいます。ちょっとでもあぶないのなら、それはよくないとおもいます。 だから、げんばつは日本にあると、よくないとおもいます。
52700	法人・団体等	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持いたします。	原発の即時廃炉を要望します。 原発の安全性に疑問を感じます。
52701	個人	会社員・公務員	40代	男性	国民生活の基盤となる安定した雇用と経済の確保のためには、安定的かつ低廉なエネルギーの供給が必要。原子力発電も含めたエネルギーミックスが当面必要。	現在において火力発電により電力供給されているが、貿易収支は昨年来赤字であり、今年度上半期で昨年の赤字額を超えている。 今後も赤字が続けば、最終的に火力発電のエネルギーも賃えなくなる。 加えて、紛争などにより化石燃料の安定的な確保にも懸念されるとともに、世界的な需要増加による価格の高騰が予想される。 再生可能エネルギーによって、賄うことが考えられているが、あまりにも大規模な導入が現実的ではないし、設置されたとしても安定的なエネルギー供給は期待できず、バックアップの電力設備も必要。 結果、電力が安定的に供給されないと、生活の基盤となる雇用に大きな影響を受ける。大手企業は海外に移転、国内に残らざるを得ない企業もコスト増に伴う大きな影響を受ける。 したがって、多用な電力供給を確保する必要があり、引き続き安全性を高めた上での原子力発電も必要。 選択肢ではなく、さらなる冷静な議論が必要であるが、 あえていうなら原子力発電の割合は20-25%
52702	個人	法人等	30代	男性	原発依存度ゼロシナリオを支持します。	1．原発依存からの速やかな脱却を求めます。 核がコントロールが能であることは、事故処理もままならず悲惨な状況が続いている福島第一原発の事例がはっきりと証明しています。たとえ事故がなくても、放射性廃棄物の課題はいまだ解決されていません。また地震多発国の日本で、巨大地震の発生が懸念されている中、日本列島のどこであれ、原子力発電所の存在は極めて危険です。以上、原発に合理性を見出せません。 2．他の2つの選択肢は、あり得ません。 これまで原発推進のためにマイナス要因の多くに蓋をして国民を欺き、目先の利益を追い求め続けてきた政府や電力会社等の罪はたいへん重いと考えます。40年を経過し老朽して廃炉にすべき原発の存在や原発の稼働率などを考慮するとき、15%の選択肢とは、増設をさえ意味します。たとえ1基でも増設を許せば、またもやコスト回収等の経済性を理由に原発依存から脱却することが困難になることは明白です。もう騙されません。 3．今こそ、「未来への責任」を果たす時です。 フクシマの多大な犠牲を教訓とし最善を為すことを、世界は注目しています。もはや、「自分たちの国」が愚行重ねることを看過することはできません。「生きる」ことの意味を、原点に立ち返ってもう一度、問い直してください。過去を悔い改め、日本の再生を図ってください。
52703	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。もんじゅの廃炉を。	東日本大震災につづく福島第一原子力発電所の事故の原因が完全に究明されないまま、各地の原発がなし崩し的に再稼働されている現状に非常に強い危機感を覚えます。 当時の全ての記録および議事録が明らかになり、様々な団体による事故の検証が行われ、原因が究明されない限り、同じあやまちを繰り返す可能性は拭いきれず、また、原子力発電所の事故の過酷さを身をもって体験した日本国民として、わずかな可能性でも事故が起こりうる状態での再稼働には決して賛同できるものではありません。 また、事故後の東電、政府の対応の遅さおよび責任逃れの態度を見ても、そんな人達が動かす原子力発電所を信頼出来るわけない、という心情的な理由もあります。 東電および政府は、これらの問題に真摯に取り組み、国民の信頼を回復することに尽力すべきであり、そのこと抜きに原発の再稼働はありえません。 また、同様の理由および、高速増殖炉の根本的な困難さ、危険性を理由に、もんじゅの廃炉を求めます。
52704	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	地球規模で生物の命を脅かすエネルギーは必要ありません。誰もそのリスクを負うことが出来ないのは福島の事故で実証済みです。 経済界の言い分だけ聞いて、国民の命を守らないような国なら、そんな日本国はいりません。
52705	個人	その他	50代	男性	選択肢(1)　0%シナリオを選択します	科学に絶対はありません。 どのように安全対策を講じたとしても、絶対はないことになります。 原発事故による被害は、他の施設の事故とは比較にならないほどの被害を及ぼします。 しかも、一時的ではなく、人間の年齢との比較からすると、永遠に近いような長期間に及ぶ被害となります。 残念ながら、撤退するしか選択肢はないと思います。
52706	個人	自営業	30代	男性	全ての原発を即時停止	原発は全て停止、廃炉へ向けて作業をはじめる。 現在原発がなくても電力は足りているようなので、自然エネをさらに増強する。 原発と原子力村がある限り日本の不健全な電力構造がなくならない。 また、原発の安全性を本気で追求したらとんでもない財源が必要になる。 さらには、原発がまた事故を起こした場合日本の経済及び国民の健康を健全に保つことは不可能と考える。 よって、原子力依存度は直ちに0%にすべき。
52707	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電について	原子力発電は不要です。江戸時代の生活に戻ってもいいので、原発は即時廃炉を希望します。ドイツ･フィンランドを見習い、火力発電、風力発電、水力発電に力を入れてほしいです。
52708	個人	会社員・公務員	40代	女性	行き場のない核廃棄物を生む、原子力発電は要りません。 核兵器を作るよりどころとなる原子力発電は要りません。 原発は0%が望みです。	原子力発電の結果生まれる核廃棄物の行き場は、現在でも決まっていません。これは、50年以上前から話し合われてきたにもかかわらず、妥当な処分方法が見つからないからです。2万年も監視が必要な危険な廃棄物を生み出す原子力発電は、まったく必要ではありません。日本経済が衰退するならそれを受け入れます。そもそも、原子力発電がある国でも経済は衰退しています。 原子力発電を残しておきたいのは、核兵器を作る技術を政府とアメリカが残しておきたいからだと考えます。被爆国の日本に核が必要でしょうか？戦争をする力より、戦争をしないための外交力のほうが今の日本には必要です。 福島原発事故はまったく収束していません。東北地方と関東地方（一部）は、国が以前定めた放射能管理区域を超える放射能が検出されています。人に害を与えるので普通の人は立ち入ってはいけないという数値です。本来ならば国は、東北と関東の一部から人払いをしなくてはいけないはずなのに、法律を変えて住めるようにしてしまいました。今後、小児ガン、白血病、遺伝子異常が日本では増えることになります。この原因を作ったのは、東電・政府・国です。検証も十分ではなく、責任を果たしているとは到底いえません。そのような中、原子量発電を再稼動させたことは全く許容できません。事故の無いドイツやイタリアが原発停止を決めている中、当事国の日本が稼動しているのは、笑止千万であります。 原子力以外の電力を使いたいと思います。電力が足りなければ、キャンドルで暮らします。経済が衰退したら、半自給自足になっても構いません。明治以前、日本には電気はありませんでした。電気がない暮らしはいくらでも可能だと思います。不自由ではありますが、放射能の脅威がない不自由さを私は愛します。また、ウランの採掘では先住民族たちが被曝しています。被曝者がこれ以上でない不自由さを尊びます。 送電分離、自然エネルギーの利用・開発を通じて、ビジネスチャンスはいくらでもあるはずです。災害から学び、困難を乗り越えるために、新たな産業を興すことこそが日本の力になってゆくものと確信しています。 原発は必要ありません。これからの日本を担う大切な姪たちに原発を残したくありません。
52709	個人	会社員・公務員	50代	男性	(3)原発20～25%シナリオに賛成します。	そもそもこの3つの選択肢自体が正しいのか疑問があります。 原発0あるいは縮小を提示するのなら、同時にエネルギー供給を保障するシナリオも同時に提示すべきであるからです。 あえて選択するのであれば(3)原発20～25%シナリオですが、その理由は、 ・猛暑、厳冬下で電力供給不十分に伴う死者が出る可能性が高くなる。 （東日本大震災での放射能による死者はいないが熱中症による死者は多数出ている） ・ただ単に原発廃止または縮小すれば、エネルギー供給も不十分となり経済力（国力）が低下する。 ・経済力が低下すれば失業者も増え自殺者もさらに増える。 ・原発事故への脅威を理由に原発反対を言うのであれば、隣国の原発廃止と同期を取るべき。（日本だけ原発を廃止しても、隣国の中国等で原発事故が発生すれば日本も被害を被るから） しかし、重視すべきは、原発はエネルギー問題であるのと同時に、国防の重大問題でもあることです。 何故これほど反原発の運動が起きているのかを冷静に分析し判断する必要があります。 日本は被爆国として原発へのアレルギーがありますが、そこにつけこんで原発反対を扇動している動きがある。 日本が原発を廃止して喜ぶのは中国です。日本の技術力がどんなに高くとも原発がなくなれば核兵器の所持はきわめて困難となり、核開発を強力に推進している中国は、核兵器を軍事カードとして日本を恫喝することで簡単に無血開城をすることが可能となります。現在中国から約10万人が日本に入り込んでいるという情報もありますが、中国による日本解放工作という日本侵略のシナリオどおりに動かされているというのが現状ではないかと思います。 米軍追放、オスプレイ反対も工作活動の一環でしょう。 原発問題を契機に、軍事大国の存在等世界情報を鑑みながら、エネルギー問題だけでなく国防という重大観点で正しい判断をして頂きたいと心より願う次第です。

52710	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存ゼロにすべき ・原子力は人類がコントロールできない ・原発事故の利益は被害を上回らない ・廃棄物処理が解決されていない ・原発推進者の資質欠如 日本は脱原発で世界をリードして欲しい	私は、日本の電力エネルギー政策において原発依存はゼロにすべきであると思います。 まず、第一の理由として原子力は人類の知見においてコントロールし得ないものであると考えるからです。スリーマイル、チェルノブイリ、福島と原発は確実に事故を起こしてきています。原子力の安全利用が始まってそれほど年月はたっていませんが、こんなに頻繁に重大な被害をもたらす事故が起っています。過渡期だからでしょうか？そうは思えません。人類は原子力をコントロールできているといえるのでしょうか？技術革新や安全性の強化により今後事故はおきないと言うならば、それは1%どころか0.1%もあってはいけないと思います。そんなことを果たして言えるのでしょうか？原発が稼働する限りそれはあり得ないと思います。従って、原発はゼロのすべきであると考えます。 原発には自動車や航空機、宇宙開発などとは違ったもっともっと高いレベルの安全性が必要なのではないかと思っています。そう考えるのは事故のリスクがあまりにも甚大で、長期にわたり人間だけでなく、他のありとあらゆる生物、生態系に影響するからです。 原発利用による経済的効率が、何十年かにおこる原発事故によりおこる甚大な被害のリスクを上回るとは思えません。しかも経済的効率はあくまでも人間だけの都合の話です。原発事故による放射能の影響は何千年、何万年と残ります。 また、原発利用による廃棄物処理は全くと言っていいほど解決されていません。これに対して明確に解決策を提示できる原子力科学者がいるのでしょうか？せいぜいが安全な地盤に埋めてしまう様ぐらいではないでしょうか。それは原子力の恒久的な利用を考えたときに、完全にノーを突きつけるほどの重大な事実では無いでしょうか？たまたま現状はなんとかプールに沈めておけるくらいの廃棄物量であるだけで、もう破綻が見えてるのではないでしょうか。 さいごに、今回の福島原発事故を受け、いくら自然災害がきっかけの事故であったとしても、東電をはじめ原子力規制行政に関わる人たちの恐ろしく鈍感な感覚が露呈したと思います。彼らには原子力がいざ事故を起こした時の予測や危機意識はあったのでしょうか？ 国民や人類、地球環境に影響するかもしれない大きなものを扱う資質は無いのではないでしょうか？国民として彼らにはノーを突きつけるしかなく、早々に舞台からおりて欲しいと思います。 原発依存をゼロにすると間違いなく経済的な競争力は大きく後退すると思います。 私たち日本人はそれを受け入れられるのでしょうか。もっともっと自問自答しなければいけないと思います。しかし、日本はいつまでも経済でトップを目指すのではなく、より成熟した国になっていって欲しいと思います。唯一の被爆国であり、これだけ技術力を持ちながら福島の原発事故を経験しました。経済発展や技術革新の行く末は素晴らしい未来が待っているのでしょうか？私にはそうは思えません。 今、私たち日本人が世界でともに生きる人類に向けて発信できるのは、経済発展や技術革新を超えた先にある、そういったものとは別の方向性を持った人類が環境も含め豊かに暮らせるアイデアや思想だと思います。我々が経験した事を世界に語り世界に先駆けて原発依存を脱却していって欲しいと思います。 原発依存脱却の過程において、現場の原発技術者は確実に職を失います。また、電力料金の値上げなどで、小さな溶接工場や小規模の鉄工所はつぶれると思います。彼らのケアだけは十分にしてあげて下さい。
52711	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	茨城には何十年も前から原子力発電所があり、常に恐怖と共に生活をしなければなりません。 事故が起きるとそこにはもう住めなくなってしまい、住居や仕事、人々のつながりなど全てが破壊されてしまいます。 即刻、全ての原子力発電所を廃炉にする事を主張します。
52712	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ 即時、原発ゼロの社会を強く望みます！	原発なんかいらない！ 理由もへったくれもないのです。 まっぴらなんです。もうまっぴら。 あんな怖い思いは、もうまっぴら。 私の妻は、両親を震災で亡くしました。宮城県東松島市で。 行方を捜索するため、横浜市の自宅と東松島市を何往復もしました。ガソリン不足の中、さんざんな目に合いながら。福島を何度も抜けて。 原発の根本的な安全対策など、どこにもないではないですか！ 今年３月に生まれた息子の未来のためにも、原発ゼロの社会を望みます。
52713	個人	自営業	60代	女性	(1)ゼロシナリオを選択。 ゼロシナリオ以外にあり得ません。直ちに全ての原発廃炉希望。	原発事故のせいで、息子一家は夢を失いました。原発事故のせいです。今後一基も再稼働させてはならない。すぐに全ての原発を廃炉にせよ。それが、国策で原発推進した政府のせめてもの償いではないでしょうか。
52714	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発最稼働に反対します。 私の希望は “原発ゼロ”の日本をつくることです。 原発は要りません。すべての原発を停止し これをなくすことに賛成です。	2011年の福島に起きた事故が 今後稼働するすべての原発に起こりうる可能性が高いと考えます。それによる人間・動植物の死 及び 精神的肉体的苦痛、環境の再生し難い破壊を防ぎたいのです。
52715	個人	会社員・公務員	20代	女性	自然エネルギーへの転換へ！原発依存0%に！	私達の生活を守ることもさておき、この素晴らしい土地、地球を未来の子供たちに残す責任があります。私達の選択次第です。どんな可能性も潰したくありません。いまできることを放棄してまで未来の子供たちを苦しめられません。世界的な大きな一歩を。
52716	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。2030年にには遅く現時点でほぼゼロ状態なのだから2012年にして下さい。自治体施設やオフィスの効率的な照明設備への切り替えなど社会を啓蒙し消費量の抑制も同時進行すべき。	低汚染の被災地域の瓦礫さえ、受け入れ困難な状況です。核燃料の最終処分など、受け入れる地域があるとは思えません。 その核のごみを出し続ける原発をこれ以上稼動させて、子ども達に押し付け続けることは、無責任です。ゆえに即時の脱原発を望みます。 六ヶ所村の再処理施設の稼動も断固反対します。理由は稼動時に発生する環境への放射性物質の放出量が多いからです。これ以上、汚染しないで下さい。 また、原発はひとたび事故が起きれば環境を汚し、結局生活を脅かされることを今回の福島原発事故で思い知らされました。よって即時の脱原発を望みます。 千葉県は福島に比べれば汚染は低いものの、事故前と比べれば放射能に汚染された地域であることは、EUの輸入制限地域に指定されていることやWHOが被爆量を計算していることを見れば明らかです。 勝手に大丈夫と線引きされ汚染地域に住まわされる怒りは、筆舌に尽くしがたいものがあります。福島だけではありません。 主には以上の理由により即時の脱原発を望みます。
52717	個人	自営業	60代	男性	全ての原子力発電システムの再稼動 を断念し廃炉へ向けての検討に着手する様強く訴える。又再稼動の意志を含んだ原子力規制委員人事の撤回と原発輸出政策は容認しない。	2011.3.11震災による原発からの甚大な放射線核種の放出.広大な地域社会の破壊を経験し人々は深く反省し.学んできた。にも拘らず.永らく原子力発電政策を推進し利害を共有してきたとしか想得ない国、産業界、学界、マスコミ等 は.電力不足や企業力の低下を理由にして再稼動を計ろうとしている。まるで国民の為であるかの様に言い募って居るが.現在多くの 若者たちが非正規雇用のもと希望を持ち得ず.貧困化を辿っている現状を見れば 上記の言い草は信用しないし.通用しない。人々の目には.此の国や政治がよく見え出している。原発推進政策は現在と未来の希望を打ち砕くものだ。国家.政治による社会への不正義だと考える。人々は未来に渡って. 此の事を記憶し続ける。 原発絶対反対。
52718	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	福島第一原子力発電所の事故後、その収束もままならず、政府の対応、東京電力への措置や情報公開のあり方、大きな被害をうけた各所への補償、にも不信感をおぼえることが多くあります。 考え得る改善もまだ行われていないと感じます。 このような状態では、今回を超えるような事故の可能性に、信頼出来るだけの対応がとられるとは思えません。 原子力に替わるエネルギー開発や、技術的のみならず生活や経済・社会構造から節電を行うこと、高齢化にもともない日本の産業構造自体を変えていくこと、が必要であり可能だと思います。
52719	個人	家事専業	30代	女性	0%　すぐ！	福島原子力発電所事故で明らかになった、洗脳から目覚めた。 原発と原爆はともに危険。即廃炉を！
52720	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 三択ということで“ゼロシナリオ”を選択しますが、今すぐにでも廃炉にすべきです。	▼原子力（核）発電の停止ができない本当の理由が、多くの国民も知るところである、“電力不足”ではなく、停止原発や廃炉費用が電力会社の負債となるためという理由で在る事。 ▼原子力（核）発電は“永続的”また“クリーンエネルギー”というが、ウラン鉱石も何れは枯渇する資源である事、そのウラン鉱石を採掘しているアフリカの地では、本当の危険を知らされずに鉱石採掘に従事している作業員たちに甚大な健康被害が及んでいること等を考えれば、“永久エネルギー”でも“クリーンエネルギー”でもない事がわかります。 ▼北欧社会に学んで、エネルギーは“地産地消”することで雇用も創出される社会を目指すべき。また、そのためには発送電分離は必須。 ▼三択ということで「ゼロシナリオ」を選択しますが、原子力（核）発電所は今すぐにでも全停止、全廃炉に取り掛かっていただきたいです。
52721	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 ・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
52722	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	日本は脱原発をして、代替えエネルギーにシフトチェンジするべきだとおもう。 人間の手に負えないものをつくり続けることを、もうやめてほしい。 安全に子供を育てられる環境が欲しいです。
52723	個人	家事専業	40代	女性	「2030年に原発0」はもちろん「即刻、原発0」を主張	使用済核燃料を最終的に何処でどう処分するのか、その方法自体明確でないものを使用すべきではない。 「2030年に原発0」はもちろん「即刻、原発0」にすべき。
52724	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ及び、(1)電力改策決定プロセス及び技術の徹底的透明化(2)電力及び技術リテラシー教育の実施(3)自然エネルギーの技術的特性を活かした利用法最適化(4)大量消費地域、部門を有する是非について国民的議論	原発についてはは炉のライフサイクル、核燃料サイクルのために地域の犠牲を要し透明化もなされず、しかも国が事故の満足に責任果たせていない。すべてが国や政治の責任とは言えないが、今後これらのすべてがシステムとしてうまく機能しない限り、原発はうまくいかないことが明確になったと考えている。それにはまたまだ時期尚早。よって原発ゼロシナリオを希望する。また我が国の電力政策をより民主的に成熟させていくために(1)～(4)を提言する。 (1)、(2)について 電力政策のプロセスはその専門性や難易度を理由に、政策専門家や技術専門家によって囲い込まれ、国民には開示されて来なかった。せいぜい結果が開示されるのみであった。電力政策は利用面、供給面ともに様々なトレードオフの基に成り立つ悪構造の課題であり、大きな国民的犠牲が必要であることは福島原発事故によってもまざまざと見せつけられているところでもある。 よって今後は専門家集団のみによる政策決定プロセスの囲い込みは、是とされるべきではない。これらのプロセスを国民に徹底的に開示し、国民の深い理解と合意を得ることが必要である。また健全な理解と合理的判断する能力を養うため、特に技術なリテラシー教育を行うことを要望する。平均的にワンランク、ツーランク上の理解を持つことが、国民的に重要だと考えます。より高度な合理的合意を、国民全員参加のもとに形成していくために。 (3)について 端的に言えば、エネルギー密度が低い自然エネルギーは大量消費需要家向けではないと思っているので、その最適な利用方法を模索してほしい、と言う意見です。エネルギー密度の低さを逆手にとれば個人や人口密度の低い地域向けには適しているのではないかと考えています。補助金をメガソーラーに出していくことに本当に意義があるのか？何を狙っているのか？大変疑問です。 自然エネルギーの効果的、かつ戦略的利用な方法についてもっともっと議論して、最適化していく必要があると思っています。 (4)について 現在の電力政策では、日本の国が豊かになるために、大量消費地域や大量消費需要家の利益を優先し、地方に犠牲を強いる色が濃い。しかしその結果、本当に地方に利はあるのか？わずかなおこぼれのために地域が犠牲になっているように思うし、それは国民の本意では無いと思う。それが嫌なら皆過疎地は離れ都会に行け、自己責任だ、と言う考えが是とされるべきでもない。しかし都会でわからの生活のような犠牲の上で成り立っている自覚が薄く、独善的な考え方が蔓延しているように思う。大量消費家も同様ではないか？この課題を国民に広く認識させ、大量消費地域の是非、そして大量消費需要家を国内に擁することとその利益、損失について国民的に議論していく必要がある。
52725	個人	自営業	30代	女性	原発即ゼロ	子供たちの将来のために原発をすべて停止して欲しい。いかなる理由があっても原発の稼働には反対です。 本当の意味で安全なエネルギー、必要な省エネを国としても真剣に考えて欲しい。
52726	個人	その他	30代	男性	原子力発電をゼロにすることと、そのための期間が最低30年であることの理由の明記	放射線被害は視認できません。また、細胞レベルでの身体損傷は他のあらゆる被害とその内容を異にします。また、事故の際の、巻き込みの範疇が無限に広がり得るのも、自動車や飛行機の事故とも大きく異なる点で、有効な動力利用に、事故被害が付き物という、詭弁の入る余地はありません。 放射線被害というのは、あらゆる他の産業公害とはあきらかに一線を画すものなので、完全撤廃までの肯定とその短縮化のための工程表とその更新の議論を可視化した上で、原発ゼロを実現して下さい。そのための税金アップも、構わないと思います。
52727	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年に原発ゼロを支持します。 政府は本腰を入れて再生可能エネルギーの研究開発に資金を集中すべき。	全容が見えていない原子力ゴミのリスク（処理コストも）を将来世代に押しつけて低コストを謳っているのが原発の姿だと思います。 いみじくも野田首相が会見で述べられた「未来を搾取するという、そういうやり方は、もはや通用しない」という言葉は原発に当てはまるのではないでしょうか。 一方で即時原発ゼロの場合、電力会社等の経営が成り立たないという情報も耳にします。政府監視の元に原発の稼働を真の最小限に抑え、再生可能エネルギー、低コスト火力によるビジネスモデルの確立を急ぐ必要があります。そのために政府は本腰を入れて再生可能エネルギーの研究開発に資金を集中すべきです。 以上
52728	個人	自営業	30代	女性	2030年原発ゼロシナリオを支持します。	これからは私たちは次世代のためにも大量の放射性廃棄物や被曝で生活を失うリスクを残すような選択をしたくありません。そのためには成熟社会の一員として、ライフスタイルをの無駄を省き、身近な再生可能エネルギーを地域の知恵と力で利用可能にするために大きな努力をしなければなりません。もはや社会全体としてのメリットはなく電力会社や一部利権者の利潤のために原発を増やしてきたことは国民の知るところとなりました。利益のためにとるべき対策を行わず結果として多くの国民生活を犠牲にしました。日本は一刻も早く原発ゼロを目指し、廃炉や再エネ推進のために世界に貢献するべきです。
52729	個人	会社員・公務員	50代	女性	0パーセント！今すぐにでも。放射能被害を防ぐことは人間には不可能です。原発はウラン採掘から、原発の維持管理、廃棄物処理まで必ず人間の犠牲と被曝を必要としています。そこまでして電気を欲しくはありません。	原発は被爆者を作り続けます。ウラン採掘から廃炉、廃棄物処理まで。きっと、弱い立場の人達の犠牲のうえにこれまでも、これからも存在するのでしょう。関東地方で奇形の花や虫たちが見つかり始めました。子供達の異常も増えています。弱いものから順にその命を傷つけ、奪うことは許せません。これ以上被曝を防ぐために、全ての原発を停止、廃炉へ向けて進むべきです。人間がしたことが人間に返ってきています。早く気づくべきです。方向転換すべきです。命や幸せはおかねでは買えないのですから。
52730	個人	自営業	40代	男性	10年以内に稼動している原発をゼロにしてほしい	原子力発電はあまりに危険すぎます。
52731	個人	会社員・公務員	30代	女性	即刻、原発0	・2030年までの間に重大事故が発生しうる可能性は十分に想定される。 ・東京電力福島第一原発の最大の原因は、発生が想定しうる危機について無視した結果であり、人災である。 ・この原因が排除されないまま再び原発を運用して、再度の重大事故に対処できるとは到底考えられない。
52732	個人	自営業	40代	女性	原発に頼ったエネルギーはいらない。	原発は安全ではないから。

52733	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持致します。また、可能な限り早期に国内の原子力発電を0%とし、全ての原子力発電所の廃炉と再生可能エネルギーによる発電技術の開発・利用を国家の最優先課題の一つとして頂きたいです。	これから子供を生み、育てていく世代として、原子力を利用した大規模な発電施設の存在は大きな不安と脅威だと考えています。また、温暖化を促進する火力発電に関しても、長期的に考えてリスクが高く、子供たちに自信をもって残していけるものだとは考えられません。 原子力発電所は万が一事故が起こった場合（どんなことにも「絶対」ということはありません）、他のどの発電施設よりも深刻で甚大な被害を引き起こすものであり、未来において長期的に頼っていけるものだとは思えません。出来るだけ早期にこれを無くしていく政策を希望致します。 また、その代替として「未来において長期的に頼っていける」再生可能エネルギーの開発と実用化を、国家を挙げて推進して頂けるよう期待しています。
52734	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持します。 2030年まで待つ必要もなく、今日からでも全ての原発を止めるべき。その理由は以下の通り。 1.電気供給量 大飯原発を動かさなければ15%電力が不足するというのは、お得意の嘘でした。さしあたりのコストを考えなければ、原発を動かさなくとも不足しないのは今年の夏で証明されたとおりです。 2.安全性 以下の観点から考えて原発をやめるべきことはは明らか。 2-1. 技術 福島の事故はまだ収束していない。事故から一年半経った今でも、燃料棒がどういう状態なのかも把握できない。日本の技術水準はこんなものかと恥ずかしい限りです。大飯原発にしても、自分たちの作った安全基準さえ十分に満たされていない。一番の問題は過酷事故が起きたときにどういう対応を取るのかさっぱり分からないこと。これは、政府が「神頼み」で、事故はいずれ繰り返されるかもしれないが、その時は諦めて下さい、と言っているのに等しい。 2-2.事故の確率 また、事故の確率は限りなく低い様なことを言っているが、現実にはこの50年で、スリーマイル島、チェルノブイリ、福島と過酷事故が3回も起きてしまった。しかも、現在支持されている理論、プレートテクトニクスによれば、日本は地形的に世界でも最も不安定な場所の一つと言わざるを得ない。いつどこで大地震が起こっても不思議でないことは、神戸地震（阪神・淡路大震災）と今回の震災で証明されたとおりです。日本での事故の確率はひときわ高いと考えざるを得ない。 2-3. 放射性物質拡散 事故が起これば（多分それほどの大事故でなくとも）、ストロンチウム・セシウムなど、生物が間違えて取り込んでしまう放射性物質が多量に放出されてしまう。空気中ないし食物から人間の身体に取り込まれ、数ヶ月から数年間内部で放射線を出し続ける。この影響が1000人に一人出るとしても、その影響の数は計り知れないものである。 3. 経済性 3-1. 事故コスト 原発は安いと言われ続け、私もそれを信じてきた。だが、福島の事故で見えたのは、一端大事故が起こったら、限りなく費用がかさむこと。事故現場に人が簡単に近づけないのだから、完全に事故の処理が終わるのに、いったいどの位の時間がかかり、どの位の費用がかかるのかさっぱり分からない。こんなものに国の命運をかけて良いのか。 3-2.使用済み燃料処理 これも実は知らなかったが（知らされていなかったが）、使用済み核燃料の処理方法が確立されていない。六ヶ所村も19年経ってなお頓挫状態。百歩譲って、よしんばうまくいったにしても、最終処分をどうするか決まっていない。日本の地形では最終処分地を見つけるのは無理だと思うが、見つかったにしても、何十年、何百年かけ穴を掘って埋めるのに、いったいどの位の費用がかかるのか。その間に大地震が起きて不測の事態が起きない保証もない。これ以上ウラン燃料を抱え込むのは無理でしょう。 3-2. 電力会社の経営 3-2-1. 東電 東電は今からでも法的整理をすべきと思う。いまだに、資産の内容もディスクローズされず、十分な人件費カットがなされた証拠もない。一端法的整理をして、全ての勘定を表に出した方が良い。そうすれば、新しい、電力会社のあるべき形が見えてくるだろう。その上で銀行などの債権者の救済策を考えるべき。 3-2-2. その他の電力会社 原発をやめるにあたって、単に、原発・ウラン燃料の資産がなくなったら、債務超過になってしまうのは明らか。ここは、何らかの救済処置が必要なところと思う。つまらない公共事業は全てやめて、原発廃止と別のエネルギー開発費用につぎ込むべき。数兆円で足りるでしょう。この間の復興予算のあまりはどうした。 4. 代替 原発をやめるにあたって、エネルギーをどうするか。また2酸化炭素問題をどうするか。いくつかの方法が実行されれば、必ず解決出来ると思います。 4-1. 送発電分離をして、競争原理を入れ効率を上げる。 4-2. 電力需要の高低を平準化する技術を広げる（蓄電池など）。 4-3. 効率の悪い火力発電を順次最新型のガス火力発電に変える。 4-4. ガスの仕入れは、電力会社に任せないで、商社に競争させる。 4-5. 再生可能エネルギーの開発 等々、いくらでもあります。結構経済効果も高く、最終的に原発にこだわるよりずっと得に見えます。
52735	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを希求します。	人間の手にあまる、ハイコスト、ハイリスクな原発は必要ありません。 代替エネルギーの道を考えるべきだと思います。
52736	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	● 今の再生可能エネルギーの拡張。 ● 家庭にソーラーパネルを義務付ける(補助金制度)。 地デジ化によりテレビを変えざるを得なかった様な状況を再度つくりだす。 電気屋さんがソーラーパネル設置を委託業務し、量産と価格競争により、一家庭の負担が減る様にする。 ● 国内での使用していない土地を使った太陽光発電施設づくりと雇用。 空いてる田畑、山等を利用。電力会社の人材も、そこで新たに職に付ける制度も設ける。土地の持ち主には「原発の代わりに再生可能エネルギーを」とキチンと伝え、賛同を求め許可をもらう。 ● 電力会社の再生可能エネルギー開発に向けて政府が支援をする。新しい事業を立ち上げ、なるべく雇用を賄える体制をつくる。 地球上どこにいても、絶対安全な場所なんてないと思います。 ただ、原子力の恐ろしさは今ではなく今後出てくる問題であり、 今ゼロか15%かを決めないと、2030年には奇形児が産まれ始めている環境となるであろう。 便利に頼りすぎ、安いものを知ってしまい、命の価値を見失ってしまいそうな日本はここからUターンするべきだと思います。 手間隙かける大事さをもう一度養い、教育・経済・生活それぞれをもう一度やり直す為にも原発ゼロシナリオが1番効果的だと思います。 原発が無くても生きていけるように、進めてください！協力します！
52737	個人	家事専業	40代	女性	2030年における原発依存度ゼロパーセント	福島の原発事故も、未だ収束していない中 福井県の大飯原発が再稼働したことに、恐怖を感じます。 また事故があれば、福島と同じようなことになってしまう。 制御できない原発は危険すぎる、やめて欲しい。
52738	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロを支持します。	人の力でコントロール出来ないものを支持できません。かけがえのない故郷地球を子孫に安全に美しく残して行くことが、我々の使命です。節電による経済の停滞もやむ得ないと思います。それより大切な美徳が日本人にはあるのですから。
52739	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロを、今すぐ実施すべき。 原発依存は将来にわたるリスクが大きすぎる。福島の事故が未だ解決されていない状態で、一機たりとも原発の稼働はありえない。安心して住める日本にすべき。	原発ゼロを、今すぐ実施すべき。 原発依存は将来にわたるリスクが大きすぎる。福島の事故が未だ解決されていない状態で、一機たりとも原発の稼働はありえない。自然エネルギーへ即刻シフトすべき。原発を動かしたい経済界の意見が国民の意見ではない。我が子や我が家族を守りたいという国民の意見を、尊重し、安心して住める日本にすべき。チェルノブイリの事故から学ぶべきなのに、何も行われていないどころか、逆行する施策が行われている、恐ろしいし、世界的に見てもあきれられるであろう。そのような方針の行政に、私たちの未来を託すのが、さらに恐ろしい。
52740	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発の依存度を2030年までではなく、即刻0%とし、科学技術力を真に有効活用しクリーンエネルギーの先進国を目指すべきであると考える。既に稼働している大飯原発も即時停止すべきである。	まず0%にすべき理由として、東京電力も国家も、このような事故に対処する術を一切持っていない事実である。人命を奪う程の事故の原因すら解明できず、被害者に対する保障もできない当事者に再稼働などできるはずもない。 そして一度事が起きれば、国土は失われ、基本的人権も反故にされるほどの事態になる原子力。それ程のリスクを抱えてまでのエネルギーが現実に必要なのかという点に対する疑問である。 現に原発が停止し以降、「なくても足りる」という事実が明るみに出ている。第一今の日本は「使えるだけ使え」という消費による経済発展の段階ではない。そして多種多様なバイオエネルギーや自家発電の技術など、事故前はどこに隠されていたのかと思うほどの選択肢がある。新しいエネルギーの開発と実現に国費を使う方が長い目で見て有益かつ現実的である。 日本という地震が多くて小さな国が、他の保有国と同等もしくはそれ以上の原発を稼働させていたこと自体が、狂気の沙汰であったと今は思う。それは震災後、初めて自分たちの生活を支えていたものの正体を知った大人としての悔やみきれない思いである。多大な、甚大な、悲惨な犠牲を払ってやっと得た教訓を生かさなければ、日本は「先進国」など名乗る資格もない。 よって、長期的に日本の将来を見据える覚悟があるならば、0%は当然である。
52741	個人	その他	40代	男性	0%シナリオを選びます。	現在の原子力政策は未完成で、高レベル放射性廃棄物の処分方法が確定していません。米国では、処分が確定していないことによって、NRCが原発の認可を差し止めている状況です。日本もこれにならうべきです。
52742	個人	家事専業	40代	女性	1）2030年にゼロというより「とにかくなるだけ早くに原発ゼロにすること。」 2）現在の原発施設の将来、廃炉技術。 3）新しいエネルギー産業で世界をリードできるような開発に勇気を持って投資	1）原発を使い続けることには反対です。廃棄処理法の確定していな危険なものを使い続けるというのが既に理解できません。しかも自然界の中で処理されるのに10万年かかるようなものをです。 またそれに対して、誰も責任を取りません、というか取れないのです。人の手に負えないもの、責任の負えないようなものを作るより、もっと効率のいいものを考えることが、現代は可能だし、それ自体が効率がいいと思います。 2）原発の町は今後の不安はあると思います。廃炉技術という分野を作り、力を入れて、世界の原発の廃炉のモデル、技術の輸出をすることで、まだまだ町の経済活動を護ることはできると思います。 また廃炉にした発電所を他のエネルギー用に再利用できないでしょうか？ 「原発」の町でなく、「エネルギー」の町であり続けるというのはどうでしょうか？ 3）新しいエネルギー開発に各国が出てくるでしょう。今、動かなければ本当に乗り遅れてしまうと思います。これは日本という会社にとっての新しいビジネスチャンスでもあるのではないでしょうか？ 国家も一つの会社のようなものだと思います。会社をうまく運営しなければ倒産してしまいます。そんなことは誰でもわかってるとは思いますが、実際うまくまわせてないのが現実だと思います。 昨今の人は未来を想像するセンスに欠けているように思われます。どんな国に日本がなっていくのか、想像、創造するセンスです。 国民の幸せにはお金も必要でしょう。お金が悪とは思いません。上手に使う方法を知ってるか知らないかだと思います。今後、日本が本当の先進国になる姿を想像して、それを為すための手段にお金を貯めたり、使ったりすべきだと思います。その日本の姿が見えれば、夢も膨らむし、自殺も減るのではないでしょうか？
52743	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所即時停止かつ新エネルギーに資本を集中投下していただきたい	原子力発電所は一度事故が起きたら、破滅的状況に陥る。確かに全て廃炉にすれば電力会社は破綻するだろうが、それよりも国土を守ること及び国民の生命が大事だ。JAL方式で破綻処理することと発送電分離を同時に行う。また新エネルギーは、これほど地熱資源が多いのに環境を理由に進めないのは理解ができない。国定公園等を守ることがかえって環境を損なうことになる。さらに太陽光もこれだけ価格が下がってきたのだから、補助金を充実させ更に価格低下を目指すべき。節電も進み電力量も減っているし、今やらなければならない。あなた方官僚が将来の国の行く末を決定する。
52744	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は、今すぐ全て止めてください。	原子力発電は、今すぐ全て止めてください。 災害時に、我々人間に制御できないものであることは、東日本大震災で明白になりました。 放射能汚染は一度起こると長年に渡って広範囲に居住が不可能な土地を生み出します。 子供の将来を第一に考え、原子力発電は、今すぐ全て止めるべきだとかんがえます。
52745	個人	自営業	40代	男性	原発反対	再稼働を即刻止めよ
52746	個人	その他	60代	男性	20～25シナリオを支持 エネルギーセキュリティの面から当然である．温迫する世界のエネルギー需給下では，原子力を手懐けて資源オプションの一つとしてゆくことが人類と地球にとって不可欠．	要望 ・エネルギーセキュリティに関して，経済性の面しか議論されていないように見受けられる．深刻なのは，入手が途絶えてしまうことである．国際協調をはかることは当たり前だが，途絶を想定外とするわけにはゆかない．世界的な視野に立って，どんなリスクがあるかを，もっと提示すべきである．現実に，厳しい領土問題に直面しているにもかかわらず，原子力反対デモを引き起こす平和ボケ論者に気付いて貰わなければならない． ・成長戦略で掲げられているとおり，グリーンイノベーションは大変に重要な方向である．にも，かかわらず，GDPが毀損するというのは大変な矛盾である．従来の経済構造の枠組みで，しかも，多くのモデルが国内だけの範囲での分析は，政策をミスリードする．グリーンイノベーションは守りの政策ではない筈．世界からどんなことが望まれているかを推し測って，世界への貢献の道筋を描くべきである．この道筋の描画は個々の企業にはできないし，具体的な世界への貢献においても政府の役割は大変に大きい． ・原子力発電設備の現状と今後の姿をより明確にすべきである．設備年齢，地質的な危険度合いから，利用可能な設備規模の年次推移を明確にしないまま，%議論をしていることはないか．場合によっては，新たな建設もありうることを予め述べておく必要がある．
52747	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいらない。ただそれだけ。即時原発をとめてください。日本国民は他の方法で電力を確保しましょう！	今、原発をとめないでいつとめる？ 未来の子供たちに原発のない社会を。
52748	個人	自営業	40代	男性	高速増殖炉やプルサーマル事業も含め原子力発電を段階的にゼロにし、自然エネルギーによる発電に移行すべき。高速増殖炉やプルサーマルにではなく、被災地除染、放射性廃棄物の処理、廃炉技術に予算を充てるべき。	1：放射線被曝による健康被害 2：放射性廃棄物の処理方法が確立できないこと 3：放射線被曝の実体に関する情報の欠落／歪曲（原子力発電や放射性廃棄物、あるいは劣化ウラン弾などについては、過去から現在に至るまで放射線被害に関する研究活動の偏向や情報の隠蔽が存在する。これは日本だけでなくICRPやWHOを含めた世界的な傾向と思われる。換言すれば、被曝被害などに関して提供される情報で、政府や原子力業界、国際機関の提供するものは信頼し得ない。『感情的な反応ではなく科学的、合理的な根拠に基づく判断を』と推進派がよくロにするように思うが、放射線被害に関する限り「推進派に不利な研究結果」が蔑ろにされたりもみ消されてきた経緯があるし、その傾向は今も変わらない。政治的意図や産業界の意向で捩じ曲げられた推進の為の論拠や知見をそのまま受け入れることが、はたして「合理的」とか「科学的」とか言えるのか。） 4：原子力発電と原子力の軍事利用は、政治的意図さえあればいつでも結びつきうる。そしてそのような意図を持つ官僚や政治家が確実に存在したし、今も存在すること 5：税金や補助金を立地自治体に大量に与えて人心を買う手法

52749	個人	その他	50代	男性	エネルギー政策のそのそもの出発点そして観点が、一部の企業の利益に偏ったものであり、真の意味での公共的な立場に立っていないため、環境評価も経済効果も誤ったものであるので、原発は廃止すべきである。	日本政府が進めてきた原発推進政策は、経済的負担においても、国際平和を求める憲法の精神からも非合理的であり、速やかに全廃すべきです。 とりわけ次の各点において原発はその存在自体が非合理的なものです。 ○　原発が稼働することによって発生する放射性物質や放射性廃棄物等に関する環境や人体の健康への影響については未知の部分が依然として多い。 ○　使用済み核燃料の安全な処理に関する技術が依然として未開発である。 ○　原発のコストにおいて、使用済み核燃料の処理に関する項目、原発を廃炉にする項目等が欠落している。 ○　この度の東日本大震災における福島第1原子力発電所における事故から、原発の安全管理の技術が未開発であること、また重度の事故に対して対策を持たないことが証明された。 ○　原発が稼働しなくても当面の電力は賄えることがこの1年の国内の電力状況で証明された。 ○　日本政府のこれまでの原発推進政策に関して、種々の非民主的なプロセスがあることが証明された。 ○　エネルギーの安全保障ということに関して、原発の対テロ脆弱性が全く無視されている。 ○　原子力発電の技術は核兵器開発のためのプロセスの一部であり、核兵器による唯一の被爆国としては、そのことをまず忌避すべきであったが、原発導入に至る原発推進論者によるミスリードがあった。 ○　原発運用の過程で、最も重視されたのは社会性ではなく、関連団体の利益であり、結果として環境や人体の影響に影響を及ぼす放射性物質の放出が助長されることになった。
52750	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。なるべく早くの全部の原発の廃炉とともに、再稼動の反対を願います。	事故が起きたら危ないからです。事故が起きた時の対応もしっかりしておらず、そのような国に原発のような危ない方法を任せることはずっとできないと考えます。 すべての原発をできうる限り早く。即時廃炉を願います。
52751	個人	自営業	30代	男性	原発ありきの方針により原発0%の説明が成されていない。	原発比率0%、15%、25%となっているが、15、25は新増設が必要で、原発依存からの脱却とは方針が逆方向だ。即時停止・即時廃炉でも、核燃料の冷却と移設場建設には最短でも5年から10年は必要であり、福島原発事故の収束に大量の技術者と作業者が必要な状況では、なおいっそう時間がかかる。ならば全ての原発を停止し、余った人員を福島原発事故の収束に配備すべきだろう。全国的な核燃料移設と人員の移動配備となれば、個々の電力会社に任せるわけには行かず、まさに政府・行政主導で行う国家的な事業となる。これこそ国民が望む公共事業といえるだろう。
52752	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオで即刻0%を希望します	やはりまだまだ人間の技術で手に終えるエネルギーではないし核のゴミも後の世代に押し付けるのはひどいことです。責任感がありません。 他の再生可能エネルギーを研究開発したほうが利口です。 いままで散々安全だといわれた原発も安全ではないことがわかりました。 未来の為にも脱原発するべきだとおもいます。
52753	個人	無職	60代	女性	原発はゼロを選択します。	(1)福島第一原発の事故がまだ収束していないと思います。4号機は地震や台風、竜巻が襲ったらどうなるかそういう気象のときは本当に恐ろしいですし、放射性物質は当初より少なくなったとはいえ毎日神奈川県にも降り注いでおり、累積量はどんどん増えています。食材を求めるのも一苦労です。そんな中で再稼動するのは納得できません。 (2)電力は国民が節電に努めているし政府が無駄遣いしている企業への指導を強められず十分間に合います。原発ゼロへ1歩踏み出して再生可能エネルギー開発に力を入れれば尚更大丈夫だし、新たな雇用も生まれると思います。 (3)ゼロにしたとしても、今までに作り出されてきた核廃棄物すらその処理の方法は見つかっておらず、ましてや再稼動して死の灰を作り続けるなどは狂気の沙汰です。 以上の3点から、今後の原発はゼロにするしかないと考えます。
52754	個人	会社員・公務員	30代	女性	福島第一原発がまだ危険にさらされている状態で再稼働は絶対にしてはならない。	福島第一原発がまだ危険にさらされている状態で再稼働は絶対にしてはならない。未来の子供に、不安を残してはならない。情報の全開示せずに、私は信用ができないので、原発に不信を抱いている。金より、命を守ることが大事！
52755	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」に賛成 原子力発電所はまだ十分対策がとられていないのでいりません。	「原発ゼロシナリオ」に賛成 原子力発電所はまだ十分対策がとられていないのでいりません。
52756	個人	自営業	20代	女性	原発依存ゼロシナリオを支持します。その上で、日本の技術を最大限に生かして再生可能エネルギー開発、エネルギー効率アップ、原発の廃炉に関するプロジェクトに国をあげて注力することを、日本国民として望みます。	理由は、原発依存ゼロシナリオを掲げて、日本の技術を最大限に生かして再生可能エネルギー開発、エネルギー効率アップ、原発の廃炉に関するプロジェクトを進めることは、技術立国としての日本の付加価値を高められるので、経済効果もあるからだ。加えて、原発や廃炉に関する知識を保持できるので、技術立国としての日本の付加価値を高められる、と言った利点もあるために、原発依存ゼロシナリオ選択が妥当だと考える。
52757	個人	家事専業	30代	女性	原発のない国	核にしがみつくことをやめてください。 手放す時です。
52758	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は即廃炉に！ゼロシナリオより早く、今すぐ着工を求める。	「(1)2030年にゼロシナリオ」を選択する。 できればそれ以上早く、今すぐにでも廃炉を決定してほしい。 8月11日の報道「関電は大飯原発を再稼働させなくても電力は余っていた」。橋下市長はテレビで見通しの甘さをわびていたが、これでわかるように、もう原発に頼らなくても電気は余っているわけだ。 危険な原子力発電は、今すぐすべてを廃炉にするよう求める。危険な原発はいらない。湯をわかしてタービンを回すだけなんだから、火力でもガスでも、発電はカンタンにできるということ。これ以上、国民を騙すのもいい加減にしてほしい。日本人はそこまでバカじゃない。
52759	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0%シナリオ。即時停止を希望します。	原発は危険すぎる。核廃棄物の処理も出来ないので即時停止 を希望。
52760	個人	会社員・公務員	50代	男性	もう一度新しい技術立国になるための取り組みをするべき。	米国追随的なエネルギー政策ではなく、地球環境に配慮した夢のような技術を日本が先導してほしい。 原子力発電は、いくら政府やマスコミが洗脳しようとしても、すれはするだけ、政府への信頼を損なうことになります。 国民は政府が考えるほど馬鹿ではありません。さらに、利権に関係ない生活をする国民はこれまで、声を挙げてきませんでしたが、利権や、米国追従の官僚、政府、経済界の動きは、冷静に見れば見るほどその意図がわかってしまいます。 いまできることは、マスコミがだす偽物の世論ではなく、本当の世論を背景として、圧力をかける米国や、経済界をコントロールするべきです。税金にしても、ストックが過去最大にある大手企業からきちんと取るべきです。 そして、経済を立て直すためにも、支援エネルギー政策を思い切ってやって欲しい。そして、新たな、雇用と閉塞感のある経済を立て直すべきです。
52761	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。即日原発ゼロを希望。	使用済核燃料の処理方法が確立されていない中で使い続けるのはおかしいです。 ウラン採掘時に被爆している労働者がいることを知った時、その恩恵にあやかっているのがいたたまれません。自分はそこに加担したくないです。
52762	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発が大地震により重大事故を起こすと、最悪、放射性物質が日本国土の広範囲に拡散されてしまい、被災地の放射性物質からの完全回復が無理であることを考えると、現在ある原発は廃炉にすべきである。	チェルノブイリや福島の原発事故のあとの被災地の状況は、被曝した放射性物質の完全除去が無理であり、そして被曝者の身体に深刻な影響が出ていること、また大地や海洋には非常に長期にわたり放射性物質が残り、被災地での日常生活が困難となることを考えると、原発は廃止するしかない。農作物、海産物への放射性物質により、国民の食が破壊される。地震列島に原発が在ることで大地震発生により原発が破壊してしまい、日本国土及び国民の生活が失われるというリスクがあり、放射性物質の完全除去が無理なことを考えれば原発は廃炉すべきである。
52763	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 できるだけ早期の0%を希望します
52764	個人	会社員・公務員	40代	男性	電力エネルギーの変更について	原発事故は一部人災だと思う。日本は地震国で津波の危険性は高いにも関わらず、低い場所に立地しており、活断層調査も曖昧だ。震災時の政府の避難指示が後手後手になり、被害を拡大したことは間違いない。東電のビデオ映像公開も音がない等明らかに都合の悪いところを隠蔽している。 今後のエネルギー選択は、原発0にすべき。地震国かつ原爆被曝国の日本に原発は必要ない。速やかに地熱発電のノウハウを活かし、建設促進してほしい。また、メタンハイドレード等新エネルギー開発に予算重点して下さい。利権に群がる組織を第三者チェックし、罰則もかなり重くして不正を正してほしい。 今回の意見で原発0が圧倒的に多いのは明白である中、政府の決断を見守りたい。 今現在電力受給が賄われているのであれば、原発は最小限の期間限定にすべき。産業や医療福祉への影響が大きいから。 1番はっきりするのはイタリアやドイツに習い、今後の選挙で国民投票ではっきり決めた方が民意に沿う形である。 福島第二は再稼働せず、廃炉にすべき。
52765	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発0を求めます。	いますぐ全ての原発を止める事は出来なくても 自分自身、そして子供達の未来の為にも原発は無くして行くべきだと思います。
52766	個人	無職	70代	男性	目先的に感情論だけでは本質論に迫れない。日本の電力をどの電源で賄えば日本国が存続できるかから考えるべき。原発は中期的には25%確保すべき。経常収支は早晩底をつき、第2のギリシャには必至。	原発業25%を確保すべき。人災である以上今度はきっちりと管理すればよい 人間生まれた以上死ぬまで大なり小なり放射能がゼロでは生存できない．ギリシャのように亡国の道を歩みたくない。地熱発電を始めとして波力等早急に実行に移すべき
52767	個人	自営業	30代	男性	原発の反対、および電力事業の自由化。	まず、原発についてです。 福島の事故の放射能汚染の賠償、風評被害による損失の賠償、廃炉などすべての作業が「完了」するまで原発を利用すべきではないと考えます。 手続きではなく、残存する放射能を除去し終わり、賠償の支払いが完了し、立ち入り禁止のエリアが無くなってから、初めて再稼働について考えるべきです。 もし、事故が発生した場合に、費用と時間がいくらかかるのか、それを踏まえて電力料金はいくらになるのかを計算でなく、結果として証明すべきです。 それぞれの発電に伴うコストやリスクについて語られますが、それにはまず、原発が実際に発生させたコストとリスクを支払う能力があることを証明すべきで、それが出来なければ原発を稼働してはいけないと考えます。 原発による電力供給は現実的と言えるでしょうか？ 上記を踏まえて、現在の石油燃料、放射性物質に頼ったきった発電事業から、新しい発電のカタチに移行するにあたり、電力事業の自由化は不可欠だと感じています。 いまのやり方は時間がかかり過ぎです。費用も電気料金か税金でまかなうことになります。 電気を供給する側には努力もリスクもなく、消費する側は選択肢がありません。 どのような発電方法(エコかどうかでなく)が国民に支持されて、どの位のサービスと価格が受け入れられるのかも試されることはありません。 いまの日本は、言われるがままお金を払えるほど豊かではありませんし、仕事(収入)も足りてません。 新しい雇用と、適正な電気料金が必要です。 独占企業のいる分野が自由化されて経済が活性化するのは、携帯電話事業の昨今を知っていれば明白です。 簡単ですが、いち国民として意見を述べさせていただきました。 少しでも日本が良くなるよう祈ってます。
52768	個人	会社員・公務員	20代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	原発は政治的な大義名分のために維持されているだけで、これ以上日本が心身ともに崩壊しないために、今日本は過去と他国から学び原発は即刻廃止すべきである。
52769	個人	家事専業	50代	女性	すぐに原発0%。大飯原発は止める。原発を再稼働せずに廃炉にする。全国の原発の使用済み燃料棒を地震の影響の少ない所、どんな時にも冷却できる所へ移す。原発に代わるエネルギーの対策。廃炉に向けて話し合う。	原発0%(再稼働しない)に賛成です。現在も 福島第一原発は放射能を出し続けています。小さな事故でもあれば、どれだけ被害が及ぶか分からない状態です。福島県だけではなく日本は放射能に汚染された国になってしまいました。私達が歴史で習った昔から日本の国土を沢山の人が守ってきました。それを今の政治家は放射能で住めない国土にしたいのでしょうか。福島の被害を琵琶湖、京都、大阪などに広げてもいいのですか。 第二次世界大戦でアメリカと戦争をした日本。大きな見地で未来を見れないのが日本人なのかなと感じます。政治家は同じ過ちを又繰り返そうとしています。福島の人を見ていますか。日本の未来を見ていますか。選挙の事しか考えていないように見えます。日本人が自慢できる政治家、子どもがなりたい職業は総理大臣と言えるような政治をして下さい。再稼働は絶対反対です。もし原発規制委員会の人事が今のままで通り、日本の原発が以前のように動くのであれば、今反原発運動をしている人々や若い人は日本を出ていくかもしれません。子供を育てていけない国になるのですかね。

52770	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ（即時）」希望します。	(1)今日明日にでも原子力発電所を大地震が襲ったらどうするのですか？ マスコミを牛耳り、国民に架空の安全神話をまき散らす以外に 私たちが納得できる方法を教えて下さい。 (2)放射被害におびえ、引き裂かれた家族をどう思いますか？ 非難するのなら政府関係者・東電本店を福島にうつし、 その方々の子ども・孫を住まわせて下さい。 本気で国民の意見を聞き取り今後の政策に活かすのであれば、 これだけ国論を2分している問題であることは明らかであり、 メディアや広告でパブコメの実施を広く国民にシュウチさせるべきではないでしょうか？ また、広島長崎における原爆被害状状況も 先日のNHKスペシャル「黒い雨・」でもあったように、 黒い雨に当たったとする証言とがん発生率の相関関係が立証されても 今としては調べようもないことを理由に、 被害者の立場に立とうとしない政府をはじめとする様々な権力偏重主義において 私たちは政府や利権を握る一部の人間の方針に対しては懐疑的であり、 全く信用できないという状況にあります。 レントゲン室のような放射線管理区域内以上の 福島のみならず、外部被爆を受けている場所に こどもたちを平気で住まわせていること、 100ベクレル以下の食品に対するリスクの甘さ はっきりいってまだ将来のエネルギーについて論じるには 福島の事故の処理が全く出来ていない状況では時期尚早だと感じます。 このような今の現状でで原発の再稼働すら許すことすら出来ません。 消化する能力がない体に、食べ物を詰め込んでいくような 原子力産業はおしまいにして下さい。 自然エネルギーへの転換の時期だと思います。 津波の被害者や原発の被害者を弔う意味でも原発は即時撤廃。 広島長崎の時と同じように、国民への情報操作による国民の無知と無関心による 悲劇を繰り返してはならない。
52771	個人	その他	50代	男性	日本といえばクリーンエネルギーをリードする国といわれるように！	原子力発電に反対します。今回の福島第一原子力発電所の事故により、16万人もの避難者を生み、その補償も充分に行われていないようです。避難者の直面する困難さは察して余りあります。そのようなか、大飯原発が再稼働されたことは、被災者の心情を全く無視するものにほかなりません。 日本は、早急に脱原発に舵を切り、その高い技術力と、ひじょうに勤勉な国民性で持って、太陽光、風力、小水力他の自然エネルギー立国にシフトしてゆくべきと考えます。日本がクリーンエネルギーの旗を掲げないでどの国が掲げるのでしょう？
52772	個人	自営業	40代	女性	2030年時点で原発依存度ゼロを支持する。	原子力発電の使用済み燃料は未だ処理方法がなく、負の遺産は溜まる一方。 福島第一原発は、1年以上経った今も近寄ることすらできず、事故原因はおろか現状を知ることもできない。 また、活断層の疑いのある場所に原発が建設されている現状。 何も解決されていないにもかかわらず、逃げ道を多用する言葉遣いで安全宣言、原発再稼動を宣言する政府。 以上に安全を確保する姿勢は感じられない。 よって、原発依存度ゼロを支持する。
52773	個人	その他	30代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢のうち、(1)ゼロシナリオを支持します。ただし、即時を含む、可能な限りそれより早い時期における全ての原発の廃炉を求めます。	2011年3月の地震により、福島原発で4基が同時に失われる大きな事故が起こったということは、原子力発電所の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べてはるかに高く、危険であることを明白にしました。 福島県浜通り地域の一部分を失ったと言え、そこに住んでいた多くの人々が住み慣れた土地を離れざるを得ない状態に追い込まれています。また、最新の報道では琉球大学の研究グループが、福島県のチョウに遺伝的な異常が現れたことも伝えられています。原子力発電所の事故は明らかに周辺地域の住民と環境・生業に多大な惨禍をもたらしたと言えます。 このような惨禍をもたらした原子力発電所を、これ以上日本社会において稼働することは、福島以外の地域においてもさらなる被害を繰り返すことになる可能性を保ちつづけることになり、各原子力発電所の付近住民が安全に生活する権利を脅かすことにほかなりません。 また、事故の有無にかかわらず、使用済核燃料の最終的な処分の方法もいまだ決定されていない状態であるため、このような方法での発電を持続することは後の世代にまで負担を残すことであり、これ以上原子力発電を続けることのデメリットは、そのようなコストを含めても明白に他の発電方法よりもリスクが大きいと考えられます。 そのため、政府は原子力発電を縮小・廃止する方向に舵を切り、同時に、たとえばヨーロッパ各国がそうしているように、再生可能エネルギーによる発電の研究開発に対して公的な研究費を投入するべきであると考えます。
52774	個人	無職	40代	男性	原発0%。時代の流れは省エネルギー！自然と共存するために個々人、企業のエネルギー源選択を自然エネルギーとするべき！	この地球上に原発は必要無し！右肩上がりの経済成長も必要無し！自然と調和した生活を重視し、自然からのメッセージに耳を傾けながら生きること！右肩下がりで結構。真の人間の生き方を考え直す時代に入っている。過去の歴史に学び、もう一度鎖国するも良し。日本古来の文化は世界が見習うべき優秀な文化である。
52775	個人	無職	60代	女性	選択肢1．今すぐ原発をゼロ選択する 概要　原発をゼロを選択しない限り、無意味で危険なだけの再処理、もんじゅが生き続ける。核燃料サイクルから撤退すべきだ。	理由　再処理はプルトニウム利用が前提。しかしもんじゅをはじめとした高速増殖炉計画が世界で頓挫してもなお、日本は再処理と高速増殖炉計画から撤退しなかった。 理由として語られているのは、 (1)再処理ともんじゅ（動かなくても、実現が不可能だと分かっていても、存在することで）で核兵器製造の技術的可能性が維持できる。この考えが外務省に脈々と生き続けている。 (2)核燃料サイクルを国との取引カードに、再処理を止めるなら使用済み核燃料を持ちだせ迫る青森県に脅されて提案できない。再処理、核燃料サイクルから撤退を、青森県に提案できない。 (3)経済産業省資源エネルギー庁が原子力委員会に推進の圧力をかける。 (4)日本原子力研究開発機構をはじめ再処理と高速増殖炉関係に関わって生計を立てている者たちの生き残り策として圧力。 こうしたことが高速増殖炉の倍増時間が90年というバカバカしい現実があっても、今、プルトニウムを利用の道がなくても、とにかく核燃料サイクルを終わらせることができない。 再処理、もんじゅという核燃料サイクルは原発が1%でも存在すれば、命脈をつなぎ、復活の日を待つことになる。 しかし、危険であるだけでなく膨大な税金を無駄のために使うこと、核燃料サイクルには意味がないことから今すぐ原発ゼロ実現し、核燃料サイクルの芽をつぶすこと。
52776	個人	会社員・公務員	30代	男性	全原発廃炉を希望します。	不安です。
52777	個人	学生	20代	女性	原発依存度ゼロシナリオを選択します。	理由は明確です。 まず、放射線が人体に遺伝子のレベルで影響を及ぼすことは明らかです。 地球上の物質の中で唯一人体・生命体を通過する貫通力を持ちます。 そのために、こうした危険性を認識しているからこそ、放射線技師は免許が必要であり、患者も不必要にレントゲンをとるようなことはしません。 遺伝子のレベルで影響が及ぼされたときに、それはその個人が被害を受けるに留まらず、その子らへと受け継がれていきます。人間だけではなく、全生命がその影響を受けることになります。 そのとき、責任の所在を明かすことが極めて困難であり、因果関係は不明のままに終わります。 また、原子力施設がどんなに強固に作られようとも、人間の設計は限界を抱えます。設計は必ず、どの程度の力には耐えられるかその耐久性が追求されますが、裏を返せば、ある設定以上の力が加えられたら破壊されることを意味します。設計するということには、必ず限界点を含んでいます。例えば、車はその事故のデーターや衝突などの実験を繰り返すことにより改善され、どの適度までの耐久性があれば良いのか定められ設計されます。しかし、原子力施設はそのような失敗と事故のデーターを収集することが原理的に不可能なのです。なぜなら、原子力施設は事故があってはならないからです。事故が起こることなど不可能だと断定しなければ、そもそも建設することが許されないようなものなのです。しかし、繰り返しますが、人間の設計はかならずある限界を設定しています。 放射線の影響は、どこかに限定されるようなことはありません。空も海も大気も繋がっているのです。その意味で、今や地球全体が運命共同体です。私たちの選択は私たちだけに留まらず、海外にも、他の生物たちにも、未来の子らにも影響を及ぼします。 放射線物質が、遺伝子のレベルで時間や空間を超えていくことを忘れてはなりません。 私たちが私たちの生活の利便性のために使用するエネルギー資源の選択は、私たちの責任の負えるものでなければなりません。未来の生命に「永遠」の負担を残してはならない。私たちの進歩とは、可能である科学技術を駆使するだけではなく、可能であっても行わないという選択も、私たち人類の倫理的な進歩なのです。
52778	個人	その他	60代	男性	原子力発電は即廃止する。現状で水力、火力で電気は十分足りている。地球全体の生命に対して危険な原子力発電をする理由は全くない。	今、すべきは、使用済み燃料をいかに安全に処理していくのか費用はどうしていくのか議論することが重要である。第2に廃炉にしていく工程、費用はどうしていくのか、子孫に負担をかけないようにするためにも議論することが重要である。六ヶ所を安全に廃止するためにどうするのかも議論しなければならない。 そのことなくしてエネルギーを選択する議論をしても意味がない。また放射能の危険性を十分に国民に知らせないで、つまり情報を操作している（特に福島県内で）現状で議論するのは危険である。 国民的な議論するときは、十分な情報が開示されて初めてできるのであり、東電のテレビ会議一つとっても開示されないなどあまりにも情報が隠されている現状ではおかしいし、議論する下味ができていない。 放射線管理区域以上の地区の住民何百万人を避難させることが先であり、その人たちが避難してきてから議論をすべきである。棄民政策をやめること。
52779	個人	自営業	30代	女性	2030年度までの原発依存度(1)「ゼロシナリオ」を支持します。	2030年までに(1)原発依存度をゼロにし、(2)再生可能エネルギーや省エネを、国家プロジェクトとして可能な限り拡大し、再生可能エネルギーによる発電比率を35%にまで引き上げるプランを選択します。 理由は、まず日本は世界有数の地震国であることが、原子力発電所の安全性に大きく影響するためです。地震の影響を極力避けうる立地であること、また電源喪失の事態に十分対応できる設備を、計画ではなく、可動時点で完備していることを条件に、2030年までの電力供給の「つなぎ」として原発を稼動することは致し方ないのかとは思いますが、経年劣化した設備や、建屋地下の地盤の構造を精査していない原発に関しては、即時廃炉にするべきであると考えます。 もう一つの理由は、原子力を利用した発電や事業に関しては、事故が起きた場合の損害額が収益を大きく上回る事が、2011年福島第一発電所の事故によって明白になったためです。事故処理や原発を稼動する限り増え続ける放射性廃棄物の処理にかかる後ろ向きな費用を考えると、これを機にエネルギー施策の転換を図ることは、将来の国益を考えて十分に有効なことと考えるからです。 国には、日本の地勢を生かした地熱利用や小水力などの再生可能エネルギー発電のモデル、また、エネルギーの利用効率化の研究開発にもっと迅速に、積極的に取り組むように求めます。 今始めなければ、これに本腰を入れ始めた他国に溝をあけられてしまい、原子力のように他国の言いなりに技術を買わされることになるからです。国が安定したバックアップ体制を明示しなければ、人材や特許ごと引き抜かれてしまう可能性があります。また、発電と供給のシステム、送電に関する諸々の施設等をもっと整備すれば、さらに効率のよい電力供給が行われるものと見込めます。 最後に「エネルギー・環境に関する選択肢」を読んでの感想ですが、エネルギーの需要見込みについて、この先日本は人口が減り続けていく国です。一家に一台介護ロボットを置くなら話は別として、2030年の時点でエネルギーは今と同量か同量以上が必要なのでしょうか？
52780	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発は不要です。原発依存は0%に。原発は即時停止，完全廃炉へ。 新たなクリーンエネルギーの開発、産業育成で日本の経済力の挽回を。	ひとたび事故が起きれば何人たりとも制御できない原子力発電は危険極まりない。 また平常時でも、被曝労働者を必要とする原子力発電所は余りにも非人道的。 原発立地県には廃炉に伴う事業への再雇用、新たなクリーンエネルギーの開発にともなう 強力な産業育成を起こし、原子力産業に変わる経済環境を整備する。 官民を挙げて、新たな国としてのクリーンエネルギーの開発、産業育成で日本の経済力の挽回を図る。
52781	個人	その他	30代	女性	原発エネルギー0%希望	犠牲を生みだす方法で、必要なエネルギーを生み出す生き方 ↓ すべてのありのままの特性を生かした無限エネルギーへ。
52782	個人	家事専業	30代	女性	原子力エネルギーから自然エネルギーへ。	未来の子供たちの為にもリスクの大きすぎる原発は廃止していくべきだと思います。それに代わる自然エネルギーの方にもっと力をいれてほしいです。それに汚染されているとわかっている牛乳を学校給食に出しているというのも納得がいきません。せめて各家庭で牛乳を飲ませるか飲ませないか自由に選べるようにしてほしいです。国民にもっと正しい情報を提供してください。これからの日本の未来を背負っていく子供たちをもっと大事にしてください。地震の多いとわかりきっている日本で原子力エネルギーを推進していくのは無理があると思います。私達国民の 意見が少しでも政府に届きますように。
52783	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所の即時全廃をもとめます。0パーセント希望です。	下記理由により原発の即時全廃を希望します。 1.日本列島は地学的に活動期に入りました。どこで大地震や大噴火がおきても不思議ではありません。既存原発の更なる事故が怖いです。もはや想定外ではありません。そもそもプレート境界に位置し極めて活動的な地学的位置を占める我が国で原発を始めたことは間違いでした。 2.東電福島原発事故の原因や対応分析、及び情報公開が極めて不完全。安心できる振り返りができていない。 3.福島原発事故の被害者に対するケアも補償も不十分。避難希望者への支援や子どもの疎開支援をすべき。
52784	個人	家事専業	40代	女性	原発依存比率を「2030年までに0%」ではなく、「即刻0%」にすべきだと思います。	＜＜理由＞＞ 一度事故が起これば長期にわたり国土が汚染される。原発事故を防げなかった者達が安全性を主張して原発を運転し続けている危険性に加えて、日本は地震活動期の地震大国。放射性廃棄物の処理問題も見通しさえついていない。 ＜＜意見＞＞ 福島原発の事故後、シェールガスや地熱発電等の他の発電方法へ移行する為の準備期間は十分あったのに、一年以上経過しても何も手を打たずに「原発を稼働させなければ大変なことになる」とひたすら節電を呼び掛けている件についての釈明も国民に無いまま。2030年頃になれば自動的に相当数の原発が老朽化により廃炉となるという事実についても、国民に十分説明された上での選択肢提示では無い上、はなから2030年までは稼働するという前提に立っての議論には大いに不信感を抱かずにはいられない。欧米先進国では「クライメイトゲート事件」等で地球温暖化理論のトリックが暴かれ、地球は全体的には寒冷化しているのが常識となっている。文科省も環境省もとっくにご存知のはずなのに、国民にはいまだにCO2削減を訴え続けて原発を持ち出す。経済界よりも、日本国民の健康で文化的な最低限度の生活を保障する事にもっと目を向けて欲しい。通常の稼働でさら大量の放射能を撒き散らし、作業員を被爆させ続ける原発は、人権を侵害せずには存在不可能な物です。

52785	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ以外にはありません。「もんじゅ」の廃炉と核廃棄物再処理をやめるためです。	この意見募集は、ゼロシナリオ以外は「もんじゅ」と核廃棄物再処理の継続に結びつけられています。これはきわめて不当です。ゼロシナリオ以外であっても、「もんじゅ」廃炉、再処理中止は選択できるはずです。それらをなんとしても継続しようとしている「原子カムラ」が仕組んだ罠としか受け取れません。その意味からも、ゼロシナリオしか選択肢はありません。エネルギー政策は、福島の事故を転換点として原発依存から脱却すべきです。
52786	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電は今後0に。今後→できるだけ早く、すぐに。地熱発電や風力発電など自然エネルギーによる電力を希望します。	放射能汚染の心配がない、風、水、空気、土、緑を、未来を歩く子供に渡すことが私たちの責任だとおもいます。
52787	個人	自営業	50代	男性	できるだけ早期に原発を 0%にするを選択	●原発の存在そのものが人類の命を脅かすとても危険な物と思うから。 ●昨年起こった原発事故の現在の処理状況は、最も大切な人の道にも劣るような方策に感じられます。まずなすべきは原発即時廃炉しかないと思います。 ●福島の事故が遠い過去とならないように原発の放射能のリスクは永遠に消え去ることのない深い傷を残してしまったと思うから。 以上。
52788	個人	学生	10代以下	男性	原発15シナリオに賛成	いままで日本は電力の30パーセントを原子力に依存してきました。 震災後一時原発ゼロになりましたが、やはり突然30パーセントを別のものに変えるということはさすがに難しかったと思います。 ただ、原発ゼロの時期日本の電力を賄っていた電力は火力が主です。枯渇しつつある化石燃料は未来、そう反原発の人たちなどが言う「次の世代」のためにもある程度節約していかなくてはなりません。その中で、風力・太陽光などの再生可能エネルギーはまだまだ未発達です。そのような状況では、現時点では原発は動かすべきです。 また、この前東北大学のオープンキャンパスで原子力の研究を見学したのですが、とても安全を考慮して運用していると感じました。震災での事故の原因は人災だということです。電力会社という組織が腐敗しているのは明らかです。ら、それが原子力発電というシステムがすぐにでも廃止しなければならないほど危険な存在ではないとおもいます。 自分は、「次の世代の」のため、原発は必要だと思います。ただ、将来は原発や火力の分を、地熱をはじめとした再生可能エネルギーで賄うべきと思います。すると、原発は15パーセントが妥当ではないのでしょうか
52789	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオ。	今すぐにでも完全廃止、0パーセント。ゼロシナリオ。
52790	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオがよいと思います。	戦争になってミサイル発電所に撃ち込まれたら日本終わるじゃないですか。 原発無くすとコストが上がって電気料金上がって工場が海外に出て行くといいますが、それは電力会社の独占無くして価格競争させるか、国有化して料金上がらないようにするか、国が指導監督して上げないようにするとか、国がなんとかすべき。
52791	個人	会社員・公務員	30代	男性	2020年までに日本国内の全ての原発廃止、そして再生可能な自然エネルギーへの移行を日本国民として希望します。	人間がコントロールすることのできない原子力というものを、これだけ災害のリスクがある日本で運用することは国を滅ぼすほどのリスクがあると思います。 ただ技術は世界一だと思いますので、双方の合意があれば輸出ビジネスというものは可能なのかもしれませんが。
52792	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。使用済み核燃料を完全に還元処理する技術がないのだから、日常的に使うべきでない。再生エネルギーは戸建よりも、まず学校や法人、商用施設、娯楽施設などの面積効率の高いところから。	まず、原発ゼロを支持する理由としては、人類を滅ぼす放射能の恐ろしさを、第一に考えるべき、生命が危ぶまれては、何の為の電力であるのか。地球規模で起こりうる自然現象まで、すべてを想定したならば、100%安全はあり得ない。 そして、使用済み燃料については、次世代でも完全に還元されずに溜まっていくものである。使用済み燃料は何100年、何1000年漏れ出さないという保証はない。 再生エネルギーに関しては、小さな日本家屋1戸ずつを考えるよりも、広面積である、テーマパークや工場、大学のキャンパスなどから考えていくのが現実的。住居よりもそういった商用施設やオフィス、学校などが一番電気を消費しているのではないか。 省エネについては、経済界から変わって行って欲しい。そこが変われば、一般家庭にも浸透してくるはず。
52793	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロシナリオを選びます」	「原発ゼロシナリオを選びます」地震の多い日本に原発は間違っています。 天災は仕方ないとしてもその後の人災はひどすぎます。 シゼンエネルギーを推進して下さい
52794	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロ！	全廃炉でお願いします。 日本は核の恐ろしさを1番知っている国です。事故が起きたら取り返しのつかないことになります。現在も福島の事故は収束していません。 これからの世代に、安全で安心して生きていける未来を残したいのです。 どうかよろしくお願いします。
52795	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	福島原発事故では、多くの人が大変な被害に遭いました。その補償も十分に行えてはいないのに、核廃棄物の処理問題もどうにもなっていません。技術が開発されていないものをどうやって処理していくのでしょうか？将来世代への押し付けはいい加減やめてほしいです。福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故が起きた時の対策の不充分さなど、様々な問題を今の日本人はとうてい扱えてはいません。そういったことを考えると、原子力エネルギーにこれからも頼ることはできないと思います。原発はなくしていかなくていかなければなりません。即時廃炉も求めます。
52796	個人	無職	10代以下	女性	「原発ゼロ」シナリオを支持します。すぐにやめて欲しいです。	山に登ったら、同じ高さの分、自力で下りなければなりません。当たり前のことです。しかし、原発でこんな無様を晒した後でもまだ「原発は必要だ」などと言って核のゴミを後世につけ回そうとしている大人は、まさに「自力で下山するのが大変だ、面倒くさい、疲れた」とか、山頂付近で「ゴミを持ち帰りたくない、誰か何とかして」などと駄々をこねているようにしか見えません。 もう一度言います。自分で登った山は、自力で下山する。自分で出したゴミは自分で持ち帰り処分する。誰がなんと言おうが、当たり前のことです。そもそも、大人はそう教育してきたはずです。 しっかりしてください。うまくいくと思って始めた原発は、ご覧の通り大失敗でした。素直に負けを認めて、迷惑をかけた人達に心から謝罪し、二度と同じ間違いを繰り返さないために最善最速の決断をしてください。 原発がないとやってゆけないなんて、日本はそんなに落ちぶれていません。大人が勝手に自信喪失しているからといって、子供たちまで一緒にしないでください。原発がないと得られない幸せなんて、私たちにはいったい何のことか全く理解できません。原発がなかったらこんなに辛い思いはしないで済んだという人達ばかりです。目を覚ましてください。
52797	個人	自営業	50代	女性	原子力発電によらない社会を実現する。	昨年の地震災害により、どれだけ原子力発電が危険なものであるかが分かりました。 その収束もつかず、被災地、被災者への救済もあいまいなままです。 エネルギーを得る為に、失ってもよい生活があるとは思えません。 原子力発電は即刻中止しましょう。
52798	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	1.原子力発電はコントロールできる技術が未確立であること。 2.人間にとって安全ではないこと。 3.設置のために政治家と政治家の意向を受けた行政と一部の産業が結託し、一部の人の利権に繋がっていること。 4.目的達成のために安全神話を説き、懐柔のために補助金を使うこと。 5.管理しきれない廃棄物を作り出し続けること。 6.東京電力をはじめ関西電力の業界の財政は原発依存なので、他のエネルギーを顧みない構造があること。 7.消費者＝国民に選択する権利を妨げていること。独占企業で選ぶことができないこと。 8.地震活動期に入ったことで、また巨大地震が来る可能性が高まり、活断層の上に建っている原発がほとんどであること。 等々からの不安・不審により、もんじゅも含め、全原発の稼働停止と廃炉と、再生可能エネルギーへのシフトを切に望みます。原発をなくせば新しいエネルギー開発が進み、技術革新し、技術を海外へ売る事も出来、経済の発展・雇用の回復に繋がり、収入の安定から税収も増し、国民生活の質の向上に繋がるので、結果的に負担は相殺出来ると思う。原発ゼロシナリオを支持します。
52799	個人	自営業	40代	女性	1、ゼロシナリオを選択します	安全でクリーンで、安いエネルギーとうたって導入された原発でしたが、蓋を開けてみたら、ヒトの手で制御しきれないばかりか、その脅威はやはりヒトに最悪の影響をもたらし、なおかつ使用済み核燃料棒問題は依然「ほんとうにそれでいいの？」という選択しかなく、いざ廃炉するにしても莫大なお金と年月がかかるようなものをいつまでも放置する手はないと思います。 どのような使い方であれ、放射線はヒトにとって無益な存在と言わざるをえません。 非核保有国をうたうのであれば、いかなる核物質も保有しないというのが潔い態度だと思います。 そもそもヨーロッパ諸国の間で着々とすすめられる脱原発の動きが、何故核の被害を経験しているはずの日本ですすめられないのでしょうか？ そんなに安全とおっしゃるなら、内閣府を原子力発電所の敷地内におけば良いじゃないですか。 地震や津波、自然の災害はだいたいにおいて、想定外なもの。想定外な事態で最悪な状態を生み出すようなものを容認できません。 今から廃炉にしても、完全に炉心が止まるまで私は生きていられないかもしれない、そんなものを未来の子供たちに渡したくありません。
52800	個人	会社員・公務員	60代	女性	早急に原子力発電を停止し、廃炉とする。 原子力発電に使われた、すべての資金を、自然エネルギーや代替エネルギーの開発へ転換する。	原子力発電がなくても、人間の生活を営むことができる。 福島の事故でもわかるとおり、町をなくし、仕事をなくし、コミュニティをなくし、二度と今までの生活を取り戻すことができない。福島の現状を目の当たりにして、原子力発電は安全と言えないことが分かったはずである。 早急に原子力発電を停止すべきである。原子力発電は、人間の基本である、生命の安全と生活の安全をすべて脅かす。また、使用後の核のゴミの廃棄方法も未定であり、子孫のためにこんな危険なものを残すことは犯罪である。誰も責任を持てるはずはない。原子力発電には国策として多額のお金をかけてきた。このお金を他の自然エネルギーや代替エネルギーの開発に使うべきである。
52801	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ推進。 福島の事故で「原発は安全」というのは幻想だったと確信した。人間が造り出したものに絶対などあり得ない。経済より倫理を優先させるべき。	私は「原発は出来るだけ早くなくすべきだ」と考えます。 理由の第一は、福島第一原発事故。所詮人間が造ったものに、絶対などない。と思い知らされた。 第二に、核廃棄物の処理の問題。高濃度の核廃棄物をどう処理するのかが確立されていない。 第三に、大飯原発のフル稼働だけで、この記録的猛暑の続く夏が乗り切れそうである。 仮に大飯の再稼働がなかったとしても、電力会社相互で融通し、あえば、乗り切れるのではないか。 この三点のほかにも、ウラン採掘現場での労働者の健康問題や環境問題、原発周辺住民の健康問題、原発点検での下請け孫請け業者の健康問題や、日本が地震大国であることなど理由は多い。 発電効率の高い火力発電の導入や自然エネルギーの利用と新たな開発に投資すべき。
52802	個人	会社員・公務員	30代	女性	1. 2030年までに0% 次の世代に責任ある選択をしなくてはなりません。卒業研究でエネルギープラントを扱った経験から、国際・環境・経済の3つの観点からまとめました。	1. 2030年までに0% はじめに、18年後、今ここで意見を述べる人は当たり前に歳を取ります。 過去の日本の大人たちの身勝手のせいで、今大人になった私たちが迷惑していることは多々あります。自分たちの世代だけがよければいいのではなく、次の世代に責任ある選択をしなければいけないと考えます。 【国際的観点から】 ■化石燃料を増やすことも控え、省エネ産業、蓄電技術、再生可能エネルギーの技術で日本が世界をリードする。 ■省エネ産業、蓄電技術、再生可能エネルギーの開発は国内で新しい産業を生み出すことになる上、他国に対しても理想的な進んだライフスタイルを提唱できる。 ■地熱、海藻による発電や、冬季の雪を夏季に利用するエアコンなど、地産地消のエネルギーを併用することで、電源の多様性を確保する。 【地球環境の観点から】 ■最終的な使用済み核廃棄物は原子力を止めない限り地中や海の中に蓄積されていくばかり。人は生きているだけで地球を汚染している。 ■国際社会の中で、地震大国である日本の事故による地球環境の汚染は慎むべき。本来、空気や海は、無料で、誰にも平等に与えられた環境です。 他国に迷惑をかけてはいけないし、経済優先の自己中心的に地球を汚染してはいけない。 【経済的観点から】 ■電力コストの高騰、計画停電や省エネを実施する際は、製造業への負担は国内の経済に大きく影響するため、緩和を考慮して欲しい。 ■将来的に廃炉、除染にかかる費用は、遅かれ早かれいつかは国民の税金や電気代の中からかかります。先延ばしにしてることはなく、安全に安心して生きるためにも諦めて早くシフトすればいいと思います。
52803	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロの計画で進めていただけないでしょうか？ 「原子力安全の向上」を前提とした計画ではなく「原発ゼロ」で産業活動と国民の豊かさを実現できるモデルをつくることが日本の使命ではないではないでしょうか。	原発に依存していることで実できることよりも事故などによる「もし」の事態が引き起こす不幸を避けるべきだからです。資料を拝見いたしますと、原発依存ゼロにすることで国民のエネルギーの使い方、選択が今までよりも厳しくなるかもしれませんが、これまで原発に依存していた甘えもありますし、前提として「原発に絶対に依存しない」という方針があれば、その状況でできる努力を私はします。
52804	個人	会社員・公務員	40代	女性	日本は脱原発に向かうべき。また、期限とそのための方策も考える必要がある。	原発は、「原子力の平和利用」の名の下に、日本が石油などの資源に乏しいということから、また、地球温暖化対策として推進されてきた。しかし、そもそも地震多発国の日本に原発が50基（東日本大震災までは54基）も存在するのは危険だということが、福島第一原発の事故により明らかになった。原発は事故を起こした場合はもとより、通常運転していても放射性廃棄物を生みだす。放射性廃棄物は無害化するまでに数万年かかり、その処理は困難を極める。また、老朽化した原発を廃炉にする上でも、作業員の被曝という問題が生じる。このようにリスクの多い原発を、このまま保持していくとは思えない。 以上のことから、日本は脱原発に向かうべきである。また、ドイツのように、脱原発の期限とそのための方策も考える必要がある。脱原発のために火力発電への依存度が高まると、地球温暖化への悪影響が懸念される。その意味で、太陽、風力、水力、地熱などの再生可能エネルギーの活用が期待される。再生可能エネルギーについては、電力供給が不安定になるという懸念も示されているが、日本の技術をもってすれば、その問題は解決可能なのではないか。むしろ、技術としては陳腐化している原発に固執するほうが、技術立国の名折れと言えよう。 なお、脱原発によって失業が増える、原発立地自治体が立ち行かなくなる、などの懸念が示されているが、（危険な作業ではあるが）廃炉は一つのビジネスになるであろうし、再生可能エネルギーを推進するためにはマンパワーが必要である。また、立地自治体は、原発に依存したいびつな経済からの脱却を考えるべきではないだろうか。いずれにしても、これらのことを実現するには、国がイニシアティブをとらなくてはならない。
52805	個人	その他	60代	女性	・原発ゼロを支持します。 ・原発なしで電気は十分足りています。 ・即廃炉作業に着手して下さい。	・原発は即廃炉です。ゼロです。即廃炉でも廃炉作業に時間がかかります。廃炉作業着手が15年だの、40年だのという時間のかけ方はありえません。即廃炉の作業に入るべきです。 ・地震国として有名な日本が、かたちだけの安全確認で大飯原発を再稼動したことは国民を危険に貶めることです。再稼動を即時ストップして下さい。 ・福島の土地は除染では取り戻せません。避難者に手厚い手当をして下さい。 ・この夏、原発が稼働していなくても電気は十分足りていました。大飯原発をもつ関西電力も電気が本当は余っているコトが露呈しました。国民をだましてでも再稼動をねらった理由を私たちを理解してしまいました。 ・原発をやめ、火力発電等でコストが一時的になるとしても原発よりはそちらを支持します。原発事故がおきると即、命や財産、国土を失います。 ・原発事故は十分の安全対策をとったつもりでも今回のような事故はいくらでも起こりうるものです。事故が一旦起きたときは人間の力ではコントロールがきかないものであることが証明されています。

52806	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロの方向性を立てて、新エネルギー開発の技術に国を挙げて注力すべきです	原発は、化石燃料の代替エネルギーとしての位置づけです。 でも、もしも、世界で今、稼働中の火力発電所が、すべて原発に切り替わったとしたら、 ウランはどのくらい保つのでしょうか？ 結局、有限なのです。今だけなのです。 今、原発を選択するとしても、いずれは、再生エネルギーにシフトせざるを得ない時期が 必ず来ると思います。 だからこそ、今ここで、原発をやめて、新しいエネルギー開発技術に注力する方向を選択すれば、 やがては大きな利益を生むことができるでしょうし、 原発を輸出するよりも、ずっと世界中から感謝されるのはまちがいないと思うのです。 福島の事故を起こした日本だからこそ、 今、シフトチェンジすることができるはずです。 もっと何百年先の日本や世界のことを、考えてください。
52807	個人	自営業	40代	男性	日本のエネルギー政策の見直し。原発ゼロでおねがいいたします。	原子力発電所の危険性は、3．11の福島原発の事故で、日本は福島の大切な国土を失ったに等しいと思います。このまま、エネルギー政策を原発に頼ることは、福島の事故の経験を無駄にすることになります。 未来に対して全く責任感のない、今のエネルギー政策を今すぐ見直すべきです。 今すぐ、全ての原発を、廃炉にして、原発政策を廃止してください。 宜しくお願い致します。
52808	個人	会社員・公務員	50代	男性	「2030 年に原発ゼロ」を選択します。「2030年では遅い」と思っています。	「2030 年に原発ゼロ」を選択します。核処理についての技術を向上させるよりも、原発を使わない選択に技術や人材を投入し、そちらを進めたほうがよいと思います。（現在の原発技術者の技術向上目標としては、現在ある核処理技術の保存方法のみを考え、そういった意味での国際貢献をすればいいと思います。
52809	個人	パート・アルバイト	40代	女性	3つのシナリオから選択するとすれば「15シナリオ」です。でもそれは更に10～20年後に「ゼロシナリオ」を目指すものであってほしいです。	（不勉強なため感情論になってしまうかもしれません）日本国民の「原子力」に対する不安を払拭する努力をしないまま、エネルギー改革を進めてほしくはないです。火力や再生可能エネルギーの割合を増やす場合に、どんなリスク（コストや安全度、国民への負担）があるのか、それは原子力と比べてどうなのか、今ある原子力を停止しておく場合また再稼働する場合のメリット・デメリット（やはりコストや安全度、国民への負担…実際に現場で働く人材のことも含めてです）等々、今回拝見したPDF掲載の表以上には詳細に説明すべきだと思います。この一年間についても充分な説明がなされてきたとは言い難く、その不信感で既に国民は聞く耳を持ちにくい状況かもしれませんがそれでも根気強く、政府としての意志があるとすれば、伝えていくべきではないでしょうか。原子力は「その場所で事故があった」だけでは済まず、放射能の影響を生みます。個人的には実害以上に「国内広範囲への心身不安への影響」が大きいと感じています。安定した電力と引きかえに国民も不安を抱き続けるエネルギーであれば、やはり将来的にはゼロを目指してほしいと思います。ただ、産業がスムーズに回る電力が無ければ経済発展も望めないことや、高齢者社会を維持するだけの医療も確保できないこと等は理解しています。それらが成されなければ、日本に生まれても年を重ねるのが困難な国民なら、やはり不幸だと思うのです。節電しつつ長らえる20年後の日本を思うと（自分個人の経済負担も不安ですし）極端な目標よりは確実に実行できる細かな目標を立てて示していただきたいです。正直これらを誰に対して期待していいのかわかりませんが、日本の力を信じ続けて生きていきたいです。
52810	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度ゼロを目指す	原子力発電による発電システムは燃料の廃棄処理方法にも現実的かつ具体的な方法がなく、このまま突き進む事は許されない。福島の事故で国土の一部をなくしたのにもかかわらず原発依存に回帰するのは考え難い、政府は愚かな選択をして、日本はもとより世界に対しても傲慢かつあまりに不勉強である。 脱原発、エネルギー路線の変更にこそ未来がある。
52811	個人	その他	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオを選びます」 福島第一原発事故やチェルノブイリ事故を見てもわかるとおり、一度事故が起これば取り返しがつかないからです。 福島第一原発周辺に再び人間が住めるようになるのは、はたして何十年後なのか何万年後なのかも判らないありさまです。そして地震大国の日本では、またいつ、どの原発で大事故が起こるか予測もできず、2030年まで安全だという根拠もありません。安全神話は嘘だったのですから。したがって、全原発の即時廃炉を求めます。
52812	個人	自営業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」・・・唯一の脱原発シナリオ	福島の原発事故の収拾もつかないうちに原発を進めるべきではない。 世界一原子力の被害を受けている日本人は、もっと慎重にならねばならない。 この国の未来のために。
52813	個人	学生	10代以下	男性	僕はシナリオを4つにして欲しいと思います。	そのシナリオは火力は30%原子力5%自然エネルギー65%で徐々に原子力 を減らしていって最後には0%にして火力を30%自然エネルギーを70%に出来たらいいと思います。 理由は福島の原発事故で自分の家にも帰ることができず困っている人がたくさんいます。だから、原子力はできるだけゼロにしたいと思います。火力を30%にした理由はCO2を出す原因になるので30%にしました。 はじめは原子力を5%にしました。理由は自然エネルギーをつけるにはお金がかかると思ったからです。年月をかけて自然エネルギー65%⇒70%に増しせば原子力はゼロにできるしお金の負担も少なくて済むと思います。
52814	個人	自営業	30代	女性	原発依存度0%、即時撤退を希望します。 2030年に「0%」という決断は、ゆるやかな原発維持の方便に過ぎません。廃炉には時間がかかります。採るべき選択は「即時撤廃」の政治的決断のみと考えます。	原発は人間が制御できる技術ではありません。即時撤廃という選択をとることでようやく「どの原発から廃炉にするか」の具体的検討に入ることができます。 自然エネルギーへ転換する間の対処としては、「天然ガス・コンバインドサイクル発電所」等を「再生可能エネルギー社会までのつなぎ電源」として増設し、新設されるつど危険度の高い原発から廃炉にしていけば、原子力ムラの主力である重電メーカーにもある程度の収入になるし、すそ野産業は原発よりひろいので。 まで日本にとってネックだった天然ガスの供給も、米国のシェールガスの大量採掘で、世界の天然ガス価格は、原油価格と全く連動せず下がる一方となっている。東京電力が世界火力発電用の液化天然ガス（LNG）を米国の8～9倍の超高値で購入してたという事実を、日本国民は知らない。世界では価格が下落している。 30年後には、天然ガス火力発電、水力発電、太陽光発電などを、各地域ごとの特性を生かして組み合わせていく、その覚悟で節電しながら生活していきます。
52815	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。 国民各自、各種ができる節電をしてきた実績から、原発依存は可能な限り少なくすることが可能であると考えます。 事故等により、失う物の方が多いと思います…	昨年の全国的な節電は、エネルギー転換に一石を投じたと思います。 エネルギー効率でいえば原発が良いのはわかっています。しかし、今回の事故やその後の対応、今後の対応策など、見通しが立たない現状では、国民としては納得できません。 もっと専門家による放射能に関する判断、啓蒙、啓発をわかりやすく、科学的に行って欲しいと思いますし、もっともっと国民に情報提供を行い、国民に判断を委ねても良いと思います。 専門家による判断とその根拠の公表が必要だと思います。
52816	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発再稼動に反対です。	今回の福島第一原発の事故で、未だに精神的にも身体的にも、被害に遭われた方々は暮らしさえ救済されていない状況で、すべての原発は再稼動などありえないと思います。そんな行政には近い将来にさえ不安しか感じられません。国民全体でより安全で安心なエネルギーに転換すべく手段や方法を生み出すべく知恵を絞らねばならないのが責務だと思います。もちろんその先に、もんじゅの廃炉も至極当然の流れだと思います。
52817	個人	自営業	30代	男性	早期に原発比率ゼロを希望します。	自分の子供が将来に夢をもてる社会であってほしい。 日本には民主主義は向いてないのでしょうか。 太平洋戦争時の大政翼賛会や、情報規制。 いまの政府は変わらない。 でも、国民は変わりました。 国の発展や経済を考えるのも重要なのは百の承知だが、 民主主義の日本において、大半の意見がなんであるか、 見直していただきたい。 原発ゼロシナリオを希望します。
52818	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 子どもたちの未来のために、原子力発電をゼロにし、自然エネルギーへの転換を！	1、核と人類は共存できません。 2、原子力ではなく、自然エネルギーで。日本の技術力であれば、それは可能なはずです。 3、ヒロシマ・ナガサキ・核実験・チェルノブイリ・JCO、そして今回の福島原発事故で多くのヒバクシャが出ました。これ以上ヒバクシャを作らないことを望みます。 4、原子力は、ウラン採掘から最終処分まで、核の被害を出し続けます。核廃棄物を完全に処理することはできません。これ以上核のごみを出さないで！
52819	個人	自営業	50代	女性	選択肢の3つの提示から2030年0パーセントを選択します。 もっといえば出来るだけ速やかに0の選択があれば望ましい。	福島原発事故が明らかにした事故のリスクや事故が起きた時の対策がいいかげんでした。 核廃棄物の処理問題など、様々な問題も抱えているから。 多くの人が大変な被害に遭いました。何年何十年もかけて築き上げて来た生活が一瞬にして、奪い去られました。 未来の日本と子供たちの為にも一度の事故で人体に危険なものを生み出す装置は放置していてはいけないと思うから すみやかに原発は無くすを希望
52820	個人	家事専業	40代	女性	原発利用はただちに0%。	人が制御できないものを使うことは、なにかあった時には取り返しがつかない。現に福島はまだ収束のメドさえたっていない。 原発推進に使っているカネも人材も、一刻も早く、使用済み核燃料の安全な廃棄方法を確立するのに使ってほしい。 未来にツケを回してはならないと思う。
52821	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを基本としながら、温室効果ガス排出削減と新たな雇用も目指す	「絶対安全」はない以上、この狭い日本で原発を使うことはリスクが大きすぎると判断します。 使用済み燃料の処理方法も確立できておらず、今は保管するだけということにも問題があると考えます。 また、原発設備の作成、維持、取り壊しや、燃料の確保、使用済み核燃料の処理費用と保存代など高額なお金にみあった効率の良いエネルギーだとは現時点では考えられません。 まだ現時点では人類には手に おえない技術と感じます。 さらに利権の問題もあり、問題が多すぎると考えています。 原発で作っていた電力は、火力の他、新しい再生可能エネルギーの強化で賄えるようにしたいです。 一時的にコストが増えたとしても、将来までの事を考えたらここで日本の技術力を発揮し新しい再生可能エネルギーの創出に取り組みたいです。 その技術を輸出するところまで持って行きたいです。 今現在の原発関係の雇用も、そのような新しい再生可能エネルギー関連の雇用へとシフトするべきと考えます。 どなたにも大切な家族や友人やペットなどいるかと思います。 未来の人達へむけ、胸を張って「2012年の日本人としてこの選択をし頑張った」と言えるように行動したいです。
52822	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します！	3.11での地震で原発の恐ろしさはわかったはず、にもかかわらず、まだ原発を続けようとする人の気持ちがわかりません。 こうした意見を募集することは良い事だと思います。 しかし、これらをまとめる大人達は放射能の事などどうでもよい、先の事はどうでも良いと思っていて、自分の残り人生20年～30年ぐらいは、まー生きられるだろうと思っているの人の集まりだから、こうやって国民が意見を述べても、意味などないんだろうなーと。目先の利益ばかりを追いかけ、自分だけが良ければよいなんて。。。。酷すぎます。もっと子供たちの事を考えてください。自分の事は犠牲にしても子供たちを守るぐらいの気持ちを持ってください。そうしなければ、日本は近いうちにダメになってしまうでしょう。 断固として、ゼロシナリオを支持します!
52823	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電を今後、ゼロに。	福島の経験から原子力発電を今後ゼロにする方向でエネルギー政策を進めるべきだ。コージェネ、太陽光発電など、各家庭、あるいは地区、町、区、市、都道府県など、自治体、個人で電力を時給するようなシステムを構築。不足分を原子力以外の発電システムでまかなう。原子力発電所が持つリスクはあまりにも大きな物であることが分かった今、進む道は他にない。
52824	個人	その他	40代	女性	政府が出した3つシナリオの中から選択するというのであれば、(1)ゼロシナリオである。しかし、2030年までにというのでは遅すぎる。	なぜなら、地震列島と言われる日本で、エネルギーを原発に頼ること事体が誤りであるからだ。3.11の地震でそれが証明された。今回の原発の事故で漏れた（漏れつづけている）放射性物質により、人間だけでなく、地上のすべての生命が、今も脅かされている。また、核燃料サイクルは事実上破綻しており、このまま続けるのは、お金をドブに捨てているようなものだ。その上、使用済み核燃料の処理、保存場所すら決まっていない。次世代のためにも、これ以上誤りを続けていくわけにはいかない。
52825	個人	無職	40代	女性	私は原発ゼロシナリオを希望します。	放射性廃棄物の処理方法が確立していないため、福島第一原発4号機の燃料プールのような保存の仕方を続けることは好ましくないと考えるからです。
52826	個人	会社員・公務員	60代	女性	エネルギーの原発依存度の低減方法の選択肢として、3つの選択肢が設定されています。 私の選択はゼロシナリオで、2030年までという事ではなく、できるだけ早い時期に達成することを求めます。	私たちが使っているエネルギーの原発依存度の低減方法の選択肢として、3つの選択肢が設定されています。 私の選択はゼロシナリオですが、2030年までに達成するという事ではなく、できるだけ早い時期に達成するというものです。 原子力発電は、使用済み核燃料や廃棄物の安全な処理方法がないままスタートした極めて危険で無責任なエネルギー政策でした。そして、今回の原発の爆発事故で緊急時に人間にはコントロールできない核燃料とそこから発する放射能の恐ろしさを目のあたりにしています。 使用中の事故や、使用済み核燃料や廃棄物の処理にいたるまでを自分たちが安全管理できないのに、それをエネルギー源として使い続けるのは、地球上の全ての人にとって危険であるだけでなく、未来の世代への犯罪行為でもあります。できるだけ早い原発依存ゼロの実現を求めます。
52827	個人	その他	20代	男性	「2030年における3つのシナリオ」の「ゼロシナリオ」を選択します。	また原発の過酷事故が起きたときに、福島第一原発事故のときと同様に適切な対処ができないと予想されるので、なるべく早めに原発を止めるべきだと思います。原発推進政策に使われている予算を自然エネルギーに使えばいろいろと技術革新も期待されるので、ゼロシナリオの実現可能性は十分にあると思います。

52828	個人	会社員・公務員	40代	女性	将来的に原発エネルギーは0%でお願いします。	子育てをしております。 放射能に怯える暮らしは望んでおりません。 電気は原発以外のエネルギーから作られたものを使用したいです。 それにかかるコストが多少高くなってもかまいません。 水素爆発により放射性物質で汚染された土地に行く気がしない、その土地で育った食材を食べる気がしないという偏見を産むことは、幸せな状況ではありません。 子供の未来を明るく照らしてあげたいです。 原発で作るエネルギーを0%でお願いします。
52829	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオ	すべての原発を2030年ではなく即刻ゼロを希望。「もんじゅ」も廃炉。
52830	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発無しでも産業は空洞化しない事は多くの専門家によって実証されています。病気で苦しむ人達や遺伝子レベルで汚染が進行中です。日本を核や危ない物質実験のモルモット大国にしないで下さい。世界が見ていますよ。	米国の言いなりで、人権意識がなく、原発0にする気がない経団連の方・財界・政界・大手電力会社の方々、国民をだました詐欺罪で退去してください。 原発マネーという利権の依存症の病気ではないですか。 自分達が生きていない時代の事はどうでもいいんですか。日本国の恥です。これから日本を担う子供達に明るい未来が必要です。 電力は足りている事は多くの専門家や科学者達が証明し、国民も知っています。日本は国民主権では無いのですか。日本政府や大手環境破壊メーカーが核(原子力)や遺伝子組み換え食物や危ない合成化学物質の参入をNoとする厳しい基準を示さないから売り込もうとする世界のあらゆる団体が日本を標的にしています。 ドイツやスウェーデンが原発から脱却し緩やかながらも成長しているのは、チェルノブイリで責任を取り、大手電力会社と国との独占を辞めたからです。自然エネルギーの電力会社達が今迄の大手電力会社の送電設備を買い取る事が出来、国民がどの電力会社にするかを選択出来るようになりました。 また日本では、原子力発電所の使用済み燃料の再処理で生ずる"高レベル放射性廃棄物"(ガラス固化体)は、"地層処分"(地下に埋め捨て)することになっています。が、核…燃料サイクル開発機構が技術的信頼性を示したとする'第2次取りまとめ'によれば、10万年以上にわたって影響が問題になるほどの放射能が生活圏に漏出することはないといっています。しかし、処分地が地震の大きな影響を受けないと保証する手段は、何も示されていませんな。 埋め立てた土の上で生きる全ての生き物(人間も)は、汚染され何らかの被害がでるでしょう。
52831	個人	会社員・公務員	30代	男性	3択を選ぶだけなら、いわゆる20～25シナリオを支持する。理由として、1.「正しい政策」をとるべきであるため、2. 経済的影響を軽視すべきではないことを挙げる。	エネルギーの政策的選択として今回提示されている3択を敢えて選ぶとするならば、いわゆる「20～25シナリオ」を支持する。 1.政府として「正しい政策」をとるべき 原発という言葉だけを以て悪・危険という社会的イメージから、あたかも「反原発ブーム」とも呼べる状況が作り出されている中、エネルギーに関する世論の言説を見聞きしていても、CO2の問題やエネルギー安全保障、コスト上昇に伴う広範な経済的社会的影響に注意が向いていない。つまり、今回のパブコメは原発に対する「不人気投票」にならないかと大変危惧している。今、エネルギー政策で原発ゼロシナリオが存在する理由は安全性と倫理性に対する疑念が国民にあるという前提で提起されているものと思われる。もしそれらの点についても考慮し判断されるのであれば、具体的な今回の検討データがそもそも必要ない単なる価値判断のパフコメであるといわざるを得ない。 個人的にも原発無しでこれまで同様の社会生活が送れるのであればゼロシナリオに賛同するが、いずれの選択肢もそのような社会像ではない。データについてゼロと15シナリオは明らかに社会や経済に大きな負担を強いる具体的かつ多数の規制的政策が必要であると容易に考えられ、その実現性については乏しいと言わざるを得ない。20～25シナリオですら家庭の電気代が最大7割上昇するうえ、GDPも伸びる機会を手放さざるを得ない結果となっている。はたして、いずれの選択をするにしても我々日本人はここに示されているエネルギー・省エネコストの増大を前提とした今後20年の道を歩み、人口減少と高齢化、社会保障費の増大、間接的には賃金の下落と雇用の喪失というプレッシャーに拍車をかける形の選択を敢えてしなくてはならないのだろうか。そしてこのような「国民福祉は低下する」というメッセージしかない政策を国民が選ばなくてはならない理由はないと思うが、敢えて理念だけを汲み取るならば、20～25シナリオだけが国民負担を最小化しつつ原発依存度を低減させる意思のある選択肢であるという意味において「正しい政策」であると考える。その他の選択肢はもはや単なる価値判断の押しつけにすぎないものである。 2. 経済的影響を軽視すべきではない 反原発を価値観としている人々が拡声器で叫び、政府を野次った結果、国民負担が増加し電気料金が跳ね上がり、停電も起きるという事態になることには断固反対である。こういう二項対立を緩和させるためには、電力需要家が自ら求める電源を自由に選択し使用することができないという現実を克服する必要があるが、今回この評価材料をエネルギー政策の検討に織り込めていない以上、電源選択による広範な経済影響を軽視すべきではない。 普段勤務する会社でも厳しい経営環境の中、企業の統合やコストカットのプレッシャーに対する意識が強く、将来再びリストラの波がくるのではないかと非常に不安である。特に製造業に関連するサービス業務を100%程度で回しているわが社から見ても、質の高いモノづくりがあるからこそサービス業もそれなりの付加価値を生むことができるのであって、製造業が縮小すれば付随するサービス業も同様に縮小するしかないのが現実である。オイルショックを引き合いに出し「負担が社会構造の転換を誘導する」と期待を込めていう人がいるが、その人の頭の中はいわゆる高度経済成長期の時から止まっているといわざるを得ない。同量同質で新しくほかの産業に生まれ変わることは今現在の企業の体力では到底ありえない。日本は中国・韓国企業(競争相手国の産業政策という意味では政府とも戦っている)という極めて強力な競争相手が存在し、特に今、東南アジアやインドなどを巡って熾烈な競争を強いられている。日本企業の厳しい経営環境を見ながら、彼らは知的財産と技術の山のおこぼれを得られないかと虎視眈々とコンタクトしてきている。産業の空洞化が懸念されているが、環境・エネルギー政策を練る行政府や学者の人々は実感をともないこれを見る人は多くはないのではないだろうか。現実は金融危機のように急激かつ分かりやすい形で空洞化がやってくるわけではない。たとえ短期的に黒字が出たとしても、将来立ち行かないリスクがあればそこが空洞化の端緒となる。そして今回示されているそれぞれの選択肢はその端緒を踏み出すに十分すぎる内容を提供している。そういう政策要因をいち早く察知し動いていける企業はまだいる。人的資源が割けず、この種の周辺情報に注意が向かない企業や労働者は相変わらず多い。企業は身動きとれずに消えてなくなる前に、子会社の売却や資本・外国人経営者の受け入れ、工場への投資判断の断念などを通して徐々に自社の姿を変えていくのが常である。わが社の賃金に関して言えば、来態は違えど関連する製造業の業績不振と連動しており、労働組合は苦手を中心に会社が潰れてしまってはもともこもないという考えから昨年ほとんど丸腰化・形骸化しているところも少なくない。幸か不幸か私を含めそういう苦手はやっとの思いで就職した会社を何とかしたいという気持ちで律儀に会社について行ってしまうのが日本人のメンタリティーである。硬派なわが会社でも派遣労働者をこの2~3年で急に多く見るようになった。要するに定年・早期退職して抜けた労働力を新規採用ではなく派遣労働者に置き換え補っているのである。彼・彼女らがどのような待遇で、あるいはどのような気持ちで働いているのか知るところではないが、このような労働環境の変化は上述のような経営判断からもたらされ、ゆっくりとそして確実に変化をもたらすのである。 したがって、エネルギーの問題は単に電源の選択ではなく我々の労働や生活に直結する問題であるという観点から意見を述べるなら、原発を利用する社会的リスクのほうが原発を利用しない社会的リスクよりはるかに低いと言わざるを得ないというのが実感である。
52832	個人	法人等	50代	女性	福島の事故の中継を、息を呑んで観ていたときから、もう一年半になろうとしています。あの一ヶ所の事故だけで日本中を震え上がらせました。まだ問題山積みの中での再稼動推進。世界が注目しています。	福島の事故。「こんな事は二度と起こしてはいけない。」と心から思ったそのわずか一年と数ヶ月後の再稼動。さらに再稼動を増やす予定のようですが、政府って未来の人ことは全く頭に入れてないんでしょうか？「今」にだけ強く重点を置いている思考としか思えません。この10～20年の間にでさえも、想定していなかった地震や自然現象は多々ありました。この後もあると思う方が、自然の考えだと思います。何かあったときに、人の手でどうにもならない危険すぎるモノを使いつづけようとすることに、疑問を感じますし信頼は無くなりました。世界も同じ眼で見ていることでしょう。このような日本の行動は冷笑を誘います。原発は世界規模で考えなくてはいけない問題だと感じます。「原発をなくそう」といちばん声を上げられるのは、今の日本ではないでしょうか。一刻も早く他のエネルギー開発に着手して、そういう技術の見本になるのが、日本の将来の理想の姿だと思うし、チャンスでもあると思います。(現に事故後、エネルギー開発は急激に伸びていると感じますので、国規模で取り組めば相当希望が持てると思います。)私は「夢物語り」を語っていると思いますか？何事も理想や目標は大切です。理想なしでは前には進めません。世界に注目されている今、日本全体で大きな理想に向かって進めるときではないでしょうか。
52833	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つのシナリオの中ならゼロシナリオを支持します。	もうこれ以上、自分達より後の世代の人に負担を先送りする選択肢は選びたくありません。
52834	個人	その他	30代	女性	原発は要りません。	原発は要りません。今でも使用済み燃料棒が大量にプールにぷかぷか浮いているそうですね。一本処理するだけでも恐ろしいのに、それが大量にあるのでは一体どう処理するのですか。どこにも処理する場所がない恐ろしいものをこれからも使い続けていこうというのがわかりません。原発はお金もかかります。新しいエネルギーにシフトし、そこで雇用も作っていくべきです。
52835	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発 0%を支持	・原発がなくても、他の自然エネルギーでやっていくができる ・大気・土壌・海洋などを広範に汚染する
52836	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発は早い段階でゼロ。そして廃炉。	私は新潟県出身です。地震があるたび不安です。 それは小さい時からです。 この不安はきっと死ぬまでなくならないと思いますが、 なるべく早くなくなってほしいと思っています。 会社は信用でなりたっています。 取引のあるお客様や協力会社、自社の社員、消費者との信頼関係があるからこそ、いい商品ができる。 それを自信をもって消費者へ提供できる。 それが会社の姿だと思います。 政府も同じではないですか？ コミュニケーションをとり、社会の意見を反映した政治をしてください。 口先だけの "国民のことを考えて" はいりません。 誰か(どこか)を批判するだけのマスコミの言葉に負けないよう、 行動で示して欲しいと思います。 責任をとって辞めるというのは簡単です。 ですが何もいい方向に進みません。 失敗を、反省して考えて誠意を持った行動をすること。 これ以上生活に不安はいりません。 私たちの声を聞いてください。
52837	個人	自営業	40代	女性	できるだけ早く原発ゼロに。	人間が管理できないものを動かしてはいけないと思います。
52838	個人	会社員・公務員	40代	女性	三択の中から選ぶのであれば、1. ゼロシナリオを選択します。	2030年までに、という事ですがもっと早期に実現できる、あるいは実現するべきであると考えます。 福島のような事故が起きたにもかかわらず… 廃棄物の処理問題が全く解決されていないにもかかわらず… 原発に頼ろうとする姿勢は、この国はどこに向かって行こうとしているのか？ 国に対する信頼・信用を落とすだけです。 原発を稼働させる事以前に、 福島の現状を見つめ、対応に力を注いで欲しい。 もし、また同等の地震(津波)が発生した場合 日本という国は国土の半分以上が 人の住めない場所になってしまうのではないか…という心配が募ります。
52839	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電のない国にするために具体的な目標と政治的な対応策と迅速な対応を求めます。	日本は唯一の原子力爆弾の被害を受けた国。 原子力の怖さをどこの国よりも、身近に感じてきた国です。 私は小学校のときに、広島へ修学旅行に行きました。 原爆で肌が焦げた人達の人形や、写真を見て以来、 核兵器・原爆の廃絶を、ずっと祈ってきました。 その恐ろしさを教えてくれたのは、学校と日本の国だったと 思います。 その私たち日本人自身が、奇しくも原子力に頼って生活してきた ゆえに、今回の震災による原子力の恐ろしさを今さら、 改めて考えさせられる結果になっています。 広島・長崎の記念日に、知事・市長がおっしゃったとおり 政府は、直ちに福島原発の問題および、日本の将来のために 、中・長期的ではなく、迅速な対応を進めてるべきだと思います。 私たち、日本人だからこそ、できること。 私たち、日本人だからこそ、やらなくてはならないこと。 今もなお、福島で、将来を悩んでおられる方々が沢山おられます。 人間が造り、人間が処理できないものを廃絶してください。
52840	個人	会社員・公務員	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
52841	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を廃止してほしい	このままでは子ども産めません。東京にすらすめません。

52842	個人	自営業	30代	女性	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発が無くたって私たちは生きていける。 無いほうが子供達の未来が開ける。 たくさんの生物の未来が開ける。 原発ゼロシナリオを希望します！
52843	個人	無職	60代	女性	選択肢1．今すぐゼロを選択する。 概要　政府はゼロシナリオ以外は直接処分ありするが、使用済み核燃料や特定放射性廃棄物法対象の廃棄物は、地下処分してはならない。	意見　スウェーデンやフィンランドは安定したバルト楯状地、フランスのビュール地方は地下水の少ない粘土層の地域です。 　それに比べて日本は世界有数の地殻変動地帯で、降水量が多く地下水が豊富。こうした地下に使用済み核燃料やガラス固化体を埋めることは将来の世代に取り返しのつかない負の遺産を残すことになります。長期地上保管し、放射能減衰を待つ以外にかありません。 日本学術会議も地下処分はムリとの結論をまとめたと東京新聞が今年6月18日に報道しました。推進側の学者が参加した委員会で、いいんである期間は原子力関係から金をもらうことを止めようと取り決めるほど、原子力ムラの人々が多数いた委員会でも、この結論でした。尊重されるべきです。 　日本の代表的な地層として「地下研究施設」が建設されている超深地層研究所では、「断層」は言うに及ばず、「破砕帯」とも言わせず、「亀裂」と表現するものが用地内に8本も存在します。 「亀裂」から湧水が1日に約700立米程度あります。これは湧水抑制対策として、擂削前に水止め工法を施し尽くして、なお出てくる地下水の量です。こうした代表的な地下に200～300kmのトンネルを造ってこそに埋めることが可能かどうか、フィンランドの地下、フランスの地下と比較してください。 　世界は高レベル放射性廃棄物を地下に処分した経験を持ちません。しかし日本で地下処分できると宣伝することは、何番目から『原子力の安全神話』にほかなりません。止めるべきです。地下処分は犯罪です。
52844	個人	自営業	40代	女性	全原発廃止・廃炉の英断をただちにすべき。 たとえ今後100%無事故の保証があったとしても、永遠に増え続ける核廃棄物の処理に関する解がないのに継続するのは、次世代に対して許される事ではない。	核廃棄物の処理に対する解のない原子力はいつかはやめなければいけないもの。 それを目先の利益のために「先送り」にしてきて、国を揺るがす大事故が起きた。 2011年3月12日の第一基目の爆発から複数続いて、プルサーマルの爆発という人類史上初の大惨事が起きた。 今、日本が率先して原発を辞めなくて、いつやめるのか。 数年後に深刻な健康被害が「表面化」するのは（すでに始まっているが）チェルノブイリの例を見ても明らかなのに、周辺住民の移住も新生活への全額保障も考えてもいないどころか、帰村させている。 傷害致死、未必の故意の殺人を政府が率先してやっているのである。 現政権のあまりの残酷さと非道さに慣りを感じる。 休眠中の火力発電所を稼働させれば原発などなくてもやっていけるのはもう常識だ。 大飯原発再稼働のため火力発電所を8基も停止したではないか。 現に、全原発が停止しても、日本は動いていたのだから。 やらなければいけないことは、 - 全国のヘルツ数の統一により、電気の融通を全国で可能にすること。 - 当面は天然ガス・石油燃料で火力発電を中心に、地熱、水力、風力等の比率をあげていくこと。 優秀な頭脳をすべて「言い訳・責任逃れ・前例踏襲」という後ろ向きなことばかりでなく、前向きに少しでも進んでいくポジティブな政策をとっていただきたい。 原発廃止の決断は、先送りせず、今、責任者であるあなた方がしなければいけないのだ。 次世代のために、もう読弁はやめてほしい。
52845	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	地震の多いこの日本で、原発は決して安全でもないし、人間が完全にコントロールしきれるものでもなく、制御できなくなったときに、取り返しのつかない事態を招きます。非常に危険なだけではなく、処理や管理の問題まで考えれば、コスト面でも決して見合うものではありません。 国を挙げて自然エネルギーの推進・活用・雇用促進を進め、将来人々が安心して暮らせるように、そして、原発のために誰も故郷を失うことのない国づくりを進めなくてはならないと考えます。 世界的にも脱原発が進む中で、日本が世界に先駆けて最先端のエネルギー技術に取り組めば、その技術が世界中から必要とされ、新たな強みとなります。 原発推進に、未来はありません。
52846	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオに一票を投します。	原発は危険だということが昨年の3月11日に証明されました。私の親戚は浪江町の住人でした。彼らは全てを失い、故郷に帰ることはできません。どれだけ人間が安全対策を講じたとしても、自然の前には無力です。人知を越えた、「想定外」のことをできるのが自然の力だということを、私たち人間は、今一度、肝に銘じるべきです。そして、使用済み核燃料棒の処理法もないまま、その数を増やすことにも強く反対します。原発はいりません。 また、遠方の限られた発電所から送電するだけで、エネルギーの大半は無駄になります。再生可能エネルギーへシフトしていくと同時に、エネルギーを地産地消型にする準備をしていくのが好ましいと思います。
52847	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発即0%	津波の対策などいくらほどこした処で 漏れ出した放射性物質を治める手立てのない人類には 未だ原発を動かす資格はない 即時原発稼動0に！
52848	個人	無職	70代	男性	今ある原発で危険でないと思われる物は全て稼働すべき 太陽光、風力発電など不安定な電源は全体の5%以内にすべき　地熱発電など安定した熱源の開発をさらに積極的に進めるべき　省エネに無関心な人間が多い	1 今使える原発を止めてまでLNGを輸入するとCO2が増加し、国の富が消えていく 2 太陽光、風力発電などの稼働率は12%くらいでありこれは設備の性能ではなく自然現象の為である すなわち100万KW発電するには830万KWの設備が必要で、これがフルに発電すると730万KW余ってしまう この規模になるとバッテリーも揚水発電も吸収不可能。したがって今の火力発電や原発では昼夜や天候の変化に絶対に追従できません。
52849	個人	無職	60代	男性	(1)ゼロシナリオを選択。	日本政府は世界へむかって、けじめをつけることを宣言せよ。そして国民に対して償うべき。それが今すぐ全ての原発を廃炉にするということ。今回の事故は、息子の世代だけでは収束しないだろう。まだ小さな孫達世代でもどうかわからない。そんな彼らに原発リスクを背負わせるわけにはいかない。次々と再稼働したり、ゼロシナリオでなくいくらかでも原発を稼働させておきたい、などとよく言えたものだ。
52850	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は徐々にゼロに。	原子力は人の手にあまる。
52851	個人	パート・アルバイト	40代	女性	基本的にはゼロシナリオを指示しますが、温暖化への対策等の数字的な見直しがあっても良いと思います。	火力発電においては大量の二酸化炭素が排出される、水力発電には自然破壊、下流域の水害への懸念、自然エネルギーには採算的な問題などがあります。 もちろん、もっといろいろなデメリットを被る方々もあるでしょう。 しかし、今の私たちが経験して き中で想定でき、困難があっても克服できることがらであると考えます。 原子力発電のデメリットは放射能汚染ひとつをとってみても、私たちは想像がつかないことばかりです。 例え今すぐここで、全ての原発を止めても何百年もの間だ子孫はそれを保守管理していかねばなりません。3．40年のために数百年の負債を残してゆくわけには行かないのではないですか？ ましてや、これ以上の増設は反対したいと思います。
52852	個人	無職	80代以上	男性	使用済み核燃料の後始末を考えても、原発依存度は早急に0%にすべきである。	原発では使用済みの燃料棒も冷やし続けねばならないのです。そのためスウェーデンでは、それを地下深くに埋蔵しました。しかし後世において、事情を知らない子孫がそれを掘り出さないようにするための方途が真剣に討議されています。「燃料棒」が無害になるには十万年の年月が必要だからです。国土に比例して人口が少ないスウェーデンではそれで済むかも分りませんが、人口が過密で地震列島であるこの国においては、それは不可能です。地震はいつ、どこで起こるかも分りません。とすれば、一刻も早い全原発の廃業こそが、国の安全にとっての最良策ではないでしょうか。
52853	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持する。現在の原発政策は活断層の上に原発を建設するなど、あまりにも安全対策への配慮に欠けている。また自然エネルギー採用は経済的な負担が過重となるという意見には懐疑的にならざるを得ない。	ゼロシナリオを支持する。現状の原子力政策は活断層の上に原発を建設するなど、あまりにも安全対策への配慮に欠けていると考えられる。また、この度の福島原発の事故は、人間による完全に安全な原子力の運用についての信頼を失墜させるのに十分であった。現在も、関西電力では十分に余剰電力が生じている（8/12時点で使用率80%程度）にも関わらず（それが仮に「懸命な」節電要請の結果であったとしても）、十分な検証がなされないままに大飯原発の再稼働が行われている状況に不信感を募らせている国民は多く、その結果が首相官邸前の大規模デモに表現されていると考えられる。 なお、大飯原発の出力は118万kwであり、現在の関電の使用電力量は2,000万kw、ピーク時供給能力は2,450万kwであるため、大飯原発の再稼働が不要であったことは自明であると考える。 また、原子力を利用する際のコスト計算に事故発生時の求償コストが見込まれていないと考えられるため、現状の自然エネルギー採用は経済的な負担が過重となるという意見には懐疑的にならざるを得ない（仮に求償コストが見込まれている、という場合には、福島原発の求償コストも確定していない状況でどのように計算を行っているのか、数式の開示を要請したい）。 また、以下、4つの視点毎に意見を記載する。 1)原子力の安全確保と将来リスクの低減 ゼロシナリオを推進することにより、1）の問題は消失する。 2)エネルギー安全保障の強化 ・エネルギー安全保障については日本海側で発見された油田の開発や分散輸入によるリスクの低減は一定程度可能であると考えられること ・石油の大量備蓄は物理的に可能であり、かつ当該コストは福島原発事故の求償コストと比較すれば相対的に安価であると想定されること ・自然エネルギーへのシフトが最もエネルギーの安定確保を確立するものであること 上記の観点から、自然エネルギーの開発に相当程度の予算を割当て、エネルギーシフトを強力に押し進めることが重要であると考える。 3)地球温暖化問題解決への貢献 原子力は原子炉の冷却に大量の海水を利用しているが、結果として原発近海の温度を上昇させているとのデータが得られている。当該海温の上昇による海からのCO2排出量が正確に計算できていない状況において、原子力をクリーンなエネルギーと位置づけることは早計である。 また、自然エネルギーへのシフトにより当該問題も解消することが可能である。 4)コストの抑制、空洞化防止 現状の原子力コストは各自治体交付金等の金額が算入されているか強い疑念を抱かざるをえない。本視点の検証を行う前提として、当該コストを含めた場合に、原子力が安価なエネルギーになりうるのかについて、徹底した議論が望まれる。 なお、先日京都大学での研究成果から得られた通り、太陽光発電の効率を従来の2倍以上にするなどの革新的な技術開発が行われている。 日本国内の技術で大規模洋上風力発電を行うことは十分に可能との試算も発表されており、このような技術への先行投資を大規模に行うことで、日本に新たな産業・雇用が生じる可能性があると考える。
52854	個人	家事専業	50代	女性	提示された3つの選択肢では、どれも支持できない。	3つの選択肢は、いずれも再生可能エネルギーの割合がとても高く設定されており、とても現実的とは思えない。 　昨年の原発事故とそれに伴う福島の方々のご苦労を考えれば、原発をゼロにしたいと思うが、現状示されているシナリオ通りに進むとしたら、かなりの国民にしわ寄せがきて、それこそ倒産等で生活が成り立たなくなる可能性もある。 　そもそも、エネルギー政策は、心情だけで決められるものではなく、広範囲にわたる専門知識を集めて議論して決定すべきものと考える。 　不十分な知識しかない国民に、たった3つの選択肢のなかから決めよ、というのは、あまりにも無理があると考える。
52855	個人	無職	40代	男性	「原発への依存度0%」を支持します	原発は事故の際の被害が甚大であり、地震の多い日本ではそもそも作るべき物ではなかったと考えます。また、放射能廃棄物の処理方法も確立出来ておらず、新たに廃棄物を生み出す事は出来るだけ早く辞めるべきです。
52856	個人	無職	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	理由は以下の通りです。 ・原発事故が起きたら、人間の手に負えない。 ・自然環境を常に汚染している。 ・未来のために安心安全な環境を残したい。 ・フクシマに学び、これ以上同じことを繰り返して欲しくない。 このような理由から原発再稼動、新設、増設に反対します。 自然エネルギーをもっと積極的に使いたいです。
52857	個人	会社員・公務員	30代	女性	今後のエネルギーに関して、原発は全廃で自然エネルギーへの変換を希望します。	地震や津波による更なる原発事故を防ぐ為にも、原発を全廃し自然エネルギーなどに変換することを希望しています。 これ以上、放射能による被害者を増やして欲しくありません。 現在の福島第一原発の事故処理も収束していないのに、大飯原発を再稼働している現状は本当に危険だと思います。 もしまた原発事故が起こってしまったら、本当に日本は住めない土地になってしまいます。 この素晴らしい土地を失わずに、未来の子供達が安心して、安全に暮らせるように 緑豊かで美しい日本を守ってください。 その為に決定事項をひとつひとつ決めていって頂けます様、心よりお願い致します。

52858	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電所は、人間が安易に造ってはいけないものであり、現在ある 原発もすべて完全に廃炉にするべき	このたびの福島の原発事故により、放射能について、実際に 考えなければ生活できないという事態に陥りました。 放射性物質は一度撒き散らされると、回収は不可能なものだと はっきりしました。そして、放射性物質が、人体に、どのような 影響があるかということは、実験できることではないため いまだにはっきりとしたデータも無く、解かっておらず 専門家の意見も、まちまちで、「何も解明されてはいないのだ」 ということだけが私達に解かりました。 低線量でも遺伝子を傷つける可能性があるという説がある以上、 人類の、生命の健全性を守る義務を負う現在の私達の 選択肢は、脱原発、すべての原発の完全廃炉という ことしか有り得ないと思います。原発から出される 放射性廃棄物についても、いまだにどう管理していくのか どこにどう保管するのか、決まっていないような状況です。 今現在の生きている私達さえよければそれでよいという 傲慢な考え方は、子孫を残したいという本能にさえ逆らったものです。 また、今後、天災も増えていくと思われる中、 ちょっとした天災に対しても、原発事故を収束させられない 事態は容易に想像できます。 このまま安全性をしっかり確認もできていないまま 原発を稼動させるならば、また確実に福島原発事故と同じ レベルの事故が起こります。被害は、健康、生命、農業、漁業などの 職業、その他のすべてを奪って行きます。 国がつぶれかねない様々な補償問題も引き起こされます。 今すぐ停止しても安全にならないような原発、この地震大国で 耐震性も確認されないままの稼動は、狂気の沙汰ではないでしょうか。 原発が生む利益は、庶民には還元されておらず、 原子力ムラの利益にしかならないということも多くの 国民が知ってしまいました。もう、無理だと思います。 福島原発事故は、日本の半分である東日本を、 人体実験場と化してしまったと考えています。このような事態を 到底受け入れることはできません。 原発を動かさなければ電力が足りないと言う事実も 存在しないということも、声高に伝える人の存在により 解かってきました。 完全な方向転換を図らなければならないだろうと 思います。
52859	個人	学生	20代	男性	原発を廃止してください。	原発を廃止してください。お願いします。
52860	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択すべき。 地震国日本で、安全な場所などない。	これまで研究を重ねてきてもあの3.11は予測できなかった。 そしてなにより、プレート上に国土があるこの国では、たとえ今後、予測はできても防止は無理である。 震災がおきた場合に、自分の家に帰れない人を何万人も生むようなものは、この狭い国土には必要ない。 事故がなくても、原子力は、永久廃棄物を生む。日本に絶対安全な保管場所はない。核ゴミを最小限にするためにゼロシナリオにつきますすむべき。 CO2の排出率は世界の中で、日本は4%に過ぎない。中国と米国はそれぞれ全体の20%前後。ほかにも今後、発展途上国が成長していくなかで、日本が少しCO2削減量を増やしても減らしても、たかが知れている。 それよりも、原爆、原発の怖さを知った国として、世界にCO2削減に結びつく技術提供し、そのかわりに、資源をもらうなど、世界の中での日本の立ち位置を、考え直し、地球を守る観点での、世界への働きかけを強めるべきである。 原爆、原発の怖さを知った国として、それが義務でもあり、唯一強力な武器ともなりうる。 また、これ以上の経済成長とはなんであろうか？ 金は天下の回り物、経済も、国内循環型でよい。 GDPで世界2位、3位でなくても現状程度の生活で、十分ではないか。 これ以上に、何を便利にするのか？ 国民に、そこを問い、考えさせるべきである。 緑を残し、きれいな空気のもと、スポーツを楽しみ、笑顔する。 そういう日常が続く、ということが幸せであることを、国民に説き、これ以上の便利さを求めないことを、提示すべきである。 国民は馬鹿ではない、データと理由があれば、循環型社会への転換を受け入れるはずである。 また、世界に対しても、経済循環型への転換を求めていくべきである。 今後の技術発展は、更新国が先進国になってもCO2が増えない方法を、世界で追求し、青い地球を維持していく。 それを、世界に、堂々と求めていくのが、原爆、原発の怖さを知った国、日本の役割である。 自力（日本の中）だけで解決を図ろうとすること自体が、この国の政治的幼さを露呈している。 いいかげんに、それに気づいて、世界に言うべきは言い、協力を求めてゼロシナリオを実現すべきである。
52861	個人	自営業	30代	男性	エネルギーの選択肢は、「原発の即時廃炉」が望ましい。	原発は「即時廃炉」が望ましいです。 一度、事故が起きると、健康被害のおそれがあり、土地が汚染され避難が必要になります。事故が起きた際に封じ込める技術は、まだ確立されていません。
52862	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉
52863	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオに賛成します。	福島原発被害の甚大さをみるにつけ地震国日本は原発を止め再生可能エネルギーと火力発電に転換するべきとかんがえます。安心して住める環境を子供たち孫たちに残してやりたい。省エネへの協力や我慢も厭いません。日本の国の存続のためにも原発ゼロのシナリオに賛成します。
52864	個人	家事専業	40代	女性	原発はいりません。	人々の健康を害します。コストは高いです。やめていただきたいです。
52865	個人	会社員・公務員	30代	男性	事故原因も判然とせず、収束の見通しも立たず、原発の安全性も何ら担保されていない現状を鑑み、私は(1)ゼロシナリオ、(2)15シナリオ、(3)20～25シナリオではなく、「全ての原発の即時停止、廃炉」を求めます。	広島・長崎に原爆投下された被爆国日本に、いつの間にか、安全神話と共になし崩し的に原発が建設され、この狭い日本列島に、50基以上の原発があります。 3.11の人災と言える福島原発の大事故が収束していなくて、まだ先行き不透明の中、強行的に大飯原発が再稼動されてしまいました。 事故原因も判然とせず、大飯では活断層の存在も疑われているのに、野田首相が「事故を防止できる体制は整っている」とカムでも、真に受け取る人がどれほどいるのでしょうか。 再稼働にいたるプロセスをみれば、「原発を稼動しなくては、電力が足りない」という電力会社と政府の半ば脅しともとれるスローガンで、最初から答えありきの大飯原発の再稼働といえます。 「電気が足りなくなる」という説明にも疑問の目を向けざるを得ません。足りない、足りないといいながら、昨冬もこの夏も余裕があるのではないでしょうか。 しかも、再稼働の直後には経費のかかる火力発電をストップさせ、関西で猛暑が続き電力の需要が増えても関西電力から電力が安定供給されている現実をみると、国民には真実は知らされていないと感じてしまいます。再稼働の本当の理由は電力会社の経営を守るためではないのかと、多くの国民は疑惑の目を向けています。 このまま、事故原因もハッキリせず、安全性も何ら担保されずに、次々に原発を再稼働して、また事故が起きて、再度多数の被害者が出て、人が住めなくなる土地が増えるリスクと、電力が足りなくて経済や生活の多少の問題が起こるリスクとどちらが重要なのでしょうか！？ 3.11以降、世界の潮流は脱原発に向かっています。毎週金曜日に官邸周辺で繰り返される「脱原発」を求める市民グループの声は届かないのでしょうか?！ 政府は、これ以上国民と日本の国土を危険にさらす選択をして、未来に禍根を残さないと誰が確約してくれるのでしょうか！？ 健康な国民あっての、安全に暮らす国土があっての国家であるのに、日本政府の対応は本末転倒していると言わざるを得ません！ 3.11による福島原発の事故、これは天災ではなく、電力会社や政府による人災であると断じることができます。しかも、メルトダウンの事実も、放射性物質の飛散情報もすぐに公表しなかった政府と、そんな政府の情報をもとに報道するメディアともはや信用できないと多くの国民が感じています。 以上の理由から私は「(1)ゼロシナリオ」、「(2)15シナリオ」、「(3)20～25シナリオ」ではなく、第四のシナリオ、「全ての原発の即時停止、廃炉」を求めます。
52866	個人	無職	60代	女性	原発が大変危険なものであるということは、東日本大震災の際の地震及び津波による事故が証明したと思います。「ゼロシナリオを支持し今すぐ原発ゼロにする」方針で取り組んでいただきたいと考えます。	「安全だ、安全だ」と言われていた原発の事故が起こってから、1年5ヶ月が過ぎ、未だに先行きが不透明。報道が狭まり、真実が隠されているように思われてなりません。歴史的に見て、人は失敗を犯すものですが、失敗を教訓にすることが大切です。なにを優先するか見極めを持ちたいものです。私は、便利で快楽的な生活よりも、自然の豊かさを守り、人が人らしく、他人のことも考えられるような豊かな人生を送る生き方を目指す社会を望みます。
52867	個人	無職	60代	男性	2030年原発比率ゼロを支持する。	・そもそも原発は、放射性廃棄物の処理に関して技術が開発されておらず、膨大なリスクとともにそれらを子々孫々に残すことは許されない。要するに、原発は未完成の技術であり、そのような巨大技術を人間が制御可能とは思えない。 ・再稼働については、いまだ東電原発事故の原因究明・検証の途上にあり、さらにこれまでの検証結果を踏まえた安全対策が不十分。加えるに、原発に対する実効性ある規制が組織的に担保されているとは言えないので、再稼働にも反対する。
52868	個人	自営業	50代	女性	半減期の長い放射性物質を使わない発電を望みます	半減期の長い放射性物質は不要になっても消失しないため 安全な隔離をするためコストがかかりすぎる コストには定量化された精神的な負担も含まれる
52869	個人	その他	60代	女性	原発の再稼働に反対し、火力発電および自然エネルギーを元としたエネルギー政策を求めます。	多くの人たちが書かれていると思いますが、福島原発事故のように責任を取ることが出来ない原子力発電にエネルギー政策の中心をすえたこと自体間違っているし、事故の収束さえついてない現在、停止された原発を稼働することに反対です。 まず政府と東電は事故の責任を取ってから次の段階に進むべきでしょう。今も福島第一原発では多くの作業員が被曝しながら事故の後始末をしています。一体、何人の犠牲者が出たら日本政府はこの間違ったエネルギー政策を改めるのでしょうか？ 安全で安心な生活を営むために私たちは他のエネルギーを求めたいと思います。
52870	個人	その他	20代	女性	原発は時間がかかっても全廃するべきと考えています。なぜなら、実際に事故が起こってしまった後のダメージが大きすぎ、現在の科学技術では対応できないからです。	原発は時間がかかっても全廃するべきと考えています。何故なら、福島から得た経験からリスクを考えると、いくら他にメリットがあり、事故のリスクの可能性が低いとしても、実際に事故が起こってしまった後のダメージが大きすぎ、現在の科学技術では対応できない（洗浄、放射性物質の管理等）ことが明らかであるからです。また、ダメージは我々の世代ではなく未来の世代が担うことになりますが、そのようなことは世界的・人道的・倫理的にも許されることではないからです。
52871	個人	その他	50代	女性	0%希望　即時廃止を希望します。	高度な日本の技術力で安全でクリーンなエネルギーの開発、方向転換に力を注ぐべきだと思います。 福島のかたたちは、救済されることもなく、忘れ去った過去のように扱われますが、埼玉の廃校で避難生活されるかたがいまだに200名以上と聞きます。毎日200日以上冷えたお弁当を食べる生活といいます。 地元で暮らす人の不安も消えたわけでもありません。こんなにたくさんのかたの生活を奪うのがエネルギーと言えるでしょうか。
52872	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 経済再生は原発再稼働の理由にならない。原発ありきの経済界はもういらない。放射能の不安から解放され、また生産・消費のみでしか発展しない経済の発想は転換すべき。
52873	個人	パート・アルバイト	60代	女性	人間の手に負えない原発は再稼働せずに、廃炉に向けて、長くて困難な第一歩を踏み出す。	こんなにも不幸な国土の数パーセントを失ったに等しい、悲劇を二度と日本人の手で、繰り返さないためにも、地震大国日本から一日も早く、原発をなくす為に、行動を起こす事が最大の急務だと思います。廃炉を宣言して一歩を踏み出してさえ、使用済み核燃料棒の処分には長くて困難な道筋があります。これ以上あやふやにせず、ドイツやイタリアの様にしっかりあゆみをすすめてください。
52874	個人	会社員・公務員	20代	男性	15シナリオが妥当だと考えます。原発、火力ともにその依存度を下げ。同時に再生可能エネルギーの普及をすべきと考えます。	原発依存度のみを下げようとするのではなく、合わせて環境負荷の多い、火力の依存度も下げるべきと考えます。また、すでに多くの原発が存在する我が国において、全てをわずか20年程度で廃棄することはコストの問題で産業へのダメージも大きく、非現実的だと言えます。最終的に原発0は良いと思いますが、かつて作った資産の一部活用も視野に入れながら、総合的にエネルギー問題を考えて行くべきだと思います。

52875	個人	学生	20代	女性	化石燃料・原発依存から再エネへ移行する政策・制度を整える。 稼働40年を経た原発は廃炉にし、新設を行わず、核廃棄物は直接処理をとる。 エネルギー政策に関する国民的議論の場を今後更に拡充させる。	現在日本にあるほとんどの原発が40年の寿命を迎えていること、そして 他国の原発の平均稼働年数が22年であることを踏まえると、 寿命を迎えた原発は、更新をせずに廃炉にすることが安全上妥当であると考えます。 また、核廃棄物の処理方法は、直接処理・再処理が今回の選択肢では示されていますが、処理方法や廃棄場所が確立されていないことを踏まえても、 再処理は決して取るべきではないと考えます。 他方、日本から原子力をなくした場合、電力の安定供給が損なわれ、 温暖化への悪影響も深刻化するとの懸念がありますが、 化石燃料の代替として利用される原子力由来の電力はわずかで、 殆どがその後、熱エネルギーとして利用されているという事実があります。 こうした事実や「電気事業法」「ガス事業法」「石油業法」の3法を束ねる 「エネルギー事業者施策」が抱える問題点を鑑みて、 私は今後、日本が北欧などの他国のように「温熱政策」を確立し、 エネルギーの効率化を進めることが重要であると考えます。 また、このエネルギーの効率化を土台として、省エネ政策（技術の推進）を行うと、エネルギー需要を押えることができると考えます。 その上で、太陽光・風力・バイオマス・小水力・地熱等の再生可能エネルギーを普及させる、供給側の仕組みの変化を行っていくべきです。 こうした需要側・供給側双方の仕組みを根本から作り替えるには、 相当の政策的・技術的・また資金面での準備が必要となるはずですが、 このエネルギー・環境政策に対する国民的議論は、今回のように 2030年という長期的なビジョンや方向性を話し合うことに加え、 実際にどのように実現していくかという施策の部分を話し合うためにも必要であると考えています。 そのため、今回の国民的議論および、パブリックコメントや意見聴取会等のように、民意を政策に反映させる取り組みは今後も必要であると考えます。 また、その上で、こうした議論が「やって終わり」にならずに、 しっかりと政策に反映させる仕組み、およびそれを可視化する仕組みを求めます。 私はまだ学生の身分で、専門的知識を持ち合わせておりませんが、 今後の日本を担う一人として、このように考えております。 「何かを変えること」や「何かを生むこと」には、必然的に痛みが伴うと心得ております。 しかし、私や私の周りにいる若者たちは、その痛みを互いに分かち合った上で、 責任を果たしていく心構えができていると、私はこれまで行ってきた若者同士の議論を通して感じてきました。 ぜひ、そのような変革を担う機会を、これからの世代に引き継がせて頂けないでしょうか。 最後に、このような一意見を読んで頂きましたことを、心より感謝致します。
52876	個人	法人等	30代	男性	今回の選択肢の中では2030年に原発依存度をゼロとするシナリオを支持する	現状において原子力は、1）事故発生時の社会的負荷の際だった大きさ、2）地震や津波など事故の予測と対応の困難さ、3）実際の運用コストの高さ、4）廃棄物の処理技術の未確立、などの点から、商用発電の電源として耐えうる物ではない。長期的にも、事故発生時の工学的安定性、廃棄物の処理・管理など技術的な解決の見通しがたたっておらず、大きなリスクを将来の世代に残すことになる。 したがって、原子力は商業利用ではなく基礎研究のレベルにあるとの認識に立ち、原子力発電は可及的速やかに停止し原子炉は廃炉すべきである。 今回の「選択肢」の前提となるエネルギー予測については、さらなる検討が求められる。環境への負荷やエネルギー問題の見地から、とりわけ社会的影響の大きな電力、鉄鋼、セメント、製造などの大規模事業所に対して、省エネ技術の導入などを求める政策を実施し、エネルギー消費の削減と日本の国際的責務である温暖化ガスの排出削減を行うべきである。 電力・エネルギーの中・長期的政策については、再生可能エネルギーの大幅な普及をはかるためにも、10年程度の期限を定めて、ヨーロッパ諸国で取られているような高い導入目標を持ち、政府として政策的努力を行うとともに、経済界がその社会的責任を果たすよう強く求めるべきである。 電力については短期的には天然ガス発電やコジェネレーションの導入などを行うべきである。 そのために、今回の「ゼロシナリオ」よりさらに踏み込んだエネルギー政策の転換を行うべきである。
52877	個人	自営業	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
52878	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存0%の社会へ。 もんじゅは今すぐ廃炉へ。 自然エネルギーへ日本が本気で取り組むべき。	原発依存0%の社会へ。 もんじゅは今すぐ廃炉へ。 自然エネルギーへ日本が本気で取り組むべき。
52879	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	ゼロシナリオを支持します。 原発には世界を簡単に終了させることが できる量の核燃料があります。 原発や最終処理場のような核施設は地震、 津波、崖崩れ、人為的事故、テロ、 さまざまな要因で容易に破壊できます。 事故や災害がなくても生態系の異常、 健康被害をもたらしています。 自ら自爆したくはありません。 一部の人の利益都合のために全人類を 巻き込む権利は誰にもありません。
52880	個人	自営業	30代	女性	原発 0%を望みます。枯渇エネルギーから自然エネルギーへシフトチェンジを！	福島第一原発の事故をきっかけに脱原発を考え始めました。自分の子供、そして地球上の人類の為に是非とも原発ゼロの社会を目指したいです。 最近は脱原発デモが盛んに行われています。 それぞれの想いは沢山溢れていますが、皆が誰かの幸せを願い声をあげているのではないですか？ 自分一人の為にと言う人はいないと思います。 誰かが誰かの幸せを願い、子供、夫、妻、親、兄弟、地球上には愛が溢れています。 想いを無視せず、是非ともこのパブリックコメントを適切に判断し隠蔽せず政府の判断により、脱原発ゼロ%が一日も早く実現出来るよう強く願います。 そして早い段階で自然エネルギーに舵をきれるよう、水力、風力発電の推進を図って欲しいです。 ドイツで出来たのだから日本でも出来ます。
52881	個人	法人等	60代	男性	できるだけ早期に原発依存から脱却すべきだが、再生可能エネルギーを最大限活用しても、CO2削減目標を考慮すると「2030年ゼロ」の実現は難しい。そのため、3択の中では「15%」案が一番現実的と考える。	1．20~25%シナリオはあり得ない 3.11前の数年間の状況を考えると、日本に存在する商用原発の総数が54基、稼働率が60%程度であったから、平均して常時30基程度の稼働で総発電量の30%前後を賄ってきたことになる。この比率で考えると、総発電量の15%を賄おうとすると15基前後を常に稼働させておくことが必要である。 平均サイクルを17カ月（13カ月稼働＋4カ月点検）と仮定すると、常時15基を動かすためには、平均して1カ月に1回以上のペースで「再稼動反対」の声の中を強行しなければならないことになる。つまり、15%でも非常に高いハードルである。 そう考えると、20～25%は非現実的なシナリオと考えざるを得ない。 2．CO2対策を考えると「原発0」も難しい 今年は世界規模の異常気象が続いている。日本では「これまでに経験したことのない豪雨」に見舞われ、米国の穀倉地帯では、6月から続く56年ぶりといわれる干ばつの影響で大打撃を受けている。また、7月半ばには、グリーンランドの地表を覆う氷床がほぼ全域で解けてしまった。 日本は2020年までにCO2などの温室効果ガスを25%削減する目標を表明しているし、2008年のイタリア、ラクイラG8サミットでは、2050年までに80%削減することで合意している。強制力はないとはいえ、無視できるわけではない。 政府シナリオでは、2030年までに約10%の節電を想定し、その時点での総発電量（約9000億kWh）に対する各エネルギーの比率を示している。具体的には、「原発0」シナリオでは、自然エネルギーの比率を35%（水力発電約10%を含む）、残り65%を火力としている。 本コメントでは、現在との比較を容易にするため、3.11前の発電量である1兆kWhを100%として、以下のように提言する。 まず、2030年時点での節電量を15%とする。つまり、その時点での総発電量を8500億kWhとする。次に、太陽光、風力、地熱などの新エネルギーだけで30%（3000億kWh）を目指す。その内訳は太陽光20%、風力5%、地熱・小水力などで5%である。それに水力の10%を加えると40%になる。それでも、原発をゼロにすると、火力が45%（100－15－40）残ってしまう。 CO2削減の観点からは、原発を15%程度残し、火力発電の比率を30%まで下げたいところである。 3．不退転の決意で再生可能エネルギー開発を 原発依存度の低下とCO2削減を同時に実現するためには、自然エネルギーの最大限の活用が必須だが、その達成には国民的な決意が必要である。 太陽光発電で現在の総需要（1兆kWh）の20%（2000億kWh）を賄うとすれば、2億kWの発電能力が必要である。そのためには年間平均1000万kWずつ新規導入して20年かかる。仮に、年間1000万kWをすべてメガソーラーで賄おうとすると、1MWの施設を毎年1万カ所建設することになる。それを20年間続けるのである。それでもまだ不足であり、残りを風力、地熱、小水力などで補う必要がある。これは絶対にやらねばならないと考えるが、容易なことではない。 実際には、屋根置き型も総動員する。日本には戸建て住宅が2700万戸あるが、屋根の方向、強度、築年数、日照条件などの制約のため、実際に導入できるのは30%未満と推定される。つまり800万戸程度。1戸当たりの設置容量を4kWとして3200万kWである。あと、集合住宅、学校、工場、公共施設などの屋根も使って合計5000万kW程度が目標である。 次に、残りの1.5億kWを土地置き型（メガソーラー）で賄うことになる。そのために必要な土地面積の算定を以下に示す。今後パネルの変換効率の上昇を見込むと1MW当たりの必要面積は1ha程度となる。従って、1.5億kWの発電能力を設置するために必要な土地面積は15万haである。全国に40万haある耕作放棄地の30%（12万ha）を投入し、他の遊休地などで残りの3万haを確保する。 日本の土地は細切れである。そのため、「メガソーラー」に使える土地は限られる。従って、1MWに満たない「ミニソーラー」も推進する必要がある。鉄道や高速道路の法面から山の斜面まで、使える土地を総動員する覚悟が必要だ。 4．2030年のために「今」なすべきこと 将来の計画を立てる時に有効な手法に、「バックキャスト（backcast）」という考え方がある。まず、2030年のあるべき姿を決め、そこから逆算（バック）して、「今」何をなすべきかを考えるのである。 「日本経済のためには再稼動が必要」という「決めつけ」では国民は納得しないが、その一方で、実現可能性の検証なしに「原発ゼロ」を主張するだけでは何も起こらない。そのため、本コメントでは、2030年にそれぞれのシナリオを実現するためには、「今」から何をなさねばならないか、について考えた。 その結果、3択の中では「15%」案が一番現実的と考える。ただし、その場合には、福島事故の原因究明がなされること、新規建設はしないこと、原子力規制委員会の人事が公正に行われること、活断層など問題のありそうな原発を廃炉にすることなどが条件になる。また、現在稼働中の大飯の2基についても、できるだけ早期に一旦停止し、新しい安全基準の基に、改めて再稼動の是非を検討すべきである。 最後に、どの選択も極めて難しいことを理解し、正面から向き合う覚悟が必要である。
52882	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。原発が経済的で安全な方法であるとは到底考えられません。夢のエネルギーなんて必要ありません。安全に確保出来るエネルギー量から逆算した生活を送ればいいだけの話です。	私は原発ゼロシナリオを選択します。原発が経済的で安全な方法であるとは到底考えられません。未来に負債ばかりを残すシステムのどこに希望が見出せるというのでしょうか。いまが良ければいいと考えている原子力ムラの老人たちの発想は理解しがたいです。 一方で節電、自然エネルギーの導入などを促し、他方で地球温暖化のための対策をいろいろな観点から考えるべきです（例えば畜産など）。夢のエネルギーなんて必要ありません。安全に確保できるエネルギー量から逆算した生活を送ればいいだけの話です。 私たちは経済のために生きているのではないし、誰かに犠牲を押しつけて得る豊かさに価値なんてありません。
52883	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発に対する不安は、安全管理に何千兆円つぎ込んでも消えないと思います。 それは、いくら安全安全と言われても、制御に苦しんでいる東電や国の姿や、地域住民の方の声の方がはるかに信頼感と説得力があるからです。 危険と隣り合わせで生きていくことを、未来の子どもに押し付けるわけにはいきません。 どうしても必要であれば、短期的には原発を稼働させ、長期的にはエネルギー政策を転換すべきだと思います。 短期的とは、緊急避難的に2030年までと考えます。 よって、ゼロシナリオを支持します。 が、それには大前提として国と東電が嘘偽りのない、信頼できる情報を出すことが不可欠です。 どうしても、の根拠 原発の安全性は今の段階ではこれだけ確保されています（これだけの危険はあります）という情報 など、これらすべてが正確で信頼できるものなら、我々も議論を行えて、その結果納得できるかできないかの判断ができるのです。 今は、発表されている情報が信頼できないので、議論も出来ていない状態と感じます。 信頼できる情報の開示を、切にお願い申し上げます。 今回のパブリックコメントにおける特設サイトでは、親近感と情報を開示して行こうという意欲が感じ取れて、良かったです。 今後はその上で、より信頼のおける情報の開示を期待しております。

52884	個人	会社員・公務員	40代	女性	火力発電の復帰をお願いします。化石燃料を燃やすことが地球温暖化に直結するかどうかは世界のにも疑問がもたれていることです。 原発稼動は、核廃棄物問題を次世代に押し付ける悪業です。	100字で概要を見て、切捨てないようお願いします。 原発なくとも電力不足は発生していませんが、世界のために研究を続けていくことは賛成です。ただ環境破壊につながる自然エネルギーは反対です。
52885	個人	その他	60代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 ２０３０年ではなく即刻原発はゼロにすべし	(1)安全性に問題あり ・福島第一原発の事故原因の検証も終わっていないうえ、地震大国日本にはふさわしくない (2)使用済核燃料の処分をどうするのか ・各原発の核燃料プール、六ヶ所村の処理施設もまもなく満杯になると言われている。再処理技術・高速増殖炉はトラブル続きで未だに目途がたっていない。他方、最終処分場にいたっては設置場所さえ決まっておらず、世界的にみても決定した国はあるのだろうか（そもそも地震大国かつ降雨量の多い日本に敵地はない） ・経団連も含め、原発を稼働させるべきと言うならこの疑問に明確に答えるべきだ (3)原発を稼働させなくても電力は賄える ・関西電力管内では、この夏、原発を稼働させなければ大変なことになると言っていたが、直近の情報では大飯原発2基を再稼働させなくても供給不足になっていない（個人・企業の努力もあるが、そもそも、原発再稼働は電力会社の収益問題であったのではないか） ・長期的視点から電力会社間の電力融通体制を構築すれば、もっと安定供給が可能になる筈である (4)再生可能エネルギーで産業創造を ・3、11を機に、再生可能エネルギーを強力に推進することによって、危険な原発をゼロにし、新しい産業を創造して、経済成長に結びつけるべきだ ・その為に、まずは特定財源である「電源開発促進税（年間約3500億円）」の使途を原発中心から再生可能エネルギーの技術開発に抜本的に変え、かつ、電力業界に競争原理を働かせる為に発送電分離が絶対に必要 (5)情報開示の徹底を ・新たに発足する原子力規制庁の各種会議等、原発関連の会議の議事録の公開が必要 ・現在の電力会社の電気使用量請求書には「太陽光促進賦課金」が明示されているが「電源開発促進税」は明示されていないが、これは情報隠しとみられても仕方ないのでは。早急に改善すべきだ。 以上
52886	個人	自営業	40代	女性	原発はゼロで。なるべく早く切り替えを。	使用済み核燃料等、未来に迷惑をかけて得るエネルギーは、良くないと思う。 現在の人も、未来の人も、安全に暮らせるのが一番。
52887	個人	無職	30代	男性	原発依存率、0%を選択します。理由は、引き起こす事故の被害規模が、他の産業施設のそれと比べ桁違いであること。そして、現在の科学力では、それに対応する方法が無いと考えるからです。	今回の福島第一原子力発電所事故の報道や国会事故調の報告書で明らかになった安全対策への不誠実さと事故後の対応の不手際を見て、強い不信感を抱きました。 国会事故調の報告書によると電力会社は経営上の都合が優先し、それを規制するはずの原子力保安院も、事業者側の利潤追求の論理に加担し「事業者の虜」となり、機能を果たしてこなかったと評しております。 産業施設の管理はどこまで行っても経営の論理から逃れられないというのであれば、安全管理に関しては産業施設としてでは無く、例えば、兵器と同等の管理体制とすべきであったと考えます。とはいえ、そんな事が民間の会社に可能だとは思えません。 以上の理由により、これからのエネルギー供給は、これまでの火力等に加え、天然ガス、再生可能エネルギー等でまかない、原子力による発電を止めるよう要望せざるおえません。 加えて、「直流超伝導送電幹線網の構築」や「発電と送電事業の分離」等、電力供給方法以外の政策も検討する必要があると考えます。
52888	個人	自営業	30代	女性	原発0%へ　一できないをできるに変えよう　夢を実現しようー	原発0%にしてほしいというのが私の意見です。 昔は原発がなくても生きて行けました。 今は原発がないと経済も環境もまわっていかない、日本がつぶれるというのが 原発推進派の方の意見だと思います。 でも昔は原発がなくてもやっていけていました。 それは今もやっていけるという証拠になると思います。 雇用問題も、原発ができて世の中便利になったばかりに、反対にこの世の中からひっそりと消えてしまった仕事や、人員を削減された人たちもたくさんあると思います。 便利でなくなるからこそ生まれる雇用もあると思います。 原発0%でやっていくことで新しい企業が生まれたり、新しい雇用、新しいサービスが必ず生まれると思います。 現に節電をかかげてから、扇風機が売れ、今まで見向きもされなかった節電商品が生まれ、売れています。 今だからこそ新しい生活スタイル、新しい商品を作り出すことはできます。 企業は国民が求めているものを商品にするから生き残れるのではないでしょうか。今日本は全ての物質面では今それぞれの家庭で持っている物で充分やっていけます。 今ある商品や食べ物は本当に国民が求めているものなのでしょうか。 経済がいきずまっている日本が、反対に新しい産業を作り出すチャンスです。 何も物がなかったころの日本とは違います。 世界も教育も何もしらない時代だった頃とも違います。 国民がたくさんのことを知った上であえて行う、一丸となって行う原発0%政策。 新しいものが生まれるチャンスです。日本人ならできると思います。 原発0%のために、原発維持の費用が国民にかかったとしても私はかまいません。 そもそも原発に何か生じたら、最悪の場合死にます。 そして故郷に帰ることも、安心して自然に触れることも、安心して食べ物を食べれることもできない世の中になることは、一番明確に証明されている現実です。 経済がうまくいかないなんて問題は、所詮予測でしかありません。 人間には知恵があります。 これまでの経験があります。 原発0%にすることは、 原発でうまくまわっていた世の中でない世の中を創るという前向きな夢ができ、それは皆が幸せなる可能性がずっと高くて、皆が前向きに取り組めて実現できることです。 幸せな夢は、実現できる可能性がずっと高いです。 恐怖を抱えながら生活するよりも、明るい未来に向かってわくわくする夢をもって生活したいです。 原発がある生活がよかったなんていう人がいたら、 昔を知っている人は、順番にこの世からいなくなります。 新しい命は世界中で次々に、今もこの瞬間も生まれています。 自由に世界中飛行機に乗っていける時代になりました。 宇宙もいける時代になりました。 蛇口をひねったら水道から水もでます。 わくわくする夢は、不可能だと言われていた時代を経て、 実現しました。 次は、豊で安心して動物も植物も人間も地球も生活ができるエネルギーの時代が目標になり夢になる時代だと思います。 今がその時なんです。 私は新しい人類の夢を幸せな決断をしたと胸をはっていえる大人でありたいと思います。 原発0%を求めます。
52889	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオ、即時ゼロパーセント希望。	人間がコントロールできないようなエネルギーを使うのは、もうよした方がいいと思う。持続可能なエネルギー、特に風力、地熱などのエネルギーへ切り替えを望む。
52890	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ、廃炉を望みます。 もんじゅもいりません。	地震があることが当たり前の国で、原発を持つことは危険。 ほかのエネルギー政策をとれるような頭のよさと、技術を持っている国だと思います。
52891	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 経済再生は原発再稼働の理由にならない。原発ありきの経済界はもういらない。放射能の不安から解放され、また生産・消費のみでしか発展しない経済の発想は転換すべき。
52892	個人	無職	40代	男性	可能な限り早い原発依存度ゼロを実現するエネルギー政策をとるべきと考える。	原子力発電は、人間が安全にコントロールし扱える技術ではない。 ・膨大な量の使用済み核燃料の扱いが決まっていない。 ・放射性物質を決して外界に漏らしてはならないが、冷却が止まるだけで閉じ込め機能が失われる。これは、天変地異、故障、人間のミスで何度でも起こり得る。 ・福島第一原発が事故を起こして事故原因も明らかにできず、これまでの国の規制が適切かもわからない状態では、国内の原発は少なくとも運転を止めておく必要があるはずである。しかし必要なときに止められない。電力供給が足りているにもかかわらず、電力会社の経営、地域経済・財政を守るために稼動させるという目的と手段の逆転が起こっている。 したがって、可能な限り早い原発依存度ゼロを実現するエネルギー政策をとるべきと考える。
52893	個人	無職	60代	男性	全原発廃止してクリーンエネルギーに変更を ゼロシナリオを早く	10年前に東海村で臨界事故　今回福島第一原発で臨界事故　放射性物質を撒き散らしました　ガンマー線　ベータ線などが降ってきました　東海村事故から24時間後　第一原発事故から30時間駆けて練馬に到達し降り積もりました　区民　都民　県民　国民皆が被曝者です　今後も異状な放射線受けながら生活してゆくのか　異状だ 政府は原発再稼働に考えは動いてる　決まっぃるんでしょ この意見募集は茶番劇でしょ
52894	個人	無職	60代	男性	原発依存度は将来的にゼロシナリオに。	今すぐ全原発を廃止にするのは無理があると思うが、福島の原発事故を経験してみて人間が緊急時にコントロール出来ない原発はこの災害国日本には無理がある。 使用済み核燃料の処理方法も全く見通しがついていない。再処理の目途もないし、地下埋設の場所も無い。
52895	個人	会社員・公務員	30代	男性	事業所間の電力融通緩和について	立地場所の離れた事業所間の電力融通については、従来から託送料金等を支払っての自己託送メニューが存在したものの、現在ではその制度自体（東京電力管内）がなくなっている。その結果、ある事業所で発電設備の供給余力がある場合においても、電力会社からの買電が必要（若しくは自家発）となり、既存設備の有効的な活用がなされていないと考えている。 そこで、事業所間の電力融通が可能となる制度を再度導入し、既設設備の余力活用による買電コストの圧縮、及び、電力会社に対しての供給余力確保に寄与できるものと考えている。但し、電力需給における制度設計については十分に議論し、電源品質の低下が生じない制度設計をお願いしたい。
52896	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つ選択肢のうち、 (1)ゼロシナリオ を強く支持します。	(1)ゼロシナリオを支持する理由は、以下の3点です。 1．予防 この度の東日本大震災における福島原発事故をもっとしっかり心に刻むべきと考えます。いま目に見えている甚大な被害に加えて、内部被爆、食べ物や環境に蓄積された放射能から、これから出てくる被害を考えると、これまでの原発行政に猛反省をしてしかるべきです。再発防止のため何が必要かを考えると、廃炉しか考えられません。大飯原発再稼働は、もうこのような事故は起こらないのではないかという淡い期待、慢心から行われているのではないでしょうか。一旦事故になったとき、甚大な被害、何世代にもわたる被害を引き起こすことになる政策は、政策ではあり得ないと考えます。 2．反省 そもそも、放射性廃棄物の処理技術が存在しない状態で原発の運用を開始したことが誤りであったと考えます。処理できないゴミをこれ以上増やさないためには、即時廃止しかありません。これまで原子力関係に携わってきた方々は、速やかに原発を安全に廃炉にする技術やその運用、放射性廃棄物の安全化に関する技術開発に注力するよう舵を切るべきと考えます。 3．エネルギーイノベーション いま当に、人と地球に優しい再生可能エネルギーの研究開発に舵を切り、世界の最先端を進むチャンスと考えます。政府がその方針を国内外に大きくしっかり打ち出すことで、エネルギーイノベーションが生まれ、再び日本の技術力を世界に示すと同時に、経済の復活が期待できます。 即時廃炉を基本とした「(1)ゼロシナリオ」の戦略を打ち出し、日本は、人と地球をまもる国であることを、国内外に強く示してください！古川大臣なら絶対できます！
52897	個人	家事専業	70代	女性	原発は即刻廃炉に。再生可能エネルギーの開発に真剣に取り組んでください	原子力発電ほど危険な発電方法はないと思います。 原子力発電ほど高価な発電方法はないと思います。 原子力発電ほど環境を汚す発電方法はないと思います。 原子力発電は、すべての生命を生かす方向とは逆に向かうものだと思います。 私はそんな方法で電気を作ってほしくありません。 私は、より安全で・より安価で・より環境を汚さない・生命を殺さない方向性の発電方法を選ぶことを望みます。

52898	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 （理由１）原子力発電所の使用済み核燃料や核廃棄物の処理について、未だに技術が確立されず、今後良い方策が見出される展望もない。このような状態で、未来に問題を先送りにし、現在の私達の生活の利便性を優先するわけにはいかない。 （理由２）原子力は、他の発電方法よりも、事故の影響が広範囲かつ長期に及び、人体や土地を汚染し、回復が困難である。 （理由３）原子力を管理する人間が愚かで、危機に対応できず、被害への責任も取れない。これは2011年3月11日以降現在に至る東京電力や政府の対応から明白である。このまま原子力発電を続けたら日本は滅亡する。 原子力発電所の地震や津波など災害対策への予算を、他の発電方法に回した方が良い。 また、東京電力は、火力発電の燃料を適正な価格で調達するべきである。
52899	個人	家事専業	30代	女性	・原発ゼロシナリオを支持。即時0%を希望。 ・自然エネルギー推進	福島第一原発は未だに収束していません。 誰も責任が取れず、すでに取り返しのつかない事態になっているのに、再稼働なんてありえません。 子どもを安心して産めるような国にしなければいけないと思います。 脱原発にしなければ子どもは産めません。日本が滅びます。 国民の意見を無視しないで下さい。
52900	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は必要ありません。絶対脱原発。	福島の現状を見て終息もできないのが理由です。福島が安心安全と考えられてるのであればその人たちで1年でも 2年でも作業してみてください。 理由をきいてくる意味が理解不能です。 人として真剣に考えましょう。それでも必要ですか？何のためですか？理由を答えなさい。返信はメールアドレスまで。(必須)
52901	個人	その他	40代	女性	現在の日本において、再生可能エネルギーに頼るのは現実的でなく、原子力がもっとも頼りになるエネルギー源であることは疑う余地がない。原子力が25%以下では国民の生活を支えていくことは不可能だ。	提示された3つのシナリオは、恣意的に作成されたとしか思えない。 資源の乏しい我が国で唯一頼みの綱である原子力について、「思ったほど低コストでもない」との印象を与え、とても実現可能とは思えない再生可能エネルギーの大量導入や過酷な省エネ対策を掲げている。 もしも本当に太陽光発電などがサスティナブルに機能していくものなら推進していくべきだろうが、現状ではどう見積もってみても無理がある。まずコストがかかりすぎる。そのコストに多額の税金を投入するつもりかと思うが、そうなると国民の生活はどうなってしまうのだろう。 しかも十分なエネルギー効率は期待できない。技術革新などをあてにしているようだが、そんな楽観的かつ希望的な観測で国家のエネルギー対策を進めてよいのだろうか。 現政権は、マニフェストとしてこども手当の支給と消費税の据え置きを公言していたにもかかわらず、やっぱりだめでしたとばかりにこども手当は減額し、消費税は増税すると言い出した。このようなことがエネルギー政策で起こったとしたら、いけると思ったんですが、では済まされない。ぜひ堅実な見通しを持って進めていただきたい。 原子力発電を減らすもしくは廃止すべきとの主張は、原子力が人間にとって危険であるとの認識からくるのだろうが、原子力自体は安全に使用されている限り危険ではない。 今感情的に反対している人たちは原子爆弾と間違っているのではないのか。事故が起これば危険なはどのエネルギー源も同じである。原子力発電所廃止論は、包丁は危険だからこの世からなくしましょうと言っているのと同じである。銃や刀など殺傷を目的とした道具との違いである。大量殺人兵器と自国の大切なエネルギー源を混同するような愚かな議論はやめるべきである。 「エネルギー・環境に関する選択肢」には、福島の事故以後、多くの国民が苦しんでいるとある。避難生活の苦労はもちろん大変にちがいない。しかしも電力の安定供給が途絶えるようなことになれば、それと比較にならない程と多数の国民が苛酷な状況に陥るのは必至である。命を落とす人も少なくはないだろう。それでもそんな不確定な要素の多すぎるシナリオにしがみつくというのか。 再生可能エネルギー至上主義にも疑問を呈する。本当に環境にやさしいといえるのだろうか。風力発電でのバードストライク、大量の太陽光パネル廃棄の際の環境負荷についてどう考えるか。見たくないことには目をつぶるのではなく、全体を見ての責任ある検証なしに耳に心地よい言葉を叫ぶだけでは何の効果もないどころか逆に地球を滅ぼす方向に向かいかねない。 以上の理由から、感情的な嫌悪感や希望的楽観主義を捨て、現実的で持続可能なエネルギー政策を期待する。 具体的には、安全性の確保にたゆまぬ努力をはらいながら、当面の目標として原子力の割合35%を目指すことを提案する。
52902	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。 東京電力福島原発の事故を経験した今この時点で、原子力の安全性や事故に対する防備が１００％でない以上、 原発を維持していくという選択肢はあり得ないと思います。	ゼロシナリオを圧倒的に支持します。 ２０３０年、今から１８年後には、 事故当時生まれた子どもたちも、成人年齢近くになります。 その頃に、再処理の技術や事故に対する原発施設の防備が１００％完璧になっているという保証は、今の時点できちんとあるのでしょうか？ ずっと安全安全と騙われてきた原発が、今こうやって崩壊して、 広い範囲に渡って環境を著しく汚染しています。 今から始まる未来について、 過去の事故の経験を生かさず、また同じように、地震の多い国で原発に対して危惧を抱きながらそれでもまだ稼動していくという選択肢は、 経験から何も学ばない、命の尊厳に対する大きな侮辱になると思います。 ここで選択を間違えて、世界に対して、日本という自分の国を恥じたくない。 原発をゼロにする決断が出来る国の国民でありたいです。 日本だけではなく、地球規模での汚染をきちんと考えるべきだと思います。 クリーンエネルギーでの発電の技術は、大きく進歩していると聞いています。 それを日本でも確実に機能できるシステムを、 電力会社の経営判断に任せず、国の機関が構築して下さい。
52903	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 大飯原発も電力が足りているのにもかかわらず、再稼働が強行されました。 自然エネルギー発電で足りるのに再稼働が強行される正当な理由の説明がされていません。 安全性もしっかりと説明されないまま原発を稼働させるのは反対です。
52904	個人	自営業	30代	男性	論点を揃えて欲しい	原発問題についても消費税増税についても、国民との論点が異なっており、正面から向き合って下さっているように感じられません。それが政治不信の原因のひとつになっています。それぞれの問題についての案だけが先行するのでなく、まず国民と向き合って、同じ論点で話していただきたく思います。
52905	個人	会社員・公務員	50代	男性	急いで原子力への依存度をゼロにする必要があると考えます。	脱原子力のタイミングが遅れるほど、使用済み核燃料や放射性廃棄物の処理のためのコストとリスクが増大します。再稼働を行わず、早急に脱原発の工程表を作成して実行に移すべきです。同時に、福島第一原発の事態を踏まえて、政治責任と企業責任を明確化した上で、代替エネルギーに移行しても成り立つ電力会社を構築するべきです。その方策は、ドイツをはじめとして、諸外国の先進的な取り組みから学ぶことができると思います。
52906	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	原発はいらないから。
52907	個人	自営業	50代	女性	原発は即刻やめて欲しい。福島第一原発事故の原因究明もできていないのに、再稼動するなんて理解できない。経済優先で、大切な命をないがしろにするのはおかしい。代替エネルギーの開発を促進してほしい。	そもそも、核のゴミ処理法も確立できていないものを使うのはやめてほしい。原発事故のリスクを負ったまま、安易に再稼動すべきではない。目の前のお金欲しさに、子供たちの将来をつぶしてしまうなど悪の骨頂だと思う。少しくらい不便になったり、節約したりしてもいいから、今の使利すぎる生活を見直して行くべきだと思う。また、太陽光発電などの自然エネルギーの開発にもっと力を注いで欲しい。
52908	個人	法人等	50代	女性	「原発ゼロ」シナリオを支持します 現在稼働中の原発も、危険なのでただちに停止し、そのまま0%にすべきです。	福島の原発事故で、半径200キロを超える地域で水や食糧など基本的なものを汚染し、海に膨大な量の放射性物質が流出しました。いくつもの原発事故関連死を引き起こし、福島の16万人を超える方々が生活を取り戻せず、いまもなお緊急事態宣言の解除されていない福島第一原発では、ただ「作業員」とひとまとめで呼ばれる多くの方々が危険な作業を続けています。 この事実だけで、私は、「どこかの誰か」に核と隣り合わせの生活を強いるようなエネルギーを求めるべきではないと考えます。 ある程度の原子力発電を許容することが「現実的」であるかのような発言が経済界や政治家の一部にはありますが、それは「現実」を見ていません。私たちが見るべき「現実」とは、原発はひとたび大事故を起こせば事業者の財政力を超えた被害を引き起こし、既存の技術では汚染や被曝の拡大を制御できない、ということであり、国民の大半が原発との共存をしないことを求めている、ということです。そして、、政府や電力業界が鳴り物入りで進めてきた高速増殖炉による電力が一度として国民の生活に貢献したことはなかったけれど、どんなに政府や9電力が消極的であっても、自然エネルギーによる発電は現実となり、そして着実に成長し続けてきたということです。 これらの「現実」から出発して、どれくらい早期に原発0を実現してこの社会を持続的に成り立たせるかという問いこそが、私たちが答えるべき問いです。（多分、政府が15%や20-25%案を選ぼうとも、実際のところ2030年には原発の比率をそこまで高くすることはできないと思います。） 尚、ストや安全性という重要な問題について、政府は公正な説明をしてきませんでした。たとえば、原発は、大地震のときにすぐに止めても国民生活に支障を来さないためには、バックアップ電源という二重のコストを必要とするということや、ストレステストの開始から一年たっても二次評価がなされていないことは明確に説明されていません。国民の意見を問うのであれば、原発の再開に都合の悪いことであってもすべて説明し、エネルギー戦略会議でも問題とすべきです。
52909	個人	無職	60代	男性	国内のすべての発電用原子炉の即刻廃炉に向けて、今から将来にわたって原子炉稼働率を0%にする。	「安全性」を意意に歪曲し、真の情報を隠匿し、一見巧妙な嘘情報を垂れ流し、利害関係に縛られた、権威と言われる多くの学者、ほとんどの政府首脳、大部分のマスコミ、東電関係者らが暗躍している現状に嫌悪感と深い絶望感を感じている。 　福島原発事故の徹底的かつ客観的な調査と、すべての結果の公表なしには何も始まらない。 　福島原発事故で身にしみて分かったように、原子力発電所で重大な事故が起これば、根本的にそれをコントロールする術は何も無いのだから、今我々が選択すべきは、発電用原子炉の即刻廃炉に向かってあらゆる方法を講じる以外には無い。 　私自身、35年間にわたって中高校で物理授業を担当してきたが、現時点での原子炉に関してのトラブルコントロール技術がこれほど危うい物とは、不覚にも認識できなかった。 　全発電用原子炉の即刻廃炉に向かって、現時点から初めて何年後だろうが、原発稼働率を0%に押さえ込む以外にどんな選択肢があると言うのか。もしあると言うなら、その合理的な説明を是非とも伺いたいものだ。
52910	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいらないです。原発依存を0%に! 完全廃炉を願っています	原発はいらないです。原発依存を0%に選択しました! できる限り明日にでもゼロにしてください。電気は足りています！なぜなら関西電力は大飯原発を動かした途端、原発3基分にも相当する「火力発電を8基」を直ちに止めています、つまり原発はいらないのです。実際、2012年5月5日～7月1日までは原発なしで何の問題もなくやってきました。もんじゅも六ヶ所再処理工場もいりません。完全廃炉を願っています
52911	個人	学生	20代	男性	1. 停止した原子力発電所を再稼働し、エネルギー不足を解消すべき 2. 古い原発の再建 3. コストの高い再生可能エネルギーの推進を抑えるべき 4. 2030年における20－25シナリオの推進	・コストの点 　原子力発電は最も発電コストが低く、環境への影響が少ないからである。 具体的には約8.9円/kWhである1)。この試算では現時点で判明している約6兆円の損害額が事故費用として見積もられており、事故費用が1兆円増加するたびに0.1円コストが上昇する。 　現在、原発が停止したことにより不足した電力は火力発電で補っている。火力発電は石炭火力が9.5kWh、LNG火力が10.7 kWh、石油火力が22.1kWhである。火力発電は原子力発電に加えて発電コストが高く、またCO2の排出により地球温暖化を進めてしまう。また、化石燃料の可採年数には限りがあり、価格も上昇していく。 　再生可能エネルギーについては、発電コストが高く、安定した電力が得られないことから、推進すべきでない。最近注目されている太陽光発電は33.4kWhと高コストでありながら、天候によって発電量が不安定である。発電量が不安定だと供給される電力の周波数が変動し、工場などの機器の精度が落ちるといった問題が発生し、経済的に悪影響が発生する。また、家庭で発電した電力の買取り制度は発電コストが高いだけに、電力会社の負担が大きくなるだけで、その負担を減らすため電気代が上がっては意味がない。また、国の補助金は税金であることから国民全体の負担になり、国で考えると太陽光発電は高コストであると言える。他の、水力発電、地熱発電は場所が限られることから増設は難しく、風力発電も土地が少なく台風の多い日本では発電コストが高くなる。これらより再生可能エネルギーは原子力発電の代替エネルギーとは成り得ない。 　よって、長期的に考えると、原子力発電所を再稼働し、3.11前の発電量に戻すべきである。また、これ以上発電コストを増やさないようにすべきである。 ・エネルギーセキュリティの点 　資源と乏しい日本で化石燃料に頼ることは危険である。 日本は海に囲まれた島国であり、エネルギー資源に乏しくエネルギー自給率は原子力を除くとわずか4%である。そのほとんどが化石燃料であるが、この化石燃料は限られた資源である。可採年数はそれぞれ石油42年、天然ガス60年、石炭122年、ウラン100年とわずか100年の間にほとんどの化石燃料が失われる。化石燃料の価格は上昇しており、特に日本では他国より買取り価格が高くまた、島国であるために輸送に多大なコストがかかる。今後、原発に頼らない政策を取ると、火力発電の比率が高まる。すると長期的にエネルギーコストが大きくなりエネルギーを得ることが難しくなっていく。また、経済的にも日本の物価が高騰し、日本経済は更に落ち込むことになる。原発で使用するウランの可採年数も限られているが、高速増殖炉を用いることでウランの可採年数は千年のオーダーとなり、燃料枯渇の心配がなくなる。 　そして、私事ではあるが私は現在22歳である。つまり私が生きているうちにエネルギーが枯渇するのである。これは大変恐ろしいことである。私達は今後何十年と生きてく。その世界がエネルギーが足りなく飢えた世界であって欲しくないと願う。そのためにも今ある資源を大切にし、後世のために残してもらいたい。 参考資料 1)コスト等検証委員会報告書
52912	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ	核と人類は共存できないと考えています。 福島原発事故に対する行政の対応を知り、 核は人の手に負えないものであると確信しました。 電力会社も発電の方法もひとつではなく、 よりたくさんの選択肢がある社会を望んでいますが 「原子力」という選択肢だけは有り得ません。 よろしくお願いいたします。

52913	個人	法人等	60代	男性	原子力発電は将来にわたり安全性に問題があり，ひとたび事故が起こった時の影響は甚大であることを考慮すると，最も早い時期にゼロにすべきである。	世界はすでにスリーマイル島、チェルノブイリの事故を経験していた。にもかかわらず大きな惨事は繰り返えされた。しかも、事故から1年以上が経過した現在もこのような事故が繰り返されるという確証を得る材料が見当たらない。 （1）一般的に科学技術は失敗を重ねながらも常に更新され安全性や効率性を向上させている。原子力発電技術もそうである。しかしひとたび事故が起こったときその影響は極めて大きく、隔絶された場所でない限り万が一の失敗も許されない技術である。国土の狭い、さらに地震などの自然災害の多い日本において、原子力発電はふさわしいエネルギーであるとは言えない。 （2）安全にはお金がかかるものである。原子力が安価なエネルギーである事を強調するあまり、また“安いエネルギーである”ために、安全に対して費用を惜しんできたのではないか。事故調の報告書にも述べられているように三重3重の安全対策は施されていなかった。万が一のための備えもできていなかった。IAEAなどの警告は無視されてきた。その背景には“十分に安全だから安全対策をする必要がない”という安全神話もあり、安全に十分な努力を払わない結果，原子力が安価であるというのなら本末転倒である。十分な安全対策を行ない，万が一に備えるのなら原子力は決して安価なエネルギーではない。 費用についてさらに加えるならば，事故が起こったときの保証，生活や経済への損失を含めると，原子力は圧倒的に高価なエネルギーになる。 （3）使用済みの核燃料の処理方法も決まっていない。電力を得るごとに危険物を蓄積させている。このような不完全な技術にエネルギーを頼る事は将来につけをまわしてゆくことである。危険物を蓄積して次の世代に負の遺産を積み上げていることを認識すべきである。 （4）最近の若い世代のアンケート調査では原子力工学への人気のなさが明瞭になっている。一方，新しい技術提言などの場では新しいエネルギーへのモチベーションの高さが目につく。若い世代のこのような選択は貴重なメッセージであり尊重すべきである。 （5）新しいエネルギーに向けた新しい技術の開発は社会の活性化につながる。本来日本の経済を支えてきたものは技術力であり，競争の激しいこの世界では常に新しいものが求められている。日本の技術に先行き頭打ちの傾向が見られる現状で新しい技術開発へのモチベーションはチャンスである。 （6）国，電力会社は安全性について短期的に解決すべき直近の課題を先延ばししている、あるいは無視している。最近複数の事故調査報告が公開されたが，これに対するフォローアップも棚上げにされている。大飯原発はその慌しのぎの安全基準で再稼働された。このように短期的な安全課題を先送りする事は中長期的課題を増やし，より低い安全性にせんじる結果になる。このエネルギー環境会議の説明の中にも「原発事故の甚大な被害や地震国の現実を直視し、徹底した安全対策の強化によってリスクを最小化するとともに、使用済核燃料や放射性廃棄物の発生を抑制することにより、将来世代への負担を減少させることが不可欠である。」と述べているが，この実現性について今の国，電力会社の対応・姿勢をみていると、安全の実現性に不安を抱かざるをえない。 　このような現状で、福島の原発事故以降状況が改善されている兆候は見られず，見通しも見えない。原発ゼロという選択肢しかあり得ない。
52914	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。時間を区切って現実的な道程をとろうとするより。原発は残さないことをまず言葉にし明らかな方針にすることが先決と考えています。	原発ゼロをめざし電気料金が上がるという困難な状況を実際むかえたら、消費電力自体が減るのではないでしょうか。節電志向はさらに高まりそうですし、その上電力を使わないための技術革新は進むだろうと思います。消費電力の大きすぎる家電は売れにくくなり、売るためにどうしても省電力の技術をこらさなくてはいけなくなるでしょう。消費電力の大きすぎる事業への市民の目も厳しくなりそうです。 化石燃料以外の発電方法も、更にのびるはずです。 そのときは民間側の創意工夫を阻まない政策をお願いしたいです。助成策よりそちらのほうが有難いと思います。
52915	個人	学生	30代	女性	2030年に原発0ではなく、即刻原発0を主張します	2011年の大地震に伴なう東電福島第一原発事故の発生によって、地震大国の日本において、今後も原子力発電所の事故が起こる確率が非常に高いことは明らかです。たとえ、今後既存の原発に対して、想定外の想定をした上での安全策がはかられたとしても、それを上回る想定外の事故が起きたらどうするのでしょうか。責任は取ると簡単に口にしますが、起きてからでは責任のとりようがありません。それは今回の事故で明らかなはずです。政府は国土と国民を守るために、最悪の状況を想定し、原発を廃棄すべきと考えます。そして原発への費用を再生可能エネルギーの再発利用に振り分けるべきです。太陽熱、地熱、風力、波浪、中小河川の水、廃棄されている熱の再利用など発電できる資源を日本は多くもっているのです。即刻脱原発をし、再生可能エネルギーの活用に向かうべきです。
52916	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発「ゼロシナリオ」を支持します。ドイツとともに脱原発の先頭に立つことを宣言し、環境エネルギー技術で世界をリードすることに経済、技術の総力を結集することこそ、日本の再生につながります。	先進国では例外的に、武器輸出に依存しない経済構造を持ち、環境技術、省エネ技術で世界をリードする我が国は、まさに21世紀がめざすべき平和な循環型社会の構築を先導する資格と責任をもっています。地震大国である我が国で使用済み核燃料を千年単位で安全管理していくには、膨大な無駄な費用とリスクがかかります。ドイツとともに、日本がもつ技術力と経済力の総力を環境エネルギー開発にふりむけ、資源獲得競争と軍事力強化に進む米中とは異なる世界戦略で、次の時代を切り開けば、日本の一番良い所が発揮できます。これこそが、現在低迷する日本経済の活性化の切り札になります。原発に費やしてきたコストの一部を環境技術開発に振り向ければ、技術者や経営者たちは必ず必死で世界最先端の新技術を生み出します。今こそ、環境規制によるハイブリッドカーの成功例を真剣に思い出すことが必要です。
52917	個人	学生	20代	女性	私は原発ゼロのシナリオを選択します。理由は(1)核廃棄物処理が現時点で解決出来ていないこと、(2)100%安全は不可能であること、の2点です。日本のどこかを犠牲にしてまで、経済発展が必要とは思いません。	理由(1)核廃棄物処理が現時点で解決出来ていないこと 未来の技術に期待するのが間違っています。現時点で処理出来ないのに増やし続け、溜め続けているのは、今の日本人が未来の日本人に無責任に負担を押し付けている事だと考えます。核廃棄物がテロで狙われたら、地震などの大災害で壊れたら、故意に持ち出されて悪用されたら…可能性は小さいかもしれない、しかし0ではありません。しかも起こってしまったら放射性物質の回収は容易ではありません。そうなってしまったら、今の日本人は責任を取れません。 理由(2)100%安全は不可能であること 上記の核廃棄物処理の問題も、原発自体の安全性も、100%は不可能です。もちろん、他の発電方法も安全性は100%ではないでしょう。しかし、原発の場合は被害がとてつもなく大きいことは、私は今回の福島原発から学びました。放射性物質汚染で故郷をなくす、近隣の農水産物、畜産物が売れなくなる、廃炉処理が進まず危険な状態であり、処理にあたる人が命がけであることなど、目に見える被害だけでも、どれだけの今の日本人を苦しめたことでしょうか。放射性物質の脅威はまだこれから本領発揮してくる可能性もある事を考えれば、これからまたどれだけ今の日本人を苦しめるのでしょうか。よって、原発の被害はとてつもなく大きなため、安全性は100%でなければならず、また今回の福島原発事件から100%は不可能であることが分かったため、原発はなくしていかなければならないと考えます。 以上2点の理由から、原発0シナリオを選択致します。経済が発展することが、未来の為とは思いません。 電気代が高くなること、雇用が少なくなることを、今の日本人は覚悟しなければならないと思います。 消費税は上げる決断はできるのに、電気代を高くという決断は何故出来ないのですか。どうにも今の日本人に負担を与える事には変わりないです。しかしその政治的決断の裏には、未来の日本人の為のビジョンがあるから、そうするのではないでしょうか。 未来の為に、正しい政治的決断をよろしくお願いいたします。
52918	個人	その他	40代	女性	『原発ゼロシナリオ』を選びます。	『原発ゼロシナリオ』を選びます。 原発はできる限り早くゼロにしてください。 「完全廃炉」を望みます！
52919	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電に反対します。	2030年と言いますが、今現在稼働している原発は2基だけです。 しかも関電は8基も火力発電所を止めています。 電力はすでに足りています。 非常事態です。再稼働させてはいけないと思います。 火力をベースに自然エネルギーに移行を。
52920	個人	その他	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」にすべきだと思います。	原子力発電により生成されてしまう核廃棄物の処理技術が未完成のまま、発電を継続すれば、日本中が核廃棄物に埋もれてしまいます。当面の必要性だけで、後世代に負の遺産を残すことは現世代がするべきではありません。赤字国債だけが、負の遺産ではありません。
52921	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で0%を希望します。	原発を停めるにあたって様々な弊害が出てくることは思いますが、再稼働、及び、増設になんら意味はないと考えます。即時が難しいとしても、増やすことなく、エネルギーシフトを展開出来る未来を希望します。
52922	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ日本を目指してください	311以降、放射能が日本中にどれほどの脅威をもたらしているか、政府の方々は本当にわかっているのでしょうか？ 今すぐに稼働を停めても、日本の電力は間に合うことは、もう多くの日本人、いや、世界の人達が知っています。 利権の上で成り立っている原発、ということも世界中の人達が知っています。恥ずかしくないのですか？ 原発は、いりません。 子供たちに安心な未来を残すために、 原発を停め、代替エネルギーを使用してください。 原発ゼロ。これが国民の声です。
52923	個人	その他	40代	女性	原発は要りません。	原発は要りません。 今の時代に生きている者が、放射性物質を含んだ廃棄物の処理を見届けられず、何代も何代も遥かに先の子孫の時代にまで危険を持ち越さねばならないなんて、正しい行いではありません。 今まで知らずに過ごして来た、知ろうともせず過ごして来た。 大変な事故が起き多くの犠牲者を出し、少ないからずとも自分も犠牲者となり、ようやく事の重大性に気付く。 気付いたなら、このままでいい訳は有りません。 原発は要りません。 自然エネルギーを推進して下さい。 それを利用して暮らして行く、これからの世界はそれが人間らしい暮らしだとおもいます。
52924	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	実際に事故が起こってしまい、事態の収束もままならない。そういうものを続けていくわけには行きません。 今と未来のために脱原発を目指すべき。
52925	個人	会社員・公務員	40代	男性	できる限り早く原発稼働をゼロに。そして廃炉を求めます！	いろいろな情報を照らし合わせて、どう考えても自然エネルギーへの移行が必須だと思います。いま稼働中の原発に何かあれば絶対いま以上に大変なことなると考えられるので、そこを再度検討して欲しいです。
52926	個人	法人等	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択すべきです。	昨年、我が国は人類史上最悪の原発事故を経験しました。 そこから得られた教訓は、ひとたび原発事故が起これば、取り返しのつかない事態になるということでした。 そもそも、世界の地震の1割が集中する地震大国・日本に50基もの原発を作る必要など全くなかったのです。 実際、現在わず か2基の原発が稼働しているに過ぎないのに、節電要請もありません。ということは、2基分の電力があれば、日本の電力は十分足りるということです。 その2基分を他の発電で補う、あるいは向上している省エネ技術で消費電力を抑制していけば、原発は全く不要だということです。 2基分、すなわち約200万kwを転換する。決して無理な話ではありません。 ゼロにできることが分かっている原発を、なぜ15%だの、25%だのと残す議論をする必要があるでしょうか。 まだ原発利権にしがみつく現代の人々の金儲けのために、将来の世代に「核のゴミ」(使用済み燃料、原発そのもの)を負の遺産として残すわけにはいきません。 これ以上、環境を汚すことなく、子孫に受け継いでいくことこそ、今を生きる私達の使命です。 昨年の原発事故は「人災」でした。 その責任は、東京電力や政府だけでなく、原発というものの存在を認めてきた私達国民の側にもあります。 これ以上、被害者も加害者も生み出してはなりません。 私達は、原発ゼロシナリオを選択すべきであり、それ以外の選択肢はありません。
52927	個人	無職	70代	男性	三つのシナリオで賛否を問うのであれば、「ゼロシナリオ」を支持いたします。 が、何故即時原発廃止が選択肢にないのでしょうか。 「即時原発の全廃」が私の意見です。	1. 原発を稼動しなくても、日本には十分な電力供給能力があります。 　政府・電力会社・マスコミ挙げて、電力不足節電を煽りまくっていますが、その根拠となる電力需給データは信頼できるものではないと思っています。 2. 原発を止めると化石燃料費が嵩み、電力料金の値上げとなる。と宣伝されていますが、諸外国に比較し数倍高い値段で調達していると聞いています。 更に、米国の例では、電力料金は日本の1/2と聞いております。 電力料金が高くなると言うなら、その根拠を全て明確にすべきです。 3. 化石燃料の使用量が増えると「地球温暖化」CO2排出量が増える、などとも言いますが、CO2温暖化説なるものは既に破綻していると思っています。 それでもCO2削減を言いたいのなら、高効率の火力発電に置き換えて行けば良いものと思います。 CO2排出を盾に、原発廃止即「再生可能エネルギー」と言う議論は、「原発マフィア」が「再生可能エネルギー　マフィア」に変わるだけと考えます。 4. 一番重要な点は、原発プラントは、地震に耐えることは出来ないことです。震度6程度の地震で無傷で耐える原発はあるのですか？ 仮に、どんなに原発設計技術が進歩したとしても、例えば、配管等の溶接技術・技能は追いつくのですか？ 私は、現実的に無理と考えます。 5. その他、放射性廃棄物処理問題、核燃料サイクル問題など、何の解決策もないまま、又、福島原発の原因究明も出来ない段階での、再稼働を認めることなど絶対にあってはならないことです。 6. 政府・原発マフィアが如何なる詭弁を論じようとも、原発が動いている限り、使用済み核燃料がある限り、放射能漏洩事故のリスクを、消し去ることはできません。
52928	個人	家事専業	60代	女性	人間が制御できない原子力発電は、全て今すぐ廃炉にし、自然エネルギーに転換すべきである。	2011年3月11日まで、日本の国民の殆どは原発の安全神話を信じ原発を黙認してきた。 しかし、福島第一原発での甚大な被害を経験し、その終息には膨大な時間、労力、コストがかかることが分かった今、原発の安全神話は完全に崩壊した。原発は、極めて危険な、コストのかかる割の合わないエネルギー源なのだ。原発を選択する理由はない。 多くの人々の生活を破壊し、放射能で日本の大地、地球を汚染し、人々を恐怖に陥れている原発は日本だけでなく地球の未来を守るためにも選択してはならない。 原発の廃棄物の処理方法も決まらず、人間の制御能力を超えている原発は、直ちに放棄すべきである。 そもそも、ほぼ国土全部が活断層の上にある日本に原発を作ろうという発想自体誤りであった。 原発産業に群がり甘い汁を吸い続けてきた人々は経済の理由から原発を推進している。 野田首相の大飯原発再稼働の経緯には怒りしかない。産業界からの突き上げもあり、原発が全て止まっても何ら問題はないことを国民に知られたくないがために慌てて再稼働に踏み切ったという印象である。 私達は、目先の利益ではなく、健康で安心して暮らせる環境を次世代に継承することを優先したい。日本の定評ある技術力で知恵を絞り、自然エネルギーへの転換を図っていきたい。日本人は、脱原発へ向けての努力、辛抱は惜しまない国民である。 政治家は国民の民意を傾らず、産業界は脱原発の潮流を見極めて方針を考えた方が得策であろう。 国民は、2011年3月11日以前の御しやすい国民では無いのだから。
52929	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオ、それしかありません。	いましかない、という思春期のような国では　溺れます。 国をまもる、ひとを守る、こどもたちを守る。それが政治だとおもっています。
52930	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します！	電力会社の管理では安全とは到底思えないので即座にとめて下さい。 そのかわりであるなら電気代が上がったり、厳しい節電が必要になったりするのは国民は受け入れると思います。 小さな子供がいるのですが、現状　土遊びをさせる時に親としてこれでいいのかと日々考えてしまいます。 出てしまった放射性物質はある意味しょうがないのかもしれませんが、 これから出る可能性のあるものを許容する気持ちにはなれません。 ふつうに生活できる日本に戻して欲しいです。
52931	個人	その他	40代	女性	日本の原発をゼロにしてください	子育てをしていて、一番望むのは「健康に育ってほしい」ということです。小さい頃は机の角にハラハラしたり、ドアの開け閉めに気を遣ったり、ケガや病気から子供を守ろうと気をつけています。 原発が少しでも危険なものならば、それは無くさなければいけないと思います。しかも、原発が無くても電力が足りるのですから、原発のある意味がありません。稼働させるなど、もってのほかです。原発は無くしてください。
52932	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電反対	原発事故により緑豊かで美しい街であった福島県双葉町や大熊町が帰れない地となったことに深い悲しみと怒りを感じる。原発事故が起き、原子力発電は恐ろしい凶器と化することを身に沁みて理解した今、一刻も早く原子力発電をやめ、それに代わる発電のみを使用して頂きたい。福島県民の気持ちを理解してほしい。お願いします。

52933	個人	学生	20代	男性	私は脱原発に向けての政策を日本は推し進めていくべきだと思います。 それは日本だけの問題として捉えるのではなく、世界の中の日本としてこれからどうあるべきかを示していく上でも重要だと考えています。	私は広島県出身ですが、みなさんもご存知のとおり、ヒロシマは世界で初めて原子爆弾が投下された地であります。日本はヒロシマとナガサキに2発もの原爆を落とされた唯一の被爆国であり、各兵器のもたらす惨禍を世界の誰よりも知っている国です。昨年は東日本大震災によって福島原発から大量の放射能が漏れるという事故も起きました。 私たち日本人はこういった原子力がもたらす被害を世界の中でも特に受けている国なのです。そういった国がそもそも発電量の3割を原子力に依存しているということが自分には信じられません。 たしかに日本は資源も乏しく、エネルギーの供給をどこで賄うのかは大きな問題です。今すぐに原発を止めたら多くの国民が困ることになるでしょう。しかし、有史以前から他国に頼らずこの国にある自然と共に成長してきた我々日本人であれば、たとえ原子力というエネルギー源を失っても、その代替物を作ることは可能ではないかと思います。 その代替物として多くの自然エネルギーが提案されていますが、その中でも地熱発電がこれからの日本のエネルギー源にすればいいのではと考えます。日本は地球上でも数多くの大陸プレート、海洋プレートが重なり合う場所に位置しています。プレート境界に位置するアイルランドやニュージーランドなどは地熱発電がエネルギー源の多くを占めています。地熱発電には多くの技術やコストがかかってしまいますが、時給可能なエネルギーと考えれば将来的な見返りは必ずプラスになると思います。 戦後から目覚しい復興を遂げた日本ですが、その影には多くの方々の努力と他国に負けない技術力があったと思います。その粘り強い国民性と技術力を原発にではなく、自然エネルギーの開発に使うべきです。 未来を生きる日本の子供たちのためにも、安全できれいで自分たちで生きていける、そんな日本になってもらいたいです。 最後に、被爆地ヒロシマで育ったものとして、核と人は共存できないということを強く訴えさせてもらいます。
52934	個人	自営業	30代	男性	原発の増設／再稼働に断固反対	戦後、経済優先で進歩を進めてきたこの国は、福島第一原発事故によって莫大な国益を損ねました。国土は奪われ、景気悪化からの回復の手だても見えなくなりつつあります。「経済発展のため」「国益のため」の原発推進が、本当は誰のためのものだったのか、国民はすべて分かっています。 原子力発電所を稼働せずともエネルギー供給に問題はないことは自明でありながら、先日大飯原発は強引に再稼働されてしまいました。 この状況のなかで原発を維持しようという考えは、狂気の沙汰にしか思えませんし、国外でもどうように受け止められているのはご存知のとおりです。 私は原発をこれ以上増設しないことはもちろん、今後二度と稼働せず、即時廃炉することを求めます。火力発電を中心としたシステムにしながら、自然エネルギーの可能性もさらに模索していくべきです（当然、温暖化防止に配慮する必要もあるでしょう）。 原発の増設／再稼働に断固反対いたします。
52935	個人	会社員・公務員	20代	女性	長期的には原発はゼロにすべきだが、即時停止は非現実的であり反対する。 いま可能な最善策を、メリットデメリットふまえて国民が冷静に議論することが、足下でやるべきことだと思う。是非検討願う	概福島原発事故をふまえると、いくら発電コストが安価でも、 脱原発の道は探るべき。 但し、その場合に(1)現実的な発電シフト先、(2)コスト影響(家庭の電気代ではすまないはず。日本の製造業がそのコストを受け入れられるか、何割が廃業し、何割が製造拠点を海外に移転するか、何万人が失業するか)、(3)電力供給の安定性、(4)環境影響(二酸化炭素量)等、全ての変化点を明示し、国民が考え、選択する責任を負うべきと考える。 現在の原発を巡る議論はあまりに感情的か思考停止による現状維持かの意見ばかりが目立ち、全く一般人の普通の考えから解離しているように思う。 日本がどのような国を目指すのか、を全国民が考えられる機会として、政府・官僚各位が提 供することを願います。
52936	個人	家事専業	50代	女性	今すぐ原発を止め、すべて廃炉にするべき。100パーセント、核以外のエネルギーで。 そして、放射能汚染の恐ろしさを、原爆や原子力事故とともに、後世の子孫に謝罪し伝えていきましょう。	福島での原子力意見聴取会で、原発反対を訴えた福島の方々。恐怖に怯える生活の中にいらっしゃって、もうこんな思いを誰にもさせたくないと訴えられました。 ここに来て言えば声が届くかと思ったという切羽詰まった心からの叫びを、政府は、わかります、の一言で済ませるのでしょうか。 また、全国民が、すべての正しい情報を得ることができたなら、皆が、明日は我が身、そして子孫の身、と感じるでしょう。 大飯原発再稼働の様子を見ると、経済のためには多少の犠牲は我慢しろ、なんて言いながら反省なしで突き進んでいる印象しか受けません。 反対の声に耳も傾けず、強引に再稼働したということ自体、国民に不信を抱かせる言動です。 福島の事故こそ、原発を考えなおすきっかけであり、時期でしたのに、みすみすチャンスを逃し、とても残念です。 今すぐ原発を止め、すべての原発を廃炉にするべきです。とにかく、100パーセント、核以外のエネルギーにするだけです。 福島原発事故での政府の対応、後々の対策も広域瓦礫処理や汚染の隠蔽、情報のごまかし等で、日本中が混乱し、私たちはずっと放射能の影に怯えて暮らしています。 どうか、原発で何か良くなるという幻想を捨てる勇気を持って下さい。そういう時期だと思います。 原発のために、安全な生活や健康、命を捨てるようなことを私たちにさせないで下さい。 一日も早く、放射能を閉じ込め、先の見えない除染など気休めはやめて、危険な地域から人々を移動させて下さい。 いつまでも原発にしがみつかず、市民の皆さんの案を借りて、力をあわせて一歩を踏み出しましょう。
52937	個人	自営業	40代	男性	(1)ゼロシナリオ	不自由は覚悟のうえで、将来の世代のためにこれ以上の理不尽を働いてはいけないと思う。 どこかの世代で、過ちを認める必要がある。
52938	個人	家事専業	30代	女性	出来るだけ速やかにゼロ原発に向かうことを支持します。	今回の福島県や関東一円の被害状況を冷静に考えて、原発は決して経済的にも環境に対しても、良いエネルギーだとは言い難い。 一体どれ程の人々の生活を奪い、またこれからも奪い続けていくのか？ 国際的にみても、原発再稼働は理解しがたい愚行である。日本は緑豊かな美しい国。被曝を経験する国として、他国の手本となるべく脱原発を速やかに進めるべきだ。
52939	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオの選択	私は、原発ゼロシナリオを選択してほしいと思います。 あれだけの大きな、悲惨の事故を起こしてなお、 原発は安全であると言いきれることには違和感しか感じません。 電気は生活になくてはならないものです。 でもそれが、危険な薄い氷の上に成り立っている状況を このまま続けるのはおかしい。 たとえ電気料金が上がったとしても。生活に不便が生じても。 そんな「非客観的」な視点でしか選択肢を投げかけられない、 おそらく原発依存ゼロにすることなんて初めから選択肢にない 政府にも憤りを感じます。 目先の便利さやお金と引き換えに、住む場所を奪われてしまうような、そんな悲劇をくりかしてほしくないし、そういう国であってほしくないと強く思います。 そして、もっと国民と話し合ってください。 政府のための国ではありません。 国民のための国をつくってください。
52940	個人	法人等	50代	男性	原発即停止、即廃炉。代替エネルギーの推進・火力発電・水力発電・地熱発電・風力発電	福島の原発事故以来、原発は安全ではないと分かったので、すぐに全原発を停止しすべて廃炉してほしい。火力発電・水力発電・地熱発電・風力発電等の代替エネルギーで十分対応できるはずです！！原発は絶対に要らない！！
52941	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。即時ゼロを希望。 我々の住む日本に原発はいりません。	原発の存在だけで日本の海は汚れてしまう。事故が起きずとも原発周辺では放射能による汚染がある。今後絶対に原発による事故を起こしてはならない、そのためにはまず日本の全ての原発の即時停止が不可欠である。
52942	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選びます。しかし、あくまでも消極的な選定です。 経済の悪化と天秤に掛けられてしまえば、仕方なく原子力にうなずいてしまうのではないでしょうか？ そういった意味で消極的と書いた次第です。	上述のとおり、まず1番大事なのは、 経済への影響、地球温暖化への影響がないと前庭した場合にも、 国民が原子力を推進したいのか否かだと思います。 理想論を叫んでも意味がありませんが、 原子力を使わず、経済にも環境にも影響がないことが 国民の願いだと私は考えています。 当然のことながらシナリオがそのままに進むことは難しいと思います。 そういう意味も含め、私はゼロシナリオを最悪の事態と想定し、 上記の再生エネルギーの公共事業化（そもそも最大で35%の導入しかできない理由もわかりません・・）など、 経済への影響なく、原子力をすてるシナリオを完遂していただきたく思っています。
52943	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発がなければまわらないというのであれば、2011年のように輪番停電をすればいい。2011年はやり方に問題があったと思います。 医療や公共機関で必要な電気は優先的にまわし、他の人は電気をとめるなど、やり方があるのではないですか？最初から原発再稼働ありきでこの一年考えてきたとしか思えない。 足りないのであれば、足りないなりの対策をとることもできたのではないでしょうか？ 代替エネルギーでは間に合わないうちは不便かもしれませんが、慣れることはできます。消費税3%に慣れ、5%にも慣れました。 原発の廃棄物はどうするおつもりですか？ その廃棄物処理施設はこの先ずっと安全ですか？ 暴走してしまった原発を見て、もう一度それを制御する力があるとは思えない。 いまだに解決していないのに、なぜもう一度動かすことができるのか、理解に苦しみます。 この機会に代替エネルギーを日本の活力にしていけばいい。
52944	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。安全な未来が保証されない、原発はいらないです。
52945	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年といわず、今すぐ日本中のすべての原発を廃炉にしてください。大飯原発も今すぐ止めてください。	福島第一原発の原因解明もできておらず、被害者への補償も不十分なまま、原発の再稼働は納得できません。 使用済み燃料の処分方法も見つかっていないのに、原発を再稼働させるなんてめちゃくちゃです。何万年先にまで負の遺産を残すことはできません。それまで日本国も電力会社も存在しているかもわからないのに、無責任です。 私の実家は、浜岡原発から30キロ圏内にあります。 3.11後、テレビから流れてくる福島の人々と故郷にいる私の家族、友人を重ねずにはいられませんでした。それから私の胸はずっとざわざわしています。浜岡原発はとりあえず止まっているけど、また動き始めることを考えると不安で不安でたまりません。私は故郷を失いたくありません。 そのためなら、多少の不便は我慢できます。
52946	個人	家事専業	40代	女性	なるべく早期の脱原発を心より願います。	(1)使用済み燃料の処分方法が確立されていないのに、これ以上の原発稼動で原発のゴミを増やすというのは考えられない。 (2)日本ほど、地震やそれに伴う大津波などの災害が多い国に、原発のように危険なものが稼動していると安心して暮らせない。地震速報の度に命が縮まる思いがする。 (3)原発から撤退しても、廃炉や除染という分野での発展を目指せば、有る程度は地元の仕事も賄えるのではないかと思う。 (4)電力会社の地域独占解消、発送電分離、蓄電池の研究開発、新エネルギーへの移行など、国が舵取りをすれば、産業も発生すると思う。 (5)福島の問題が解決しないなか、また同じことが繰り返されたら、それこそ日本はどうなるのでしょうか、いくら税金を上げたところで焼け石に水、今こそ政治の力を見せる時だと思います。
52947	個人	自営業	60代	男性	2030年原発ゼロでなく、いますぐ原発ゼロに。	残念ながら日本の歴史を見ると日本人には原子力を使う能力が無い。
52948	個人	その他	40代	女性	原発0シナリオを選択します。	収束宣言がだされたとしても福島が未だ立ち入れない場所もあり これから何年何十年と何万年と放射能の影響がなくならない また収束のための作業員の方々が危険な中で仕事をしている 人間に制御出来ないエネルギーで進めて行っても 地震の活動期に入っている今これから全国にある原発の次々が老朽化して危険がますます高まるからです。
52949	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で原発の即時停止を希望します。	原発の維持は停止後も莫大な費用と労働力が必要なこと。労働力が暴力団などを介して集められるため、彼らの資金源のひとつになっていること。また原発そのものが人体に長年にわたり害を与える物質を放出し、土地の狭い日本の場合は使用済み核燃料の保管場所にも困る有り様であること。今後少子化し税収減が見込まれる中、原発の維持は合理的には思えません。かといって、既存の自然エネルギー発電による環境破壊と景観の破壊は、土地の狭く地震や台風の来る日本には適していません。日本の技術力で日本海のメタンハイドレードや太平洋側のレアメタルを使用できるようにすれば、原発よりも健全な経済の流れができ、国民の健康にも影響せず、再度技術立国として国際社会のなかで影響力を持ち、存続できるはずです。そのような理由から、原発の停止、ゼロシナリオを希求いたします。
52950	個人	無職	70代	男性	電力は国力の源泉であり，自然エネルギーではまかないきれないので，原発は存続させる必要がある．原発比率20～25%に賛成．さらに原子力技術を向上させなければならない．	日本の50年後，100年後を考えると，電力需要はますます大きくなる．また，いまの日本の電力単価は諸外国に比べて高く，産業の空洞化の一因になっている．化石燃料の減少，高騰，車のEV化，等に対処するために自然エネルギーでは到底まかない切れるものではない．これらの問題を克服するためには今のところ原子力以外にはない． 原発を廃止するという方向が決まると，日本の原子力技術は衰退し，安全な原発の開発はおろか，既存原発の廃炉や放射性廃棄物の処理も安全ではなくなる．また，将来のエネルギー源である核融合炉の研究でも日本は外国から取り残されてしまうことになる． 原子力の安全性については福島の失敗を反省点として，今の技術でできる限りの対策をして非常に高まってきており，稼動させ更なる技術力の向上さらに安全性を高めることが可能となる．今の原発の技術はフェールセーフの考え方が十分でないと思われ，この点を含めて安全性の向上については科学者や技術者に任せるのではなく一般国民やメディアが絶えず注目していく必要がある．

52951	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はなるべく早くゼロにして下さい。	原発はなくてもやっていけるはずですし、余計な事に税金を使わず、地球に優しく安全なエネルギーの研究の為に使ってほしいです。どうしてそんなに利益ばかりを求めるのでしょうか。お金はそんなに大事でしょうか。美しい自然はお金では買えませんし、失った命もお金では買えませんよね？もし、あなた方が、あるいはお子さんが、親類や友人が、福島に住んでいて、あの日々くなっていたら、生き残れても避難出来ずに毎日放射能に怯えて暮らしていたら、どうしますか？相手の立場に立ってみた事はありますか？国民の考え、伝わってるはずですよね？どうして気付かぬふりが出来るのですか？デモはずっとずっとなくなりませんよ。
52952	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 生命の安全、健康で文化的な生活を守ることが、人間の暮らしの原点です。 日本国憲法でも、これがうたわれ、保障されています。 まず、ここから出発するほかありません。 経済的な繁栄ということは、これと較べれば、副次的な問題です。 この価値観がはっきりと明示された未来像が、打ち出されることを望みます。
52953	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロに賛成です。	なぜ大飯原発再稼働したのか、福島があれほどの被害を受けたにも関わらず、また活断層が走っているといわれている場所に原発があるというのに再稼働に踏み切った政府の姿勢は世界的にも理解されない行為だと思います。国民の世論を問うこともしないで推進している政府に不信感があります。早期に解散総選挙をして国民に方向性を問うべきだと考えます。それとも再稼働しないといけない国民にも説明できない理由があるのでしょうか。
52954	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオの選択を主張します。	原発ゼロシナリオで即時原発ゼロ%を希望します。 原発は、ひとたび事故が起こったら、大量の放射性物質を放出します。 原発があることによって、わたしたちは常に放射能汚染という不安にさらされることになります。 これは憲法25条（生存権）に反すると主張される法律家がいらっしゃいます。わたしも同感です。 今年の5月から7月の大飯原発が再稼働されるまでの間、原発ゼロでも社会が維持できることがわかりました。原発がないと電力が不足するという言われかたに不信感を抱いた人は多かったのではないかと思います。 人の命を脅かす原発は、本当に必要なのでしょうか。
52955	個人	家事専業	30代	女性	1のゼロシナリオを支持します。 15%や、20～25%の案には反対です。 原発をこの先も利用し続けるのは、現実的ではありません。	原発事故が現実になった今、 それでも、それ以前と同じ感覚で進めていこうとしている、国や大企業の現実に、ひどく幻滅しています。 経験から学び、「良くないことがわかったから、変えていこう」という、単純で純粋なことでは、なぜいけないのですか。 これだけの重大なことが起きたのだから。チャンスの機会を得ているとも捉えられます。 これだけの重大な事故を起こしたのだから、 「とはいってもね～」とか、国と企業との裏のつながりとか、今までの慣習等を超えて、全く新しい道を選べる時なのです。また、今、新しい道を選ぶことを迫られていると思うのです。 将来、放射能と病気や体調不良との関連を証明できることは、難しいのでしょう。だから、電力会社や国は、責任逃れをできる機会はできると思います。でも、それでよしなのでしょうか。それでは、情けなさ過ぎます。 今回の原発事故が原因で亡くなった方々は、確かにいるのです。それはたとえカウントされなくても、変わりません。自死した方々、それに動物、生き物たちも含まれます。 苦しみながらも福島県内に暮らし続けている方々のことも、無視しないでください。共に在ってください。 また、原発を動かすためのウランの採掘からして関わる人たちの被ばく等の問題があること、原発を動かすイコール核のゴミが出、それについては技術開発含め未来にお願いすることになってしまうこと。こんな身勝手なこと、ありますか。 まだこの世に生を受けてもいない人たちに迷惑をかけるなんて、最大の過ちです。 お願いです。国の方針を決められる人たち、どうか感度を上げてください。 いのちに目を向けて、視野を広くとって、物事を決めてください。 自分たち勝手、人間勝手な選択は、もう止め始めましょう。
52956	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の大惨事。二度と御免です。即、全原発停止、技術があるかどうか知りませんが、即廃炉お願いします	お金、経済、欲望より、命が大切。それからです。
52957	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオに投稿します。 絶対反対です。	大きな原爆を受けた日本は、今もなおその被害の大きさを背負っているのではないでしょうか。 今どんな理由があるにしても、その被害の大きさを考える時、それ以外の道を探し、そのための努力を国民みんなでしてゆかなければいけないのだと思います。 その道を必死で探し、そのための協力を国民に求めることが、国民が本当に思っている政府のするべきことだと信じます。 これからの子供達のためにそしてこれからの日本の活性のために、勇気を持ってその選択をしていただきたくお願いいたします。 生活を守るより、もっと今ある命、そして大切なこれから生まれてくる命さえも守る道を選んで欲しい。それが一番大切なことなのではないでしょうか。 今がよければじゃなく、もっと日本の未来を本当に見つける目と心を持って欲しい。 切にお願いいたします。
52958	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発再稼動反対	原発再稼動反対です。 私の友人は福島県東相馬に住んでおり、現地に住む家族とともに、放射能汚、生活不安、いわれの無い差別等に心を痛め毎日をすごしています。 また、東京に住む福島県出身の友人も福島県出身とお客様に言えず、東北出身でおばあちゃんは仙台にいます。というように返事を濁さなければならない事日々を過ごしています。福島県の人々が日本人に、世界の人々に原発の恐怖を与えているのでしょうか？ 否、そんなはずはありません。しかし現実は厳しく、被害者である人々が2重の痛みを背負って生きています。なぜ日本は多くの国の援助を受けていながら、何の新しいエネルギー開発にも取り組まないのでしょうか。猿の惑星という映画では原発を神のように崇めている人類が描かれていました。日本国は原子力を神として崇め、国民に理解させようとでもするのでしょうか。美しい海、美しい田畑、子供たちが陽の下で遊ぶ笑い声は、何の犠牲を払って失われていくのでしょうか？ブレーキの無い自動車、人の手によって戻すことの出来ない凶器は使う必要があるのでしょうか？ まずは原発信仰はやめ、新しいエネルギー開発に取り組んでください。 風や海流もコントロールできないのであれば、人類にとっての凶器を日本国が 世界に向けて生産し続けていることになっていきます。 再稼動がその場しのぎで必要というには、計り知れないリスクと莫大な予算がかかりすぎます。復興、開発にもっと目を向けてください。終戦記念日の映像が流れ、学徒動員の様子を見ていると、再び人々が原発という大義名分の全体主義の中で国民が多くの事物を失っていく姿として映ります。 世界に向けて、日本国が新しい舵をとって行くリーダーとなってください。 原発再稼動では無く、開発が新しい道標になっていくと確信します。どうか！日も早く再稼動を止めてください。よろしくお願いします。
52959	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオ希望	ゼロシナリオ希望です。 町はどこも明るくて、家の中も電化製品がいっぱいで、快適、便利、きれいなきれいな電気で満たされていても、原発のある地域の子供たちが 放射能に犯され、健康被害が出ていたら、そんな犠牲の上になりたっている豊かさなんて、なんの意味もないと思います。 今回の福島の惨事を見ても、地震大国のこの国に、どんどん原発を作ること自体、いかに無謀なことか、十分わかりました。 東電、それにつらきとう政治家や地域の偉い人たちの私服を肥やしてきた やり方には憤慨を覚えます。 結局、いつも犠牲になるのは、弱い人たちです。 福島でも、置き去りにされた、数多の動物たちのことを思うと悲しい限りです。電気の供給が減れば大変なことになるぞ！収入も減って貧乏になるぞ！と、怒鳴りつけながら強引に押し付けてきた東電、国の原発政策。でも、国民の健康な生活こそ第一です。 いくら、世界一のお金持ちになっても、自然が無くなり、子や孫に健康被害が出たら、何にもなりません。 大事な大事な原発の今後、決定は、見えないところで、政治家たちがこそこそ決めるのではなく、国民みんなで考え、決めていきたいです。
52960	個人	会社員・公務員	50代	男性	●原発シナリオゼロを選択。 1.シナリオゼロを国家目標に 2.環境問題と脱原発は両立 4.第4の革命と言われているエネルギー革命とグリーン掲載を加速することが、日本経済復活の唯一の道。	1.シナリオゼロを国家目標に、 　3.11の不幸を日本の今後の糧にしていかなければならない。今の原発では「トイレなきマンション」と言われるように、最終処理方法が定まっていない。未来の測りしれないコストを考えれば、シナリオゼロが経済的にも、安全を考慮しても、安上がりになろう。 　そうなれば、確かに各電力会社の原発資産は不良債権となり、経済破綻になりかねない。しかし、東京電力のように経済破綻となれば、当然、資産の一部を売却して、経済を立てなおさなければならない。 　国の発送電分離の政策に従って、各電力会社が発走電を売却すれば、解決する。 　市民や国家がそれに投資することで、電力独占をなくし、ドイツのように自由競争で新しい産業が生まれている。 2.　環境問題と脱原発は両立 　原発促進のひとつとして、CO2削減のカギがされてきた。しかし、各NPOや研究機関のなどの試算では両立できる。 3.第4の革命が日本経済復活のカギにしたい。 　現在世界で加速している再生エネネギーの動きは、人類史上第4の革命といわれるほどだ。すなわち、農業革命、産業革命、IT革命に次ぐ、第4の革命だ。日本はその世界の兆候に遅れてはならない。 　脱原発シナリオゼロという国家目標を確立すれば、日本のすぐれた技術力をそれに結集でき、世界をリードできるはずだ。日本車の躍進はアメリカの国家戦略から生まれたように。
52961	個人	自営業	30代	女性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢は、原発依存度を基準に、ゼロシナリオにすべきと思います。	急速に全ての原発を止めるのは不可能かもしれませんが、将来的には原発はゼロにすべきと考えてます。活断層の再評価や見直しにより地盤の不安な原発も出てくるでしょう。40年稼働させられない原発を含めると、おそらく15%シナリオも無理なのではないでしょうか？あくまで2030年にはゼロにする前提で進めた方がよいと思います。
52962	個人	自営業	60代	女性	原発は即時0に！	0シナリオでも不十分。直ちに原子炉再稼働をやめさせるべき。 福島の事故がどれだけ膨大な被害をもたらしたか考えたら、日本のどこの原発も稼動させるべきではない。しかも、核廃棄物の処分問題も先延ばせずに対策を講ずべきだ。 また、火力発電の比率65%も化石燃料に依存し温暖化を加速させるという懸念がある。自然エネルギー、しかも自給自足できる持続可能なエネルギーへの大幅なシフトが望ましい。 省エネと併せてエネルギーの効率化を進め、これ以上環境を汚さない政策を求めたい。
52963	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発には断固反対します。	日本の放射能汚染の基準は、諸外国から比べるとかなり厳しいものです。 福島の事故くらいで騒ぎする必要はない。むしろ、原発が止まった結果どうなるか？電気料金が値上がり 、消費税増税と相まってさまざまな企業が傾き、やがては日本全体が没落する危険性があります。 　また、脱原発を騒いでいるのは、どんな団体なのか。本当に日本の将来を考えての行動なのか。報道するメディアの方々にも、正義と良識を誇りとする報道をしてほしいと思います。近隣諸国からの脅威にも、抑止力となる原発は稼働させるべきです。
52964	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度15%を目標とし、十分かつ安定的な電力提供源を確保する。高リスクの既存炉は廃炉を進め、高効率・高安全性の新炉へ転換する。自然エネは極力新規の開発・環境破壊を必要としない技術の開発を推進する。	原子力災害が数十万の人々の生活圏を根こそぎ奪うという事実と、それ以上に国内の生活者に与える心理的衝撃の大きさを考えれば、原子力依存は止めるべきだ。 しかし、安定的な電力供給には近い将来も原子力が必要であることはほぼ確実で、環境負荷の高い火力・水力や、安定供給が望めない太陽光等に過度に依存することはできない。また、経済の降下を軽減するため、エネルギーコストは可能な限り下げ、また十分に供給できなければならない。 よって、原子力への依存度15%は、妥当的だがもっとも現実的だと考える。その実現には、逆により妥協のない、大胆かつ確固たる電源開発が必要だと考える。 福島事故の原因は、安全対策を進めていれば防ぎえた事故だったと認識する。 例えるなら、事故をおこしやすい車検の切れた旧型車で仕事を続けていたために起きた事故で、車の台数を減らして効率の良い仕事をするには、新型車へ転換するしかない。 危険性の高い旧式の施設は積極的に廃棄し、高効率で安全性の高い少数の新型炉に集約させることで、リスクを低減する必要がある。進炉開発には大きな心理的反発が出ることが予測できるが、政府および事業体はその必要性を明確に説明しなければならない。核物質の最終処分施設についても同様である。 環境負荷の高い火力発電は、これまで以上の発電効率向上が求められる。真っ先に新発電施設への転換が求められる箇所であり、即自的な投資施策が必要となると考える。 新規電源開発は自然エネルギーが中心となるが、水力発電は火力以上に環境負荷が高く、むしろ減らすべき状況である。また、風力・太陽発電ファームの為に新たに無垢の自然が開発されるのであれば、これもまた無意味だ。 既存の土地（廃田や駐車場などの大規模平地施設）を最大限太陽発電に活用できる施策を優先的に行い、太陽発電の効率性向上、高効率蓄電などの技術開発に十分な投資を行わなければならない。それでも不足するであろう電源には、土地利用に時間制限を設け、技術開発までの代替策として、新規エネルギーファームを開発し対応すべきだ。 最後に、2030年以降の、核融合を含む更なる技術開発と、既存の原子力電源をより安全に維持・処分するために、原子力技術関連の高等教育を推進しなければならない。また、原子力の危険性を理性的に理解し、不要な社会的動揺を起こさせないために、義務教育での理科教育も強く推進すべきだと考える。
52965	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の割合はできるだけ速やかに0%にすべき。	まず第一に廃棄物の問題がある。放射性廃棄物を無害なものにする技術を人類は持ち得ていないし、原理的に考えても将来に確立されるとはとても思えない。将来の世代は放射性廃棄物から何の恩恵を受けることもなく、やっかいな管理のみを押しつけられることになる。さらに、経済的にも原子炉の廃炉、放射性廃棄物の管理、事故が起こったときの賠償コストまで考えると、他の発電方法より有利とはとても考えられない。福島の事故では、収束させるまでの費用、除染の費用、賠償に必要な費用がいったいいくらになるのか概算さえできない状況で、原子力発電が他の発電方法より経済的に有利だとなぜ言えるのか、理解に苦しむ。また、福島の事故で避難を余儀なくされている人が10万人以上と言われているが、その人たちは住み慣れた土地を無理矢理追われたのであり、生活の基盤、地域のコミュニティ、過去の記憶、将来への夢を奪われているのだ。その人たちのことを考えると、同じ日本人として原子力発電にこれからも頼ることは、あってはならないと思う。

52966	個人	自営業	60代	男性	原発はそもそも必要のないものである.	【原発が推進されてきた理由】 1. 核武装 2. 政治家・電力会社・原発学者・原発技術者・タカリ族の土民達の利権維持 【原発推進者達の嘘】 「原発がなければ電力が不足する」というのは上記2点を隠すための方便に過ぎない. 原発推進者たちは「日本は資源がない」といい, 原発に頼らなければならないと言ってきた. さらに, 数十年も前に「原油はあと15年か20年で枯渇するから, 重油を使った火力発電は出来なくなる. だから原発は必要だ」と言ってきた. それから15年や20年はとっくに過ぎている. そう言っていた連中がペテン師であることは証明されている. 日本はそういったペテン師達が言うような無資源国ではない. 周囲の海底には鉱物資源が豊富にあることは数十年も前から判っていることだし, なにしらも周囲を海に囲まれ, また, 豊富な水量のある河川や湖にも恵まれている. この水こそクリーンエネルギーの元だ. 【電力問題の解消方法】 水素火力発電を提案する. 先に書いたように, 日本は水資源に恵まれている. プールに水をため, 太陽光発電で作った電気で水を電気分解して水素を作り, その水素を燃料として火力発電をする. 従って, 水素を溜め込んでおけば太陽光発電が出来ない日でも発電可能だ. また, 水素は燃料電池にも使うし, LPGに代わる車の燃料としても使える. 日本は周囲が海である. 水素を製造し火力発電が出来る場所は豊富にある. 何も海ばかりではない. 内陸でも河川や湖の近くで同じことが出来る. なにしろ原発のような危険な設備ではないのだから. しかも水素火力発電はクリーンな循環型エネルギーだ. 自民党を始めとする原発推進者たちは, 原発推進の妨げになるためにこの水素火力発電の開発を押さえ込んできた. 本来とっくにこの方法に転換しているべきだったのである.
52967	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオがベストと考えます。 地熱発電など、日本の国土の自然を生かした発電を推進するのがよいと考えます。	ゼロシナリオがベストと考えます。 今後の予測しがたい地震による危険、および使用済み核燃料が長期にわたり蓄積されていくことを考えると、原子力への依存はゼロに持っていく必要があると考えます。 地震国、火山国であることを逆に活用し、これまであまり積極的には進められてこなかった地熱発電などを見直し、増やしていくことが、日本の国土に合う、エネルギーの自給自足への道だと考えます。
52968	個人	その他	20代	男性	脱エネルギーにむける	命より経済を優先させた結果が今回の福島原発事故です。いますぐ、すべての原発をとめてください。
52969	個人	自営業	50代	女性	放射能汚染が現実となった現在、原子力ゼロシナリオ以外にありえない。その目標のために、CO2排出基準ベースなど、一面的な統計基準による判断から脱却し、現状を多面的に分析し研究することが必要。	ゼロシナリオを支持する。理由・意見は以下の通り。 1）CO2排出基準ベースの理論からの脱却 原子力はCO2を排出をしないクリーンエネルギーであることから開発が進められてきた。しかし、現実に原子力発電所の事故が起こり、放射能汚染によって計り知れない健康被害を国民に及ぼしている。その現実を反映せず、CO2排出量の低減を第一目標とするかのような議論自体矛盾がある。 2）産業連関表の活用 大学院で「産業連関表」について学んだが、これは産業ごとのすべての工程において生じた費用を総合的に見ることで、その産業の経済構造、生産波及効果を把握することができるという指標である。これをエネルギー消費やCO2排出に応用する研究があり、単一的な統計では現れない数値を測ることが出来る。例えば、原子力発電は見かけ上CO2の排出は少ないかもしれないが、設備の建設、稼働にかかるエネルギー、維持等の段階で排出するCO2量を総計するとき、他のエネルギーと比較した場合にクリーンといえるかどうかは疑問である。 3）あらゆる学際的研究の利用を 上記産業連関表は、経済学の分野であるが、環境問題にも十分可能である。現代社会は、さまざまな領域を横断的に研究しないと問題解決できないというのが常識である。国内外のあらゆる学術研究を柔軟に、迅速に応用できる体制をとることを望む。
52970	個人	自営業	30代	女性	原発0%シナリオ希望	原発を取り巻く組織そのものが時代遅れ 考え方を方向転換をして、ニューエネルギーの開発、研究に力を注ぐほうがより建設的である お金の時代はもう終わり！
52971	個人	その他	60代	男性	原発は即時廃止すべきである。	放射性廃棄物の最終処分が出来ずに、廃棄物をため続ける原発は、地上に害悪しか残さない。しかも発電した3分の2は、海に捨てているような発電装置は欠陥品でしかない。すでに3基の原発がメルトダウンして、その処理すら出来ずにいるし、地球上でその技術的処理をできる人間などは誰もいない。
52972	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。できる限りはやく原発ゼロ。もんじゅは廃炉。	・未来の子孫に負の遺産を残したくない ・使用済み核燃料のことを考えると、とても続ける気にならない ・これだけ地震が頻発する国に原発があることを考えると不安でたまらない ・日本は非核三原則の国のはず
52973	個人	自営業	40代	女性	脱原発を支持します	いまだに収集のつかない原発を抱えているにもかかわらず、なし崩し的に稼動させていくのはやめて欲しいです。その場しのぎではなく、きちんと長期的に脱原発に向けての計画を立てて、それにもとづいて、「今」から着手し始めて欲しいです。原発反対です。
52974	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオを選びます」	「原発ゼロシナリオを選びます」原発による放射性物質汚染のため、家に帰れない人達は他人事ではありません。 狭い地震の多い日本は自然エネルギーを推進して下さい。
52975	個人	その他	60代	男性	2030年までにゼロではなく即刻ゼロにすべき。3.11は活断層の網の目の上にある日本列島に54基もの原発をつくったことの愚かさを教えている。またトイレ無きマンションと言われるように不完全な技術である。	・三つの選択肢では「原発ゼロ」を選択しても2030年までは原発を維持稼働させることが前提となっており現在停止している原発の再稼働を初めから許容するものとなっている。政府は脱原発にほど遠く再稼働に熱心であり新たな規制委員会にも原発ムラの住人を滑り込ませるなど、この三択そのものに不信がある。「2030年までに原発ゼロ」ではなく「即刻原発ゼロ」とすべきである。 ・大飯原発、志賀原発などほとんどの原発直下に活断層があることが、調査が進めば進むほど明らかになってきている。そもそも活断層の網の目の上に54基もの原発を作り続けてきたことが愚かであり狂気であったと福島の経験は教えている。さらに巨大地震のサイクルに入ったと多くの地震学者が指摘する現在、これ以上原発維持に腐心する愚を繰り返すべきではない。 ・使用済み核燃料の処理の問題も解決の目途はついていない。「トイレ無きマンション」と言われるように、核のゴミは溜まる一方だ。地下深く埋設などと言われてきたが、例え乗せ入れ先があったとしても10万年単位のことである。地殻は隆起変動し地下が地下である保証はない。原発を即刻停止しなければ核のゴミは果てしなく増え続けるのである。原発とは何と不完全な技術であろう。廃炉と使用済み燃料処理の研究のための最低限の施設を残し、原発の技術を即刻手放し、政府は再生可能エネルギーの比率を増大することにより国民の活力を生み出すことに力を傾注すべきである。
52976	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオに賛成です	原発は今すぐ撤廃すべきです。今もなお福島では苦しんでいる人がいる状況を考えると、これ以上不幸を増やす可能性は撤廃すべきです。人間の生活に原発がなければ生きていけないのならともかく、今は他の火力、太陽光その他のエネルギーがあります。また、世の中の人々が皆、原発を恐れている。唯一の被爆国である日本の政府が、原発ゼロへ向かってのシナリオを立ち上げ、世界をリードしていくべきと思います。
52977	個人	自営業	40代	女性	原発反対	完全廃炉希望。 被爆に関しては政府もNHKもはたまたどこかの教授まで集団で「安全」とウソをつく。原発は金食い虫、利権が多く絡み、危険なうえハイコスト。
52978	個人	法人等	法人等	法人等	原発依存0%!! もんじゅは今すぐ廃炉にするべき。 自然エネルギーへ日本が本気で取り組むべき。	政治家は未来を作り出して欲しい。 原発依存0%!! もんじゅは今すぐ廃炉にするべき。
52979	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー・環境に関する意見 2030年原子力への依存、0%追加策を支持します。	関東大地震が高い確率で近年予測されている中で原子力にたよる生活は早急にやめていく方向へ皆が足並みを揃えるべきだと考える。 一部の地域だけの負担ではなく、国として。 海外への原子力技術提供も、反対。
52980	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します	原発ゼロシナリオ以外の選択肢では、原発の稼働を認めることになる為、選択肢の中ではゼロシナリオを指示しますが、即時廃炉を求めます。 その理由は以下の通りです。 ・地震大国の日本に原発はリスクが高すぎる ・数万年にも及ぶ放射性廃棄物の処理に天文学的なリスクとコストが必要になる ・石炭火力とこれから普及が加速する再生可能エネルギーとにより電力は十分に足りる ・放射能汚染により経済活動が低迷している現状 ・放射能汚染に対する懸念が少子化を加速させる ・放射能汚染により地球の生態系が破壊される 放射能汚染により、既に身の回りの多くの人達が汚染された食物を口にしないという選択をしています。また、観光や移住を控えるなど、数年後に汚染の実態が明白になればなるほど、経済活動は低下してゆくでしょう。そして環境汚染と経済活動の低下は、そう遠くない将来に、原発を推進して潤っている人々自身にも跳ね返ってくるこでしょう。 そうなってからでは遅いのです。近視眼的な視野で原発の再稼働や新設を許すならば、日本という国が世界地図から消え去る事を覚悟せねばなりません。原発を推進しようとしている原子力村の方々に対するアクションの増大も覚悟しなければならないでしょう。 日本人は本当の事に目覚め始めています。 この動きは止まる事を知りません。 原発のような亡国政策は即刻やめるべきです。 一刻も早く原発をゼロにする選択を指示します。
52981	個人	無職	50代	男性	原子力発電の継続が必要と考える。 原子力発電の割合は、25%以上が適切と考える。	今後の数百年間の電気エネルギーの安定確保が必要。 産業界に対しては、安価な電力供給が必要。 但し、原子力発電の安全性と、原子力災害時の対策を、今までより綿密に策定することが必要と考える。
52982	個人	家事専業	50代	女性	原発再稼動を望む	脱原発は、日本経済が低迷すると思う。 消費税などの増税で、家庭も企業も苦しくなるというのに、負担は許せません。 そもそも、なぜ脱原発と騒ぐのか？騒いでいるのはいったいどんな団体なのか？日本の脱原発を喜ぶ国があるのではありませんか？ 世界各国を見ても、原発依存国からの脱原発推進はありますか？中国ですら増設を計画と聞いています。 確かに日本は大震災で大きな被害が出ましたが、原発そのものによって死亡者は出ていますか？むしろ、省エネを強いられ、熱中症で亡くなった方もいらしたと聞いています。世界基準よりも厳しい日本基準の、放射能汚染の危険性を吹聴するメディアの目的はどこにあるのでしょうか？ まるで、経済・安全・平和を無力にし、日本を低迷させたいという意図を感じます。原発を稼動し、優れた日本力（技術等）を発揮し、経済を上向きにすることが、日本を愛する国民の希望になると確信しています。 脱原発は、日本の経済危機、そして、大震災の復興を急がされている時期に、歴史上に汚名を残すことにもなると思います。 国民に、原発に対してのキチンとした位置づけ等、説明する必要もあると思います。 いち早い、全国の原子力発電の稼動を願います。
52983	個人	会社員・公務員	30代	男性	できるだけ速やかに原子力利用を一切やめるべきである。	高レベル放射性廃棄物の処分法方法が見つからないこと、日本列島がどの地域も地震・津波の脅威にさらされていることが挙げられる。そして、福島第一原発事故によって明らかになったことであるが、この国の官僚機構・電力企業があまりに腐敗し無責任体質におかされているため、合理的なマネージメントが不可能であることを挙げねばならない。無能かつ倫理に欠けた人々にこのような本質的に危険をはらんだ機械の運転を任せることはできない。現況は、「気違いに刃物」である。
52984	個人	無職	60代	男性	原子力発電は、すぐに停止0に！	原子力廃棄物の処理も出来ない。原子力発電の危険性は0に出来ない。
52985	個人	自営業	50代	女性	原発0シナリオを即時希望します！	私の祖母は白血病で40代の若さで他界しています。原因は広島の原爆と聞いています。 原爆投下された国、日本。地震大国、日本。福島から原発被害を全国へ広げてしまっている日本が今すべきことは、失敗したこの経験を隠ぺいせずに勇気を持って公表し、皆で新しい生き方を模索していくことです。世界の人達と協力し代替エネルギーの開発を中心になってしていくことです。子供に安心で輝ける未来を残すことが、今生きている私達大人が生涯をかけてする仕事と私は思います。

52986	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロ　原発いらないを選択します。 1です　一です。 人の能力・時間をこえた毒(放射性物質)をつくりだし、その処理方法が確立していない以上、原発は即刻廃止すべきです。	8000年前の貝塚さえ、わすれている人間が、1万年も10万年も毒が無毒になるのにかかる物質を管理することができるわけがありません。 子々孫々にそんなペナルティを残すべきではありません。 誰も責任がとれないのですから。(今できえだれも責任をとっていませんよね)
52987	個人	会社員・公務員	40代	男性	20～25シナリオで進めつつ、「再生可能エネルギー」の「発電量」と「発電状態の安定性」を見ながら原子力発電の量を漸次減らす。	まず「いまの原子力」は設計が悪い。新しいタイプの原子力発電の開発に着手すべき。 「何か問題が起きたら、静かに運転が停止してしまう」というフェイルセーフの設計であるべきで、 いまの「不安定な安定点で運用する」設計はもともと危険だったということ。 その意味では現在の設計の原子力発電システムは順次減らすべき。 ただし、風力や太陽光などは「発電量」が安定しないのも自明。世の中、「発電能力」＝「発電量」 と思っている人間が多すぎる。政府は正しく理解するよう教育すべき。そうしないと議論にならない。 「再生可能エネルギー」の不安定さは、産業用には向かないかもしれないが、家庭用としては 使えるかもしれない。産業用と家庭用で分離した目標設定を行うのを検討してほどうか。 また、「長距離送電を伴う原子力は良くない」と言いながら「他国から電気を輸入しよう」という 矛盾した内容を平気で口にする人間も居るが、そういう「その場限りの思いつき」をしゃべる 人間は相手にするべきではない。 まじめに「国家の戦略として、電力供給のあるべき姿」を論じる人間を中心に、案をまとめて いただきたい。
52988	個人	会社員・公務員	50代	男性	我が国の将来を決めるエネルギー・環境政策が、一時的感情論の中で十分な検証、真に国民的議論を踏まえない中で拙速に決められるべきではない。先ずは原発の安全性確保について徹底的な議論・検証を行うことが必要。	我が国のエネルギー・環境政策は一体どこへ突き進もうとしているのか。今回の原子力発電比率の選択で示されたシナリオは実現可能性という観点から非常に乱暴な内容であり、それをベースに国民的議論を行おうとするのは、我が国国民を欺いていると言わざるを得ません。 資源を持たない我が国において、エネルギー政策は国民の生活に直結した最重要課題であることは言うまでもありません。国民の安全で豊かな生活を保障するために、加えて、国際社会の中で一定の貢献を果たすために、我が国は今後どのようなエネルギー政策を取るべきなのか、一時の感情論で長期の政策を決めることが無いよう、事実に基づいたシナリオの検証を行うことは勿論のこと、今後の動向を踏まえた柔軟な政策の見直しを担保しておくことも重要と考える。 そもそも、今回の原発事故の総括すら出来ていない中、原発は全て危険であり安全性が確保できない設備であるという論調と、それに基づいた「脱原発」を前提とするエネルギー政策の選択という議論は、国家の将来を規定するにはあまりにも乱暴である。また、原発に代替するものは再生可能エネルギーと省エネルギーという位置づけでり、原発依存度さえ低減すれば、国民に多少の痛みは発生するものの、それらが代替すると結論付けているが、果たして本当だろうか？ 我が国は、再生可能エネルギーという資源においても恵まれた環境にはなく、ここで示された規模の再生可能エネルギーの開発が実現可能なものなのか、コスト的に国民が許容できるものなのか、もっと突っ込んだ議論が必要である。また、省エネルギーについても、世界の中では省エネ先進国である我が国が、経済的に導入可能なものとなっているのか、深く検証を行う必要がある。加えて、これら施策は国際的公平性が担保されないものであるが故に、産業の国際競争力に与える影響も真摯に考慮しなければならない。我が国産業に多大な影響を及ぼすことは、国民の豊かな生活を損傷させるものであり、国力の低下に繋がるものと確信する。 我が国の将来を決めるエネルギー・環境政策が、このような一時的感情論の中で、十分なシナリオ検証もされずに、真に国民的議論を踏まえない中で拙速に決められていくことに対して大きな違和感を感じるのは私だけではないと考える。先ずは、原発の安全性確保について徹底的な議論・検証を行い、短期的には安全性が確認された原発については再稼働を認めるべきと考える。 一方、中長期的には安全な原発を維持・開発すべきと考えるが、再生可能エネルギーの技術革新・経済性向上効果などを踏まえて、エネルギーソースの最適ポートフォリオを決めていくことが重要であり、今後継続的な議論を踏まえて広く国民のコンセンサスを形成していくべき課題と考える。 以上
52989	個人	無職	80代以上	男性	自然エネルギーに大きな期待は難しい。天然ガスはこれからの開発が期待されるが、原発と揚水の組み合わせを捨てることは困難だ。将来にわたり20%は確保すべきと考える。	天然ガスは天然ガスでなければ利用できない都市ガスや分散小中型発電用に絞るべき。単独大型発電所にLNGを使うことは、資源の浪費ではないか。 太陽光発電は平面を取りすぎる。戸建の自家用発電の普及に力を入れて欲しい。風力・地熱が期待されるが立地の制約が大きいので無理だ。 原発は安全性を確保することが前提となるが、如何なる設備も経年劣化する。スクラップ技術を開発し、設備を更新し安全性を確保すべき。20%の発電は技術力を担保できる仕組みで考えて欲しい。地域の安心確保は透明性のある情報交流が基本だ。
52990	個人	パート・アルバイト	20代	女性	脱原発を心から願ってます。 電気に命は張りたくありません。 そして、実際には子供に症状は出てきている。 なので、今からすぐにでも　自然エネルギーに取り組んで欲しいです。	脱原発を強く、強く希望します。 まず最初に福島の原発事故はいまだ終わっていません。危機的状況?が続いていることを国民は知っています。16万人もの福島の人が?故郷を追われ、仮設住宅などで避難生活を送っています。福島県の?広大な面積が人が住めない土地になってしまいました。原発事故は?、お金には替えられない福島のふるさとを奪ってしまい、福島の人?々は心も身体も疲弊しきってしまっています。それでも立ち上がろう?としている人々がいることに私は最大の敬意を抱きますが、国や?原発関係者が取り続けている態度は、いかがなものでしょうか。 実際には子供が出てるのに報道されていない。今　症状がなくても　次の世代の子に症状が出ることもあるということも　報道されてない。 地震大国日本では第二、第三の福島のような状況になる地域が各地?にあると言えるのではないですか。原発を立てる上での原則としてプレートの上には建設してはいけないのにも関わらず、プレートの上に位置する日本には50基以上。これはどう説明されるのでしょうか。また、昨年3月11日以降M6以上の地震が116回と、震災以前の20回?年の約6倍に達しており、頻発性が増大しているデータをとってみても何一つ原発を支持できる理由が見つかりません。 またこれまでに使用してきた原発の核廃棄物をとってみても処理問?題に莫大なお金がかかっている…ということを取りあげてみても、?安価でクリーンなエネルギーなどという模倣はもはや存在しません?。いま、私たちが原発の電気を使うと、将来の日本子孫に核廃棄物?の管理と言う負の遺産を背負わせることになります。私たちの電気?のために、この先何百年先まで未来の日本人に迷惑をかけてよいの?でしょうか。 エネルギーシフトの時期こそが今であり、福島の教訓は活かされるべきです。 ◆原発をいつまでにゼロにするか期限を明確化し、できるだけ早期に0%を実現するべき ◆自然エネルギーの導入見込みを国家を挙げて真摯に取り組むべき ◆電力自由化や発送電分離などシステム改革に徹底的に取り組むべき ◆意見聴取会の問題点もクリアーにし、もっと広く国民に真意を問うべき ドイツが、十数時間にわたる原発是非の討論をテレビ放送した上で、2022年までに原発を0%とする方針を決定したように、日本にもNHKという国民が放送料を支払わされているテレビ放送があ?るのだから、それらを利用して広く国民に真意を問い、みんなで決?めていくべき問題ではないかと思います。 自国、日本が好きです。素晴らしい国であり、誇りに思える国家の?もと暮らせる、そんな日本であると信じ、必ず脱原発ができる国で?あり、国民であると信じ、脱原発を強く希望します
52991	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。第一に、処分法の確立していない核廃棄物をこれ以上この国に増やさないためです。また第二に、福島の事故でも明らかになったように、この地震の多い国で原発を運転しつづけることは追うことのできないリスクです。この日本が、いっこくもはやく原発のない国として再生することを希望します。
52992	個人	その他	40代	男性	「ゼロシナリオ」 即時「脱原発」実現を希望します	核燃料サイクル事業はすでに破綻していますので，廃棄物（核廃棄物）の処理ができない発電方法は即刻放棄すべきと考えます．
52993	個人	無職	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。使用済み核燃料の安全な保管を確保できない原子力発電はただちに停止し、再生可能エネルギーに転換する方針のもと、技術開発に力を入れ、社会のあり方を転換していく契機とすべきです。	ゼロシナリオを選択します。 その理由は、第1に無害化処理のできない使用済み核燃料を安全な管理の保障をできない長期間保存しなければならないこと、第2に使用済み直後の核燃料を原子力発電所の建屋内冷却プールに保管しているような危険な状況が日常的にあることです。 原子力発電をやめるべき理由は、以上に尽きます。地震、津波、噴火が世界でも多い日本においては、原子力発電は論外です。 使用済み核燃料のこれ以上の製造をただちに中止して、再生可能エネルギーを中心としていく方向に政策を転換し、そのための技術開発を促進するべきです。また、そのことによって、新たな技術向上や雇用の創出、産業構造や社会のあり方、国民の生活のあり方を転換していく契機とすべきです。
52994	個人	法人等	40代	男性	原発ゼロシナリオを求めます。これ以外の選択は地震多発国であるわが国では取り得ないと考えること、事故発生の際に被害が大きく、かつ長期にわたって継続することなどが理由です。	2030年といわず、可能な限り早く既存の原発は廃炉にするべきと考えます。地震多発国の日本では、福島第一原発のような大事故が発生する可能性は単純に確率の問題で、いつかは起こると想定していなければなりません。発電所へのアクセスルートが1本しかないところもあります。事故発生時にアクセスルートが寸断されてしまえば、近づくことも困難です。大飯原発の再稼働をめぐる抗議が行われた際には、実際に道路が使えなくなり、関係者は船で発電所に入りました。このときは人を運ぶだけでしたから船で済みましたが、資材を運ぶ場合は渡し船では役に立ちません。なお、これは地震だけでなく、テロへの対策ができていないということも示しています。 地震発生時に炉を停止できても、運転再開がすぐにはできない(多数の要修理箇所が発生し、かつ線量の高い場所もあるため点検・修理に長期間を要する)のも原発の不利な点です。東日本大震災の後、東北電力管内では仙台の火力発電所を短期間で稼働させましたが、女川原発は数百か所の修理が必要との報道の後、再開に向けた情報は伝わってきません。安定した電力供給がなければ産業が国内から出て行ってしまう、と主張して原発を支持する意見がありますが、原発に依存すれば、地震(津波による被害がなくても)発生後の電力供給回復にそれだけ時間がかかることになり、そのリスクを考慮すれば原発を使わない安定供給をめざす方が産業空洞化を招かないことになります。 原発を製造している企業である東芝の本社ビルには、原発を持つ東京電力ではなく、東京ガスの芝浦にある施設から電気と熱が供給されていて、発電に用いられていた(現在の状況はわかりませんが)のはヘリコプター用のガスタービンエンジンでした。新宿にも旅客機用ジェットエンジンを使ったガスタービン発電設備があります。この程度の規模の設備は都市部では有効ですし、旅客機用ジェットエンジンは大量に作られていますから入手も容易、国内の航空産業がメンテナンスに参入できます。 より規模の大きいものは、例えば既に東京電力が多数のガスタービン発電機を購入して設置・稼働させていますが、既存の火力をLNG・MACCにシフトするのが合理的と考えます。 長期的には再生可能エネルギーの活用を目指すとして、まずはガスコンバインド/ガスコージェネレーションの推進と老朽火力の置き換えです。 次に、国土の急峻な地形をより活用して水力を広く展開するべきです。日本には多数のダムがありますが、用途が限定されており発電に供されているものは多くありません。既存のダムに発電設備を追加するのは、ダムそのものを新たに作るよりもはるかに安価にできます。 ここまでは主に電力供給について述べましたが、原発の大きな問題は過酷事故への対応と使用済み核燃料の問題です。福島では家に帰れない人が多数出てしまいました。影響は何年残るかわかりません。TVのニュース番組で空間線量を天気予報のように伝える異常な国を当たり前と思ってはいけません。事故が起こらず、寿命まで平穏に運転できたとしても使用済み核燃料の処理は片づいていない大問題です。原発ゼロを選択してもこの問題は残りますが、さらに運転し続けて使用済み核燃料を増やすべきではありません。 軽水炉の技術的欠点についても述べたいところですが、ここまで述べた内容で原発ゼロシナリオを選択する理由としては十分と考えます。冒頭に記したとおり、2030年までと言わず、もっと短期間で達成するべきことです。
52995	個人	会社員・公務員	30代	男性	未来の子供たちのために原子力発電に頼らない社会にして欲しいです。	昨年の福島の原発爆破事故で明らかなように事故があった時に重大な人的健康・環境被害を及ぼしかねない原子力発電に頼る社会から転換をして欲しいです。 具体的には、すぐに稼働原発を0にし、不退転の決意で官民一体となって、新たなクリーンエネルギーの創出のための研究、事業化にお金を費やして下さい。 未来の世代にこれ以上、放射能に汚染された国土を残さないために。
52996	個人	会社員・公務員	60代	男性	30年後ではなく、今すぐ0にする	今すぐ原発をゼロにする。 現在、住んでいる千曲市でも放射能に汚染された食物はたくさんあります。また、出荷しようとして受付られない人も出ています。 薪を焼しても灰の中から高いセシウムが出ています。 原発を即止めても、処理に何年もかかります。地震の多い日では、即時止めて安心して住める地にして下さい。
52997	個人	パート・アルバイト	50代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について	世界で唯一の被爆国が、原子力発電を推し進めることに反対する。 昨年目の当たりにした現実。そしてそれは現在も何も解決していない。にも関わらず、原発を稼働させる政府に失望する。 日本は世界に先駆けて原発に反対しなくてはいけないはず。 多くの犠牲をはらってまで、まだ気付けていない日本。 命を大切にする国に住みたい。
52998	個人	家事専業	20代	女性	原発は全て廃炉、即廃炉にしてください。 原発のないエネルギーシフトに全力で取り組んでください。	放射能の健康被害が知り合いにも出ています。 許せません。 わたしたち家族も避難移住を余儀なくされました。 迷惑です。 原発がなくならない限り安心して暮らせません。 子育て世代を苦しめないでください。
52999	個人	無職	30代	男性	2030年時点での原発依存度をゼロとするシナリオを支持します。	2030年時点での原発依存度をゼロとするシナリオを支持します。原発からの撤退を考えると、その為にはこのシナリオが一番適当であると考えます。 政治が動けば、産業や社会全体がそれに向かって動き出すので、このシナリオは可能であると考えます。
53000	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	未来の子孫のために原爆の被害者である日本こそ原発ゼロの 環境をまず第一として、そして自然エネルギーへの代替を 目指すべきです。3．11の悲劇を契機に行わなければ いつできるのでしょう。

整理番号	個人／法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
53001	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はできる限り早くゼロに。 完全廃炉を目指す。	様々な情報を見ました。 原発にしがみつくことは愚かだと思います。 未だ廃物の安全な処理も暫定案で後の世代への負担は膨大です。 原発以外の策が色々あります。 原発のみにこだわらずに退くことも勇気。 つぎ込んだ資金にこだわり、やめられないのは 負の巨大な雪だるまを転がし続ける意味のみ。 原発をゼロにし、完全に廃炉を目指すべき。
53002	個人	無職	30代	女性	原子力発電に反対します。 2030年ゼロシナリオを支持し、それよりも可能な限り早期に原発ゼロを実現すべきと考えます。	2011年3月11日東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、原子力の安全神話が崩壊し原子力をコントロールすることがいかに困難であるかが明確になりました。 いまこそ、国が大きなビジョンを示し一丸となって取り組むことで原子力のない社会を目指すべきで、またその実現は十分に可能であると考えます。
53003	個人	自営業	30代	男性	原発をゼロにしてください。	危ないから。
53004	個人	パート・アルバイト	40代	女性	直ちに全原発の廃炉を求めます	直ちに国内にある全原発の廃炉を求めます。 従来政府・電力会社が発表してきた情報は、コスト・技術・避難・賠償請求に関するものまで、信用に足りません。これまで原発を推進していく中で行われてきた会議や震災後対応に関する議事録も今後開示される見込みもなく、金融機関ですら責任を取らないままというのは、ありえません。このような国は原発を管理する能力がないと思います。 加えて、原発はいまだ完成された技術ではないことが、311後に明らかになりました。 使用済み核燃料の処理方法も未定、地震と水の国日本では地中埋設は不可能、いかにせよ技術開発を後代に託すしかありません。これから数十年続く福島廃炉作業すら作業員の確保や技術的課題が残ります。今生まれていない世代が背負わなければならない原発の負債はいかばかりでしょうか。 たとえ廃炉を決定しても核燃料の冷却だけで20年かかります。放射性物質が消えるまでに10万年かかるとか。 直ちに廃炉を政府が表明し、後代へのツケを少しでも減らしてください。
53005	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原子力は、今の技術力で安全に使用できるものとは思えません。 メタンガスの利用や、化石燃料の低価格購入の努力をぜひ。
53006	個人	自営業	40代	男性	即時すべての原子力発電を廃炉にし、多種多様、小規模・ネットワーク型の自然エネルギーに転換すること。	核反応炉による発電は、人の手には負えない危険で処理不可能な放射性物質を排出する。それは温暖化の原因とされている二酸化炭素と比べようもない危険なことです。 廃棄物の問題だけでなく、核反応を制御すること自体が危険であり、災害や人為的ミスで制御不能になり甚大な被害に及ぶことは福島第一原発はもとより、過去の原子力事故で実証されています。 今後の廃炉、いままでの核廃棄物の処理、被害者救済に費用をかける以外は、多様な自然エネルギーの開発・普及に費用をかけるべきです。 局所集中大規模施設ではなく、小規模な自然エネルギー発電をネットワーク型にはいし、メンテナンスを容易にすることが安全にも繋がりますし、地域活性化にもなります。 日本の地理的条件を活かし、地熱、マイクロ水力、太陽熱、太陽光、その他の順で取り組むことを望みます。 また発送電の分離経営も提案します。地球環境を守るためには、エネルギーの使用は最小限に抑えなければなりません。しかし発電を営利事業とすると売上を伸ばすため需要を伸ばさなければならないという矛盾が生じます。営利企業のままでは根本解決にならないので改革を求めます。
53007	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発に依存することをやめ、新しいエネルギーに交換して下さい。	今の私たちの生活は、まさに原発依存です。確かに生活の様式が変わって電気をたくさん使う生活をするようになったと思いますが、だからと言ってなければできない生活なのでしょうか？原発依存はすべての依存の象徴です。戦後、日本は大国に依存し、自立心さえ無くなってしまいました。 『やめる』ということは勇気のいることです。しかし、以前の生活にもどる』と考えれば、それは難しいことではありません。実際、政府は本当に国民のことをご存知ですか？今の若者は多く消費しません。新しいものをどんどん作って捨て、新しいものを買う時代はもうすでに終わっているのです。まぼろしだったのかもしれません。そういう経済が発展する時代はもう終わりました。いいものを大事に使って、痛めばメンテナンスをする、数がないものはシェアする、こういう時代にすでに突入しているのです。これって以前の日本の生活ではありませんか！ 先見の明をもって、賢い頭で考えれば、原発を停止することなど日本人にはたやすいことと思います。新しいエネルギーにお金を使って下さい。美しい日本のために！
53008	個人	その他	40代	男性	(1)のゼロシナリオを支持します。原発事故が発生した場合の被害の重大性、使用済み核燃料処理方法が無いこと、地震と津波が集中する日本での特別の危険性などから、原発依存をゼロにすることを前提にするべきです。	「ゼロシナリオ」では「2030年までのなるべく早期に」原発比率をゼロにする、としていますが、「安全神話」の下で増設・運営されてきた現在の原子力発電は、2030年を待たずにすみやかにゼロにすべきです。「計画と検討を開始」だらけの「安全対策」に基づく再稼働も中止すべきです。 「シナリオを検証するに当たり踏まえるべき視点」で「原子力平和利用国としての責任」があげられています。その点では、6月に「原子力基本法」を修正し、原子力利用の目的に「我が国の安全保障に資する」の一文を加えたことは重大な誤りです。政府が掲げる「原子力利用平和3原則」に反する項目であり、削除を求めます。 原子力対策に費やされてきた巨額の予算を廃炉作業に振り向けると同時に、自然エネルギーの開発に重点を移して、早期に自然エネルギー中心の体制に移行すべきです。同時に「大量生産、大量消費、大量廃棄」「24時間型社会」といったエネルギー浪費社会も見直して低エネルギー社会への転換を追求すべきです。
53009	個人	会社員・公務員	30代	男性	次の2点を要望します。 1.全原発の即時廃炉 2.発送電分離と電力産業の自由化	1.全原発の即時廃炉　について まず個人的な視点で考えると、人間の特性や歴史を考えた上で 様々な立場にたち冷静に考えても「絶対安全」という概念は肯定できず 現に重大事故が発生してしまった今、原発は単純に恐ろしく、 日常生活での精神的健康を害するものであるという事。 （放射線被害の実態が明らかになっていないのも大きな一因） 次に経済的側面を考えると 重大事故時のリスク（広範囲の居住不可や健康不安被害や風評被害など）や、 交付金を含む燃料以外の経費や使用済み燃料の処理など総合的なコストを 考えるとデメリットが多すぎるという事。 次に原発立地となる地方の実情、 重大事故発生時にはダイレクトに被害を受ける地域が、原発由来の 雇用や交付金でなんとか経営を行っている様は麻薬中毒者を連想させ、 大都市が過疎化した地方をスポイルしている実情は ゆたかな国のあり方とは到底思えない。 脱原発依存を実現するにあたって、原子炉は停止状態であっても これらのリスクはなんら変わらず、これ以上の負債を増やす前に 即時廃炉作業に入るべきと考える。 （廃炉による新しい雇用が生まれる事もそのメリットである） 今政府が提示している、段階的な廃止では 政権の交代や経済状態の変化で方針が二転三転する可能性が高く、 目的の実現は難しくなると思う。 これらのリスクを考えて全原発の即時廃炉を要望したい。 2.発送電分離と電力産業の自由化 福島第一事故の原因や、その後の東京電力の事故対応を見るに 巨大エネルギー産業を数社が各地域で一社独占しているという事の 異常な状態、倫理的なデメリットを感じざるを得ない。 利権が巨大化し組織が巨大化するにつけ、内部情報が不透明になり、 これだけの国税を投入してもその内部に国民が立ち入れず、 それ以外の多数意見を黙殺している実情には、怒りを覚えるとはいえ これは企業主義の当然の摂理である。 この状態を変えていくには、国政が民主主義に基づいた 新しい理念のうえで制度を作りエネルギー産業のあり方を 変えていくべきと考える。 具体的な方策については、地方自治体や民間企業など小さい単位が、 あらゆる発電方式で小規模発電を行い、それに伴って消費者がエネルギー 種別（価格別）を選べる自由を得るという未来を希望したい。 政府には、発送電分離と電力産業の自由化を行った後、これらの新しい 小規模発電への支援を積極的に展開して欲しい。 送電については完全国営化し、難しい送電インフラの整備をなんとか 実現して欲しい。 現存の巨大電力会社にはLNG、水力などの巨大プラントを担う一発電業者となり 今まで通り、各産業界に安い電力を供給して頂きたい。 （脱原発で発電コストは下がると思う） それは新しい発電／送電システムが自立するまで、特に重要な役割となる。 これらの新しい発電システムの未来については、新しい産業／雇用、 新技術などの産出に直結し国を豊かにする事であると考える。 そう考えれば現在は、危機であると同時に、大きなチャンスでもあり、 国全体が、大きな岐路に立っていると思う。 政府には、現状維持に固執せず新しい未来に進む先導者になって頂きたい。 その上で、この国の優秀な官僚／企業をうまく主導し活用する事を 忘れないで欲しい。 以上
53010	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」選択で即時0%を希望します	「原発ゼロシナリオ」選択で、再生可能エネルギー、省エネルギーを推進した方が、他の現状追認的な選択肢より、新しい形での雇用創出、内需拡大等による経済発展の展望が開けると考えるから。
53011	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロにしてください。	今あるお原発による核のゴミだけでも、どう処分するのか、できるのかさえわかりません。10万年だれも管理できません。そんなものを後世に残さないでください。日本は原子力に頼らざるとも、電気をまかなうことはできるはずです。
53012	個人	パート・アルバイト	40代	女性	将来のエネルギーは、原子力発電はゼロに、再生可能エネルギーは日本の技術を活用して発展に力をいれること、そして省エネにも取り組み、命と自然を大切にした政策を考えていただきたいです。	福島原発事故は、原子力発電のリスクを明確にし、私たちは多くの犠牲を強いられました。事故が起きた時の対策の不充分さに、国民はあきれ返っています。そして未だに解決できない核廃棄物の処理問題にも目が向けられました。地震国日本で、原発を動かすことの危険にはっきりと気づいた私たちは、以前のように経済優先とは言っていられません。将来は原発はゼロに、しかしこれから続く廃炉作業と廃棄物処理については責任をもって、国を挙げて取り組んでください。子や孫、続いていく命のことを考えてほしいです。 事故が起きてから1年5ヶ月、自然エネルギーについて市民はとても関心を持っていると思いますが、政策面では全く進んでいないように見えます。日本の高い技術を今こそ活かして、進めてほしいです。東北の復興にも関われると思います。 そして根本的な省エネについては、商業施設等の過剰なエネルギー使用に制限をかけるなど、経済のためには何でもありではなく、賢くエネルギーを使う方針を打ち出してほしいと思います。
53013	個人	自営業	50代	男性	原発は、即座に停止すべきである。	1．一度事故になったら、人間が制御出来ない。 2．使用済み核燃料の処理方法が確立していない。
53014	個人	無職	40代	女性	30年後原発はゼロでお願いします	福島以上の事故が起きたら現場の作業員が本当に対応しきれるのでしょうか？ 火力等他の発電施設よりも事故後の処理が一番困難なものは原発施設ではないでしょうか。 それに施設にいる作業員を被爆をさせてまで消費者として電気をいただくのは心苦しく事故後考え直すようになりなりました。 使用済み燃料の処理も確立していない現在ではもうこの発電方法はあきらめるしかない。 他のエネルギーにシフトしていく過程でどの方法が良いかもっといろんな識者から意見を集めればいいのでは。資源エネルギー庁から注意人物とされた田中優さんは税金の配分からアイデア豊富ですよ。
53015	個人	会社員・公務員	50代	男性	核廃棄物処理が不能なので稼働は反対です。	処理不可能なら稼働は反対です。

53016	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は「ゼロシナリオ」で即時廃炉を希望します。	(1) そもそも核廃棄物の処理が不可能なのに、それを吐き出し続けるという考えそのものが理解できません。核廃棄物の処理をどうするのか、検討しているのでしょうか。原発が科学から工学、産業へと無理矢理シフトされてきた中で、先送りされ続け、無視されてきた問題だと思います。自然崩壊を待つしか無い分けで、そうすると危険な放射線を出さなくなるまで、気の遠くなるような時間がかかります。 今生きている人たちが利益を先取りし、将来に付けを回す構造です。研究が進めば廃棄物を安全に処理できる技術ができるであろうと、たしかその昔、誰かが言ってましたが、いまだにそんな話は聞きません。核廃棄物を政府はどうする考えなのかについて、明らかにして欲しいと思います。 (2) 福島の惨状を見るにつけ、地震列島であることと、海岸線に立地されていることを考えると、フェイル・セーフの考えからすれば、本来原発立地はあり得なかったのだと思います。 (3) これまで原発稼働で進んで来て、福島の状況を見たら、右に振れ(させられ)ていた振り子は、左に振れるのが自然な考えです。それでも稼働したいという、電力会社や産業界の考えが分かりません。金に目がくらんでいると邪推されてもおかしくないと思います。
53017	個人	無職	30代	女性	原発ゼロ シナリオ を選択します	東日本大震災から1年5ヶ月が過ぎても、福島第一原発の事故が落ち着いたとは思えません。この先、廃炉まではどれほどの時間がかかるのでしょうか。 日本は地震がいつ起きてもおかしくない国なのに、人間の手に負えない原発を動かすのは自殺行為です。 これ以上、人の住めない場所を増やしたくはありませんし、食物が汚染されるのも嫌です。
53018	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発のない社会システムを構築し、世界に示すべき。すぐにできなくても、再稼働はやめるべき。原発なしで自給できる真に強い国家を作るべきだろう。経済的打撃より再稼働の方が悪。	再稼働容認の意見には、火力発電に頼った場合の経済的打撃の可能性について主張するものがあるが、原発を使い続けることの悲劇に比べたら極小である。多少の経済的混乱を来してでも、絶対に再稼働はすべきではない。事故の恐怖と環境破壊、廃棄物の処理などどれをとっても未来への負担をよりいっそう大きくするだけである。原発なしのやり方を世界に示して即刻世界中の原発を止めさせるべきである。これは世界の問題で、日本はその先頭に立つべき立場にある。
53019	個人	会社員・公務員	30代	女性	1番のゼロシナリオを支持します。再稼働した大飯原発を止めて、すぐ原発への依存度をゼロに、かつ全廃炉に。もんじゅ、六ガ所村の停止と核燃料サイクル計画の中止を希望します。	1番のゼロシナリオを支持します。再稼働した大飯原発を止めて、すぐ原発への依存度をゼロに、かつ全廃炉に。もんじゅ、六ガ所村の停止と核燃料サイクル計画の中止を希望します。
53020	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを指示する。「広範な規制と経済負担」による「相当高水準の再生可能エネルギー、省エネルギー、ガスシフト」の実施をすすめる中で、過去の原発関連の雇用を上回る新たな雇用を各地に発生させてほしい。	原発を運転し続けることは、福島のような大事故の可能性がつきまとい、日本のみならず近隣国にとってもリスクが多大である。同時に、原発は通常運転の過程でも、つねに放射能を大気中や海洋中に排出し続けて地球を汚染しつづけ、作業員を被曝させつづけてしまう。これまで欧米の経済先進国に「追いつけ追い越せ」で戦後ずすんで来た日本であるが、千年に一度の大災害を経験し、今後も地震の活動期がつづくと予想される日本としては、欧米を目指すのでなく、地球上の国の模範になるべく、「自然エネルギー先進国」として、すぐれた日本民族の英知と技術を生かし発展させていくべき。それが、日本が発展していく道であり、世界に貢献していく道である。現在および未来の我が国の子供達、世界の子供達の命に応えるべく、舵を切る時が今である。
53021	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオしかあり得ません。 直ちに原発を止めて再生可能エネルギーへの転換を。 原発は有るだけで危険です。廃炉にする計画と実行を。 自分が原発の近くに住む事を考えて判断を。	広島や長崎で首相が核兵器廃絶を訴えてくださいました。その核爆弾と同じ原料を使う原発を持つ事に矛盾と危険を感じます。 先日福島の人達の話を聞きました。避難区域以外は安全とされ住んでいますが、線量の高い地域に子どもを住まわせる事の是非、避難する人と出来ない人の間で起こる分断、保養に出かける人への非難や金銭的負担など多くの問題を抱えています。そのような事を二度と起こさせてはいけません。 原発は速ちにとめて廃炉にしてください。その為に国民一丸となって再生可能エネルギーへの転換に取り組みましょう。地域、日本、地球を未来へ残すために。 ご自身やご自分の家族など大事な人が原発の近くに住む事を考えて判断してください。 よく言われる国益が、一部の人の利益ではなく、国民一人ひとりの利益となるよう考えてくださる事を期待します。
53022	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所の全撤廃	事故発生時の取り返しのつかなさ、寿命の来た廃炉と廃棄物の100万年単位で管理しなければならない長期に渡る積算されて行く費用と土地、生産性マイナス。事故時の影響の広さを考えれば地熱、ガス、再生可能エネルギーの小規模の地産地消的発電を目指すべきかと
53023	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択。日本は、再び福島原発事故を繰り返さないためにも原発依存社会からの脱却を進める。	省エネや再生可能エネルルギーの推進を進めていくことが、福島原発事故の教訓です。原発事故を繰り返さないために原発ゼロシナリオ決断し、日本の姿勢を世界に示すことを望みます。 福島から県外に避難している6万人の方々の生存権すら保障できていない現状すらできない日本の政治です。避難民(原発難民)に寄り添って考えれば、原発の再稼働はやめるべきでしょう。 また、いませんでいる東京都江戸川区も、時間当たり0.2マイクロシーベルトの数値を示しています。地表付近では、時間当たり0.6マイクロシーベルトの場所もあります。日々、見えない放射能と背中合わせです。福島での厳しい状況はさらに深刻です。いのちと経済を天秤にかけることはできません。さらに人工放射性物質の処分には何万年もかかると言います。今後も増え続けるであろう核ゴミを未来の人たちに引き継ぐことは許されないのです。現在に生きるわたしたちの手で決断をし、少しでも安心・安全な日本を引き継ぐべきでしょう。電力が足りないから原発再起動するという9の話、現代人のエゴです。政治がゼロシナリオを決めれば、節電と省エネに国民は動きます。企業も乗り越えられます。そして、再生可能エネルギーの割合を少しでも増やす取り組みをするでしょう。日本の豊かな自然を未来に残しましょう。放射能で住めなくなる日本にしてはいけません。いつ、また地震で二の舞になるかわかりません。いまだからこそ、やれることを進めましょう。
53024	個人	家事専業	30代	女性	2030年時点での原発依存度ゼロを選択。 全原発の即廃炉を希望。	2030年時点での原発依存度ゼロを選択。 現在日本にある全原発の再稼働に反対。即廃炉を望む。危険な活断層の上に立つ原発がいつまた地震で事故を起こすかわからない。福島原発事故により汚染されてしまった日本をこれ以上放射能で汚さないでほしい。使用済み核燃料の廃棄の方法や場所も決まっていないのに原発を再稼働して核のごみを増やすことは未来に負の遺産しか残さない。既に破綻している核燃料サイクルにも未来はないため、もんじゅも廃炉に。もっと自然エネルギー推進を。
53025	個人	家事専業	40代	女性	原発を一日でも早くゼロにすべきだ。	原発を一日でも早くゼロにすべきだ。低エネルギーで暮らす術、経済成長が落ち込んでも人々が幸福感を実感出来るような価値観の創出、代替エネルギーの改善と開発、これら日本が世界をリードするような形で何がなんでも実現実行していけないだろうか。これらのことに真剣に取り組んでいるうちに、人類の進むべき道筋が見えてくるように思う。抽象的で淡然とした考えかもしれないが、これからの日本の取り組みは、地球と人類に絶大な影響力を与えると思う。
53026	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発0% 即廃炉行程作るべきです！	使用済み核燃料をゴミ箱もない状態で殖やし続けて行く こと自体非現実的、そんなことが国の政策としてまかり通ってよいのか？核燃料サイクルもほぼ破綻しているし。 原発が爆発すると誘致された地区だけでは、なく世界中に迷惑がかかる 賠償金の請求にしたって天文学的数字になるはず！これは、国家を揺るがしかねない事態だ… 廃炉にすることによって雇用も生まれるだろう 今後は、最新型ガス発電を中心にした火力を増設して 自然エネルギー開発にも力を入れるべきだ。 だいたい原発なしでも電力は、足りるということが証明されてしまったし が太陽光風力などは、 なまじっか手付かずの自然を破壊して作られてしまう可能性があるのと 電気料金が高くなるので慎重に進めて欲しい 資源の開発で言えば 藻から石油をつくるオーランチオキトリウムの開発に国家予算を注ぎ込むべき 水からガスを作るオオマサガスなんてのもある とにかくコスト的にも高く環境破壊の大きい原子力発電からは、一刻も早く撤退すべきだ！
53027	個人	無職	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。 未来世代にこれ以上負担を増やさないためにも、新増設はしないこと、地震のリスクを考慮し、原発すべてを停止して炉心溶融を避けてほしいです。	ゼロシナリオを支持します。 なおかつ、少なくとも100年は続くよう地震期に入った日本においては、地震のリスクを考慮し、原発をすべて停止し、炉心溶融は避けることが安心して暮らすために必要です。 原発は事故が起きていない状態でさえ健康被害があり、事故を起こしてしまえば、収束にかかる費用も甚大すぎます。 原子力発電所は、もう新増設はしないで下さい。
53028	個人	自営業	50代	男性	後の世代にゴミを押し付ける原子力政策は中止すべき。	何万年も管理が必要な使用済み核燃料の山を築かなければ成立しない原発は存在そのものに無理があるうえに、福島の事故で採算性も怪しいことが露わになってしまった。原子力推進のためにじゃぶじゃぶつぎ込んでいる予算を、核のゴミ処理、廃炉、自然エネルギーの活用へと振り向けるべき。
53029	個人	会社員・公務員	20代	男性	全ての原子力発電所の廃炉決定、可能な限り早い廃炉の実現を求めます。	昨年3.11.の大震災以降、未だ人々の心に深く暗い陰を落としているのは原発だと思います。 食べものを食べる度に、食材を買う度に、「これは安全なのか？」といちいち考えてしまうこと自体が異常自体であると思っております。 即刻廃炉決定を求めます。
53030	個人	無職	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロは、2030年でなく、前倒しで、できるだけはやく、ゼロにすることを望みます。福島原発事故もまだ進行中です。将来を日本を担ってくれる子どもたちの健康のために、完全に廃炉にしてもらいたい。
53031	個人	パート・アルバイト	20代	女性	電力エネルギー、原子力の使用を0%に。	原子力エネルギーは危険なので、もう使わないでほしいと思います。 国や、人、一人ひとりの持っている力はとても大きなものだと思います。もし、私たちを代表して、国の機関で働いている人たちが、原子力を使用しなくても、私達の生活を維持できるような方法を提示してくれたら、わたしたちは協力をします。そして、必ずそれは、うまくいくと思います。よろしくお願いします。
53032	個人	パート・アルバイト	20代	男性	一度事故を起こせば、周辺に住んでいた人々が、故郷を失ってしまう可能性のある、廃棄物の処理方法も確立されていない、あまりにもリスクの大きな原発を、これからも動かし続ける必要はないと思います。原発ゼロへ。	本当に大切なのは、経済ではなく、人々や動植物たちの命です。
53033	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力によるエネルギー依存からの脱却。	福島第一原発の事故を受け、人の手に負えないエネルギー政策からは即刻手を引くべきだと考える。何ひとつ収束していないのに再稼動など以ての外。国内の原子炉は全て即刻廃炉に
53034	個人	学生	10代以下	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 私は選択肢の中で唯一脱原発ができる原発「ゼロシナリオ」を強く希望します。	このパブリックコメントを書くにあたり、ネットや本、テレビなどで原発に関わる様々な情報を見る機会を持ちました。それまでは、なんとなく放射能は危ないだとか、地震が多い日本には適さない発電方法であるなどの、漠然とした考えの下に原発は利用するべきではないと考えていました。今回このような機会を持ち、この漠然とした、原発を利用するべきでないという考えが確かなものとなっていきました。それは解決の困難な大きな問題が数多く原発に存在すると分かったからです。 　1つはやはり地震の問題です。3.11の地震と津波で福島の原発が大きな被害を出してしまったことから分かるように、地震大国である日本には全く適さない発電方法であると思います。 　2つ目は核廃棄物の処理の問題です。現在までに多くの原子力発電の核廃棄物貯蔵プールは埋まりつつあると聞いています。そしてこの核廃棄物は人工的に無害化処理ができず、地層に埋めて数万年という長い時間かけて自然と放射能が弱まるのを待つしかない。また、高レベル放射性廃棄物は日本での処理ができないため、外国に処理をお願いしている状態であると知りました。こんな厄介な廃棄物を大切な電力なためとはいえ毎日生み出し続けるのはおかしいと思います。そしてこの危険な廃棄物を管理するのは私たち今の世代だけではありません。地層処分するまでに行なう冷却管理だけでも数十年と聞いていますから、後々の世代に対して多大な負の遺産を残してしまうことになります。 　3つ目に核燃料の将来性についてです。今のペースで採掘を続けると数十年でなくなると聞いています。これからは持続可能な社会を日本が目指していかなければならないと思うのですが、僅か数十年で枯渇し、廃棄物の処理は確立されておらず危険な物質を生み出しつづけ、後にはその廃棄物だけでなく、人間がまともに作業することができない、数十年もの長い期間の作業が必要な廃炉という問題を生み出す原子力は、将来性のあるエネルギーであるとは私には思えません。 　原子力発電所が止まると電力が足りないと電力会社は言いますが まったく信用できません。現に今この猛暑の中で原子力発電の動いていない東京電力が管轄する地域で電力が足りています。全国でも50基あるなかの2基しか動いてない中で電力は足りている状態です。今まで止まっていた火力を動かしたりなどの努力あってこその結果とはいえ、50基なんて数必要ないことは明白です。これに関連して、原発の再稼動を押し切った関西電力の会見では、原発の再稼動は電力の需給に関わらず推し進めたいなどと、主張していた電力不足をただの脅しとして使っていたことが分かる発言があったことには大変怒りを覚えました。 　以上のような理由から私は原発「ゼロシナリオ」を強く希望する次第です。 　原発を廃止した際の代替エネルギーとしては、一時的には最近日本の海で見つかったメタンハイドレートを利用して賄い、その間に地熱や太陽光、風力発電などの自然エネルギーの利用を進めるていくという方法が良いと思います。特に地熱発電は日本の地熱資源の多さを利用でき、ある程度安定して電力を作り出すことが可能なため有望であると思います。 　こういった自然エネルギーを利用していくことによって、確かに一時的にコストは多くかかるかもしれませんが、普及につれて改善されていくと私は思います。なにより、持続可能なエネルギーへの転換は原子力のように危険な作業環境が強いられ、なおかつ限られた分野の雇用ではなく、町工場や個人レベルでの広い多くの雇用を生み出すことができ、エネルギーの自給力を高めることのできる、未来へのすばらしい投資になると私は考えます。 　今回のこの意見を「聞くだけ」にせず、民意をしっかり受け止め、政策に活かして、現在そして未来の日本のためとなる政治をしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。 なお、家族全員でこの結論を出したため同じ文章にて家族全員分意見を出させていただきます。
53035	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の安全性が確保されていない事実が判明している以上、(1)ゼロシナリオを支持します。	耐久年数40年を超える原子炉を順次廃炉にしていくことを徹底していくとともに、万が一再稼動する場合にしても、安全性が確保されない暫定基準で判断することは絶対あってはならないと思います。
53036	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来のエネルギーについて原発は絶対なくすべきです。将来の原発の依存度は0%を目標にすべきです。	将来のエネルギーについて原発は絶対なくすべきです。今年の関西地方の真夏の電気消費量は大飯原発が発電した電気量をマイナスしても足りているという事実もあります。 電気使用量の予測を厳密にできないで大飯原発を稼働させてしまった事実をうけとめるべきです。 原発を廃炉にし、その分、火力発電(現在は非常に効率よく発電できるコンバインドサイクルという発電方式がある。)、買取制度が始まったクリーンエネルギーで補っていく方式に国が主導して進めるべきです。将来の原発の依存度は0%を目標にすべきです。 原発もうまく制御できない状態で核燃料サイクルを進める国の政策はおかしいと思います。
53037	個人	自営業	50代	男性	原発事故の報告が出て、原因が明らかになった。その結果どうするかは明らかです。少なくとも国民の大多数は黙かすべきではないと思っています。後は政府が真実に基づいて決断するだけではないでしょうか。	今こそ、原発事故の教訓を生かすべきでは無いでしょうか。原発以外のエネルギーの選択肢はたくさんある。世界に原発以外の発電技術を磨きだ脱原発を目指すべきだと思います。原発事故のは原因は想定すべきだった津波に備えなかった人災、それならまた起こる可能性は大きい。これからがんの患者が何十万人か増えると思われる。こんな事を続ける事は許される事ではない。未来の世代に何を残すかを考えたら当然、放射能で汚染した日本では無いはずです。発電コストと言うが事故を考えたらとても原発は採算が合うとは思えない。民間会社のコスト優先で考えたら安全はどうしても優先はされない。保安院等、原子力村と言うなれ合いの組織でも管理、監視は無理だった。どう考えても日本人には原発は運用しない方が良いと思う。 事故当時、正確な報道はインターネットを通してしか得られなかった。しかも海外の報道が正確だった。政府、NHKをはじめとするメディアまでこんな状態ではとても原発を稼働する方向へ舵を切るの間違っている。太陽光発電、地熱発電、風力発電、燃料電池、メタンハイドレード等可能性を探って技術を開発するのが事故を起こした日本の使命だと思います。 なぜ、原発の再稼働かと言う理由も電力が足りないと嘘を言ってまで再稼働するような電力会社では先はまた事故のような気がします。自分の周りしか見えていない電力会社を政治の力で変えなくてはいけないでしょう。真実はもう国民は知っています。 後は真実に基づいて、政治がどう判断するかだけです。今回の決定は未来にはっきりと解る時が来ると思います。
53038	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所はいらない。原子力発電所はできる限り早くゼロに。現存する原子力発電所を完全廃炉にする。	原子力発電所は、いらない。なぜなら、今夏の電力需給状況を見ると、必要ないことがわかるからである。さらに、これから技術の発達で節電効果の高い電化製品等が開発されることが予想されるので、なおさらである。 現存の原子力発電所が、福島第一原子力発電所のように放射性物質をまき散らす事故を起こさない可能性はゼロではないので、一刻も早く完全廃炉にしなければならない。

53039	個人	会社員・公務員	30代	女性	絶対！(1)ゼロシナリオ 福島を経験してなお、原発が「必要」なんて思えません。 権力やお金に負けないで。 人の心をなくさないで欲しい。 できるって思えば、できないことなんてない！	ある日突然、自分の住んでる町が汚染される。 心の準備もないまま、その土地からでていかなければいけない。 仕事は失う。農作物もダメになる。 そんな悲しいこと、日本の別の場所で2度と起きてほしくない！ 目標は高く持てばいいと思います。 現状の、できる・できないじゃない。 目標を決めた上で、それを達成するために『何をすればいいか』を考えていく。 そうやって不可能を可能にしていくんじゃないのでしょうか。 できないって思えばできない。 でも、できるって思えば何だってできる！！ 日本が、世界初の脱原発国になって、見本になってほしい。 そうやって日本が世界を引っ張っていってほしい！
53040	個人	自営業	50代	女性	原子力発電はゼロを目指すべき。他の代替エネルギーの推進にシフトすべきです。	原発ゼロは厳しいかもしれないが、今取り組まなければ後世の日本人、世界にまで大きな負担を残してしまうと思う。 蒔いた種は蒔いた世代がからなければならないし、刈り終わらなくても刈り続けることが出来るようにすべきだと思うから。 使いこなせない、また一部の横暴な人たちが、爆弾のスイッチを握っているようで不安だ。 原発に関しての多分大丈夫は認めてはならないと思う。 節電目標を少しずつ浸透させ、また、企業には節電対策アイテムの開発と企業内の節電に関する目標を提示し、企業努力と民間の努力とで目標を達成できるように。 また目標達成しやすい節電に関する目標達成の報酬を減税などを含めて設定し、ただ頑張る我慢するだけではない政策を。 当面のエネルギーとして火力やその他の発電所の施設補修などに掛る費用を、原発に回していた費用で賄い、原発は廃炉にする為に必要なものだけ支出とする。 対策は専門ではないのでよくわからないが、今が良ければという安易な考えを捨てて、原発が導入される以前に立ち返り、国民の声を聞き、国民への負担、国が負う負担、全ての人が責任を持って考え、進めて行くべきだと思う。 広島、長崎、福島。これ以上はいらない。 佐賀玄海原発に何かがあれば、ジェット気流に乗ってそれ以東の日本は全てが汚染されるのでは。。。 仕事がなんなどというレベルの不安ではない。
53041	個人	学生	10代以下	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 私は選択肢の中で唯一脱原発ができる原発「ゼロシナリオ」を強く希望します。	このパブリックコメントを書くにあたり、ネットや本、テレビなどで原発に関わる様々な情報を見る機会を持ちました。それまでは、なんとなく放射能は危ないだとか、地震が多い日本には適さない発電方法であるなどの、漠然とした考えの下に原発は利用するべきではないと考えていました。今回このような機会を持ち、この漠然とした、原発を利用するべきでないという考えが確かなものとなっていきました。それは解決の困難な大きな問題が数多く原発に存在すると分かったからです。 1つはやはり地震の問題です。3.11の地震と津波で福島の原発が大きな被害を出してしまったことから分かるように、地震大国である日本には全く適さない発電方法であると思います。 2つ目は核廃棄物の処理の問題です。現在すでに多くの原子力発電の核廃棄物貯蔵プールは埋まりつつあると聞いています。そしてこの核廃棄物は人工的に無害化処理ができず、地層に埋めて数万年という長い時間かけて自然と放射能が弱まるのを待つしかない。また、高レベル放射性廃棄物は日本での処理ができないため、外国に処理をお願いしている状態であると知りました。こんな厄介な廃棄物を大切な電力ためとはいえ毎日生み出し続けるのはおかしいと思います。そしてこの危険な廃棄物を管理するのは私たち今の世代だけではありません。地層処分するまでに行なう冷却管理だけでも数十年と聞いていますから、後々の世代に対して多大な負の遺産を残してしまうことになります。 3つ目に核燃料の将来性についてです。今のペースで採掘を続けると数十年でなくなると聞いています。これからは持続可能な社会を日本が目指していかなければならないと思うのですが、僅か数十年で枯渇し、廃棄物の処理は確立されておらず危険な物質を生み出しつづけ、後にはその廃棄物だけでなく、人間がまともに作業することができない、数十年もの長い期間の作業が必要な廃炉という問題を生み出す原子力は、将来性のあるエネルギーであるとは私には思えません。 原子力発電所が止まると電力が足りないと電力会社は言いますがまったく信用できません。現に今この猛暑の中で原子力発電の動いていない東京電力が管轄する地域で電力が足りています。全国でも50基あるなかの2基しか動いてない中で電力は足りている状態です。今まで止まっていた火力を動かしたりなどの努力あってこその結果とはいえ、50基なんて数必要ないことは明白です。これに関連して、原発の再稼動を押し切った関西電力の会見では、原発の再稼動は電力の需給に関わらず推し進めたいなどと、主張していた電力不足をただの脅しとして使っていたことが分かる発言があったことには大変怒りを覚えました。 以上のような理由から私は原発「ゼロシナリオ」を強く希望する次第です。 原発を廃止した際の代替エネルギーとしては、一時的には最近日本の海で見つかったメタンハイドレートを利用して賄い、その間に地熱や太陽光、風力発電などの自然エネルギーの利用を進めるていくという方法が良いと思います。特に地熱発電は日本の地熱資源の多さを利用でき、ある程度安定して電力を作り出すことが可能なため有望であると思います。 こういった自然エネルギーを利用していくことによって、確かに一時的にコストは多くかかるかもしれませんが、普及につれて改善されていくと私は思います。なにより、持続可能なエネルギーへの転換は原子力のように危険な作業環境が強いられ、なおかつ限られた分野の雇用ではなく、町工場や個人レベルでの広い多くの雇用を生み出すことができ、エネルギーの自給力を高めることのできる、未来へのすばらしい投資になると私は考えます。 今回のこの意見を「聞くだけ」にせず、民意をしっかり受け止め、政策に活かして、現在そして未来の日本のためとなる政治をしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。 なお、家族全員でこの結論を出したため同じ文章にて家族全員分意見を出させていただきます。
53042	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	太陽光発電や水力、風力、その他様々な発電方法があるはずだし、送電の形態もいろいろ検討できるはず。原発事故が起こればどうしようもない。また、核廃棄物の処理はどうするのか。 福島の事故で痛感したのは、政府は国民を守る意思がないということ。事故を小さく見せることばかりに腐心していた。国民を守る気がないから、原発ゼロを真剣に検討していないのだろう。
53043	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即時ゼロを希望します。	原発は即、全て止めて、事故の終息や、汚染の拡大を防ぎ、国民の健康被害を少しでも少なくするために前進してください。 甚大な被害となった事故の加害国である日本が、同じ国内の原発をまだ稼動させるなんてどう考えてもおかしいです。 他のエネルギー政策への早急なシフトを希望します。
53044	個人	その他	60代	男性	原発はすべて再稼働すべきでない。大飯い原発も直ちに停止すべき。再生可能エネルギーへのシフトに全力を尽くせ。	再生可能エネルギーへのシフトに伴う経済的なリスクは、原発の再稼働に伴う政治的、経済的、社会的リスクに比べてはるかに小さい。また、再生可能エネルギーへのシフトによって化石燃料への依存から抜け出すことを示すことができれば、日本だけでなく、途上国を含む世界中の人々、将来の世代を含む人類全体に対し、素晴らしい貢献になる。
53045	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。放射能の危険性を制御できない原発を続けることはあまりにも無責任です。日本全体がすべてのエネルギーを省エネルギーや原子力以外の発電方法の研究に集中するべきだと思います。	できるだけ早期に、すべての原子力発電所を廃棄すべきだと考えます。放射能の危険性を制御することは不可能です。今すぐにでも、様々な災害や事故により、現存の原子力発電所が大きな厄災をもたらすことになるかもしれません。もし、そのようなことになれば、それは福島の事故でも明らかになったように、取り返しのつかない影響を今後すべての人々に与え続けることになります。まして中、原発の再稼働などと、とんでもないことです。我々の子どもたちに健康な未来を残す為にも、一刻も早く原発をゼロにすべきです。いま使用されている莫大な国家予算を、原発の廃炉のための費用、省エネルギーの取り組みを進めるための費用、もっと自然エネルギーを推進するための費用にまわしてください。それらは、現在考えられる、もっとも現実的な予算の使い方であると思います。これまで莫大な予算をつぎ込んできた、核燃料サイクルはすでに破綻しています。再処理の廃止も、今すぐにでも決定すべきです。
53046	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロ」を選び取るタイミングはもう「今！」しかない。国民に「真実」をありのままに知らせないで「意見」を求めること自体がアンフェアです。それでもなお賛知しえた真実にしたがって発言させていただきます。	人類のすべてが「核」や「原発」を人間がコントロールしようとすることの愚かさにもう、そろそろ気づいてもいいのではないでしょうか。気づくのがあまりに遅すぎる。これほどの事態が起こっているというのにまだ気づかないのでしょうか!!! 原発を推進しようとする方々、維持しようとする方々の命も含めて、生きとし生けるものの命をこれほどまでに犠牲にしてまでも維持したいものとは一体何なのでしょうか。自分たちだけが安全でいられるとでも思っているのでしょうか。「自らのまいた種を刈り取る」という理からは誰一人として逃れることはできないのです。 自然の循環の摂理、わたしたち人間は自然の一部であるという 古の賢者、覚者たちが伝え続けてきた人類の叡智を忘れ去ってしまい、 （日本には古からの『随神（かんながら）の道』に代表される、根底に流れる叡智が存在しています。）経済優先、「お金」の亡者に成り下がってしまった人類（「日本人」）の集合無意識の結果のひとつが今回の「福島第一原発事故」でありましょう。 これは人類ひとりひとりにつきつけられた、「忘れ去ってしまった人類の叡智を再び思い起こせ！」というおおいなるものからのメッセージ（警告）ととらえ、ここから本当に本質的なものを学び取り、自然から学び、勇気をもって 「原発ゼロ」の新しい選択を選び取っていかない限り、再び人類は「日本人」は同じ過ちを冒すでしょう。そうなってはもう「遅すぎる」のです。 原発「ゼロ」を選ぶタイミングはもう「今！」しかないのです。 真実に目をそむけ、捻じ曲げ、欺瞞にまみれても守りたいものとはいったいなんなのでしょうか。一度手にした利権を手放すのがそんなに怖いのですか？もう人類は、とりわけ「日本人」は世界に率先して大自然の理に謙虚になり、学び直し、自然や命を破壊し、軽んじる方向ではなく、調和し、尊び、癒し、再生、蘇生のために勇気をもって新しい選択を選び取ってゆくときにきています。即刻（最速で！）「原発ゼロ」は当然の理です。「核」を愚かな人間たちのパワー（戦争）ゲーム、コントロールゲームの道具にするなど、堕落の極致です。 政府の方々の「良心」に訴えます。 目を覚まし、勇気をもって「原発ゼロ」へのおおいなる一歩を踏み出してください。そのための叡智を結集させ、何世代もの先の未来の人々（子孫）が誇りとできる、人類史（日本史）に輝かしい記録を残してください。
53047	個人	パート・アルバイト	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
53048	個人	その他	60代	男性	事故がおこれば大変です。原発から出るプルトニウムは核兵器の材料にもなります。政府のいうことは信用できません。だから、原発ゼロです。	将来の人類にまで負担をかけるのはあまりにも無責任です。そして原発の継続で核兵器保有能力を持つべきではないと考えるからです。なにより私も活断層が次々わかってきている日本はどこでも大地震があり得ます、安全楽原発立地などあり得ないからです。
53049	個人	パート・アルバイト	20代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 私は選択肢の中で唯一脱原発ができる原発「ゼロシナリオ」を強く希望します。	このパブリックコメントを書くにあたり、ネットや本、テレビなどで原発に関わる様々な情報を見る機会を持ちました。それまでは、なんとなく放射能は危ないだとか、地震が多い日本には適さない発電方法であるなどの、漠然とした考えの下に原発は利用するべきではないと考えていました。今回このような機会を持ち、この漠然とした、原発を利用するべきでないという考えが確かなものとなっていきました。それは解決の困難な大きな問題が数多く原発に存在すると分かったからです。 1つはやはり地震の問題です。3.11の地震と津波で福島の原発が大きな被害を出してしまったことから分かるように、地震大国である日本には全く適さない発電方法であると思います。 2つ目は核廃棄物の処理の問題です。現在すでに多くの原子力発電の核廃棄物貯蔵プールは埋まりつつあると聞いています。そしてこの核廃棄物は人工的に無害化処理ができず、地層に埋めて数万年という長い時間かけて自然と放射能が弱まるのを待つしかない。また、高レベル放射性廃棄物は日本での処理ができないため、外国に処理をお願いしている状態であると知りました。こんな厄介な廃棄物を大切な電力ためとはいえ毎日生み出し続けるのはおかしいと思います。そしてこの危険な廃棄物を管理するのは私たち今の世代だけではありません。地層処分するまでに行なう冷却管理だけでも数十年と聞いていますから、後々の世代に対して多大な負の遺産を残してしまうことになります。 3つ目に核燃料の将来性についてです。今のペースで採掘を続けると数十年でなくなると聞いています。これからは持続可能な社会を日本が目指していかなければならないと思うのですが、僅か数十年で枯渇し、廃棄物の処理は確立されておらず危険な物質を生み出しつづけ、後にはその廃棄物だけでなく、人間がまともに作業することができない、数十年もの長い期間の作業が必要な廃炉という問題を生み出す原子力は、将来性のあるエネルギーであるとは私には思えません。 原子力発電所が止まると電力が足りないと電力会社は言いますがまったく信用できません。現に今この猛暑の中で原子力発電の動いていない東京電力が管轄する地域で電力が足りています。全国でも50基あるなかの2基しか動いてない中で電力は足りている状態です。今まで止まっていた火力を動かしたりなどの努力あってこその結果とはいえ、50基なんて数必要ないことは明白です。これに関連して、原発の再稼動を押し切った関西電力の会見では、原発の再稼動は電力の需給に関わらず推し進めたいなどと、主張していた電力不足をただの脅しとして使っていたことが分かる発言があったことには大変怒りを覚えました。 以上のような理由から私は原発「ゼロシナリオ」を強く希望する次第です。 原発を廃止した際の代替エネルギーとしては、一時的には最近日本の海で見つかったメタンハイドレートを利用して賄い、その間に地熱や太陽光、風力発電などの自然エネルギーの利用を進めるていくという方法が良いと思います。特に地熱発電は日本の地熱資源の多さを利用でき、ある程度安定して電力を作り出すことが可能なため有望であると思います。 こういった自然エネルギーを利用していくことによって、確かに一時的にコストは多くかかるかもしれませんが、普及につれて改善されていくと私は思います。なにより、持続可能なエネルギーへの転換は原子力のように危険な作業環境が強いられ、なおかつ限られた分野の雇用ではなく、町工場や個人レベルでの広い多くの雇用を生み出すことができ、エネルギーの自給力を高めることのできる、未来へのすばらしい投資になると私は考えます。 今回のこの意見を「聞くだけ」にせず、民意をしっかり受け止め、政策に活かして、現在そして未来の日本のためとなる政治をしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。 なお、家族全員でこの結論を出したため同じ文章にて家族全員分意見を出させていただきます。
53050	個人	会社員・公務員	50代	男性	20～25シナリオは原子力発電の新設が必要とされますが、まずこれは絶対避けるべきです．世界的に地震の多い我が国では、ゼロシナリオかつ省エネや再生可能エネルギー利用の一層の推進を目指すべきです．	まず「20～25シナリオ」では，原子力発電の今後の新設が必要であるとされますが，このことについて国民の強固な信任を得るのは大変困難だと思います．これは避けるべきです． 環境と経済とを両立させていくためには，15シナリオが一番現実的であるといった意見もあるかもしれません．ですが私は，これは妥協の産物であるように思います． 原発の事故が一旦起きると，周辺地域に住む方々や日本国民が大きな被害を受けるのはもちろんのことですが，周辺国やさらに世界中の国々，そして次世代の方々にも多大な迷惑を引き起こします．世界のにみて地震の多発地帯に位置する我が国には，原発をできるだけ早く廃止するよう努力をしていく責任があると私は思います． さらに，省エネおよび再生可能エネルギー利用を一層推進していく必要も，大いにあります． ゼロシナリオにした場合，日本の産業に負担が大きすぎるのでしょうか？それとも，努力をすれば乗り越えていくことができるのでしょうか？このことについては，専門家の間でも意見が分かれることなのでしょうが，私は努力をして困難を乗り越えていくことに期待したいです．
53051	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年まで待つのではなく、即時、全面廃止を希望します。	私達は毎日、地震と放射能の危険と恐怖の中で生きています。地震は自然災害ですから、諦めもつきます。でも、原発の危険と恐怖は人間が作り出したものです。私自身はもう40歳台なので原発の人体への影響が出た頃には死んでしまうので、仕方がないと諦めます。でも、負の遺産を子供達には残したくはありませんな。 2030年間で待つのではなく、即時、全ての原発の廃止を希望します。
53052	個人	その他	50代	男性	原発即時廃炉。	今度、事故が起これば、日本が終わる。二酸化炭素による温暖化は嘘らしいから、火力発電で、充分乗り越えられる。
53053	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成	命を守り育み、繋いでいくことは、命あるもののつとめです。 命以上に大切なものはありません。 私たちは核を完全に平和的に利用する術を持っていません。 ならば、手を出してはならないのです。 私たち人間に、生命を脅かす権利などあるはずがないのです。 原発ゼロ以外の選択肢はないと考えます。

53054	個人	自営業	60代	男性	電源プラグにポリプロピレンと銅箔を巻く事で、エネルギーを1／2にする 事が出来る事を発見出来た。 コンセント―プラグ間の損失も銅箔で繋いでやると、エネルギー使用量は1／3 に出来る。	電気代を今の1／3～1／4にする簡単で誰にでも出来る方法がある。 交流の送電は損失ばかりで、2／3以上が放熱で逃げているのが解った。 しかも、その熱量の電気代まで国民が払わされている事だ。 日本全部で1／3以下の発電で済めば純粋に原発は廃止できるし、地球の温暖化 も緩和出きると思う。 この2／3以上の使われていない世界中の発熱で地球温暖化になっているのは 間違いない。 将来は宇宙エネルギー共振発電機を作らないといけない。 今は、電気を使ってエネルギーを作っているが、将来は磁気を使った全然無駄な 熱を発生させることの無い方法にしないといけない。
53055	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 原子力を利用する発電システムが様々な問題を抱えていることは、福島やチェルノブイリなどの事故からわかりきっています。 また、大量の電気を大量に生産し、消費するシステムについては、持続可能な社会のために早急に考え直さなければならない課題だと思います。 原発の維持・開発のために大量の資金を投入するよりも、自然エネルギーの開発にもっと目を向けてもらいたいです。 これは現世代だけの課題ではなく、私たちの次の世代、また次の世代にも関わる課題です。私たちの世代だけの利益のため（実際はその利益の多くを極めて低いパーセンテージの人間がわけあっている）に、原発を保有するのはいけないと思います。
53056	個人	無職	80代以上	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	燃えカス（死の灰）の安全化の技術が確立できていない－おそらく原理的に永久に不可能だろう－状態での核エネルギーの利用は、人類を破滅に導く。 また、福島原発事故で見られるように、完全な安全技術は不可能である。この場合も、一歩間違えば首都圏崩壊の大惨事になるところであった。
53057	個人	自営業	50代	女性	2030年に原発ゼロ	原発はできる限り早くゼロにする。完全廃炉をめざす。 日本の国土の特徴を考えると原子力発電は無理である。
53058	個人	家事専業	80代以上	女性	原子力発電所は順次廃炉にすべき。地震国が持つのは危険すぎる。	原子力発電所は年期の来ているものから廃止にして、いずれ0になるようにすべきで、そのために日常生活が不便になっても節電に応じます。国民の生活から少し便利さを無くしてもよい。こんな地震国に大変危険です。
53059	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオ支持。2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに。核燃料サイクル政策に関して、使用済核燃料を直接処分する政策を採用。原発と核燃料サイクル関連施設は速やかに停止、廃炉を。	2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに。核燃料サイクル政策に関して、使用済核燃料を直接処分する政策を採用。原発と核燃料サイクル関連施設は速やかに停止、廃炉を。 先ず福島の人々の置かれている状況に思いを寄せたい。 農林水産業を営んできた人々にとって、その土地で大切にされてきた土を、水を、人が住むことが出来ないほどに汚された、その絶望はどれほどのものであるか、子供を育て、その土地のすばらしさを託していこうとしてきた人々にとって、未来を奪われた悲しみはどれほどのものであるか、故郷をなくした人々の酷さとはどれほどのものであるのか。 「本県をさらに困難な状況に追い込んだのは、その後発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故であり、自主的に避難している方も含めて15万人に及ぶ県民が県内外に避難し、そのうち福島県外に避難している方は6万人を超えた(12/25現在)。」福島県復興計画より 「原子力災害は、事業者とともに国策として原子力発電を進めてきた国が責任を負うべきものである。」同 事故は起こらないはずであった。しかし、そのような想定は常に絵空事である。技術は制御のためにあるのみ、原子力利用の本質は核分裂とその結果生まれる放射性物質の存在である。科学はこの本質を何ら解決しないまま、技術でそこに蓋をしているだけである。そして、本質を見ようとしない技術は必ず防ぎきれない事態に遭遇する。 問題の本質を先送りすることではその負担は増大するだけであり、今ここで解決策を見いださない技術的、政治的状況になんの希望を持てはよいのか。 原因究明は、現場を見ることすら出来ずに放置せざるを得ず、責任当事者による損害の補償もままならないまま、誰が同じ当事者を信用できるのか。この状況での再稼働は、もはや信用されようがないことを自覚しなくてはならない。 事故によって、原子力産業はそれ自体経済的に成り立たないことも省みるべきである。当事者は税金の投入で破綻を間逃れただけで、今後もその状態が続いていく。しかもその補償するところは、原状回復ですらもない。 エネルギーが必要とされることが全く変わらないのであれば、代替エネルギーに関するあたらしい産業は、むしろより大きな新たな雇用を創出しうる。原子力無くして生活が成り立たないのは、単なる政治と産業の構造の問題であり、経済的な本質は全く別のところにある。 福島の状況が何ら解決もせず、技術的、経済的、政治的根拠も揺らぎ、今後原子力に頼るべき展望が全く描けない今、原子力を国のエネルギー政策の微塵にも残すことを、どう考えれば良いというのか。 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。 今決断すべきは、一切の懸念が残らない新たなエネルギー政策をつくり出すという確固たる姿勢を示すことである。
53060	個人	会社員・公務員	60代	男性	現在稼働中の原発は即刻停止すべき。地球温暖化、化石燃料の枯渇問題はおよそ100年をかけて解決すれば良い問題であるのに対し、この10-20年以内に福島原発事故と同程度の事故が起こる蓋然性はかなり高い。	現在稼働中の原発は即刻停止すべきと考える。不足する電力は当面は天然ガスなどを中心とした火力に依存し、太陽光発電などその他の発電を補助的に用いることで電力需要はまかなえる。地球温暖化問題、化石燃料の枯渇問題はおよそ100年をかけて解決すれば良い問題であるのに対し、福島原発事故後では、この10-20年以内に同程度の事故が起こる蓋然性はかなり高いと判断せざるをえない。もし、もう1か所の原発で同程度の事故がおこれば、現在の選挙権のない子供たちや、これから生まれてくる世代に言い訳のしようがないであろう（良い言い訳があれば聞かせて欲しい）。また、使用済み核燃料の処理方法も確立していない状況で、処理費用がいくらになるかもわからず、事故がおこらなくても、まずまちがいなく将来の世代にツケを残すことになる。
53061	個人	会社員・公務員	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択。 それ以外の選択肢は考えられない。	私たちは川内原発のある街に住んでいる。 家の前には避難用道路がある。 今回の福島原発事故後の経緯を見ていると、とても原発が安全とは思えない。 私達が安心して暮らせる街ではないということが分かった。 薩摩川内市民は原発立地地域としてお金をもらう代わりに被曝リスクを手に入れたようなものだ。 即刻、全原発を廃炉にしてほしい。市の未来は、若者と一緒に考えて立ち上がります。
53062	個人	その他	40代	女性	(1)の原発依存度ゼロシナリオを支持します	現在の日本の技術力、発明力、人材力から考えましても、再生可能エネルギーはまだまだ無限の可能性があると思います。福島第一原発で起きた事故と現在の状況を直視すれば、原子力発電を到底信頼することができませんし、原子力発電なしで日本国民が生活でき、経済も回ると考えております。拡大や大規模であることに執着せず、足るを知るで、大・中・小規模な再生可能エネルギーのさらなる促進を国として方向づけて頂きたく存じます。
53063	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持。原発即時撤廃を！	福井で原発事故が起きれば、関西一円は、放射能に汚染されてしまいます。私は、この地で結婚して子供を持ちたいと願っています。安全で安心できる未来のために原発はいりません。原発ゼロの暮らしを作っていきたいので、即時原発撤廃してください。
53064	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原子力発電所の安全維持に関して、現在日本に存在する原子力発電所全てに短期間での安全対策を行うことは困難と思います。またその安全対策についても、ここまでやればOKという判断は難しく、今回の福島の事故のような想定外の事故というのはいつでも起き得ることと思います。さらに安全対策に対する費用のことを考えれば国内の原子力発電所は全て廃炉にしていくべきと考えます。 経済に問題は一時的に生じるかもしれませんが、原発事故による後々の子孫への影響、原発事故の後処理にかかる損失を考えれば、先に全てを廃炉にすべきと考えます。
53065	個人	家事専業	40代	女性	0%シナリオを選択します。1機稼働中も停止して即廃炉作業に入り、2030年には0%になっている想定です。	福島第一原発事故が起こってしまったのが事実である以上、これから原子力エネルギーに依存することは、考えられません。小学生の娘がふたりいます。子どもたちに負の遺産をこれ以上残さないためにも、もんじゅを含むあらゆる原子力発電は即時廃炉を希望します。原子力研究は、廃炉作業の開発が急務だと思います。
53066	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 原発はゼロにしなくてはいけません。	地震の多いこの国で、原発を動かし続けるのは愚の骨頂です。 原発ゼロシナリオ以外の選択肢はありません。全ての原発を速やかに廃炉にして下さい。 経済発展も重要ですが、生きる人あってのものです。 どうか、原発を、なくして下さい。 福島で起きていることを忘れないで下さい。
53067	個人	自営業	50代	女性	今後の日本の経済発展などの懸念事項はあっても、地震の頻発する日本、 断固として脱原発に向かうべきである。	25年も前になるかと思いますが、面接試験で、試験官のドイツ人が「原発をどう考えているか」と聞いてきたことがありました。 あまりに唐突な質問、また原発事故が起こるはずがないという気持ちから、 「心配ではあるが、必要」と答えたと記憶しています。 それが、25年後に、事故は現実のものに。美しい日本は原発事故が起きたために、いつまでも続く事故処理と、永遠に負の財産を抱えることになりました。 事故は起きるはずがないとは、日本人の大部分が考えていたことだと思います。日本の技術力を信じていたこと、自然の力を過小評価していたためです。 しかも、利益を追求したための人的要因も大きかったのでしょう。 考えは改めました。「起きるはずがない」という考えです。 現実に起きたのですから。 私の世代は戦争も知らず、日本の高度成長期と共に大人になり、非常に恵まれた中で人生を歩んで参りました。 もう、これ以上、負の遺産を次世代に残すことはあってはなりません。 政治家の皆さまにも、利益ばかりを追求する電力会社役員の皆さまにも、家族、子供、孫がいらっしゃるはずです。身近な人の未来を考えても、原発は稼働し続けるべきだとお考えになれるのでしょうか。 ドイツのように、まず「原発廃止」を決定して、それこそ、日本の技術力で代替エネルギーの開発、技術革新を最重要課題として政策を推し進めるべきではないでしょうか。 国民はもう以前のように「仕方ない」とあきらめる国民性ではなくなっています。 ライプチッヒで始まった小さなデモが東西ドイツの壁崩壊へとつながったことを思い返し、日本も、国民の心から願っていることが実現する、そんな国であると信じたいです。 そのためには、多少の犠牲、負担は受け入れると確信しています。
53068	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存の過去の方針からの脱却を行い、原発ゼロ・全て廃炉とし、今後は環境・エネルギーの分野で世界をリードする。	原発依存の見直しを行い、近い将来の原子力発電はゼロとする。 また、国内に存在する既存原発を全て廃炉とする。 地球上の約500基の原発全てを廃炉とするよう提言し、人類の未来をリードする。 省エネの促進、難題に取り組むことで日本の経済・産業の発展を目指す。 ひいては環境・エネルギーの分野で世界のリーダーとしての地位を確立し、日本の存在感を示すとともに、国民の安全・安心な社会生活の基盤を築く。 福島第一の事故に関し、プルトニウム・ストロンチウム等の飛散について正しい情報が提供されていないのではないか。 目に見えない大きなリスクの中で生活していることへの不安は精神衛生上非常に悪いものである。 この状況下、世論を無視して経済界のために原発の再稼働を許可した現政権に不信・不満・不安、そして不快。 これまでも日本人は多少の苦難は努力と工夫で乗り越えた。 これからも同様に、与件の中で最大限の英知を出し、イノベーションは生まれてくると確信する。明るい未来のため、英断すべきである。
53069	法人・団体等	その他	40代	法人等	「2030年に原発ゼロ」	選択肢の中では「2030年に原発ゼロ」となりますが、時期は2030年ではなく即時原発ゼロを求めます。さらに自然エネルギー比率と省エネ比率を高めて、温室効果ガスの排出を−25%以上に削減することを求めます。
53070	個人	自営業	50代	女性	原発は即時廃炉にして欲しいです。 0%でお願いいたします。	命か電気かの選択は陳腐です。 電気の為に死にたくありません。 未来の日本の子供たちを苦しめたくありません。
53071	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発絶対反対！！	原発は危険です。 日本の未来、子ども達のためにも原発はやめなければいけません。
53072	個人	自営業	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。	使用済み核燃料の処理をどうするかの解決策がないままに、問題をこれからの世代に先送りしてゆくことに反対です。 また、原発で作業される方々の健康被害（事故の起きていない原発でも生死にかかわる被害を与えている）や、事故が起きた際の広範囲への影響を考えると、原発を使用してゆくことや再稼働に疑問を感じざるを得ません。 誰かの犠牲の上になりたつエネルギーはいりません。日本なら、もっとスマートにみんなが安心して使える自然エネルギーに転換してゆけるはずですし、その分野で世界をリードしてゆくことも可能なはずです。

53073	個人	自営業	50代	女性	原発0%を希望します。 原発ゼロシナリオ即時！ そして、廃炉を希望します。	日本は地震が世界で最も多い地域です。 当然津波も起こります。原発施設は地震に耐え得る構造物はありません。 また原発のコストの高さはすでに、書籍「原子力のコスト(岩波新書)」などで立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」としていますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを考えていないように見えます。 なにより、自分たちで処理できないものを、作り続けたりすることは、間違っていると思います。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。？ 世界中の人々の命と生活の安全のためにも、ゼロシナリオを求めます。
53074	個人	自営業	30代	女性	原発の比率をゼロにして欲しいと思っています。温暖化の問題などあるとはわかっていますが、それに対応できる選択肢をいろんな方面から開拓していく、というのが必要だと思います。	理由としましては、いくつかありますが、まず、原発というのは、一回事故を起こしたらその近辺の土地は何十年も使えません。 火力発電所や水力発電所が事故になっても、最悪、数年または10年あればまわりの環境は復旧できるでしょう。 でも、原発はそうはいきません。20年、30年とその土地が使えなくなるのです。 日本はアメリカやフランス、中国、ロシアに比べて国土が狭いです。その少ない国土を失う可能性のある方策を取る利点がどのくらいあるのでしょうか？ 世界的に見てもものすごく人口の多い、ものすごく小さな島国で。 現状、代替エネルギーがあるのですから、探すべきですし、それが環境に配慮が足りないというなら、そのエネルギーを「開発」するべきだと思います。 それが人間の知恵です。 また、原発はコスト的にも安くはありません。ウランの埋蔵量は多くはないですし、核燃料の再処理に至っては、まったく方策がきちんと決められておりません。長い目で見ても、システムが見切り発車な上、破綻しているのです。 それから、扱う人間の問題があります。どんな発電方式でも事故は起こるでしょう。それは避けられないことです。しかし原発に関しては、今後事故が起きた時に、国と電力会社に任せればきちんとした対応が期待できる、という証拠を何一つ見いだせません。 これまでも、大事故にならなかったもののいくつかの事故を起こしその全ての対応がずさんであること、事故を「ありえない」とか「起こらないだろう」とか考えて安全策を怠ってきたこと、今回の事故に際しての対応、どれをとってもあきれるばかりです。初めての事故が起きた時に対応が分からないのは咎めません。でも国と東電の安全意識の欠如が「国民を最優先で守る」ということにならなかったのを、許せないのです。 国家は国民なくしては成立しません。国土と、そこから取れる食料ななくても成立しません。それがあって初めて他のことが回るのです。 それらを、脅かす可能性が一番高いエネルギー政策を、進めたいとは、絶対に思いません。 私の年齢は、戦争も体験していないし、飢えも体験していません。 だからこそ、国民と国土の意識を高く持たないといけないと思いまして意見させていただきました。 どうぞよろしくお願いいたします。
53075	個人	パート・アルバイト	30代	男性	(1)ゼロシナリオ	東日本大震災による福島第一原子力発電所事故の影響（放射能の人体影響の線引きはわからないが、少なからず影響がある事はわかってます。双葉町などから避難している人もいる）を少しでも思えば、原発の存在を早く失くすべきだと思います。
53076	個人	自営業	30代	男性	原発を即時全面停止. 短期的には化石燃料への依存を高めつつ、省エネ技術・新エネルギー開発への投資をすすめ、徐々に再生可能エネルギーの比率を高めて行く.	日本学術会議の「東日本大震災対策委員会 エネルギー政策の選択肢分科会」が2011年の9月にまとめた「エネルギー政策の選択肢に係る調査報告書」の試算によると、原発を全面的にストップしたまま、短期的には火力発電で電力をまかないつつ、少しずつ再生可能エネルギーに置き換えていくというシナリオを実現するためには、毎年「約5兆円」を再生可能エネルギーと省エネ技術の開発・設備投資に投資する必要があるとされています. 5兆円、国民一人当たりになおすと約4万円です. 十分実現可能な額なのではないでしょうか。 原発を止めて再生可能エネルギーと省エネに投資することは、新しい産業と雇用を生むだけではなく、間違いなく今後世界中で必要とされるであろう技術で世界のリーダーになるチャンスにつながります. 再生可能エネルギーに率先的に取り組むことは、原発事故で国際社会に迷惑をかけた日本にとっての責務とも言えると思います. そう考えると、今後の日本、そして私たちが進むべき道が見えてくるように感じませんか？ 今、このタイミングをチャンスととらえ、新しい日本をつくっていくためにも、やっぱり原発は止めませんか？ 原発の危険性を主張することに加えて、原発を止めることが日本の経済・社会にもたらす「ポジティブな側面」にもっともっと焦点をあてていかなければならない、そう思っています.
53077	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年段階の全電源に占める原発の比率について・・・ (1) 0% を選択します	原発に執着すると、この先の人類、いえ、地球の未来は破滅につながります。 一刻も早く原発はやめるべきです。止めてもそのあとの処理にも長い長い年月がかかるというのに原発を続けようなんて考えられません。この地球は人類だけのものではありません。また人類は生き続けていくからこそ歴史が生まれるのです。歴史を途絶えさせるのが原子力に頼る世界です。 原発に頼っていたら生命は脅かされていくでしょう。自然エネルギーの技術は国際的にトップのはずです。このことは経済的にも国が潤う要因になります。経済的効果もある自然エネルギーにシフトを変えてください。エネルギー環境会議の委員の皆様、各自の愛するご家族（特に子どもや孫）たちを思い浮かべていただきたいです。どうか、「原発0」という希望あるご選択をお願いいたします。
53078	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率は0%が妥当だと思います。 原発という危険で、一度事故を起こすと全世界に悪影響を及ぼす発電方法は辞めて、自然エネルギーにシフトするべきだと思います。	今までは原発の安全神話に騙されて、ある程度仕方がないと思っていましたが、福島原発の事故以来、原子力村の存在が明らかになり、原子力にむらがる利権やお金の流れが分かってきました。電力会社も原子力発電という巨大施設を作ることにより、この固定資産より、莫大な利益が電力会社にもたらされる構図も明らかになってきました。原子力村にかかる莫大な費用は、税金や電力料金という形で一般市民が払う格好になっています。今回の福島の事故も結局は電力料金値上げという形で、私たちが払うことになりました。また東電も資本金注入で、国民の税金が投入されていると思います。 一度事故が起こると制御不能になる危険な原発はこの世から全廃するべきです。 日本からの輸出もやめるべきです。海外の輸出先で事故が起きたら、責任の取り様がないと思います。 今現在でも原発が稼働させなくても、電気の供給は足りている状況だと言われています。動かすのは、電力会社の経営と、原子力村を存続させるぐらいの意味しかないのではないかと思います。 今こそ原子力エネルギーから、自然エネルギーへの転換期だと思います。 多少電気料金が高くなろうと、放射性廃棄物を出し続け、我々の子孫に負の付けを残すよりも、クリーンなエネルギーを残すべきではないかと思います。
53079	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します もんじゅは廃炉、大間原発の建設絶対中止	原発はもう日本には必要ありません 稼動中の原発も即時停止して、廃炉にしてください もんじゅも廃炉にしてください 大間原発の建設を中止してください 原発の電力が必要だと考える企業や人々、電力会社の社員の方々はご家族を連れて、原発の周りに居を移せるでしょうか？ 東京都23区や大阪市の真ん中に、原発を建てる覚悟がありますか？ この夏、原発が動かなくても計画停電もしなくて良さそうです 本来なら、大飯原発も動かさなくて良かったようですね 人間がコントロールしきれない危険極まりない技術で、わざわざ余分な電力を作る必要はないでしょう 私は電力供給量が少ないなら少ないなりに、生活を切り替えていく覚悟です 一分一秒でも早く、全ての原発を止めて、原発の無い日本になることを希望します
53080	個人	自営業	30代	男性	原発の完全廃止。原発依存0%を希望	福島の原発事故、なぜ、原発に依存する必要があるのでしょうか。大地を汚し、住む場所を奪い、未来を奪った。広島、長崎、福島と、核の恐ろしさを経験した国は、日本だけです。子供達の未来と、原発で得る利益、どちらが大切ですか？ 明らかに、子供達の明るい未来ですよね。その為にも、即刻、原発は完全廃止を 希望します。
53081	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の現在懸念されている技術的な課題は、数年で対応することにより、20～25シナリオで、安全も経済も両立させることが可能ではないでしょうか	急なエネルギー構造の転換では、エネルギーコストの上昇、エネルギー調達リスクの増加につながり、国内の産業の国際競争力低下に繋がる事が懸念されます。 アメリカや中国は、エネルギー資源の確保をしながら、安全保障も含め、国際競争力の維持・向上を図っています。日本は、これまで、技術立国で、国際競争力を向上させてきました。原発の現在懸念されている技術的な課題は、数年で対応することにより、20～25シナリオで、安全も経済も両立させることが可能ではないでしょうか
53082	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを掲げるべき	取り返しのつかない事故を起こし、その後の対応もお粗末。 世界に恥をさらしてしまった以上、もはや日本は信頼されない国になりさがりました。 この状況を変えていくには、従来の思考・方法論を覆し、新しい価値で国を立て直すしかありません。 幸い日本には世界に誇る技術があります。震災の際に賞賛された人の力があります。 原発ゼロを掲げてそこを目指し国を変えていく。そして日本から世界を変える！ 日本が生き残るにはそれしかないのではありませんか。 このまま、ずるずる・だらだらと原発に頼っても国として今よりよくなるとは到底思えません。 原発を維持しだければ国際競争力が弱まる・・本当でしょうか？ 原発を維持しても、じり貧ではありませんか。 それならば原発ゼロに舵をきって再び世界のトップリーダーへの道を進みましょう。
53083	個人	その他	50代	男性	原子力発電からは、全面的に、そして直ちに撤退すべき。使用済み核燃料の再処理事業も、もんじゅの実験的研究も直ちに中止すべき。使用を停止した原子炉は廃炉にする必要はなく、そのまま放置しておけばよい。	1）福島第一原子力発電所では、４基が同時に大規模放射能放出事故を起こし、福島県内を初めとした広大な地域に深刻な放射能汚染の被害をもたらした。その間接的な影響で亡くなった人も多く、1万人を超える住民が故郷をなくして悲嘆に暮れている。その事故原因の究明もち分とは言えない状況で大飯原発が再稼働されたのは、人命軽視の愚策であり、不道徳である。一連の出来事は、日本の原子力産業界も、政府も、大規模原子炉を安全に制御する能力に決定的に欠けていることを端的に示すものである。原発を動かす資格がないと言いかえても良い。 2）そもそも使用済み核燃料の後始末の目処が立っていない。青森県六ヶ所村の再処理工場では、事故や様々な不具合から、稼働計画は際限なく変更・先延ばしされ、経費も際限なく注ぎ込まれてきた。そのため、使用済み燃料の保管施設は満杯になり、原発の燃料プールに詰め増し・リラッキングして凌いでいる状況である。また、直接処分するにしても地層処分の受け入れ自治体があるとも思えない。 　増え続けた使用済み燃料を始末する経費は、将来の世代にツケとして残されており、原発を稼働すればそれだけツケを増やしていくことになる。原子力発電という技術は、使用済み燃料の後始末まで含めて考えるべきであるが、その点では未完の技術であり、未完のまま危険を冒して稼働することは不道徳である。これ以上、将来の世代にツケを残さないよう、我々の世代でそれを止める決断をしなければならない。そのための負担は我々の世代で引き受けなければならない。それをしないのも不道徳である。 3）原発を稼働しなければ電力が足りなくなり、経済の停滞を招き、低所得者層にしわ寄せが行くとの脅し文句が唱えられているが、低所得者層にしわ寄せが行くかどうかは税制などを含めた政策的課題であって、原発の問題とリンクさせるのは姑息な世論誘導であり、これも、不道徳な言説である。この夏も、猛暑にもかかわらず、また、一部の火力発電所を停止した状態にあるにもかかわらず、電力不足にはなっていない。もはや、電力不足など信じることのできない神話である。そのそも電力会社の言うことは信用できない。 4）ドイツは近い将来の全原発の廃炉を決断し、代わりに持続可能な次世代の再生可能エネルギーの研究・開発に力を注いでいる。そしてまた、そのような施策が経済の活性化にも繋がっている。このままでは、日本は、再生可能エネルギーの分野での国際的な技術開発競争に負けてしまうだろう。そもそも、原発を増やし続けているうちに日本の経済は停滞・縮小し、技術流出が続いてきた。経済を活性化させ、技術立国として日本を再生させるためにも、原発から撤退すべきである。 5）廃炉にお金がかかるとの話もあるが、停止した原発は廃炉にせずに、そのまま放置しておけば良い。使用済み燃料だけでなく、高濃度の汚染瓦礫、焼却灰、除染で出された汚染物質なども、原発敷地内で保管し続ければ良い。廃炉作業には被曝労働が不可欠であり、それを避ける意味でもその方が良い。
53084	個人	パート・アルバイト	30代	女性	子どもも大人も安心して楽しく暮らせる社会であってほしいです。原子力発電所は0を目指してください。	東日本大震災の際の福島原発の事故は、本当に恐ろしいものでした。そしてまだ解決していません。 安全が確保できない恐ろしいエネルギーはいりません。 子どもも大人も安心して楽しく暮らせる社会を望みます。 そのためには、原子力発電所は、できるだけ減らしてゆき、できれば0になってほしいと思います。 実際にその道に進むのは難しいかもしれません。しかし、国として、原子力発電所0を目指す、そんな政策を推し進めていただきたいです。 国民の健康と安全を第一に考えてください。 お願いします。
53085	個人	パート・アルバイ	30代	男性	2030年の依存度0%、全原発即廃炉。	原発事故が危険だから。
53086	個人	家事専業	40代	女性	最低(3)。それ以上に原子力活用すべき。日本は二度と太平洋戦争の様な事を起こしてはいけない。露中韓国と領土問題があるのは資源がそこにあるから。再就職先の見つかる前に嫌で会社を辞めるような事はやめるべき。	資源やエネルギーの枯渇は、争いのもとです。現に中国や韓国、ロシアとは、その意味での領土争い・主張が激しくなってきています。資源が関係していればこそ、こうなるのです。資源がない日本の現状を直視して、子供たちのために、無責任は原子力放棄はやめるべき。他国の思う壺です。日本人なら、準国産エネルギーといわれる原子力を、安全性を徹底的に高めて、利用すべきと思います。自然エネルギーは、中国産業の振興につながるだけ。自然エネルギー導入に大きく舵をきるのは時期尚早。転職先のあてもなく嫌で会社を辞めるようなもの。「自然エネルギーを利用する」と言って、将来のエネルギー確保に、誰が責任を持てますか。そんな無責任なことはできません。原子力の安全を高める、再処理や最終処分も確たるものとする、それが私たち世代の、今の責任と考えます。
53087	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	人類は核のゴミを消すことができない以上、原発をはじめとする核エネルギーに頼るのは辞めるべきである。 地熱発電や小型水力発電、さらには海を利用した波（潮）力発電の開発・普及に今後は努めるべきである。 それと直ちに海外への原発輸出は即刻中止してほしい。海外への福島原発事故の輸出をすることだからだ。
53088	個人	その他	60代	女性	原発はゼロが良いです。	子孫に安全なエネルギーの仕組みを残したいです。

53089	個人	自営業	40代	男性	原子力発電を止める方向を目指すべきだと考えます。	原子力発電を止める方向を目指すべきだと考えます。 理由は次の三つです。 [1] 放射性廃棄物を安全に処理する方法が確立されていないから。 未来の世代に大きな負の遺産を残してしまう。 [2] 社会正義の観点から。 原子力施設は、電力の消費地ではなく、 交付金と引き換えに地方に押し付けられているように見えて仕方ありません。 私は現在、石川県在住ですが、かつて25年ほど東京に住んでいました。 福島原発の事故と避難されている方々のことを考える時、 原発立地のあり方に疑問を持たざるを得ません。 [3] 政府、電力会社、原子力関係者が信頼できないから。 関係各位において、努力されていることは想像できます。 しかし残念ながら信頼できない。一度失った信頼はなかなか取り戻せないですよ。 意見は以上です。 この際、良い討論が行われることを期待しています。 事務方の皆さんも大変ですが、是非とも頑張ってください。
53090	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオ	今生きている人たちや、これから生まれてくる命、そして地球のために、コントロールのできない、持続可能でもない、環境に悪い原発は即時0%を希望します
53091	個人	自営業	20代	男性	私は原発なしを希望しますが、国民全員が関わる問題なので、何よりも決め方を決めさせて欲しい。	私は農業に携わっています。多少、電気のない生活を強いられようとも、絶対に安全だと言い切れないものを届けるのはいやです。また、今後、農業をやろうとする人は、まず近くに原発があるかどうかを確認するでしょう。第一次産業が危機的状況にある昨今に輪をかけるような政策は愚策としか言い様がありません。 これは農家の意見です。エネルギー問題は国民全体の問題です。とおっしゃるのでしたら、決め方を国民に決めさせて下さい。 首相、内閣、官僚の判断で決められてしまうのは、納得できかねます。 全ての方に納得してもらうことはできないのだから、と言って、政治判断をするのではなく、我々を信頼して、我々国民に決め方をきめさせてください。 どうか、よろしくお願いします。
53092	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 安全な原発などありません。全原発を即廃炉にすべき。
53093	個人	自営業	40代	女性	原発は速やかにすべて廃炉としてほしい。2030年の原子力への依存度は0としてほしい。処理方法の無い危険な発電方法に頼ることは即刻やめにしてほしい。	福島の原発事故を受けて原子力発電の危険性は周知のものとなった。ひとたび事故となれば万年の単位で危険な放射能をぶちまけるような危険な発電方法であり、事故のために故郷を追われた人が大勢いるのである。 　エネルギーは人の暮らしを豊かにするために必要とされたはず。その豊かさを脅かす危険性を孕む原子力でなく、代替の手段があるのだから、クリーンエネルギーを主体としたエネルギー政策に転換していってほしい。その初めに化石エネルギーに頼らざるを得ないのはやむをえない。速やかにクリーンエネルギーへと移行できるよう政策で後押ししてほしい。
53094	個人	自営業	60代	男性	日本の原発は0%へ。今だ福島第一原発は収束していず、日本、世界に不安をばらまいている。膨大に出来た放射性物質を封じ込める技術の開発、再生可能エネルギーの技術開発を国策とし、その技術を世界に発信を。	日本国民は二度の原爆を体験し、いままで原発の小さい事故は隠蔽され安全神話をただただ根拠も無く信じこまされていた。そして福島第一原発の の過酷事故で放射能被害を体験し未だ収束はしていない。まだ収束どころか福一４号機の危機が世界を、日本を不安にしている。地震国で津波も、台風も多い。人の想定外の天変地異は必ず起こる。50基以上もある原発は即刻廃炉にすべきです。その内の一基でも福島原発なみの過酷事故が起こらないと誰が言えるでしょうか。使用済み核燃料（放射能廃棄物）は膨大にたまりその管理をいったいどうするのか、ほとんど何も決っていないこれら負の遺産をどうするのか？もんじゅや再処理工場（六ヶ所村）もどうにかしなければなりません。（もんじゅは即刻廃炉に）果てしない苦難がたとえ日本の原発が0になっても待ち構えています。（今迄の原発でできてしまった放射性廃棄物は何世代／万の単位で！管理しなければならない）危険なリスクをできるだけ、なくすため日本のエネルギーは即刻原発0にして危険から遠ざかるようにしないと日本は滅びます。原発を推進してきた日本政府はこれらのリスクを取り払うべくこんどは放射性物質を封じ込める技術の開発、再生可能エネルギーの技術開発を国策として進め，その技術を世界に発信していくべきです。電送分離や電力の独占など問題は山ほどあります。日本を愛するからです。地球を愛するからです。いったん大事故が起きると制御できない原発、ともかく原発0からです。これからは原発のない国づくりです。
53095	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持し、更なる再生可能エネルギーの促進とそれに必要な研究開発を加速すべきと考える。	一刻も早く原子力発電への依存から脱却し、最終的には（可能であれば2030年以前に）まったく使わなくなる「ゼロシナリオ」を支持します。 福島第一原発での事故を経験してしまったいま、原子力発電が「クリーンで安全、かつ低コスト」といったスローガンが何ら説得力を持たない絵に描いた餅であることが露呈してしまいました。爾来、現在の子どもたちの世代が成人し、さらに次の世代まで安心して暮らしていくためにはこれ以上原子力発電に依存する訳には行かないと考えるようになりました。 原子力発電を行わない場合、当面は火力発電に頼るしかないのでしょうが、一刻も早く再生可能（グリーン）エネルギーへの転換を進めるべきです。グリーンエネルギーはコスト高だと言われていますが、それは現時点の普及率での価格であり、今後、普及が進めばそれに伴いコストも下がるはずです。また、従来、原子力研究のために使われてきた資金や資源をグリーンエネルギー研究のために注ぎ込むことで、より低価格かつ大容量のグリーン発電を開発できるはずです。 また、新しい技術による新しいグリーンエネルギー産業を振興させることにより日本経済の建て直し、そして雇用の創出にもつながるはずです。 以上のような理由から、原子力発電を廃止し、グリーンエネルギーへの転換を国家レベルの政策として実施していただきたいと考えます。
53096	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます	「原発ゼロシナリオ」を選びます、その理由は 1：後始末が自分でできない手段（原発）で電気を造らなければならない理由を、全く見つけられません。経済的理由であろうと、生命に関わる理由であろうとも、現在の、あるいは将来の子孫につけを残す訳にはいきません。 2：何の手段であっても、電気を造るためには何らかの影響があります。電気の使い方、使う目的を更に見直し、正していかなければなりません。原発での電気を必要とする部分は、なんとかして使用をなくすか、代替手段で造るまでは我慢、ストップするべきです。 3：こんな事態を起こし、後始末が終わっていない日本が、どんな理由で原発による電気製造を説明できるのか、どんな顔をして電気を使うのか、日本国民が全員で考えるべきです。
53097	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ もんじゅ廃炉 六ヶ所再処理工場閉鎖	原発がなくても電気は足りています。 生命の遺伝子を破壊する核。 未来の人々に核、そして核のゴミを押し付けるようなことは 絶対にすべきではありません。
53098	個人	法人等	30代	男性	原発をすぐに廃炉にしてください。	原発は時代遅れの象徴です。 先進国として恥ずかしい選択を今後も続けて 日本を潰さないでくださいね。
53099	個人	その他	40代	男性	0%	放射性廃棄物の処分方法が全く無い.
53100	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	以下のデメリットを懸念しています。 ・農産物への放射能汚染 ・子供たちへの健康被害 ・世界各国からの観光客数の低下による経済的損失 ・世界各国からの信用低下による経済的損失 原発が稼働し続けるメリットが、これらのデメリットをカバーできるとは思えませんし、 思うに足る材料が明示されているとは考えてません。 即時廃炉とはいかなくとも、可及的速やかに原発ゼロへのロードマップが明示され、その実現が推進されることを希望します。
53101	個人	パート・アルバイト	20代	女性	私は脱原発「ゼロシナリオ」を支持します。 日本のどの原発の稼働にも反対し、原発で作られない電気で生活していきたいです。 そして使用済み燃料の再処理にも反対です。	使用済み燃料がどうする事もできないまま、ただただ溜まっていく原子力発電にはクリーンさの欠片もない事がわかりました。 人の命を犠牲にしてしか成り立つ事ができない原発は即刻廃止するべきだと思い、ゼロシナリオを支持しました。 福島の原発事故の責任さえ誰もとっていないのに、一体次に事故が起きたとき誰がどんな責任をとってくれるというのでしょうか。 地震もこわいけど、その地震によってまた事故がおきるかもしれないとビクビクしながら生活するのがとても嫌です。 送電線を国有化し、地熱などの自然エネルギーでの発電技術を高め、今ある原発はすべて廃炉にするべきです。
53102	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は2030年といった遠い将来ではなく、今年、来年程度の短期間で0にすることが必須である。	原子力発電は2030年といった遠い将来ではなく、今年、来年程度の短期間で0にすることが必須である。 福島原発で4基が同時に失われる大きな事故が起こったということは、原子力発電所の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて何桁も高いものであることを疑問の余地なく示すものです。 仮に今回の事故の教訓を踏まえて既存の全ての原発に十分な対策がとられたとしても、歴史の浅い技術である原子力発電所ではこれまで予想もされてなかった、あるいは今回の福島の事故のように可能性は指摘されていたものの想定する必要がないとされていた事故が起こる可能性は否定できません。 また、仮に現在の原子力発電所でこれ以上事故が起きなかったとしても、使用済燃料の再処理技術が確立しておらず、また長期的な原子力利用のためには必須の技術である高速増殖炉が実現の目処すらたっていない現状では、軽水炉の運転を継続することは将来、数千年から数万年にわたって安全に保管する必要がある放射性廃棄物を製造し続けることであり、再処理技術、高速増殖炉技術あるいはそれに代わる長寿命の放射性廃棄物の処理ないし安全・安価な保管技術が確立するまで運転を止めるべきと考えます。 原子力は2010年で電力の26パーセント、一次エネルギー全体から見ると10パーセント以下にすぎないものです。 まず原子力の利用を完全に停止し、それから天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギーの利用の推進等によりCO2排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。
53103	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 私は選択肢の中で唯一脱原発ができる原発「ゼロシナリオ」を強く希望します。	このパブリックコメントを書くにあたり、ネットや本、テレビなどで原発に関わる様々な情報を見る機会を持ちました。それまでは、なんとなく放射能は危ないだとか、地震が多い日本には適さない発電方法であるなどの、漠然とした考えの下に原発は利用するべきではないと考えていました。今回このような機会を持ち、この漠然とした、原発を利用するべきでないという考えが確かなものとなっていきました。それは解決の困難な大きな問題が数多く原発に存在すると分かったからです。 　1つはやはり地震の問題です。3.11の地震と津波で福島の原発が大きな被害を出してしまったことから分かるように、地震大国である日本には全く適さない発電方法であると思います。 　2つ目は核廃棄物の処理の問題です。現在すでに多くの原子力発電の核廃棄物貯蔵プールは埋まりつつあると聞いています。そしてこの核廃棄物は人工的に無害化処理ができず、地層に埋めて数万年という長い時間かけて自然と放射能が弱まるのを待つしかない。また、高レベル放射性廃棄物は日本での処理ができないため、外国に処理をお願いしている状態であると知りました。こんな厄介な廃棄物を大切な電力なためとはいえ毎日生み出し続けるのはおかしいと思います。そしてこの危険な廃棄物を管理するのは私たち今の世代だけではありません。地層処分するまでに行なう冷却管理だけでも数十年と聞いていますから、後々の世代に対して多大な負の遺産を残してしまうことになります。 　3つ目に核燃料の将来性についてです。今のペースで採掘を続けると数十年でなくなると聞いています。これからは持続可能な社会を日本が目指していかなければならないと思うのですが、僅か数十年で枯渇し、廃棄物の処理は確立されておらず危険な物質を生み出しつづけ、後にはその廃棄物だけでなく、人間がまともに作業することができない、数十年もの長い期間の作業が必要な廃炉という問題を生み出す原子力は、将来性のあるエネルギーであるとは私には思えません。 　原子力発電所が止まると電力が足りないと電力会社は言いますがまったく信用できません。現に今この猛暑の中で原子力発電の動いていない東京電力が管轄する地域で電力が足りています。全国でも50基あるなかの2基しか動いてない中で電力は足りている状態です。今まで止まっていた火力を動かしたりなどの努力あってこその結果とはいえ、50基なんて数必要ないことは明白です。これに関連して、原発の再稼動を押し切った関西電力の姿見では、原発の再稼動は電力の需給に関わらず推し進めたいなどと、主張していた電力不足をただの脅しとして使っていたことが分かる発言がなんとには大変怒りを覚えました。 　以上のような理由から私は原発「ゼロシナリオ」を強く希望する次第です。 　原発を廃止した際の代替エネルギーとしては、一時的には最近日本の海で見つかったメタンハイドレートを利用して賄い、その間に地熱や太陽光、風力発電などの自然エネルギーの利用を進めるていくという方法が良いと思います。特に地熱発電は日本の地熱資源の多さを利用でき、ある程度安定して電力を作り出すことが可能なため有望であると思います。 　こうした自然エネルギーを利用していくことによって、確かに一時的にコストは多くかかるかもしれませんが、普及につれて改善されていくと私は思います。なにより、持続可能なエネルギーへの転換は原子力のように危険な作業環境が強いられ、なおかつ限られた分野の雇用ではなく、町工場や個人レベルでの広い多くの雇用を生み出すことができ、エネルギーの自給力を高めることのできる、未来へのすばらしい投資になると私は考えます。 　今回のこの意見を「聞くだけ」にせず、民意をしっかり受け止め、政策に活かして、現在そして未来の日本のためとなる政治をしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。 なお、家族全員での結論を出したため同じ文章にて家族全員分意見を出させていただきます。
53104	個人	会社員・公務員	30代	男性	1.のゼロシナリオを選択	本来ならば、ゼロシナリオにもさらなる選択（方法）を探るべきだと考えます。もっと国民の為を思ったシナリオが必要です。
53105	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発を減らして最終的に0にしたい。	原発を今すぐに全て止めて廃炉にするのは無理だと思うので、 少しずつ減らしてほしいと思います。 その間に原発に変わる発電方法、CO2排出量の少ない火力発電所の開発とか、 水力発電、風力発電に切り替えていく事をしてほしいです。 原発を廃炉にする工事だってこの先何十年は仕事があるはずです。 だから新しい原発を作る事はやめていただきたいと思います。 使用済み核燃料の処分方法が確立されていないのなら、 原発を稼働する事は危険だと思います。
53106	個人	自営業	50代	男性	原発依存0%を目指すべきと考えます。	そもそも地震大国である日本に原子力発電所を造ってしまったのが間違い。今回の福島原発事故において、想定外の揺れ、津波などというのは言い訳に過ぎない。それに使用済み核燃料の処理方法も確立されておらず、未来の人類および地球全体に対し犯罪行為に等しいと考えます。再生可能エネルギーを国策として発展させ大きな産業とし、経済の活性化にも寄与できるようにすべき。

53107	個人	学生	20代	男性	私は2030年の原発依存度を数％台に抑える方向を支持する。新規建設は行わず各原発の設計当初の耐用年数に達したものから順次廃炉処理を行うことで廃炉費用などの一部を原発による収益で賄い、全廃を目指す。	トータルで見た時、原発を今後もエネルギーの柱の一つとして位置づけ、新規建設を行い続けることは決して有益であるとは思えない。 現に東日本大震災によって発生した福島第一原発事故のように想定している範囲を超えた災害や有事の発生によって事故が発生する可能性は十分考慮されるべきであり、それによって生じる損失は非常に大きなものになる。 そして、技術的に困難を極める核燃料サイクルが少なくとも遠い将来までは実現しないという点を鑑みても、これからもこれまでと同じように使用済み核燃料を作り続け、無防備な形で各原子力発電所に拡散させておくという事態は危機管理上大きな問題があるとは言わざるをえない。 石油依存のエネルギー体制に対して政情不安などが発生した際の供給に懸念があるのは事実だが、ウラン鉱石自体も輸入に頼っている現状ではエネルギーの安定供給面での不安を原子力は払拭できるとは言いがたい。 原子力発電所が今後数十年の間に解体され、発生する核廃棄物が処理されていくということは、廃炉・核廃棄物処理技術に対して実践的な技術蓄積ができるということである。 また、石油価格の変動に左右されない代替エネルギーに対しての需要の高まりによってこれまでより多くの資本が代替エネルギーに対して投下される事により、高水準の代替エネルギー技術を育てることができるようになる。 今後国内の第二次産業の影響力が低下していく中で、他が持つことのない高付加価値の技術を我が国は保有する必要があり、それらの技術もまた我が国が国際競争力を持つ上で非常に大きなアドバンテージとなるであろう部分である。 それらの技術開発のための資本は競争の原理による民間資本と、それを補強するために投入される公的な資金で賄われる。原発部門を各電力会社から国に移管し、原発が全廃されるまでの間運転される原子力発電所自体があげる収益をその公的資金の元手として廃炉・廃棄物処理と代替エネルギーの開発のために使用する。 これまで原子力発電所が低コストで大きな利益を生み出してきたという事であればこのようなモデルが成立することは用意だと考えられる。
53108	個人	自営業	60代	男性	近い将来原子力発電を完全に廃止し、自然エネルギーによる発電を充実させるべきです。また廃止後の原子力発電所や使用済燃料の処理に十分な予算や技術者、メーカーを投入することも必要です。	原子力発電を安全にコントロールする能力は残念ながら政府や電力会社にはなく、そのことは今回の事故で証明されています。 人間は必ずミスをします。原子力発電所を運用するオペレータの知識や能力にも限界があります。その能力を長期間維持することも不可能です。また機械やソフトウェア、システムには必ず欠陥があります。今後も今回のような重大事故が発生する可能性は高く、事故が発生した場合の被害が極めて大きいことから、原子力発電は決して使用してはならない技術なのです。 従って、今後このような重大事故を発生させないため、近い将来に原子力発電を完全に廃止し、主として自然エネルギーによる発電を充実させるべきです。また、廃止後の原子力発電所や使用済燃料の処理に十分な予算や技術者を投入して解決策を追求することも必須です。
53109	個人	家事専業	40代	女性	3つのシナリオから敢えて選ぶとすればゼロシナリオです。 しかしその時期が明確にされていません。 私は省エネをしつつ即原発ゼロにする事を強く主張します。	福島第一原発の事故以降、福島県をはじめこの国は大きく様変わりしてしまいました。あの自然豊かで美しい福島県の大半が放射能に汚染され、人間の力ではどうにもならない取り返しのつかない事が起きてしまいました。汚染区域ではいまだ沢山の方々が避難生活を強いられ、故郷に戻りたくても帰れない被災者の心中を思うと心が引き裂かれるような気持です。 野田総理はこの福島の現状をどう考えているのでしょうか？ 未だ放射能が放出されている福島第一原発。 故郷を追われてしまった福島の方々。 何の解決もされていない福島をほったらかしにして、大飯原発再稼働とはいったいどのような神経をしているのでしょうか？ 事故当時、政府が正確な情報を出さなかった為に被爆してしまった方も沢山います。今後放射能による健康被害が大変心配です。 そしてばら撒かれた放射性物質は今後気の遠くなるような時間消え去る事はありません。私たちは危険な放射性物質をいつも恐れながら生きて行かなくてはならなくなってしまったのです。 未来ある子供たちに私たち大人はどう責任をとればいいのでしょうか。 もう、人間の力ではどうにもならない核とは決別しなければなりません。 即刻原発ゼロにし自然エネルギーにシフトすべきです。 それが、子供たちに出来る唯一の償いです。 まずは脱原発！ そこから始めなければ日本に未来はありません。 美しい日本の地をこれ以上汚したくない。 地震の活動期に入った日本を私たちの手で守りたい。 原発を動かしている場合ではない。
53110	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	原発ゼロシナリオを選択します。 原発事故が今後起こらないとは限らない現状での運転は危険です。 二度と今回のような惨事を起こさない為にも「原発ゼロシナリオ」を選択します。 今回の事故で誰も責任が取れない事がわかったのですから、原発を推進する選択は無いはずです。
53111	個人	自営業	40代	女性	誰の故郷にも原発はいりません、原発0で安心に暮らせる故郷をください。	難しい事は判りませんが、福島の原発事故は他人事ではありません。一瞬にして故郷を失った福島の方々の事を思うと、とても辛く悲しいです。原発のある場所は自然が沢山あり、海の美しい所がありだと思います。私の故郷は福井県大飯郡高浜町で『原発銀座』と呼ばれる位に原発の多い町です。そして、とても海が美しい町です。一連の福島の原発事故を見聞きして、実家と重ね合わせてぞっとしました。大学の時もブラックジョークを良く言う先輩に出身地を聞かれて、『お前が出産したらどんな（奇形な）子供が生まれたか教えて』というような事を言われて世間はこのような偏見で私の故郷の町をみているのかと悲しくなりました。 そろそろ実家に住む両親も老いて来たので、大阪に住んでいる兄の家族（嫁と子供２人）が実家に戻って両親と暮らすと言っていたのですが、福島の事故後は原発のある町にある実家への帰郷を躊躇するようになって同居は実現しなさそうです。やはり、原発はいりません。電力会社の社長さん達や原発を推進する方々の故郷に原発があったらどう感じるのでしょうか？ 素人の意見かもしれませんが、これから新築する家やビルなどの建築物にソーラーパネルを設置する義務づける法律をつくり、太陽エネルギーを各家庭で作るというのはいかがでしょうか。 誰の故郷にも原発はいりません、原発0で安心に暮らせる故郷をください。
53112	個人	家事専業	40代	女性	原発の依存度を0%にする意見を支持します。 ただし、2030年まではなく、2013年までにです。 なぜ、この選択肢が無いのかが不思議です。	よくこの問題を議論するときに、電気が足りる・足りないの話をしますが、 これまでの試算で、電気は原発なしでも充分足りる事がわかっています。 そして、原発により出たゴミ・放射性廃棄物は、これから何十万年に渡って管理し続けなければならないという事は、すなわち人間の手に負えない、科学とは無縁の非論理的な発電方法だといえます。 高速増殖炉や核燃料サイクルなども、実際には現実不可能な夢である事は、もうこれまでの失敗の歴史からも証明済みです。 よく原発推進・維持派は、言葉こそ違えど 「未来の子孫に核のゴミを残す？　は？そんなもの知らんし」 と言います。 それは、今日・明日の電気のために、他人にそのツケを押し付ける、自分さえよければ人の事はどうでもいい、という利己的な考えに他なりません。 であるならば、原発のように人間の科学が到底及ばない事は、もう止める選択以外には無いと思います。 電気は充分足りています。 地震活動期にある日本は、2030年までに…などと悠長な事は言っていられません。 今すぐ危険な物から手をひくべきです。 原発を止めない限り、もう日本の未来は無いでしょう。
53113	個人	家事専業	30代	女性	原発即時停止 脱原発のお願い	原発0シナリオで、即時0パーセントを切望します。 ちいさな幸せを返して！ 子供達に希望のある未来を！
53114	個人	その他	40代	女性	原発を無くして、安全な日本にしたいです！よろしくお願い致します！！！	知人も反原発のデモに参加しています 私にも何か出来ないかな、と思いメッセージ致しました 原発の無い安全な国を目指してほしいです！！！
53115	個人	自営業	30代	女性	原発　即廃炉	福島であんな事故が起こったのにもかかわらず、まだ原発を稼働しようとする意味がわかりません。 小学生でもわかる簡単なことではないのでしょうか。 原発即廃炉！！
53116	個人	パート・アルバイト	20代	女性	依存度0%にしてください	福島の人々が、東日本の人々が汚染により生活を奪われている今、経済優先をさせる国がどこにあるでしょうか。 今から廃炉に向かえば雇用の問題も解決されるでしょう。 核が脅威になると考えるのであれば、研究だけはつづけたらいいじゃないですか。
53117	個人	家事専業	20代	女性	2030年までの原発ｾﾞﾛを希望します	私は生後6ヶ月の娘がいますが、放射能の影響が不安で食事にものすごく気をつかいます。今出回っている食材は大丈夫とか安全とかいいきれないと思います。放射能の汚染は目には見えないものだからです。もしかしたら小さな赤ちゃんには食べさせるのはよくないかもしれない。このようなものしかもう日本では食べれなくなってしまったと思うと悲しい気持ちでいっぱいです。健康より大事なものなんてないと思います。ましてや、健康のために私たちは自然の恵みとして食事をいただいているのに、その食べ物が放射能に汚されているかもしれないなんてこれは大問題だと思います。何か被害や影響が出てからでは遅いと思います。地震の多い日本はまた福島のような地震は今後もおこるでしょう。原発の事故が起こらない保証はどこにもないでしょう。どうすることもできず増え続ける使用済み核燃料を埋めて土地を汚すのもやめてほしいですし、国民の安全が一番と思いますので、安全とは言えず処理できないゴミを出し続ける原発はなくして、別の自然も汚さず健康も脅かすことのないエネルギーに替えて欲しいと思います。
53118	個人	自営業	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢について 『原発ゼロ』を希望致します。	福島第一原発事故に伴い原子力がいかに危険なものか、多くの国民の命、これからの日本のあり方について改めて考えさせられた。 未だ福島第一原発事故が収束していない中、これからのエネルギー対策で原発を稼働、そして新たにつくる事はとても考えられない政策です。 原子力15%を稼働しなければ国民の安全、最低限の生活を保証出来ない。と一部の方は言っておりますが、原発をゼロにしない限りまたどこかで福島の様な事故が起きてからでは遅いと思います。 そして、『想定外』の事故。そんな言葉で片付けてはならない問題。 原子力がどれだけ怖いものか、政府はあの事故だけでは分からないのだろうか？ 人体への影響、そして農産物、海産物、畜産、これから産まれて来る未来の子供達への影響。これらを次の世代に引き継ぐ事がいかにおかしな事か。 国民の食の安全性も確保出来なくなります。 経済の発展には原子力が本当に必要なのでしょうか？ こんなに恐ろしい原子力がつくれるならば、今の日本の技術なら新しいエネルギー対策で世界に通用する産業が生み出せるのではないでしょうか？ 消費税増税をするならば、新エネルギー対策に是非力を入れてほしい。 日本国民が平和に暮らせるよう願うばかりです。 原発は絶対に反対です！
53119	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	即時に0%とすることを主張します。 ・安全がすべてに優先されます。原子炉の即時廃炉しか日本は生き残れません。 ・シナリオ設定が間違っています。即時0%は十分に可能ですし目指すべきです。	以下の理由により即時に0%とすることを主張します。 ・安全がすべてに優先されます。原子炉の即時廃炉しか日本は生き残れません。 ・まったく安全な体制ができていません。 ・不都合なことはいまだに公開されていません。公開の原則に反しています。 ・設計図や試験内容や結果はすべて公表して万人の審判をうけるべきです。 ・すこしでも危険があったら止めるというあたりまえのことができていません。 ・活断層の可能性が否定できないならただちに止めねばならないのに確認がすむまでとめないという姿勢を規制庁の候補の方もとっています。 ・そもそも活断層でなくとも断層があるだけで動く可能性はあるので作ってはいけないのですがそのような態度を示していません。 ・まだ完成されていない地質学などの学問知見で二度と壊れてはいけない機器をつくろうとしていること自体が誤りです。 ・シナリオ設定が間違っています。（原子力にとって有利になっています。） ・ウラン燃料の評価がまちがっています。 ・どこの国からも安く買える。 ・安保状況によってそうもいえなくなります。 ・資源量がすくないので今後値上がります。 ・廃棄物の処理費用を含めると安くありません。 ・資源としては数十年しか持ちません。石化燃料より少ないので貴重です。 ・値段が今後上がることが想定されます。 ・今後原子炉をつくっても燃料がない可能性もあります。 ・もっと氷河期などの将来のためにとっておくべきです。 ・再生エネルギーを最大限に増やしていません。 ・なぜ中国やドイツが増やせているくらい増やせるという設定ができないのか理由がかかれていません。 ・実際には数年で3割まではは増やせます。 ・生産量的にも加納ですし、火力で調節することで安定供給も可能です。 ・そこまでやれば技術革新も誘発して日本の景気もよくなります。 ・2030年なら蓄電技術も考慮して技術革新の効果もいれて7割から10割を再生可能エネルギーでまかなうべきです。 ・原子力技術は廃炉と安全にしようずみ燃料を処理や保管し続けることで維持発展できます。

53120	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。問題の先送りになるリスクを回避したい。	原発ゼロシナリオを望みます。 冷戦下での緊張感ある時代や、国連への発言力強化へのカードとして核が切り札だったことはあると思います。でも、日本の国力でも核を制御しきれていないことが世界につつぬけになってしまった以上、カードとしての核は無益です。そして、純粋に発電の手段として考えてみても、日本の国土では立地に不安定さが残ります。また、運営体制も不透明過ぎる。なにより、どこかの時点で廃炉や廃棄物が出る問題に目をつぶっている。問題を先送りするのではなく、現在対処すべき。
53121	個人	その他	30代	男性	原発について	原発は福島の事故により確認できる以上の甚大な被害をもたらしました。その影響はなお続き、事故を起こした発電所も依然危険な状態です。知識のない私には、代用エネルギーの運用案を具体的に提案できませんが、二十年後には原子力発電所のような、なにもかも台無しにするような装置はひとつ残らずなくなるべきだと、そういう方向へ力が働くべきだと考えます。国内経済、国際競争をふまえても、国民全体の意識を高める機会でもあると思います。私は、日本人としてひとりの人間として誇りたかく生きたいです。
53122	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに、原子力発電を段階的に削減し、ゼロにすることを希望します。 また、もんじゅの開発も停止すべきと考えます。	廃炉の費用もかかると思いますが、今の状況で原子力発電所を維持・運用することは、次の世代へ財政的なもね以上の負の遺産を残すことになると懸念します。
53123	個人	自営業	50代	男性	電力の原発依存を0%にすべき。 それを実現目標とすることを 国はまず明言すべき。	原発の事故は、取り返しがつかず、 誰も、国さえも、責任をとれないから。 廃棄物処理に展望が皆無だから。
53124	個人	自営業	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について。	今、政府は躍起になって原子力発電を稼働させようとしていますね。 誰々 思うところがあるのでしょうが、簡単に言うと、それはナンセンスです。 次、事故が起こればそれこそ日本は終了です。 フクシマの大事故を見て世界はどんどん廃炉にしていき、ある国では原発を動かすかわりにそれを管理する会社は原子力発電所のふもとに本社を置いています。『危険な原発を動かすのだから、何か起こった時にすぐ対処出来るように当たり前の事』と言ってます。 それに比べて日本の電力会社はどうでしょう？ 『想定外だから仕方ない』と言い、 平気で停電や値上げをしてきます。それを黙認する政府も政府です。 そんな、自分達の利権しか頭にないような無責任な人達が、管理出来るとは到底思えません。 東日本を住めない土地にした原子力発電を手放さないのは、普通に考えておかしい。 一旦 思い切って全廃炉にし、新しい安全なエネルギーを作り出せば国民の指示を得られると思います。 原子力発電はいりません！！火力、水力、地熱、太陽光で賄えるだけの電気があればいい！！ 豊かな暮らし＝溢れる物に囲まれた生活ではありません！ 緑溢れる日本を！！
53125	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ。全部廃炉。	人間のエゴで地球を汚して、誰がどう責任が取れるのか、野田首相の無責任な責任の取り方を支持できない。
53126	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力シナリオは現状とすべく20～25%以上が望ましいと考える。 原子力発電がなくなる場合、製造業は国際競争力を失い、日本から製造業が消失しするであろう。	日本から製造業を消失させないためにも、また、今後の日本を背負う若者たちのためにも、原子力発電を維持していく必要がある。 政府の考え方が全く分からない。日本を滅亡に導こうとしているのか？
53127	個人	自営業	70代	男性	ゼロシナリオを選択します。 狭く地震や津波の自然災害が多い日本に原発は適しません。 原発は非常に不安定な制御方式です。 原発を無くし再生エネルギーを目指すのは日本再生のチャンスです。	狭く地震や津波の自然災害が多い日本に原発は適しません。 今回は格納庫と圧力容器は爆発しなかったので東京は助かりましたが、間違えば日本が滅ぶような惨事になっていたかも知れません。 高圧ガスが安全に使われるようになるまでに世界では1万人近くも死んだが、原発事故での死者は少数だからよほど安全だというようなことを言う人もいるようですが、原発の恐ろしさは直ちに死に至らないが一度被曝すると、数十万の人が死ぬまでガンの恐怖に脅かされながら早死にすることです。 むしろガス爆発で一瞬に死んだ方が私は良いです。 それと、事故が起きた時の除染や廃炉の後処理や風評被害に何十兆円も莫大な費用がかかり、また、原発を誘致するための費用をコストに入れると決して安価なエネルギーでないということです。 原発が安全でない理由は動力源の燃料棒を制御したり保管するのに多量の電気と水を要し、もし地震や津波で電源が喪失したり配管が損傷すると、水の供給が断たれて暴走してメルトダウンを起こし、広大な範囲に目に見えない恐ろしい放射能をまき散らすことです。 火力発電や水力発電は動力源が切れたら停止するだけです。従って、原発は非常に不安定な制御方式です。 今後ストレステストをするから安全だと言う人もいますが、ストレスのかけ方や安全だと判定する基準があまいと安全を保障できません。福島原発も津波に対しては基準値をクリアーしているので安全でした。しかし、津波の高さが基準値の6mを越したため破壊されました。基準値は人が決めることですので、その人に十分な知識がないと決めても意味がありません。 知識があったとしても、政治的な背景や経営的な観点から基準値を低く設定することも考えられます。 ですから、ストレステストはやった方がやらないよりもましという程度のものだと思います。 それと、地域の同意を得ることが再開の条件になっていますが、今回の福島の事故での放射能の拡散範囲を見ると、原発から10Km程度の地域ではなく、100kmの同意をとる必要があります。 福島原発事故を教訓に脱原発を国家の方針として、今後原発の再開はないことを法制化し、これからは再生エネルギーを目指すことを国民に明言すれば、優秀な国民と企業はきっと再生エネルギーを実現すると信じていますが、残念ながらそこまで言えるリーダーが今の日本にはいません。 日本人は一流ですが政治家は三流だと思います。 戦後の焼け野原から立ち上がり、経済大国になりました。品質の良い製品をつくり世界中の人に愛用されています。国民の健康を触んだ公害が、企業努力で大きく削減され、今はその技術が輸出されて外貨を稼いでいます。過日小惑星探査機「はやぶさ」の回収されたカプセルの現物を見学してきましたが、7年間60億kmも宇宙を飛行し、535m×294m×209mの小さな小惑星「イトカワ」に着陸してサンプルを採取し地球に持ち帰りました。直径40cmの小さなカプセルでしたが、その中にサンプルを収納するコンテナや電子機器やパラシュートがぎっしりつまっていて、それを3000度の高温から守るヒートシールドで前面と背面を守っていますが、その一つ一つに科学技術者の英知が注ぎ込まれているのを目の前にして、日本の科学技術のレベルの高さを再認識しました。 原発を無くし再生エネルギーを目指すのは日本再生のチャンスです。 福島の事故をチャンスとして、再生エネルギーに日本の科学技術を集中できる環境を政府が作れば、優秀な日本人は必ずや短期間で達成し、日本はエネルギー大国になってエネルギー輸入国から輸出国へ変わることが可能です。 しかし、残念ながら政府にそのような動きは見られないし、1年経つと脱原発の声も次第に薄れてきているように思います。このままだといつのまにか全ての原発が再開され、また福島と同様な事故が日本のどこかで起きることを危惧しています。 福島の惨事を繰り返さないように、遅くとも2030年までには原発を0にすべきです。
53128	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発再稼働反対。即時廃炉希望。	福島第一が未だ収束せず、放射能を撒き散らしている状態にあるなか、地質調査も実施せずに大飯原発再稼働したり、他の原発も再稼働させる方向にあるとは言語道断。 日本国民、日本の農業、日本の輸出、世界の中での日本の立ち位置を考えてほしい。原発推進していくのは、日本にとって非常に非効率であり、世界からみてもこれだけの事故を起こし、放射能を撒き散らしながらなお再稼働させるのは、非難の的となります。この先、日本は再生エネルギーと廃炉をふまえた産業で世界をリードする国になることを希望いたします。 そして無駄な除染は行なわず、移住させ不用に放射性物質を全国に撒き散らさないよう強く希望します。
53129	個人	その他	40代	女性	人類に原発は要りません。	地震国、日本に原発を作ったのが間違いであったと確信します。これから5大地震の可能性は大いにあります。福島第一原発周辺の汚染は、北半球および地球全体の問題です。 　子孫達が病に倒れ、病人ばかりになるような恐ろしい原発はやめにしてください。お願い致します。原発の無かったころの歴史は長く、原発なしでも人間は生活できましたし、素晴らしい文化を築いてきました。事故によって、すべての生物の遺伝子は破壊され、生態系は成り立たなくなります。 　ドイツのメルケル首相の判断は正しいと支持いたします。日本も、民意を汲んで、脱原発に踏み切るときです。子供を持つ母親達は、子孫に、汚染された水、空気、河川、山、海、土壌を残すことには、絶対に反対です。汚染地域の子供を救い出すこと、再稼動をやめること、すべて、廃炉にすることを、どうかお願い致します！！
53130	個人	その他	30代	男性	原発を0にする方がよほど危険。 原発はコストと安全性を考慮して原発よりよい代替エネルギーが出来次第減らしていくという方がよほど安全。 それでも原発0というのは一番危険なのでやめた方がいい。	福島第一原発の事故は、責任逃れの出来ない人災であり、その点は十分反省しないといけないが、 原発を0にしても大衆の安心は得られても安全は決して得られない。 完全に安全になるのは、廃炉作業が完了した30年後。 稼働してなくてIKwも発電しない原発に何億円も損し続けるのは、あまりにも日本経済に打撃が大きい。 代替エネルギーのめどがつくまで、今ある原発を事故のないように稼働する方が、よほど安全で経済的。 原発があり続けようと、なくなろうと原子力技術は絶対必要。 なぜなら大量にある使用済み核燃料を日本は管理し続けなければいけない。 原発がなくなって原子力工学が魅力のない学問になって、 その後、誰が廃炉にしたり使用済み核燃料の管理をしたりするのだろうか。 それをアメリカやフランスの企業に委託するなどは国家の恥。 日本が原子力というツールを自ら捨てるのには絶対賛成できない。
53131	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ実現！	福島第一原発事故はレベル7という事を忘れたかのように、国民の意見を無視して再稼働を決めた政治家、電力会社、経団連など業界団体。 最終処分の方法も決まっていない、メルトダウンした燃料を取り出す技術確立も していない、廃炉にするのに数十年。政治家や電力会社、業界団体の年齢が上の人は、自分達の子供や孫に負の遺産を押し付けて世を去る事に何の抵抗感も無いんだろうか？今年の夏は、計画停電という脅しを使って来た電力会社は独禁法から見てどうなんだ？電力自由化の建前だけで具体的に何の進展も無い電力業界。大震災から1年半を迎えようとしているのに原発にかわるエネルギー開発を進めないのは単に能力がないだけか？ 地震のリスクから逃れられない日本で原発を動かし続ける理由は無い。愛媛県の伊方原発は福島と違って岬に位置している。南海地震でバックアップの幹線道路が使えなくなったら海から復旧支援に向かうつもりか？福島よりもシビアな状況になるのは目に見えてる。 美しい日本を残すためにもきちんとした対応を政府に求める。
53132	個人	無職	60代	女性	選択肢1　今すぐゼロを選択する。 概要　国民的議論を「硬にして政府は責任ある選択を行う」というが、そのルール（物差し）がない。野田政権はルールを後出しするのではないか。	意見　議論はさせるが、議論反映の物差し（ルール）は示さない。必要のない大飯原発再稼働を強行した野田政権が、恣意的に意見集約するために示した選択肢で、結論は15シナリオにするとはじめから結論がある可能性を否定できない。 　5月初旬にあった、岐阜県選出の衆議院議員が、野田総理を推薦した1人として、野田政権を支え、15にすると言っていた。既に決まったかのような発言に唖然としたが、議論をさせてガス抜きして、結局15シナリオをする可能性をこの「3つの選択肢」は現している。 　または、15シナリオから数字を減らして10%や8%で原発推進、核燃料サイクルを維持する可能性を危惧する。
53133	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持する。 ゼロになるのが早ければ早い程良い。政治は今こそ決断すべきである。	原発を15%や20-25%に減らしても、原発事故が起きるリスクは多少は低くなるやも知れないが、ゼロにはならない。 特にいま日本は地震の活動期に入ったといわれている。その中で原発を残すことは自殺行為である。福島のような事故がもう一度起きたら、日本は壊滅する。 また、10万年から100万年は厳重に管理せねばならないといわれる放射性廃棄物の処理方法も全く解決されていない。地層が不安定な日本のいったいどこにどのように埋めるというのか? 「トイレのないマンション」のまま、これ以上、放射性廃棄物を作ることは未来の世代に対する犯罪である。普通の原発以上に危険でトラブル続きの「もんじゅ」をあてにした核燃料再処理システムも、実現できる見込みは極めて低く、絵空事といえる。 以上の理由から、日本は原発をきっぱりと手を切るべきである。原発を無くすことは理想論ではない。それこそが最も現実的な選択である。
53134	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」です。徐々に0%へ持っていかないと駄目です。	人間には想像力がある。想像力の豊かな人を、私は尊敬します。 原発を使うのは無理がある。福島の事件で感じました。 原発をなくすことで、安定で安価な電力が供給できず、日本から会社が逃げ、雇用が確保できない。そんな貧困な想像力を持つ人は、残念ながら尊敬できません。頭の良い人は、もっと魅力的なことを考えましょう！
53135	個人	自営業	30代	女性	政府が提示している脱原発シナリオの3つのうち、ゼロシナリオを支持します。未来へ向けて、省エネ・自然エネルギー推進の具体的なプラン明示を希望いたします。	福島第一の原発事故を経験した社会において、今後原発を再稼動すること、または増設することは考えられません。ゼロシナリオ以外の、15%、20～25%シナリオは、原発の新設を前提としているものと考えられるため、これらを受け入れることはできません。 政府には、今後の日本社会における、エネルギー政策・プランの見込みを具体的に明示していただき、それをもとに国民に展望の是非を問うてもらいたいところです。 【今後要検討と思われる事項】 ・いつまでに原発をゼロにできるのか？のプラン明示 ・将来的に、省エネの見込みはどのぐらいの期間でどのぐらい達成できうるのか？ ・石炭依存を減らしていける見込み、及び温暖化対策の見込みデータの見積もり ・核燃料サイクル・再処理・稼働中の原発に関して廃炉へ向けてのそれぞれのロードマッププランの検討及び開示 ・電力自由化を国をあげて進めること。全国的に、各地域に合った自然エネルギー生産の導入を促す制度作りを含めての検討。送電線の分離も含む。 ・今後の日本国のエネルギー政策を、国民に議論する材料を与え、民意が反映される機会の提供やシステム作りを実現すること 以上の項目、今後政府によって細やかに検討及びプランニング、そして情報開示され、国民に選択する場所を与え、民意が反映されることを希望します。
53136	個人	家事専業	40代	女性	2030年までにゼロシナリオ	想像を超える大規模な大地震がいつ起きるか分らない日本で、安全な原発なんかありえません。だからゼロです。
53137	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をゼロに！	私は原子力発電によらない発電、自然エネルギー政策の拡充を求めます。 原発はクリーンなエネルギーと言われてきましたが、CO2を削減できても放射能が残ったらクリーンも何もありません。 子どもたちやこの国の未来を願って、核エネルギーから卒業しましょう。 持続可能な自然エネルギーは多くの可能性を秘めています。 今こそ自然エネルギーへシフトするために、技術や予算もシフトしてほしい。 日本が滅びる前に、切に訴えます！

53138	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	私の実家は富岡町です。子供が生まれ、富岡に移住する予定が原発事故で狂ってしまいました。 現在米沢市に自主避難していますが、放射能に怯える生活、家族との意見のすれ違いなど大変なストレス状態にあります。 こんな不便な生活を引き起こす原発の稼働など考えられません。 危険な原発は一切排除すべき。 福島県民も国民です。 国民の生活を考えるなら、福島事故の後始末くらいして下さい。それすらできないのに、また原発が事故を起こしたらどう責任をとるというのでしょう。 子どもの未来を奪う原発は無くして！
53139	個人	パート・アルバイト	20代	女性	だれかを苦しめてまで電気はいらない。原発やめてください。再稼働もやめてください。日本を誇れる国にしてください。国民の声が届きますように。	だれかを苦しめてまで電気はいらない。原発やめてください。再稼働もやめてください。日本を誇れる国にしてください。国民の声が届きますように。
53140	個人	その他	30代	男性	原発依存から、原発に依存しない自然エネルギー政策を考える。	昨年の福島原発の事故をきっかけに、原子力に代わる新しい自然エネルギー政策を考えるべきである。 原子力事故の甚大な被害を考えれば、二度と同じ過ちをしてはならないと思うので、国家として原発依存のない社会を目指して欲しい。
53141	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	安心してくらせる社会、日本の美しく豊かな国土を守ってほしい。
53142	個人	家事専業	40代	女性	放射性廃棄物の処理について決まっていないのに、これ以上原発を稼働し、ゴミを出し続けるのは止めてほしい。 すぐに原発0%をめざすべき。	原発が必要というなら、その人たちが放射性廃棄物を引き受けてほしい。 日本中の原発でもうすぐ廃棄物の保管場所がなくなるそうですね。 どうするつもりなのでしょうか。 原発によって雇用があり成り立っている地方には、廃棄物も受け入れれる覚悟があるのでしょうか。 福島の人たちは家も仕事も失って原発に依存していたことを後悔しています。 日本全体で経済優先、便利に慣れきった生活を考えなおしましょう。
53143	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	子供たちに健康な未来を残す為に…
53144	個人	自営業	40代	男性	原子力ゼロを主張致します。後の人類に負の遺産を残すことは許されないと考えます。	トイレのないマンションである、原子力発電の構造的欠陥を看過し、後の人類に負の遺産を引き継ぐことは許されないと考えます。東京電力と官僚、政治の癒着をここで、断ち切ることも重要だと考えます。
53145	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを支持し、2030年までの出来るだけ早期に原発をゼロにする。	原子力のような人間の手に負えないエネルギーに頼ることは、未来の人類、そして地球のためにも一刻も早く脱却すべきです。 科学は、失敗を繰り返していくものですが、原子力に関しては、そのようなスタンスで望むことが許されないことは、今回の東日本大震災で私たちは嫌というほど思い知らされました。 原子力がなくてはならないものならまだしも、単に経済的な理由のみで活用されているだけのエネルギーでしかない以上、私たちはこのエネルギーに頼って生活を続けることは避けるべきです。 早期に原子力から自然エネルギーへ移項されることを強く望みます。
53146	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を求めます。可及的速やかに全原発の停止、廃炉に向けた道筋の法案化が必要だと考えます。	今回の福島第一原発の事故をきっかけに、原発を推進してきたあらゆる理由づけが欺瞞であることが広く知られる所となりました。この地震国にこれだけ多くの原発があるのはやはりおかしい。一度事故が起これば誰にも責任など取れない事もはっきりしました。さらに使用済み核燃料の廃棄の問題も解決の糸口さえ見えて来ない。このような状態でさらなる原発の推進は断じて認められません。 以上の理由により、私は「原発ゼロシナリオ」を求めます。
53147	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
53148	個人	自営業	50代	男性	エネルギー・環境に関する3つの選択肢のなかで、原発依存度を0パーセントにするゼロシナリオを支持します。	エネルギー・環境に関する3つの選択肢のなかで、原発依存度を0パーセントにするゼロシナリオを支持します。 理由は「原子力発電は危険だから」ということに尽きます。 原発と共存できるとは思いません。 自分が住んでいる国から原発と核兵器をなくしたい。 地球から原発と核兵器をなくしたいと思います。
53149	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電は不要、すぐにでもゼロに	原子力発電自体に反対します。 その観点から2030年ゼロシナリオを支持し、それよりも可能な限り早期に原発ゼロを実現すべきと考えます。 我が国は、戦後の石炭から石油への転換、オイルショック後の脱石油政策という大変困難なエネルギー革命を果たしてきました。 原子力ゼロ社会の構築は再度の大きなチャレンジです。しかしそれらの難題の度に我が国は国民が一丸となって産業構造の変革と技術革新によって新しい社会を構築し世界をリードしてきました。 いまこそ、国が大きなビジョンを示し一丸となって取り組むことで原子力のない社会を目指すべきで、またその実現は十分に可能であると考えます。
53150	個人	無職	70代	男性	原発では、使用済燃料再処理後も放射性廃棄物が残り、その量は増え続けるで、地球環境のため、廃止すべきである。バイオマス燃料による火力発電はCO2を増加せず、農林業の再生にも繋がる。	私は、定年退職前は放射性同位元素を利用して家畜体内の栄養素の代謝を研究していたので、放射線に関する基礎知識はあり、放射能に対する恐怖感はありません。 しかし、今後のエネルギー源として、原子力は利用すべきでないと考えます。すなわち以下の理由により、原発ゼロシナリオを支持します。 1．今後の地球人類にとっての重要事項： 今日の人類にとって最も重要なことは、次世代に安全な地球環境を残すことです。温室効果ガスによる温暖化は、最も優先的に回避すべきことです。 2．原発ゼロを主張する根拠： 原子力発電は、CO2を発生せず、温暖化防止に有効と言われます。しかし原発は、使用済核燃料の再処理をしても、全量が再利用される訳でなく、放射性廃棄物が残ります。今後、途上国の生活水準の向上等により、電力需要は拡大するので、原発を続ける限り、当然原発の数と再処理後の放射性廃棄物の量は増え続けます。将来の地球人類の生存を危うくする可能性は、大きいと言えます。 また、近年地殻変動が活発化傾向にあり、これまでの記録を超える地震が、これまで以上の頻度で発生する可能性は否定できません。 すなわち、原発は我国だけでなく、地球全体で一刻も早く廃止すべきであり、日本は脱原発の先導的役割を担うべきです。 3．再生可能エネルギーの不安定性とコスト： 再生可能エネルギーとして、風力、太陽光、波力、地熱等が知られているが、地熱以外は、供給の安定性とコストが高いことに難があるといわれます。しかし、これまで原子力発電のために投ぜられた開発費や今回のような事故の補償費等を考慮すると、自然エネルギーが原発より高コストというのは誤りです。これまで原発によって大きな経済的恩恵を得ていた企業や関係官庁（いわゆる原子力村の住人）が、種々の理屈を付けて、既得権益を守ろうとしていると思います。 4．バイオマス燃料による火力発電について： 火力発電は、化石燃料を用いる限り、CO2を発生し、地球温暖化を進めます。 シェールガス・シェールオイルも、同様に化石燃料です。これらは全て、数億年前の光合成によって作られた植物体成分の一部が炭化水素の形で地中に残留しているもので、我々はその時に出来た酸素（O2）を呼吸して生存しています。化石燃料資源が枯渇した時、大気中の酸素も無くなるのです。 しかし、二酸化炭素を原料として作られたバイオマスを燃料とすれば、CO2は増加しません。今回の意見募集の資料には、バイオマスを燃料とする火力発電についての適切な評価が全くなされていません。これは「大きな見落し」です。光合成生産物のみが、唯一つの何回でも再生産・再利用可能なエネルギー源です。これはグリーンエネルギーと見なされるべきです。 バイオマス燃料の中で、エタノールは食料となるトウモロコシ等のでんぷんを原料とするため、今後の地球人口増加を考慮すると、好ましくありません。しかし、その他にもバイオマス燃料となり得る資源が多くあります。 まず木質資源ですが、日本の林業は国産木材価格の低迷と人件費の高騰等により不振です。特に間伐材の需要がなく、適切に間伐が行われないことが森林の生産を阻害しています。間伐材を適正な価格で買い上げ、発電燃料として用いることは、CO2の増加を伴わず、かつ森林の生産性を高める効果があります。 次に休耕地・耕作放棄地を利用した高エネルギーバイオマス作物の生産ですが、木本類では、針葉樹、油ヤシ、椿、ユーカリなど、草本類では大豆、菜種、などが知られています。第二次大戦中、日本では航空機燃料の一部に松根油を利用していました。植物の品種改良は動物の場合より速やかに進められ、また食用でないので、遺伝子組み換え等を行っても、安全性の点での心配は少ないと言えます。 現在国内には百万ヘクタールを超える休耕地・耕作放棄地があり、それらの適切な利用と管理は景観や国土保全（災害防止）の点からも重要です。生産性の高い燃料作物の開発（育種改良）によって、地域農林業の再建とエネルギー自給率の改善を図るべきです。
53151	個人	その他	30代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢に関しましては、ゼロシナリオを支持します。	私事ですが、祖父は福島で農家を営んでいました。原発からはやや離れた地域ですが、私もその野菜を食べて育ちました。もう、事故前と同じ気持ちで福島の野菜を食べ、福島の野山に触れることは一生できないでしょう。祖父は戦争世代で、人生の最晩年になってからこのようなことになりました。千年に一度の想定外の事故であったとしても、祖父にとっては一度の人生です。 100%安全なエネルギーなど何もないとは思いますが、原発はあまりにリスクが大きすぎます。国を滅ぼすほどのリスクを負いながらも原発を持ち続けるメリットは理解できませんし、原爆と同様、このような事故に見舞われた日本だからこそ、断固としてゼロシナリオを主張するべきだと思います。
53152	法人・団体等	会社員・公務員	法人等	法人等	原発依存率ゼロ シナリオ！！！ 色々 大変だと 思いますが、　あなたたちの 子供達の 為に　全ての 今を 生きている 人達の為に　勇気ある 決断を！ ゼロ% 希望です	以下同文。 ゼロ% シナリオ。
53153	個人	自営業	30代	女性	3つのシナリオからは、(3)のゼロシナリオを希望します。 ただし、いつまでにを具体的に且つ早期に提示することを求めます。 原発再稼働・新規増設は絶対反対。	ただでさえ、使用後の核燃料を処理できない原子力発電が人体にもその他にも危険であるのにも関わらず、福島原発事故の様な絶対にあってはならない事故があり、この先も長い長い期間で被害が増えるのは誰しもがわかる事です。 3つのシナリオ自体が、原発推進2つと、ゼロにしていくのが1つ、という不平等な選択肢である上、ゼロシナリオには火力発電を使用した場合の事が提示してあるだけです。 再生可能エネルギー、自然エネルギー、電力の自由化、国をあげての節電、ピークタイムカット等、他にもたくさんの選択肢があり、推進している国もあるのにも関わらず、 これだけの事故を起こし、また地震大国である日本がこの先同様もしくはそれ以上の事故を起こす可能性が十分あるにも関わらず、他エネルギーへのシフトを提示していない事がおかしいです。 エネルギーシフト等をした場合でも現在あるる核燃料の処理ができるわけではありません。 これ以上核はいらない！原発はいらない！その上で国の経済や雇用を考えるのが政治であり、国民のためにあるべきものが政治です。たくさんのいい法律もあり私たちは護られている事もわかっています。これを機にさらに国民に根ざし、地球や海外諸国をも配慮できる日本国家になるべきです。 国民にはたくさんの知恵があります。もっと声を聞いてください。そしてこれ以上被爆させないでください。
53154	個人	会社員・公務員	30代	女性	日本人は、今までの原子力発電所の働きに感謝をして原子力発電所をゼロにするための努力をしなくてはいけない。	原子力発電所の事故が起こってから毎日が不安だ。とても大きな不安とストレスを持って生活している。自分がこの世からいなくなっても、この日本が国として続いていくために、何よりも国民の健康を守られることが第一だと思う。 だから、もう原発は要らないです。 後になって「あのときは〇〇でした」と放射能汚染のことを聞くのはもう嫌です。 安心して暮らせる、日本に生まれて良かったと思う国を、私は私より後にこの国に暮らす人たちに残したい。

53155	個人	自営業	40代	女性	2030年はもとより、すぐにでも稼働中の原発を停止して、万全の安全管理および作業員の安全を確保しながら、順次廃炉にしていただいきたいと思います。	理由は以下のとおりです。 ＊原発は事故時の影響が、桁違いに大きくまた多岐におよび、他国からの輸入の規制、管理体制への不信など、周辺自治体のみでなく、日本全体にもその影響がおよぶため。（現に今私たちは福島第一事故の莫大なツケを払い続けています。） ＊被害地域の住民の健康リスクを、長期間にわたって「底上げ」し、病気や不妊、流産などを起こしやすくすること、また心理的被害も深刻なため。 ＊原発事故は、被害地域を中心に、広範囲にまた長期間にわたって深刻な汚染が続き、それを完全に取り除く根本的な解決方法がないため。 ＊使用済み燃料の保管場所がなく、常に万全とはいえない状態で保管されており、これ以上使用済み燃料が増えることは危険であるため。 ＊日本列島や太平洋地域の地震活動が、活発化してきており、また地震の研究者でもわかっていないことも数多くあり、予想を超えた地震や津波がに見舞われる可能性があるため（そもそも日本は根本的に原発に向いていない地理的条件にある国です）。 ＊原発を完全なくす前提で、今後のエネルギーを考えることが、再生可能エネルギーの導入を促進し、活発にさせ、産業にも結びつくため。また遅れれば、再生エネルギーを導入する先進国や、企業に追いつけなくなること。 私たちは、福島第一の事故で、原発事故を起えるリスクというものが、存在しないことを知りました。たとえ現時点で、原発への万全な安全体制がとられたとしても（とられていませんが）、根本的な利権の構造が変わらない限り、再び安全軽視の風潮がうまれて、事故が再発します。予期しない人的ミスの可能性もあります。想定外の災害の可能性もあります。したがって、二度と原発事故を起こさないためには、原発そのものをなくす以外にないと思います。
53156	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを選びます。 廃炉化工程表こそつくるべき。 原発ゼロが可能なことは事実が証明。 日本の社会は原発事故に耐えられない。 原発を生み出した大量生産、大量消費の時代は終焉している。	福島原発事故以降、可能な限りすみやかな原発依存からの脱却がもとめられている。その意味で18年後の2030年において、原発ゼロ以外は考えられず、このような3つのシナリオからの択一というのは意味をなさない。 地震が多発する日本において、原発をやめることが最大の防災となる。福島の事故に対し、国全体としてその被害を直視することに耐えられず、必要な住民避難も行わず、補償も値切り倒し、被害を最小限に見せかける糊塗策にきゅうきゅうとしているのが現状である。福島原発でさえ致命的な事態になるおそれは消えていない。さらに他の原発においてもっと深刻な原発事故がおこれば、日本全体が崩壊してしまう。すみやかな全炉廃炉化への工程表を作ることこそが政府がやるべき作業である。 今年5月に全炉停止にいたり、3カ月間何の問題もなく、原発ゼロが可能であることが事実により証明され、7月以降2基を稼働させた関電地域内においても、夏のピーク時でも電力が有り余っていることが明らかになった。現在の日本おいてはもともと発電能力はあり余っているのであり、原発がなければならない理由は一つもない。一時的には化石燃料への依存により燃料の輸入費用が拡大するが、シェールガスの増産や世界的不況で、燃料費がかさむのも一時的なことである。自然エネルギーの拡大と電力消費量の大幅な削減で、温室効果ガスも、削減することは可能である。 社会的にも大量生産、大量消費の時代はとっくに終焉していて、エネルギー消費を大胆に削減すべき時期にきている。家庭でも、電力使用を最小にする生活の転換と、人口の減少により、生活の質を落とすことなく、消費量を削減することができる。産業面でも、電力を大量に使って輸出のための生産をおこない、経済成長を目指すという、古い社会目標は、もはや実現不可能な夢物語となっている。そのような夢物語に固執し続けたことこそ、福島原発事故を引き起こすにいたった最大の要因である。
53157	個人	自営業	40代	女性	原子力発電の使用を0%にして欲しいと思っております。	一般市民として、原子力発電をやめて他のエネルギーにすることに対して、 デメリットを感じることは、とても少ないです。 それは、既に原子力発電を使用していない他の国のケースを見ても 一目瞭然だと思っています。 国ごとの政策や文化、民族、習慣による違いはあるにしても、 原子力発電に関しては、大差ないと思います。 人として、地球上に生きる者として、選びたいかどうか。 ただそれだけだと思っております。 また、原子力発電を使用することのデメリットの多くは、 そのままリスクに直結していると思います。 リスク（特に健康上や、地球環境の保全として）が 表面化してからでは、既に改善するには遅いケースがあまりに多いと思います。 それを回避していくことは、当然のことと感じております。 どうぞよろしくお願いいたします。
53158	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオに賛成します	福島の原発事故をみて、原発は本当に恐ろしいものだとおもいました。しかも、使用期限のある原発、その後の廃棄方法もわからないまま動かしているなんて、私にはその考えが理解できません。大きな震災による事故の心配だけでなく、事故が起きなかったとしてもその廃棄物によるリスクは大きいのではないでしょうか。他にも発電方法はあります。原発がなくても私たちは生きていけます！ 2030年と言わず、出来る限り早い段階での原発ゼロを願います。
53159	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロを選択します。	日本は地震多発地帯にあり、いつ巨大地震が起きても不思議ではありません。 津波や台風などで想定しない被害に見舞われることもあります。 原発が事故を起こすと、人的にも産業にも環境にも計り知れない被害をもたらし、収束にとても時間がかかります。狭い日本の国に、これ以上住めない場所を作りたくありません。 通常の運転時でも、微量の放射性物質を放出し排水で海水温を上げ、環境に負荷をかけ続けます。しかも廃棄物の処分方法も決まっていません。 繁華街を歩くとお店は冷房で充分涼しく、夜のネオンが減ったようにも見えません。泊が稼働しなくてもまだまだ電力は足りているように思えます。 自然エネルギーの活用を心から希望します。
53160	個人	会社員・公務員	20代	男性	省エネについて私は支持します。	省エネは現在の日本の地球の温暖化による世界で様々な問題を抱えていると思われるため、省エネによる地球温暖化の防止を支持します。
53161	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見として、「原発ゼロシナリオ」を希望します。2030年を待たず即時0%を望んでいます。廃棄物処理と放射能汚染の対策が不十分だからです。	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見として、「原発ゼロシナリオ」を希望します。2030年を待たず即時0%を望んでいます。廃棄物処理と放射能汚染の対策が不十分だからです。
53162	個人	会社員・公務員	30代	男性	各シナリオの具体化と原発の必要性	（各シナリオの具体的な解説のお願い） 各シナリオは専門的知識を有した方でないと理解しにくい内容であると思う。一般の方々が見ても分かりやすいように、電気料金の変動や物価の変動等も記載すべきである。家計に響いてくるような状況を知ればもっと真剣に考え出すと思う。 （原発の必要性） まず原発ゼロは有り得ないと思う。再生可能エネルギーを増やしても安定的な電気を供給し続けることは難しく毎年夏冬は節電を行わなければならない。原発15%と現状より減らすことは、原子力技術の低下を招く、今や海外に売れる技術は原子力発電技術ぐらいである。よって原発20～25%が理想である。最低でも現状を維持しなければ、日本の経済は成り立たない、ひいては失業率を増加させることになる。既に原発を立地している町では、原発の停止とともに失業している方々も多くいる。アジアのリーダーとしてもっと国力を上げる政策に期待する。
53163	個人	その他	40代	女性	選択肢の中では『2030年原発ゼロシナリオ』を選択します。 ですが、即刻廃炉にすべきです。	使用済み核燃料の処分方法もままならないのに、これ以上原子力発電を続けられる訳がない。すべての原発を即刻廃炉にして下さい。 稼働中の大飯原発の2基を即、停止して下さい。 自然界には無い危険な放射線を生み出す原発をやめ、持続可能な自然エネルギーにシフトするべき。 原発はコストが高い。経済性や国際競争力から見ても原発を選択することはできません。 日本に原発は不要。世界のどの国にも不要。原発の輸出もやめて下さい。 原発の即時のゼロシナリオを求めます。
53164	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー・環境に関する3つの選択肢のうち「原発ゼロシナリオ」を支持します。	日頃より節電や節水に努めています。原発ゼロシナリオにすることで電力不足になるという方もいらっしゃいますが、原子力に頼る便利な暮らしよりも、取り返しのつかない事故が起きることのない安全な暮らしを望みます。 余談ですが、このシステムにエネルギー・環境に関する3つの選択肢を選ぶチェックボックスがないことに驚きました。より多くの方の意見が反映されるためにもわかりやすいフォーマットを希望します。
53165	個人	その他	40代	女性	原発ゼロ、完全廃炉、早期原発稼働停止	原発ゼロ、完全廃炉、早期原発稼働停止を希望します。 フクシマの現実を見つめてください。 日本を亡国にしてはいけません。 原発依存率0%希望。
53166	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	子どもに、環境に優しい国にしていきたい。 食べ物も安心して食べられない、この環境で子供を産んで育てるということを考えることができません。どうか、原発をなくして下さい。 地震が多いこの国に原発は要らない。 地熱エネルギーや太陽光、風力など自然エネルギーの優しい国として、世界にアピールしてほしい。 なるべく早い時期に、原発ゼロをおねがいします。
53167	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいらないです。シナリオの意味が良くわかりませんが原発いらない。	放射能とともに生活させている子どもに申し訳ない。わたしも苦痛しかない。毎日子どもを放射能から守ることばかり考えている。原発0の自然エネルギーのなかでおびえることなく暮らしたい。 自然エネルギーの普及を進めてください。核のゴミをもう増やさないで下さい。物がなくとも心豊かに暮らせば幸せです。
53168	個人	学生	20代	女性	原発は再稼働せずできるだけ速やかに廃炉にする。 高速増殖炉もんじゅを廃炉にする。	意見:原発は再稼働せずできるだけ速やかに廃炉にする。高速増殖炉もんじゅを廃炉にする。 理由:原発の安全対策が十分であるとは到底考えられないため。子孫に核のゴミを残したくないため。
53169	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。	地震の活動期に入り、昨年の震災以降いまだ頻繁に地震が起こり続けているという今までと異なる状況での原発利用は事故時の経済リスク・日常生活を営む国民の心的リスクが大きいと思います。 INESレベル7という深刻な事故を起こしてしまった以上、国際的な信用を取り戻すためにも、ただちに既存の原発の稼動をとりやめ、それによって影響の出る国内の立地自治体の財政や雇用をフォローしつつ、経済や国民にとってリスクの少ない発電方法・システムへシフトしながら経済の発展を促す新たな日本モデルを提示し、国際社会に対してもリーダーシップをとっていく事を、決める政治を標榜されている政府に強く希望いたします。
53170	個人	会社員・公務員	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。自然エネルギー中心の社会構築に向けて舵をきることに期待致します。 ・原子力に50%程度依存する関西電力域内が、原発を稼働させずとも、電力量が足りていることが証明されたため。 ・他の地域の余った電力を融通することや、古い火力発電設備を廃止し、ガスコンバインド火力発電に移行することで、より効率よく確実に電力が賄えるため。 ・事故のリスクや修築、保障などの費用を考慮に入れる必要があり、その場合、原子力発電による電力料金は、より高価になると考えられるため、経済的にも不利である。
53171	個人	自営業	40代	女性	原子力発電所の即時停止を求めます。電力は、まずは火力、風力、太陽光等の自然エネルギーを用いた発電により賄うことを検討し、事故の長きにわたる人的、環境的なリスクを考えれば原子力発電は今後さけるべきです。	今回の福島原発事故は、漏れ出した放射性物質により後世にまでわたる多大な環境的な被害、人的被害、また事態の収拾を目指すために莫大な経済的損害をもたらしました。このような事故の再発を防ぐ具体的な手立てがない以上、また原発事故の被害状況すら収拾できていない今、原発を再稼働することは現実的ではないと考えます。 現行の火力で（石油の資源枯渇が心配されるのであれば、天然ガスへシフトし）、水力、風力、太陽光などの自然エネルギー発電の比率を増していくことで、長期的には事故リスクのあまりにも高い原子力発電を廃止し、安全な生活を送らせていただきたいと考えます。 繰り返します。火力等の他のエネルギーを用いた発電に比べ、原子力発電事故のリスクは後世なん世代にもわたり長引く被害をもたらします。原子力発電所を即時停止し、事故の不安のない安全なこれからの社会を望みます。
53172	個人	その他	40代	女性	原子力発電自体に反対します。	原子力発電自体に反対します。 その観点から2030年ゼロシナリオを支持し、それよりも可能な限り早期に原発ゼロを実現すべきと考えます。 2011年3月11日東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、原子力の安全神話が崩壊し原子力をコントロールすることがいかに困難であるかが明確になりました。 政府は「より安全な電気が欲しい、使用済み核燃料の問題を子供たちの世代におしつけたくない」などの国民の声を聞き、しっかりとした政府方針を立てるべきと考えます。

53173	個人	無職	70代	男性	選択肢(1)ゼロシナリオ（かつ、目標は10年以内） 理由：事故被害が救済困難の上、被害は将来も続く。 エネルギー転換や省エネは、国の旗振りで必ずや対応できる。 政治家は国民（企業）の力を信頼すべし。	選択肢(1)ゼロシナリオ（かつ、目標は過渡期間として10年以内） 理由 1．原発事故の被害は救済不可能な生命破壊、社会破壊をもたらす。 2．しかも、生命破壊はすでに顕在化しつつある生命（人間、自然界）の損傷（間接的な理由によるものも含め）はもとより、将来発現の可能性ある幼少児、胎児、今後の受胎児への損傷にも長く尾を引く。 3．原発の必要理由とされている内容は、いずれも原発による被害とは比較にならない次元のもの。 ・電力（エネルギー）需要への対応 ・電力コスト ・原発で生計を立てている人々への対応 ・クリーンエネルギーへの不安・・・等々 これらは、「質的」に国民の知恵と力で克服可能 4．ある大手企業の技術開発部門で過ごした40年の経験で、最も主張した点。 日本の企業は、国策であれば、あらゆる困難や障害を克服してこれをやり遂げるだけの実力（技術力）があります。むしろ困難な課題であるほど力を結集。 企業の力を信じて、クリーンエネルギーへの転換ヴィジョンを掲げるべし。 また、省エネも国の旗振りがあれば、国民は必ずや対応するでしょう。
53174	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオで！	即時廃炉にむけての努力を！
53175	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年までに、原発比率を0%まで下げるべきです。 再稼動した原発もすぐに停止するべきです。	2030年までに、原発比率を0%まで下げるべきです。 再稼動した原発もすぐに停止するべきです。 これは、震災後の放射能汚染が1年以上たった現在でも原発事故の収拾のめどがたっていないことからも明らかです。 福島の原発の事故が完全に、安全に、すべての国民が納得いくように事態が終息するまで、原発の再稼動など考えられません。 つまり、再稼動は不可能です。 今後も地震発生の可能性は避けられず、完璧な安全性が認められず、事故が起った際の対処が十分にできない現況を放置したままの再稼動は考えられません。 再稼動を検討するよりは、省エネ、再生可能エネルギーやクリーンエネルギーの開発、推進を進めることが現実的解決策です。 それに関するアイデアは今までもたくさんあったにも関わらず、その多くが従来のエネルギーにより潤っていた利権者からの弾圧によって日の目を見なかったにすぎない事実は少し調べればわかることですし、現在も様々な新しいアイデアが生まれています。 具体案については、例えば田中優氏の著書などがわかりやすい一例だと思います。 また、過去10年の日本とドイツのGDP成長率とGHG（グリーンハウスガス＝温室効果ガス）排出量を比較しても、経済成長率とエネルギー消費量は比例しないことが明らかです。 経済成長はむしろエネルギー消費を抑制していきます。 今まで進めてきた「オール電化」のような無駄な消費、照明や冷蔵庫などの改善された省エネ率の活用、ガスヒートポンプエアコンの利用による急激な節電などで、もっと節電できる余地が十分あります。 電気は貯められないので、本来の電源構成は年間平均ではなく、最大消費ピーク時の消費量をいかに下げるかということがポイントになるわけで、検討すべき点がずれているようです。 そして原発を維持するう方策に比べれば、エネルギーシフトにかかるコストは十分まかなえるはずです。 それがどんなに困難であろうとも、原発事故後の事態を修復することに比べれば、はるかに容易なことです。 また、実際は原子力発電を選択肢に残した場合の方が、「経済的負担が重くなる」のが現実です。 詳しくは「原子力のコスト」（大島堅一　岩波新書）を参照ください。 現時点では、地球温暖化の問題よりも、放射能による環境汚染のほうが深刻であり、即刻対処すべき問題です。 原発がなくなることが、温暖化を促進することには必ずしもつながりません。 原発を手放す決断をすべきです。 地球はつながっています。 原発輸出も認められません。 「他の国だから、事故が起きても大丈夫」なのではありません。 売るなら、新しいクリーンエネルギーの技術を広めましょう。 また、例えば冷暖房の過剰利用は健康を損ね、体の抵抗力を下げ、、結果的に無駄な医療費の増加にも繋がっていきます。 企業の消費電力を減らすために、残業の見直し、余暇の確保をしっかりして、休息をきちんととることは、健康維持促進になり医療費削減や消費活動の促進に繋がる可能性があります。 電力不足による デメリットだけでなく、過剰な電力消費によるデメリットも考慮して、広い視野で連鎖を考えてください。 政府はすでに、「原発の寿命を40年まで」と言っている一方で「原発の新設はしない」とも述べています。 原発の寿命を40年までとして今あるS0基の原発を予定通り廃止していくと、2030年以降に残るのは18基だけになります。 それは発電施設全体に対してわずか8%、発電量にして11.75%を占めるにすぎません。 これは原発比率「15%」にも、「20～25%」にも達しません。 つまり原発比率「15%」、「20～25%」にするにも、どうしても原発増設か稼動延長かを前提にしなければなりません。 これは現状維持ですらない「原発推進プラン」ではないでしょうか。 シナリオプランすらつじつまが合わない状態が、仮にも税金からまかなわれている国家戦略室のプランだということは大変憂慮されるべき「仕事上のミス」であり、本件については、単なるミスで済まされない、犯罪にもなりかねない重大な問題です。 より正確な調査と情報収集をして、具体的な案をたてることができる人材や機関に税金から費用を支払うよう希望します。 何卒よろしくお願いいたします。
53176	個人	その他	50代	男性	原発「0」シナリオを支持する。 現在の利便のために、半永久的に子孫へ使用済み核燃料の危険を負わせる合理的理由は我々には無い。	現在の原発の稼動は、核燃料サイクルを前提にしなければ使用済み燃料が増えつづけるために不可能と考えなければならない。 一方、あと6年ほどで使用済み核燃料の保管場所が枯渇するという。その間に核燃料サイクルのシステムが完成することはありえない。核燃サイクルどころか、保管も不可能になる状態で、使用済み核燃料を増やしつづけるシナリオはありえない。 たかがお湯を沸かすために原子力を使うという、大仰で危険な過去の技術に固執して、半永久的に子孫に致命的な危険性を負担させるという身勝手が現代の我々に許されるはずがない。 原発を中心としたシステムの維持や、実現のめども立たず妄想の段階に入ったといえる核燃サイクルの開発につぎ込んでいる莫大な経費は、代替エネルギー開発と廃炉の費用に振り向けるべきである。 永続的で致命的な危険性を持っている原子力は、未来永劫にわたり利用できるエネルギーではない。では、この「つなぎ」のエネルギーをいつやめるのか。代替エネルギーに手が届くようになった今である。
53177	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオがいい！！	原発事故が起きるとひどいことになるから。
53178	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はゼロにしましょう。	自然に還らない廃棄物を産むエネルギーは地球環境に悪い。CO2も問題だが、それ以上に放射性廃棄物は問題です。 脱原発の代償として電気代が上がっても受け入れます。しかしその前に電力会社の固定経費のスリム化を行なう事と、電気代の単価の根拠をオープンにするべきです。
53179	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	人類の存亡にかかわるような危険な原子力発電を続けていくことが今後の日本のためになるとは思えません。ましてや、太陽光、風力、地熱など新しいエネルギーがあり、また、省エネ製品の発展もめまぐるしく、これらの活用を本気で行えば、原発依存しない可能性も示されているのであれば、即時に原発をやめ、新しいエネルギーに目を向け、発展させ、新たな時代の先駆けとして日本はあるべきだと思います。新しい時代を日本から発信することができるのであれば、我々のような若い人間も将来に希望が持てます。
53180	個人	無職	40代	男性	原発0%を求めます。 また、原発の使用済み核燃料の最終処分を早期に進めてください。	原子力発電所を安全に保持し続ける事は不可能と思われますし、 それ以前に、「使用済み核燃料」を処分できないまま増やし続けてきた事に危機感を感じています。 このような原子力で電力を賄うシステムから脱却するべきと考えます。 また、「原子力発電はコストが安い」と言われていますが、使用済燃料等の処分までこすとに含めて計算ないと意味が無いと、素人ながら考えます。
53181	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発反対	地震が多い日本国内で、さらに活断層の上にある原発の利用に反対します。全基停止してほしい。太陽光発電、地熱、風力、潮力などのエネルギー資源の研究に予算を回し、効率良い自然エネルギーの利用ができるよう研究を進めてほしい。原子力以外のエネルギー資源を利用してください。
53182	個人	その他	30代	女性	私は脱原発、ゼロシナリオを支持します。	脱原発を実施するにあたって、現在稼働している原発の即時停止、停止中の原発も閉鎖して今後の稼働は不可とします。 現在提案されているゼロシナリオにおける再生可能エネルギーの割合を上げ、火力発電依存度を下げることを提案します。今後日本だけでなく、世界中で再生可能エネルギーへのシフトは必須です。 エネルギー供給量の維持、向上のみでなく、省エネの割合も大幅にあげることが必須です。家庭での節電のみならず、エネルギー効率の上昇に向けての政策展開を求めます。 私はフィンランド在住ですが、電力自由化、発電、送電分離のシステムはエネルギー政策への国民の影響力を高める上で必須です。エネルギー源を選択する権利を国民として求めます。この政策はドイツでも再生エネルギーの割合向上に貢献しています。 以上をふまえ、私は即時脱原発、ゼロシナリオを求めます。
53183	個人	自営業	40代	女性	2030年に原発0%シナリオを支持します。	廃棄物処理ができないこと、事故が起きた後、放射能汚染された大気、土壌、海、川等を元の状態に戻す事が不可能なことから考えて原子力は元々当然使うべきでないエネルギーだと思っていました。0%を目指して政策によってバックアップしてゆけばクリーンエネルギーは爆発的に普及するはずです。是非0%を目標として頂きたいと思います。
53184	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島第1原発の事故の収束を最優先する。 使用済み燃料棒の処理法も決まらない段階で原子炉を動かすべきではない。	いまだ不安定な福島第一の施設内に多くの燃料棒があることがすでに 、考えられない。 もっと政府が介入して、福島第一原発の安全性を高めるべきだと考えます。これがまず最優先。この処理は東電と切り離して、政府があたってもよいのでは？日本存亡の危機なのですから。 また、この事故の真相が明らかにされない現在、いままでどうり原子力発電所を動かす事は子孫にたいして申し訳なくおもいます。
53185	個人	パート・アルバイト	30代	女性	すべての原発を即廃炉を希望します。	福島第一原発事故後の放射能問題も解決されておらず、大飯原発に関しても完全なる安全対策もされないまま稼働されている現状にとても疑問を感じます。原発は日本、いや世界にとっても本来あるべきでない危険極まりないものであると思います。
53186	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。全基を即時廃炉。	日本は地震大国で、しかも現在活動期に入っています。 経済重視で原発再稼動を唱える人たちは、そのことを忘れている、もしくは見ないふりをしていませんか？ 福島の事故は何も1000年に一度の特別なケースではありません。 今後、もっと頻度が高まる恐れのある危険です。
53187	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発に依存する事は人類にとって極めてリスクが高くて、放射能が危険なことが十分にわかった。震災でによる人災で放射能の危機が迫っていても国も国民を守ってくれないし、処理の仕方も無いのに危険な原発を使い続ける事はもう考える余地はないと思う。原発は一日でも早く止めて自然エネルギーと再生エネルギーにシフトするべきである。
53188	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。節電も推進しつつ、国を挙げて日本の技術を結集し、安全なエネルギー源への移行に真剣に着手してほしい。	福島第一原発の事故後の処理も問題山積、被ばくした可能性のある子供たちの健康への影響も不明のまま、次の事故が起こったら人間の手には負えない甚大な被害になると思う。日本が先頭になって原発のない社会を目指すべき。
53189	個人	自営業	60代	男性	原子力は任意に停止することのできない、未完の技術です。したがって、未完の技術の採用を前提としたエネルギー政策は極めて不健全です。私たちは、原子力ゼロのエネルギー政策に舵を切るべきです。	私は建築設備の設計を35年間行ってきました。今回の原子力事故によって、原子力技術者の安全システムに関する考え方が極めて低いレベルだと知りました。どのような技術にもリスクはあり、どんなに対策をとっても思わぬ事故が発生します。火力発電所も水力発電所も事故は起きます。しかし、事故は悲惨ですが一過性です。原子力事故は半永久に継続します。現在原子力を止めてると言っても、実態は稼働してます。制御できないシステムは採用すべきではありません。良いチャンスです。自己の利益追求を目指していく経済界の意見に振り回されることなく、我が国のエネルギー対策の将来を見つめてほしいものです。
53190	個人	会社員・公務員	30代	女性	既存の原発はただちに停止、廃炉作業に着手し、当分の火力への依存や節電は甘受するも、小水力発電の普及など、自然エネルギーの活用を推進すべきと考えます。	これだけ地震活動が活発になっている今現在、不測の災害が起こる可能性は低くなく、福島第一原発のように国土喪失ともいえる事態を起こしうる原発は、あまりに危険すぎます。立地自治体や作業員への補償に配慮しつつ、将来を見据え、代替エネルギーの先進国を目指すべきではないでしょうか。停止しても正確な意味では止まらないプラントは、人の手に余ります。稼働していても被曝労働者を生み続ける原発は非倫理的機関です。

53191	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択 リスクが限りなくゼロでなければ、原発を稼働させるべきではない。 未曾有の被害を受けた日本が、この非常に厳しい境遇をチャンスに代えて強い意志を持って推進すべきだと考えます。	ゼロシナリオを選択 リスクが限りなくゼロでなければ、原発を稼働させるべきではないと考えます。 今回の福島原発の事故によって汚染された周辺地域から、人間が住む環境を考える上でのレベルの放射性物質を無くすことは、非常に困難なのは明らかです。学校等施設や住宅など人の住むエリアの除染に莫大な費用を掛けても、森林や河川、田畑などの広大な範囲の放射性物質は長い間あり続け、また除染が済んだ人の住むエリアにも移動してきます。 20年、30年さらに50年と人が住ない地域が広範囲にあり続けることを考えれば、やはり原発は無くすべきです。 また使用済み核燃料の廃棄処理が出来ない現況において、発電効率だけをみて原発を稼働することは無責任極まりない大問題です。 一方で、電力量が足りなくなると政府や電力会社は広報しますが、本当に足りないのでしょうか。 現在毎日作られる電力供給量は誰が決めているのでしょうか。 需要から供給量が算出されているのでしょうか。毎日どれだけの電力が無駄に作られ続けているのでしょうか。 そして今後日本社会では、どれだけ電気需要があるのでしょうか。 各家庭の契約電気料を10Aずつ減らせばどれだけ供給量を減らせるのでしょうか。 政府も電力会社も産業界の要請だけを受け売りにしています。 もっと将来の電力需要を見据えてエネルギー問題を問うて欲しい。 日本は人口の減少時代が始まりました。当然ながらこれから電気の需要も減ってきます。 住宅の省エネがますます進み、小規模の自然エネルギー設備でもたくさん増えれば、原発だけではなく火力発電も減らせていけます。家庭からも省エネだけでなく創エネが進むはずです。 そして日本は率先して脱原発、省エネを強力に進めるべきです。 それが被災地の復興にも日本の新しい発展になるはずです。 未曾有の被害を受けた日本が、この非常に厳しい境遇をチャンスに代えて世界のリーダーたる強い意志を持って推進すべきだと考えます。
53192	個人	その他	30代	男性	リスクを伴うエネルギーに依存してきたことは、今回の福島の事故で過ちであったと反省し、原発ゼロの社会にしていくようにしていただきたい。また、そのための生活に入っていくことを覚悟しています。	通常の地震であったならば、今回の福島のような長期的な災害とはならなかったはずです。事故後も、頻繁に地震が起きており、原発がその地盤の上に存在するということだけでも恐怖を覚えます。既にたくさんの原発が日本に在り、地震国であるということを度外視して経済活動を進めて参りました。それについては私を含め、社会全体が依存して参りました。福島のような事故を起こして初めて安全神話が崩れて見なおすきっかけとなりました。いまだ収束もしていなければ、実情を国民に知らされることがありません。政治の責任だけではなく、国民全体で生活の仕方を1から変えていかなければ何も変わらないものだと考えます。原発を止めると経済的に困る方が出てくるという話をよく聞きます。しかし、国民全員で考えれば無駄なものが沢山ありますし、本当に必要な場所に電気を供給することが出来ると思います。すごくシンプルなことだと考えます。難しいことではありません。「今が良ければ、それで良い」という考え方で進めてきたシワ寄せが結果として表れたのに、いまだ考え直さず、今まで通り生活しようというのは大変愚かなことです。国民全員で反省すべきだとおもいます。一部の政治家の方が、自分の立場を守ることだけ考えて任期をやりすごしていくだけでは、いつまでたっても考え方が変わっていかないと思います。全体がぼんやりしたまま進んでいけば、また同じことが起きます。その時は日本に住めなくなります。このまま進んでいくと、日本にいる全員が寿命で死ぬとは思えません。経済活動の為に犠牲者が出ることは、本来の幸せのための経済活動だと思えません。自分が良ければいい、今が良ければいい、という考えで進むのは危険です。シンプルに、危険なものに依存しない社会を考え直さなければ、未来が無いと考えます。
53193	個人	無職	60代	女性	どうぞただちに国内の全原発を停止して国民を放射能の危険から回避させてください。特に次代をになう子供たちのために、心からお願いをいたします。内部被曝による健康被害を拡大させてはなりません。	原発推進派の方々は原発ゼロは現実的ではない、企業国家日本は国力を維持できない、雇用は減るぞ、電気料金を跳ね上がるぞと恫喝をされます。しかし、今回の福島原発の事故により一体どれだけの経済的損失、国民の生命、財産が失われたのでしょうか。実質的に日本国は双葉郡を始めとした国土を失い、避難の際や避難後に多くの国民の命が奪われました。また、健康に直ちに影響はないと政府の方はおっしますが、この先どれだけの放射能の影響で国民の命が奪われてゆくことになるか、多くの国民は不安の中で暮らしています。余裕のある国民は遠く海外、沖縄をはじめいまだに子供たちとともに避難をしているのが現実です。 　そしてまた、数年後に体調不良とガンなどの病気が誘発されても、水俣病や長崎、広島の被爆者の方々の苦難と同様に国家は君たちが因果関係を実証しなさいとおっしゃることが大いに想像されます。国家権力と絶大な力をもつ大企業の前には国民は誠に赤子同様の力しか持ち合わせません。 　また、現実に原発に何らかの事故が発生した時はマニュアルなど何の足しにもならずに、政府をはじめとしてマスコミは真実は決して国民に明らかにはしないという現実も今回はしっかりと学ばせていただきました。信頼できない私企業と政府にどうして危険な物を持たせることにYESということができましょうか。実際に今回の原発事故の際には双葉町をはじめ放射能の汚染から避難をした自治体は政府からも県からも避難指示は受けなかったと聞いています。 　また、パブリックコメントはこうして国民の声を聴いているではないかと経産大臣はおっしゃいますが、それは決して国家政府にexcuseをを与える免罪符になってはなりません。あまりにも重大かつ重要な今回の問題をあまりにも拙速に結論を出そうとする姿勢に改めて脅威を感じています。
53194	個人	会社員・公務員	50代	男性	需要家主体、分散型の新しいエネルギーシステムは蓄電システム・技術開発と並行	ゼロシナリオに賛成します。 ただし (1)電力供給量が需要量を上回った場合に、それを蓄電しておくための技術に目配りが行き届いていません。蓄電技術への投資もエネルギー政策の一部に組み込むべきです。 (2)「地熱は国産でCO2を出さず安価であるが開発の余地が限られる。」とありますが、これは国立公園の規制があるからで、この点の見直しも必要です。
53195	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。フクイチの事故は現時点でまだきちんと処理できていません。片づけられないくせに再稼動するなんてもってのほかです。起きた事故をきちんと片づけられない、そんな手に負えない原子力エネルギーを使うべきではありません。こんな危険な目に遭う発電方法は認められません。日本は地震国であり、原子力発電には明らかに不向きです。 天然ガスによる発電やメタンハイドレートによるエネルギー開発を早急に進め、原発由来の電気より安全に、安心して使えるようにすべきです。 原子力エネルギーの研究は発電のためにではなく、廃炉と核廃棄物の処分方法を確立するためになされるべきだと思います。
53196	個人	家事専業	50代	女性	原発依存はゼロシフトにするべきです。 環境にやさしくクリーンで安価で安心だと言う、原子力発電を何十年も疑わなかった私たちは、未来の人達にとんでもない負の遺産を残すことになりました。	福島第一原子力発電所の事故は、エネルギーに盲目であった私たちにたくさんの問題を提起してくれました。その中で一番にいえることは、今の私たちが電気が欲しいからといって、原発を続け、汚してしまった世界を更に汚していく権利は私たちには無いということです。核分裂生成物は、この地球上の圧倒的な毒物です。私たちは汚した世界に責任をとらなければなりません。 また未来の子供たちが安全に生きていける世界にする義務もできたと思います。なによりもまず原発を止め、これ以上の放射能被害のでる可能性を断ち切らなければなりません。 エネルギーの点からみても、使えるウラン資源は乏しく、高速増殖炉は技術的に困難で実現しません。さっさとかじ取りを行い、原子力にかけてきた英知を 再生可能エネルギー開発にそそぐことが賢明と思います。
53197	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は可及的速やかにゼロに。「完全廃炉」。原発依存0%に。新エネルギーに転換し、地方・未来へ核のゴミを押しつけない社会を目指すこと。	大飯から60kmに居住。有事の避難計画もなく、実際事故があったら暮らしは崩壊する。 原発を運用する側が人間である限りミスはあり、「絶対安全」などはない。事故の際に国土が切り取られ取り返しのつかない事態になる原発は危険すぎる。 国土の狭い地震国・日本に原発はそもそも無理。 使用済み燃料の処理も定まっておらず、たまり続ける一方。 今がよければ。そのうちなんとかなるだろうで、まったくどうにもなっていない。あまりにも無責任で許せない。 再生可能エネルギー、充電池の開発、普及を目指し、それによって経済浮揚をも目指すべき。
53198	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ	できるだけ早くゼロにできますように。原発を使わなくなって、電力不足が起こるなら、何でも便利に使えるものを少しずつ我慢していくことはできると思います。そのために多くの人と、知恵を出し合って、生活を工夫していく努力をすることは、決してつらいことではないと思います。政府が、無駄遣いをなくすようにと、国民一人一人に訴えかけることをして欲しいです。一通ずつから手紙を送る事はできないでしょうか。心のこもったメッセージを発して欲しいです。 私はずいぶん目先の欲求に自分で振り回されてきました。いろいろと経て、それはこころを本当に満たしてくれるものではないと気がつきました。 原発は恐ろしいです。現場で働く人も、環境も、おかしくしてしまう。そんなリスクの高いものはたくさんです。
53199	個人	自営業	30代	男性	原発比率0%を求めます。それにより失われる雇用、地域経済などの懸念は再生エネルギーによる新たな雇用生み出し、廃炉による雇用など様々な点でフォローし合えるのではと考えてます。	福島原発の事故による放射能被害は深刻で長期にわたるものです。数多くの方々が住む場所を終われ、被害を受け続けています。事故は未だに収束せず、事故を起こした責任は誰もとっていません。原子力は巨大すぎるのです。その恐ろしい力を知り、制御出来ないことを認めるべきです。 　原発はいますぐ全て廃炉にするべきです。それが未曾有の原発事故を起こしたことに対して、日本全体が取るべき責任だと思います。 　電力不足やエネルギー不足を理由に原発政策を続けることは反対です。まず原発を全て無くすことを前提として、その上でエネルギー政策を議論するべきです。 　節電頑張っています。原発はいりません。日本の未来は明るいものであると信じたいです。そのためには原発を全て無くすべきだと思います。 また経団連は原発がないと経済成長なしというが、この20年。不景気の 裏で原発は稼働し、3.11まで普通に発電していた。しかしながら、世界 経済の中で日本は電力関係なく、不景気が長くなり、経済格差は進み、 大企業の借金はかさんでおります。固定資産での原発を金額として判断する 経団連とそのほか経済関連の団体は福島の思いを知っているのか・・・。 美味しい様なペクレルですが、どうぞ!かっと言って戴けるような顔で 進めてくるんだ。経済とは、「人と地域」あってこそであり、「国」とは 「山河」があってはじめて「ある」ものである。政治とはつまるところ 「平和」のためだと思う。いま日本に入れない地域があるのは平和か？ 経済にとって良い筈無い。だれが今後日本の商品を海外で信じるのだろうか？ いまここで再生エネルギーへに道をしめさないと、世界が笑う。アメリカや フランスだって原発推進しているが、100%ではなくなってきている。 2012年。変わるのはいましかない。 0%を求めます。
53200	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対するパブリックコメントとして、提示された3つのシナリオから、『ゼロシナリオ』を支持します。	エネルギーを原子力発電に依存することは、廃棄物処理の問題が解決されていない以上、支持することはできません。 原子力産業に割かれてきた人的、経済的リソースは既存炉の廃炉や廃棄物処理に重点的に再配備し、ゆるやかに縮小すべきだと考えます。 エネルギーを化石燃料に依存することで発生する地球温暖化の問題も、当然解決しなくてはなりませんが、日本がこれまで培ってきた技術力などにより、少なくとも解決への道筋が示せると考えています。 したがって、わたしは『ゼロシナリオ』を支持します。
53201	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロ%の案を支持します。	原発を完璧にはコントロール出来ないのだから、やめるべきだと思います。 事故の不安はもちろん、使い済みの燃料の処理等、地球の未来を考えると問題が山ほどあります。原発を続けることは、電力不足よりずっと大きなリスクを負うことになるのではないでしょうか。
53202	個人	自営業	30代	女性	シナリオの中から選ぶなら、原発ゼロシナリオ。 だけど、3択の中から選ぶより、とにかく、原発は要らない。そして、自然エネルギーへの移行を願います。 電力会社を選べる時代への移行を願います。	リスクが非常に高く、事故まで起こしてしまった原発は、もう要らない。 現場で被曝しながら働いてる人、住み慣れた土地・故郷を離れなければならない人、素晴らしい食材を生産していた人々が無職になる事、その他、諸々。。それらの悲惨な出来事が原発よって生まれてしまった。 お金だけの問題じゃない。人々のささやかな幸せすら奪ってしまった原発。 そんなリスクの高いもの、必要？要らないです。 これからの未来を担う子供たちに、元気に健やかに育ってほしい。 それには、まず、原発を排除する事、この一つの項目は大きいと思います。 日本には技術がある。これを使わない手は無いと思います。 自然エネルギーに移行し、優しい電気で省エネの進んだ電化商品を動かし、今の暮らしを支え、ささやかな幸せをみんなで分かち合えばいい。 それだけでいいんです。 是非、脱原発を！！！！！
53203	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電所反対です。原発依存度0%を目指すべきです。太陽光発電の開発をお願いします。低コストでできるようにし、各家庭の屋根にすべてつけられるようにしていけば、原発依存しなくても生活できると思います。	日本はかつて広島長崎の悲惨な経験をしました。そして、今また福島原子力発電所の爆発により、福島県の一部には、人が住めない状況となっています。日本は、地震や火山の多い国です。 原子力発電所はいつ爆発してもおかしくない状況です。美しい日本の国土と将来を担う子供たちの生命を守りたいと思います。原子力発電所をなくしていく方向でエネルギー政策を考えていくべきです。太陽光、風力、水力、地熱・・中でも太陽光が実現可能だと思われます。
53204	個人	家事専業	30代	女性	早期に原発ゼロのシナリオをお願いします	早期に原発ゼロにして、 新しい日本を世界に見せつけましょう
53205	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。速やかに原発を廃止し、核燃料再処理施設も廃止するべき。「もんじゅ」も即座の廃止を求める。	私は2030年「原発ゼロシナリオ」を希望します。 福島原発の事故後、現在住居を制限されている区域に再び住人が戻れるのは、何十年も先と言われます。今後、以下に原発の安全運転がはかられようとも、人間が作ったものである以上、事故の可能性を0%にすることは不可能かと思います。 「万が一」でも事故が起きた場合に、近隣の住民が土地を追われることになるのは、健康被害や住民の心労に多大な影響を与えるとともに、何よりも土地の少ない日本でこれ以上居住不可能な土地を増やすことが不経済でしかないと思います。 また、原発を稼働させるには、使用済み核燃料の問題が切り離せません。核燃料は1年、2年単位で処理が完了するものでなく、私たちの子供、孫世代にその処理を任せることになってしまいます。何世代にも渡って危険度が変わらない核燃料の処理に費用を費やすことも、また不経済です。そこに費用をかけるのであれば、現在生きている世代、これから産まれる世代のプラスになるものに使用してほしい。それはつまり、再生可能エネルギーの開発です。 これ以上、現在の子供世代、これから産まれる孫世代に電力で苦労をかけたくない。私の思いの根源はそこにあります。
53206	個人	家事専業	30代	女性	0%　2012年中	事故発生時の避難体制が絵に書いたモチ こどもが危険！
53207	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	命よりも大切な電力なんて無いです。 未来を犠牲にする快適さなんて必要ないです。
53208	個人	その他	20代	女性	ゼロシナリオ。即急に原発全基廃炉、もんじゅも廃炉にして下さい。	国内外に対し、福島原発事故を起こした責任を果たさなければならない。

53209	個人	会社員・公務員	30代	女性	地球に還ることのできない資源を用いたエネルギーの利用を、終えるべきです。	いつわりの 世の平和こそ 恐ろしき 慣れゆく人の 心悲しき これは、シベリア抑留を生きのこって帰国した方が、 三十余年後にふたたび訪れた際に詠んだ歌です。 地球に暮らす生き物として地球を思いやっての資源の節約から、 需給が間に合うための節約に話がすりかわってしまっている様子です。 経済を中心に据えた、お金まかせの乱暴は、 人の心を思いやりのない知性に欠けた心に変えつつあります。 Curiosity のとらえた火星は、数億年後の地球の姿に重なるのかもしれません。 ムヒカ大統領の“vicious circle of throwaway society”、 いますぐに終えるべきだと考えます。
53210	個人	無職	80代以上	女性	(1)ゼロシナリオでお願いします。 それ以外のシナリオは必要ありません。	薩摩川内市に原発ができるとき、大丈夫だと言われても、「何が大丈夫だと言っているのだろう。危険だから大丈夫なのか？」よくピンときませんでした。 一生懸命反対してくれていた人達に今は感謝する。 ひ孫達の世代に、このように地球を破壊しかねないものを遺したくない。 今すぐすべての原子力発電所を廃炉にして下さい。
53211	個人	その他	60代	女性	2030年までに原発ゼロを選択します。ここまで原子力発電による電力消費が高まったものを一気に0は難しいかもしれませんが、これから日本は強い志を持って少しでも早期の脱原発を目指すべきだと思います。	＊昨日送信分に書き洩らしがあったので追加送信です。 昨日分の主旨を要約すると、 原発は、人間がそれを安全にコントロールするだけの知見を持たない。出来ない事はやってはならない。将来世代に迷惑をかけてでも原発を推進するというような価値観は、結局日本を駄目にする。 だから原発を止めなければならないと考えるわけですが、それも少しでも早期にと言う理由を追加します。 原子力発電を続けたら続けただけ、それに依存する人、つまり飯の種にする人が増えて止めるのが難しくなるから。です。 行政というのは本当に大変だと思います。国が少しでも誤った方針を立ててしまうとそれで食べて行く人が出て来る。それを撤回しようにも、食べて行けなくなる人はそれはもう、命がけで反発して来る。それも専門性が高くなればなる程、実に巧みに。 でもこんな大変な事故が起きた以上、この方針は撤回するしかないと思います。国民一丸となって。
53212	個人	学生	20代	男性	私は2030年の原子力発電比率20%以上という選択肢を指示します。	私は玄海原子力発電所のある佐賀県に住んでいます。ですから比較的に原発という存在を事故前から意識する立場にあったことを明記します。私は大学院で電気工学を学んでいて、仮に将来原発をなくしたら新たなベストミックスはとても理にかなうものなんて考えられそうにありません。私達は日本でこの問題に向き合っていかなければならないのだから事情が大きく異なる海外諸国を引き合いに出すのはおかしいと考える。また自然エネルギーが大量に導入されていく中で安定供給のさらなる強化は必須で、そのための発送電分離とはむしろネガティブに働くと考える。 私は国民であると同時に日本の将来をになって行く立場にあります。電気料金が上がり、電源の多様性も失われていき、空洞化が進んでいくような国に希望なんて見出すことができません。エネルギー問題は国の命運をも左右する問題として感情論抜きでしっかり向き合って行くべきだと思う。 このパブリックコメントに関しても周知に欠けている。反対派の人達ばかりが先導的に拡散している。真のパブリックコメントとは何かを再度確認していただきたい。国民的であるためにも。
53213	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発再稼働をやめて代替エネルギーへの転換を	3.11後、福島原発事故があり、原発の安全神話は崩れ去った。 一度、起これば、多大な影響を地域に、日本に世界に与える原発事故は 防ぎようがなく、現在も被害が進行しており、住むところ、仕事、土地を 奪われ、放射線の被ばくに不安を抱えている人が多数おられる。 この現実から、原発から環境にやさしい代替エネルギーへの転換が必要である。原発を維持する費用を代替エネルギーへの転換の費用へ振り向けていただきたい。未来の子孫のためにも。
53214	個人	自営業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原子力発電は、ウランの発掘から核廃棄物の最終処分まで、膨大な放射能を発生させます。放射能は大気を汚し、水を、土を汚します。私たち人間だけでなく多くの生き物たちが、放射能の被害にあいます。 美しい日本の自然、すばらしい世界の自然は、未来の世代から私たちが預かっているものです。私たちにこの自然を汚す権利はありません。 福島の惨事を経験してもなお、原発を稼動させることを選択するなど、正気の沙汰とは思えません。 原発ゼロでどうやって生きていくのか、本気になって考えることが大切だと思います。
53215	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発は危険だからいやだ
53216	個人	家事専業	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」はゼロシナリオにしていただきたいです	原発は福島の事故で危険だということが確実にわかっていることだと思います。 使い終わった燃料の処理も、福島の事故で出た物質も今の技術でどうにかできるものではないのだから、今後原発を続けていくということは考えられないことです。 地震の多い日本に原発があること自体間違っていたんだと思いました。 これからの子供たちのためにも危険な原発のない国にしてください。 もっと自然エネルギーに政府として力を入れていただきたいです。
53217	個人	学生	20代	男性	2030年までに原子力発電所をゼロにする	私たちは、今後子どもを生み育てることになるが、昨年の福島原発事故で、放射能が広くばらまかれた環境の中で、長い期間生きていかなければいけないし、放射能の影響がどう出てくるのか分からず、非常に心配している。 原発がなくても、省エネルギー、再生可能エネルギーの技術が発展してくれば十分生活できると思うし、電力をたくさん使う『オール電化』＝『快適な生活』という図式は変だと思う。放射能を怖がる必要のない自然を守っていくためにも、原発を無くしてもらいたい。
53218	個人	自営業	30代	女性	全原発の即時廃炉希望します。 廃炉後の安全確立事業、国際関係に左右されないエネルギー確立を願います。合わせて、青森県六か所村の廃棄物再処理工場も再稼働至急停止を希望します。	福島第一原発は今も放射性物質の放出を続けています。大気汚染、水質汚染、食品汚染による被害は誰が賠償するのでしょうか。人間の寿命をはるかに超えたスケールの汚染物質を生み出し続けることは、人道的な意味と同時に、経済効率の面からもやめるべきと存じます。
53219	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゆるやかに原発ゼロシナリオ。 もんじゅは廃炉。	リスクマネジメントはコスト、リスクの蓋然性、事故時の被害の甚大性を考慮するべきだと思います。まず、コストについては他の電力と比べて必ずしも安いとは言えない（地元への金のばらまき、廃炉、核廃棄物処理／保管・被害者に対する補償・原発労働者に対する医療保障、バックアップ電源の確保、高度原発技術者の教育）。 リスクの蓋然性について、低いものであるとはいえ、日本列島が地震の巣の真上にある事から、福島の事故のような災害は常に想定内に無ければいけない。 事故時の被害について、ただでさえ狭い国土のうち、どれだけの土地を住居不可地域にしなければいけないのか、どれだけの住民がふるさとを奪われなければ行けないのか。どれだけの若い親たちが幼い子供を、生まれてくる赤ん坊を心配しなければ行けないのか。どれだけの農林水産従業者が丹精した生産物をあきらめなければいけないのか。これらの被害に対する補償が満足にできうる物なら、すでにやってみせてほしい。福島の災害に対する補償を実際終えないうちに、机上の議論でコストを計算したって、誰が真に受けるというのか。 また、高い技術水準の原発労働者を確保する計画がない実情で、使い捨ての労働者だけで事故率を低く保ったまま原発を維持できると考える根拠がそもそも理解できない。少子化とともに廃炉ラッシュを迎える近未来に置いて、この分野が議論されず無策であるのはとうてい受け入れられない。
53220	個人	自営業	50代	男性	原発稼働反対です。福島の復興をどうするか具体的に説明して欲しい。	稼働する前に福島の復興をどうするか具体的に説明して欲しい。
53221	個人	学生	20代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 『愛する国の未来を救え－原発0の日本を夢みて－』	私は(1)のOシナリオを選択します。もちろん、廃炉に半世紀かかるのは知っています。だからこそ、今廃炉に取りかからなければ本当に日本の未来はなきものとなってしまいます。今、日本は岐路に立たされています。このまま従来のエネルギー政策を押し通して、危険と犠牲を伴った未来へ進むのか、それとも、従来の悪習と電力会社の一方的な支配から脱却し、安全と将来が保障された未来へ進むのか。どちらが国民のためになるか、答えは明白です。自身の既得権益のために人々を犠牲にした会社にもう未来を託すことはできません。ドイツやフランスも「ネオリベラリズム」には見切りをつけて、新しい方向へ舵をきりだしました。日本はいつまでアメリカ型社会の矛盾を見て見ぬふりをしながら、「新自由主義」に憧れ続けるのでしょうか。国家が目指しているものは「ユートピア」に過ぎません。少子化、不景気、年間3万人を超える自殺率、生活保護受給者の増加、ただでさえ問題が山積みな今の日本社会でこれ以上「原発」という最大で最悪な課題を増やして一体どうしたいのですか。直ちに、原発の廃炉計画をたてるべきです。それに伴う停電や増税といった苦しみに耐える覚悟はできています。
53222	個人	自営業	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について、1のゼロシナリオを支持します	都内で喜響事業を営む者です。昨年の震災以来、私共はいわきや南相馬の地に赴き、及ばずながら支援活動を行って参りました。去年の今頃には南相馬市内の3ヵ所の大規模避難所をまわり、我々が演奏して被災者の皆さんに歌っていただく「歌声支援」なるものを展開しましたが、マスコミなどで伝えられるような陰鬱とした雰囲気などはなくみなさんお元気で、逆に我々が励まされて帰ってきました。 ご存じの通り、南相馬市内の避難者は原発被災による方も多数含まれます。 そのような立場にありながら「こんなところまで来ていただいて何もお構いが出来ませんで申し訳ない」と我々に気遣いをしてくれるので、お気遣いは無用とばかりいえいえ、また来ますよ。じゃあ今度はお母さんの家でビールでもごちそうになろうかな」等と冗談を飛ばしましたが、言葉は返ってこず、少し複雑な笑顔で何度か頷かれていました。その複雑な「笑顔」の意味を知るのは5ヶ月後の年末になります。昨年の12月には避難所が「解消」され、皆さん仮設に移転となった聞いたので、現地でお話しを聞きましたが、突っ込んだ話になると、色々なところにたらい回しにされ、この先どうなるかわからないと、一緒に喜怒哀楽を盛らせる方が多かった。自立支援施設では怒りの声を何度も聞きました。このような方々を「犠牲」にするような形で、とんでもないリスクを抱えた原子力機関を運用し続けるなど、絶対あってはなりません。16万人の原発被災避難民に具体的な施策を行うには、国としてはっきりとこれまでの原子力政策の誤りを認め、もっとしっかりとした、汚染地域に対する規制を施す必要があります。 将来的な経済展望などを悠長に語っている場合では無いと思います。未だ「非常事態」なのです。そういった自覚を持ってエネルギー政策を考えていただきたい。原発はゼロへ！そのことを国がはっきりと指し示し、それにむけた国民生活の再編に早急に着手すべきです。
53223	個人	自営業	50代	男性	2030年原発0%のエネルギー政策を望みます。同時に気候変動対策も大胆に行い、脱化石燃料・省エネを柱に持続可能な経済社会を目指し、もってグリーン経済への移行における世界的リーダーシップも取るべきです。	原子力発電は、人類が完全に制御し得ている技術とは未だいえず、昨年の福島第一は、万が一の事故においては、取り返しのつかない傷痕を国民および国土に与えることを如実に示しました。また使用済み燃料の最終処分も、目途が立っているわけではまったくありません。そのような状況では、原発の推進は将来世代に負荷を与えることは明らかで、道徳的にきわめて疑義があります。2030年の日本のエネルギー政策は、原発0%を明確にしたものを策定すべきだと考えます。 一方において、地球温暖化（気候変動）問題に対処することも、喫緊の課題です。提示されている原発0%シナリオは、この点で不十分なものです。化石燃料への依存をさらに減らし、再生可能エネルギー中心のエネルギー政策への大胆な移行を望みます。原発が、CO2削減の切り札になると言う主張もあるようですが、現実には今まで原発が増加したことによりCO2削減に大きく貢献したというデータは特に見られないことも付言させていただきます。 また、提示されている原発0%シナリオは、省エネを10%程度と見込んでいるようですが、これはまさに「重厚長大」な従来型経済構造を維持することを前提としています。再生可能エネルギーへの移行をもって、グリーンな経済社会構造への転換をも促進し、世界的なグリーン経済への移行において日本が経済的にリーダーシップを取ることが可能になるとも思います。 施策的な面としては、再生可能エネルギーの普及を視野に、電力の自由化、送電分離が必要になると思います。東電はじめ各電力会社も、原発以外にも優秀な技術を保有しているのですから、再生可能エネルギーを中心とした経営戦略を描いていただきたいものです。 また、原発を抱える多くの自治体が、事実としては、原発から得られる収入に依存している実態を鑑み、それらの自治体が原発なしに経済的に成り立ちえるような地域特別措置法を策定することも必要でしょう。かつて、炭鉱地域に対して取られた施策が参考になるかもしれません。その際に、地域事情に照らして、再生可能エネルギー戦略の「特区」的な位置づけも検討すべきでしょう。そのような施策を通じて、エネルギー消費および経済格差において不均衡な様相を見せている日本にとって、よりバランスのとれた国づくりが出来るのではないかと思います。 エネルギー政策の現代的な意味は、この地球というたったひとつの星の上で、持続的な経済社会構造をいかにわれわれが作っていくかということに他ならません。原発しかり、気候変動しかり、環境問題を真正面に受けとめ、そこから新しい経済社会構造のビジョンを作り上げ、そこに精力を傾注することが今後の国家としての日本の取るべき道であり、ひいては国際社会の中における確固たる経済的かつ政治的な地位の維持・強化につながると考えます。殊に東アジア地域は、中国・韓国をはじめとするいわゆる新興経済国も多く、今後これらの国がどのようなエネルギー施策や経済発展を目指すかも、地球全体の将来世代にとって大きな影響を与えるでしょう。そのような状況の中で、日本が確固たる信念を持って、環境重視の持続的発展可能な経済社会構造を確立できれば、望ましい社会モデルとしても、地域全体、ひいては世界全体の未来像に大きく貢献することになり、これこそ日本の国益および経済にかなうことと考えます。 簡略かつ舌足らずではありますが、以上意見を表明させていただきます。
53224	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持しますが、2030年までに、ではなくもっと早く脱原発を目指してください。	原発ゼロシナリオを支持します。それ以外はありえません。しかし、「2030年までに」という部分は支持できません。もっと早くに脱原発すべきです。逆にいえば2030年までは堂々と原発を動かします、と言っているように聞こえます。 再生エネルギーの比率をもっと高くし、省エネを推進する。原発の新設（15パーセントシナリオは原発新設を前提としていますよね？）や安全維持、事故に合った場合の補償にかかる費用を考えればできるはずです。また、これまで原発について「安全です」という政府の声を信じ、自分たちでは調べもせず、頼って私たち国民は原発から抜け出るための多少の痛みを受け入れる覚悟はできています。コストが・・・経済・雇用が・・・温暖化が・・・と盾をつかって15パーセントシナリオを落とし所にしているとしか思えないこのようなパブリックコメント自体に納得がいきませんが、とにかく脱原発という意見を届けたく、コメントします。人間が制御できないものに頼るという歪んだ生活から是非脱却させてください。
53225	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオ	今後50年、100年スパンの未来を考えた時、目先の利便性、経済状況を優先するのはもう限界ができていると思う。 自分も不便で貧しいのは嫌だけど、物質的な豊かさよりも精神的な豊かさ、本質的な健康の方が大事。 本当に原発の無い世界を生きてみたい！
53226	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持いたします。	福島第一原発事故により、地震国日本における原発の稼働がいかに危険かが明らかになりました。もちろん、福島第一原発事故のような過酷事故が数年以内に繰り返される確率は高くないかもしれません。しかし、東南海地震の発生が危惧され、かつ阪神大震災以来活動期にある日本列島で、今後も起こらないとは言い切れません。 電力不足による経済活動への影響や、CO2ガスの排出量など問題は多くあり、決して楽な道ではありませんが、それでも国民の経済的な負担などを覚悟しても、ゼロシナリオに向けて全力をつくすべきであると考えています。
53227	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	様々な人々の生活を守るために、現状では原子力エネルギーをすぐになくせないとも思っていた人間の１人です。とはいえ、今回の震災で目の当たりにした、原子力をつかうにあたっての リスク管理のなさや日本の国土の特性を考えると、これからも同じように原子力に依存したエネルギー政策を進めて行くことは難しいと思います。やはり、放射能の数値を気にしながら日々を過ごすという状況は、不幸です。 世界中に、そして日本にも新たな自然エネルギーを研究している人たちが沢山います。まだ発展途上のものばかりですが、正当な競争のもと、できるだけ早く代替エネルギーが導入されて行くことを望みます。また、それにあたって、国の政策としても、それらの研究を後押しするようなものであることを願います。 私の父も日本のエネルギー政策の発展の一部を担って来た人間ですが、より良い未来のために技術者たちがつくってきた資源を、活かせるような国であって欲しいと思います。

53228	個人	会社員・公務員	20代	男性	選択肢として用意された3つのシナリオだけでなく、原子力エネルギーをゼロにしつつ、温暖化対策目標を達成しうる第4のシナリオを支持します。	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。 福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱えるからである。 省エネについても、目標数値が不十分ではないか。 14ページの表を参照すると、省エネルギーが各シナリオとも2030年時点で概ね2割減（最終エネルギー消費）、1割減（発電量ベース）でしかない。これでは不充分である。東京都で実施された節電の実績を見ても、震災前の2010年の比較して、10～15%もの節電に成功している。1～2年間でそれだけの節電が可能な地域がある中で、今後18年間で国全体でそれだけしか省エネができないと想定するのはおかしい。 法令を整備し、企業や家庭の省エネルギー目標を達成できるよう支援することで、去年以上の省エネは可能であると考えられる。 さらに、太陽光、風力、小水力などの再生エネルギーを基本としたマイクログリット発電制御技術を使用すれば、商用電力に頼らないエネルギー需給もNEDOの社会実験において展望が見えているものと考えられる。 国が目指す目標として自然エネルギーを基本とし、危険な原発に頼らないエネルギー政策を求めます。
53229	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに原発0%の案を支持します。	意見を公開される場合は匿名でお願いします。 提示された3案の中に希望通りのものはありませんが、強いて選ぶなら2030年までに原発0%の案以外はあり得ません。 2030年までに15%の案は中庸なように見えますが、40年廃炉の方針を見直して原発を延命させるか、新規の原発建設が前提となるなど、事実上、原発増設が可能なシナリオになっているのが看過できません。0%案から15%案までの間に5%案などの緩やかな脱原発の選択肢が無いのは何故でしょうか。2030年までに原発0%の案についても、より細かな選択肢として、現在停止中の原発の再稼動も認めない文字通りに原発即時廃止の案も用意されるべきだと思います。また、それぞれの案に再生可能エネルギーの普及目標なども示されるべきです。 未だ福島第一原発事故の収束も見えず、事故以前に出た放射性廃棄物の最終処分方法も決まらないのに、なし崩しに原発を維持、推進することには賛同できません。
53230	個人	その他	40代	女性	原発はすみやかにゼロとする。それに加えて省エネのさらなる強化と再生可能エネルギーの強化等で温暖化対策の両立によって、今後の日本は安全・安心で、かつ地域自立型のエネルギーの実現を目指すべきと考える。	2011年3月11日に起きた東日本大震災による福島第一原子力発電所での事故を受けて、私たちは自分たちの暮らしを支えているエネルギーのありようを見直す機会を与えられました。一人ひとりの普通の暮らしを支えるエネルギーがどんなふうに作られ、自分たちの手元まで来ているのか、さらにはそれがどんなふうに最終処理されているのか、目を向けないままにきたのです。特に原子力についてはそういったことに考えたり触れたりすることがタブーする雰囲気に私は流されていました。そして今、そのことを反省しています。 そこで、今回のパブリックコメントの機会を利用して、日本のエネルギーのあり方について以下のように意見を提出します。 3つのシナリオの中ではゼロシナリオを支持します。具体的には2020年までに原発をすみやかにゼロとすることを指示します。原発への依存度を下げると同時に、省エネのさらなる強化と再生可能エネルギー導入の強化（電気だけの利用ではなく熱利用も含めて）、温室効果ガスの大幅な削減を実現するための様々な政策の導入をすることが必要だと考えます。 今後の日本は安全・安心で、かつ地域自立型のエネルギーの実現に向けてすべての政策を向けて行くべきだと考えます。
53231	法人・団体等	法人等	40代	男性	原発0シナリオ即時全原発を廃炉にすべき	全原発即時停止即時廃炉を要求する。 原子力発電は即時0%にせねばならない。 国外に原発や使用済核燃料処理施設や再処理工場を建設する事も禁止せよ。
53232	個人	会社員・公務員	40代	男性	核廃棄物処理の問題を今の世代で解決できない状況では、ゼロシナリオを支持します。	原発が抱え、関わっている課題が多岐に渡っていることは理解しています。そして、それらの課題としてあげられる、核廃棄物処理の問題、温暖化対策との絡み、経済との関わり、国としての電力確保能力の独立性の問題、原子力そのものをコントロールする技術の限界、これからも起こる地震の懸念、事故後の処理の困難さ、等々を整理し、未来を見据え何ができて何ができないのか、決めようとしていることが今だけではなく、未来からも評価される、責任ある決定なのかという視点で、これからのシナリオを決定すべきであると思います。 その視点で考えるとき、列挙される課題に対して唯一、責任をとれないものが核廃棄物処理の問題であると思います。今の世代では解決できない、数万年という単位で核廃棄物が管理可能だということを、今の技術レベルで誰が言えるのでしょうか。そのような長期スパンでは、言語も変わり、地殻変動も起こり、現世代が作った構造物もすべて無くなっていることが想像されます。結果、未来の世代に生存に関わる甚大な害悪を押し付けてしまう。 少なくとも、我々の世代は過去千年、万年単位の前に生活していた祖先から害悪を受けていません。我々の世代はすでにそのことをやってきてしまった。まだ見ぬ世代・人類へ解決できない負の遺産を押し付けることをやってはいけないと考えます。 そのほかの課題から起こる問題は、現役世代が考え、引き受けて行けばよろしいのです。 「使所のないマンションに住んでいる」というのが実態である原子力技術に依存するという選択肢は無いというポジションから将来を組み立てていくということが、現世代がとるべき未来世代への誠実な姿だと確信しています。 以上のことから、ゼロシナリを支持するものです。
53233	個人	家事専業	20代	女性	原発はいりません	再稼働なんてもってのほかです。今の子ども達の将来を考えたら、原発0しかないですよね。「経済、経済」言ってないで、ちゃんと未来の事を考えて下さい。あんまりふざけた政策ばかりしてると、本当に国民から見放されますよ。次の選挙楽しみですね(^^)原発すべて廃炉にしてください
53234	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	原発0 現状の技術では、制御しきれない リスクが高すぎる 電力会社が信用できない
53235	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオ	原子力発電所の全面撤廃を求めます。 事故の収束もままならない、放射性物質の拡散防止対策も打てない、事故の情報は規制する、ましてや事故を未然に防ぐ努力も怠っていた、そのような行為は二度と受け入れられません。
53236	個人	その他	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	2011年3月11日の東日本大震災後に起きた、福島第一原発の大惨事は未曾有の被害をもたらしました。放射能汚染の実態が明確にされておらず、東京に住む私もいまだに不安な気持を持って生活しています。福島に住み、望まない被曝をし、避難を余儀なくされた人たちのことを考えると胸がつまります。地震大国の日本に原発は必要ありません。原発事故の悲惨さを私たちはもう十分知ったのです。明日をになう子どもたち、若者たち、そして日本という国の未来を大事に考えるのなら、直ちに原発は停止するべきです。子どもたちの未来を奪わないで下さい。「原発ゼロシナリオ」で即時0%を強く希望します。
53237	個人	会社員・公務員	50代	女性	〇脱原発依存に向け (1)2030年に原発ゼロにする(2)原子力事業所200kmの区域を原発事故警戒地域に(3)原発事故地域の子や女性の即避難(4)発送電分離(5)原子力規制委員会の人事撤回(6)原発事業を海外売り込み禁止	〇脱原発依存への道すじ ・地震大国日本には番発は国を滅ぼす装置である。現時点でも終息していない原発、再処理問題等みても「核の平和利用は幻想である」ことを、ヒロシマ、ナガサキの被爆国日本が全世界に発信する必要がある。これが日本が今、国際的に果たす役割、世界に誇ることができる国になる道である。 ・福島全域からの避難を、保障制度の確立。3年後を見据えた政策。このままでは死国になってしまう。優秀な人材は海外へ流出していく。 原発なしで電気は足りている。一例⇒昼間の電力消費量が多い時間帯テレビを輪番制にするなど、生命にも関係なく節電はできるのだ。ワークシェアが激賞されるなら、ﾃﾚﾋﾞ局への申し入れを。 地域独占の電力会社、その周辺の利益集団の解体で安全で健全な国をつくる。(4)にいわゆる原子力ムラの人をいれない。 「核の平和利用はできない」ことからまず被爆国として原発を海外へ売り込むな言語道断。 ふくいち事故のありのままの情報開示。東電は事実上国有化したのであるのだから、国が率先させて、本当の（改ざん前の）事故対策画像をさらさせる。 以上、現在終息していない原発から、2030年に原発を止めることからしかはじまらない。このままではこの国は国際的にならずもの国家になってしまう。
53238	個人	法人等	30代	男性	原発比率で「0%」を選びます。	自分達含め、これ以上「負の遺産」を後の世代に背負わせたく無いからです。 2030年と言わず、直ちに「ゼロ」にすべき。
53239	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について、私は原発比率をゼロとするゼロシナリオを選択します。	そもそも原発というのはその安全性もさることながら使用済み核燃料の対象方法も見出せていないとても見切り発車なエネルギー政策だったのだと思います。 どれだけ便利なエネルギーだとしても一度の事故で取り返しのつかなくなる原発はただちに廃止にするべきです。 安全性に100%はありえません。 そして事故の責任を獲も取れないくらい手に負えないエネルギーだということを思い知るべきです。 福島の事故で日本国内だけではなく地球上に大きな影響を及ぼしたのだから原発はもうやめるべきです。 事故や放射能への恐怖を背負って命や未来を危険に晒してまで使うべきエネルギーではありません。
53240	個人	無職	70代	女性	0%に向けて、早急にハンドルを切ってください。急ぎます。＆節電を。一つとして飲料の自販機は電気が勿体ない。減らす方向の工夫を是非！	基本的に、核のゴミが消えるまで何万年も掛るという怖い"核"は、即刻、使用中止にすべきです。 50年経ったら廃炉になるのに、54基も作ってしまって、怖いことをしてくれました。廃炉の費用はどうするのですか。 目先の目先だけ見て原発は安い・と謳ってますが、過去未来を見据えると、こんな高い物ではない。国民を騙してまで、原発を進めるのは、やはりアメリカの核戦力に組み込まれたままで行こうということか？ 原発がいかにも一番理にかなったエネルギーのように書かれていますが、 10何年たっても動いていない、再処理工場が動いているように書いているのは、インチキです。 世界は脱原発に動き出している。それは、核が危険だからです。 人類の世界を考える時、原発をベトナムに売ること良しとしているは、とても情けない。 経済至上主義は、人類の安全の次にしてもらいたいです。
53241	個人	無職	70代	女性	1.の0%を選択します。	茨城に住む孫達が心配。これだけ原発事故の被害があるのだから、もう原発を動かすのはやめてほしい。いまある原発はずべて廃止して下さい。 日本の優れた技術を総動員して、安全なエネルギーを開発して下さい。
53242	個人	自営業	60代	男性	原子力発電所の比率を即時0%にすべきである。原発の解体・廃炉作業に必要な技術開発、研究者・技術者などの人材育成を充実すべきである。原発に代わる電源の開発に本気で取り組むべきである。	今回の福島の原発事故によって、原発の危険性があらためて明らかとなったので、原発への依存率を即時に0%として、全原発の廃炉作業に直ちに取り掛かるべきである。廃炉作業や事故を起こした福島原発の解体作業には、現在の技術レベルでは相当な困難性、危険性を伴うことが予想されるので、こうした技術開発研究に国としてただちに取り組組むべきである。また、こうした原発事故を受け、原子力工学の専攻を希望する学生が激減することが予想されるので、原子力工学を専攻する学生への奨学金制度などを充実し、優秀な研究者、技術者の人材育成にも相当な予算を投入するべきである。原発に代わる代替エネルギーの中では、特に再生可能なバイオマス発電を盛んにするべきである。中でもバイオマス生産能力がきわめて大きい産業用大麻の導入を積極的に進めるべきである。なお、産業用大麻の普及を阻んでいる現在の大麻取締法とそれに関係する厚生労働省の規則、通達、各県の規則などを全面的に見直して、これを改正し、国と都道府県が積極的に産業用大麻の普及に取り組むべきである。
53243	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)ゼロシナリオ	どんな発電施設も天災による崩壊の危険性はありますが、原発に限っては、被害の世界的拡大や何百年後までも放射能が残る可能性なども考え合わせると、リスクが大きすぎます。 地震大国である我が国では、地震や津波による破壊を防御する完全な技術が開発されない限り、選択肢に原発を含めることはありえません。
53244	個人	会社員・公務員	40代	男性	いつまでも原発にこだわることが、国益を損なうことを、真剣に考えて欲しい。もはや民意的にも稼働が無理な原発は、即刻断つことを選択せよ。	このまま石油に依存する状態を続ければ、それはそのまま国富を外国に吸い取られてゆく期間が延びるだけ。真剣に考えよ。ここまで日本国民に被害を与えた原発は、もう死んだ。死んだことをいつまでも認めない奎は、国賊。国家、国民を守るため、一刻も早く、エネルギー改革の舵取りを。産業革命が待っている。輝かしい日本の未来は、一刻も早い脱原発から始まる。抵抗勢力は、ネット時代の今、悪そのものとして、そのまま歴史に永遠に名を刻むことを覚悟せよ。
53245	個人	その他	70代	男性	無害化に10万年以上もかかる放射性廃棄物を子孫に押し付ける原発は即時全廃せよ！ 人間は核エネルギーとは共存できないことを政治は直視し行動せよ！	福島の子どもらが昨年8月、上京して原子力災害対策本部などに対して訴えた声に衝撃を禁じえず、私は痛恨の心情を次のように詠んだ。 何さいまで生きられますか？ フクシマの子の問いに 豊饒貧り来し吾　万死に値す 明治以来、「富国強兵」でアジア近代化の先頭を走り、朝鮮・中国アジア侵略の末、広島・長崎の被爆で降伏。悪夢から醒めたのもつかの間、平和憲法下で「新富国」に狂奔。国民も核エネルギーに依存して豊かさを享受してきた。だが、福島原発災害で、政官産学にメディアも癒着し力ネまみれの「安全神話」は崩壊した。核の軍事利用＝原爆と平和利用＝原発は核エネルギーのコインの裏表だっらことに国民は気付いた。 無害化に10万年以上もかかる放射性廃棄物を子孫に押し付ける原発を即時全廃せよ！ 人間は核エネルギーとは共存できないことを政治は直視し行動せよ！
53246	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所の運用や開発は、目標年度を決めて止めるべきだと思います。	日本の科学技術力は、世界一だと思います。また、自然を敬い、環境を大切にする気持ちも、どの民族よりも持っているハズです。ならば、原子力よりも効率が良く、安全な発電方法を活用することなど簡単なことなのではありませんか？ 風力発電や地熱発電など既存の技術だけでなく、新たな技術を開発することで他国から尊敬され、国民も自国のことを自慢できるようになるのですから、一石二鳥どころか三鳥にも四鳥にもなると思います。
53247	個人	無職	40代	男性	3つの選択肢の中では、ゼロシナリオを選択します。	核エネルギー利用が行われて、60～70年が経っていますが、放射性廃棄物を安全に処理する技術を確立することさえできていません。こうした現状から、 福島で起こったようなシビアアクシデントが起こらなくても、原子力発電はできる限り早く辞め原子炉は完全廃炉にし、再生可能な自然エネルギー利用に切り替えていくべきだとおもいます。 エネルギー・環境会議のまとめた事象についてですが、 3つの選択肢の中では、ゼロシナリオを選択せざるをえませんが、その時期が2030年であり選択肢が3つしかないことなど、強く疑問に思います。エネルギー問題は重要な事象ですが、もっとスピードをもって対処するべきと考えます。
53248	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロを希望します。	放射能、放射線の恐ろしさを認識すべきです。広島、長崎での被爆国として、世界で核、放射線の恐ろしさを訴えることのできる唯一の国です。原発はゼロにすべきです。
53249	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ。現存する全ての原発を廃炉へ。	全人類の叡智を持ってしても、一度、暴走し始めたら止める事が出来ず、 生物も住めなくなる様な甚大な被害を産み出す原子力発電に、未来は無い。 現に、放射性物質によってどれだけの人、動物が住んでいた町を奪われたのか、愛する自分の故郷を離れなくてはならなくなったのか。 生命だけで考えたら、新たに種を持ち込んだり、人が移住したりして、 少しづつであるがやり直しは出来る。 しかし、土が汚染されてしまうと、その場所で生活すら出来ず、 もう二度とやり直しはきかなくなる。 チェルノブイリを見れば一目瞭然。 原発が無いと経済が衰退するなどという理由で稼働させる事は、 上記のような町を増やす事と?がる。 そのような人が住めなくなった町が増えたら、より経済は衰退する。 地震大国の日本で、いつまたフクシマのような事故が起きても 不思議ではない状況で、この考え方は極論では無いと思う。 種の保存さえ脅かす発電方法より、生活が不便になってもいいので、 命を脅かす事の無い、より安全な代替エネルギーへの全面シフトを 望む。 以上の考えから、原発は0、現存する全ての原発を廃炉へという意見を提示します。
53250	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はいらない	原発以外にもエネルギー原として利用できる物がたくさんあると思います。日本の将来を考えるときリスクの少ない安全な物を選択するのがこれからの課題だと思います。だから原発はいらない！！
53251	個人	会社員・公務員	30代	男性	1番の原発0%の案を支持します。	今の国のエネルギー政策には福島第一原発の事故の教訓が反映されていないように感じます。原発に依存しなくても日本がやっていける方法を探るべきです。大飯原発は再稼働しましたが、報道などを観ていると関西でも電力は足りているし、とにかく今の原子力に関っている人達について信頼ができないと感じてい ます。枝野大臣も「再生可能エネルギーは経済成長にもプラスと言っていましたが、これを期に新しいクリーンな社会を選びたいです。
53252	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉で。	当たり前だと思う。

53253	個人	その他	50代	女性	できるだけ早く、原発比率をゼロにすべきです。処理・処分の見通しの立っていない放射性廃棄物をこれ以上発生させるのは無謀です。中長期的な視点、放射性廃棄物の扱いを含めた情報・議論が、まだまだ必要です。	1．できるだけ早く、原発比率をゼロにすべきです。 　なぜなら、高レベル放射性廃棄物の処理・処分については、まだ、見通しが立っていない上に、低レベル放射性廃棄物についても、その処分には、時間もスペースも必要だからです。今ある原子力発電所から発生した放射性廃棄物の処理・処分だけでも、将来にわたって、安全に行って行ける保障のない中、(もちろん、行っていただかなくてはいけないのですが)これ以上のリスクを、将来世代に残すのは、無謀であり、無責任であるとしか言えません。 2．3つの選択肢の提示の仕方が不十分です。もっと深く議論するための情報と時間、機会が必要です。 　そもそも、中長期的には原発依存度を可能な限り減らす、ということなら、15%。20～25%のシナリオでも、いつ頃、どの程度まで減らすのかのおおよそのゴールも示した選択肢の議論であるべきです。15%, 20～25%については、2030年以降の依存率の低減に向けて、コストがかかってくるはずです。それに対して、0%シナリオでは、そのコストを前倒しで負担しようというものです。コストというよりは、将来に向けた投資、インフラ整備に必要な費用と考えるべきものです。一部の時間軸で切り取った情報提供は、不十分であるとしかいえません。 　また、いずれの選択肢についても、放射性廃棄物の処分まで含めたコストを判断材料として提示すべきでしょう。現在どのくらいの高レベル放射性廃棄物があり、また、低レベル放射性廃棄物がどの程度あって、それぞれのシナリオでは、2030年までにそれがどのように増加するのか、も示すべきです。2030年は、ゴールではなく、日本や世界の持続可能な未来に向けた第1歩でしかありません。全体を考慮に入れた上での情報・議論が、まだまだ、必要です。 3．省エネルギー、エネルギーの効率的な利用について、もっと積極的な取り組みが必要です。 　エネルギーを効率的に使っていくためには、国民が、正しく判断し、行動できることが重要ですが、現在は、そのための情報や制度が圧倒的に不足しています。国が行うべきなのは、制度の確立や、情報提供の仕組み作りです。キャンペーンではありません。例えば、家電に関しては、需要の先食いを促すようなキャンペーンではなく、メーカーが、エネルギー効率の良い製品を作り、消費者がその機能を十分に使いこなせるような情報提供をメーカー自身が当然のこととして丁寧に行っていくような仕組み作りです。 4．本当の意味での国民的な議論を丁寧に！ 　原子力に関する議論は、ようやく国民的なものになってきました。けれども、私たち国民が判断するための情報は、不十分であるとしか言えません。いろいろな考えや背景を持っている方たちが、それぞれの考えを理解しながら、また、十分な情報提供を受けながら、持続可能な社会のことを考える機会が、もっともっと必要です。先日行われた討論型世論調査は、今までにない新しい試みで、評価したいと思いますが、残念ながら、男女比、年齢構成が、社会の実態を反映していません。また、一人一人が意見を交換するには、1グループの人数が多すぎます。もう少し、時間をかけて、丁寧に深く考える機会を、各地で設けていっていただくことを切に希望します。拙速な判断は、将来に禍根を残します。くれぐれも謹んでいただきますようにと、お願いいたします。
53254	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 動かすだけで多くの方の被曝を生み、事故が起きればさらに多くの命が危険にさらされます。 福島の事故を受け、私たちの生活も足るを知り、見直すときがきたのだと思います。 すべての原発を即時停止し、すみやかに廃炉にすべきです。 子どもたちの未来といのちを守ってください 。
53255	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを支持します。国は即時，原子力発電から撤退すべきとかんがえます。	日本にあった発電方法，地熱発電を推進してほしいです。地熱発電が軌道にのるまでは，火力発電で乗り切って行くのが現実的ではないでしょうか。たかだか電気のために，ましておや電力会社の経営のために，危険な原子力発電を続けるのは，絶対反対です。
53256	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原子力発電による発電を無くし、自然環境に対応した発電方法の開発と実施。	東日本大震災により東京電力の原子力発電所が倒壊し、1年以上経つが、自宅に帰る事ができない人が未だにいる。食べ物に関しても知らず知らずに被曝してしまったものを食べる可能性がでてきた。発電所が壊れただけで、だ 地震にかぎらず、事故が起こった時に、このような惨事が起こる可能性があるならば防ぐ為の施策はあるべきだが、今回の事故でそういった事が全くないし、できない事がよくわかった。 東京電力と政府の発表も虚偽や隠蔽ばかりで、いまさらになって当時の事を発表する態度は信用できない。事故後に真摯で正直な対応ができない人々が運営するならば、原子力発電所はいらない。 代替的な発電方法を模索し、開発し、実施する事が日本の将来にとっても、世界に対しても日本のとるべき責任だと思う。
53257	個人	会社員・公務員	20代	女性	(1)を支持します。それを実現するために必要な施策をうつ時間は十分にありますし、日本の国力や産業という観点より、再生可能エネルギーを中心とする代替エネルギーが発展するような基盤作りをすべきと考えます。	原子力発電が決して安全ではないと身をもって経験し、仮に安全なものとしても、処理に何万年もかかるようなものだと分った今、原子力を支持する理由はないと思います。原子力に関わる既得権益が関わってくるのだと思いますが、いかに原子力なしでは経済が衰退するのか、発電方法のシフトが難しいのか等のデータが出ていますが、それは今の状況を維持し、利益を得る人たちが自分を守るためにたたき出したデータとしか思えません。 オイルショックの際に、火力から原子力等への発電のシフトが起こったように、今が次の発電方法へのシフトの時期だと思います。原子力にしがみついている限り、次への発展は難しいと思います。 再生可能エネルギーを中心とする代替エネルギーに関する研究開発を加速させ、その分野で世界のリーダーになれれば、日本はさらに強くなれます。 将来の日本のために、様々な圧力を跳ね返して、原子力をゼロにする道を選んで下さい。
53258	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。エネルギー自給の選択肢として原子力を選ばない未来を目指す社会に暮らすことを望みます。	福島の事故は、日本のエネルギー政策をはじめ、大きな方向転換を私たちに突きつけた。原子力エネルギーからの脱却と自然エネルギーや代替エネルギーによるエネルギー供給の実現は、日本に限らない世界の課題である。私たち世代が生きる未来において、その実現が「豊な」「幸せな」社会を築く基盤となる。私は、そのような社会の実現に貢献することを強く望みます。つづく世代に、よりより社会を残す選択を。
53259	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロを希望します。出来るだけ速やかにお願いします。	私は二歳半で広島で被曝しました。祖父母をどくしました。祖父は行方不明のままです。3．11の震災のニュース（一旦津波が去った後の光景）は、私達広島市民が以来ずうっと見慣れた、まさに"あの光景"とピッタリ重なり，胸が詰まりました。その後で、原発の爆発、放射線漏れのニュースが続き！もう言葉を失いました。未だ事故の解明もなされない現状で原発の再稼動は考えられません。国のエネルギー政策の根本からの議論を真剣に、謙虚に、誠実に、やり直してください。そういう議論の姿勢が国民に届けば，国民は、自ら進んでもっと、もっと節電にがんばると思います．最後の処理の仕方がはっきりしていないプロジェクト！なんてあり得ません。
53260	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所に頼らないシステムにすべきである。2030年には原発は全廃すべきである。	日本を取り巻く情勢はかつてない厳しいものがある。経済面でも然り、尖閣列島や竹島問題、高齢化社会など、いわば経験したこともない、且つ、想定のしようもない地点に来ている。しかし、だからこそ、国民の叡智と絆、団結の力をもって国難にあたるべきではないのか？ 　最初から「できない」と目標水準を低くすることは誰でもできることだ。しかし、精一杯、智慧を結集して立ち向かっていかなければならないのではないか？これを理想論と言うかもしれないが、最初から妥協と衆迎の泥沼に陥ることだけは避けるべきである。日本経済の活性化もまた新たな理念と目的、信念に基づき「新日本型システムの構築」を考えるくらいの「壮大な夢」があってもいいのではないか？ 原発に取り組む姿勢は、原発にとどまらず、すべての社会問題を解決する姿勢と同じである。 　夢のない社会は、衰退の末、崩壊しかないと想う・・・。それは悲しいことだ。
53261	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロにする方向に向けてください。	2011年の地震・津波による、福島の原発事故の影響は世界中にその恐ろしさを再確認させました。 今後、このようなことがまた起こらないとは限りません。 日本が原発ゼロに向かっていくことを願います。
53262	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ。なるべく早い廃炉をお願いしたい。	子供たちへの健康被害や、この先の万が一の事故をを心配しながら生活するのは 大変で、辛いです。安心して楽しく暮らしたい。 それだけです。
53263	個人	無職	60代	女性	2030年までとはいわず、即廃止を目指して、他のエネルギーに転換する 0%しかない	福島でもわかるように、いったん事故を起こしたら、国土を失うことになるのは実証された。住むことができない国土になることは、それでなくても、狭い日本の中での重大事。除染といわれるが、放射能は消えることはない。ただ、放射能を移動しているだけであり、その放射性物質、汚染された物質を保管するのに、また国土が失われる。 　原発を動かすと、放射性廃棄物が出る。その処理をどうしたらいいのかの方法も確立してないまま、増え続ける。リサイクルなんてできるわけない、それ以上の廃棄物を生み出し、この大地を海を汚染続ける。 　この日本よりさ大地が、地震の巣であることは皆さんの確認しているところだ。原発には一番危険な場所になっている。 　今回の事故で、日本ばかりでなく、世界中に汚染を広げた。空気も海も放射能まみれになった。 　安全であるというなら、福島に首都を移そう。そこで、皆さんが働いてほしい。 　未来につながる命については言うまでもないだろう。私たちは、未来を生きる人々に責任を持っている。きれいな大地と海と空気を手渡す責任がある。そして、平和で幸せな健康的な暮らしも。 　だから、0%だし、それ以上に即廃止を求める。 原発ではないエネルギーの開発については目覚ましいものがある。人工光合成、性能のいい太陽パネル、小水力発電、波動発電、地熱発電など、あらゆるもののエネルギーを利用することができる、優秀な頭脳を日本人は持っていたのではなかったか。原発に投入するお金を他のエナルギー研究に振り分けてほしい。その成果によって、日本は世界中に提供できるであろう。 　原発が得か、開発が得かをじっくり考えてほしい。(すでに成果は出ている) 国民へのまやかしは犯罪です。
53264	個人	パート・アルバイ	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。もっと自然エネルギーを推進してください。もんじゅを廃炉にしてください。
53265	個人	会社員・公務員	30代	女性	危険な原子炉は再稼働せず、2030年までに原子力発電0%で、原子力から再生可能なクリーンエネルギーへ転換するべきと考えます。	地震大国である日本で原子炉が稼働するかぎり、福島での惨劇がまた繰り返される危険があります。 原子炉を廃止し、その他の再生可能エネルギーの安定供給に向けての開発は、日本政府の急務です。 日本の、世界の、地球の未来に対しての、私たちの責任について考えれば、答えは自ずと見えてきます。恥ずかしくない選択を、いま迫られています。 国民の多くは、経済に遅れをとったり、生活が不便になっても、協力する覚悟はできています。立ち止まる勇気を！！政府の英断を切望します。
53266	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロシナリオ（即時）を支持します。	1）原発は、ゆっくりと燃える原爆であり、稼働すればただけ「核のゴミ」として莫大な管理費のかかる放射性物質が溜まってしまう。これは経済で言う所の「高金利の負債」である。次世代の人類に対しての倫理的問題でもある。原発プラント自体も、いずれ巨大な核のゴミとなる。 2）原発は、ひとたび重大事故となれば地球環境に対して不可逆的な（元に戻せない）傷を負わせる。これはお金に換算できない不可逆的支出となる。特に、地震大国である日本は原発の立地に適さない。 3）「原発を稼働させないと電力消費ピークを乗り越えられない」というのは詭弁である。原発は、事故の危険性があるために、出力を調整することができないからピーク時には役に立たない。 ピーク時が問題ならば原発以外の備えの拡充が妥当である。 4）ドイツと比較して見ると、電力消費量は経済成長と比例しない。 5）安全保障面から、原発自体が軍事上の被攻撃対象となりうる地雷であり、ゼロが望ましい。 6）エネルギーの危機管理面から、どこかの供給源が機能不全に陥っても、他の供給源で補完できるような仕組み作りをすべき。原発のような巨大プラントによる中央集権的なエネルギー供給体制を改めるべき。出来るだけ小さい単位で電力供給が出来るような仕組みが望ましい。 7）「地球温暖化対策のためのCO2の排出量が」という意見があるが、「C（炭素）」と「O（炭素）」という分子レベルですら処理できない人類が、放射性物質という原子レベルの問題を増やすのはナンセンスである。また、原発の熱利用効率は非常に低く、膨大な海の水を温水に変え、直接地球を温めている。さらに、プラントの稼働以外で大量にCO2を撒出している。もっと言えば、CO2と地球温暖化には相関関係が認められるだけであり、因果関係が認められていない。 7）日本には技術力がある。従って、エネルギー政策に関して以下のような指針を構築すべきである。 (1)まずは原発ゼロでもピーク時に停電しない程度にガスコンバインド発電所などを作る。 (2)同時に、中央主権的でないエネルギー供給体制を確立して、有事に強くする（発電と送電の独占禁止）。 (3)スマートグリッド（エネルギーの供給ロスを減らす）技術を促進する経済的な仕組みを整える。 (4)省エネ技術を促進する経済的な仕組みを整える。
53267	個人	自営業	50代	男性	原子力政策については、0%、ゼロシナリオを指示します。 2030年といった遠い将来ではなく、大飯原発即時停止を含め全原発をゼロにすることが必須である。 原発の再稼働はすべきではない。	福島原発事故を経て、原子力災害がもたらす被害の大きさは想定以上のものであることが判明しました。 国や電力会社の対応をみても、近い将来また同様の事故を起こす確率は、これまで公表されてきた確率と比べ、桁違いに高いことは疑問の余地がありません。 まと使用済燃料の再処理技術が確立されていない現状で軽水炉運転の継続することは、数千年から数万年にわたって安全に保管する必要がある放射性廃棄物を製造し続けることであり、非現実的なことであります。これら廃棄物の安心／安全な保管技術が確立されるまでは、運転を止めるべきと考えます。
53268	個人	その他	60代	女性	即時「原発ゼロシナリオ」希望。	亡夫の実家＝義姉の家が南相馬市で、未だ家には戻れない高放射線量地帯です。 今後も生活出来るとはとても思えません。 今回の事故で、一体どれだけの人々が故郷や家を失い、仕事も失ったかのか？ 彼らの気持ちを考えただけでも、この地震大国日本では全ての原発は2030年を待つことなく、即刻ゼロにすることを希望します。 未だに技術が確立していない再処理の廃止も決めてください。子孫へ負の遺産を増やしているだけです。
53269	個人	会社員・公務員	30代	男性	早期の原発全廃を望みます。 加えて、原発関連予算の代替エネルギー研究予算への移管による、代替エネルギー普及促進と共に、原発関連の利権排除を望みます。	原発のない世界を全力で目指す事が，後世への義務だと考えます。
53270	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	2030年までと言わず，いますぐ原発ゼロにしてください。 日本に近いうちに大型の地震が来ることは明白です。 福島第一原発からもまだ放射性物質が排出されているのに，原発を再稼働させた意味が分かりません。現在ドイツに住んでおり，安心して暮らせています。 日本が大好きでしたが，今の政治方針をみていると，こちらに永住も考えざるをえないと思っています。国民ではなく，米国をみているような政治にとても不信感を覚えています。 とてもキレイだった国を汚染してしまった東京電力も政府も，全く信用できません。 放射性物質が少なからず入ったがれきを全国に撒いている行為は犯罪行為だと思います。 福島の子どもたちを1日でも早く，空気と土壌の綺麗な場所に移して下さい。 除染は無理だと思います。そんなことにお金をかけるのなら， 日本に残された汚染の少ない場所に人々を移すことが最優先だと思います。 何にしても，原発はゼロに，それだけお願いします。
53271	個人	自営業	20代	女性	今後の日本のエネルギー政策において、原発をゼロにしてほしいです。	私は海外在住の日本人です。昨年3月の地震以降、放射能と現状の地震対策の基盤の整っていない現実に恐怖を感じ、海外に移住してきました。 今後の日本には、原発はいりません。日本国民1人として切実に願います。 私は今も含め、今後も日本に稼働している原発がある限り、日本で子供を産むことも、日本に帰国することもしないと決めています。単純に命の危険を感じ、恐ろしいからです。原発のない日本になったら、また日本に暮らし、税金を納め、国に貢献したいです。世界で唯一の原子爆弾の被害者となった国である日本が、どうして同じ過ちばかり繰り返すのでしょうか。残念でなりません。 どうか、原発の無い日本をつくってください。国民を守ってください。お願いいたします。

53272	個人	家事専業	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 即原発0へ	原発は人の人生を簡単に変えてしまいます 政治家の方たちにはちっぽけなことかもしれませんが 家を売って、夫の仕事を辞めて、線量が低い土地に一大決心して引っ越し また0からのスタート やっと授かった小さな命を守るためです 子供たちに原発の、放射能の後始末をさせないでください 原発なんて必要ない 美しい自然を守ること、子供が外で安心して遊べるようにするのがあなたたちのやるべきことじゃないですか？ お願いですから、国民が一番望むことをしてください。 私たちはただ、平和に暮らしたい。
53273	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	電力会社が発表する電気供給量・需要量の試算・発表には、意図的ともとれる程の誤差があり、原発なしでも電気量は足りると推量する。 また、甚大な被害を出し、その具体的改善策や復興も成していない状況での原発の存続は理解できない。
53274	個人	家事専業	40代	女性	原発には絶対反対します。	将来の原発への依存度は0%を支持します。 稼動していても一度大事故がおきればすさまじい被害を起こすだけでなく、 停止状態でも危険な原子力発電所。 また、処理の仕方が確立されていないまま増え続ける核廃棄物。 温排水の問題からみても、地球温暖化防止の対策にもなっていない。 何一つとしてこれから先の地球には必要の無いものです。 政府はもっと国民の声、母親の声、子どもたちの心の叫びに耳を傾けてください。 本当に必要なことは何でしょう。 みんなで再生可能エネルギーへの転換を楽しみながら進めて行きたいです。
53275	個人	家事専業	50代	女性	近い将来の原発0を熱望します。今すぐは無理でも今近い将来原発0を掲げ、安全な自然エネルギーへの転換をお願いします。	経済面等のマイナス意見より安全性を重要視し、マイナスを補っていく政治をお願いします。処理方法も決まっていない原子力より、安全な自然エネルギーへの転換をお願いします。孫・子のための政治を今お願いします。原発は安くない、むしろ高すぎると思います。
53276	個人	家事専業	40代	女性	原発0シナリオを希望します。	原発事故原因の調査中ということで調査もままならず、原因がわからない状態で事故の収束が見えない時点で人間に制御不能であることは明らかです。 環境に有害な廃棄物を生み出し、安全に処理もできず、未来に問題を先送りするだけであること。 この2点だけでも原発によるエネルギー政策には反対です。 代替エネルギーの研究を進めていってもらいたいです。
53277	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	エネルギー環境会議が用意した選択肢の中では(1)ゼロシナリオを選択します。ただし、2030年に原発依存度を0にするため、今すぐ全ての原発を停止し、廃炉に向け必要な手順を研究・実行することを提案します。	原発は、地震や事故がなくても、原発自身から放射されるの中性子で原子炉が脆弱になり、せいぜい40年で廃炉にしなければなりません。そのとき、溜まりに溜まった放射性廃棄物をどのように処理するのでしょうか。今のところ、どこかに安置しておくという方法しかありませんが、そんな安全な場所はどこにあるのでしょうか。その廃炉費用、廃棄物処理費用を計算に入れると、これ以上高くつくエネルギーは他にありません。全人類の安全な環境と引き換えるしかないエネルギーです。 世界では、今やエネルギー源の主流は天然ガスになっています。天然ガスはこれから200年以上使っても枯渇しないほどあるそうです。そして価格も安い。現在、日本の電力会社は、天然ガスを世界で最も高い値段で買っているそうです。理由は、原子力エネルギーを安く見せるため。そんな無意味でアナクロな経営は早く止めさせなければなりません。原発の維持は、少なくとも国民レベルの視野を持つべき環境省や政府が掲げる政策ではありません。 国の政策としては、とりあえず天然ガスをエネルギーの供給源とし、将来は太陽や風力、特に日本の場合は豊富な水力を利用して、再生可能なエネルギーに切り替えるべきです。その場合、現在のような独占企業によるエネルギー源のコントロールを避け、事故やテロによるダメージを最小限にするため、エネルギー供給源は分散化すべきです。供給源と使用先をなるべく近接させてローカルな制御を可能にし、供給源の多様化によって使用者に多数のオプションを提供すべきと思います。
53278	個人	自営業	50代	男性	全ての日本の原発は今ただちに廃炉にすべし。特に瀬戸内海において原子力発電はやってはいけない。伊方の再稼働はすべきでないし、上関原発は撤回すべし。福島核災害の後始末と子供たちの避難を最優先にすべし。	■瀬戸内海において原子力発電はやってはいけない 伊方・上関→閉鎖性海域の瀬戸内海で原発は無理。生物多様性を著しく阻害している。 伊方のブルサーマルは、一旦事故があったらその被害の行く地域は瀬戸内海全域だけではすまない。西日本壊滅もありえる。 冷却水による排水の海水温の上昇だけでなく、配管に塩素性薬剤を投入して付着性生物を除去しているが、それも問題が多い。 ■瀬戸内海でのエネルギー獲得の歴史と可能性を無視してやってきた 塩田が多い瀬戸内海→太陽エネルギーの恵みで豊かな暮らしが保証されてきた。(讃岐松平藩・赤穂藩他) 海流を汚みにあやつって航海をするなど、輸送力も自然エネルギーを利用してきた。(村上水軍・塩飽水軍他) 太陽エネルギーと海流で発電が可能な筈なのに、原発で済ます事でその芽を摘んでしまった。 太陽エネルギーは発電に使うよりも熱源としてそのまま使う方がエネルギーロスも少なくてすむ。 水車などの小規模水力発電や風力発電、バイオマス発電も真面目に開発しようとしてこなかった。 ■「倫理的な問題～原発を進めるための哲学などなしに進めている」 原発建設のために電力会社の社員が大量転居、選挙でも多大な影響を与えるなど露骨な多数派工作を行い原発反対の意見を数と金で封殺し、民主主義と地方自治を破壊してきた。見返りとして道路や公共施設など、その土地に不相応な豪華な箱物をつくるが、結局その維持費でも将来の財政破綻の可能性もある。 「原発ポスター展」など、子供たちに間違った原発イメージを植え付けてきた、子供たちの未来への罪。 核燃料を採掘するためにオーストラリアなどの国で先住民の土地を奪い、健康被害も発生している。ウラン鉱山からの汚染廃水がダムにたまり、下流の町に汚染災害発生の危機も。それなのに大量の核燃料を買い込んで原発再稼働をせざるを得ないようにしている。 断層など、地震がいつ発生してもおかしくない場所に原発立地をすすめ、真面目にその危険性の調査をしようとしない。津波などのリスク評価も真面目に検討しようとしてない。 ■哲学のない原発政策をすすめ、話し合いをして来なかった弊害 「原発を受け入れざるを得ない」という意見・態度の人たちと「断固拒否」の人たちの間で、持続可能性とは何かについての話し合いをする機会がすごく少ないのかもしれない。 原発経済に基づいた持続可能性は「24 時間単位～会計年度というスパン内での安定」ということでしかないのに、「原発をもう受け入れる訳にはいかない」という考え方にある持続可能性は「もう、核廃棄物を埋める場所なんて無い」という地球のキャパの視点に立っている訳で、後者は「そんな無責任なことはもう嫌だ、改めよう！」と主張している。百歩譲っても、前者は「自分が良ければそれでOK」ということを言っている。そこを自覚して発言して欲しい。「(日本)経済のため」「労働者のため」「子どもたちのため」という代表者のふりは醜い。「自分だけのため」だという認識のもとなら説得しても無駄だと諦めるけれど、誰かのためというごまかしをしている限りは、「あなたは間違っている」と言うしかない。 もう、そんなことでは騙されない。
53279	個人	無職	20代	男性	政府の設置したエネルギー・環境会議における、エネルギー・環境に関する選択肢について、原発ゼロシナリオを採用することを要求します。	原発の再稼動・新規原発の建設に反対する立場から、原発に頼らないエネルギー政策を行うことを希望します。そのため、原発ゼロシナリオを採択することを求めています。
53280	個人	会社員・公務員	50代	女性	選択肢(1)0%を強く望む	現在の電力維持のために当面、原発を動かさざるを得ない、ということは、仕方がない面もあろう。 しかし、日本のような地盤の地域で、原発を使い続けることは、常に福島のリスクを負い続けることである。何としても、少しでも早く、原発をすべて止め、より安全で、さらにCO2排出量の少ない、新エネルギーに振り向ける必要がどうしてもあると考えます。
53281	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所を直ちに全廃し、火力、水力、太陽力等をフル活用するべき。	もう二度と、原発の事故が起こらない為に絶対に必要。
53282	個人	会社員・公務員	40代	男性	ずばり原子力に頼らないエネルギー政策を。原発反対！まずは再稼動している大飯原発を直ちに止めること。その上で、原発を抱えるリスクを国民に説明して理解を得て、真の安全なエネルギー政策を進めること。	(1)此度の震災により原発を抱えるリスクが明らかになった以上、早急に原子力に頼らないエネルギー政策に舵を取るべきである。まずが大飯原発であるが、「安全性は確認された」と強調されるが、それがまやかしであることは全ての国民が知っている。活断層等のリスクもあるならば、即刻この原発は止めるべきであろう。 (2)原子力以外の選択肢がないならまだしも、周知のように代替する手段はあるのである。代替エネルギーの不確実性または非効率性を説く識者も居るが、この時にこそ我が国の叡智を結集しなくてどうする。また、生活が貧しくなることを不安視する国民も居るだろうが、「生命の尊さ」とは天秤に掛けようがあるまい。 (3)上記のような国民の不安こそ、民意ではなく、政治主導で原子力に頼らないエネルギー政策を推し進めて行くべきだ。マニフェストに背くようは国民も受け入れは良いのではないか？国民の「暮し生命」を守るのは政治の仕事である。 (4)大飯原発の再稼動の議論の際に明らかになった通り、エネルギー政策の転換には抵抗勢力の反対はあるだろう。そこは非核の原則でも独占の禁止でも持ち出せば何とかならないか？ (5)政策の中身に関しては、北欧諸国等、手本は存在するのである。また、日本は火山帯に乗っかった、海洋に囲まれた島国であるから、独自の代替手段も豊富な筈である。 (6)震災は民主党が政権与党に就いている際に起こった。震災は天災であるので、その点では同情の余地もある。しかし、震災を不慮の事故と嘆くのではなく、これを天佑と捉え抜本的な改革を望みたい。現状が続けば、近い将来、政権は入れ替わる。今こそ汚名挽回、名誉挽回の絶好かつ最後に機会であることを肝に刻んで頂きたい。
53283	個人	法人等	40代	男性	政府は、現存する原子力発電所は全て廃炉にし、新設も行なわないと判断すべきです。	仮に今回の福島原発の事故が「予測を超える事態」因るものと言うのであれば、今後も同様のことが起きる可能性があり、以下の理由から、原子力発電所は稼動・増設すべきではない。 ・現在も、放射能拡散事故(事件)により生じた様々な事態～被災者の生活破壊・被災地以外への健康や生命への影響の恐れ等～の収拾はされていないし、目処も立っていない。またそのことへの補償もしっかりとされていないし、されるかどうかも約束されていない。 ・廃棄物の処理の見通しも立っていない。 今後、原発を稼動するかどうかを検討・判断するには、その事故(事件)により生じた生活破壊・健康や生命への影響の実態把握及び補償の見通しを明らかにすることを前提条件とするべき。 上記のように書いたが、実際には、放射能拡散事故(事件)により破壊されたひとりひとりの生活や健康は、当事者の立場に立てば「補償され得ない」ものである場合も多くあることは充分に考えられるところ。(それでも当事者が望む補償のあり方に沿う責任が、政府と東電にはある。) よって、今回の福島原発事故(事件)のことを鑑みれば、現存する原子力発電所の稼動停止・廃炉と新設は行なわないことが、政府のすべきことです。
53284	個人	無職	50代	女性	0%にしてほしい。	福島の原発事故で比類ない苦痛を東電と政府の原発政策によって与えられました。事故以来放射性物質との戦いで、日常がたいへん苦しいものになり、これ以上の被害を受けたくない。もともと原発には反対だったが、「原発を立てていいか？」と聞かれたこともありませんでした。このたびパブリックコメントで初めて意見を言ってよいことになったので、手遅れとは言えるがせめて今からでも原発を無くし、これ以上の被害をくいとめてほしいです。もう一基でも放射能が漏れたら、食べられる食品がさらになくなってしまう。
53285	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発を稼働しないでください。わたしたちはただ、不安のない暮らしを望んでいます。 再生可能エネルギーを増やして欲しい。使って気持ちのよいエネルギーを選びたいです。 わたしたちも、今日は風が弱いから電気を節約しよう、とか、なくてはならないところ最優先に、ライフスタイルを工夫しつつエネルギーも自然の恵みと思える暮らしにシフトできたらよいのではと思っています。
53286	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ批判的支持。技術的物理的に可能な限り最短期間での原発全廃を求めます。	16万福島被災民が十分な補償を受けることないまだ窮状に喘ぐときに、事故の完全な原因究明に基づく徹底的な安全性の再検証すらしないまま再稼働を強行すべきではありません。事故原因の解明は壊れた原子炉建屋内の詳細な調査が可能になるのを待つべきでしょう。東電に全面情報開示すらさせないまま、東電社員に超高給を保証し続け事故補償を利用者に負わせようとする電力料金値上げを認可するのもきわめて理解に苦しみます。 想定外の事態は起こる。ひとたび大事故が起きれば半永久的な甚大被害をもたらす。小さな国土に送げ場はない。そして多くの人が指摘するように原子力は人が制御しきれるものではないということを、公表されているだけでも人類はスリーマイル、チェルノブイリに続いて3度体験したのです。 ゆえに国民の義務として、未来世代の国民への責務として原発の即時全廃を求めます。我が家は太陽光自家発電によって7月は70%以上の電力自給率を達成しています。我が国は世界に先駆けて自然エネルギー立国を目指し、その技術において世界をリードすることがいまこそ求められていることではないでしょうか。
53287	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを希望します。 3.11の震災の原発事故を受け、原子力の恐怖をはじめて知りました。 今後、日本は原子力のゼロへ世界へ向けて発信すべきと思います。	私は普通の会社員です。ですが、先日は代々木公園でのデモに参加しました。福島の事故が収束していないのにも関わらず、政府が再稼働を決定したからです。 国民が声をあげなければいけないと思いました。 福島の事故から私は復興を願いつつも、福島産の農産物は購入しておりません。気に入っていたシャンプーに配合されていた福島産の海藻が入ったシャンプーも使えなくなりました。三陸産のものさえ放射能におかされているのかかと思うと積極的には購入できません。 たったひとつの事故で、失うものが多すぎるのです。日本は資源が豊かです。とはいえ水源地で事故がおこればその水も使用できなくなるでしょう。日本は世界から称賛されるほど、豊かな自然があります。その自然が原子力によって破壊されるのは、愚かなことだと思います。 日本は今後、大和魂をひとりひとりが思いだし、日本の技術力と大和魂で原子力ゼロへ世界へ発信していく義務があります。 限られた人間の営利目的だけの原子力はいりません。 戦後から日本が立ち上がり、描いていた未来は今のこの日本なのでしょうか？
53288	個人	会社員・公務員	20代	男性	1、原発ゼロシナリオを選択する理由2点。2、その上での政府への要望等。	1、原発ゼロシナリオを選択します。 理由は2点あり、一つは原発や安易な核燃料サイクル、核廃棄物の維持や処理には果てしない労力と時間、そして経済的負担がかかってしまうのは明らかだからです。今から即刻廃止に向かうのでも遅いのではと感じますし、早急にシフトチェンジする事を希望します。 もう一点は、放射能が今後の社会や健康面へ与える影響の恐ろしさを、今後の世代に伝えるべき「一般的教養」として深く創り上げていかなければならないと感じるからです。原発を維持する前提での社会では、教養と真実との間に矛盾や差異が生じてしまうのは明らかです。原発ゼロの方針に進む事で初めて、今後の世代に大きな負担を残す責任と償いを負うスタートラインに我々は立てると考えます。 2、政府や電力会社の今回の対応を見る限り、原発事故の事後処理には限界を感じました。代替案や電力量、エネルギー問題など多々あるとは感じます。しかし、そもそもここまで手に余り脅威になり得るものを民意の範囲外で保険も掛けずに推進してきた事は、民主主義に反し、法治国家として責任を取らされるべきだと考えます。 責任を持って早急に政府は原発ゼロ化を進めていただきたく思います。 是非とも国民一人一人と国際社会に責任ある姿勢と誠意を示していただきたく思います。
53289	個人	自営業	30代	女性	原発は要りません、ゼロにして下さい。	原子力発電自体に反対します。 その観点から2030年ゼロシナリオを支持し、それよりも可能な限り早期に原発ゼロを実現すべきと考えます。 いまこそ、国が大きなビジョンを示し一丸となって取り組むことで原子力のない社会を目指すべきで、またその実現は十分に可能であると考えます。
53290	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はすぐにゼロに、自然エネルギーに切り替えを進めてください。	原発を安全に管理できる技術は確立していない以上、すぐに原発ゼロの道に方針を切り替えてください。原発を動かして利益を得ているひとのことより、犠牲となる国民の命を第一に考えべきです。原発廃炉を進めるとともに、自然エネルギーの研究に力を入れ、切り替えを進めてください。

53291	個人	自営業	60代	男性	「原発ゼロのシナリオ」を選びます。	「原発ゼロのシナリオ」を選びます。 一旦事故が起きれば、広範囲に壊滅的な被害を及ぼし、自然を汚染し、大勢の人々の人生を台無しにします。得られるメリットよりもリスクが大きすぎます。 また、使用済み核燃料は数十万年後の子孫にも管理責任と被曝リスクを押し付ける事になり、あまりにも無責任です。 どうか再生可能エネルギーなどの開発を推進して戴きたい。 更にこの際「発、送電分離」など電力供給システムの抜本的な改革も希望します。
53292	個人	自営業	50代	男性	原発は、これを全て停止し、一刻も早く廃炉へ進むべきである。また、既存の電力会社の在り方を抜本的に改革し、発送電分離を実現して、消費者に電力購入の選択権を与えるべきである。	日本は今回の事故を契機に、脱原発先進国として世界最高の廃炉技術を確立し、また様々な再生可能エネルギー、グリーンエネルギーの開発・実践国として世界に誇れる立場になるよう希望する。どんなにキレイごとを並べられても、核廃棄物処理の問題は解決されないし、核武装への足がかりであることは隠せはしないのだ。今すぐ、全ての原発を停止し廃炉へ！
53293	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発ゼロシナリオ	電気代が高くなっても、原子力発電の割合をゼロにしていくべきです！
53294	個人	自営業	20代	女性	脱！原発反対！！！	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します！ 過去に起きた原発事故から目を背けることは日本では許されない。
53295	個人	自営業	50代	男性	安全性が十分に確認されてない原子力発電はまだ、使うべき段階の技術ではない。すでに使い始めてしまっていることを反省し、安全性が確認されるまで、使用を禁止するべき。	福島の事故でわかったことは、過去においても現在においても、時の政府が、問題が発生した際には、責任をとるという姿勢があるが、それが不可能であるということ。 この程度の事故が起こっても、発電所の敷地から外には、放射性物質はいっさい漏れない。すぐ隣に住んでいたとしても、特に困ることはないという位の安全性を確保すべき。 現在、増え続けている放射性廃棄物を発電所内部で処理し、自然環境に戻せる位の技術を見につけてから使うべき。 誰かの犠牲の上に成り立つ文明のありかたには賛成しかねます。
53296	個人	家事専業	50代	女性	パブコメの設定に疑問。 原発ゼロ支持。 規制庁人事反対。	はじめに言わせてください。 内閣府のパブコメが2030年を設定していることがおかしいです。福島の事故を熟慮して、近い将来からどうしていこうかと考えるのが当たり前です。 意見は、「原発ゼロシナリオ」です。 使用済み核燃料の解決方法も編み出せていないのに、このまま原発を使い続けたいという政財官の思惑が見え見えです。 関西では大飯原発を再稼働させずとも、電力は足りました。閣僚・官僚・経団連はウソのつきどうおしですね。さらに断層のある原発を稼働させたら、日本に住む所はなくなります。 福島事故の調査ももっと厳しくやって、結果を役立ててください。幾つも調査会を作って話聞いて終わりましたじゃ、何にもなりません。「問題点→責任の所在→責任を取らせる」をするべきです。 規制庁人事で原発推進者をトップにするなんて、政府も霞ヶ関も又国民を騙すつもりなんですか。狂ってるとしか思えません。 どうぞ2030年と言わず、即刻原発ゼロにしてください。
53297	個人	自営業	40代	女性	原発0シナリオを支持します。	原発は事故が起きなくても作業員が被ばくするシステム。 人の健康を害してまで原発で電気を得なければならないでしょうか？ 地熱発電や太陽光発電などにもっと力を入れてほしいです。
53298	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電所はいりません。	日本は福島原発事故により汚染されました。 国にも電力会社にも放射能汚染を止めることができませんでした。 私たちは被曝しました。 もう、首都圏の健康被害は隠しきれませんよ。 うちの子、体調が悪いから甲状腺エコーやってきました。そしたら甲状腺に袁胞できていましたよ。福島の子と同じ！ あの当時呼吸により取り入れた可能性のある数値。神奈川でもヨウ素131＝930mBq／m3　セシウム1760Bq／m3　　そのほかに水道から4月12日までヨウ素が検出されてました。 おまけに一年以上たってからストロンチウム検出されました～なんて、のんきに発表して！ 私たちを殺す気マンマンですね。 私はこれから国の言うことなんて一切信用しない。 そのほうが子供を守れると確信したから。 原子力発電所は危険。国は子供を守らない。 だから日本に原発は必要ない。 原発はすぐにゼロにして、すべて完全に廃炉にすべきです。 原発なくても電気足りてますから！
53299	個人	家事専業	40代	女性	原発は段階的に減らしてゼロに。	地震の多い島国に建つ原発は、福島の事故のようなことが何度でも起こり得る危険なシステムだと思います。 また、使用済み核燃料の処分も決まっていません。 これらのことから、原発は、最終的にはゼロにすべきです。 当面は節電努力や、火力への移行で、原発を少しずつ減らす。 そして自然エネルギーの効率よい発電方法の研究に政府は費用を出す。 さらに電力会社の寡占状態を止め、民間電力会社の参入を積極的に促進する。 こうした方法で、粘り強く、どんなに時間がかかろうと、原発に頼らぬ発電法を確立すべきです。
53300	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 原発の廃棄物処理は我々が生きている内に処理できない問題であり、これらを未来の人類に託すことは出来ない。	原発ゼロシナリオを支持します。 2030年迄に原発ゼロはエネルギー供給について考えると難しいとの意見が多いが、先ず目標を掲げて向かわないと何事も進捗しない。 原発の問題点は原発の廃棄物処理が確立していない、また今回の原発事故に対しても原因の究明も進展せず、今後の処理も確立されていない。この様な状況で原発が安全とは誰も言えないだろうと思う。 この廃棄物処理は我々が生きている内に処理できないような問題であり未来の人類に託すべきでない。 いずれにしても難しい問題に向かうのであれば、将来展望が見える自然エネルギーの有効利用を推進する方向に進むべきと思う。
53301	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発を漸次廃炉にしていくことで新しいエネルギーへとシフトし、それによって新しい産業を育成することが、この国の将来にとって不可欠。いずれにしても、核廃棄物をこれ以上増やすことは許されません。脱原発が可能であっても、この国は本当に核廃棄物の問題と向き合えるのでしょうか？官僚、政治家、経済界とも劣化の極みで、それだけの気概・能力を備えているとは思えません。これからの国民一人一人の知恵だけが頼りだと考えています。
53302	個人	その他	50代	女性	可能な限り0システムを目指すべきだと思います。	何かあってからでは遅すぎる、ということを、私たちは福島で学んだのではないでしょうか。危険な可能性はなるべく排除する方向に動いてほしいと思います。 もちろん、代替エネルギーの効率upなどの問題も関連するので、「何が何でも0に」というのは無理があると思いますが、目指すところは0でなければ意味がないのではないでしょうか？
53303	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成	コントロールできない発電方法を続けるべきではない。 健康、命を犠牲にする発電方法は切り替えるべきであり、グリーンエネルギーへシフトするべきタイミングであると思います。
53304	個人	会社員・公務員	40代	男性	全原発の即時完全廃炉と、海外をふくめた原発開発のいっさいに政府、企業がかかわる活動の全面禁止を要求します。	原子力発電は、放射性廃棄物の処理もままならない未完成な技術であり、原子力発電所、または関連施設における事故において、国民の健康・自然環境・経済・社会など人間活動のすべてに予測不可能な巨大なダメージを与える。さらに原子力発電は、以上の不合理な活動にもかかわらず、内外の政治経済において莫大な利権を発生させる装置として機能しており、マスメディアや広告代理店の活動を通じて、そのリスクと不合理性が隠蔽され、関連データ・情報が改ざんされる性質をともなう、他に類を見ない大変に不道徳かつ、非倫理的な存在である。
53305	個人	会社員・公務員	20代	女性	わたしは「原発ゼロ」シナリオを推進します。	これまで原発には疑問を抱いていましたが、2011年3月11日、この日この瞬間に、原発はこの世にあってはならないものだと確信しました。 自然エネルギーのパワーをうまく使うこと、そして今の世界の技術を駆使すれば、世界の電力は自然エネルギーで十分まかなえると思います。 危険しかない原発は必要ありません。
53306	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。地震国の日本に原発があること自体が怖いです。新増設はしないこと。地震のリスクを考慮し、原発すべてを停止して炉心溶融を避けてほしいです。	ゼロシナリオを支持します。 なおかつ、地震期に入った日本においては、地震のリスクを考慮し、原発をすべて停止し、炉心溶融は避けることが、原発事故を起こしてしまった日本の最低限の責務であり、安心して暮らすために必要なことです。 新規増設にも強く反対します。
53307	個人	自営業	60代	女性	即時(1)ゼロシナリオ	排出される使用済み核燃料の処理方法が確立されていない今、原発の稼働は無し。即時0でお願いします。
53308	個人	家事専業	40代	女性	全原発を廃炉にして下さい	福島の件で、原発は安全でなかったという事はよくわかった。 原発はいらない！！ 政府が完全廃炉に舵を切れば、企業もその様に動ける。 「現代に生きる人間のゴミを、先々の世代に有無を言わさず押し付ける・・永久に管理し続けなければならない。」 この一点だけで、原発を続ける事も、新たに作る事も、間違っているとわかる。 「後の世代に押し付ける。」みっともない！恥ずかしい事だと思うだろう？ 国民はどんどん気づき始めている。 原発は、利権等一切考えず、出来る限り即刻完全廃炉にせよ！ 原発0%にせよ！
53309	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロを希望します。自然エネルギーに変えてください。	便利さよりも、国民の安全と平和を最優先にしてほしいからです。日本人は忍耐強い国民だと思います。今までも様々なことに目をつぶってきました。耐えてきました。しかし、生きていくための安全が脅かされるなら、もうこの国には住めません。安心できる空気、水、食糧、毎日の生活を私たちにください。それは、最低限の国の義務です。日本は自然豊かな国です。費用と時間がかかっても、長い目で見れば自然エネルギーに変えて行くことが、国民にとって幸せな道だと考えます。面倒でも大変でも切り替えてください！今こそ日本が本当に自立し、立ち直り、生まれ変わる時なのです。どうか、国民の声に真剣に耳を傾けてください！
53310	個人	その他	30代	男性	早急に原子力発電廃止を。	安全性が確保されておらず、また電力会社の責任問題も不透明な原子力発電は、日本にはそぐわないでしょう。 次の大地震が起きて事故を起こす前に、早急な廃止をすべきです。
53311	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します.	活断層だらけの日本において、放射性廃棄物の処理方法も決まらず、国民の健康と安全な生活をないがしろにして電力会社と株主、銀行、大企業だけの利益を優先したエネルギー政策には大反対します。 原子力がクリーンエネルギーだなんてまやかしは、もう沢山です。 即座に、原発は全面廃止、稼働率0%にしてグリーンエネルギー、再生可能エネルギーへの転換を推進するべきです。

53312	個人	家事専業	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します 2030年といわずに、今すぐ活断層上の疑いのある大飯原発稼働をストップさせて、全原発廃炉に	電力会社は死の商人ですか 原発と核兵器は根っこは同じ 原発を稼働させないで下さい 原発を他国に輸出しないで下さい 地震大国日本がなぜに原発大国世界第三位なのでしょう 原発は時限爆弾のようなもの 今回のフクイチ事故で知りました 原発は事故を起こさなくても 汚染された温排水を垂れ流し 汚れた大気を出し続け 海を汚し 空気を汚し 大地を汚し続けることを ましてや、一旦事故を起こすと 手がつけられないことを 未来を守ろう 子どもを守ろう 自然を守ろう 地球を守ろう 2030年といわずに 今すぐ活断層上の疑いのある大飯原発稼働ストップ 全原発廃炉に それが、わたしの願です
53313	個人	会社員・公務員	50代	女性	最終処分問題の決着がついていないため、原子力とその他のエネルギーとではコスト等の比較を行うことができない。また、安全性についても大きな問題を原子力は抱えていることから、ゼロシナリオを採用すべきである。	ゼロシナリオを採用すべきである。 1原子力はクリーンなエネルギーではない。 原子力は、クリーンなエネルギーだと喧伝されてきたが、いったん事故が起きた場合だけではなく、使用済み核燃料や放射性廃棄物の最終的処分という問題まで含めると、「クリーンエネルギー」ということは決してできない。 2最終処分までのコストが反映されてない また、最終処分問題が解決されていない以上、原子力にかかるコストの計算を行うことは不可能で、そのために、原子力と最終処分の問題が生じないその他のエネルギーとの比較をすることはそもそもできないといってよい。 3今回の事故のコストを踏まえてコスト計算を行うべき さらに、今後のエネルギー政策には、今回の過酷事故で生じたコストも含めるべきで、今回の事故の収束にかかるコストを反映することなく、一からエネルギー政策を検討することは望ましくない。 4安全対策を無視した政府に危ない原発をゆだねることはできない 加えて、今回、安全対策が不十分なまま大飯原発を再稼働させるなど、安全を無視した暴挙を行い続けている政府に対して、原子力エネルギーを扱うことを認めることは国民の一人としてできない。 以上
53314	個人	会社員・公務員	60代	男性	使用済み核燃料の廃棄技術がない。	使用済み核燃料の廃棄技術が確立されてない、廃棄処分がないものを 取り扱うべきではない。
53315	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを希望します	原発依存ゼロパーセントにしてください。 既に大飯原発以外の原発は全て停止しており、現在の夏の電力消費が多い状況でも、原発停止状態で電力がまかなわれています。 リスクやコストの高い原発を再稼働させず、今現在使用しているエネルギーを、段階的に再生可能エネルギーへ移行していくよう求めます。 福島原発事故による国民の健康被害、避難等の生活上での影響、経済活動への悪影響は甚大でした。 被害は長期に続くものです。 このようなリスクは今後一切なくしていただきたい。
53316	個人	無職	60代	男性	2030年の原発依存度はゼロを選択。	2030年の原発依存度はゼロを選択。 全原発の再稼働には反対。 高速増殖炉もんじゅ及び使用済み核燃料再処理工場の建設は中止すべき。
53317	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオ意外の選択肢はないと思います。最低ラインがゼロです。 技術大国日本が世界を率先して新しいエネルギー大国になるチャンスです。	福島原発の事故でエネルギーに対する考え方がガラリと変わりました。 もちろん生活も今までとは考えられないくらい変わりました。 10万年先まで管理が必要なエネルギーが安全なエネルギーといえるのでしょうか？10万年前の地球のことを私たちは何一つ知りません。まだ見ぬ我々の子孫にそんな得体のしれないゴミを管理させるような危険なエネルギーは必要がないのです。現存の火力・水力がベストでは無いのも承知です。しかし今は我慢をしてでも新しいエネルギー開発をする時だと思います。 今、このタイミングで過去の呪縛から逃れ原発を止めることで放射能を世界に垂れ流し続けている責任の第一歩なのではないでしょうか？
53318	個人	家事専業	40代	女性	選択は1番。すべての原発と核燃料再処理施設及びもんじゅを今すぐ止めて廃炉とし、将来の人口規模と経済に合わせたエネルギー政策を。	東京電力福島第一原子力発電所の大事故による大気、水への大汚染はもはや手の打ち所のないレベルにあることを反省し、選択1の原発ゼロシナリオを支持します。 行先も再処理の技術も結局確立できなかった使用済み核燃料をこれ以上増やし、私の子供の世代に付けを回すことも絶対に避けるべきと思います。今ある原発は今すぐすべて止め廃炉への準備にかかること。六ヶ所村の施設ともんじゅもすべて廃止手続きとすること。動いていればすべて資産に計上されるという会計上の理由からだらだらと稼働し続けることをやめ、また、いったん書いたシナリオを削除することができない日本の愚かさを第二次大戦の敗戦から学び、原発ありきのエネルギー政策のシナリオを白紙に戻して再構築すること。政治家は国民の思いを、官僚は国民から金を信託されていることを考えてほしい。 エネルギーは、国民生活を豊かにする道具の一つに過ぎないことを今一度認識し、原子力という道具を作るという作業だけに集中した過去を猛省し、代替エネルギーの活用を今まで以上に推進、その時には将来に向けたエネルギー需要予想をきちんとはじいたうえですること。高度経済成長のような夢物語はバブルがはじけて終焉しており、またあの時代が来ることは人口の規模を考えればあり得ないことは当然と認識すること。成熟時代にあった規模の量を確保すること、今までの同じ使い方、量を担保するという考えから脱皮し、地域に根差したエネルギー政策も導入することを望みます。
53319	個人	自営業	40代	女性	即原発ゼロへ	国民が向かいたい方向へ努力するのが政府の役割ではないでしょうか。 フクシマの惨状をかえりみず、原発推進に向かうのは信じられません。世界の未来のためにも即原発ゼロへ。 現状を変えようとしないのであれば政府は必要ありません！！
53320	個人	家事専業	50代	女性	一日も早く原発ゼロにしてほしい！	福島の原発がまだ収束の見通しがたっておらず、放射能の恐怖を全国民が感じている今、まず再稼動など考えられない。
53321	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%支持。ただし廃炉・廃棄への技術・人材へは今以上に投資。経済打撃を考えて法人電気料金は抑え増分は一般家庭分に（公的徴収も可）。受けて立つ国民は多いと思う。これ読んでくれてるあなたの気概に託しますね	大前提として、脱原発・反原発というより、嫌原発です。 いや、です。 よって、ゼロシナリオを支持します。 簡単に行かないのは重々わかっていますが、 どうか、それを前提に、もう一度真剣に、あなたの最も大切な人を守るつもりで方策を検討し直して見てくれませんでしょうか。 ゼロシナリオ支持と言っても、放射性物質の管理や廃炉に向けての投資は今以上に、2030年以降も必要と考えます。技術と人材の確保は必須。 ーここは、いまのようにやむを得ず、膨大な良心の呵責や麻痺を抱えながらではなく、人類全体のための、前向きでやりがいのある仕事になって行く（優秀な人材が集まる）んではないでしょうか。 電気料金の問題があります。（他の試算も出ているようですが、一旦は政府の試算を前提に、ともかく相当増大すると仮定します） 企業の海外移転がさらに加速することで経済力・国力の低下が懸念されているようですが、それならいっそ法人の負担は変えずに、一般家庭の分だけ上乗せした場合、どの程度になるか提示いただけませんか。公的な徴収でもいいと思います。 受けて立つ国民は相当数いると思いますよ。 （貧富の差に関わらず） それだけ気概のある提案なら、時の政府の支持率もあがるかもしれませんよ。 変わる時ではないでしょうか。 そして変われるなら今しかないんじゃないでしょうか。 お一人お一人に何か問題があるとは思っていません。 結局は政府に頼るしかないレベルの話です。 これを読んでいただいているあなたは個人としてどうお考えですか？ （テキストマイニングにかけてざーっと読まれていたらどうしようもないですが。。） あなたの気概に託したいと思います。 どこの省のどなたかさえわかりませんが、同じこの国に住む人間です。 なんとか、なんとか変えていきたいですね。 このままじゃ、すべて悪くなっていく気がします。 そう思いませんかー？
53322	個人	自営業	50代	男性	0%シナリオしか支持しない。そもそも、この3つの選択肢設定が欺瞞きわまりない。	日本の将来的発展の可能性など、本当にあると思っている国民はそんなに多くない。端的に言って、人口減少社会への移行は、既に始まっていて、この低成長を維持するのが精一杯の未来になるのは確実。 　もう、「成長」の概念で、将来を語るのはやめにした方が良い。天皇制は「成長」して、その文化体系と存在を持ち堪えてきたか？経済と文化の二元論でなく、生存の「狡智」があればこそ、２０００年、その制度は守られてきたのだ。 　原発のような、日本の自然条件（巨大災害の不可避性が濃厚な日本列島弧）に脆弱で、それによる事故の完全収束に圧倒的に不完全な技術体系を、後生大事に温存していくことが既に、日本列島／日本国を、社会災害を含めた生存条件を低下させる設定／選択となる。 　経済とは、所詮、「社会的狡智」である。それにより、日本国民の生存が担保されると言うなら、人間性とか、豊かな社会とか、安心で安全な暮らしとか、そのような欺瞞的な言辞で国民を未自覚なままにおくことは犯罪ですらある。そのような状態で、原発と言う、社会生存の条件選択をさせること自体が、官僚の作文で満たされた欺瞞としか良い得ない。もちろん、すぐに原発依存０%である。日本社会の壊滅的事故の可能性が「１５%」が良いですか？「２５%」が良いですか？　というような愚問を平気で選択させようという、官僚の作為的な不誠実ををそのままにしながらの今回のパブリックコメントは、もう言わずもがなの愚作である。そのことによって利益を得られるからやってるとしか考えられない。
53323	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発 廃炉	地球は、日本人だけのものではない。ましてや、今、生きている政治家のものでもない。地震の予測ができない、放射能汚染がとめられないのなら、廃炉すべき。
53324	個人	その他	30代	女性	0シナリオ（ゼロシナリオ） 再稼働なし、即廃炉にしてください。原発ゼロにしてください。	ゼロシナリオを選択します。 原発がなくても電気は足ります。 健康被害が出る危険な選択をしたくありません。
53325	個人	無職	30代	男性	原子力発電の不透明な政策、リスクマネジメントの不十分さのもと、再稼動するのは妥当ではなく、廃炉を求めます。	放射性物質の拡散による影響の正当な評価、公表がなされず、このような状況下では原子力発電の事故に対するリスクマネジメント機能は不全であり、再度大規模な事故が起きた場合の対策すらない状況であります。よって即時廃炉を求めます。
53326	個人	自営業	30代	女性	即刻ゼロ原発お願いします。	多少のお金はかかっても他のエネルギー資源でまかなえるのに、電力足りないと言って電力値上げまでして、計画停電までして脅かしているのを国民はもう分かっています。はっきり意見を言えない国民性の日本人が、はっきりと国会前の国民の声をあげているのは分かっていると思います。 他県にいても分かります。お願いです。もう地球破壊、イノチの破壊をするのをやめてください。 世界のさきがけとして生き方を日本が変えるべきです。国民にポーカーフェイスで過ごしていける時代ではなくなりました。 原発を稼働しているだけで自然環境破壊されていることも分かっています。海がどんどん侵されている。プルトニウム処理の方法もないのに原発をつくり続け、311があってもまだやり続けるのでしょうか。私達も生活を変える覚悟をするタイミングだと思います。 野田総理お願いです。やめてください。

53327	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します	私はこういった産業は安全第一でなければならないと思います。100%の安全が確立できていないのなら即刻廃止すべきです。危険になるために税金を使われる国民や、余計な技術開発に振り回される企業にとって何も良いことはありません。その分を別のことに廻せばよっぽど良い世の中になると思います。電気料金の値上げについても、当面は仕方がないかもしれませんが、技術の進歩や新たな取り組みで数年で解決できるのではないでしょうか。原発関連に使われている人や時間やお金があれば、どんな取り組みをしてもおつりがくると思います。「原発ゼロで雇用が減る」と業界団体が回答したそうですが、大手企業の自己都合だと思います。私は自動車関連企業に勤めていますが、会社は結局利益第一主義です。収入も大事ですが守るべきものは別にあると思います。
53328	個人	その他	30代	女性	原発依存度 0% を支持する。ゼロシナリオを支持する。原発の再稼働なし。2030年ではなく、すぐに原発依存度0パーセントにする事を求める。0シナリオを支持します。	原発依存度 0% を支持する。ゼロシナリオを支持する。原発の再稼働なし。地震期に入った日本においては、地震のリスクを考慮し、原発をすべて停止し、炉心溶融は避けることが安心して暮らすために必要だ。2030年ではなく、すぐに原発依存度0パーセントにする事、0シナリオを支持します。
53329	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策は国民生活の根幹でもあり、十分な議論を尽くしかつ国民の代表である国会において策定されるべきである。その意味で発議院の解散による審判が必要であり、再稼働を含む行政判断は拙速に過ぎる。	原発を含むエネルギー政策は、長期的視点でなされてきたものと信じるが、その過程における情報公開に問題があったように感じる。 また現代においては国際関係や技術革新の変化も早く、無謬性を排除して新たな国会戦略として議論すべきと思う。 巷間では原発の有無のみで議論される場もあるがこれにとらわれず、また逆に現実のみで判断すれば将来に禍根を残すことになると感じる。 その上で、自分としては以下の精査と意思決定手順としての総選挙は必須ではないかと思う。 1. 最新テクノロジーによるエネルギーバランスの見直し。 　電気は遠くから送ればそれだけロスも多く、設置・保守/管理コストもかかる。東京のエネルギーを東北、はては青森から送るのはいかに原発が高効率でも如何なものか？小型で安全な発電装置を出来るだけ近くに備えるべきではないのか？ 2. 長期的国際情勢展望による資源確保 　円高の現在でもどれだけ資源コストがかかるのか、透明性がない。天然ガスその他の資源との組み合わせや、ハイブリッド化などできることはないのか？費用対効果を含め、原発要不要だけでない議論が必要ではないか？ 3. 廃棄物処理問題の透明性がない。 　仮に原発が必要として、廃棄物を含む総合エネルギーサイクルについて、現状では結論が出ていない。つまりコストも仮のものである(廃炉処理についても同様に感じる)。見通し通りにできなければ、首都高速料金のように償還後も結局金がかかり、原発の総合コストも安いと言えなくなる。 4. 自然エネルギーの将来性 　現状では生活を依存させられるレベルの安定供給とコストは得られていないと思う。夢物語に税金を投入し続けることは、現在の日本の状況でできる話ではない(ここには高速増殖炉や高配合MOX燃料も含む)。 少なくとも上記に対し明確にしてゆくことが急務であり、原発比率についての論議は、逆に矮小化しているように感じられる。その間、個人的には再稼働は望まない(総選挙後の国民判断としてはこれを受入れる)。 以上
53330	個人	会社員・公務員	30代	女性	3つのシナリオの中であえて選択するとすれば、(1)原発ゼロシナリオを選択するべきである。	原子力は安全な廃棄物処理の目途が立っていないこと、資源量も有限であることから、全力で再生可能エネルギー（風力、太陽光・太陽熱、地熱、小水力等）の技術開発と普及をめざすべきである。ただし、3つのシナリオの条件設定およびその解説には大きな問題がある。シナリオの条件設定およびその解説に含まれる問題点を記す。 シナリオ（1）再生可能エネルギーの開発・普及には国民の経済的負担が大きくなると書かれているが、その記述は恣意的な判断である。 原子力発電所の立地と運営にかかってきたコスト（原発立地自治体への交付金等の間接的な費用、低線量放射性物質放出による潜在的な環境影響の修復費用までを含む）、福島第1原発事故による社会的費用（避難、農産物風評被害、各家庭や地域での除染などにとどまらず、精神的被害など、今後も正確には補償されないであろう非物質的損失の評価額も含む）など、これまでに国民が原子力エネルギーのために支払ってきた累積的費用と比較したうえで、その負担の軽重を論じるべきである。 再生可能エネルギーの普及が、ことさら国民に経済的負担を強いるかのような書き方は、恣意的であり、この重要な選択に際して政府が国民に提供する情報としてはふさわしくない。再生可能エネルギー普及のための経済的負担についてのコンセンサスを得たいのであれば、すべてのエネルギー源について、公平に費用対効果を評価して提示すべきである。 上記のような理由から、この3つのシナリオ選択にたいして、あらゆる可能性の中から公平かつ公正な選択を導くものではない。 したがって、政府は選択肢をつくるプロセスの透明性を向上させ、社会ビジョンを作る段階から、より丁寧な国民的議論を促進する努力を行うべきである。また、今回のパブリック・コメントによって寄せられた意見の集約と対応について、透明性を確保したうえで広く広報を行うべきである。
53331	個人	家事専業	40代	女性	2030年には原発を0にするというゼロシナリオに向かうのが一番いい。 というかそれしかありえない。	原発の燃料は、使った後も処理しきれないで有害なものを残す。 その有害なものを後世に残すということに他ならない。 有害なものを残さずに生きていけるような世の中にしましょう
53332	個人	無職	50代	男性	これまで政府のエネルギー政策にあった原子力発電は、地震大国である日本では安全に稼働出来ないことが東日本大震災を通して明らかになった。全国にある原発の廃炉に向けた取り組むを始めることが急務である。	原発事故は取り返しのつかない自然破壊を生み出した。また人命を奪い、健康への悪影響が懸念されている。原発を停止することによって当面の経済活動の停滞や電力企業の経営状態が危うくなろうとも、人の命、健康、自然は何よりも優先して考えるべきである。 福島第一原発事故の終息もまだ見えない今、事故が起きた際に人間がコントロール出来ない施設は容認出来ない。 2030年の原発依存度を(1)ゼロ、という選択をするが、2030年ではなく、現在稼働中の大飯原発を停止し、直ちに原発依存度ゼロにすべきだと考える。
53333	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオ。	原発はもう必要ないと思います。まずは地球が元気じゃないと、なーんにもできません。生きていけません。
53334	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力比率のみを論議する前に、実現性のあるエネルギー論議をすべきであり、現段階では、20～25シナリオが一番現実的であると考える。	原子力比率のみを論議する前に、実現性のあるエネルギー論議をすべきであり、国民の生活を守るためには、原子力の安全性・電気料金・安定した電力供給等全てを切り離すことは出来ない。まだまだ期間を要する再生可能エネルギーや火力他の発電設備を増設していくことや原子力の安全運転を前提にした上で、現段階では20～25シナリオが一番現実的であると考える。
53335	個人	パート・アルバイト	50代	女性	脱原発ゼロシナリオを支持します	原発ゼロシナリオを支持します。 2011年福島第一の事故以来いまだ事故が終息できない現状で原発を続けることに脅威を覚えます。 自然エネルギーを重視するなど新しい発電の方法を目指すのがエネルギー政策の正しい方向と考えます。 省エネやや再生エネルギーに切り替えるなどで少しでも早い原発の廃止をお願いします
53336	個人	法人等	20代	男性	原発を0%にする。	原発の建設及び稼動にあたり、近隣の環境及び住民の方々への負担が多大なものとなることが予測されるため、0%を検討しても良いかと考えています。
53337	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオ支持	安全性や電力需要から考えるのではなく、日本の未来の方針としてイエスかノーかを先に決めるべき問題と考えます。
53338	個人	自営業	40代	男性	一日でも早く、原子力発電に依存しない社会を実現するべきと考えます。	一日でも早く、原子力発電に依存しない社会を実現するべきと考えます。その上で、最もその理想に近いと思われる2030年ゼロシナリオを支持します。 福島第一原子力発電所の事故以来、多くの国民が放射性物質の影響について学び、失望を抱いています。特に、子供を育てる親にとっては、この先何年も放射性物質が子供の健康な成長、成人後の生活、その後の生涯に与える最悪の影響を考えずにはいられません。 原子力発電に絶対の安全はなく、そしてひとたび事故が起これば国民生活が根底から崩壊してしまうと言うことは、今や全ての国民の目に明らかです。 食品の安全基準に関する政府の発表を内心では疑いながらも、国民は多大なストレスの中で毎日を送っています。このような状態では、経済の発展、文化の振興は望めないでしょう。国民感情的にも、また日本経済全体にも多大な打撃を与え続ける原子力発電を早期に撤廃し、代替エネルギーへの全面移行を進めるべきだと考えます。
53339	個人	その他	20代	男性	今すぐ原発を廃炉。	地震大国日本では原発にむいていない。さらに使い終わったら核廃棄物の処理ができないなら尚更です！ お上は民の事を考えて下さい。将来の事を考えて下さい。
53340	個人	無職	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択。全原発の即廃止、核燃料再処理計画を中止すべき。大飯原発を稼働せずとも電力不足は生じないと明らかになり、福島第一原発事故の原因／責任も明確でない今、安全性・管理責任体制が不十分。	1. 提示された2030年のシナリオについて 1-1. 省エネ達成の見込みが低い ・今日のLED照明の一般化傾向、他の電化製品における省エネ性能の向上を踏まえれば、2030年に1割削減という見込みはあまりにも低すぎる。我が家では照明器具、PC、テレビ等の入れ替えにより昨年比で5割以上の省電力化を達成している。 1-2. 再生可能エネルギーの導入見込みが低く疑問 ・再生可能エネルギー買取制度が決まってから非常に日が浅いのにも関わらず、本年度末には太陽光発電および風力発電の新規参入は原発2.5基分(250万KW)に達するという。また、地熱発電所建設にかかる規制が緩和される事等も含め、再生可能エネルギーへの市場の投資意欲を増進する材料は多く、割合を高く見積もる事ができるのではないか。 ・ゼロシナリオでは、すべての一戸建て家屋に太陽光パネルを設置する事を前提としており、非現実的な見積もりである。 1-3. 2030年における発電電力量が過多 ・省エネ1割を根拠に発電電力量も1割減と見込んでいるが、「発電所」が分散する再生可能エネルギーの割合が増加すれば、送電ロス等の損失が低減されるため発電電力量は少なく見積もる事ができるはずである。また、人口の減少を発電電力量算定に加味しないのは現実的ではない。 1-4. 発送電分離・電力完全自由化に触れていない ・経産省の「電力システム改革専門委員会」にて発送電分離の議論が進んでいるのにも関わらず、本シナリオで一切前提としない事は、再生可能エネルギーの導入見込み算定が過小となり問題である。 ・電力会社は「機能分離」方式により発送電会社を分離・分割し、先進国並みに市場経済の競争にさらす必要がある。電力の安定供給のために分離は困難といった主張もあるが、発電会社の新規参入により、発電方法の多様化と発電所の分散が実現すれば、むしろ「より安定供給」が期待できると考えるのが自然である。これに加えて、スマートメータの導入や、発電品質の公表を行えば需要家は自分の求める品質・内容を提供する発電会社から電力を購う事が可能になるはずである。 1-5. 温室効果ガスの排出算定 ・（ゼロシナリオでの火力発電依存度が高すぎるが）燃料のほとんどはLNGとなると思われ、温室効果ガスの排出は、より抑制されると考えられる。 ・温室効果ガスの大半は発電以外の用途で使用される石油、石炭から排出される。これらを中心に削減する努力が必要である。 1-6. 核燃料再処理など原発にかかるすべてのコストが見えない ・電気料金に含まれるコスト、それ以外の税金で賄われているコスト（福島第一原発事故の賠償や復旧費用、原発設置における国からの補助金などすべて）を積み上げて表示しなければ、コスト面での比較ができない。また、核燃料再処理と直接処分のコスト比較、使用済み核燃料が安全な状態（放射性がなくなる）になるまでの期間とそれにかかるコストを表示すべきである。 2. 提言 ・直ちにすべての原発を停止し廃炉とすること。 ・直ちにすべての核燃料再処理計画の中止をする事。高速増殖炉の廃炉、核燃料再処理工場の廃止も含む。 ・来年4月までに発送電分離を「機能分離」方式によって実施すること。また送電会社は都道府県程度の単位に細分化し、発電会社との資本関係は法律により制限する事。 ・電力計更新の際はスマートメーターへの置換を法律で義務づける事。当該メーターの仕様は能うかぎり国際的な規格に一致させ、最低でも国内で共通のものとすること。 ・電気料金の算定基準としての総括原価方式の廃止および、行政の関与は最低限（電気料金の上限を年次で決定し、これ以下に規制する）にとどめる事。 ・原子力規制法の条文から「安全保障に資する」の文言を削除し、「未来永劫、日本国は核兵器の開発、保持、持ち込みを放棄する事」の文言を追加する事。 ・原子力発電およびこれに類する国の支出を、使用済み核燃料の直接処分および福島第一原発事故の補償および現状回復費用のみに充て、それ以外の用途には用いない事。 ・再生可能エネルギーおよび省電力技術の技術開発を積極的に推進し、両技術において世界第一位の競争力を3年以内に達成することを目標とし、実施計画を策定する事。 3. 補足 ・文中の「再生可能エネルギー」は、太陽光、風力、地熱、バイオマス、潮汐、波動等の自然エネルギーを示す。 以上
53341	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度をゼロシナリオとする計画の推進を要望します。	原発事故の甚大な被害と対処できない政策の下で、原発の稼働のリスクは電力の利益よりも高いことが証明されたので、原発の廃止を政府が命令することを要望します。エネルギー安全保障からもウラン埋蔵量は70年で枯渇すること、プルサーマル計画が達成するめどがないことから、代替エネルギーを早期に開発していくことが重要と考えます。風力や太陽光発電を超えたエネルギー効率の発電システムを科学技術により開発していく必要があります。
53342	個人	その他	30代	女性	原発ありがとうございました。安らかにお眠りください。たくさんの気づきをありがとうございました。	単刀直入に、原発はもういりません。 本当に今までありがとうございました。 私達が経済中心、効率中心、営利中心の競争社会に熱狂し、人の命や自然、自然の営みの大切さを忘れてしまった結果が、3.11であり、原発の事故だったのだと思います。 もう、私たちは思い知りました。 人間にとって、大切なものは、命や自然、自然の営みです。 たくさんの命が重なりあい、助け合い、生きていく愛に溢れる世界を私は望みます。 そして、それは、必ず実現できると信じています。
53343	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	あれだけ危険性の高いものを運用し続けるというのは、人間を含め、生命に対して非常に失礼です。 原子力発電が実用されてから、数十年という月日が経っているのに、私たちはその最終的な処理方法さえ、現実のものとして確立できずにいます。始末が付けられないものを、都合のよい期待によって使い続けるのはいかがなものでしょうか。 原子力発電は、低コストという経済的なメリットがあると言われてきましたが、実際にはコスト高であるという試算も出されています。 原子力開発にかける研究費等をむしろ他の新しいエネルギー生成の開発に回して、イノベーションを期待したいです。新しい技術が生まれれば、それを輸出することで、国も世界も救われていく、それが日本であれば可能ではないでしょうか。
53344	個人	家事専業	30代	女性	3つのシナリオの中では、原発ゼロシナリオを選択すべきと考えます。クリーンエネルギーへのシフト等を通じ、時間がかかっても原発からの脱却は可能なはずです。	現状、日本において原発依存度が高いのは、原発への依存を高めると言う政策・方針をとってきた結果にすぎません。そこを見直し、方針転換することは可能なはずです。地震大国のわが国では、どんなに万全を期しても、またいつ何時、原発事故が発生するかわかりません。再び事故が起これば、甚大な被害、取り返しのつかない放射能汚染に見舞われることになります。それだけは避けねばなりません。脱原発に向けて国として勇気ある決断をし、方針転換をしてください。これまで原発に向けてきた予算や人員をクリーンエネルギー技術の開発や施設整備にふりむければ、原発依存からの脱却は実現可能だと思います。
53345	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。福島第一原発のような事故を二度と起こさないで欲しい。確実にさけるための方法はゼロシナリオを選択することだと思います。また、原発を動かすことで出てくる放射性廃棄物の廃棄場所・方法について危惧しています。
53346	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電による電力供給をを0にし、廃炉する事を求めます。	原子力発電に限らず、社会にあるものは、全て人間のする事ですから、間違いもおこります。福島第一原子力発電所の事故を見ても、原子力発電装置の危険性の回避を、人間が完璧にコントロールできないことは、明白です。汚染や、廃棄物の処理については、世界中に甚大な被害を想像を絶する時間に渡り、与えます。 今の、日本の技術力、開発力を持ってすれば、原子力発電を0にしても、代わりになる、太陽光発電の装置を普及させる事は、たやすいことです。移行期に、多少の不便な生活が起こったとしても、緊急を要する病院や公の機関を優先に、即刻とりかかるべきです。 また、超伝導の研究開発に、もっと投資するべきです。電気が発見され、産業革命が起こったように、発電装置の発明は、文明と大きくかかわります。 人知を越えた時間を要する、放射能性物質を扱うことをやめるべきです。 生きるために必要な方法を選択し、原子力発電を全て廃炉にする事を深く望みます。そして、それが、国際社会での貢献に繋がる発明になると共に、後々の世代が活躍できる道を指し示す事になる事と信じています。

53347	個人	無職	40代	女性	原子力依存をゼロにしていくことを希望します。	想定を超える地震や津波が、いつ、どこで起こってもおかしくない、今の日本において、原子力発電所を稼働させることは、とても危険だと思います。今まで、快適な生活の中で、原発の安全性への疑問をもちつつも、その生活を変えることはしなかった国民が、節電を心がけ、声をあげて抗議しています。今の経済は、原発なしでは回らないものなのでしょうか？ 福島第一発電所の事故も、その解明も不十分、廃炉に向けても、難題が多く、何十年かかるかわかりません。土壌も、大気も、水も、汚染されました。そのような悲劇が、二度と起こらないと、なぜ断言できるのでしょうか。 原発については、廃棄物処理の問題も残されたままです。今の、そして未来の子供たちに、こんな負の遺産を、たった今の経済社会を動かすためだけに、残してしまっていいのでしょうか。 電気を膨大に使う生活を、急にセーブすることは難しいです。医療関係など、どうしても譲れない部分は残しても、深夜まで明かりがこうこうと輝く生活を改めることは、できないことではないはずです。 被爆国であり、福島の事故を経験した日本こそが、新しいエネルギー政策に切り替えられることを示すべき使命があると思います。そして、そうであることを願います。
53348	個人	自営業	60代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。 原発依存度0%、即時撤退を希望します。	原発は人間が制御できる技術ではありません。そして廃炉には時間がかかります。即時撤廃という選択をとることでようやく「どの原発から廃炉にするか」の具体的検討に入ることができます。 　自然エネルギーへ転換する間の対処としては、「天然ガス・コンバインドサイクル発電所」等を「再生可能エネルギー社会までのつなぎ電源」として増設し、新設されるつど危険度の高い原発から廃炉にしていけば、原子力ムラの主力である重電メーカーにもある程度の収入になるし、すそ野産業は原発よりひろいので。 まで日本にとってネックだった天然ガスの供給も、米国のシェールガスの大量採掘で、世界の天然ガス価格は、原油価格と全く連動せず下がる一方となっている。東京電力が世界火力発電用の液化天然ガス（LNG）を米国の8～9倍の超高値で購入してたという事実を、日本国民は知らない。世界では価格が下落している。 　子どもや孫の世代のために30年後は、天然ガス火力発電、水力発電、太陽光発電などを、各地域ごとの特性を生かして組み合わせていく世界になるよう、私たちが今からできることをやっていきます。
53349	個人	パート・アルバイト	30代	男性	今後、日本から原発は全て撤去しなければならない！	いくつか理由をあげる。 まず原発は人間に扱える代物ではない。 制御したつもりになっているだけで、一度事故が起こるともう手の施しようがない。 次に、原子力を監督する官庁が形ばかりで成立していない。 原子力賛成派、推進派ばかりを連ね、監督とはほど遠い。 福島での事故直後、東京電力に問い合わせた際、「プルトニウムは重いから飛びません。よって東京でも測っていません。」とあっけらかんと言われたが、実際は関東一円に飛来していた。電力会社の無知、無謀。 計画停電しなければ危険だという嘘の脅しをかけ、どうにか再稼働させようとする汚さ。電力は足りているにも関わらず、経営が行き詰まるから動かすという人命より利益を優先する愚行 。 安価だというが、実際はもんじゅなどただの無駄遣いばかり。むしろコストがかかりすぎていること。 放射性廃棄物は投棄するという処理方法しか持たず、未来にツケばかり残しているということ。 そして、子供たちの未来よりも、日本の経済、金を重視するという愚行。 あげればキリがないが、このへんで止めておく。 結論、【原発は全て廃炉、撤去しなければならない】
53350	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持。 安心、安全なエネルギーに転換が必要。 目先の利を考えず、不自由を覚悟の決断が必要。原爆を経験した日本は 核を持たない毅然とした国にならなければ世界も変わらない。	地震国で50基以上の原発。砂上の楼閣と言える危険な綱渡り的なエネルギーに 依存してきた日本に起きた最大の事故。稼働していけば確実に再び起こります。 国策として核を保持したい一部の政治家や企業の利益を考えて危険な太飯原発を 再稼働してしまいました。多くの国民が稼働に反対する中で、政府の行動は 完全に国民を無視したやり方で許せません。悲惨な戦争も起きてしまいそうです。世界はクリーンエネルギーに舵を切っています。日本もクリーンなエネルギーを持つ平和な国を目指していきましょう。
53351	個人	自営業	50代	男性	まず、何よりもゼロシナリオを希望します。速やかなゼロは本当に大変なことだと思います。知らぬ間にぼくらは経済成長とともに原発への依存が高まっていたことに気づきませんでした。	理由はむずかしくありません。絶対に次の世代を苦しめてはいけない。絶対に日本の国土をこれ以上汚してはいけない。原発に依存することで生活が快適になったり、経済が潤い国が栄えるなんてみんな思っていません。大きな自然災害に遭う確率の高い日本。絶対の安全はありません。あの日以来、日本人意識は変わりつつあります。本当の幸せは何かを求めています。ある意味これは経済や政治の変革のチャンスだと思います。ぜひゼロに。
53352	個人	その他	40代	女性	脱原発、エネルギーシフトを希望します。 今こそその大きなチャンスです　より安全な物を未来に残したいし、残すべきです。	どんなものにも危険が伴います。自動車だって自転車だって、事故が起きれば命取りです。ですが、原発はリスクがおおきすぎませんか？福島の事故が震災であろうが、人災であろうが、どちらにしても必ず、起こりうることです。事故が起こった時のリリスクが原発の場合、あまりにも大きすぎます。どんなに万全をききて安全なものを用意しても、事故は必ずおきるのです。事故が起きた時のリスクを少しでも減らすために、原発は不要です。なぜなら、被害が大きすぎるからです。 これをお読みになる方、被災地、福島出身でない方だとしたら、大小に関わらずいまあなたが持っている幸せすべてと、心の安泰がなくなるのが原発事故のもたらすものです。朝起きて、風の向きを直ちに気にしまうか？家族が直ちに引っ越しができるだけように、宝くじが当たるのを本気で考えますか？家族を救ってあげられない自分を毎日のろいますか？ 福島に、汚染地域に家族を持つものは日夜こういうきもちですごしています。 感情論が先に立ってはいけませんか？ 誰が日本経済のして直しをのぞんでいるんですか？あなたたちでしょう？ 経済あっての国ではありません。人々&その感情あっての国なのです。国は後にきます。 原発がないと経済が？　では今までは原発がありましたけれど、経済はどうでしょうか？言い訳は なんですか？ それから、何かを決める時、男性だけで決めるのはやめてください。子供を生むのも育てるのも、男性より心配するのも負担がかかるのも女性です。未来を、子供達のための未来のことを決めるのに、女性を参加させなさい。
53353	個人	自営業	30代	女性	原発0シナリオで。即時、0%を強く希望します。	福島第一原発の事故で、原発のリスクがいかに大きなものか知った今、原発の稼働はもってのほかです。稼働中の原発を即時に停止し、国内の原発を全廃してほしい。 ドイツで可能な事は、すなわち日本でも可能だということ。2030年までに、原発を使わず、自然エネルギーへ移行できるはず。いつまでも原発にこだわらずに、そろそろ方向転換してほしい。
53354	個人	その他	30代	女性	「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻原発ゼロ」を主張	このパブリックコメント募集の前提が「2030年までは原発維持」である。これ自体が不誠実である。 再び「想定を上回る」災害が起きる可能性は大きく、明日大きな地震に見舞われるかもしれない。そして再び事故が起これば日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
53355	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオ （しかし一刻も早く原発をなくすべき）	地震活動が活発になっている段階で、問題箇所が改善される前に原子炉を稼働させてしまうことに、困惑しています。 燃料サイクルができないのに廃棄物を出し続け、これからの世代におしつけるや切方はやめなければいけないと思います。
53356	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオ	原発は危険だから。 再度の投稿です。先ほどは全ての原発、再処理工場、もんじゅを廃止と書いて送りましたが、「ゼロシナリオ」と明記しないと意見が反映されないとのうわさがあり、もう一度お送りします。
53357	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	まず我が国は、日本国憲法により民主主義社会を理想とし、それを目指して国家を運営しております。 先日、全国で開催されました、エネルギー問題に関する政府主催の意見聴取会におきまして、参加者全体の67%が、国民の意見として「原発ゼロシナリオ」を選択しております。 また、様々な世論の状況をかんがみますに、今後のエネルギー政策のありかたについて、世界的な潮流と連動した上、原発エネルギーの完全淘汰の選択肢を選ばざるを得なくなるであろうことは、現在の国際情勢の観点からも必定であると考えられます。 弊社といたしましても、経済への影響以上に、国家運営の基本的かつ根本的な仕組み、また民主主義社会における民意の尊重を、経済の論理以上に尊重をした上、憲法や人権を厳に遵守することが、まず何よりも優先される必要があると考え、政府のエネルギー政策につきましては、「原発ゼロシナリオ」による即時0%」の選択肢を強く希望する次第です。 なお、各電力会社が今後の即時廃炉により、原発資産を負債資産として計上した場合の社会的影響についてでありますが、これは同じ経過をたどった1990年代後半のアメリカの事例からも明らかなように、国民全体に広く薄く負担を求めることで解決されると考えます。たとえばアメリカですと、約10年間で負債資産の完済がなされたという実例があります。 別の一案として、毎年4000億円を超える政府の原子力関連予算を、廃炉費用に振り分けるという選択肢も、検討の余地があるのではないかと考えます。 国民全体で議論を重ね、国民の総意としてエネルギー問題の方向性を決定しなければ、最大クラスの原発事故が発生してしまった、現在の我が国の現状において、エネルギー政策への国民の理解は決して得られないと考えます。 国民的コンセンサスを根拠とする新たなエネルギー政策が、今後の日本社会における必定となるであろうことは、現在の国民意識の高まりからしても明らかであり、そこに民と官の新たな社会創造の可能性があるとも言えます。またそうならなければ、政府行政は国民からの理解を得られないというのも必然であると考えます。 以上の理由の述べさせて頂いた上、弊社としましても、国のエネルギー政策の転換を強く求めさせて頂く次第です。
53358	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを支持。	巨大地震の発生が差し迫るこの国で、今後も原発を ”安全に” 維持稼動 させて行くには、福島の悲劇を経た今、相当な安全確保の為のコストを 覚悟しなければならないのは火を見るよりもあきらか。原発推進派の人達の 言う、「原発＝経済性におけるメリット」という考え方は、もはやこの国 では成立し得ないのです。この国の人々は痛烈な悲しみとともに学びました。 今までのようには騙されない。’寝た子を起こすな’ という手は、もう 使えないという事を認識すべきです。
53359	個人	無職	30代	女性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの未来への道筋の提案を求めます。	新し提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。 広島、長崎、そして福島の悲劇を子供達の世代には起こしたくはありません。 私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 原子力無しで現在の生活レベルが保てないならば、その他のエネルギーで生産できるだけの電力で生活するべきです。 子供達や未来の世代に危険を負わせてまで利便性を追求することは望みません。 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
53360	個人	会社員・公務員	50代	男性	20－25シナリオを支持。但し、省エネ・再エネは現実的であるべき。電力は国民生活や経済活動を支える基盤で、その安定・低廉な供給なくして国家の存続は無い。原子力は安全性を担保し順次再稼働させるべし。	エネルギーは国民生活や経済活動を支える基盤であり、その中核となる電力の安定かつ低廉な供給なくして、国家は成り立たない。 　今回の各シナリオでは、電力の安定供給への支障はもとより、価格においても相当な引き上げが不可避であり、消費税の段階的な引き上げと相俟って、国民生活や経済活動に相当な悪影響を与えることは必至である。 　こうしたことは、食糧・エネルギー源を海外に依存する我が国にとって、貿易収支の悪化など、国家の生存さえ脅かす事態に発展する。従って、今回のエネルギー選択肢の選択は極めて重要な政策選択となり、慎重に実現性を見極め、ある程度幅をもって柔軟に対応することが必要である。 　0シナリオについては、省エネ・再エネの大幅導入を国民負担の大幅な増大を前提にしており、実現可能性に最も問題がある。 　また、15シナリオも省エネ・再エネ導入の実現性や原子力の判断先送りから支持できない。 　唯一、20－25シナリオが現実性のあるエネルギー政策と考えられる。ただし、本シナリオの省エネ・再エネ導入計画も過度に楽観的であることから、現実的で導入可能なものとすることが必要である。 　今、我が国がすべきことは、福島第一のような事故を絶対の起こさないよう原子力発電の安全性を高め、それをもって国民の信頼を得るよう最大限の努力し、安全が確認されたものから再稼働させるとともに、省エネ・再エネの導入については、費用対効果を見極め、過度な国民負担を招かないよう、地に足の着いた施策を着実に推進することであると考える。
53361	個人	自営業	30代	女性	原発に依存するエネルギー政策は、地震大国の日本において有効な政策とは思えません。(1)原発依存度ゼロのエネルギー政策を強く求めます。	福島の悲惨な事故をもってしてもなお、原発に依存するエネルギー政策を打ち出すのは、あまりに国民の気持ちを踏みにじるものです。これからまた、巨大地震が起きる可能性が示唆されている現在、何を基準に安全と言い切れるのでしょうか。 事故が起きてからの損失、被害を考えると、原発がもたらし出す巨大な利益や権益も取るに足るものではありません。放射能の被害は、何年経っても消えることがありません。環境にも、人間にも、大きな傷を残した（残しつつある）、福島の原発事故被害の実態を、隠すことなく公表してください。原発依存度ゼロのエネルギー政策に転換できる時期は、まさに今ほかありません。火力発電の燃料の問題や、風力発電の土地利用の問題など、代替のエネルギー政策に、問題がないとは思いませんが、それらの課題もよく議論し、クリアして行こうとする姿勢を、多くの国民は持っています。どうか、目先だけの利益や権力構造に惑わされないようお願いします。日本が本当に安心して暮らせる国であってほしいのです。今のままではそれは叶いません。
53362	個人	会社員・公務員	30代	男性	根本的に廃棄物処理の問題が片付いてないこと、現在の人類に数万年後の世界の責任を取る能力は無いと考えますので、ゼロシナリオが妥当かと考えます。	原発事故による被害もさることながら、根本的に廃棄物処理の問題が解決しておりません。また、個人的には、現在の人類は数万年後の世界に責任を持つだけの叡智を手にしてはいないと思います。よって、ゼロシナリオを主張します。ただし、自然エネルギーがまだ未熟なのも確かですから、今後10年かけて太陽光、風力だけでなく、地熱や波力を含め可能性がある事業にこれまでの原発に使っていた予算を投入し、技術力を高めていくことが大切かと思います。
53363	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持する。また温室効果ガス削減目標は即時撤廃する。再生可能エネルギーの適用拡大に向けて推進する。	・全ての原発は即時停止し廃炉にする。再処理工場もすべて廃止する。これ以外に確実な安全を得ることなどできないためである。・2020年までのCO2などの温室効果ガスを25%削減する目標は即時撤廃する。地球環境に対する配慮という観点では，使用済み核廃棄物の問題の方が，不確かな地球温暖化の議論よりもはるかに優先すべき事項であることを国際社会に対して訴えていく。・CO2削減対策が不要である前提で，再度原発ゼロ，再処理廃止に向けたシナリオの内容を再度見直して検討する。省エネ化と再生可能エネルギー開発については政・産・官・学・民を総動員して推進する。
53364	個人	パート・アルバイト	20代	男性	脱原発意見に賛成します。	脱原発に対する問題等、多くあるかと思います。 安定した電力供給、代替エネルギー、原発廃止後の地域財政など時間がかかる事だと無知な私でも理解しているつもりです。 しかし、この様な状況を招くものにはもうすがってはいけないと思います。 様々な問題はありますが、国民みんなで取り組み、乗り越えて行くべきだと思います。そして原子力ゼロの早期実現に向かうべきだと思います。 被災された方々の想いをもって、この様な惨劇は二度と起こらない社会へと尽くして行くべきです。 拙い文章ですが、どうかよろしくお願いします。

53365	個人	会社員・公務員	30代	男性	選択肢の中では20～25%シナリオを支持するが、発電コストの上昇をせいぜい＋2円／キロワット時程度に抑えるような経済視点を重視したシナリオが必要で本来それを支持したい。	本選択肢では原発比率の差の割に、経済面の格差が小さく、もっとも現実的な20～25%シナリオでさえ現状＋5．5／キロワット時の電力コスト上昇となるものであり、現実的にこれが日本の製造業に与える影響は極めて大きく、今回公表されている資料では十分にそれが伝わらないと考える。 電力コスト悪化による経済影響がかなり小さく見積もられているが、国内製造業の収益悪化、企業の海外移転による産業空洞化などによる経済損失は相当に大きいと考える。 日本の経済、国民生活がどうなるかということについて、もっと具体的に明示し、意見聴取をしなければ、原発に賛成か、反対かという感情論での意見しか寄せられない事を危惧する。 再生可能エネルギーの比率がどの選択肢でも大差ないが、たとえば太陽電池による発電の全量買取制度でも、パネルの製造を国内に制限するなど、国民の費用負担が海外に流出することの無い様、規制すべき。それでないと、結局中東から買う化石燃料が中国から買うシリコンに変わるだけで、国民にメリットは無い。 今回公表されている資料は国内だけの状況の記載しか無いが、世界のエネルギーバランス、発電コストがどうなっていくのかについて、並べて考える必要がある。日本だけが規制を強め、競争力を失うことを避けるべき。
53366	個人	法人等	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。即時原発ゼロにすべきです。 これ以上処理方法のない死の灰を増やし、後生の日本人に負担をかけないためです。	狭いの日本の領土にもかかわらず、また地震大国でもあり、3.11もあったのに、どうして考えを変えていこうとしないのか疑問です。 これを機に、即時に原発ゼロにし、少しでも早く前進していくべきです。 熱電併給などの省エネルギーを進めば、日本のエネルギーは再生可能エネルギーで十分まかなえます。 日本の技術力は高く、世界に誇れるものです。新産業を起こし、雇用を増大させ、新しいエネルギーによる日本にしていくべきです。 どうかどうか、何卒よろしくお願いいたします。
53367	個人	自営業	50代	男性	原発は無くすべき。	自然災害には勝てません。安全とは将来にわたっていえるはずがない。
53368	個人	その他	30代	女性	原発	国内すべての原発の停止を求めます。 日本の政府は、利益や、メンツを求めすぎて、本当に日本の将来を考えての政治をしているとは思えません。 どの方向から見ても、安全とは言えない原発。 雇用が減ると本日の新聞に載っていましたが、この贅沢な日本生活レベルを少し下げ、原発以外の電力を作るものに企業が参加し、雇用を促進してはどうか？ 同じような意見が多数出ているとは思うが、皆で安全で誠実で美しい日本を創りたい。 子供の未来を希望あるものにしてください。 美しい日本、安全な日本、歴史を大切にする日本、食べ物が美味しい日本、 観光に力を入れ、そらうで国としての利益を求めては？
53369	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛同。期限は2030年ではなく、即時。 その理由は地震国の日本は原発のリスクが高すぎるから。そして原発から出る核廃棄物は人間の手におえるものではない。	原発ゼロシナリオを支持します。理由は原発のリスクは想像できないくらい高く、また、原発から出る核廃棄物は最終的な行き場もなく、永遠に近い年月影響を及ぼし続けるからです。 原発をなくしたい理由は明確です。ですが、原発をなくす社会を作るのは非常に複雑で難しいことが、わかってきました。原発反対を言わない人に理由を尋ねると、必ず「なくして本当に大丈夫なのか」と。リスクはわかるが、今の豊かすぎる暮らしを捨てたくない。豊かさを享受しているあなたに、そんなことをいう資格があるの？と言われます。 経済は大切です。生きていくのに仕事が必要です。でも、この日本社会、仕事の偏りや、様々なシステムのゆがみが、社会を悪くしているとしか思えません。経済がGDPが毎年上がっていかなければ、それは豊かな社会ではない、という考え方を変えるチャンスが今訪れているのです。 いまこそ、堕落した政治などではない力で、根本的なものを変えていかなければ、日本はずっと変われないままです。世界に取り残されてしまいます。 電気がなければ、経済活動が進まないというのも発想の転換が必要です。電気をまったく使えない社会ではなく、使える電気を制限する社会。（弱者を保護することは大前提です。）総量が限られた中で、どのように工夫をしていくのか。新しい技術がうまれ、効率性もあがり、最先端の日本が世界をリードしていくことができると思います。 また、原発を廃炉にすると不良債権化し、電力会社がつぶれるから守る。これは根本的な問題を先送りにしているだけです。銀行の時と同様、痛みは大きすぎると想像もできませんが、でもやらなければならない。 今まで私は東京で電気の恩恵を受けてきました。他の人よりは省エネに努め、環境に配慮してきたつもりでした。でも、今回、間違いに気づくことができたので、大きな大きな痛みを受ける覚悟はあります。耐えられない人を少しは助けてあげらると思います。 私よりも原子力のリスクの高い人たちに、これ以上危険にさせないために。命より、生活を取らざるをえない人たちもいるのだから、生意気ですが、意見を言います。 日本は確かに住みやすい快適な国だと思います。でも甘やかされているようにも思うし、なにか歪んでしまっていると思います。新しい社会を構築していくために、まず、原発をゼロにして、様々なことにチャレンジしていきたいです。私も頑張りますし、政府・行政などの皆さんには、その土台をしっかり作っていただきたいです。
53370	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は一切要りません。 できる限り早く、現在ある原発全部を廃炉にする。 原発依存はしません。	今現在に於いて、原発由来の電力に頼らずとも十分やっていける事は、少しでも勉強した人達には周知の事実です。 東電や国のまやかしの言葉にだまされはしませんん。 一度事故が起きれば、そして事故が起こらなくても、人間の手には負えない汚染を常に出し続ける原発は、即刻完全廃炉にするべきです。 このままでは、日本という国がなくなります。 未来も子供達もなくなります。 原発は一切いりません。 できる限り早く、すべての原発を廃炉に！ 原発エネルギーに依存はしません。
53371	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ　→　2030年までに原発をゼロにしていく。 原発を全期停止し、自然エネルギーに力をいれ、安全な空気や水、土、食料を手に入れる、本当の豊かな国にして欲しい	原発は事故が起きれば、放射能を撒き散らし、地球の空気や水や土や食べ物を汚染し、人だけでなく、他の生命も傷つけてしまう。 また、事故を起こさなくても、日常的に放射能をばらまき、働く人たちは、被ばくをし、命を削っている。 廃炉にしたとしても、何万年も放射性廃棄物を管理しなくてはならず、時間もお金も莫大にかかり、地球のきれいな空気や水や土を汚す危険がずっと続く。 そのような原発から離れ、太陽光、風力、地熱、波力、水力と他のエネルギーに転換をし、きれいな空気や水や土や食料を手に入れつつ、雇用も生む日本になることが良いと思います。 また、安全な技術を世界に広げていくことで、他国も含めて、豊かな国を作ることができると思います。 真の豊かさは、お金という経済的な豊かさだけではなく、美しい自然や空気や水や土を持っていることだと思います。 人間はどんなにお金を持っていても、安全な空気や水や食料がなければ生きられない。 日本という国のもつ思想や技術や安全さを高め、真に豊かな国を目指していきたいです。 どうかよろしくお願いいたします。
53372	個人	パート・アルバイト	30代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。	第二の福島を作ってはいけない。日本の国を滅びさせてはいけない。 この地震大国である日本の小さな領土で生きていくために、 私たちは知恵を絞り努力しなければならないのではないですか。 余所の国をモデルとするのではなく、この国に適した、この国のためのエネルギー 政策や、ライフスタイルを模索すべき時なのだと思います。 この国に原発はリスクが高すぎます。 「国民のために」原発は即時廃止してください。
53373	個人	自営業	40代	男性	原発絶対反対です！！！！！	こんなに恐ろしい原発を推進するなんて信じられません！！！ たくさんの人の命より経済優先なんですか？ 経済は何のためですか？人のためじゃなかったでしょうか？ もう一度、人の命や自然、ついては地球を大切にすることを 真剣に考えなくてはならない時期になったということでしょう。 原発は絶対反対です！！！！これから産まれて来る子孫に責任を持てるんですか！！原発は絶対反対です！！！！！！！！
53374	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年迄に原子力発電から撤退をする。電力は石炭、LNG中心の化石燃料によって補い、所謂「再生可能エネルギー」は補助的なエネルギー源として活用する。バックエンド問題の解決に向けて研究を継続する。	わが国における原子力開発は、国策として行われており、そこにはかつての数次に渡るエネルギー危機を教訓とした準国産エネルギー確保という目的があった。しかし、95年もんじゅ大事故とその事故隠しにより前世紀末までに完成化を目指していたFBR計画は頓挫している。また同様にサイクル計画も深刻な遅延を起こし、バックエンドも含めて完成の目処は全くない。準国産エネルギー確保とエネルギー安保という視点から原子力はその役に立っておらず、むしろ20年以上先送りにしてきた膨大な核のゴミと余剰プルトニウムという深刻な問題の解決が迫られている。 そういった中で、昨年3/11に大地震と津浪の後、3つの原子炉が炉心溶融事故を起こし、SFPも冷却不能に陥った。更に一つのSFPが建屋の爆発により、倒壊の危機に陥っている。これは、国策で原子力開発を行うにあたり、絶対に大事故を起こさないという約束を反故にしたものであり、原子力開発の大前提が崩壊したことを意味している。また、その後の住民保護、被害拡大抑止、核災害被災者への補償などありとあらゆる面で無責任且つ国民無視の最悪の行為を国、事業者、原子力関連学会は続けており、原子力開発の根本である「信頼」「信用」を完膚無きまでに失っている。 そういった中で福島核災害の元凶であった「安全神話」を復活させ、大飯原子力発電所の再稼働を大多数の民意に反して強行するという破廉恥極まりない行為を行ったことによりわが国における原子力開発は完全に自ら将来の芽を摘んだといって良いだろう。 現有の原子炉は40年経った物は即廃炉、改良標準化より前の炉も全て廃炉した上で、比較的新しい炉については安全審査を一からやり直したうえで、代替エネルギー確保までの一時繋ぎとして使うに留めるしかない。 2030年までに原子力発電を零にするとして、既に京都議定書は破綻しておりまもなく失効するので、温暖化対策という原子力推進の道具でしかない無意味なドグマを放棄した上で、石炭火力とLNG火力を整備すれば良い。所謂「再生可能エネルギー」は25年先、50年先を見込んで、今は補助的な物として整備し、石油火力を無くして行けば良い。 当然であるが、既に20年近い遅延を起こし、完成の目処は全く立っていない核燃料サイクル計画は即時放棄し、使用済み核燃料は乾式貯蔵によって来世紀を目処に将来の科学技術の発展に委ねることなる。乾式貯蔵は精々1～2兆程度で全使用済み核燃料を100年程度安全に保管できる為、これ以外の選択肢は無いだろう。余剰プルは、高レヴェル放射性廃液と混合ガラス固化するなどで、頑強なNPT耐性を付加し、半永久的に管理することとなる。 わが国は、史上最悪の核災害を起こし、数十万の人々が核災害難民化し、移住するか未だに難民としてさまよっている有り様で、その被害、犠牲を小さく見せようとする国と電力の不断の卑劣な努力にも関わらず、その悲惨さは衆目のものとなり、国と事業者、学術の信用を失墜させている。不幸中の幸いに、シェールガス革命により、化石燃料は石炭とLNGに分散させることで数百年は持つことが見込まれており、幻の準国産エネルギーである原子力は退場の時である。
53375	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」即時0%を希望します。	福島第一原発事故以前の「原子力発電プラント輸出を重要事業・中核とした、新成長戦略」―アジア経済戦略、パッケージ型インフラの海外展開―は、経済的にも、技術的にも、さらには道義的にも、完全に破綻している。あるいは、破綻する事が明白であると思われます。これを今日、尚も踏襲する政策は、愚挙、暴挙であるといわざるを得ません。方針戦略の可及的速やかなる転換が必須であると思慮します。 よってエネルギー政策に関しては「原発ゼロシナリオ」即時0%を希望します。 同時に、再生可能エネルギーのさらなる推進を望みます。
53376	個人	無職	80代以上	男性	(1)ゼロシナリオを選択。 それ以外のシナリオは問題外。 全ての原発を即廃炉に。	今の時代も戦争時代と一緒だ。 国民は、戦争でも政府に欺かれ、そして原発事故でも騙された。 もうたくさん。 少々不便でも原発のない国になることを見届けてから死にたいと思う。 90歳を過ぎてます。もう時間がない。 即刻廃炉にして下さい。
53377	個人	その他	60代	男性	日本は唯一の被爆国であり、地震大国である。原発はゼロにすべきである。	我が国は世界で唯一原爆を投下された国である。放射能の恐ろしさを一番解っている国でなくてはならないはず。しかしながら、そう言う事例学習も無く、目先の利権のみに一部のメンバーが目がくらみ、真実を明らかにしてこなかった結果が現状ではないだろうか？ 　未だに福島の復旧状態は解らないことが多い。何かことが持ち上がれば、いつもどおりの隠蔽体質から来る発表であったり、対応であったりしている。もういい加減にしてもらいたい。 　我々の同胞が悲惨な目に遭ってきた歴史を繰り返してはならない。我々被爆国こそが、恐ろしさを知っている国こそが、この恐ろしい、扱いづらい、原子力の大変さをアピールしなくてどこの国がそれを先頭にやるというのだろうか？わが国こそ、先頭に立って、放射能の恐ろしさを世界に訴えるためにも原発依存0を訴え続けるべきなのではないだろうか？ 　もう一つ忘れてはならないのは、わが国が地震大国であると言うことだ。いつどこで予想外の地震があってもおかしくない。しかも、専門家の意見無視して、活断層の上に立地し、何の検討もせずに放置してきたなんて、全く利権に目がくらんだとしか思えない。調べないと解らないというかもしれない。しかい、危険だと言うからには、直ちに調べればよいのであって、あれは一部の人が言っているだけのような発言に至っては、もうあきれる他はない。国民の安全に関わる重大事である。危機意識が薄いとしか言いようがない。起きてから又あのときこうしておけばはもうだくさんだ。どこでどういう大変な地震が起きるか解らない国で、未だに手に負えない原子力をもてあそぶのはもうやめにしてもらいたい。日本の技術があれば、他の電力に変えることは可能であるし、東京は夏を乗り切った。要は、行政のやる気ではないか？
53378	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロシナリオを選びます。	・大飯原子力発電所の稼働を停止し、地下断層の再調査を実施すること。 ・全ての電力会社の商用原子力発電所の廃炉作業を開始すること。 ・エネルギー政策を開かれた政策論議の場で行うこと。 ・原子力発電所に関わる産業から、代替新エネルギー産業にシフトし、日本のエネルギー産業構造を切り替えること。新産業による日本の製造業の復興と、世界最先端エネルギー開発を促すしかけ（政策）を立て直すこと。 ・他国に自国のゴミを金と引き替えに手渡す計画を中止すること。100万年以上監視する必要のある放射性廃棄物の管理は、自国で責任を取るべき。
53379	個人	パート・アルバイト	20代	男性	「原発ゼロシナリオ（即時）」	あれだけ多くの人が死んだのに、理由をつけて何も変わらない日本。ぼくらこれかの世代で今の日本の腐った考え方を変えたい。何人の人が亡くなって、これからも影響がでるのに、何を考えてるのかわからないよ、政府
53380	個人	会社員・公務員	30代	女性	断固ゼロシナリオを希望します。	人の命と天秤にかけられるものなどあるはずがありません。活断層の危険性を十分に確認できていないのに再稼動した大飯原発は即停止すべきです。全てをゼロからやり直してください。今でも十分迷惑をかけているのですから。せめて今の世代の子供たち、生まれてくる命に負担を残さないでください。今までのような贅沢をせず、必要最低限で限りある資源を大切にしてください。 日本人として、そして人間として恥ずべく姿をこれ以上さらすのは辞めてください。お願いします。
53381	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオに賛成します。震災以来、原発の危険性を身にしみて感じています。安全性が確保されるエネルギーだけで十分に生活していくことはできると思います。	自然エネルギーの導入を促し、個人と企業が節電に努めれば電力は足りると思います。現にこの夏も原発なしで電力は足りているのではないでしょうか。

53382	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	コントロールしきれない危険なものを後世に残すべきではない。 コントロールしきれない危険なものに対して、責任を取れる人はいない。 自然や天災に対して、想定しきれる人もいない。 「絶対安全」とはさすがに言えないからといって、確率の問題にすり返えられても困る。 原発はゼロでなければ意味がない。 ほんの少しでも残存してしまうと、いつ増やされてしまうか分からない。 緊急の措置として、程度の問題として、なんとでも理由を付けられてしまうか分からない。 「昔の人が決めたから」「前の政権が決めたから」「他の政党が決めたから」 問題は先延ばしにすれば責任がかからないと思ってるのかもしれないが、 そういう人達が何十年も放置してきた根本的な問題。 これほどの災害を受けて、まだ決断できないこの国が情けない。 あれほど多くの人々がデモ行進をして、それを目にしながら大飯再可動を認める首相が情けない。 一度はゼロにできたのだから、それを保ちながらできる策を練ったらどうなのでしょう？ 国として、本当の責任を果たしてはいかがでしょう？
53383	個人	家事専業	40代	女性	原発は早急にゼロにする	危険すぎる。地震国の日本に原発は不必要。安全なエネルギーは他にもたくさんある。
53384	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。 理由 1.地震国である日本での原発稼動は危険すぎる。 理由 2.原発は高コスト。 理由 3.再生エネルギーへ思い切った投資をして世界をリードしていくべき。	ゼロシナリオを支持します。 理由 1.地震国である日本での原発稼動は危険すぎます。今後、この日本で地震が全くないことはありえません。また現在の電力会社、規制機関による安全性への取り組みは全く信用できません。福島第一原発にしても、爆発の原因が地震か津波かということも明らかになってません。また立地地の活断層の調査などもかなりおざなりです。また今回の政府、東電の対応を見ても、事故がもし起こったときの責任の所在が曖昧すぎます。 理由 2.廃炉費用や核廃棄物の処理費までを考えると原発は高コスト。 老朽原発や廃炉の費用や使用済み核燃料の処理にコストがかかりすぎます。電力会社の計算をそこを考慮していません。また原発に3割を依存していた日本の電気料金がなぜ諸外国よりも高いのでしょうか？原発のコスト安は電力会社の体質が作りあげた虚像です。発電と送電は分離して送電網は国有化するべきだと思います。 理由 3.今の日本の経済的低迷を考えても、長期的スパンで考えて、再生エネルギーへ思い切った投資をして世界をリードしていくべき。 おそらく原発事業は一部の関係企業や組織、電力会社にとっては利益を生むものなのでしょう。ただウランの埋蔵量を考えても今後はもう古くなっていく技術です。思い切って、国をあげて再生可エネ事業に投資していくべきだと考えています。
53385	個人	会社員・公務員	30代	女性	3つの選択肢の中ではゼロシナリオを支持します。合わせて、今すぐに全ての原発を停止すること、そして、原発や核兵器の無い世界を実現することを求めます。	理由は、最終処分できずに何世代にもわたって監視が必要な原子力をこれ以上増やしてはならないこと、また、地震国の日本で原発を稼働し続けるのはあまりにもリスクが高すぎることからです。 原発で被害を受けた人、原発に頼らざるを得なかった地方自治体や企業を支え、省エネと自然エネルギーがより普及・浸透するような法制度を整えるべきです。
53386	個人	家事専業	60代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 原発は要りません。 原発は即刻廃止してください。 2030年までに原発比率ゼロにして下さい。	2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする。 最終的には再生可能エネルギーと化石燃料からなるエネルギー構成となる。 化石燃料の依存度を極力下げ、他のシナリオとそん色のないレベルまでCO2の排出量を低減するために、広範な規制と経済負担で、相当高水準の再生可能エネルギー、省エネルギー、ガスシフトを実施する。 子供や孫たちのために、今の地球をこれ以上住みにくくしたらいけない。
53387	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電は 2030 年といった遠い将来ではなく、今年、来年程度の短期間で 0 にすることが必須であります。	福島原発で 4 基が同時に失われる大きな事故が起こったということ は、原子力発電所の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて何桁も高いも のであることを疑問の余地なく示すものです。 仮に今回の事故の教訓を踏まえて既存の全ての原発にキ分な対策がとられたとしても、歴史の浅い技術である原子力発電所ではこれまで予想もされてなかった、あるいは今回の福島の事故のように可能性は指摘されていたものの想 定する必要がないとされていた事故が起こる可能性は否定できません。 また、仮に現在の原子力発電所でこれ以上事故が起きなかったとしても、使用 済燃料の再処理技術が確立しておらず、また長期的な原子力利用のためには必 須の技術である高速増殖炉が実現の目処すらたっていない現状では、軽水炉の 運転を継続することは将来、 数千年から数万年にわたって安全に保管する必要 がある放射性廃棄物を製造し続けることであり、再処理技術、高速増殖炉技術 あるいはそれに代わる長寿命の放射性廃棄物の処理ないし安全・安価な保管技 術が確立するまで運転を止めるべきと考えます。 原子力発電は 2010 年で電力の 26 パーセント、一次エネルギー全体から見ると 10 パー セント以下にすぎないものです。まず原子力の利用を完全に停止し、それから 天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギー の利用の推進等により CO2 排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考 えます。
53388	個人	パート・アルバイト	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択。理由は(1)放射性廃棄物処理の方法がない。(2)事故の危険性。経済や便利さより安全優先。(3)日本は地震列島。(4)危機管理体制が未整備。(5)推進側の倫理観の欠如。(6)次世代の技術開発に全力投球を。	(1)ゼロシナリオを選択する。理由は次の通り。(1)放射性廃棄物の処理方法がないこと。原発のゴミはたまる一方で、今すぐ原発を止めても、膨大な量の危険なゴミを未来に残すことになる。このこと一つとっても、原発をこれ以上動かすことは倫理的に許されない。(2)原子力の制御は人間にとって手に余るものであり、ひとたび事故を起こせばその被害は計り知れない。人体への放射線被害は何十年にも及ぶ。経済や生活の便利さと引き換えにしてはいけない。(3)日本は地震列島であり、地震の活動期に入ったといわれている。東日本大震災なみ、あるいはそれ以上の地震が明日起きるかもしれない。現存する原発が予想される地震や津波に対して安全だとの言説はもはや信じられない。地震の危険地帯にこれほど原発が集中しているところはほかにない。もし世界が一つの国だったら、その政府は日本列島に原発を建てることを許さないだろう。(4)原発を動かす社会の仕組みがあまりにもお粗末なことが露呈した。今もそれが根本的に改善されていない。唯一の被爆国だと言いながら、アメリカ並みの危機管理体制さえ構築していない。(5)原発を動かす側の人に倫理感がないことが露呈した。だれも責任を取らず、反省もしない、情報公開さえ拒んでいる。子どもたちに見せたくない、見苦しい姿だ。これからも同じ人が原発を動かすことは許せない。(6)原発は20世紀型の時代遅れの技術である。いつまでもしがみついていたら世界から取り残される。一日も早く見切りをつけて次のエネルギー（節電・省エネ・再生可能エネルギー）の開発に全力で踏み出すべき。福島事故を経てなお原発を動かし、廃棄物を積みあげ続けた先には日本列島の廃墟が見える。万一また事故が起きれば、世界中の物笑いの種になり、だれからも相手にされなくなるだろう。美しい日本の国土を保持し、世界から尊敬されるような国にしたいものだ。
53389	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオ	福島の事故でこれだけ甚大な被害を出し、現在も苦しんでいる人がいる現状と解決ができない核のゴミの問題を踏まえると今後の原発依存は考えられません。 今後は以下のシナリオでエネルギー政策を進めていくべきと考えます。 (1)原発をすぐに冷温停止させ、燃料棒を抜き取る。 (2)暫定的に火力発電を使用する。 (3)原発を終息させるための維持費用以外の全額をクリーンエネルギーへの投資に替える。 (4)太陽光発電等、自家発電をする場合の国の補助を手厚くする。 火力発電も無くし、クリーンエネルギーのみに切り替える。 大転換になると思いますが、未来の人々のためにもトップダウンですぐにでも実行して頂きたいです。
53390	個人	その他	30代	女性	脱原発を早い段階で達成して、自然エネルギーを中心に動く国にしてください。その為に学校での教育や、専門分野を育てる為に力を注いで、日本が中心となって安全なエネルギーの世界を引っ張ってほしいです。	茨城県で、福島の事故の後子供達と暮らすことに日々ストレスを感じています。どうしてあれだけの事故があったのに、原発をやめないのかと聞かれて答えることができません。安全に暮らしたい、将来に不安を残さない道を。
53391	個人	自営業	50代	男性	(1)のゼロシナリオを支持。国民に納得のゆく安全性が示されず、使用済核燃料の何万年にもわたるであろう安全な処理方法も見つからないまま原発を動かし続けるのはあまりにリスクが高いと感じます。今すぐゼロに。	「エネルギー・環境に関する選択肢」の資料における「エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点」では、原発の必要性、可能性について述べられていますが、原発が本当に安全だと思う国民はいるのでしょうか。 特に「1）原子力の安全確保と将来リスクの低減」で示されているようにあくまでリスクの低減であって、リスクがなくなるのではないということ。 そしてひとたび事故が起きたときの被害は甚大なものとなること、しかもそれは将来にわたり、収束に膨大な費用と年月がかかるということ。 福島第一原発の事故以前では、リスクよりもその経済性、利便性等が強調され、原発が推進されてきましたが、その結果が今、国と国民に突きつけられてると思います。 エネルギー政策を推し進めて行く立場の方はどうかこの失敗を認め多くの国民の意思を理解していただきたいと思います。 今までなされてきたエネルギー政策を抜本から見直し転換させて原発をゼロにするのは無理があり、現実的でないという意見も多々あると思います。今までの投資を捨てるわけにいかないと思うのかもしれません。しかし、リスクをゼロにすることができず、使用済核燃料の処理と言う課題を将来に残す政策を続ける意味はどこにあるのでしょう。 たとえ私たち国民の負担が増えたとしても原発を動かし続けることはあまりに危険すぎる「賭け」に思えてなりません。 私たちは無知だから怖がっているのではありません。 どうか、国民の意見を真摯に受け止めていただきたいと思います。
53392	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原発ゼロを選びます。	福島事故の検証はおろか対応も追いついていない現状で、またその後の効果的な安全対策が実施されていない原発の稼働は容認できない。 さらに、放射性廃棄物の処理と保管がすでに限界に達しているのを無視して今後の原発運営は不可能と考える。
53393	個人	その他	40代	女性	放射能使用済み燃料の処理方法も決まらないなど安全性が確認されない中で未来の日本に負の遺産は残せない。自然エネルギーなど新しいエネルギー政策は必要。原発依存から解放されなければ生活を安心して出来ない。	人間が知恵で、進化してきたが、自然に生かされ自然な人間の原点に戻る時代にきているのではないかと思う。人間が作りだした核物質は、未来のために生かされれるのか、破壊に向かわせるのか、今、私達がしっかりと考えて決めていかなければならない。地球のために。人間が地球を作ったわけではなく、地球に住まわされてもらっている生命体として地球破壊に向かわせる選択肢は人間を滅ぼし、地球を滅ぼす。
53394	個人	無職	40代	女性	原発には反対です。 政府の放射能ばら撒き政策にも反対です。 私にはもう被曝症状が出ています！	今回の事故で、国にも電力会社にも事故の際に事態を収拾する能力がないことがわかりました。 事故が起こった後に、電力会社は何ら責任を取っていないし、 国も責任を追及しない。 （電力会社員は高給の上にボーナスまで貰っておきながら、 事故処理に税金投入っていったいどういうこと？ その上電気料金も値上げ…二重取りじゃないですか） 地震の多い日本、それにもう活動期に入っているのですから、 日本で原発を維持していくのは無理です。 そして今取っている放射能拡散政策を止めてください。 瓦礫焼却しているところからは、どこも住民の被害報告を聞いています。 私は事故以来、ずっと体調不良に悩まされています。 事故当初はずっと鼻血が出ていましたし、喉の痛みも一ヶ月ほど続きました。 筋肉や胸の痛みや痛みが出、髪も半分近く抜け、 未だにだるさで起き上がるのがつらい日があります。 150キロ離れているここですら、こうです。 この上、地元で瓦礫焼却が始まったらどうなるのか、本当に恐ろしい。 全国どこも汚染だらけになってしまったら、食べるものが本当になくなってしまいます。
53395	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電の即時廃絶を願います。	全停止でも電力は足りています。これ以上後世に負の遺産を残すことは許されないです。一日もはやく即廃絶し、新たなエネルギーとエネルギーそのものの在り方を考えて行くことに時間を使うべきだと思います。
53396	個人	自営業	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。もはや「国民にとって」利益のない、リスクだけの原発をなくしてください。	再稼働はしないでください。すでに福島の放射能汚染により、私も子供を産める体なのか不安です。 既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。 地熱エネルギーを整備するのと使用済み核燃料の処分にかかる費用が同じならば、原発にこだわる理由は見つかりません。 ごく一部の人間の利益を守ることを捨て、国民・日本・日本の自然を守ってください。このままでは日本が滅びてしまうと危惧します。 どうぞ、切なる国民の声に耳をかたむけ、正しい判断をお願いいたします。
53397	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発による発電の依存度を即刻ゼロにする。 原子力による発電により、放射能というとてつもない負の遺産を 作ってしまうような発電方法は即刻ストップすべきである。	原子力発電を行うことにより、人間が処理できない核廃棄物、それも我々が想像もできない将来にわたって残ってゆく核廃棄物をどんどん増やしていっている現実を国並びに電力会社はどう考えているのか？ 原発で働いている労働者にも、常に被爆という危険に晒されながら仕事をしてゆかねばならない。 こんな危険な原発を何故止めようとしないのですか？ 国民のみならず、地球の生命の為に原発を即刻止めてください。
53398	個人	自営業	50代	女性	2030年ではなく、全原発の即時停止を求める。 即時0%が、安心・安全の第一歩だ。	「2030年に0%、15%…」という選択肢は論外だ。 即刻、原発は稼働0%にすべきだ。大飯原発3・4号機も即時停止すべきだ。 30年までの18年間に、再び巨大な自然災害や事故が起きないという保障はどこにもない。政府・省庁の「大丈夫」ほど、あてにならないものはない。 万一そのような事態になったら、今度こそ日本は終わり。世界からも「日本は広島・長崎、そして福島から何も学べないバカ」と見放されるだろう。 福島第一も収束していないのに、18年も先延ばしするなど到底理解できない。 「将来の子供に負の遺産を残さない」として消費増税を可決したのであれば、原発という最大の負の遺産はどうなのか。これこそ、取り返しのつかない、人間の手ではどうしようもできない最悪の遺産ではないのか。 それでも大丈夫、安全と主張するなら、その人は家族（子孫）を連れてまず福島へ行き、率先して収束作業に従事してほしい。 原発0%になれば、経済に打撃…というが、今の福島の被災地に、経済活動はあるのか？ （原発関連の処理会社、放射性廃棄物処理会社だけか？） 原発は全てを破壊し、放射能を撒き散らし、未来を奪うということが、まだ分からないのだろうか。 2030年ではなく、原発の即時停止を求める。
53399	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	原発と共に生きるのはもう恐ろしいです。 再稼働ナシ、即廃炉を望みます。
53400	個人	パート・アルバイ	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	福島の現状が、一日も早い脱原発の選択以外ありえないのだと教えてくれたと思います

53401	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを指示します。 原発の再稼働と再処理を中止し、電源三法交付金などの原発予算を、自然エネルギーの開発、省エネの推進にあてるべきだと考えます。	視点1　原子力の安全確保と将来のリスクの低減 　原発の安全性を高める努力をしたとしても、自然災害、人為ミス、テロなどの理由で、事故の可能性はゼロにはならない。事故が起きた場合にリスクがあまりにも大きい。再処理技術の目処もたたず、原発を続けるのは無理だと思う。 視点2　エネルギーの安全保障の強化 　電気事業法を見直し、地域社会にあったエネルギー確保を目指さす。 　資源の少ない日本は、外国に頼るばかりのところから、少しづつ変わっていくべきだと思う。 　今まで原発にかけてきた予算や、エネルギーを、自然エネルギー開発にあてて、 世界に日本というブランドを買ってもらえるようにできないだろうか。 世界中が原発という方法の電力確保に限界を感じているのではと思う。 視点3　地球温暖化問題解決への貢献 　原発は廃棄物処理未解決の問題やその安全性から京都メカニズムの技術対象にはならなかった。リスクが大きすぎるのだ。 CO2排出量の数字を見るだけでなく、長い目でエネルギーをどうしていくかが問題で、数字のために原発を選ぶべきではない。 視点4　コストの抑制、空洞化防止の視点 　原発は交付金など、施設や発電以外にも大きな予算をかけ、事故が起きれば膨大な金額のお金がかかる。これからは自然エネルギー開発の予算を増やし、電気事業法を見直して、電力の多様化を目指し、コストのバランスをとる。 世界に先駆けて安全なエネルギーを作る実績ができれば、日本というブランドができ、企業が海外へ出て行ってしまう事はないと思う。 むしろ、地震の多い日本のあちこちで、事故の経験があっても変わらず原発を動かし続ける日本であったならば、放射性物質の汚染や事故への不安、イメージの悪さから、日本を離れてしまう企業が出てくるかもしれない。
53402	個人	家事専業	30代	女性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
53403	個人	パート・アルバイト	30代	女性	即刻原発ゼロ希望	子供達の未来を奪わないで下さい。お金、利権ではなく、命を一番に考えて下さい。過去の過ちから学習して、今に生かして下さい。お願いします。人間にはコントロール不可能な、原子力発電を今すぐに止めて下さい。お願いします。国民の笑顔を、健康を奪わないで。
53404	個人	自営業	50代	女性	2030 年時点でのゼロシナリオを支持します。 その理由を下欄に書きます。	1．原発は事故の影響が甚大 福島第一原発事故はまだ収束していません。除染が必要な地域はあちこちに散らばっています。4号機も倒壊や核燃料取り出しにまつわる不安を払拭できていません。安全性が確保できない状態で再稼動するのは無理です。 2．核廃棄物の処理方法が未確立 再処理できない、埋設しても10万年後まで毒性が消えない物質を、地球上に放置できません。すでにたまっている核廃棄物の処理方法も確立できていないのに、さらに核のゴミを増やすことはまったく現実的ではありません。 3．原発は無駄が多い たかだかお湯をわかすため核分裂が必要なのでしょうか。熱は熱のまま利用することと、発電を分けて考えるだけで相当ロスを軽減できます。地域ごとにゴミや間伐材などの焼却で発生する熱をそのまま利用するだけで、熱→電気→熱という発電から電力利用の無駄を相当はぶけるでしょう。また小規模水力や風力など、地域ごとにエネルギーの地産地消を進めることで、送電時の電力ロスを防ぐことも考えなければなりません。
53405	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを選びます。	「ゼロシナリオを選びます」東海村の臨界事故あたりから、原発に関する本を多数読んできましたが、始めは核のゴミの処理に関する衝撃でした。事実を知れば知るほど原発が人類が扱えるようなものではない事を痛感しました。これまで、事故の大小にかかわらずほとんどの事故に関する共通の言葉が呪文のように繰り返されてきました。「想定外の事故」。つまり原発事故に想定内はないのです。どんな訓練や日頃の注意も役に立つ事はないでしょう。ひとたび事故が起きれば、私たちにできる事は「逃げる」事以外にありません。
53406	個人	その他	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	電力が足りないということで、大飯原発再稼動をしたあと 火力発電所が6ヶ所止まったと知りました。 電力不足というのは嘘だと思わざるを得ません。 これまで、原発関連の仕事や補助金で生活してきた人や 地域もあるでしょうから、それ相応の救済処置は必要かと思いますし ぜひそうして欲しいですが、 原発を再稼動していくこととイコールにはなりません。 別問題です。 大きなリスクを抱える原発は、地震の多い日本には合いません。 これ以上何かあったら、日本は住めなくなります。 止めてください。廃止に動いてください。 0%希望します。
53407	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発！！　0%を願います。他に代わるもので‥安全な日本に！！	今、子供たちはチェルノブイル以上の被害を受けていると思っています。 もう、二度とないという保証はどこにもありません。 また、この悲劇を未来ある子供たちに残すことはありません。今こそ、脱原発0%を要望します。 将来、関東に住んでいた子供たちに何らかの健康被害は出るのではと…思っています。 そんなことにならないよう、便利な政界ではなく、安全な日本で住み続けたいです。
53408	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望。新エネルギー分野の技術革新に国力を傾注し、世界をリードして経済成長を遂げると共に、電力改革によって電力価格引き下げを実現すべきである。原発は最悪の不良債権である。	■意見 「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望。 ■理由と提案 「電力不足」なる原発再稼働の最大の大義名分は、大飯原発3号機再稼働直後に関電が火力8基（発電量は原発再稼働分を上回る）を止めたにも関わらず、猛暑の現在も十分に電力が余っている事で完全に否定された。 「発電コスト上昇による経済への打撃」なる第2の大義名分も著しく説得力を欠く。そもそも大手電力会社が地域独占する日本の電力料金は先進諸国に比して不合理に高い。 電力自由化、発送電分離、東電改革等の電力改革を断行するだけでも電力料金は大幅に抑制できる。更にガス調達先を原油料金と連動の不利な契約内容である中東から、北米の安価なシェールガスに変更できれば火力発電のコストは大幅に下がる。政府は国益の観点からもシェールガス輸入実現への取り組みと共に、EEZ内のガス田探査・開発に早急に着手すべきである。 「原発は安価」なる嘘も完璧までに暴かれた。先の政府試算では原発のコスト計算に最低限の事故対応費用しか見積もっていない。損害賠償、除染費用、中間貯蔵施設、そして今後数万年にも及ぶ放射性廃棄物の保管費用を考慮すれば、原発が既存の発電方法の中で最もコストが高くつく事は猿でもわかる。 風力タービン大型化による発電量の飛躍的増加、二酸化炭素分離・回収技術によるクリーンな新火力発電、ガスコンバインド発電、日本に原発119基分もの地熱発電ポテンシャルをもたらすEGS技術。現在世界では新エネルギー分野でこれまでの常識を覆す技術革新が次々に実用化されつつある。 チェルノブイリに次ぐ悲惨な原発事故を経験した日本こそ、国力を挙げてこの技術革新を後押しし、世界を何歩もリードする事で他国の追随を許さぬ新たな産業と雇用を創出し、経済の浮揚を図るべきである。 現有の原発（核分裂炉）は既に時代後れの技術である。日本は核融合炉の研究開発と廃炉ビジネスによって原子力技術者の国外流出を防ぎ、引き続き技術力を高めればよい。「核の潜在的抑止力」も、これにより商用原発なしで、現在よりも安全な形で今後数十年間維持できる。 福島原発事故によって世界有数の地震多発地帯に位置する国土の狭い日本が、ひとたび甚大な事故が起きれば国を潰滅させかねない原発を維持することの愚かさが白日の下に晒された。 安全保障上の脆弱性も世界に露呈した。福島原発事故1つで日本中が麻痺した。あと少し間違えば東京を放棄しなければならない事態も起こり得た。中国はほくそ笑んでいることだろう。核兵器を使用せずとも、通常ミサイル一基を原発に撃ち込むだけで、日本は大混乱に陥り降伏するのだから。大飯原発に至っては北朝鮮の特殊部隊が夜間にボートで上陸し、爆破テロを敢行するにうってつけの立地条件だ。 更に事故後の情報隠蔽、御粗末な対応、そしてそれを裏付ける先般公開された原発事故時の映像によって、少なくとも日本の電力会社と政府には原発事故に対処する能力がない事、国民を守る能力も意思もない事が改めて確認された。 「千年に一度」ともいわれる大災害に見舞われた日本は、せめて「百年に一度」の大改革を断行すべきだ。東電解体など「十年に一度」程度の改革である。それすらできず、2011年3月11日以前の世界に戻そうとする東電や既得権益集団の無明の慣性、及び目先の利益しか見えぬ経団連の圧力に屈し、美しい国土を汚染し、子ども達の安全を危険に晒して未原発維持に戻るようでは、日本の政府と官僚の無能ぶり、そしてこの国に未来はない事を改めて世界に露呈するのみである。 野田首相は次世代につけをまわすことはできないと言って消費税引き上げを断行した。ならば、比較にならぬほど重いつけを今後数万年もの世代にまわすことになる原発を即時廃止するのは「決められる」政治家として当然の責務である。
53409	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来のわが国の原発依存率は、20年間のうちに0%とすることを提案します。	わが国は、2度の原爆を経験しました。悲惨な記憶が日本人の心に刻まれたはずなのに、戦後、経済発展と平和利用の名のもとに、原子力発電を国策として進めてきました。事実、その恩恵にもあずかりました。私は、自分のなかにも原発に対する矛盾を抱えながら、日常を過ごしてきました。ところが、先の東日本大震災で、67年前に、核の断絶を訴えた先人たちの思いを私たちが忘れ去り、便利さだけを求めて来た浅はかさに気がつきました。私たち日本人には、世界の人々に対して責務があります。それは、原子力の脅威と恐怖を身をもって知っている国として、原子力に依存しない世界を先導をきって目指すということです。 今の政府の原発に対する姿勢は、極めて残念ながら、まるでその責任感が感じられず、目先のことしか考えていません。 私たちは、2度の原爆で、多くのことを学んできたはずです。そして、今回の福島の原発の事故でも、多くのことを学んだはずです。にもかかわらず、まだ原子力を頼りに生きていくという選択は、私はありえないと思います。 「原爆を落とされ、原発で多くの人が苦しめられたのに、なんで、あの時、原発をやめなかったの？」 将来、子供たちにそんな思いを抱かせてはいけません。同じ政治生命をかけるなら、今やるべきことは、世界への、未来の子供たちへの責任として、原発を廃止するという決断を下すことです。
53410	個人	会社員・公務員	30代	男性	no nukes	原子力にまつわる利権fuck
53411	個人	会社員・公務員	40代	女性	私は原発ゼロシナリオを選択します。	2011年3月の福島での事故後、1年半近く経とうとしているが、未だに原因の究明はおろか、近づくことすらできない。その現実を知ってしまった今、一旦事故が起こると国内のみならず広範囲に永続的に破滅的な影響を及ぼし、これほどまでに制御不能な原発を、日本という自然災害の多い国で継続することは、明らかに真のリスクに眼を向けずに目先の利をとる、きわめて浅はかな選択だと感じる。 　そのうえで原発ゼロシナリオを選択した理由は、「覚悟をきめて国として進む方向を明らかにすることで、新エネルギー開発促進に日本の英知を結集することができる」と考えるからである。自然エネルギー開発において日本の技術レベルは極めて高いにもかかわらず、現在世界のレベルとしてTOPとはいえない理由は、国の進む方向がそこになく、力が投入されていなかったからである。目標に向けて限りないエ夫や開発をする技術が、まさに日本のお家芸であることは、家電や車の開発ひとつみても明らかである。国が全面的に自然エネルギーを奨励し、日本の技術力を自然エネルギーに本気で向けていけば、安全でより効率の良いエネルギー技術開発が、さらに短期間で進むと考える。また並行して、廃炉に向けての技術開発についても力を入れていくことで、日本は原発を輸出するのではなく、廃炉技術を輸出するという新たな方向も生まれてくる。 　過去の間違った選択により、我々は大切な日本の自然や土地の一部を失ってしまった。同じ間違いを二度としないためにも、私はゼロシナリオを選択します。
53412	個人	自営業	40代	男性	原発依存ゼロパーセントを希望する。 速やかに原発の廃止を希望する。	危険な使用済み核燃料の処理方法がないため。 今回の福島の事故の収束が出来てなく、 その検証、解明さえもまだまだ不十分であるため。 今回の規制委員会の人事を見ても明らかなように、 規制委員会がその態をなしていないため。 政府の安全宣言が信用出来ないため。 今回の事故の責任がまだ明確にされていない為。 総理大臣が責任を負うと言われているが、 総理個人には、その力はなく、結局は税金を使わざるを得ず、 納得がいかぬまま、国民一人一人にツケを押し付けている為。
53413	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時 0%を希望します。	事故が発生した場合の放射性物質の拡散、放射性廃棄物の処理など広範囲かつ長期間に渡るリスクを抱える原発による電力供給態勢から即時撤退すべきだと思います。
53414	個人	学生	10代以下	男性	0% すぐ	あぶない。 病気で死にたくない。

53415	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は即時ゼロにする。今回の原発事故は、設備や運営を担ってきた企業や国、委員会に問題がなければ、発生を食い止められたであろう。これまでの彼らの仕事には信頼がない。いったんリセットしなければならない。	地震や津波への対策や、核廃棄物の処理、安全な原発運用システムの構築など、いずれも技術的には可能かもしれない。それは、自然エネルギーによる発電のコストカットや、あたらしい蓄電システム、火力発電の効率化などが、やはり同様に、技術的に可能であることと同じだと考えている。 それならば、原発と自然エネルギーをミックスした政策を選択すれば良いといえるのか。答えはNOである。技術的に可能であることと、その能力があることは異なるからである。 現在の日本には、残念ながらその能力がないといわざるを得ない。したがって、いくら現実的な試算を提示されたとしても、これまでエネルギー政策を担ってきた経産省や企業、委員会の責任の徹底的な追求をなくしては、なにも判断することができないということである。 福島原発はもちろんであるが、志賀原発や大飯原発の活断層の例など、これまで政策を任せてきた国や企業が、効率や利益を追求するため、本来安全を担保するはずの法律や手続きを都合良く構築してきたことが明るみになった以上、これまでの仕事に対する信頼は一切失われた。関係者への徹底的な責任追及をしたうえで、原発を即時ゼロにするべきである。 現在ある施設がもったいないとか、経済的にデメリットが大きいとか、たしかに厳しいことは分かるが、これまでの関係者に信頼を寄せてしまった一人の国民としてその不利益を甘受する用意がある。
53416	個人	自営業	40代	女性	ゼロシステムに賛成です。	今まで原発のことなど、何も考えずにいましたが、 震災で原発事故の恐さがよく分かりました。
53417	個人	自営業	60代	男性	福島第一原子力発電所事故の悲劇を二度と繰り返さないために、原子力発電に頼らないエネルギー政策への転換をすすめる「ゼロシナリオ」を選択することを強く望みます。	東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故から1年5ヶ月が経過しましたが、今なお、16万人もの人々が先の見通しが立たない避難生活を余儀なくされ、生まれ育った故郷に帰れないでいます。故郷はゴーストタウン化し、地域の繋がりはズタズタになっています。 放射能汚染は、小さな子供たちの外でのびのびと遊ぶ権利を奪い、家の中に戸閉てしまっています。また、全国的には食品に対し不安が拡がっています。 原子力発電所の安全神話は、東日本大震災により木端微塵に粉砕され、放射能汚染の恐怖を目にして、原子力発電を直ちに廃止すべきと考えます。政府は、国民の生命を第一に考え、早期に原発比率ゼロを選択すべきです。
53418	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存から脱するという指針を明示すべき。その後、具体的な中長期的廃炉計画を提示すべき。	原発事故が国や地域に大きな損害を及ぼすことが明らかになりました。低線量被ばくによる健康被害が実際にどれほどのものなのかは（いかがわしいものも含め）様々に言及されており、多くの人にとってどれが真実なのか判断しようのない状況です。しかしいずれにせよ今回の事故によって福島の一部は人が住むには適さない場所になったのは確かなわけで、そのことだけで今後原発を廃止していくのに十文な理由になると考えます。
53419	個人	無職	30代	女性	原発はゼロ。それ以外支持できません。	原発はなくとも電気は足りるし、温暖化対策をうたうのであれば余計になくすべきと思います。 日本はフクシマを反省し、今すぐにでも脱原発した上でエネルギーシフトするべきです。 まずは国民に正しい情報を開示してください。 火力についても原発についても、間違った情報を植え付けられてる国民が多数見受けられます。 誠実な行動をおねがいします。
53420	個人	会社員・公務員	40代	男性	3種類の候補の内選ぶとしたら将来原発0%を支持します。 その場合の過程がとても重要です。	将来目指すべき方向は原発を全て無くす道しか考えられません。有限資源のウラン、核燃料サイクルについての未完結、最終処分場の未決定、事故が起こった場合の危険性。 原発維持はあまりにもリスクが大きすぎます。 今回の福島の事故をを受けて政府、電力会社の対応も著しく不誠実で政府事故調査委員会、東電事故調査委員会などは責任逃れのいい訳作りに徹し事故の検証とはほど遠いと感じています。 この様な状態で原発再稼働は無責任としか言いようがありません。 第一に考えるべきは国会事故調査委員会の事故の検証を受けての対策であり、第三者による安全についての監視、現在原発のある地元の市町村のこれからのケアだと思います。 原発規制委員会人事の顔ぶれをみても原子力村に所属する人がみうけられ、とても客観的に安全を指導する立場の人間とは思えません。 以上の点で政府、電力会社への信頼が無い以上原発は安全な物とは成り得ずOにするのが懸命だと思います。
53421	個人	自営業	30代	男性	原発の段階的廃止の希望	原発の段階的廃止を希望します。 理由 1、不経済:先般まで言われていた原発コストは安いというのは事故等の処理費用も含めると嘘でした。また諸外国の購買意欲の低下は多岐にわたる産業に打撃を与えています。 2、健康被害:未だに放射線の健康被害について明確に検証されていない中、常に被曝のリスクを考えなければいけない生活は不安です。 3、放射性廃棄物について:放射性廃棄物を安全に処理出来る技術が確立されていない中で原発が進行しているのは理解出来ません。問題の先延ばしであり子供たちに誇れる未来になるとは思えません。 上記理由から段階的な原発の廃止を希望するとともに、自然エネルギーの研究に今以上に注力し技術を輸出するまでにしてもらいたいです。
53422	個人	自営業	30代	男性	人間の心に届くメッセージを。	内閣府の皆様、いつもお仕事ご苦労様です。 原子力発電に変わる、安全な新しい発電エネルギーを生み出すのは 並大抵の事ではないと思っています。 しかし原子力発電は危険です。 犠牲が大き過ぎます。 幾年かかるか検討がつきませんが 「安全な新しいエネルギー」へのシフトチェンジへの内閣府からのメッセージを望みます。 借りてきた言葉ではなく、 不器用でもいいから自分の言葉でメッセージを。 待ってるばかりじゃダメだけど、人間の心に届くメッセージを僕たちは待ってるはずです。 政府の皆様も、国民の皆様も 人間です。 少しずつ変えていきましょう！ どうかよろしくお願いいたします。
53423	個人	家事専業	30代	女性	原発はただちに廃止しリサイクル可能なエネルギーに移行するべき。	地震の多い我が国に原発は不釣り合いであり、真に日本の事を考えれば原発を廃止することは当然の事である。 そして今現在、原発が稼働していなくても電気は足りており新たな技術に移行する事が可能である。 このように考える為。
53424	個人	その他	60代	女性	原子力発電所の設立及び再会に反対です。	福島同様、人間が住めなくなる土地が増えるのは、政府として中止すべきです。 なんの保障もまだ出来てないじゃないか！
53425	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の爆発！未曾有の大事故は収束もしていない。原発は日本には必要ありません。全機廃炉を求めます。詐欺して稼働させた大飯原発も即刻止めてください。	今の知識でどうしようもない、使用済み核燃料は、増やすべきではありません。原発を動かすということは、我々は、未来に対して絶望を作り続けているということです。廃炉への長い道のりや、代替エネルギーへの移行には、それに対する雇用も生み出します。経済効果あります。 関東東北一円への放射能汚染、これでもまだ目がさめませんか？ 有権者として即刻、原発全機の停止、廃炉を求めます。
53426	個人	会社員・公務員	30代	女性	私は2030年原発0シナリオを選択します。今から即廃炉作業に入り危険の少ない廃炉技術を高めて行く事が世界貢献に繋がります。核のゴミはこれ以上増やさず、代替エネルギーを促進してください。	核のゴミに危険がなくなるまでの10万年間人間が管理して行く事は不可能だからです。フクシマは福島で起こってるんじゃない、日本で、世界で起こったカタストロフィなのだという事を自覚し、新たな価値観でこれからの時代乗り切って行きたいです。
53427	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロの方向に舵を切ること。	1、未だにその処理方法が確立していない、半減期10万年の使用済み核燃料という厄介なゴミを出す原発というシステムは、地球環境という意味でもまた経済という意味でも非合理なシステムである。使うべきではなかった。 2、フクシマの例でも明らかなように、原発というシステムは一旦暴れ出してしまえば制禦の利かないシステムであって、このような狂気のシステムに電源を依存してきたことは、我々の孫子に対して取り返しようのない誤りであった。今すぐ代替エネルギーの開発に官民合わせて努力して、孫やまたその孫子に負の資産を残さぬようにすべきである。 3、今思えば便利な生活にぬくぬくとして浸り続けてきた我々も、この際大いに反省して生活全般を見直して原発などというヤクザなシステムに頼らぬ生き方を模索すべきである。
53428	個人	無職	60代	男性	2030 年時点での「エネルギー環境に関する選択肢」として, 原発依存度 0% を選択するべきです. その時点での稼働原発数を 0 にするべきです. これは全くに自然・当然のことです.	原子力発電は一度事故を起こすと, その対策にほとんど無限の費用と時間を必要とすることが, 今回の福島第一原子力発電所事故で発生で事実として立証されました. また原子力発電に関する事故を防止することの不可能性も立証されました. つまり, 原子力発電推進論者の今までの見方・意見が根本的に誤りであったことが明確になりました. また, 原子力発電による利益が, あるとしても少しのものであり, 長期的なものではありえないことが明確になりました. 原発ゼロが直ちには不可能と言われているのは, 今まで誤った原子力発電推進政策を実施してきたからに過ぎません. 再生可能エネルギー開発への投資・援助を怠ったのは, 政府の責任です. そのためにせっかく日本で育ちかけていた太陽光発電技術すら, 伸びることができませんでした. いや再生可能エネルギー開発を待たずとも, オイルシェールよりも原子力発電コストが単純に高価であることを, アメリカの発電所メーカの経営者が唱えています. 日本政府はこのような事実に基づいて, 今後の政策を立てるべきです. 本当は直ちに原発依存度 0% を実現するべきですが, 好運なことに 2030 年を待てば原子力発電所の設計寿命が自然・当然に尽きます. そのときには原子力発電所が無用の長物になっているでしょう.
53429	個人	その他	40代	男性	原発ゼロシナリオ。これ以外に考えられない。	福島の事故で起きた放射能汚染。未だに何も解決していない。事故が起きれば人の手には負えないと云うことを多くの人が知った。コレだけ多くの人々に不安を与える様な電力供給の在り方は、考え直すべきだと思います。 原発を無くし、様々な問題もそれによって出てくる事とは思いますが、今エネルギーシフトの選択をして、世界のリーダーシップをとれる様な日本であって欲しい。 広島、長崎、福島。たとえ平和利用とはいえ事故が起きれば同じこと。日本の中に、人が住めない場所がある今の現実が、強くそう思う。核はいらない。原発もいらない。 未来を担う次世代に、負の遺産は残すべきではない。
53430	個人	パート・アルバイト	20代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について 「原発0%シナリオ」を選択します。	日本のような国土の狭い、地震の多い国に、原発は危険すぎます。そもそも地球上の生き物全てにとって、放射能を目覚ましてしまったことは、大変な不幸の始まりです。エネルギーは、原発に依存せず自然を大切にしながらの暮らしをすることで、この地球を再生していったほうが、このまま、原子力に依存し地球を破壊に向かわせるより、ずっと建設的です。 即時、原発撤廃し、新しい生き方をみんなでしていきましょう。そして、平和に暮らしたいです。
53431	個人	学生	20代	女性	できるだけ早く安定的に原発ゼロ、持続可能なエネルギー供給ができることを望みます。今の時点では、それはまだ実現可能ではないと思います。できる限り安定に供給でき、経済にも影響のない形での供給がいいと思う。	原発も火力も今は持続可能ではないと思う。しかし、持続可能なエネルギー供給ができるまでは、必要ではないだろうか。
53432	個人	自営業	40代	女性	将来的に原発ゼロを目指してほしい。	1）福島の事故が今回の規模で収まったのは、単に幸運だっただけで、放射能漏れによる甚大な被害の可能性がある事故は、原発がある限り100%防ぐ事は不可能だから。また、活断層上の原発を再稼働させようとするなど、リスクを減らすための努力をしているかどうかも不透明だから。 2）福島の事故を受け、確かに人は亡くなってはいないが、生活が無くなった人が多く出た。一方、そういった人たちに対する救済措置が一切考えられていなかったということも判明し、今回の事故を受けて改めて救済体制を準備をしようともしていない（ような気がする） 3）化石燃料による発電に比べ、さほど効率的ではないということが解ったから 4）原発がある限り、現在の東電・関電・東北電力といった元国営企業の独占状態が続くと思われる。今回の福島の事故の対応を見るに、これら企業に原発運営を任せ続ければ、過ちが繰り返されるだけなのではないかと感じる。 5）じゃあ、代わりにどうやって発電？に関して、代替自然エネルギーに段階的に切り替えて行くべし。
53433	個人	自営業	40代	男性	即時脱原発を望みます	結局火力＋水力で電力は足りているのに無駄に原発を稼働させる理由が理解出来ません。 原発立地地域の雇用を新エネルギー産業の創設への実験場として活用して下さい。 家畜のし尿を利用したバイオガスプラントは北米・南米・オセアニアに売り込める技術になると思います。 是非エネルギーシフトを今のうちに行なって下さい。
53434	個人	パート・アルバイト	20代	女性	日本全国の原発の使用を即時停止し、廃炉にして下さい。 そのためなら、節電もいくらでもしますし、消費税が上がっても文句言いません。	日本中の原子力発電所を停止させ、廃炉にして下さい。 私は自分の生命も私の大事な人々の生命も、地球のあらゆる生き物の生命も脅かされたくありません。 すでに死者がでており、多大な範囲の住めない土地を作り出してしまっているのです。もっと重く受け止めて下さい。 今後は、電気の使用量を減らしていく努力をするとともに、新たなクリーンエネルギーの創出に邁進して下さい。 本当に本当によろしくお願いします。

53435	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 福島第一原発の事故は、福島の人達だけでなく、非常に多くの人から日常を奪いました。安全な食べ物、安全な環境が失われました。その事故は、いまだに収束しておらず、補償も非常に不十分で、今後どのような健康被害に見舞われるのか、多くの人が不安におびえています。 原発は、子ども達の未来を食い荒らすものです。 今すぐ全部の原発を止め、全部の原発を廃炉にしてください。
53436	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。2030年といわず、できる限り早く全原発が廃炉となることを望みます。【理由】(1)事故のリスク(2)電力が足りていること(3)原発のコストが高く、発電方法としても破綻していること	原発ゼロシナリオを選択します。2030年といわず、できるだけ早くすべての原発が廃炉となることを望みます。【理由】(1)事故のリスク(2)電力が足りていること(3)原発のコストが高く、発電方法としても破綻していること (1)事故のリスク 福島第一原発事故が明らかにしたのは、原子力発電所が天災に耐えうるものではないということだったと思います。事故調査委員会の報告では、原発事故の原因は津波だけではなく地震でもあったという可能性が指摘されています。世界で最も地震の多い地域である日本のエネルギーを作る仕組みとして、原子力発電はあまりにも不適切です。日本の原子力発電所が耐えられる地震の瞬間的な加速度（ガル）は370ガル～600ガルだといわれている中で、近年見られるような3000ガルを超える規模の地震に対して日本の原子力発電所が安全性を確保できるとは到底思えません。 　福島第一原発事故では放射性物質のほとんどが偏西風にのって太平洋に運ばれたことで放射能による被害はチェルノブイリ原発事故に比べて小さく済みました。しかし、原発から出た量はチェルノブイリ原発事故より多かったと聞きます。次に大きな地震が起きた場合、福島原発事故とは比べ物にならない被害が生まれるかもしれません。そうなったとき、日本が被る被害は健康面でも経済面でも致命的なほどに大きくなるのではないでしょうか。 (2)原発がなくても電力が足りていること 　関西電力は大飯原発の再稼働を行いましたが、今夏の需要がピークとなった8月3日においても原子力発電による電力なしで供給が可能だったことがわかっています。電力が足りている状態で、わざわざ危険な原子力発電に依存し続けることはとても馬鹿らしく感じます。 　日本のすべての照明をLEDに変えれば原発16基分の電力消費を削減できるという報告もありますし、ピーク時の節電を2割以上成功させた企業も多く存在しています。国全体として節電をすすめれば、今以上の電力の余裕が必ず確保できると思います。 (3)原発のコストが大きいこと 　原子力発電がコスト面においても合理的でないことが、『原発のコスト』（岩波新書）の中で明らかにされています。また、放射性廃棄物の処理の方法が決まっていないことなど、原子力発電は事故のリスクを抜きにしても破綻しています。 以上のことから、「原発ゼロシナリオ」を選択します。
53437	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発30年後にゼロを選択します。	30年後では遅いので、今すぐ廃炉を決めて下さい。再稼働はしないで下さい。
53438	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを願って！一刻もはやい脱原発へ。	ゼロシナリオしか考えられません。しかし、それも2030年までなんてとてもじゃなく待つことができません。 　原発ではなく自然エネルギーに一刻もはやく転換してほしいです。私が住んでいる大分では地熱、水力での発電も随分前から動いています。是非、全国でもこういった取り組みがなされることを要望します。未来の子供たちに豊かな地球を残してあげるために・・・。
53439	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年時点での日本のエネルギーに占める原発依存度の割合は0パーセントに。	原発はもはや明るい未来のエネルギーではありえません。 福島の事故が起きた今、原発を再開し再びどこかで事故が起これば、日本は本当に住む場所がなくなってしまいます。 地震の多い日本はそれだけで高リスクを負っています。 原発は2030年では当然0パーセントでなくてはなりません。 このまま全て停止、廃炉にすべきです。
53440	個人	無職	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張！！！ 『イラナイモノガオオスギル！』	原子力に頼らない、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。放射能の危険から開放されれば、日本がまた元気になる！　見栄張って、お金もらって、嘘ついて、嫌われて、帰り道も分からない。そんなニッポン、ボクはいやですよ。
53441	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ。	利権まみれの原子力村、公務員はふざけるな 。
53442	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成します。	生まれてきた赤ちゃんのためにも不安な未来は迎えたくありません。原発がゼロになって、安心して子供たちが生きていけるようになって欲しいです。そのために、原発ゼロシナリオの一日も早い実現を希望します。
53443	個人	その他	40代	男性	できるだけ早い時期に原発比率を0%にすべきであり、廃止する方向が望ましく、代替エネルギーを確保すべきである。時間がかかったとしても安全なエネルギーを使用する未来にしていくべきである。	使用済核燃料の最終処理が現段階では、不可能で、原発を利用する限り、使用済核燃料が増え続ける状況は非常にまずい。地震国である限りは、原発は安全ではない。
53444	個人	自営業	40代	女性	原発依存度は0%に。	2030年原子力発電ゼロシナリオを支持します。2030年をまたず、原子力発電所はできる限り早く0%に。不必要な原発再稼働には反対。全ての原子炉を廃炉に。 節電、省エネの推進とそのための新しい技術・システムの開発、再生エネルギーの推進と従来の火力、水力等の発電システムの進化的開発を行えば、原子力発電を行わなくても電気は充分に供給可能であるのではないでしょうか。原発を再稼働する後退的方法でなく、使用電気量を減らしつつ、効率的で安全な電力供給が可能な進化的方法を考えて行く事が、福島の事故を起こしてしまった日本の、日本国民と国土、そして世界に対する義務だと考えます。 高度成長期を経て、世界の技術大国となった日本なら可能な事ではないでしょうか。 それなのに、福島の事故の収束もされておらず、福島、東日本の住民の健康も守られないなか、安全基準も暫定的で安全性に疑問があるというのに大飯原発の再稼働が強行したことをはじめ、無駄な予算を使ってのがれきの拡散、強引なTPP政策、消費税増税法案の決定など、国民の意見をまったく反映しない上に、政策と日本の未来についての深い思索も、説得力も、科学的技術的合理性もなく辻褄もあってないことしか考えられない政府に本当に失望しています。 まっとうな議論とまっとうな考え方を持って、きちんと政策を考案し、実施してください。普通に真摯に人生を考え、行動している人間なら、今の政府の考え方がどんなにおかしいかを理解しています。今ある悪しき古き構造を改革して、福島事故後にふさわしい理知的なエネルギー政策を推進されることを心から望んでいます。
53445	個人	自営業	60代	男性	原発0に。	地震国に原発はむり。 放射能の無毒化もむり。 福島の1Fの放射能漏れを全力で 止めてほしい。
53446	個人	自営業	50代	女性	（1）ゼロシナリオを選択します。 そして、2030年を待たずに、一日も早く、原発に代わるエネルギーシステムを開発運用する努力をすべきです。もんじゅは廃炉。	福島の事故は、未曾有の自然災害が引き金となったとはいえ、東京電力や政府の事故対応による人災です。そして、原発の安全神話を作り出してきた電力会社、原子力産業、政府、それを信じて便利さと繁栄だけを追求してきた我々国民すべてに責任があると考えます。 日本は海に囲まれた地震列島であるという自然的、地理的条件は変えようがありません。いくら原発の安全性を高めていっても、100%にはできない。そしていったん事故が起きればどんなことになるか、福島という犠牲を払って体験したはずです。二度と繰り返してはいけないと思います。 今すぐ脱原発ができないというなら、一日も早くそれを実現するべく、代替エネルギーの研究開発を進めましょう。そのための負担、増税はやむを得ない。こどもたちに残す財産となるからです。 それは、世界に向けて新しいエネルギー観を示す、日本国民の義務であり、産業界のチャンスでもあると思います。 しかし、事故調査委員会の最終報告書が出てもなお、未だに解明されない事実、解決されない問題、が山積みのままという現状。この状態での原発再稼働には反対です。
53447	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発希望！ 自然エネルギーにシフトするべきです。	原発は必要無いと思います。 福島の事故が何一つ解決していないのに原発稼働している事さえ信いじられません。 起きてしまった事に対して責任を取るべきです。 空を海を地球を汚し続けてます。 作業員の被爆、福島の方、それ以外の健康被害は？命の保証は誰が取るのか考えて頂きたいです。 命より大切な物は有りません。 自分の大切な人が…と考えて欲しいです。 広島長崎の痛み、チェルノブイリの今、それがいかされてるとは思えないのです。 東電の保証より被災者の救援の方が先です。 安全神話は崩壊しました。 日本には技術があるハズです。 新しいエネルギーを生み出す為にお金を掛けるべきです。 今すでに経済は崩壊してると思います。 自分たちの税金がどこに消えてるのか不安で仕方ないのです。 東電の救済より今現在苦しんでる人達の事に使って欲しい。 未来に何を残すか、大切な物を見直す時期だと思います。 脱原発！ 被爆し続けてる人達の救済！ 原発事故によって苦しんでる人達の保護！ 放射能をバラまかないでください。
53448	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発比率について。「ゼロシナリオ」を支持します。	原発事故のリスクのみならず、核廃棄物の処理についても、問題を未来に先送りしている現状で、現在の社会情勢のみを考えて原子力を使用していくことに反対します。 自然界は人間のコントロールできるものではないのは、今回の震災で改めて実感されたばかりです。放射能が漏れないように「すればいい」、ということではなく、放射能を完璧に処理することのできない我々が、手を出すべきではないと思います。 経済活動、国力の面で不可欠だと現政府は判断しているのではないかとみえますが、今後数百年単位でみたとき、市場経済が今のままとは到底思えません。 震災後、核保有の競争から脱却し、新たな道を探ることこそが、将来の日本の真の豊かにつながると思います。 化石燃料がいずれ枯渇することも考えられますが、今後、自然エネルギーの活用や、電力そのもののあり方、使い方を模索し、知恵を出し合っていくことが大切だと考えます。国際的な競争社会の流れにのまれるのではなく、新たな流れを日本から発信することを目指すべきです。
53449	個人	会社員・公務員	20代	女性	国民生活や産業活動を支える重要なものであり、安定的な供給が必要。	エネルギー自給率に乏しい日本においては、原子力は重要なものと思う。そのためにも20～25%は確保しながら、CO2削減に取り組んでほしい。
53450	個人	学生	10代以下	女性	原発の比率・・・(1)　0%をえ選択します。	私は、原発事故があってからずっと気持ちの中でこれからの生活が心配です。 原発の事故は原子爆弾より、ずっと大きいと聞きました。いつも背中に爆弾を抱えているようで気持ちが悪いです。大人は怖くないのですか？日本だけでなく世界中の国から原子力発電をやめてもらいたいです。電気は自然エネルギーでつくってください。私たち子どもが原発が原因で死なないように、よろしくおねがいします。
53451	個人	パート・アルバイト	30代	女性	(1)ゼロシナリオ (2)「安全」や「環境対策」こそ政策主導で強化 (3)地球と人間に安全なエネルギー開発や省エネルギーが「評価」される、目に見えるシステム構築 (4)個々でエネルギー「選択」をしやすく	(1) ゼロシナリオを支持 昨年の震災による原発事故だけでなく、東海村やチェルノブイリの事故等を考えても、原子力は人間がコントロールして安全に使えるものではないと感じる。 原発が安全ではない状況に陥ったときの解決策がない以上、原発は少しでも早く無くしてほしい。 核不拡散のように、事故の経験や教訓を世界と共有していくという点については支持する。 (2) エコカーが開発されたときのように、「安全」や「環境対策」を政策で強化してこそ生まれうる未来もあると思う。 脱原発や新たなクリーンエネルギー開発は一市民の精神論だけでは達成が難しく、営利企業の論理で安全は確保され得ないと感じるからこそ、民間で活発にクリーンエネルギー開発がなされ、生活が変わっていくような政策を進めてほしい。 (3) たとえば、地球環境に配慮したエネルギーの選択などをした場合、かかる税金の控除などされるようになると良いと思う。 地球環境や安全に配慮した活動が、企業においても各家庭においても、わかりやすく評価されるようなシステムもあれば、地道にゼロシナリオに合った生活へ変えていくことの励みにもなるのではと思う。 (4) 太陽光による自家発電などを取り入れやすいような補助費、もしくは、個々でどのようなエネルギーを買い取り使用するか選択できるシステムがインフラに組み込まれていたら、エネルギーの課題を国と市民とで共有できるかもしれないと感じる。 現状、市民の求める安全と、温暖化対策や産業活動が相反しているような報道ばかりなのは残念だが、こういったパブリックコメントなどを通して少しずつ市民の意見も反映されていくことが感じられるような社会になっていくことを望みます。

53452	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ（即時）」を選択します。	この地震大国に私達の生命と暮らしを脅かす原発は、要りません。 現在、大飯原発が再稼働されてしまいましたが、私をはじめ、北陸の住民は、地震が起こる度に原発が心配で、まずマスコミで確認せずにはおられません。 東北と同じことが、北陸で起こるかもしれない心配で一杯で、安心して暮らせません。 私達の命と安心する暮らしを守って下さい。 長い目で省エネや自然エネルギーへの取り組みを考えれば、原発に依存する必然性はないと考えます。
53453	個人	無職	60代	男性	1.法治国家日本の回復を図ること。2. 国民への問いかけが間違っている。3.原点に立ち返り、手順を見直すこと。5.原発のウェートは、民間の経済論理に任すべき。6.原子力情報の信頼回復を既良策で実行に。	1.まず、超法規的行動を止め、法治国家日本の信頼回復を図ることが先決。 ・ 日本は、本来、世界でも一番法律を遵守する国民であった。しかし、　3.11以降浜岡原発の強制停止など超法規的行動が政府から起こっており、今後も不透明である。今後の超法規的行為を止め、これまでの反省と今後の対処方針などを国民に詳しい説明を行うことが先である。今からでもそのロードマップを示して貰いたい。 2.なぜ、2030年か、国民への問いかけが間違っている。 ・天然資源のない日本は、エネルギー基本計画は、「国家１００年の計」の視点で考えるべきもの、単に、原発の是非だけを問うのは片手落ちである。100年後、化石燃料がなくなったとき、わが国のエネルギー戦略はどうするのか、 わが国の経済を支える産業への電力を、天候で左右され不安定な風力や太陽光発電だけで安価に支えられるとは思えない。当面は、準国産エネルギーの原子力、将来は核融合発電で支えるというのが技術開発の目的でないか。 3.突然、原発ウェートの問いかけでなく、原点に立ち返り、手順を見直すこと。期間が短かすぎる。 ・現在の世論は、原発の是非論、０か１かの宗教論議になって技術論を許さない風潮になっている。マスコミの責任が大きいが、政府の責任も大きい。 ・国会事故調の結果で、福島の事故は人災と言っている事、対策により防げたこと、その事を政府がもっとしっかりと国民に声を大にして説明すべきである。 ・対策を講じたとき、国民にどの程度負担が増えるのか税金と電気代でわかりやすく示すことも不可欠である。 ・その上で、客観的情報を公平に与え、今回の議論を提案すべきである。国民にとって重要なテーマであり、もっと時間を掛け、国民的議論をすべきである。5. 原発のウェートは国営化しないのであれば、民間の経済論理に任すべき。 ・原発を国営化せず、民営のまま推進することを国民に明確に言明し、原発のウェートは電気事業者の経営判断に任すべきもの。コストが高くつけば自ずとウェートは低くなる。そのためにも、早く、原子力規制委員会を立ち上げ、専門家による新たな安全基準を構築し、電気事業者に判断材料を提供すべきである。 6.原子力情報の信頼回復策の実行でを ・東京電力の情報公開は、マスコミをはじめ国民になかなか信用されていない。それは何故か。隠し回っていると思われているからであろう。既設の原発で地元自治体の暑い信頼を受けている情報公開手法をなぜ国は指導しないのか、不思議である。全ての情報を提供するよう強力に指導すべきである。
53454	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原子力比率についてはエネルギーの安全保障面や経済面等を踏まえ20～25%シナリオを要望する。	我が国の原子力比率は現在約3割あるが、一方で再生可能エネルギーに関しては約1%であるため、現実的な視点に立つと2030年での原子力比率を極端に下げることは出来ないと考える。化石燃料等による発電では燃料の高騰による安価な電気を供給・需要することが出来ず、CO2による環境問題も全く改善することが出来ない。そういった意味ではこれまで同様に原子力を含むベストミックスに取り組むべきと考える。 また、経済面への影響も危惧される。高い電気料金では日本企業の海外移転や中小企業の経営にも悪影響を与えることは必至で産業の空洞化や雇用の面でも失業率の悪化など必ず悪影響が出てくる。 原子力についても撤退することになれば技術者の後継者が居なくなってしまう。国際的面ではアジアを始めとする世界においては3･11以降も原子力の新設が行われ、日本メーカーの海外への進出等大きく失速し国益を損なうことにも繋がる。一方、国内には廃炉となる原子炉が50基残り、一体誰が廃炉作業に携わっていくのかなど非常に心配する面が残る。 更には我が街の敦賀市においては他産業が根付かず、原子力に依存しているといっても過言ではない。発電所に携わる関係者ももとより、飲食店や民宿等既に倒産に追い込まれているところもある。先の経済面というより明日の生活にも直結していてすごく不安の状態のまま生活を送っている。敦賀市では原子力の交付金等により育児や介護の雇用はサービスを提供しており、サービスが無くなることになれば市民の生活に与える影響は深刻である。 そういった意味でも現実的な論議により多角的な視点にたって考えると原子力比率は20～25%シナリオが妥当だと考える。
53455	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年時点原発0シナリオに賛成	原発はいらない　再生可能エネルギー開発を国がもっと支援・検討すべき。
53456	個人	会社員・公務員	50代	男性	直ちに原子炉再稼働を止め、今後は原発に依存せず、火力・水力に加え太陽発電・風力発電・地熱発電等の組み合わせによる発電を要望する。	原発の事故は一旦起きたら取り返しのつかない悪影響を及ぼします。何百年・何千年にわたって人が住めない地域ができます。 次に福島原発同様の事故が起きたら日本に人は住めなくなります。 我々の命の尊さに比べたら「たかか電気」です。 命を危険にさらしてまで、経済最優先の原発再稼働・原発依存は絶対反対です。
53457	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はゼロにしつつ、温暖化対策の目標を強化した第4のシナリオを支持します。	想像を絶した致死量の放射線量、将来的な地下水の汚染の懸念や、第4号機の地震による倒壊の恐怖など死と隣り合わせの見通しの立たない福島第一原発の廃炉作業や、世界有数の大地震発生地帯においてまったく見通しのたたない絶望的な使用済み核燃料の処理など、この国は悪魔のエネルギーである原発に手を出してしまったばかりに破滅の道を進んでいるのだと確信します。 この国から逃げ出したいのが本音ですが、私は個人的に前年度に比べ30%の節電に成功しており、原発が不要になるようにちょっとは前向きな努力をしているんです。しかし火山国では地熱発電がもっとも適した安定的エネルギーであるのに、遅々として開発が進んでいないようですね？そんなに原子力ムラがなくなっては困るんですか？本当に恐ろしい国に生まれてきたことに絶望します！これは御意見という上り魂の叫びです！
53458	個人	学生	10代以下	男性	原子力発電再稼働及び設置反対	今こそ日本原子力発電依存体質から脱却すべき時である。あれだけの被害を出しておきながら、政府はそれでも原子力発電を推すのか。もし原子力発電を再稼働するに相応しい理由が存在するのであれば、政府は国民全員にその根拠を具体的にしっかりと明示すべきだ。今の状況では足りない。 そもそも事件当初政府が言った「予想外」というのは、「予想していなかった」ことを指すのではなく「予想しなかった」ことを表わす。津波による被害も予想しておいて十分な事態であった筈である。 そのような不十分な政府に原子力発電を持たせておくことはできない。 よって、原子力発電は即刻廃止すべきである。
53459	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオ →唯一の脱原発シナリオ　を選択します。	ゼロシナリオ →唯一の脱原発シナリオ　を選択します。 東京電力福島第一原子力発電所の事故の処理がこれからも続く中 既設の原発を減価償却が終了する 40 年間フル稼働運転させる上に 更に新規原子炉の建設や核燃料再処理の可能性も含む、他の2つのシナリオは論外です。 国民をこれ以上の危険に晒さないでください。 数万年の管理が必要な放射性廃棄物を作り続けることはもうやめてください。 またゼロシナリオについても 1. 原発を 0%にする時期が明記されていないこと 2. 電源構成が化石燃料型（特に石炭）に依存しすぎなこと 3. 再生可能エネルギーの導入見込みが低すぎること などの問題点があり、まるで原発ゼロ＝温暖化促進の印象を与えようとしているかのようです。 脱原発依存と脱化石燃料の両立をもっと真剣に検討してください。 そして再生可能エネルギー普及のために必要な発送電分離を推めてください。 原子力発電ビジネスに替わる新しい巨大な市場の構築を期待しています。
53460	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。2030年ではなく即時原発ゼロを希望します。	核燃料サイクルは既に破綻していると思います。使用済み燃料の処理ができないままの状態で、再稼動はするべきではないと考えます。 稼動すれば、また使用済み燃料が増えていくだけです。 子供たちの世代にこれ以上の負担を押し付けないでください。 発電は他の方法でもできます。もっと自然エネルギーを推進してください。
53461	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択、支持します。	原発は日本の立地に適してはいない。 廃棄物の処理方法が決まってない。 福島の事故後、納得のいく対策がなされていない。
53462	個人	自営業	30代	女性	すぐには無理でも、少しずつ原発は全廃の方向に進めるべきだと思います。そして福島原発の再稼働はあり得ないです。	家族が福島に住んでいます。今回の事故では恐ろしい思いをして、今も落ち着かぬ日々を送っています。いまだ、今後の先行きが見えない。核が人間の手に負えないものだからです。全廃しようとしても長い長い年月がかかることが、それを示しています。あまりにも問題が山積みです。そして、子供たちの世代にそんな負の遺産を残すことは酷すぎます。 今、私は広島に住んでいます。先日は平和祈念式典に参列してきました。私たちは、どこよりも核の恐ろしさを知っている国民のはずです。目先の利益にとらわれず、未来に誇れる選択をしていきたい。そう考えます。
53463	個人	自営業	60代	男性	原発の即時停止と廃炉計画の推進をお願いします。2030以前に0%を目指したい。	最近知ったのですが、使用済み核燃料の処分についてはきちんとした予算措置もないし、その設備も整っていないとのこと。 そうした中で、核ゴミをどんどん作り続けて、日本中を核ゴミ箱とすることをしてでも、経済発展をしようとは、あまりに身勝手で展望のない政治と経済だと思います。 しかも核・放射線の影響を矮小化し広報し、人体への影響が「当面」無いとは…将来はあるかもしれないと言うことなのですね。 孫の世代に（核ゴミ発生）原発残して死ねるか、・・・と言うのが小生の思いです。 炭酸ガスが増えるのも問題ですが、放射能汚染が増えることはもっと酷いことになる。今回それの対策が十分でないことがはっきりした。この夏が乗り切れれば、電事連や経済界の主張がまやかし（嘘とは言わない）だったことになる。大飯原発稼働して、火力発電止めて、嘘ばっかりのように思えます。 だから もう原発を作らないでください。当然三十年以前に0%を期待します。 一刻も早くすべての原発を廃炉にする計画を作り、推進してください。 再稼働は一切認めません。
53464	個人	法人等	40代	男性	原発は即時廃止、0%にすべきです。	原子力発電は即時停止すべきである。福島事故、チェルノブイリ事故によって、原発事故は国土を事実上利用不能にし、住民の生命・財産・生活に計り知れない災厄をもたらすことが証明された。この危険性に加え、燃料ウランの希少性・核燃料サイクルの非現実性、核廃棄物無害化の不可能性、事故処理・被曝保障を含めた原子力エネ利用コストの高さを考慮した場合、国民的福利の立場からの合理的選択は他にはあり得ない。この政策転換は、世界最大の被曝経験を持ちながら、チェルノブイリに次ぐ放射能汚染を地球環境に対して 引き起こした日本国民の世界に対する歴史的・倫理的使命である。
53465	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は出来るだけ早く、すぐにでもゼロにして下さい。	原発ゼロで行くべきです。日本の子供達の未来の為に実現してください！！！
53466	個人	無職	60代	女性	原発の依存率は0%	原発は廃止し自然エネルギーの方向で開発していくべきです。 それは困難で長い道のりであるかも知れませんが、 日本の技術をもってすれば可能かと思われます。 地震国日本には原発は危険すぎます。 また、自然災害が大変多い国でありながら、 原発を再稼働すること自体あり得ないことです。 一方で日本は原爆の被害当事国です。 その日本が、これほど多くの原発を持っていること自体 同義的におかしいと思います。 原発の依存は当然反対です。
53467	個人	パート・アルバイト	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。2030年よりもできるだけ早い段階で原子力依存度を0%にするべきです。	私がゼロシナリオを支持する、主な理由は以下の5点です。 【1】、あらゆる技術においてゼロリスクの絶対安全はありえない。それを前提にした時、原発がもたらすリスクは社会的に許容出来る範疇を超えている。福島原発事故によって、そのリスクの巨大さ（東電はこの事故一つで実質、経営破綻し、政府も東電も満足に賠償もできていない）は誰の目にも明らかです。責任を負いきれないような物に手を出すべきではない。 【2】、原発は立地、災害リスク想定、発電単価算定、廃棄物処理、あらゆる局面でリスク、コストの外部化（過疎地や、子孫への）や、恣意的なデータの取捨選択という歪な行為を無くして成立し得ない歪な構造であるという事。このようなものに社会が依存し続けることは倫理的に進めれられるべきでないです。 【3】、上記1～2を鑑みて、そもそも原発が経済効率的という主張は相当に恣意的で福島原発事故以降、もはや説得性を持ちません。さらに、これまでに溜まってしまった放射性廃棄物の量を考えると、原発はどのみち長くは続けられない、線路が切れていると分かっている鉄道のようなもので、であれば早い段階で路線の切り替えに着手するべきです。 【4】、さらに長期的な人間の文化的生活の持続可能性やリスク分散を高めるという観点からも、大規模一極集中、長距離送電に支えられた原発ではなく、エネルギーロスの少ない地産地消的なエネルギーと生活の在り方を、再生可能エネルギー普及や蓄電技術の向上などによって実現していくべきです。 【5】、上記4のようなモデルを早期に実現するために社会が努力する事が、このまま原発に依存し続けるよりも、結果として経済にも資すると考えます。 今回の大震災を契機に、私たちは既存の制度にとらわれずに根本的な部分から、より良いエネルギーや社会の在り方を皆で議論し実現していくべきだと思います。

53468	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します	福島第一原発の事故が起き、収束までにはまだまだ多くの時間を要します。事故により、今も事故処理にあたっている人をはじめ、多くの人が放射能汚染、被爆にさらされています。一度事故が起きると、原発は制御不能で私たちの手におえるものではないことがわかりました。放射性物質の処理、核燃料サイクルについても確立されておらず、このまま原発を動かして、核のゴミを増やしていくことは、事故が起きなくてもやめるべきです。
53469	個人	その他	30代	女性	エネルギー・環境上に関する選択肢	エネルギーを供給するための選択肢は原発以外にいくらでもあるはず。環境を著しく壊す危険性があるものをわざわざ使う必要はないと思う。
53470	個人	自営業	60代	男性	発電を原子力に頼らないで下さい。	原子力発電に頼らなくてもやっていけるはずです。
53471	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は早急に廃止すべきです。ゼロシナリオに向けて一刻も早く国として取り組むべきです。	これまでの安全神話を信じていましたが、先般の福島の惨状を見るにつけ、その被害の大きさに愕然としています。 原発立地県の福井に住んでいますが、これまで間接的に或いは直接的に原子力政策よる様々な恩恵を受けている人たちが多くいることを何となく感じていました。私を含めそういう人たちは生活の基盤がこの恩恵によって成り立っているため、実際のところは原発が無くなることによる生活基盤の変換を余儀なくされることの不安を強く感じるのも事実です。 しかしながら、原発は人類(現時点でもまた将来においても)が制御し切れるものではない事に気づいた今、これを引き続き推進しようとする一部経済界やこれに集る一部の関係者がいることは誠に遺憾と言わざるを得ません。 日本国全体として、原発に変わる新たなエネルギー源の開発、省エネルギーへの取り組みを推進することで安心して暮らせる日本にしていくべきです。
53472	個人	家事専業	70代	女性	原発0シナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 (1)事故が起きた時に対処ができないということは、原発を使う資格がないと思う。 (2)生活を変えていく必要がある(節電に向けて) ・クーラー等むやみに使わない。 ・早寝、早起きの生活に。
53473	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオ。これ以外にない。	既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
53474	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。即時原発ゼロにすべきです。 これ以上処理方法のない死の灰を増やし、後生の日本人に負担をかけないためです。	狭いの日本の領土にもかかわらず、また地震大国でもあり、3.11もあったのに、どうして考えを変えていこうとしないのか疑問です。 これを機に、即時に原発ゼロにし、少しでも早く前進していくべきです。 熱電併給などの省エネルギーを進めば、日本のエネルギーは再生可能エネルギーで十分まかなえます。 日本の技術力は高く、世界に誇れるものです。新産業を起こし、雇用を増大させ、新しいエネルギーによる日本にしていくべきです。 どうかどうか、何卒よろしくお願いいたします。
53475	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロ。全て停止すべし。	福島に住んでいれば理屈理由は不要。財産がなくなった。自費で家族と離れ離れ。健康被害が出ている。しかし誰も面倒も保障もしない。東電が加害者で我々は被害者であることは明確。刑事捜査もおこなっていないし、誰も罰せられない。核廃棄物の処理の技術がない。このようなエネルギーは不要である。電力は昨年も今年も原発なしで乗りきった。電力は不足しない。
53476	個人	会社員・公務員	40代	男性	即時「原発ゼロ」でのエネルギー政策を政府として確立し、責任を持って国内外へ示すべき。 あわせて、先日再稼働した関西電力・大飯発電所の原子炉も即時停止し、原発再稼働は止めるべき。	「安全リスク」の極めて高い原子力発電を推進し続けた結果が東京電力・福島第一原発事故であり、これ以上、私たち国民が放射能被害に怯えながら暮らすことを強いられ、かつ、他の電力会社といえども、原発を再稼働させるということは、憲法上保障されている国民の権利を奪い、福島第一原発事故の反省を何ら政府が行っていないことに他ならないと考えるため。 また、福島第一原発事故を経験した以上、原発を再稼働させるべきではなく「ゼロシナリオ」で電気は足りることを政府自身が責任を持って証明するために「再生可能エネルギー」を発展拡充させるための予算措置や国民的な議論を踏まえて実施すべきと考えるため。
53477	個人	家事専業	40代	女性	原発について	絶対に安全と言えない、万一の事故の時には、あまりにも大きな被害のありすぎる原発を全て停止してください。もう次に事故の起こった時には、日本には住めなくなってしまいます。電気は足りている上、雇用の不安なら、原発を停止するために必要な人員の方向に転換していけば良いと思います。最低でも10年はかかるのですから・・・。未来に日本を残すため、本当に大切なことに向けて舵を切り替えてください。英断を願います。
53478	個人	家事専業	60代	女性	日本の未来を憂いている一人です、30年後の日本100年後の日本、未来を見る事が出来るのでしょうか？娘は関東に住んでいて子供たちの健康への心配で今関西に住んでいますこの子たちの未来を保証できるのですか。	地震国に原発はいらない 福島原発は地震によって被害が出たのであって津波では無かった。この様な無作為で日本に危機を陥れた事は反省すべきことであってこれからの道は原発を即廃止する事により国民への真意に反省していることを示せるのではないかと思う。
53479	個人	家事専業	30代	女性	原発はいりません。	将来の子供たちのために、いまある原発を完全に廃炉にしていただきたいです。しかもできるだけ早急に、です。節電効果もあり、私の住んでいる九州では猛暑に関わらず、原発非稼働でも電気使用率は90%を下回っています。 将来の原発依存率は当然0%です。 民主党政権になり、国民の意見をこれまでことごとく蔑ろにされてきているので、せめて今回の事案に関しては反映して頂きたいです。
53480	個人	会社員・公務員	60代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢 「2030年ではなく、即刻原発0%・即刻廃炉を望む」 「国策」の名を借りた「非道」に、これ以上生きる権利を奪われるのは、まっぴら。	原発0%は、不可能ではないでしょう？？？ 実現していてモデルとなる地域はある。 自分達の孫の世代に汚染の責任をとらせるとはなんという愚か。 最低限の技術者は育てて再生可能エネルギーの選択を。 二度と道を間違えてはならぬ、原発事故がなければ死なずにすんだのに死んでいった被災者に申し訳ない。
53481	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	「原発ゼロシナリオ」を支持します。 理由1: 電力の需給云々以前に、最終処分の手段がない危険な発電システム自体、 利用すべきではないと考えます。 理由2: 安全保障の側面から考えても、原発(原爆)推進による抑止力よりも そこを標的とされることのリスクの方が大きいと考えます。
53482	個人	その他	40代	女性	経済と安全はまったく別の話です。できるだけ早い時期に原発をゼロにしていただきたいと思います。	そう言うと、「経済のことを何も理解しない非現実的な意見」と経済界の方々はおっしゃいますが、欲望の赴くままに生産・消費を続けるような経済の上に成り立つ日本こそ、すでに幻想の姿ではないでしょうか。今回の不幸な人災が起こるまで、私たちの多くがそのことに気づいていませんでした。しかし、これを教訓に、今から方向を改めることはできると思います。というか、今しかそのチャンスはありません。「知足」の精神を取り戻し、自然を敬い、畏怖し、共生する、私たちの祖先が作り上げてきた日本を大切にするべきです。私は遠訳案内士として、海外のお客様に日本を案内しておりますが、自然を畏怖する神道の精神や、広島の平和記念公園や資料館を案内するたび、これらと矛盾する今の日本のありかたが情けなく、言葉に力が入りません。いくら、安全と言っても、そこに原子炉が存在する限り、そこに原子爆弾を抱えているのと同じではないでしょうか。想定外の自然災害だけでなく、敵国の攻撃の標的ともなり得ます。どうか、できるかぎり早く原発をゼロにしていただき、精神的に豊かな国づくりを進めていただきたいと思います。
53483	個人	自営業	40代	男性	選択肢の中ではゼロシナリオ以外に有り得ないが、発電に供するエネルギーの割合以外にも変革が必要であり、それらの進展を阻害せず促進できる社会となることを希望する。	原発の比率だけを見ればゼロシナリオ以外に有り得ないが、原発を減らすことによって温暖化対策の後退を防ぐことも同時に目指すべきである。 恐らくシナリオ策定に際して不確実な予測や想定をし難いという事情があるのだと推察するが、電力総需要の見積もりは、産業構造の変化や人口の減少等によって、より低いものになる可能性もあるため、火力の割合が増えることが直接二酸化炭素排出量に繋がらずに済む可能性もあるし、例えば光合成代替技術の開発による、排出二酸化炭素のオフセットにより注力する等の努力も必要になると考える。 再生可能エネルギーの恩恵は、単純にその他の方法で発電した電力の代替になるだけでなく、冷房用であれば建物内の温度上昇の原因となる太陽光エネルギーの一部が電力に変換されるために、必要な冷房能力がその分減少するため外部に排出される熱量も減少するので、さらに消費電力量が少なくなるといった関係も考慮すべきである。 地熱利用についても、地熱発電に留まらず、一定深度地下の温度がその地方の年間平均気温に近く、温度変化のタイミングも異なることを空調に利用すると言った、より環境負荷の低い技術の実用化への取り組みにもより力を注ぐべきだと考える。 総論として、ゼロシナリオで想定されるマイナス面も、考え方を変えることによって、より進んだ優れた方法で解決できる可能性があることを考慮し、原発事故による損失や、事故は無くとも使用済み核燃料によって将来まで継続するコストをこれ以上増やさないための賢明な政策方針が立てられることを希望するものである。
53484	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年における原発依存度は、ゼロシナリオを選択します。	将来的に原子力発電ゼロを希望する理由は、発電、および発電による核廃棄物の処理方法(地中に埋める、ブルサーマルなど)が、50年以上開発・研究を重ねても現状として安全性において不透明なものであり、事故により立地区域の住民の命、人生、生活を著しく失わせ苦しめるものであるということが分かった事によります。 その分の予算を国産の再生可能エネルギー開発に投入して復興に繋げていただきたいです。 2030年までに15%というシナリオの場合、「長期的に将来ゼロにするまでの中間目標である」という記述が無かった事、15%中の何%かには2013年以降に新設予定の発電所が含まれる可能性があるという事を理由に、選択いたしませんでした。
53485	個人	家事専業	50代	女性	原発はゼロにすべきだと思います。	３．１１以降の原発事故の責任は誰かが取れるものなのでしょうか？ それは今後の責任の所在にも通じることです。 核廃棄物の処理はどうするつもりですか？次世代に託すのはあまりに無責任です。 エネルギー問題は経済の問題でも、原発は倫理の問題です。人として何をするために生まれ、生かされているのかを考えましょう。ここで方向転換をしないと、「世界で残すべき最も美しい人種」と称された　日本人　の姿ではなくなります。
53486	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「原発15%シナリオ」や「原発20－25%シナリオ」は、たとえ安全対策を万全にしたとしても、原発が残り続けるかぎり「事故による放射能汚染」というリスクの回避にはなりません。 福島第一原発の事故を受け、私たちが唯一選択できるリスク回避は、「原発をゼロにする」ことのみです。 原発を残しつつの経済維持ではなく、自然エネルギー、再生可能エネルギーの発展をはかりながら、まったく新しい「生活の向上」を日本は模索すべきであり、また可能だと思います。 長期的にみれば、原発を維持することでの経済負担、不安増の方がより進むと思うため、原発ゼロシナリオを支持します。
53487	個人	学生	10代以下	男性	日本国は原子力発電から即刻撤退すべきだ。放射性廃棄物の処理方法も不確かなまま原子力発電を続けるならば、それは未来の世代に負担を強いる現世代によるエゴイズムにほかならない。	政府は、放射性廃棄物の処理に関して現実的な処理案をひとつとして示せていない。 この現状において、原子力発電所を稼働するということは、将来の世代に対して、100万年にもかかるともいわれる放射性廃棄物の処理のリスクを負わせることとなる。そのような方式による発電を行う現政権は、将来に対する背任を行なっているのと同じである。すぐさま原子力発電は廃止すべきだ。
53488	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを強く支持します。	原子力は、元々、生命の破壊を目的に開発されたため、持続可能なエネルギーということができません。また、放射性廃棄物の処理が自然界では行えないという現状を踏まえると、これ以上、次世代に負の遺産を残すことは、国の衰退につながると思われます。 そのため、グリーンシフトを迅速かつ強力に推し進めていただきたいと考えます。
53489	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をなくしてください	原発の割合をどうするかという点で考えると、ゼロシナリオを選びます。 原発のリスクと利益を比べると、リスクがあまりにも大きすぎると思います。事故の頻度は高くないかもしれませんが、起こった場合の重大性が大き過ぎます。今回の福島の事故で、日本には原発の事故に対応する十分な力がないということが露呈したのに、まだ原発に頼るという選択肢は受け入れられません。エネルギーを得ることは必要ですが、そのために日本全土が人の住めない土地になってしまったら取り返しがつきません。
53490	個人	自営業	30代	女性	原子力に頼らないエネルギーで暮らして行くことを希望します	こんにちは。 毎日暑い夏ですが、いろいろと工夫して、暑さとつき合っています。それでも、電気をまったく使わずに暮らすことはできません。 日々使用する電気を、原子力に頼らない自然のものに・・・と、願ってやみません。 私の住む都心部で使うエネルギーのために(全部ではありませんが)、今回、福島の人たちが大変な被害を受けることとなりました。一番ほっとできるはずの故郷なのにと思うと、やりきれません。 原発が建つことで、その土地の人たちの意見が分断し、対立を生むという構造も、健康的ではないと感じます。 また、原発で出る危険なごみは、未だ有効な処分方法が見つかっていません。これは、紙ゴミや野菜くずの話ではないのにです。そんなものを誰かの故郷である土地に保管しておくことに、疑問を感じます。 原発は様々な面から、人間のコントロールできる範疇を越えています。 どうか、ゆくゆくは、国民が自然エネルギーで暮らすことのできる国を作ってください。 きっと難しい仕事だと思います。でも、難しいから原発しかないよねと考えないでほしいのです。 人道的で志のあるエネルギー政策を望みます。

53491	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力に頼るのではなく、他のエネルギーを使ってほしい。	原発事故以来、たくさんの人(特に福島の方)が不安で政府や東電に振り回される毎日を送っていると思います。私もその1人です。頭の悪い私でもヒロシマ、ナガサキ、チェルノブイリの事は小さい時から学校や家庭などで習ってきました。二度と繰り返してはならないって事が、今起こってます。放射能の事とか囓る程度しかしらないですが、体に悪い事くらい幼稚園の子ども達だって知ってます。福島の方達はすでに被爆してるんじゃないんですか？大袈裟と思われるかもしれませんが、政府公認で福島の方達を虐殺している様にしか思えないです。政府の内輪もめも大変かもしれませんが、先ずは福島の方達を原発から離れた所に移住させてあげるのが先じゃないですか？そして全国にある原発を止め、火力など他のエネルギーに変える事はできないんですか？莫大な金がかかる。そんな事よりも命と健康の方が比べる価値もないくらい大切だって思えませんか？今私は日本人である事がとても恥ずかしいです。
53492	個人	その他	40代	女性	原発0を希望します！	電気は原発がなくても足りています。 一部の人の利益のために何故危険な原発を動かさないといけないのか？ 全ての真実を知るととう考えても原発がこの世に存在することに合点がいきません。 私たちに原発は必要ありません！！！
53493	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	このまま原発を推進すれば、人類は滅亡です。 早く利権を捨て、本当の政治を行ってください。
53494	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロを望みます。	原発ゼロの社会を望みます。 人間の行うことに、失敗が まったく無いということはあり得ません。 この前提条件はどんな場合においても絶対です。 福島第一原発におけるこの度の人災からわかることは、原発で一旦事故が起こってしまえば、大きな危険があるということ、被害が広範囲に及ぶため、補償に莫大な費用がかかるということ。 このような大きな危険を伴う原発を、続ける理由はどこにもありません。 また、再生可能エネルギーへの取り組みをもっと増やし、新たなビジネスチャンスへ結びつけることにより、産業の空洞化を防ぐことは可能なはずです。 私たち日本人は、大人は、もう2度と過ちを犯してはならないのです。
53495	個人	自営業	30代	男性	原発は段階的に全廃炉にして下さい。遅くても2025年には原発0に。	私は原発反対です。震災における政府や東電の対応の酷さや準備不足などにはハッキリいって愕然としました。最悪です。 しかしながら今すぐにCOにするのは経済的、福祉的、環境問題的にも合理的ではないと思います。 なので即全廃ではなく、段階的全廃。（なるべく早く！） お願いします。
53496	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します	現状、原子力発電に頼らずとも深刻な電力不足に陥っておらず、今後もそのようにはならないと考えられます。 事故が起こった場合の甚大な被害と対比しても、効率の良い発電方法とは言えず、将来への負の遺産にしかなりえません。 また、世界的に見ても、原子力発電は決して新しい技術ではないとか、人類が扱えるものではないとして脱原発にシフトして行っている傾向があり、新たなエネルギーに対しての研究や技術開発を積極的に行うこと、また、再生可能エネルギーに関しては、発電所の立地条件により最適な方法を組み合わせるなどして、様々方向から原子力発電に頼らない発電に取り組むことで、電力の安定供給を行うことは可能です。 そして、エネルギーシフトのものを産業とすることで、経済効果も今以上に期待できるものと考えます。 経済の発展は、金品が必要な生活をしている以上、切り離せないものであるとは思いますが、先ずは、そこで暮らす人々が心身ともに健やかでいられるよう、環境と人に優しい国作りを目指すべきだと思います。 よって、ゼロシナリオを選択することにより、新たな産業が生まれ、確率的に低くとも一度起こってしまうと取り返しのつかない事故への不安から解消され、これからの時代を生きる人々に希望を与えることになると考えます。
53497	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力エネルギーから自然エネルギーへの移行への推進を強く希望します。	原子力エネルギーは安全と伺っていました。 しかし、実際日本のように海に囲まれ地中には活断層の多い国には、合っていないと思います。 ≪自動車でも飛行機でもそうですが絶対に安全というものはないです。万が一起きるのが事故だと私は思っています。≫ 日本は戦後、外国（特にアメリカ）の文化・技術を取り入れ、急速に発展しましたが、欧米でやっているからともう鵜呑みに取り入れる時代ではないと思います。 原子力発電を取り入れたことについて政治的な背景がある、という話も聞いたことはありますが、そういった話を抜きにして私個人の考えとしては日本のような島国には、もっと別の私たちの風土にあったやり方があると思うので。 日本に訪れる外国の知人に日本の好きな所を聞くと ・個性的な文化 ・全国各地にある温泉 ・田舎の田園風景 ・美味しい水 が必ず出てきます。 これらを、ただの発電の為に利用した原子力で放射能で壊してしまうというのは、本当に私たちは大きな代償を払っています。 日本から原子力を失くし、地熱発電、太陽光発電など自然エネルギーへ移行し、次の世代にも安心して引き渡せる発電技術にすることを日本国民として強く願います。
53498	個人	家事専業	30代	女性	今すぐ原発ゼロシナリオを支持します。但し、平行して地球温暖化対策、火力発電に頼らず自然エネルギーシフトへの転換の検討が必要であると考えます。	福島の原発事故の後、今でも多くの人が地元を追われ、苦しみ、その苦しみに耐えきれず命をたつ人もいる現状の中、 地震大国であるうえに今後高い確率で大きな地震が起きると予想されている日本おいて、原発を今後も稼働していくという考えがおきることが不思議でなりません。 2030年と言わずに、今すぐに原発をゼロ稼働にするべきだと考えます。 実際、今年5月から6月日本は原発はゼロでやっていけたのですから今後もできるはずです。すべてはひとりひとりの国民の意識の問題だと思います。 原発を廃止するにあたって様々な問題が考えられるでしょう。 もっと省エネが必要であると思います。 それに、原発か地球温暖化かと天秤にかけるような判断はおかしいのではないでしょうか。 また、火力発電に頼ることで、CO2排出の問題が出るのですから、 原発を再稼働する前に、自然エネルギーにシフトすることにお金と時間をかけ検討することの方が優先であるし、よほど意義のあることのように思えます。 WWFをはじめ、いろいろな機関で試算しているデータでも、 脱原発と温暖化防止対策の両立は可能だとのこと。 そういった民間の機関のデータも取り入れていただいて、 より一層のよい選択肢を出してほしいのです。 原発ゼロ以外の選択肢は論外です。 15%シナリオでも、現状維持～減少方向とみせかけて、 増やすことも可能であるというはおかしいと思います。 問題はコストのこともあると思います。 3つのシナリオを見ますと、簡単に考えると 「電気代が高くなるのはいやだし、節電も大変だから、現状維持の15%シナリオでいいか」というような誘導であるように思えてしかたありません。 実際にコストがかかるのも事実であると思います。 ですが、福島の人たちに誠実に損害賠償したらどれほどのお金がかかるでしょうか。 このような事故が起こり、原発を維持したためにかかる費用を考えると、 もはや、「原発は低コスト」とは言えないのではないでしょうか。 もちろん、人の命はお金では保障できません！！ このように原発を動かしたために発生する無駄なお金を 温暖化対策や自然エネルギーへの転向へ、原発をとめることによる雇用の問題などへお金を費やしたらいいのではないでしょうか。 単純明快のような気がしてなりません。 我が家は小さな子供がいるため、原発の問題は一刻を争う問題です。 でも、世間ではそういった切実な問題がない人にとって 電気代があがって生活の負担が増えることの方が嫌だという考えもいると思います。 しかし、もうそういった次元の問題ではないと思います。 原発を現状維持や増設という考えに及ぶ人は、福島の事故及び人達のことを他人事と考えているとしか思えません。 私たちは、これまで原発に沢山の恩恵を受けてきたのは事実です。 原発をなくすことにより電気代があがることや、雇用の問題や、政府の方の立場上色々な利害関係が発生するのでしょう。 テレビ新聞などのメディアでも採算そればかり放送されています。 しかし、問題はそこではないのはないでしょうか。 なぜ、原発をなくすことの必然性や自然エネルギーへシフトすることのメリットをもっととりあげないのでしょうか。 このパブリックコメントにしてもWEBだけでしか発表されていないのでは国民皆に周知されません。これではパブリックではありません。 これはメディア側だけの問題ではなく、政府からの力も関係していることは、今ではもう一般市民でも知っていることです。 その場の利害関係のために、未来の日本をダメにし、人の命をないがしろにしてはいけないと思います。 電力会社の方、政府の方々、国民の皆が自分のこととして考えなければいけない時期にきているのです。 個人として節電のためといって工夫をし、汗をかいて一生懸命生活をしている国民はたくさんいます。 そんな中、大きなスーパーへいくと冷えすぎるほどクーラーがきいていたり、 テレビでは明るすぎるほどの照明を使い、放送されていることに疑問を感じます。 昨年の地震、原発事故の後の危機感はどこへいったのでしょうか。 人は、どうしても楽な方へ考えが及びがちです。 面倒なことにも巻き込まれたくありません。 でも、それは他人事だからです！！ 原発ゼロにするには、成約や規制があることは仕方ありません。 しかし、「原発をとめるので、電気が足りなくなるから、電気代があがるよ」というのは、安易すぎるし、脅迫です。 また事実と違うということも今では世に知られています。 国民を馬鹿にしすぎです。 原発なくても、電気は足りるとの発表もあります。 こんなに危険な原発に携わる人は、政府の方をはじめ、電力会社の方の刑事責任に問われることも考えるべきです。 そうすれば、もっと真剣に自分のこととして考え、責任ある決断をしていただけるのではないでしょうか。 それほど、大きな問題だと思います。 ドイツでは、国民の決断により原発ゼロにむかって動き出したと聞きました。 ドイツだけでなく他の国でも原発のない国はあります。 他の国にできて日本ができないはずはありません。 どうか、人としての正しい決断として今すぐに原発ゼロを決断してください。 宜しくお願い致します。
53499	個人	その他	30代	女性	原発事故以降、野菜や水は西のものを購入しています。それでも、息子が将来安全に子供を持てるのか、不安になります。一瞬にして、わたしたちの存在がゼロになるエネルギー政策は、本当に必要なのでしょうか。	わたしには2歳8カ月の息子がいます。3.11で引き起こされた原発事故以降、野菜は西の有機や自然栽培のものを選んで購入していますし、水も九州から取り寄せています。それでも、彼が安全に子供を持てるのかどうか、時々不安になることがあります。そのように一瞬の事故によって、わたしたちの存在がゼロになる危険を孕んだエネルギー政策は、本当に必要なのでしょうか。 電気エネルギーは、原子力でしか作れないわけではありません。次世代に健全にバトンを渡せる、より確実な方法でまかなう政策を考えるべきです。わたしたちが今こうしてここに居るのは、わたしたちの祖先がそう望んみ判断してきたからです。そのことを忘れて、生きていく意味があるのでしょうか。
53500	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	第二次大戦の広島、長崎へ原爆を投下された経験国である日本で、今回の東日本大震災での福島の現実。 すべて想定外から起きる事に対しての準備などできるはずがなく、事故が起きてから問題にすることは原発にかんしてはありえません。 今すぐ、すべての原発を廃炉へと。今までの原発にかかわる予算を新しいエネルギーに対し投資をおこなう。 それが、今後の未来の子どもたちのためへとつながると思っております。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
53501	個人	学生	20代	女性	環境保護や安全の点から、既成の3つのシナリオにはどれも反対。 原発をゼロにしつつ、自然エネルギーの開発利用を進めていくことを希望します。	福島県で起こった原発事故で、地震大国の日本で事故が起こりやすいということや、事故後の十分な対策を取るには莫大な金と危険が伴うことがはっきりとしました。 また、既存の3つのシナリオでは温暖化対策が十分に組み込まれていないことから、原発ゼロと温暖化防止を組み込んだ第4のシナリオを希望します。 原発をゼロにして自然エネルギーを開発することが、日本経済を活性化させ、国民の安全に繋がる最善策だと思います。 1人の日本の若者として、未来にリスクの無いクリーンなエネルギー、環境政策をしていただけるよう、強く希望します。
53502	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオに賛成します。事故のリスクや廃棄物の処理等を含めたライフサイクルコストからみて、原発の経済合理性は虚構にすぎなかったことが、福島以降の現実から明らかである。	地震国日本において、老朽化する原子炉50以上を抱え、地震や津波で原子力発電所の原子炉や使用済み燃料プールが致命的な破壊に至る危険性を考えると、少しでも早く、原子力発電への依存を減らし、自然エネルギーの開発を急ぐことが、急務であると考えます。 移動手段として自転車利用を促進し、車への過度な依存を減らす市民活動と研究成果を進めています。自転車利用により、CO2削減に効果大であり、石油の節約にもなります。ライフスタイルを見直すことで、少ないエネルギーで心豊かに暮らす方策はあり、そうした暮らしや経済は地方・地域の活性化につながるでしょう。
53503	個人	自営業	40代	男性	原発は即時にゼロにするシナリオを選択します。	先ほども意見を出しましたが、意志を明確にすることと補足します。 シナリオでは2030年までにということになっていますが、それを待たずに即時ゼロを希望します。 現在止まっている原子炉は再稼働することなく廃炉。 再稼働してしまった大飯原発も、今日にでも止め廃炉へ。 行き場のない核廃棄物をつくり続けず、放射性物質の排出は一刻も早く停止すべきです。
53504	個人	その他	40代	女性	原発ゼロを希望します。	福島原発の事故が起こったとき、妊娠初期でした。お腹の中のこどもに放射能の影響がおよぶのでは、と不安な日々を過ごしました。無事に生まれてくれましたが、将来何か異常が出るのでは、と不安は消えません。客観的、科学的な話を聞いても、本能的に不安が残ります。いたずらに怖がるのはおろかだというような気運をつくろうという雰囲気も感じますが。 原発がある限り、またいつか何かがおこるでしょう。行き過ぎた利便性のツケをこどもたちにまわすべきではないと思います。少なくとも、政治も産業界もマスコミも、誰も責任をとらずごく一部の経済利益ばかりを優先するために、地面をはいつくばって生きている国民をあざむくような国で、原発のようなものを扱うことは度が過ぎていると考えるべきでは？ 一部のマスコミは、国民が感情的になって、経済への打撃に対する熟慮や議論の深まりなしに原発ゼロを唱えている、と「危機感」をあおっている。熟慮が足りない云々のではなく、生き物としての本能からの声ではないでしょうか。 日本に英知と技術があるというのなら、原発ゼロを前提にして社会をつくることに活かしてほしい。
53505	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	事故が起こった時の対策がその場しのぎで後手後手な感がある。リスクが高すぎる。
53506	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	今回掲示された3つのシナリオでは 支持できるのは 「ゼロシナリオ」しかありません。 今起きてる事態の終息も見えず 核廃棄物の処理の問題 など 手におえないものを残していくべきではない 誰にも解決できないことを続けていくへきではないと思います もう二度と繰り返すべきではない 同じことが、もしくはそれ以上のことが 起こりうる可能性があるものを今すぐにでも終わらせるよう進め 新しい方法を考えて実践していくべきだと思います
53507	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電所を廃止して下さい。	クリーンエネルギー、安全といいながら、このたびの福島第一原発の事故。 事故は想定外と言ってますがこの様な事態を想定しなかったことにも問題があると思います。 現在を不足無く生きる為を考えるよりこれからの未来に善の財産を残すことを考えて行くべきだと思います。 この度の事故の責任を考えればここで脱原発をしないことは犯罪だと思う。
53508	個人	会社員・公務員	70代	女性	原発反対	地震やテロにより、第二の福島は起こり得る。ふざけるな。
53509	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	人間は、自然をコントロールすることはできないからです。 安全確認と言って検査をして、いったい何を確認しているのでしょうか。 "想定"は真実ではないですよね。 天気予報と同じだと思います。 原爆の被害国である日本、今回の事故は同じ原子力による自爆ではないかと思います。 東京電力をはじめ政府の一連の発言、行為は、なおさら原子力発電に対する嫌悪感を増幅しているように思います。 まやかしは、必ずほころびが出るものです。 みんな、ただ安心して暮らしたいだけなのではないでしょうか。 これ以上、自分の住む国を嫌いにさせないでください。 どうぞ、よろしくお願いいたします。
53510	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原発に100%の安全はありえません。予想外の災害は今後も必ず起こりますし、使用済み燃料をどうやって処分するかも明確ではありません。日本に第二のフクシマを作っては行けないです。だからこそ原発の無い、自然エネルギーに特化したエネルギー政策を望みます。
53511	個人	無職	80代以上	女性	(1)ゼロシナリオ。 即廃炉。再稼働などもあり得ない。	毎日原発のニュースを見ていると、もう日本は沈没するのではないかと思って心配で、お迎えの時期も近い年齢となりましたが、死に切れない思いです。 全ての原発を即刻廃炉にしてください。 今は便利すぎる世の中になってしまっています。 原発に依存しないエネルギーを使いたいし、それを使い果たさない範囲で暮らしていきたいと思う。
53512	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 使用済み核燃料の問題解決なしには認められません。	そのためには、原発建設にかかった莫大な費用を、再生可能エネルギーに向けるべきだと思います。 次の世代のために、是非安全なエネルギー社会を残しましょう。
53513	個人	無職	60代	女性	2030年の原発依存度ゼロを選択。	2030年の原発依存度ゼロを選択。 3.11の福島第一原発の事故の原因も定かでない中、全国各地の原発再稼働に反対、即廃炉。もんじゅも廃炉。
53514	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 地震大国で原発を動かすのは危険が大きすぎます。 ただちにすべての原発を止め、廃炉にすべきです。 子どもたちに負の遺産は残してはいけません。
53515	個人	学生	10代以下	男性	0シナリオを強く希望	ぼくたち子どもは、これから福島原発の後始末をしていかなくちゃいけません。 福島の原発だけでも行き場のない核廃棄物がたくさん出ているのに、もしこれ以上他の原発で事故が起きたらぼくたちはどうしたらいいのですか。もう原発に頼らない未来を作ってください。お願いします。
53516	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します	日本の将来、世界の未来を考えた上でのエネルギー政策をお願いしたいと思います。3.11を経験した日本が原子力に頼らないエネルギー政策を世界に先駆け、その中心を担う事を願います。 新たなエネルギー政策のあり方を世界にむけて発信し、他国をも引っ張っていってもらいたいと思います。
53517	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ	できるだけ早く すべての原発を廃炉にしてください。
53518	個人	その他	40代	女性	この期に及んで原発を温存ひいては推進する選択肢は論外でしょう。原発依存を脱するべきであり、唯一その方向性にある「ゼロシナリオ」を叩き台に「国民的議論」をさらに進めるべきです。	2012年3月の災禍が原発に関して示したのは、ひとたび過酷事故が起きれば経済に還元できない甚大な被害が自然と人間に及び、それを仮初めに金銭に換算すれば保険が利かない規模になる、すなわち事業として経済的に破綻しているということでした。付言すれば、民間企業を事業主体とするという国際的に見ても異様な形態の含意が利益の私物化と損失の社会化にあったことも、その後の政策によって露呈されました。 原発を運用するという選択肢を議論することは、過酷事故が「絶対に」起こらないという想定の下でしか許されません。しかるに、日本は世界有数の地震の巣であり、しかも活動期に入ったことが専門家により指摘されています。原発の過酷事故を直接、あるいは少なくとも間接的に誘発するほどの大地震はしばらく起こらないだろうという希望的観測ではなく、今後もまた起こり得るという現実的な想定に立たなければなりません。大地震の原発への影響をコンピューターでシミュレートして示される「安全性」なるものが厳密性を欠いていることは今や広く知られるところとなっています。 したがって、日本の進むべき道は原発比率ゼロでなくてはいけません。 そして、それを実現する時限たる「なるべく早く」は、「経済界が甘受する限りにおいて早く」でも「エコノミストの計算が許す限りにおいて早く」でもなく、「国民が望む限り早く」でなければなりません。国民の大多数が原発比率をゼロにすることを望んでいることは、一般市民の実感としてはかなり以前から明らかでしたが、今般の意見聴取会やパブリックコメント等によって公式にも明らかになりつつあります。毎週金曜夕に官邸前に集まり、国民の声を正しく聞くことを総理に求めている人々は決して少数派ではないのです。 政策を決定する立場にある人々がいまだに理解していないように思われるのは、原発比率ゼロを求める私たちがパラダイム転換を自覚し、もはや大量の電力消費を前提とした利便に絶対的な価値を見出さなくなっているということです。ただし、どこまでの相対的「不便」を受忍するか、例えばいつの間にか復活した白昼の駅構内の照明を過剰と感じるか、室温が何度になったら何度の設定でクーラーを使用するか、といった点には個人差があるだろうと思います。化石燃料の比率、再生可能エネルギーの比率、電力自由化等に関する考え方については言うまでもありません。
53519	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0パーセントを望む。再稼働をしないで欲しい。	福島第1原発の事故は、最悪の場合東日本全体が壊滅しかねないものだったと聞いています。格納容器が爆発するような事態はかろうじて避けられましたが、1年以上たっても15万人ともいわるる福島の人たちが避難生活をしています。北関東のあちらこちらに放射能がまき散らされ、健康被害が心配されます。 電気をつくるために事故が起きたら取り返しのつかないことになる原発は必要ありません。原発がないと電気が足りなくなると電力会社は言いますが、今現在結構暑い日が連続していますが、なにも問題が起きていません。財界は、原発がないと国際競争力が低下すると言っていますがこれも疑問です。 ドイツはすでに10年後の原発廃止を決めています。ドイツから経済が弱体化するとかの話は聞こえてきません。むしろ原発を廃絶し再生可能エネルギーに政策を大転換すれば設備投資が増え雇用が拡大し経済が活性化するのではないでしょうか。 地震列島の日本に原発は、あまりにも危険です。もう1度事故を起こしたら、私たち国民は住む国土を失い流浪の民になってしまいます。原発を稼働する限りその危険性は絶えずつきまといます。安全安心の生活を保障する為、原発の廃絶とエネルギー政策の転換をもとめます。
53520	個人	自営業	30代	男性	可及的速やかなる脱原発の実現を。	日本国国民の一人として当然0%を望む。しかしながら、そもそも福島原子力災害は今この瞬間も続いているにも関わらず、また同時に、核廃棄物の最終処分場も定まらない中、未来についての議論なんか出来ない。フランスが全国の地質調査の後パリから250kmのところに候補地を決めた。そしてその是非は国民に委ねる。その姿勢が、この核廃棄物という悪夢の処理としてもっとも現実的だ。国家とはそうあるべきだ。日本のように金をやるから誰か立候補してくれ、なんてやり方では廃棄物の処理なんかは出来ないし、未来の原子力エネルギー依存の議論なんか夢物語。外国に場所を求める？引き受ける国なんかはどこもないよ。アフリカの最貧国でさえね。 福島原子力災害が収束しない以上は、最終処分場が決まらない以上は、どんな理由があろうとも、原子力発電所は存在を許されない。是非の議論はそこからしか始まらない。 いい加減目を覚ませよ、支配階級のお偉方さんよ。 Wake Up!!
53521	個人	自営業	50代	男性	〈エネルギー環境に関する選択肢〉に対する意見 ・「2030年までに」との前提に納得できません。 ・「いますぐ原発ゼロ」を主張します。	2030年までは巨大地震が起こらない、という保証はどこにもありません。 なぜそれを前提に政策が立てられるのか、わたしには理解できません。 原発事故のリスクは、一般のリスクとは次元がちがいます。 福島の事故によって、日本は国土の一部を失いました。 若狭湾で同様の事故が起きれば、関西圏は甚大な被害を受けることになるでしょう。 想定を超えた巨大地震は必ず起こります。 一刻も早く原子力を諦めて、新しいエネルギー政策への転換を望みます。
53522	個人	自営業	60代	男性	原発は、なるべく早期にゼロをめざすべきだと思います。	原子力の恐ろしさは、核廃棄物の最終処理方法がいまだ確立していないということです。 原子力発電所が最初に稼働したのは1951年。60年以上経つというのに、廃棄物の安全な処理方法ができあがっていないことは、きわめて異常なことだと思うし、この調子では、未来永劫、廃棄方法は確立しないものと思います。 下水が処理できない家が長持ちするはずはありません。消費税のときに「次世代に負債を残さない」とおっしゃった面々にお聞きしたいのですが、廃棄方法がわからない、危ないゴミは「次世代への負債」ではないのでしょうか？わたしは、こっちのほうがよほど深刻な「負債」だと思うのですが。 なぜ、原子力発電が必要なのか？……「電気」だけの要素で見るならば、発電機を回す動力のためです。他の方法でも、発電機を回す方法くらいあるはずです。そうじゃありませんか？

53523	個人	その他	50代	男性	原子力発電・核燃料サイクル等のエネルギー政策は過ち。直ちに原発全廃炉・核燃料サイクルから完全撤退。 天然ガス等の代替エネルギーと原子力以外の自然エネルギーを使用可能にしていく技術へ速やかに変換。	福島第一原子力発電所の爆発により、原子力発電は、津波であろうが地震であろうが、安全が確保されないものだとする事が証明・確定した。 また高レベル放射能廃棄物を完璧に処理出来る技術は、地球上には無い。 それを先送りし続けた政策そのものが、国民の利益を全く排除するものである。 また、一国の利益云々のことでは既にない。 地球上の全ての生物に関わる、とてつもなく重要・重大なこと。 その責任が、我々全てにある。 その責任を放棄し続ける政策は、到底認めない。
53524	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ、即時廃炉をすすめる	・ただちにすべての原発の廃炉をすすめる。 ・命をおびやかす原発はいらないから。
53525	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発をすべて廃炉して欲しい	原発を廃止→海外で実施している国があるならば日本で実施できない訳がない。 自分の子供や孫たちに問題を先送りするような事はやめませんか
53526	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	・なにかあったときに誰も責任をとろうとしないものは、どう考えても続けられないので。 ・消費者として、原子力の電気を購入したくないので。
53527	個人	自営業	30代	男性	日本全体の原発再稼働に反対します。	未来の子供たちの事を考え、原発の再稼働に対して全面的に反対します。 福島の事故をわすれずに、あらたな一歩を踏み出しましょう。
53528	個人	家事専業	40代	女性	原発は推進 (3)	原発事故がありますが、その為に脱原子力を決めた国はありません。 今回の福島の件も日本の技術力を海外から評価されていますが、事故が酷くなったのは首首相の判断ミスが大きく人災といえると思います。 日本の技術は世界に誇れるものです。それをマスコミの報道が更に被害を煽り 風評被害をおこしました。マスコミ報道被害です。 日本は北朝鮮などから核の標的となっている可能性が高く、国の防衛の視点からも 原発は無くすべきではないと思います。原子力発電所を持っているだけでも抑止力になるからです。経済から考えてもコストを押さえる意味で無くすわけにはいきません。原爆を投下された過去から非核を訴える気持ちは分かりますが、国は国民の命と生活を守る義務がありその為には、感情的に安易に多数決による決定に従うべきでなく、責任者としての正しい判断をするべきです。 現在の国際情勢では、脱原発の選択をすることは、経済力を低下させ、国力を落とす。万一の時には無抵抗で外国に占領される可能性もあります。 民主主義は正しい情報が伝えられ常識的に判断できる人がいてはじめて成立します。国民の生命、生活を守る意味からも原発推進と安全性を高める為の技術力向上を目指して頂きたいです。
53529	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ	原発を私企業である電力会社が、電気を売るために、商業的に使うことに反対。 社会的、環境的リスクを考え、コストを算定すれば、採算があうとは考えられない（国の補助なしでは）。 研究として、研究機関で、やるならば、やればよい（国の補助で）。
53530	個人	自営業	40代	女性	原子力発電は全て廃止するべきです。	エネルギー問題は全ての出来事に関わる問題です。原発を無くす事は世の中そのものが変わること。今、日本人がそれをやらなければならないと思います。
53531	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はいらない。ゼロがいい。	技術をあげていけば自然エネルギーはもっと有効活用できる。原発利権を重視するあまり、自然エネルギーの技術研究のお金や労力を削ってはいませんか？ 原発がある限り、自然災害時の事故（皆さんの言う事象（笑）ですか？）の危険は必ず付いて回る。火災は燃える物がなくなれば消える。でも核が漏れれば万、億年単位で我々の遺伝子を傷つける。そんな爆弾を日本のどこかにいつも抱えていなければならないなんて絶対に嫌だ。 また原発労働者は常に被曝している。もし自分が原発で働くとなったらどうだろう？絶対働きたくない。いくらお金を貰っても働きたくない。自分の子孫も働いて欲しくない。だから原発はゼロがいい。 2回原爆落とされて、さらに今回の福島の事故。もう日本は核と決別しましょう。
53532	個人	自営業	30代	男性	原発はすぐに全部廃炉の方向へ。当面は火力をメインにしつつ、自然エネルギーを伸ばす。	神話の時代から、今上天皇の御世に至るまで、国土を穢す行為が肯定されるはずがない。放射線は公害であるので、原因は速やかに取り除き、今の公害の被害を抑えることから。
53533	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを早急に望みます。	なるべく早く、すべての原発を廃炉にしてください。 税金の無駄遣い、もんじゅは早急に廃炉にしてください。 横須賀の核燃料の製造を中止してください。 小さな子供がいます。 食品の産地に気をつける生活、一度でも事故が起こったらの避難等を考えながらの生活はうんざりです。 測定されている放射性物質以外でも、汚染が気になり福島周辺のものは購入できません。
53534	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ。2030年を待たず、全ての原発を即時停止し、廃炉にして欲しい。	原発は電力を作る方法としてはリスクが大きすぎるため。
53535	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0%を！	安全が確保されていない、原子力による発電に反対します。 今も福島では多くの方達が苦しんでおられ、また、現在、 原発事故による、植物や虫達の異常も次々と報告されています。 今後、子供達への放射能による影響が現れてくるでしょう。 命を守ってください。 お願いします。
53536	個人	家事専業	40代	女性	提示された3つのシナリオの中では、原発依存を0%にするシナリオを支持する。現状以上に原発を稼動させる必要性はないと思う。	公共施設、オフィス街、商業施設での地域冷暖房システムの導入、未利用エネルギーの回収などにより、消費電力量を減らしていくことを、現実味を持って直ちに取り組むべきであると思う。そのことにより、新たな産業が創出される。 また、自然エネルギー発電の方向性としては、各建物での太陽光発電、小水力発電など、地域での小規模発電による電力を、地域で使っていくシステムを微々たる物とせず推進させていくべきである。実際、夏のクーラーを必要とする時間帯と太陽光発電量が多くなる時間帯はぴったり連動する利点がある。 以上のようなシステムが一夕一朝でできるはずはないが、それまでの間のつなぎの電力を確保するためには、現状のように火力発電、水力発電、メガソーラーなどに依存するべきだと思う。 それは、直下型地震がいつ起こってもおかしくない日本で、直下型地震が起こったときに、福島のレベルでは済まされない事故が起こる可能性が高いことに目をつぶってはいけないし、通常運転で作られる放射性廃棄物の処理方法が安全なものとはいいがたいものだからである。 また、原発に依存しないと決まれば、新たな時代のニーズが生まれ、産業の方向性が明らかになり、経済も活性化していくと考える。 地球温暖化は二酸化炭素だけの問題ではなく、火力であろうが原子力であろうが過大な発熱反応が起これば温暖化が進むのではないだろうか。
53537	個人	家事専業	30代	女性	ゼロ	原発ゼロでお願いします 未来の子供たちに後始末を押し付けないで
53538	個人	パート・アルバイト	40代	女性	全原子力発電所再稼働に反対します。	原子力発電の安全性への不安と使用済み核燃料の今後の処分方法への懸念から「原発ゼロシナリオ」で即時0%が望ましいと思います。
53539	個人	自営業	50代	女性	全ての原発は即時停止	日本じゅうに活断層が通っているし、いつ地震が来て過酷事故に至るかわからないから。そのさい、ベント配管を独立させ、建屋の外から操作出来るようにして作ってあるとか、免震塔建設済みなど全電源喪失を常に顧慮した基本的な対処が施してある原発が日本には少ないから。世界産業を見ても原発に見切りをつけ他のエネルギー技術開発にシフトしているから。また使用済み核燃料の始末にほぼ永久的に困るから。
53540	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度をゼロにすべきである。	原発依存度をゼロにすべきである。 今回の福島での事故によって、原子力発電はあまりにも短期間に生活環境を悪化させ、環境に対しても広範囲に長期的な悪影響を及ぼすものだと実感しました。 化石燃料や自然エネルギーに依存することにより、経済的負担が増すということが挙げれていますが、自分たちの生活水準や生活スタイルを見直せばよいのではないかと考えます。 　原子力は、一度制御不能に陥れば人間が直接的にコントロールできないものであり、その廃棄物の処理方法も明確に無いものを使い続けることを見直す転換期に来てるのではないでしょうか。
53541	個人	会社員・公務員	40代	男性	人間がコントロール出来ない危険な原発は要りません！	原発が稼働しなくても電気は足ります。関電圏内では、大飯原再稼働が決まってから火力発電をストップしました。福島の事故が未だ収束していないのに、原発を再稼働する理由が見当たりません。原発は即日廃炉、原発ゼロ希望です！
53542	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。福島の事故収束／原発の廃棄物処理の問題も残る中、地震国での原発再稼働は考えられません。廃炉とクリーンエネルギーを進めるしか日本は生き残れないと思います。	今すぐ全原発の廃炉を決定しても遅い位です。地震国で活断層もいたるところにある日本で原子力発電は無理です。100%完全な人間はいないので、人が扱うにも無理な代物です。何か落ちてきただけでも大惨事です。処理方法も決っていない廃棄物もこれ以上増えたらどうしようもない。福島事故の処理さえままならないのに、他の原発を再稼働したら、労働者や専門家も足りなくなると思います。他のエネルギーへのシフトや体制を整えないと安心して暮らせません。 アメリカでも日本でも専門家は原発に未来がないことをわかっているはずです。 日本が生き残れる唯一の道は、原発稼働ではなく、廃炉とクリーンエネルギーの産業を考え、世界に広めることだと思います。
53543	個人	その他	40代	女性	現在行われているエネルギー計画は、将来の世代に対して安全な環境を約束するものではありません。直ちに原子力エネルギーゼロにし、その他のエネルギーへシフトする提案を求めます。	現在行われているエネルギー計画は、将来の世代に対して安全な環境を約束するものではありません。直ちに原子力エネルギーゼロにし、その他のエネルギーへシフトする提案を求めます。 具体的には ●直ちに原子炉再稼働をやめさせる（稼働しなくても電気は余っている） ●積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ●再生可能エネルギーの生産を加速させる（日本の技術力も進めることができる） ●発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ●石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける このままずるずると、国土の狭い地震国で、不安全で使用済み燃料の問題もクリアにならないままの原子力に頼るよりも、日本ならではの再生可能エネルギーを活用し、世界にも輸出できるような技術を得るほうが後将来の世代に対しても必要だと考えます。
53544	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	即時、0%を希望します。 経済的なマイナスよりも、人や自然を苦しめている根源をこれからも稼動し続けることは、倫理的に許せません。 稼動し続ける責任をあなたはとれますか？ 自分は関係ないと思いますか？ 羞恥心を持ちましょう。 そして、傲慢の心を持ちましょう。
53545	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)原子力発電に反対する。(2)現在稼働中の原子力発電炉・高速増殖原型炉もんじゅの停止及び廃棄を求める。(3)自然エネルギー事業へのシフト/推進を求める。(4)消費者が電力会社を選択できる電力市場の自由化を求める。	理由 全体に言えることは、政府・省庁の各機関への信用が著しく低下しているからです。 福島原発事故で、我々国民の生命が全くないがしろにされてきたと感じております。 日本国憲法に定められている基本的人権を蹂躙されていると感じているからです。 (1)2011年3月11日に発生した東日本大震災により福島原子力発電所で重大な事故が起きました。これにより有害な放射性物質が周辺に放出され、未だに被害は進行していると感じております。事故発生時及び現在に至るまでの政府・関係省庁や東京電力の事故への対応、また事故調査・原因究明のやり方に注目しておりました。しかし、「国民の生命を守る」という、政府の最も根源的な存在目的やその目的を達成する意志が感じられませんでした。そのため、政府・各関係省庁に信頼を持つことが難しくなっております。そのような諸機関が「二度と事故を起こさないための対策」担うことへの不信感があります。そして、一旦事故が起こった時の不可逆で最大な被害を鑑みると、原子力発電事業からの完全な撤退を強く希望します。また、例え事故が起きない場合でも、原発による放射性廃棄物処理の問題が残ります。現在、これを完全に安全に廃棄できる技術は開発されておりません。 (2)地震の活断層が縦横に走っている日本国土の性質を考えると、地震による事故発生のリスクを避けるために、できるだけ速やかな停止、そしてその後廃炉とするのが、最も常識的な考えだと思います。また、もんじゅは試験的な稼働を進めていますが、その効果の有効性が不透明であるにも関わらず、事業全体に掛かる資金が膨大過ぎると考えます。 (3)電力発電のために健康を害し、命の危険に晒されることを希望していないです。安全な発電を希望します。 (4)例えコストが割高だったり発電の効率性が低くても、自分の選択基準で（安全性、会社倫理、環境への配慮等）発電会社を選びたいと考えます。

53546	個人	パート・アルバイト	20代	女性	長期的でもいい、将来的に「原発ゼロシナリオ」を希望します。	原発で働いている方や、経済的なことを考えるとすぐ止めても さまざまなところに大きな影響があるのは、なんとなくは想像はつく。 ただ、この先の未来もずっと、 原発にエネルギー源を頼った生き方を選択するのは 未来のこと、自分たちの子孫に興味のないこととイコールだ。 今回の福島の事故をリアルタイムで体験し その影響を受けて、かつての原爆被害、福竜丸や、もんじゅや、原子炉の事故のことについても改めて考えさせられた。 この先ずっと、原子力を使い続けていくと 今回の福島よりも取り返しのつかない、地球に人が住めない程の大被害になることだって簡単に考えられること。 ましてどこでも大地震の起こる可能性の高い日本で原発を使うなんてことは、 本当に馬鹿馬鹿しいと思う。 原発が日本にとって大きな経済源になっているのかもしれないが、 長い目で見て、日本人がいまのような豊かな生活を変えていくことにも私は賛成だ。
53547	個人	パート・アルバイト	50代	女性	全原発と高速増殖炉（もんじゅ）の即時停止、及び廃炉作業への移行を。再生可能エネルギーなど代替エネルギーの開発に力を入れ、一日も早く原発依存度ゼロ%を実現できるようお願いします。	全原発と高速増殖炉（もんじゅ）の即時停止、及び廃炉作業への移行を。再生可能エネルギーなど代替エネルギーの開発に力を入れ、一日も早く原発依存度ゼロ%を実現できるようお願いします。 福島には、原発事故による避難者、住むところを追われた方々が現在でも多数いらっしゃいます。補償もスムーズに行われているようには見えませんし、事故責任の所在も曖昧なままです。福島の原発事故が収束していない現状で、大飯原発再稼働に踏み切ったことに関しては、たいへん疑問を感じました。免震塔も避難経路も確保できているとは思われず、建屋地下の断層の調査も曖昧なままの再稼働には、多くの国民が納得できなかったのではないでしょうか。 また、いまだ処理の方法を確立できていない、使用済み核燃料の問題を先送りにしたままでの原発稼働は、危険な核のゴミを増やし続け、将来へ押しつけることになります。 原発に頼らない電力確保のため、いままで原子力発電の研究、開発に投入してきた予算を再生可能エネルギーなど新たなエネルギー開発へ注いでいただけますようよろしくお願いいたします。
53548	個人	自営業	40代	女性	原発の再稼働に反対し、原発ゼロシナリオを訴えます。	原発が絶対に安全ではなかったことが露呈し、多大な損害、収拾のつかない事態を引き起こし、誰も責任を取ることができない現状の、言葉にし難いほどの絶望と恐怖を考えれば、死ぬ気で原発をなくしていくことを模索しないでどうするのか、と思います。現実的に数年かかるとしても、今 即時にゼロを標榜し、それに向かって必死に達成しようとする決意が必要だと思います。 コストにおいては、この収拾のつかない事故の損害を査定するだけでも、それより高いコストなんてありえないのだし、原発にかかるコストを再生可能エネルギーに振り分けていく、そこでの負担のほうが、国民は納得できるはず。 どこの家の屋根にも太陽光発電があたりまえについている時代が来て欲しいです。経済もその方が回っていくでしょう。 政治家や電力会社、一部の企業が、自分たちの利益、利便性ということだけで原発を稼働し続けていくのは、この国に未来はないと思います。
53549	個人	無職	60代	男性	＊0シナリオを推進すること。 機械システムである以上１００％の安全性はありえない話。 日本中どこをとっても地震による被害を避けることはできない。 使用済み核燃料の安全処理については未解決。	東京電力福島第1原発の爆発事故の全体像は、1年半を経過した今日になっても明らかになっていません。そのような中で関西電力大飯原発の再稼動を強行した関電と政府の、原子力＝核物質に対する認識を疑わざるを得ません。 国家戦略室から提示されている資料を見ると、0シナリオを選択すると化石燃料の消費が増えてCO2の排出量が増えることが強調してあり、パブリックコメントが0シナリオ以外を選択するように誘導したい意図が見え隠れしており公正な判断を誤らせる危険があります。 仮に、このデーターが正しいとしても、使用済み燃料を安全無害に処理することも、廃炉になった原子炉を安全無害に解体することもできないということが、世界のどの国を見ても明らかな現在、原発を再稼動し、新規に作る必要のあるシナリオは取るべきではありません。 原発を0にし、安全なエネルギー体勢を実現するためには、経済政策を含め、あらゆる困難をどう乗り越えるかを、将来のために財界を含めた全国民的なプロジェクトとして知恵と力を出し合い、世界的なリーダーシップを取れるようにすべきではないでしょうか。 今後のエネルギー関連予算は、安全な再生可能エネルギーを開発することと、全ての原子炉を廃炉にし、使用済み核燃料を安全に封じ込めるための技術研究のために向け、強いては核兵器廃絶の世界的リーダーとなる道を進むべきです。
53550	個人	会社員・公務員	40代	女性	震災で、原子力が暴走すると人類の手でコントロールできなくなるという事を思い知らされました。今こそ原子力発電に依存しないエネルギー政策に変換すべき時です。「ゼロシナリオ」を選択すべきであると考えます。	東日本大震災は、私達の生活を一変させました。原子力が暴走すると人類の手でコントロールできなくなるという事を思い知らされました。今こそ原子力発電に依存しない新しいエネルギー政策に変換すべき時です。私は、「ゼロシナリオ」を選択すべきであると考えます。
53551	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存、0%を要望	今回の原発事故で、電気の為に払う犠牲がいかに大きいか分かった。電気は必要だが、日本の技術の粋を尽くして新たなエネルギーを開発する事が求められている。。 少なくとも、命と国土を犠牲にする原発は、例え一時的に経済が衰退してでもやめるべき。 使用済み核燃料の処理すら決まってないのに、再稼動はあり得ません。 即刻原発停止を求めます。
53552	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオを支持します。	福島第一原発事故で学んだことを活かしてほしい。 放射能によって故郷を追い出されているひとのことも考えてほしい。
53553	個人	会社員・公務員	20代	男性	日本国内の原子力発電所を全て廃炉にしてください。	原子力発電所の安全性について問題があると思うので、早急に日本国内全ての原子力発電所を廃炉にすべきだと思います。
53554	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境会議に於いて発表された「エネルギー・環境に関する選択肢」の内、「原発ゼロ シナリオ」を支持します。	理由としては、事故が起きて人間にコントロールができなくなってしまうような原発を、後世に残したくないからです。 今まで我々の使用する電力の大きな供給源となってきた原子力発電ですが、先の大震災において甚大な被害を受けた福島の原子力発電所の惨状に戦慄をおぼえました。1年半になろうという現在も、大量の放射能を飛散させ、海に流し続けるものはそもそも安全などではありません。 なぜ原発での作業従事者が線量計をつけ作業をしているのか、なぜ食料品に放射性物質の基準値があるのか。なぜ福島のテレビで天気予報のように放射能情報が流れているのか。なぜ福島の原発に近い地域の方たちは避難をつづけているのか。それは人体に影響があるからですよね。ただちに影響がなければよいのでしょうか。何年後何十年後の影響などは実証するのにそれだけの年数がかかりますし、この国の中枢の方たちはそのころには、寿命を全うされている方も多いでしょう。私たちより後の世代にそんなものを残してしまうことはもっとも恥ずべきことだと思います。原発を推進する方たちに子供はいないのでしょうか。非難すれば安全ですか？唯一の原子爆弾を投下されたこの国がこのような形で回収されることの無い放射能を世界にまき散らすことの滑稽さ。人のふり見てドイツは脱原発を決めました。 原発をゼロにするためには、全国の原発周辺で原発の停止により影響のある職業の方たちへの補てんや、放射能の影響で農作物が売れなくなってしまった農家、様々な形で支援が必要だと思います。そして代替エネルギーも自然エネルギーの推進・火力発電の増強など、そういう用途に莫大な費用がかかるのなら、そういったものに充てる税金もやむを得ないと考えます。 省エネの推進のために、一般家庭においても使用量ごとに税金の％をあげることなども必要だとおもいます。企業の大規模な省エネ工事などには補助金を出すなども有効だと思います。 今日は8/12です。真夏です。大飯原発しか稼働していない日本は電力が十分に足りています。私たちもすこしづつですが勉強しています。今日の東京電力の電気予報では電力需給に対する供給量は80数パーセントだったと記憶しています。原子力発電がなくても電気は足りるとおもいます。 電気を足りるようにもっとまじめに考え、それを率先して進めていただきたいと思います。私は原発ゼロ シナリオが採用されることをこころから願います。 これが私という国民の声です。首相はじめ閣僚の方や政治家の方が使う国民の為というのが本心であるなら、私の声も届くことを信じています。
53555	個人	家事専業	30代	女性	2030年段階の全電源に占める原発の比率について、 (1)0パーセント	福島原発の事故が起きる前から、いつかこんな事態になるのではと思っていました。 ウチには小さい娘が2にいることもあり、子供たちに負の遺産を残してはいけないと、強く思うのです。 事故が起きてしまった以上、安全性が確認されないまま、原発を稼動するのは、リスクが大き過ぎます。 便利で快適な時代に生まれた私たちですが、多少不便な思いをしても、生きていく方法を考えるときではないでしょうか？ 不便でも、裕福ではなくても、幸せでいられる。そんな時代が来ることを強く望みます。
53556	個人	その他	30代	女性	原発再稼働について	原発は反対です。 地震がおこり、こんな最悪な状況になって、家を失った人、家族と離れ離れになってしまった人達の心境を思うと、胸が痛みます。 土壌や空気を汚染され、良いことはありましたか？ 真面目に生きてきた一般庶民を奈落の底につきおとして、それなのに再稼働の意味が分かりません。 どんな子供にだって分かります。お金よりも、もっと大切なもの、政治家に何故なったのか？お金が沢山ほしいから？ それとも、市民に愛される良い国にしたいから？ とてもシンプルな事なのに、、、、、、。 お金が命よりも大事なはずがありません。 原発を無くし、そして国民全員で電気について考え、今より不自由になったとしても自然エネルギーを普及させていくべきだと思います。 国全体で一体となって、これを乗り越えれば、必ず明るい未来が待っていることだと思います。 一番尊いのは愛です命です。
53557	個人	その他	40代	男性	原発の即時停止を	原発の即時停止を切望します。 原発を通して、この国のお粗末さ幼稚さを、嫌というほど思い知った。 経済も大事だろうが、それと同じ次元で一つ間違えば世界を危険にさらすやも知れぬ原発を論じられる神経が、私には到底理解できない。 震災でこの国は一つの時代を終えたと言ってよい。 その事実を厳に見つめ、エネルギーに限らず、さまざまな構造変革の道を探って頂きたい。
53558	個人	その他	40代	女性	原発ゼロ　を支持します。	原発で事故が起きたら、人間にはコントロールできないことが、福島の事故で十二分にわかったはず。ましてや日本は地震大国。世界に向けて、かっこよく勇ましく、原発ゼロを目指すべきです。
53559	個人	家事専業	30代	女性	私は、「1.原発ゼロシナリオ」を選択します。 それも「即停止」希望です。	現在、福島第一原発事故の放射能被害がとても深刻な状況です。 今後、いかなる形でも、原発を稼働していくことは、 日本の未来・世界の未来にとって、マイナスにしかなりません。 これは、どんな立場の人にも言えることです。 私は、子どもを望んでいますが、 今のような状況ではとても産む気持ちになれないのです。 このままでは、日本という国が滅んでしまうのではないでしょうか…。 私は、原発の「即停止」、「即廃炉」を希望します。
53560	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを指示します。	即刻原発ゼロを指示します。 人が予想しうる以上の制御不能なことが起こるのは当たり前のことなのに曖昧で不明瞭な安全性を押し付けられても納得できません。 経済、電力面での意見もあるでしょうが、それ以前に日本自体が滅亡してしまう可能性のあるものが存在することがおかしいとおもいます。
53561	個人	学生	20代	男性	原発について。	原発ゼロシナリで即時0%を強く求めます。それ以外考えられません。
53562	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原子力発電は、事故が起きた際に自然環境および人びとの暮らしに大きな悪影響を及ぼしますので、稼働に反対します。代替エネルギーによる発電を希望します。
53563	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	原発ゼロシナリオ（即時）
53564	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅ廃炉。	良いと思う点が見つからないから。
53565	個人	自営業	40代	女性	原発の再稼働反対。東電は解体して。	子どもを安心して育てられない。環境を守り、食の安全を守って。政治が不安で未来に希望が持てない。今後、日本脱出を真面目に考えている。
53566	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	危険な使用済み核燃料の処理技術を確立せずに原子力発電所の建設を推進してきたことの責任は重い。事故を起こした福島原発の廃炉技術も開発途上である。このように危険で高コストで不安定な原子力エネルギーに頼ることは止めて、自然の力を利用する代替エネルギーの開発を最優先すべきである。過渡期については節電や分配、輸入などあらゆる選択肢を検討して、ゼロシナリオを進めるべきである。

53567	個人	その他	60代	女性	原発ゼロ 即時脱原発	2030年では、遅すぎます。 今からの脱原発を！！
53568	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオ、今すぐに	不要です。 怖いです。 イラつきます。 恥ずかしいです。
53569	個人	パート・アルバイト	40代	女性	(1)ゼロシナリオを支持。高速増殖炉もんじゅは廃炉を希望。理由は廃棄物の安全な管理、労働者被曝、環境への悪影響、事故時の甚大な健康被害・環境汚染など、経済的メリットを上回る重大な問題があるため。	3つのシナリオのうち、(1)ゼロシナリオを支持します。 ゼロの実現は可能なかぎり早い時期に行うことを希望します。 また、高速増殖炉もんじゅは、廃炉にすることを希望します。 理由1：核燃料廃棄物の安全な管理ができない、処理費が考慮されていない 今回のシナリオでは、(1)はもっとも経済的影響が大きいとされていますが、2030年時点での試算であり、原子力発電を維持もしくは拡大していった場合にますます増大する核燃料廃棄物の処理・管理費用が計算に含まれていません。そもそも現時点で廃棄物の処理方法が不明であるのに、100万年もの管理を必要とする生命に非常に重大な影響を与える放射性廃棄物を1日に何十トンも生み出すようなエネルギーの生産方法は採用すべきでないと考えます。安定した古い岩盤のない日本では埋蔵処理でも長期的に安定して管理できるとは考えられません。 理由2：正常運転時にも労働者被曝 原子力発電の通常の点検・検査・洗浄時には、原発で働く労働者は、多量の被曝をさけられず、被曝が原因と思われる病気（白血病、多発性骨髄腫、悪性リンパ腫）で死ぬされ、労災認定されています。下請け労働者の労働条件は悪く、原子力発電は『差別の構造の上に維持されている』といわれています。現状の原子力発電の運営は、人道上の問題があると考えます。 理由3：環境への悪影響 たとえ、甚大な事故を起こさなかったとしても、正常に運転している時でさえ、周辺環境への放射性物質の排出、隣接する海洋環境への悪影響（温排水による海水温度の上昇、冷却のための大量の海水の利用、化学物質の投入など）が指摘されています。原子力発電周辺では白血病などの疾病率が上がることが国内外で指摘されており、因果関係の解明が進んでいないものの、無視できない深刻な状況であることは明らかです。 理由4：事故を起こしたときの甚大な健康被害・環境汚染 すでに東日本大震災では原子力発電所の事故が起こってしまいました。そして今も終息していません。日本列島の多くの部分が汚染されてしまいました。地震や津波発生時の正確な情報も公開されていません。今後に出現するであろう健康への影響が心配されます。広範囲に汚染された土地を人力で除染することは非常に困難です。国土と人命を大事にしない国は滅びます。
53570	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロにすべき	福島原発の事故は未だ収束をしていません。汚染区域に元の生活は戻りません。他の原発で同じことは起こらないと政府や電気会社に言われたところで、信用に足る理由が全くありません。 未来の為に原発はゼロにすべきです。
53571	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持	そもそも基本問題委員会は基本問題を論じる場であり、原発比率という矮小なテーマを中心に扱い原発比率を問うこと自体が間違っている。 問題になった人事や会の運営方法を含め、委員会の正当性自体に大きな瑕疵が生じる可能性があり非常に残念だ。 その上で妥協し3つのシナリオのなかから敢えて選ぶならゼロシナリオ以外にあり得ない。 ただし再エネと省エネに対する取り組みは全く不十分であるのでより積極的に取り組む必要がある。 核燃料サイクルは明らかに破綻している。ゼロシナリオ以外は回らない核燃料サイクルを前提にしているため論外である。
53572	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発いりません。再稼動反対。	真夏にこれだけ電力が余っていて、どうして再稼動するのでしょうか。ぜひ、原発を全廃炉にしてください。国民の安全をこれ以上取り上げないでください。世界中に放射性物質を振りまいておいて、再稼動なんて、世界中から非難を浴びます。もちろん日本国民からもです。野田さん、しっかりと国民の意見に耳を傾けてください。損得ではなく、国民の安全や健康のために。もう原発安全なんて言えるはずないですよね。よろしくお願いします。
53573	個人	無職	30代	女性	「2030年原発ゼロシナリオ」を選択します。しかし、2030年などという悠長なことは言っていられません。即刻廃炉にするべきです。	2030年にゼロなどという悠長なことは言っていられません。即刻廃炉にするべきです。 　原発を全て止めても、その他の発電所や事業所の自家発電で電気は足ります。今後、ガス火力を活用しつつ、自然エネルギーや蓄電池の技術の普及を進め、最終的には電気の自給を目指すことが、フクシマを経験した私たちが目指す方向と考えます。 　子供達のためにも、原発のない未来を。
53574	個人	自営業	40代	男性	原子力発電を今後の日本の電力施策から外すようにして欲しい。	安全性を声高に叫んでいた過去はもう本当に過去の話だと思います。 今原発が安全だというのなら福島の原状回復をしてからの話です。 どんな理由があれ、事故を起こした時のリスクは今回の福島の事故から学んだはずです。それでも尚動かすのはあまりにも愚かなことだとぜひ政府は認識してほしいです。 今後原発に頼らない国のエネルギー施策が作られることを切に願っています。
53575	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	2030年時点で原発ゼロのシナリオを選択します。 理由は地震の多い日本では原子力発電所の安全を確保する事は不可能だと思います。また、使用済み核燃料の処理の見通しも立たないまま核のゴミを増やし続けることにも反対です。 2030年と言わず希望は全ての原子力発電所を即時廃炉とし、可能な限り速やかに自然エネルギーなどを使う危険の少ない発電方法への移行です。 日本の未来を考えれば福島の事故が起こった今、脱原発以外のシナリオを選択するべきではないと思います。
53576	個人	その他	30代	男性	私は原発ゼロシナリオを望んでいます。	私は上関原発の建設に対し、あまりにも美しく、そして汚れたち二度と戻ってこないであろう海を潰してまで原子力発電所を作る意味はあるのか？と常々思っておりました。 そこに福島の原発事故が起こり、起こってはならない事故が起きました。あまり伝えられておりませんが、福島に住む人たちの現状はあまりにも悲劇的だと聞きます。 今、はっきりとした放射能汚染の影響は出ていなくても、この先何年後にその影響が出始めるのか、はっきりとした事はわかっておりません。誰にもわからず、誰もがその問に確実な答えを出せない様なモノで、それがなんの罪もない今の子供たちや、これから生まれてくる子供達の健康を少なからず脅かすモノであるならば、それはあってはならないと思います。 自然エネルギーの推進や開発等、何があっても脱原発、と言う方針へとシフトチェンジし、代替エネルギーの開発や推進等に現在の原子力に対する資金や人件費をつぎ込めば、必ずや新しく安全な電力供給が実現していけるのではないかと思います。
53577	個人	自営業	40代	女性	・原発廃止 ・クリーンエネルギーへの早めの移行を希望	地震の多い我が国での原発の稼働の危険性は既に実証済です。いつまた大きな事故が起きるかと思うと生きた心地もなく、世界からみても自分たちの私利私欲のために醜く汚染された国にうつっているでしょう。これ以上地球に被害がでないよう即刻停止、そして永遠に廃止をお願いしたいです。 電力がたりるのかどうかは一般の人間にはわかりません。ただただ無駄が多いのを一丸となって減らすことはできると思います。今の生活を保つためでなく、人が最低限幸せに暮らせるレベルでどうか考えてください。そしていくつかの代替え案を専門家の人にわかりやすく説明していただき、国民が選べるようなしくみを作って欲しいです。インフラを整えるために支払う税金は無駄ではないと思います。よろしくお願いいたします。
53578	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ！	原発は必要ありません。動かすことより廃炉にむけて、一日でも早い対応を願います。
53579	個人	その他	40代	女性	原子力発電はすぐにやめて下さい。『0』	昨年の福島においての事故に現在も対応、収束できていない状況を考えれば、原発廃止が当然だと思います。 天災が防げないのが判っているからこそせめて、それに伴う人災の可能性を極力減らしたい。 どこの国であれ核に関わる汚染が発生したなら、被害はその国だけに留まらないのは既知のことと思う。 広島・長崎・チェルノブイリ・第五福竜丸、数え上げればきりがないほどデータが残されているのに、日本政府、電力会社、関連企業はそこから学ぶものがなかったのでしょうか？
53580	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は即時0稼動にしてください。	2010年度並みの猛暑にも関わらず、関西電力の電力供給が約700万kWもあまっている現状を見ても、原発は必要ないと思います。 核廃棄物の処理方法も確立されておらず、想定を上回る自然災害で事故をを越した場合制御不能になる事は、今回の福島第一原発事故を見ても明らかです。
53581	個人	会社員・公務員	40代	男性	・福島事故の原因解明と、法的けじめを ・原発は引き続き利用していくべきだ ・ただし、電力会社の独善的な体質は改革を ・そのためにも、電力会社の地域独占を解体し、マスコミ広告や他業種参入を規制せよ	・福島事故の原因の、徹底的な解明と、法的けじめを。 　これほどの事故なのだから、原因の徹底的な解明と、関係者への法的責任の追及・処罰は必須。 ・原発は引き続きエネルギーとして利用していくべきだ。 　資源小国の我が国は、石油輸入が途絶えると死活問題であり、昨今の米国軍事力の衰退、中国の海軍増強を考えると、国家安全保障の上からも原発は必要不可欠である。 ・ただし、その条件として電力会社の独善的な体質は、徹底的に改革を。 　電力各社は「国策」の上にあぐらをかき、産業の死命を制しているのをいいことに、各地域の政財界を思うがままに壁断してきた。厳しい競争に晒されることもない「殿様商売」。内部では学閥同士の「派閥出世争い」にうつつを抜かし、我が世の春を謳歌してきている。 　今回の原発事故は、そんな独善的な体質に起因した組織的弛緩が招いたものであり、この点、電力各社・電事連・電力総連のそれぞれに大きな責任がある。 ・そのためにも、電力会社の地域独占を解体し、マスコミへの広告出稿や他業種への参入を規制せよ。 　このような電力のビジネスモデルは、徹底的に解体されなければならない。独占禁止法を、その法の趣旨に照らして厳格に適用し、電力会社の地域独占を終わらせよ。 　また、独占状態が解消されるまでの間は、その優位性を利用した社会的影響力を規制すべきである。過度に自社に有利な世論の形成を防止するため、マスコミへの広告出稿は規制せよ。また、独占的地位を利用した他業種への参入も規制せよ。
53582	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発稼働永久0%が目標。但し5年毎に30%ずつ稼働率を削減していく等の段階的な施策が必要。 しかし、国に依存し、文句ばかり言う国民は教育が必要。民主主義は、無能な国民のいいなりになる事とは異なる。	東京から始まったデモは、政府には何の影響も及ぼさない。 国民達が、本当に自分達の生活をなんとかしたいと思うなら、国に頼るのではなく、自家発電でもすればよくて、原発なしで生活する術を見つければいいだけの話だと思います。 危険だから稼働するな、という人はたくさんいるが、そうではなくて、必要ないからいらない、という方が長期的には自分達を守ることになる。 民主主義という名前がついているから、国民達は「国がなんとかしてくれる。」「自分達の生活を守ってくれない」という人が増えすぎているように思います。 国民の教育が第一だと思います。
53583	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロに。	原発の100%安全な運営が保証されない。 核廃棄物の処理方法が見つかるまで、原発ゼロで。 原発でなければいけない理由もない。
53584	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ（即時）	今、やめなければ再び事故が起きるでしょう。原発で成り立ってきたもの、しがらみなど、全てクリアにする時が来たんだと思います。
53585	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオの原発0には賛成出来ますが、それだけでなく温暖化対策についてももっと国民に理解を示し解決していくべき	とにかくこれだけの危険が露わになっているにも関わらず、原発再稼働というのには全く同意出来ません。またいつ起こってもおかしくない、自分や未来の子供の為にもそんな危険に晒されるくらいなら、我慢も出来ます。国がこの危険性を認めてしっかり他エネルギーへの対応を国民に伝えることができれば、きちんと伝わって原発0も可能なはず。だって国民全員に命に関わる問題なのですから。 今まで関心のなかった私でさえ今回の件でこれからの事たくさん考えるきっかけとなりました。ほとんどの人がそうだと思います。だから今こそ皆で危険のない日本を作っていく方法を考えるべきだと思います。温暖化についてもまだまだ国民の理解を求めたら対処はいくらでもあるかと。なんで進めないかの理由の一つは政府の曖昧さのせいで国民がどうしていいのか、何が正しいのか、信用できなくなっているのです。シンプルな事だと思うのですが。それに反対する国民には自分が危険の身に晒されてる事を理解してもらえたらいいのです。誰だって命あってこそ。難しい事ではないはずです。
53586	個人	無職	20代	男性	原発反対です。危険な目に日本は核爆弾で放射能の影響を広島、長崎遭っているのだし、自分で自分の首を絞めるような行為はするべきではないと思います。	非核3原則があるのに、なぜ皮肉にもたとえるなら自分達の国で豆腐を作るためにおからを産業廃棄物にしているのかということです。しかしおからは料理につかえますが原発の放射能はそうはいきませんよね？自分達の便利さのためだけに産業廃棄物よりももっと危険なものを放置するのはわたしは許せません。
53587	個人	会社員・公務員	20代	男性	20～25シナリオに賛成	原発比率を0にした場合、電気代はドイツのように高騰し、ものづくりで世界と勝負してきた日本の競争力は著しく低下します。発電をより安価・安定的に行うことができる原発は人々の生活に欠かせないものであると考えています。
53588	個人	自営業	60代	男性	原発は地震、またテロの標的になるため　早急に停止、廃業するべきであると思います。今後はいろいろな電源の開発に力を入れ新しい産業の創生、進展を国家の目標にし日本の新しい原動力にするべきだ。	原子力発電は　チェルノブイリ、スリーマイル事故から危惧の念を持っていたが　現実に日本の大切な国土に甚大な被害をもたらすに至った。幸運にもそれ以上の壊滅的な事態には陥らなかったもののまさに神様は我々にもう一度考える時間を与えてくれたのではなかろうか。地震、津波、事故に対する心構え、準備の至らなさ、マニュアルもない中、よく福島第一原発の職員はよく耐えてもらったと思う。また消防隊員、自衛隊員等まさに日本人魂を持った人々により危急の時から救われたと思う。これに対して電力会社幹部、原発を推進してきた政治家、官僚、原子力学者らの処し方のなんと落差の大きいこと。これからでもいい皆さんも日本の新しい電源開発に知恵を絞るべきと考えます。オウム真理教も原発に興味を持って資料を集めていたようです。オウムに限らず原発テロが起きれば　日本は滅びます。日本人が新しいエネルギーを開発推進していけば　これからの国内産業、輸出産業として　また地球温暖化を遅らせるためにも　世界平和、地球の安全に貢献できるのではないか。地熱、太陽光、大小水力発電、潮流、などなど日本の新しい技術目標のためにも政府は国家予算をかけるべきであると考えます。また核廃棄物の早急な処理も大きな問題で次世代に負担をかけるべきではない。原発の解体、廃棄物処理にも核化学、核物理学者が必要でこれも世界へ輸出できる技術になりうるのではないだろうか。
53589	個人	学生	20代	女性	原発反対。0%希望。	原発稼動しない状態でも、充分生活できています。国民は、節電は苦ではありません。むしろ、安全に、健康な暮らしを送るために節電を望みます。 世界で唯一、核攻撃を受けた国として、世界に原発の危険性を示すべきです。平和へのリーダーシップを取るべきです。電力会社が無くなれば、路頭に迷う方も出るでしょう。ですが、そこをどうするか、考えるのがこれからの私たちに、必要なしごとであり、政府の役目なのではないのですか。国益よりも、国民の安全を取って欲しい、と切に願います。よろしくお願いします。

53590	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」の採用を支持。	福島第1原発の事故は、多重的な安全システムによる安全の確保という考え方が、原子力発電所のような高度かつ複雑なプラントにおいては難しいということをあらためて示した。しかも今回のような規模のものはいざ知らず、数年来の日本の原発事故史を振り返る時、そうした「想定外」の自体は反復されることが予測でき、かつ日本列島の地学的な条件の変化を（地震・火山活動の活発化）を考えたときに、もはやこれらプラントの事故を「想定外」におくという国家のリスク・マネージメントは認められない。 従って、今後ありうる選択肢は「原発ゼロシナリオ」である。 当面は稼働中のものを含めた全原子力発電所を休止する一方で、休眠中の火力・水力発電所の再稼働を進めることで、電力供給の確保をはかる。一方で火力に関しては漸次高効率のシステムに更新していくこととするが、並行的に火山・地熱・潮力発電を中心とした日本の地学的特質を活用した代替エネルギー施設の実用化につとめ、かつ発電所の小型化・地域分散化を進めていく。 全原発施設に関しては、ただちに廃炉の過程に入ることとし、既存の原子力産業の人的・技術的リソースがそれらに集中可能なように、政府は各種施策を通じて支援する。
53591	個人	家事専業	30代	女性	国民が使うエネルギーは国民で選択する権利がある。 まずは送電線の自由化を。	電力会社の利益のために国民が電気代の値上げを我慢する。 需要の問題であって供給の問題ではない原発は必要ない。
53592	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ（即時）」希望です。	福島第一原発がまだ問題の渦中にあるにもかかわらず、大飯原発を見切り発車で再稼働したことは、海外の人たちからも批判を大きな貰っています。今回の東日本大震災で、地震国日本には原子力発電は不適切だということを認めるべきだと思います。今回の原発の事故は自然災害のみならず、人災です。人の手に負えないようなものを作り出した結果、福島の方々をはじめ、たくさんの方が、あらゆる問題で苦しんでいるのが現状です。今回の世界規模の原子力発電事故を直視し、今まで原子力発電に依存してきた歴史を重ね合わせると、これ以上、原発で電気を作り出すことはできないのではないでしょうか？原発を再稼働させるよりも、自然エネルギーへの転換を図り、1日も早く日本にある全ての原子力発電所の即時廃炉を希望致します。
53593	個人	自営業	30代	男性	即廃炉希望。来年の原発依存度0パーセントで十分。原子力緊急事態宣言出ているのに再稼働はあり得ない。	世界中の活火山500火山帯の内、日本は110火山帯がある。 日本に原発は必要ない。次事故が起きたら取り返し着かない。 54基の原発を即廃炉を要望します。
53594	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	今回の震災以降、もっとも深刻だと思うのが、「公式的なもの」に対する不信感です。政府の発表も東電の試算も、国民が信頼しなくなった。これでは建設的な議論などできません。 負の連鎖を断ち切るためにも、脱原発を可及的速やかに進め、公式的なものへの信頼を回復してください。
53595	個人	無職	20代	男性	ゼロシナリオ支持します!!	原発ではなく、別のエネルギーへシフトしていくことを願います。
53596	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	私たちの住む神奈川県も放射能に汚染されてしまいました。子や孫にこれ以上放射性廃棄物を残したくありません。 地震国日本です。これからもいつどこで福島のような事故が起きるかも知れません。 廃棄物の処理法も、埋め立て場所も決まってないし、原発労働者は常に被曝しています。 制御不能の原発は一刻も早く全て止めていただきたいです。 電気料金が上がっても構いません。命が脅かされるよりはそちらを選びます。
53597	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。原発は人類の手に負えるものではありません。いくら防災、耐震をしても、自然の力の前には無力です。地震国日本で原発を残すことは、日本の滅亡、いや、地球の消滅に繋がります。	原発ゼロシナリオを支持するのは、リスクが巨大すぎます。 首都直下地震、富士山爆発など、近い未来に起こりうる天災に耐えうる原発など人知を越えた不可能なこと。 事故とは「想定外」で起こることを意味します。 惨劇は常に「想定外」なのです。 原発をコントロールしようとする姿勢は、 人類の野蛮な奢りでしかありません。 賛成か反対かなんて言ってられるのも今だけです。 今後、福島周辺でどんなことが起こるか、 その悲劇の顛末に人類は震撼するでしょう。 フクシマで起こった悲劇から、日本人は何を学んだのでしょうか？ これ以上原発を続けたり増やすことは、世界から嘲笑を貰うだけです。 脱原発のために、クリーンエネルギー政策に経済をシフトすること、そのためのシステムを構築していくこと、そして、原発周辺の自治体が、原発なしで自律していくことができるように支援していくことが必要です。 原発を望むのは一部の「原発村」の住民だけです。 失墜した日本の誇りを取り戻すためにも、 脱原発を行うことで世界のリーダーたる日本を築いてください。 これから生まれてくる将来の日本人のために、地球のために、 原発ゼロを達成してください。 どうぞお願いします。
53598	個人	自営業	30代	女性	原発は日本から、世界から、無くすべきだと考えています。	人間の力で原子力のパワーをコントロールできると考えるのは、傲慢だと思います。 どんなに正確に計算されたシステムがあっても、そのシステムを運用するのが、間違いも時には起こす人間である以上、事故がまた起きないという可能性はなくなりません。 あとは、万に一つの事故が起きるリスクを承知で原発を稼働するかどうかですが、あまりに被害が大きいことをかんがえると、そんなリスクはとれないのではないでしょうか？ エネルギーが足りないなら、足りないなりに暮らすことです。 赤字経営の家計簿みたいなこと、もうやめたいです。
53599	個人	自営業	30代	男性	3つのシナリオ内ではゼロシナリオに賛成になるが、大飯原発しか稼働していない現状の電力供給事情を考慮するとこの3つのシナリオ自体がナンセンス。即時原発ゼロと言うことが可能であるしそうあるべきだと考える。	福島第1原発の事故が日本のみならず、世界に与えた影響を考えれば、少なくとも地震大国の日本で原発を稼働することは将来の地球にとってプラスになることは無いと思われる。しかも現状、大飯原発しか稼働していない状況で鬼気迫る、無茶な節電をしていない状況であることを考えると即時原発ゼロは可能である。原発を即時に停止した後に、エネルギー、環境のことを考えることも可能であると考えます。現状の生活に大きな支障がない節電状況で維持をできている電力供給状況を考え、また、日本の自然状況に適した再生可能エネルギーの開発、普及をする事による、新しい技術開発による新しい雇用、その技術の海外販売など、また再生可能エネルギーの比率が上がる事による環境面での負担の低減を考えるとゼロシナリオにある、家庭の電気代が上がり、国民の負担が上がることや経済の負担になること、環境面での省エネ性能が劣る製品の規制や交通規制が必要になるとは考えられないし、もしそのような事が必要になるのであれば、今までの間違ったエネルギー政策の負担を簡単に国民に負担させるのは安易だし、省エネ性能が劣る製品や交通を規制して、今まで使用してきたものを使えなくする、使用する負担がかかるようにするのは無駄な貰い替え、生産、ゴミが生まれそれこそ環境面で負担になるし、また、無理な消費を国民にさせる事は逆に経済を下降させるのではないのか？省エネ性能が高い物に補助金を出したり税制を優遇して、無理の無い省エネへの移行をしていくべきである。
53600	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	今回の原発事故がいかに危険なものだということを知りました。また日本が地震の多い国だということも．．．すぐに原発すべて廃炉にしましょう。
53601	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発、火力以外の発電手段が商業的に有利となるような技術開発に注力することが大切であり、それまでは今回の事故をどのように安全策に反映するかが大切	原発は正直「扱いが面倒な」技術であり、可能ならば依存度を下げたい。しかし結局のところ、いわゆる自然エネルギーが経済的に有利な選択肢とならなければ、社会インフラとして持続的に利用することは不可能である。現在の火力・原子力など、将来においより依存度を下げたいものに税金など何らかのコストを払ってもらい、得られた資金を将来伸ばしたい技術開発に投資する、という体制をはっきりさせることが大切と考えられる。ただし、特定のエネルギーを未来永劫優遇するものであってはならず、複数の選択肢間で公平な競争を保つことが社会全体の利益につながると考える。 そのような方向性を示せば、将来の原発依存度のような不完全かつ不必要にセンセーショナルな目標を示す必要はなく、その時点でもっとも合理的な選択を行った結果として原発依存度を減らしていく、というシナリオで十分であると考える。 このような理由から、現時点では「比較的安全が確保しやすい」原発に関しては利用を続けるべきと考えるが、運用に際して今回の事故の評価が十分反映されているかにやや疑問がある。どのような事態が起きたらどのような行動を主観を交えず自動的に行うのか、ベント、注水、職員や住民の避難などの判断基準を明確にする方がよい。総員退避の最悪の場合に関しても臆さずに語ることが必要であると考える。責任云々より、純粋に技術的な側面からの事故評価が適切に行われ、今後の運用に生かされることを強く望む。
53602	個人	その他	60代	男性	2030年時点の原発比率は0%を選びます。 再稼働は全くせずに、直ちに原発を廃止します。	原発は、どう考えても、何も利点はない。 物理学的に、原発はエネルギー効率が最も低い蒸気機関であり、当然にコストも最も高くなる。エネルギー効率は、原発が33%程度で、新型のガス・コンバインド・サイクルの60%超とは比較にならない。こんな無駄の多い発電方法はすぐに止めるべきだ。 原発の唯一の利点とされるのは、熱をつくるときに二酸化炭素を出さないことだが、何といっても、原発は放射性物質を、日常的に出さざるをえない。廃炉後に放射性廃棄物（強烈な死の灰）を子孫に残す。電気を好きに使うのは私たちで、その死の灰を処理するのは子孫というのは、まともな人間のすることではない。 放射性廃棄物を子孫に押し付ける不道徳な心を持つこと自体が日本人を精神的に堕落させ、結局は経済的にも2流国に落とす。 原発のコストは非常に高い。も し原発を推進するならば、民間会社にやらせればいい。保険を引き受ける会社が出てこないのは、原発が経済的に劣っているからだ。 福島原発のこれだけの（人為的な）事故、そして、福島の人たちをこれだけ犠牲にしながら、最も非効率な原発を動かす理由はない。
53603	個人	自営業	60代	男性	直ちにすべての原発廃止。公務員の人件費総額3割削減を持って排炉、農水産物の保証、住民、移住希望者への保障などなどに当てる。低汚染食品の流通禁止。健康で文化的な生活を営む権利を今一度保障。法律遵守。	責任を取れということ。
53604	個人	パート・アルバイト	40代	女性	即時0%を望みます。選択の中にはありませんが先伸ばしすることは不可能です。	使用済み核燃料など廃棄物は処分の目処もたちません。 これ以上次世代にツケをまわさないでください。
53605	個人	その他	60代	女性	国の原子力発電比率を0%にすることを強く求めます。 原発から再生可能エネルギーへのエネルギー政策の転換を求めます。 政策の転換を決断し、それにより新たな雇用を創出することを求めます。	福島第一原発に事故は、福島県民に多大な犠牲を強い続けています。さらに地球環境を悪化させ、世界の人々にも避けようのない放射能をふりまく結果を招いてしまいました。避きに失したとはいえ、これ以上の原発の事故を起こさないうちに原発ゼロへの道を選択する べきです。福島の事故直後に、ゼロへの道を選択したドイツのように、日本もその選択ができないわけがありません。日本政府は、アメリカや財界・大企業の圧力に負けず、日本国民の生命と健康を守ることを第一備とすべきです。そうしてこそ、国民は政府を信頼するでしょう。 大飯原発の再稼動に続き、伊方や高浜原発を再稼動をするようなら、民主党政権は国民の支持をまったく失うとともに、官邸前行動もさらに大きくなることを覚悟すべきです。 政府の原発ゼロへの決断を強く求めます。
53606	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存は0にすべきである。尚、2030年に拘る理由は何もなく早期に原発は全廃すべきである。	1. 化学技術は失敗の克服で進歩するものであるが、失敗＝過酷事故発生時に国土喪失に近い問題を招来する原子力発電は、このような進歩過程の土俵に乗らない。 2. 軍事的安全保障上も原発を保有することは、防御が脆弱かつ攻撃を受けた場合致命的な打撃をこうむる弱点となり大変な問題である。 3. 使用済み燃料等廃棄物の処理問題は廃止、継続に関わらず発生するが、少なくとも今後一切運転を行わなければ、高レベル廃棄物の増加は抑えられる。 従って直ちに全原発、核関連施設の運転を停止し、高レベル廃棄物処理、廃炉へのプロセスを模索するべきである。
53607	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します！	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というものですよね。前提自体が国民を騙すトリックであり不誠実と感じられます。再び事故が起これば、日本は経済成長どころでなく再起不能になると誰もが考えると思います。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示し希望のもてる日本を目指す努力をして頂きたいと考えます。
53608	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	そもそも、原発の立地を人口密集地から離していることからしても、原発が絶対に安全ということは言えないというのは、皆さんがわかっていることです。 そして、一度事故を起こしてしまうと、取り返しのつかない事態を招くことが、今回の福島第一原発事故で明らかになりました。 事故が起こった場合の対策を考えるよりも、事故を起こす可能性のある原発をやめるほうが、現実的な選択です。 また、報道によれば、事故が起こる以前から、現場では労働者が被曝を前提とした働き方をしていたこと（被曝隠しが日常化）が明らかになってきました。 人の命を犠牲にすることを前提としたエネルギー政策はありえません。 2030年と言わず、即刻すべての原発の廃炉と代替エネルギーの確立に向けて動くべきです。
53609	個人	自営業	50代	女性	原発規制委員会の人事は、中立的で公正な人選にする。 原発エネルギーはゼロにすべき 今後のエネルギー政策に今回の提言やパブコメをきちんと反映させてほしい	原発依存をゼロにする理由は、 使用済み核燃料の処分方法は確立されてなく、核燃料サイクルは失敗がつづいている。 福島第一原発事故後、安全なまちを取り戻し、農作物から放射能汚染の心配がなくなるまでに数十年、または数百年かかり、その支出額は莫大なものになる。しかし、政府や東電は「事故は冷温停止したので終息した」と宣言し、原発以外のエネルギーに変えると電気代が高くなると虚偽の情報をながしている。 到底市民からの信頼はなく、原発依存する理由が全く見えない。
53610	個人	学生	20代	女性	原発ゼロの社会を実現し、日本が持つ元来の風土と見合った生活様式を現代社会に適応した形で取り入れることで、省エネルギーでも豊かに暮らせる社会を目指すことを推進していくべきであると主張する。	私たちは、アメリカ人でもないし西洋人でもない、日本人である。その土地には、その土地にしかない環境があり、食べ物があり、習慣があり、生活がある。身土不二という言葉があるように、私たちと土地は深い繋がりを持っている。 物質的に豊かな社会は、私たちの生活をどんどん変えていった。そしていつの間にか、こんなに生きづらい社会になってしまった。 原発はいらない。なぜならば、私たちは原発がなくても豊かであれる方法を知っているからだ。その方法とは、「先人の知恵」というものである。温故知新な生活。昔に戻るわけではない。日本というこの土地で、適応しながら進化してきた知恵と共に、心豊かに健やかな生活ができる現代社会を築いていくことが必要なのである。
53611	個人	その他	40代	男性	私は、2030年までにおける我が国のエネルギー選択のシナリオとしては、ゼロシナリオを選択して欲しいと考えます。	私は、2030年までにおける我が国のエネルギー選択のシナリオとしては、ゼロシナリオを選択して欲しいと考えます。使用可能であり、多くの国民が依存をしている原発を即時に捨てる事は現実的でないと考えますが、現実的ではない核燃料サイクル、道筋がつけられない核廃棄物の処理、それを押し付けられた地域の犠牲、万が一の事故、いま明らかになっているこれらの問題を考えれば、原子力発電に幕を引く決断は当然のことで、2030年というのはそれを形にしていくのに目標となる充分な時期と考えるからです。
53612	個人	会社員・公務員	20代	女性	エネルギーの割合における原発の比率について	私は原発の割合は0%にするべきだと思います。なぜなら原発は新規設立はもうできないと思うし、必要ないからです。 立地場所がないです。、原発を建ててしまうとその後の事故のリスク、稼働をやめた原発の廃炉費用、燃料棒の処理費用など、将来にかかるコストが高すぎます。 何より放射性物質を稼働中も微量ながら放出しています。福島原発の事故がおきたとき汚染も広がりました。今も収束していません。この事実に目を向ければ、原発を継続するかどうかの判断は簡単だと思います。 国が決めたことはことごとく弱者に対して非情な政策だと思います。このパブリックコメントも本当に生かされるのか疑問に思いながら書いています。ただ、もう黙って見ていられない気持ちでいっぱいです。これからを生きる私達や子孫にとって永続的な世界にできるように、国を動かしている人たちには良心を持ってほしいです。 命より大事なものはないはずです。

53613	個人	家事専業	30代	女性	「原発は、もう要りません。」 これ以上地球を汚さないで欲しい。	事故が起こらないなんて100%言い切れない。 大切な故郷を追われた人々の事を真剣に考えて欲しい。 小さな子供たちにきれいな日本を残したい。 放射能の恐怖におびえながら自分の子供を育てていくなんてイヤです。 原子力発電がなくても、電力はまかなえている、という真実をもう隠すのはやめてほしい。 そのための節電ならみんな協力できるはず。
53614	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発とエネルギー政策について	原発では無く、再生可能エネルギーに切り替え、日本が再生可能エネルギー技術で世界一になれる様に政策(国策)として取り組んで欲しい。 ただ、原発を無くすといっても廃炉や使用済み燃料の問題は世界でも課題なので、こちらの研究も進め世界一の技術国になって欲しい。 その上で、原発を海外に売るのではなく、原発を持ってる国に再生可能エネルギーと原発廃炉までを売り込んで欲しい。
53615	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオでいいと思います。	原発はいらない、これは理屈じゃありません。大飯原発の稼動も即時停止されるべきだと思います。
53616	個人	会社員・公務員	40代	男性	即時すべての原子力発電所の廃炉にとりかかり、原子力発電所をゼロにすることを希望します。	原子力発電所のない日本をのぞみます。 1）原子力発電に頼らない 予測不能なリスクがたかすぎることが最大の理由です。 昨年の福島第1原子力発電所に事故をみても予測不能なリスクと損失が多すぎます。だれも責任をとることができない、廃炉へむけて全力でとりかかり、廃炉、廃棄物のコントロールの研究へ注力するべきだと考えます。 2）未利用資源の活用 小水力発電など未利用の自然資源がまだ国内にはあります。特区の拡大、規制の撤廃により未利用の資源が活用できる状況をつくる必要があります。
53617	個人	家事専業	30代	女性	原発再稼動反対	未来永劫の安全が信用できないため、原発の再稼動を反対いたします。
53618	個人	家事専業	60代	女性	即時原発ゼロの日本を希望します。	地震大国の狭い日本に54基もの原発がある事自体狂気の沙汰に思えます。既に起きた東日本大震災の例を取っても復興の目途すら立っていません。各電力会社も表面上は私企業の姿をとっていますが、福島の東電に見るように実際は国営と言える形で一時国有化すら行われません。損失はすべて税金の投入で賄われようとしている。負債だらけのプルサーマル事業、核廃棄物の先の目途も立たない状況、どれをとっても国民の利益にはならない。
53619	個人	無職	50代	男性	原発は今すぐ停止し、すべて廃炉に。すべてゼロに	地震のたびごとに原発が大丈夫かどうか心配するのは理不尽そのもの。 永遠に管理しなければならない使用済み核燃料にだれが責任をとるのか。将来の子ども・孫の世代、いや人類の未来に、私たちの世代が、この放射性廃棄物のつけを残すことを許されてはいない。 被曝労働者前提の原発はすべて廃止しかない。 再稼動した大飯原発は止めて、すべての原発の廃炉に向かった計画を具体的に策定し実施しなければならない
53620	個人	会社員・公務員	40代	男性	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」	少し事実を知れば、（平等なスタンスで勉強すれば）放射能の恐ろしさは、十分に分かると思います。病気の発生の確立をあげることは、命を削ること。様々な利権があり、決定する立場にある人は、「即時0%」を選択できないのかもしれません。自分の命、身近な人の命が脅かされても、経済の方が優先でしょうか。電力は足りています。原発がなくても国民は困りません。原発での作業が糧であった人にも、新エネルギーに関わる産業が糧になります。反原発の人たちの意見を冷静に聞いたなら、解決策はもうあるのです。 経済は命を存続させるためのものでしょう？命より大切なものなどあるのでしょうか？命を優先しない経済は、見直すべきです。 政治家とは国民の代弁者であるはずです。協力して、命を優先する社会を作って行きたいものです。
53621	個人	無職	60代	男性	将来の原発比率は0%が望ましい。もんじゅなどの危険な計画から早期に撤退し、再生エネルギーの研究開発を急ぐべきだ。	福島第一原発の深刻な事故が単に津波が原因ではなく、地震による配管の破損もあったものと解析されている。東海地震、東南海地震など巨大地震が近いと予想されている現在、原発の再稼動は一刻も早く停止して、各原発の使用済み燃料プールの耐震性、津波耐性を厳密に検証しなくてはいけない。 福島第一の事故はまだまったく収束しておらず、依然として危険な状況が継続している。この事故から何を学び、どうようにして再発を防ぐかの検討も、まだなされていない。 プルトリウムを冷却剤とするもんじゅは特に危険であり、開発を停止し、それにかかわる膨大な予算を再生エネルギーの研究開発に充てるのがよい。 日本は今家電業界がピンチに立っている。この家電業界を世界のレベルよりも格段に高い技術を持つ太陽光、風力、地熱、藻バイオ発電の生産拠点にすることで産業の再生を図りたい。それにかかわる研究開発予算は原発関連予算を充てるのが望ましく、また可能である。 原発は廃炉だけでも数十年かかると言われる。周辺自治体の雇用は当面廃炉作業でまかなえる。
53622	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持。未来に核のゴミを残すのは無責任。安全より自己保身を優先させる原発関連組織の体質と原発の脆さは明らか。万が一が起きたときのリスクが高すぎる。地震が頻発する今、今すぐ原発をゼロに。	事故のリスクがなくてさえ、何万年も残る核廃棄物をクリーンにする技術もないまま、未来の世代に対して危険なゴミを山ほど残すというのは、無責任極まりないことです。 まして、この度の福島の事故により、自然災害に対する原発のぜい弱さと、人々の安全より自己保身を優先させる原発関連組織の体質が明らかになった今、原発を残すという選択肢は考えられません。 どんなに安全にする仕組みを考えると言っても、人間のやることに100%安全ということはありえません。 そして原発は、万が一何か起きたときのリスクが高すぎます。 また、万が一が起こりうるということは、すでに証明されています。 今回の事故で、私の住む地域も汚染されました。 「今すぐ健康に被害はない」かもしれませんが、この先自分の県の子供たちがどうなっていくのか、非常に大きな不安が残ります。 安心してのびのびと子育てができる環境は、もうかえってこないのです。 さらに、今も日本中で地震が頻発しているのに、原発の安全性には信頼がおけません。 30年先といわず、今すぐにでも原発をゼロにしてほしいと考えます。 経済的負担がたとえ増したとしても、 さらなる事故が起きることを考えれば、止むをえません。 どうか原発をゼロにして下さい。
53623	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時） まず福島県で被爆の恐怖に苦しむ住人を全員疎開させてあげてください。他の原発を動かすならそれからです。	この先も日本に住むかどうか、子育てしていけるかどうか考えています。今のままでは国を出る人も増えると思います。
53624	個人	自営業	30代	男性	原発施設の外に放射能漏れを起こすような事態になった場合には責任者に重い刑事罰を。 今回のように誰も刑事責任を問われない事態は放射能の風評被害を生み、やがてはそのブラセボ効果が実害をうむだろう。	焼き肉屋が食中毒を起こせば業務上過失致死などの罪に問われるが今回の事故では一人の逮捕者も出ていない。急ぎ放射能漏れを起こす事態を防げなかった責任者に刑事罰を与えるよう法律を作らねばならない。 今回の責任者である、斑目と寺坂は早急に自決してケジメをつけねばならない。ケジメをつけることが風評被害や「放射能穢れ論」を封じ込めることが出来る。責任者たちの無責任な態度が穢れを呼ぶのだ。科学的な被害と宗教的な被害両方に対処が必要なのである。 もしも責任者が結果責任を負えないのなら（今回のような無責任対応なら）原発は廃止すべきだ。
53625	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	子供たちに健康で安全な未来を残すために、原発はゼロにしてください。もう再稼動はしないでください。もっと自然エネルギーを推進してください。他国にまで害を及ぼすようなエネルギーはもうやめてください。子供たちが将来、自分は日本人だと胸を張って言えるような国づくりを進めてください。
53626	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。	何万年先も管理が必要な、未だ処理方法を見出せないものを 生み出し続けている原子力発電が、 再生エネルギーとは言えないからです。 何万年先まで、危険物質だと、どうやって伝承していくのでしょうか。 言葉や文字はやがて絶えるのです。 そして、福島第一原子力発電所の事故で、 大切なんたちが苦しめられていることを目の当たりにしたから、 ゼロシナリオを選択します。
53627	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年原発15%シナリオを支持します。主な理由はこのシナリオのみが「技術革新の変化など様々な環境の変化に対し柔軟に対応する」旨書かれているからです。	そもそもエネルギー問題のような複雑で国の将来にとって重要な問題は、全体像を見た論理的な思考が出来ないような一般国民の意見は聞く必要が無いと思います。国の将来を感情論で決めるなど愚かの極みです。きちんとした専門家が検証可能な数値を基にして決定してくれればそれに従います。 それを踏まえた上で一国民としての意見ですが、まず、原発をどのように利用するかは手段であって目的ではありません。国にとって最適なエネルギー戦略を取った結果、原発の割合が〇〇になるというのが筋であって、原発の割合を〇〇にするために××の戦略を取るというのは目的と手段を取り違えていると思います。原発の割合をいくらにすると言う選択肢はその点で不適切だと思います。その上であえて15%シナリオに対する支持を表明する理由は、このシナリオのみ「環境の変化に柔軟に対応する」という文言が入っているためです。技術革新や社会環境がどうなるかは予測がつきません。もし蓄電技術などの負荷平準化技術が発達すれば自然エネルギーを推進すればよいし、高速増殖炉の技術が確立すれば原子力を5割にしたっていいと思います。 一度決めたらそれに向かって突き進むと言うことでなく、絶えず状況を見て戦略の見直しを行いながら、エネルギーを安定的に供給できる最適な方向に進んでいってもらいたいものです。 原発をどうするかについては、危険な位置に立地しているものや、老朽化の進んだものは遠慮無く廃炉にした上で、エネルギーのベストミックスに必要であれば最新の技術と知見を活用した新しい原発を建てればいいだけのことです。 子どもたちに安定したエネルギーを！
53628	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発には断固反対します。	原発から発する放射能は人間のDNAを破壊し、なおかつ、国土を居住不能にしてしまいます。 その上、今は巨大地震の連発により原発が破壊され、日本が放射能汚染される危険性が迫っています。 国民の生命と財産を守るため、一刻も早く原発を止めて核燃料を取り出して、キャスクに入れて国の責任において安全な場所で保管すべきであります。 そして、今為すべき事は、原発の再稼働ではなく、一刻も早く核燃料を取り出して、全原発を廃炉にする事であります。
53629	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原発は即時0%にするべき。 すべての原発で福島と同等の事故が起こったと仮定したときのスピーディのデータを公表すべし。 活断層の調査など原発の安全性に関する調査は、公開の上国の主体で行われるべき。	福島の事故を見ても、原発の事故は起きてしまえば後世に取り返しの付かない重大な災害になってしまうのは明らか。しかも、今回の事故は日本の東の端で、冬季に起きた事故であったおかげで、放射能を含む大量の塵が西風に流されて、海上に落ちたと思われる。日本にある原発の多くが日本海側にあり、その中でも若狭湾に集中していることは、事故が起きた場合は風下側に日本の国土があることになり、福島の場合よりも大きな被害になることが予想される。 それを確かめるためにスピーディのデータが利用できるはずだが、いまだにデータが開示されていないのは問題である。これは、スピーディのデータが周辺自治体にとって深刻な被害を想定させるものなので、国が公開を阻止していると疑わざる得ない。 活断層が疑われている原発の再調査は事業者任せにしないで国が積極的に関与して進めるべきだ。特に、志賀原発の原発の再調査は、北陸電力が過去に事故を隠蔽していた事実もあり、前回不十分な調査をした会社と同じ会社に北陸電力が調査依頼をして実施されるのは、電力側にも調査会社側にも過去との整合性を維持するために、不都合な事実を隠蔽する動機が認められ、公正な調査が行われない恐れが危惧される。新しい事業者を選定しなおすか、すべての過程を活断層を危惧する学者などすべての人に公開して行われるべきだと思う。
53630	個人	無職	30代	女性	原発は0にすべきです。	地震大国日本にあって、原発のリスクは大きすぎます。 福島の事故はそれを全世界の常識ある人間にわからせてくれました。 特定の企業の利益のために、住む家や故郷をなくす人間をこれ以上増やしてはなりません。 その企業の利益が多少の国益につながったとしても。
53631	個人	家事専業	40代	女性	日本および地球が、現在のみならず未来においても安全で安心な世界でいられるために、原子力エネルギーゼロの未来を選択します。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
53632	個人	会社員・公務員	40代	女性	大きな方向は原発の比率をできる限り下げて行くと決めてよいが、途中経過点である2020年は、30%が現実的だと思う。	三つのシナリオについては、実現可能性(技術、コスト)に関する情報をもっと示すべきで有り、現状では感情論の世界。建設的な議論となっていない。皆が一つの方向に向かえる指針が必要。 そこに向かって、技術者達は志しを持って努力し、達成も加速するだろうし、国民達は生活を見直したり応分の負担をになう。いきなりゼロは全く現実的でなく、福島の然料棒の処理だけでも10年かかる、伸ばすと、廃炉までのリスクは稼働中よりも高いのだから。廃炉の順番を決めて、具体的に資源集中し、確実なスケジュール推進をすれば良い。途中経過を第三者に評価させ、適宜方向修正を行う。
53633	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発稼働停止してください	原子力という人間が扱えないものを使い続けるのは反対です　首相は何かあったら私が責任を取るという発言をしましたが、再び災害で原発が破損したら何をどう責任を取るのでしょうか？　首相が身を呈して止められるのでしょうか　口先だけのリーダーに私たちはあきれています　国民の声を聴いてください　デモがこのように起きているのに姿をあらわしてください　少しずつエネルギー転換をしていきませんか　一部の人だけが決めるのではなく、みんなの声で日本を創っていきましょう
53634	個人	自営業	40代	女性	1、原発は縮小方向に。 2、2030年に15%依存シナリオに賛成	1、廃棄然料の処分方法を持たない原発は、早晩アウトになるので、原発は縮小方向に。 2、縮小のシナリオは2030年に15%依存くらいのゆっくりさでいいのではないかと思う。 というのは、2030年に25%依存では、なし崩しに原発依存度が高まる危惧を感じるので、せめて2030年に15%にはいっていたい。 18年間で0にするというO シナリオは、再生可能エネルギーの早期開発に大きく拠っている気がする。もしそれが　核燃料リサイクル（もんじゅ）での開発がとうとう間に合わなかったようにコスト面も含めての実用化に間に合わなかった場合に困る。政策的な猶予が少ない。
53635	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電即時0%と考えます。	現状の技術では運用においても、今回のような事故においても健康や命を最優先に出来ません。競争の導入により、世界的に割高な電力料金をむしろ下げながら必要な電力をつくり、消費していくことは可能です。研究開発は続けて、安全な運用、使用済み燃料の処理が可能になったときに、市場原理の中で自然と選択された場合に、また国民の合意をもって導入を検討するべきと思います。

53636	個人	無職	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。福島第一の原発事故による被害を見れば、日本列島で原発を続けるなどということは、正気の沙汰とは思えません。即座に全原発を停止、廃炉にすべきと考えます。	福島第一原発の事故の解析も十分ではなく、また未だに原子炉内の核燃料がどうなっているかも分かっていないのに、原発を維持することなど考えられない。まずは、事故の解明、福島第一原発4基の現状を把握することが最優先事項である。 それらを経て、そのデータを元に今後、原発をどうするかという議論に進むべきではないのか。事故原因も解析も不十分な現状で、どうやって事故再発を防ぐと言うのか。 核燃料サイクルについても反対。再処理はやめるべき。 原発の代替エネルギーについては、太陽エネルギーなどを中心にその普及を進め、送電発電を分離した電力システムをつくる。これらが実用化できるまでは、化石燃料を一時的に使用する。 これらを実行することで、日本の経済成長が低下しても仕方ない。GNPナンバー2ではなくとも、国民が健康で、文化的に暮らすことは可能である。
53637	個人	無職	60代	男性	原発はゼロにするべきです。	原発事故が絶対ないとは言い切れない以上、原発はゼロにするべきです。 福島の事故で明らかなように、事故が起これば途方もない地域に被害が広がり、途方もなく長期間放射能物質に汚染されてしまいます。人の命を脅かすことはもとより、地球環境をも破壊してしまいます。日本が率先して原発を廃止し、世界の原発をなくすためリーダーシップをとるべきです。
53638	個人	会社員・公務員	30代	男性	40年以上稼働原発の廃炉。40年未満稼働原発は安全基準を満たしたうえで稼働。政府は代替エネルギー開発を含めた。今後30年以内に原発依存0%を目指すロードマップを速やかに策定すべき。	原発事故は本当に周辺住民の皆さんにとっても、日本国民全体にとっても厳しい事故であったと思います。他の原発も同じようになるのではないか、という不安を拭い去ることはできないと思います。またほとんどの原発についてそのリスクはあると思います。 自然災害は発生が予測できないため、いつまでにどのような対策をうてば十分かというのは難しい判断だと思います。しかし、今回の事故で、原子力発電所はいかに対策をしても規模の予測できない自然災害に対しては無力であり、また取り返しのつかない大事故を起こすことが明らかになりました。脱原発についての方向性は全国民の総意であると思います。 しかしながら、電気は重要なインフラであるとともに、その電気が安定供給されていることは日本の大きなメリットであることも重要です。また、電気が供給される値段も、国内で精算される製品、提供されるサービスすべてに影響があります。高齢化に向かう現在の日本にあって、このような形での経済への影響は最低限にすべきだと思います。原子力発電は果たしてコストメリットあったのかについては、議論がありますが、少なくとも今からできる限りコストをかけずに依存エネルギーの構成を変えるには、現有の資産としての「原子力発電」は最大限活用すべきです。 具体的にはまず40年以上を基準として、それ以上稼働原発の廃炉。40年未満稼働原発は安全基準を満たしたうえで稼働という計画が妥当であると考えます。 その上で、政府は厳格な基準をもって、代替エネルギーの切り替えについてのロードマップを示し、それを推進すべきだと思います。
53639	個人	無職	80代以上	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 2030年に原発ゼロではなく、即刻、原発をゼロに動いてください。	巨大地震の活動サイクルに入っていると聞きます。原発直下に活断層がある所もあります。福島第一原発と同様なことが今日おきないという保障はまったくないです。 福島原発の事故を大きくしてしまった関係者の能力のなさも際立ちます。 そのような状況での日本での原発運営など全く受け入れることはできません。 ただちに大飯原発を止め、日本全国の原発を即刻ゼロにする方向で動いてください。
53640	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。すべての命を優先します！》	経済優先で原発稼動を推進している人は何か勘違いしているようです。 次に、原発が事故を起こせば経済どころではなく日本に住めなくなるのに…。 私は美しい日本という国にいつまでも住み続けたいのです。 福島原発の放射能の影響がまだ収まらず、被災した方々にあれだけ迷惑をかけて おきながら、2030年まで原発を稼動させつづけようと結論を猛ばすなどあり えません。 即刻、日本政府は原発ゼロを宣言して下さい。
53641	個人	その他	30代	男性	あえて3つの選択肢より選考するのであれば、原発に対する依存度は0%を選択します。	原発依存度0%の理由 原発に関するさまざまな問題がありますが、取り上げるとするならば、 震災以降の福島での事故、そして放射性物質による大気、土壌、海洋汚染、 またその環境から採れる食品の汚染、人体に対する影響、生活面への影響、今後どのくらいの年月を掛けて、終息できるかも分からない福島第一の現場の状況を考え、0%を推進しました。 可能なら政府には、原発に対する依存度を2030年と言わず、即座に0%という指針を示し、問題に取り組んでもらいたいと思います。 上記の選択はあえて3つの選択肢より選考した場合の考えであります。 選択肢が少なく、バランスがとれていないため、流動的な考えを持って考えることができるのであれば、他の選択肢や考えを設ける必要もあるかと思います。 またこの国民的議論をどのように展開するのか、そして国民的議論の結果をどのように政策に反映させるのか、というプロセス設計も曖昧な印象があり、こういった意見がどこまで届くかが分からないのも問題である印象があります。
53642	個人	その他	50代	男性	「2030年まで」と言わず，直ちにすべての原発の廃炉を望みます。つまり選択肢で言えば「0%」です。	原子力発電所は「トイレのないマンション」と言われ，使用済み核燃料の最終的な処分すら決まっておりません。 一端事故が起きれば，その影響は計り知れないほど多くの人々の生活を破壊します。私はそう思いませんが，仮に「想定外」な理由で事故が起き，その責任を電力会社が取れないというなら原発による発電は直ちに止めるべきです。そして，原発を有する電力会社には無条件の責任を取らせるべきです。 人々の生活は経済的な数値だけでは測れません。この20年間エネルギーの消費量に見合って「経済成長」は図れたでしょうか？また，経済成長すれば，「豊かな」生活ができるのでしょうか。
53643	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを指示します。	原発事故により、失われるものの大きさ、健全なる人類の将来を考えれば、原発をゼロにし、自然エネルギーを駆使できる環境整備を進めて行かなければ、人類にとって平和な未来は無いと思います。 原発ゼロを私は支持します。
53644	個人	自営業	40代	男性	原発絶対反対です！即刻0%にすべきだと思います！！！！！	原発を続けるという事はこれから産まれて来る人達に対してなんという無責任な行為なんでしょう！！絶対に安全という事はない！ということは福島原発事故で証明されました。そんな原発をなんで続けるのか！全く理解出来ません。原発の無い範囲の中で経済を発展させたり、新エネルギーを発展させたりするべきです！！ まず大前提として原発は即刻0%にすべきだと思います！！！！原発絶対反対！！！！！
53645	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電について	原発依存度、0%希望です。 本当にこの民意を反映してくれる政治をお願いします。 原発はもういりません。 次の時代へ進むことを強く希望します。
53646	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 原発には、使用済み核燃料の処理と言う大きな問題が残っています。もし発電所自体が事故を起こさなくても、稼動を続ける限りは核のゴミを排出し続けます。このゴミを無害化する技術を人間は持っていません。現状では、遠い未来までゴミを放置することしかできません。そのような問題を抱えた原子力発電が、未来のためになるエネルギーだとは思えません。使用済み核燃料を完全に無害化できるようになるまでは、原子力発電というものを使ってはいけないと考えます。
53647	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電は、事故があれば取り返しのつかない被害を環境及び生態系に与えます。事故がなくとも放射性廃棄物は溜まり続けます。危険な放射能を地表にばら撒く可能性のある原子力発電所はなくすべきです。	私はゼロシナリオを選びます。原子力発電は、事故があれば、取り返しのつかない被害を環境及び生態系に与えます。また例え事故がなくとも、放射性廃棄物は溜まり続けます。材料となる放射性物質の半減期は45億年だし、生成物のプルトニウム239は2万4000年です。人類の歴史を越え、地球の歴史の半分を占めます。こんな危険なものを地表にばら撒く可能性のある原子力発電所はなくすべきです。 私は10代のころから、反原発＆自然エネルギー推進派でした。自然エネルギーの技術はあったのに広まっていかなかったのは、コストのせいでした。ゼロシナリオ では、電気代が高くなるという試算が出ていますが、それは自然エネルギーへの転換ではむしろ好都合です。ぜひ原発ゼロにして、持続可能な循環型社会にして行きたいのです。 電気代で国民を釣ろうとしても事故のコストを含めれば、逆転します。また、16年後の予想なんてあてにはならない。私が10代のころ、石油はあと20年でなくなってしまうといわれていましたが、今もあります。試算や予想は外れるものです。原子力発電ができないとなれば、人類はそれなりの方法を考えます。福島原発事故が起きたのにまだ続けるなど愚か過ぎる、第二の福島原発事故が起きる前に、原子力発電との決別をしましょう。
53648	個人	会社員・公務員	30代	男性	「「原発ゼロシナリオ」で「2030年までに」原発0%ではなく「即時」原発0%を希望します。	これ以上原発を稼動させると、処分方法が決定していない核のゴミが増え続けることになります。 また、地震や津波、台風などの自然災害はいつどこでどれくらいの規模のものが発生するのかは全く予測できないこと、また、人による誤操作などの人為的ミスによる事故が原発で発生する可能性もあることから、2030年までに何度も原発事故が発生し、日本国土のほとんどが放射性物質により重大に汚染される可能性があります。 上記2点から、今すぐ原発を止めることによる目下のリスクよりも、今後人類が何百年、何千年も世代を超えて生き続けるために大きな障害となりうる原発稼動によるリスクのほうがはるかに大きいと考え、原発ゼロシナリオかつ即時原発0%を希望します。 原発を止めることによる目下のリスクは、経済強者が自分の身を切り、弱者に対するケアを大きくすることで対応することが可能だと思います。 原発稼動により苦しむ人々、不安に思う人々の上に成り立つ経済的に豊かな社会など、まったく豊かな社会とは言えません。私はそのような社会は望みません。 即時原発ゼロシナリオを実行にうつし、人々がどのように支えあって生きていく社会をデザインし直すか、が今の日本の最重要課題であると私は思います。
53649	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持 再稼働した原子炉は直ちに運転を止め、原発比率を0%にすべき。 今後のエネルギーを原発に依存するかどうかの国民投票を行うべき	1）原子力のリスクはあまりにも大きい 原発事故が発生した際には、農業従事者の職を奪う、汚染地域での生活不能をはじめ社会全体の存続を脅かすリスクをもたらすことが、東日本大震災の福島第一原発事故によって明確になりました。 この事実を重く受け止め早期にすべての原発の廃炉をめざすことが最も望ましいと考えます。 2）今を生きる私たちが未来への責任を果たしたい。 原発から排出される放射性廃棄物の処理がままならない現状で原発 を維持・推進するなどありえない。 3）小さなエネルギーで成り立つ国家をめざしたい 人口減社会、生産年齢人口の減少など縮小社会におけるエネルギー 需要のシミュレーションがなされるべきで、現在出されているどのシナリオも省エネの割合が低い。節電・省エネをまず推進すべきです。 4）これからの社会に新たな経済・雇用を創出 地域の自然条件や暮らしに合ったエネルギーシステムに転換し、持 続可能な再生可能エネルギーの比率を高めていくべき。輸入に依存 しないエネルギーにより、地域に新たな経済・雇用を創出する方策 こそが求められます。
53650	個人	家事専業	40代	女性	再稼動反対 「原発ゼロシナリオで即時0%」を希望します	東京電力の福島第一原発の事故で住めなくなった地区は広範囲に及びます。 地震大国では何処に造っても同じリスクが原発にはあります。 また、高速増殖炉もんじゅ　はこれまで一兆円費用をかけて現在も一日５千万円つかっているのにもかかわらず、何の成果も上がっていません。 それだけの費用を初めから再生可能エネルギーに使っていれば、今頃諸外国に輸出できる程度の技術ができていただろうに、どこまでも無駄な政策でした。 これ以上無駄に税金を使わないためにも原発ゼロを希望します。
53651	個人	その他	50代	男性	当面は、国際的に価格の安価な代替エネルギー源（シェールガス等）を活用しながら、原発比率をゼロとするべきである。	原発比率をゼロとすべきである。その理由は以下の通りである。 1. 大島堅一氏のご指摘のように、原発の総コストは決して低くない。 2. 国際的に価格の安価な代替エネルギー源（シェールガス等）を活用すれば、コストを抑えつつ、必要な電力の需要量もある程度確保できるのではないか。 3. 電力需要量の抑制も必要である。そのためには、引き続き、節電も推進していかなければならないであろう。また、電力供給量の確保のために、持続可能な自然エネルギーの開発について、国の総力をあげて取り組むべきである。 4. 国として、節電や持続可能な自然エネルギー開発に対して総力をあげて取り組めば、民間企業などが設備投資を増やすことにつながるだけでなく、イノベーションも生じる可能性が高まるであろう。
53652	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電には反対です。	世界的にみても、原子力発電は、縮小傾向です。 天然ガスなどの自然エネルギー、に移行しています。 日本が成長を続けるためにも、時代遅れの原子力発電ではなく、自然エネルギーに移行してほしいです。
53653	個人	自営業	40代	男性	全ての原子力発電所は即廃止に。	人間がコントロールできないものに頼る電力政策は間違いであったと認め、より安全な自然エネルギーの開発に力を注ぐべき。原発はいらない。
53654	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ！原発を稼働しなくても電気は足りる！	大飯原発も再稼働する必要が全くなかった。現に電力は余っている。あんな大事故が起きたのだから、今まで通りの生活を継続しようという方が間違っていると思う。電力が足りないのなら、国民みながピーク時を避け、節電を心がければいいだけのこと。１日も早い原発ゼロを希望します。全く見通しの立っていないもんじゅも早く廃炉にすべき。

53655	個人	自営業	70代	男性	原発依存度は(3)20～25%シナリオを選定すべきだと考えます。再生可能エネルギーは全消費量の30%まで確保するのは大変難しい。 従ってこの程度の原発依存度は必要と考えます。	その理由 (1)原発事故はそう頻発するものえはない。新しく開発中のエネルギーは簡単に放棄すべきではない。 20世紀に人類が獲得した原子力エネルギーの技術を簡単に放棄すべきではない。事故の教訓をいかして、当面の同種事故の対策をしっかり実施しつつ事故防止の新しい技術を開発すべきです。 あらゆる技術の発展段階において事故の発生は発展のための教訓を見出すべきチャンスであり、 今回もそうゆう視点で捕えたい。 チェルノブイリの事故は操業員のミスとシステム設計の問題が事故の原因であり、外的な天災　要因全く無かったと、聞いている。 今回の福島の事故は過去の記録の見落としがあり、電源確保対策が想定外であった事が原因で　る。 現実に同様の被害にあった3か所の発電所のうち、電源確保に十分な事前対策をとっていた　女川発電所と津波の高さが低かった福島第二発電所は何とか事故発生を食い止めている。 (2)最悪の場合も事故の影響を小さくし得る 又不幸にして冷却不能となりメルトダウンの状態になったとしても、爆発、放射栄物質の大量　まず今回発生した水素爆発であるが、フィルター付きベントの設置、窒素ガスの大量投入等に　より防ぐ事が可能であると考えるが専門家の意見を聞きたい。 又今回3炉とも発生しなかった水蒸気爆発、再臨界核爆発の可能性についても考えて見い。 水蒸気爆発は構造上起こりえないと聞いているがどうであろうか 核爆発については5%濃縮の原子炉では、起こりえないという説もあるが、核爆発防止のため　ホウ素を手配したとの情報もあり、近藤原子力委員長の超広範囲避難の計画の話もあり、専門家は完全否定できないようである。 しかしながら今回3炉とも核爆発が起こっていない事から新しい事実が発見できるかもしれな　い。 水素爆発は防止の手立てを講ずる。水蒸気爆発、核爆発が起こり得ないとするらば、放射性　物質の大量拡散防止は容易であると考える。 この点国際的な機関に依頼してメルトダウンの場合の爆発の危険性について今回の事象を検討　した結果の結論を出すのもひとつの方法」ではないかと考える。 (3)　当面の原発再稼働について 原発爆発の可能性についてはっきりした見解が出ない間は、関西、中国、四国、九州地区の比較的地震津波の派生実績の少ない地域に存在する原発を中心に再稼働し、搭載のサイクル差を解消する手段を採りして関東、関西地区の融通をはかるべきである。 少なくとも東南海次地震が発生するまでは浜岡原発は休止待機の状態を保つべきと考える。 (4)原子炉事故の国際的予測結果(我が国独自の権威ある結果dもよい)が公表された場合 政府は速やかに結果を具体的にわかりやすく国民に説明し、その結果が小規模・限定的である んならば、脱原発の政策を見直して、原発新設も視野にいれて、エネルギー政策の再検討を実　施すべきであう。 高レベル廃棄物の処理、高速増殖炉、核融合エネルギーの開発は引きつ好き精力的に推進すべ　きと考える。 (5)　終わりに 今回の事故を契機に原発反対運動が急激に盛り上がっている。 反対理由派」悲惨は原子爆弾の体験と原子力発電を結びつけて考え、爆発と放射性物質の汚染　が同一規模で発生するとの恐怖に怯えて反対する人が多いと考える。 原爆は95%濃縮ウラン、原発は5%濃縮ウランを使用しt 今回発生した水素爆発は二度と起こり得ないことを説明すれば納得してもらえるのではない　かと考える。 今回の事故は付近住民に多大の損害を与えたと同時に多くの教訓を得る事が出来たものと考　える。これらの教訓をまとめて今後の事故対策を立案すれば、爆発も放射性物質の飛散もない 事故対策が出来る可能性は大きいと言わざるを得ない。 準国産エネルギーの確保をめざして、これまで営々努力しきた原子力関係者の奮起を期待し　たい。
53656	個人	無職	40代	女性	2030年に原発ゼロではなく即時原発ゼロを希望。最終処理の方法・処理場も未確定なのに核廃棄物を量産し続けることは、自殺行為。日本は地震の活動期に入っており30年まで待つ猶予はなし。どうか正しい判断を！	今こそ、正しい方向へのパラダイム転換を！！ 東日本日本大震災で福島第一原発に起きたことは、まだ終わっていません。廃炉処理自体が綱渡りのような状態で行われており、福島各地での除染によるものと併せて日々刻々と溜まって行く放射性物質をみるだけで「ゴミ」は行き場の無いまま積み上がっていています。 今回の原発事故が日本にもたらした被害は、精神的にも物理的にも、経済的側面からも甚大です。特に、農産物や食料品の輸出においては、今後数十年というスパンで影響が残るでしょう。 「安全」の代名詞だった日本の食品は、海外で「危険な、敬遠すべき」ものに変わってしまったのです。海外の消費者は、福島産か、福岡県産かどうかなど細かい事はわからないし気にしていません。日本産、というブランドそのものに傷がついてしまったのです。 もし、同様の事故がもう一度でも起きてしまったら、特に大飯始め日本海側で起きてしまったら、日本国内のみならず、韓国や中国など近隣諸国への影響が及ぶことも考えられ、倫理的問題だけでなく場合によっては巨額の賠償を請求されることもあり得ます。 原発が石油に頼らないから安定したエネルギー源であるというのは詭弁に思われます。結局のところ、ウランも海外から輸入している訳だし、核リサイクル計画は巨額の費用を注ぎ込んで頓挫したままです。それなら、エネルギー安全保障という意味でも、政府は真剣に自然エネルギーなどの代替エネルギー開発を行うべきです。これまで実際のところ、代替エネルギー開発は実質的に無視されて来ました。日本には優秀な研究者がいるにもかかわらず、です。 また、この夏電力不足の理由で大飯原発が再稼働されましたが、関電管管内では今のところ再稼働無しでも足りそうな電力需給しか発生していません。これは、国民の必死の節電によるところが大きいと思われます。日本人は、あるものの範囲内でやりくりできる民族であり、これからはそうしなければいけないのです。 概要にも書きましたが、日本が今地震の活動期に入っている事は明らかです。大飯原発、滋賀原発などは活断層上にあるとも言われ、大きな地震が起きた時の被害は予想がつきません。それは、福島の事故ですでに証明済みの、十分に検証した。それでも「想定外」の事は起こり得るのです。そのリスクがある以上、原発は許容できません。 今まで日本政府は、100年先を見据えた政策を打ち出し実行した事はあったでしょうか？今こそ、真に子々孫々へのツケを押し付けない、賢明な決断がなされるべき時なのです。ご関係者の皆様は、ご自分のご家族特にお子さんお孫さんのお顔を思い浮かべ決断して頂きたくお願い存じます。
53657	個人	自営業	40代	女性	0シナリオを大前提に、そこから議論をスタートすべき。生命を脅かすエネルギーの上に、議論は成り立たない。	将来を見据えた安心・安全を最優先すべき。地震国に住み、廃棄物を先送りにする人間として、未来に最低限の責任を果たすには、0シナリオしかあり得ない。単純に阪神から東北の大震災の期間を考えても、2030年までという悠長なシナリオは恐怖です。 事故後の影響もこれから次第に露呈してくる段階で、廃棄物の安全な処理法もわからなければ、まず0にした上で、CO2の発生を抑えたエネルギーの保障に知恵を結集させるのが政府が判断すべき順序というものでしょう。 私は、石油ショック、原発クリーン論など、権力者の世論操作に疑問を感じながらも右往左往してきた愚かな国民ですが、エネルギーが不足すると脅されるなら、それに対応することもできます。天秤にかけるまでもありません。特にこれからを生きる子どもたちに手渡すのは、贅沢な不安ではなく、不自由であっても希望であるべきと考えます。
53658	個人	パート・アルバイ	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	唯一の被爆国であることを忘れないために。原発は百害しかありません。汚いお金や政治が動くだけです。アイスランドに技術が提供できるぐらいある日本。ぜひ、自然エネルギーに転換を。
53659	個人	家事専業	30代	女性	"原発ゼロシナリオ"を強く求めます。 また、それしか選択肢はない！と思っています。	昨年の東日本大震災で、自然災害に対する原発の危うさを強く感じました。 日本の電力が、何も知らないままに、いつの間にかこんなにたくさんの原子力発電所が建設され、その発電に大きく依存するようになっていたとは、、、。 もともと、放射性廃棄物の処理方法も確立されていないことに、不安を感じていました。それだけでなく、世界の人口がどんどん増え続け、地球環境を大きく脅かす、変えてしまうほどになっていることは誰の目にも疑う余地のないことです。世界各地で集中豪雨、巨大ハリケーン、巨大地震、都市部の大洪水、、、ありとあらゆる自然災害が発生し、それに対して、人間は全くの無力だということを今更ながら、再認識しています。自然災害が起こったら、想定外だったとは、あまりにも無責任です。なぜなら、原子力発電所が一度事故を起こせば、その地域のみならず、全世界環境を脅かすからです。日本は、もともと火山、地震活動の活発なところです。建設してしまったものは仕方ないですが、後々の子孫のためにももうこれ以上原発を造ってはなりません。どうやって処理していかわからないものを見切り発車で建設し、後で、処理方法を考えるなどということ、そんな不確かな形で進めていって良いでしょうか？ 私の周りには、子供を産みたくないという人がいます。それは、今から生まれてくる子供たちは大変だと考えているからです。地球温暖化、環境破壊、高齢化社会、放射線廃棄物、寿命の来た原発の処理、及び安定維持。背負っていかなければならないものが大きすぎます。すべて、私たち親、祖先の残した負の遺産のためです。 私たち、日本人は今回の経験で、沢山のことを学んだはずです。原発が危ないということは、電力会社、マスコミによる相次ぐ情報の隠ぺい、情報操作で、火を見るよりも明らかです。私たち日本人は、この経験を全世界の人々に伝え、世界中の原発を止める動きを作っていく責任があります。 これは、日本だけの問題ではないからです。原発がなくても困らないほど、無駄な電力を私たちは使っています。原発をよめると、CO2が増えるなどというのは、原発推進派の言い訳にすぎません。各自が意識して毎日を過ごせば、30%位の節電はごく簡単なことです。実際私も、震災以降、意識して節電しています。それが今でも続いています。クーラーがなくても原発の建設、維持、廃炉にする際の費用、こういう無駄なことに税金を勝手に使わないで、自然エネルギーの開発、発展にもっともっと、お金もカも注ぐべきです。それくらい莫大な費用を原発にはかけてきているはずです。 本当に、どうして、こんなにも危険なものの建設が次から次へと許可され、なされていったか、理解に苦しみます。何か巨大な黒いカが働いているのでは、と、正義の政治家はいないのかと、非常に残念な気持ちになります。
53660	個人	無職	30代	男性	原発廃止とそれに向けた国民生活の変化	・既に運日数多に報道されている原発事故に対して一番の問題と感じる部分は事故が起こり放射能が拡散すると誰も自己の責任を取ることができないことです。 ・運用全般に関して不透明かつ未熟な部分が多く少なくとも日本国は原発の運用を扱えるレベルではないと感じます。 ・原発から生まれる放射性廃棄物は未来へ負の財産を残します。短絡的で根拠に乏しい発電の為に国の未来を汚すような事は止めてください。 ・前述から2030年という数字に拘らず原発の廃止とエネルギー政策のシフトを行うべきです。 ・仮に電力が不足し経済問題が深刻化するようであればその身丈にあった国営にダウンサイジングしてはどうでしょうか? ・日本は疲れてクタクタです。大人も子供も夢を見づらい閉鎖臭的な社会になってきてると感じます。少し歩みを落としても経済と違う豊かさを考え直すタイミングではないでしょうか。
53661	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は、いずれ無くすべきだと思います。	原発と放射能の不安から国民の生活をより笑顔であれるようにするために、原発以外の選択肢でのエネルギー政策を考えていくべきだと思います。これからもずっと生きていきたいと思うのならば。
53662	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	・地震の多い日本では原子力発電所の事故のリスクは、規定不可能なほど大きいためです。 2030年と言わず、原子力発電所は即刻ゼロにすべきです。 ・核燃料サイクルも全く現実的でない現状では、 原子力発電によるエネルギー供給シナリオは、破綻しています。 再処理は即刻やめてください。 ・省エネルギー政策をもっと推進すべきです。 ・高コスト体質の電力会社の地域独占体制は即刻解消してください。 総括原価方式による電気料金体系では、高コストの原子力を推進する方向に 電力会社が動機づけされてしまいます。 送電網を「所有分離」の方式で現在の電力会社から分離し、 競争原理のもとで電力会社の新規参入を促進を行い、 高コストの原子力推進の動機づけが行われないようにすべきです。
53663	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は全廃向けた政策を望みます。	世界で唯一の原爆被爆国、そして世界最悪の原発事故を起こした国は核廃絶に進むべきだと思う。 使用済み核燃料の処理方法も確立されておらず、福島第1原発においては使用済み核燃料も大きなトラブルの一つになっている。 原発の安全の「絶対起こらない」はずの事故を起こしてしまったのだからもはや信用なら無い。 既存の原発は安全対策を万全にしつつ廃炉に向かうべき。 もし、今後新たな原発事故を起こせば、日本は国際社会から見捨てられかねない。 また、東京電力管内では現状は原発無しで電力不足が無いのだから同社の原発は即刻安全対策を施した上廃炉に向けて動き出すべきだと考える。
53664	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率15%程度を目標とすることを支持します。（現時点で脱原発を決定すべきではないという意見です。）	理想的には可能な限り早期に脱原発を目指すべきだと思いますが、そこまでの道のりには様々なハードルがあると思います。 まずは省エネルギーですが、2030年までに経済成長とのデカップリング（成長しながらエネルギー消費削減）を達成するのは難しいのではないでしょうか？ 次は再生可能エネルギーですが、2030年までに原発に代わる安価で安定（バックアップ）な電力源となるのは困難と思われます。 そうなると当面は化石燃料（石炭および天然ガス）に頼らざるを得なくなります。（一時的にはCO2削減を棚上げする必要） 問題はやはり価格です。天然ガスの安価化はある程度期待できますが、それでも電力代金の上昇は止むを得ません。 家庭は何とか価格上昇分を吸収できても、製造現場では吸収は困難だと思います。ものつくり（第二次産業）から第三次産業への移行で、日本は本当に外貨を稼げ続けられるのか大きな不安が残ります。 いずれにしても、経済・社会の状況を不断に検証しながら、その時点での最適なエネルギー及び電力源の選択をしていくことが必要だと思います。 最後に、我々が選択している資本主義という経済・社会システムは「最大多数の最大幸福」が原則であり、効率性を指標としているシステむです。「絶対安全」が存在しない以上、一部の人（原発及び米軍基地で発生する事故被害者）が金銭的補償で解決できない部分（生死、病気、ふるさとがなくなる）で被害を被ることは致しかたない、とした社会だと思います。（善しあしは別としてそれを選択しているのは事実） 尚、現在ほぼゼロ%の原発比率をたとえ10%まで引き上げるにしても、相当な困難が予想され、2030年15%を実現するのは相当厳しいと思われます。
53665	個人	会社員・公務員	30代	男性	国家戦略室提案の3つの選択肢であれば、ゼロシナリオを支持します。	極めて安全と言えるレベルまで安全性を高められるのであれば、現行の基本計画通り依存度を上げていき日本経済の成長に繋げるべきだと思います。一方、そこまで安全性を高められないということであれば、ゼロにしていくべきでしょう。特に3案とも総電力量をほとんど変えず、2010年度実績から大き く低下することに変わりありません。であれば、お金をつぎ込んでもゼロを目指すべきではないでしょうか。勿論、国の借金が毎年これだけ増えている中で、財源の確保は難しいでしょう。が、原発ゼロを目指しているという中であれば電気代の大幅上昇も受け入れられやすいと考えます。反対に、目指している比率が現行とほぼ変わらない20~25%案であれば、電気代上昇は受け入れられないのではないでしょうか。 よって、3つの選択肢の中ではゼロシナリオを支持します。
53666	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原子力発電は2030年ではなく、今年、来年程度の短期間で０にすることが必須である。	日本の原発は安全、深刻な事故が起こる可能性は低いなどといわれていましたが、福島原発の事故により、原発4基が同時に失われました。 福島の多くの人たちが避難せざるを得なくなり、自分の住んでいた場所を奪われました。 このような事態になり、原発というものはとてつもなくリスクが大きい発電方法であるということがいえます。 これからも原発を使うというなら、福島のような事故がいつでも起りうるというリスクを抱えることになります。 そのようなリスクを抱える発電方法は許容できません。 また、もし原子力発電所による深刻な事故が起きないと仮定しても、使用済み燃料の再処理技術は確立していません。 原発というものは、数千年から数万年にわたって安全に保管する必要があり、どこにも行き場のない「死の灰」を作らなければ動かせないものなのです。 また高速増殖炉（危険で問題だらけ）の実用の目途もたっていないのです。 このような問題を抱えている以上、全原発の即時停止以外にありえないと考えます。

53667	個人	会社員・公務員	40代	男性	次世代のエネルギー発電への移行へお願い致します。	半世紀前の考え方やシステムを これからもずっと続けていくつもりなのでしょうか？ 日本には技術もあり、原発以外のエネルギー確保は出来るはずです。 コストや時間、対外的な問題等ある事と思いますが、 福島第一原発事故を目の当たりにして、国民の原発への考え方は一変しました。 実際に家族、ふるさと、仕事、未来までも失ってしまった方が大勢いらっしゃいます。事故もいまだ終息していない状況です。 そんな中で原発再稼働はあまりにも時期が早く、国民の意見を全く汲んでいない 政策はいかがなものかと感じております。 野田総理は就任時に「国民のために汗をかき、どじょうの～」とおっしゃっておられました。今こそ国民の意見を真摯に受け止めて行動に移してください。 それが日本の国益になるかという事より、国民の傷ついた心を少しでも救ってください。国のリーダーなのですから。
53668	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発はできるかぎりOにするべきだと思います。 いくら時間がかかっても完全に廃炉にしてください。 未来の子供達にもです。私達が当たり前だった生活を未来の子供達にも残してあげてください。	日本のような国土の狭い国、かつ地震の多い国では原発は危険すぎます。 すでに国土の半分は死んだも同然です。 次また事故があれば日本は住めない土地になってしまいます。 日本は日本国民全員のものです。 一部の利権者のものではありません。自然を命を健康を、一番大事にしてください。 コストを考えても原発はお金がかかりすぎるだけです。なにもいいことはありません。
53669	個人	パート・アルバイト	20代	男性	提示された三つの選択肢ではなく、可及的速やかに、国内エネルギー生産量の原発依存度を0にすべき。	2030年までに、という留保を付けずに、下級的速やかに国内エネルギー生産の原発依存度を0にすべき。 理由としては2011年3月11日に発生した福島第一原発の事故は未だ収束しておらず、管理・収束に当たる唯一の事業者である東京電力は、未だその十分な技術を確保出来ていない。このような状態でこれまでと同じように原発を動かすという事は、言わば危険な博打であり、地震その他の自然災害を契機に再び福島のような事故が起こった場合、最早誰の手にも負えない破滅的な危機を迎える事が容易に想像できる。 また、現在関東圏では原子力発電量が0になっているが、2012年8月12日の今日に至るまで電力供給量に関しては何も問題が無い。多数の反対意見にも関わらず、再稼働を強行された大飯原発を保持する関西電力も、既に原発の再稼働が無くとも今夏の電力供給量に問題がなかった事を認めている。 現場、原発は電力供給の観点からみれば、上記のように必要無いのは明らかである。また、原発の発電量が減れば、火力発電等の増加により燃料費が嵩み、引いては電気料金の値上げを引き起こすという懸念もあるが、現状の原発が孕む危険と比較すれば、(あくまで適性価格を維持するよう努力する、という前提で)電気料金の値上げを容認するのに個人的には全く抵抗は無い。
53670	個人	会社員・公務員	40代	男性	一般的に、いかなる方法によっても事故の可能性をゼロにすることはできない。「ゼロに近い」という状態では、事故発生時の被害が極めて甚大で、被害の持続時間も事実上無限である原発の運用は不可能である。	放射性廃棄物のことなど、他にも申し述べたい論点はありますが、概要に述べた一点に絞り意見を陳述します。 工学を専攻したものとして、事故の可能性はゼロに限りなく近づくことはあっても、ゼロになることはないと断言できます。例えば、航空機がこの「事故の可能性を限りなくゼロに近くする」という世界で設計されて久しいですが、それが致命的にならないのは、万が一事故が発生したとしても被害の範囲が局所的・限定的であるからです。航空機事故は、万が一発生しても直接的な人命の被害は数百人のオーダーで留まるでしょうし、最悪のケースとして住宅密集地に墜落するようなことが起きても数千人のオーダーを超えることはないと考えられます。また、被害が発生した市街地も、最終的には原状復帰が可能です。人命の尊さは言うまでもありませんが、しかしそれでも避けられない事故の可能性を秘めながら航空機を運用することが許容されているのは、上記の事実が社会的に受け入れ可能であるということによります。 一方、原子力に関して、大事故の発生確率が航空機事故よりもさらに低いものであることを仮に認めたとしましょう。しかしながら、万が一その事故が発生した場合、被害の大きさは航空機事故の比ではありません。すでに福島第一原発の事故においては、半径数十キロにわたる地域が放射能で大規模に汚染されており、かつ現場に近い半径数キロの地域は、遠い将来にわたって原状復帰不可能となっています。「除染」と言いますが、これは放射性物質を右から左に移していることに過ぎず、また完全な除染は不可能です。加えて、高レベルの放射性物質が放出されてしまうような事態が発生した場合、その影響範囲の広さは想像を絶します。 今回の事故は、本当に幸運にも最後の首の皮一枚が繋がり、壊滅的な自体に陥ることは今のところ避けられていますが、これは単なる幸運であって、システムが機能した結果とは言い難いものです。この事実が示すように、他のシステムとは本質的に異なるレベルの危険を潜在的に持つシステムを、工学的手法によって構築すべきではありません。 さらに事態を悪くしているのが、原発の設計にあたって設計条件の恣意的な操作が行われている可能性が高いことです。すでに述べたように、工学はある前提を構築し、その前提の範囲を超えるような事態にも対処できるように安全率を見込むなどして設計を行います。設計の前提となる条件の存在が、工学的手法を適用する大前提となります。しかしながら福島第一原発のみならず、各地の原発において設計条件を恣意的に操作（例えば、活断層については存在しないことを前提に設計を行っているのに、その前提に疑問が呈されているなど）している可能性がいくつも報道されています。また、設計条件についても希望的観測によって甘い見積もりがなされた（例えば、福島第一原発の想定津波の高さなど）経緯が明らかになってきています。これに加え、すでに2001年の航空機による「同時多発テロ」の際に、原発は航空機の墜落に耐えられる設計にはなっていないことが明らかになりました。少なくとも、可能性は低くとも起こり得る事態の一つが想定されていないことが明白となったわけです。 工学は、想定の範囲において機能するものを構築する技術であり、想定を越える事態については偶然にゆだねる以外ありません。工学の前提から言っても、設計の前提条件が信頼に値しない以上現状の設計そのものが信頼できませんし、事故の可能性がゼロでないことは明確です。 これに加え、放射能が人体に与える影響についても、はっきりとわかっているとは言えず、現状のように人工放射能を長期間にわたって数多くの人々が浴び続けるような事態において、「心配はない」というのは希望的観測に過ぎません。個人の意志として、このような弱い放射能の影響は軽微であるとして気にしないという立場や、どんなに弱くてもその影響を避けたいという立場など、様々な立場の人々が社会には共存しています。このようなので、前者の立場をとれと後者の立場の人に命令することはできません。従って、現状が社会的に受け入れ可能であると考えることもできません。現状について様々な意見があること自体、原発を運用することが適切ではないという理由になり得ます。 以上述べたように、現状の原発の設計には工学が本質的に持つもろさが増幅された形で内包されており、前述した他のシステムとは異なるレベルの被害を引き起こす可能性を持つにも関わらずその設計自体が信頼できません。さらに、被害が発生した場合についての社会的コンセンサスも存在しません。このような状態で取り得る選択は、直ちに原発の運用を停止し、可及的速やかにすべての原発を安全に廃炉とする作業に着手する以外存在しないと考えます。
53671	個人	無職	60代	女性	将来わたり安心して生活できる選択肢を議論するために、今の選択肢（整合性がとれていない、情報不十分な選択肢）や議論の進め方では安心できない。まずは、電力不足、値上げ回避に繋がる冷静な判断を行ってほしい。	私は、60代の主婦です。 今回の選択肢の議論は、政治的な動き等により大きく左右されていると感じられ、本当に将来わたって安心して生活できる選択肢になっているのか、判断できない。 選択肢以上に料金が上がるような指摘や、ほかの政策との整合性が取れていないという指摘も多々あるなかで、十分な情報を提供する姿勢が不足しているように感じる。 結果的に、声の大きい（世間の受けがいいように一見みえる）議論には答えているが、十分な情報を与えられていないことが懸念される大多数の民衆の声は無視されているように感じる。これでは、あとで十分に国民的議論をしたといわれても、その政策決定に信憑性は感じられないのでは。 まずは、安全を確保したうえで、電力不足や、料金アップを回避することに全力を注ぐことが最優先（単純に一企業を叩くのは政治の責任逃れにしかみえない）で、そのうえで、冷静な議論ができる状況を確保した中で、過不足のない十分な情報に基づいて議論や判断をするのが、一国民として安心感を感じられる政策の進め方ではないかと感じる。
53672	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持する。原発は、事故による被害の規模と程度を考えると完璧な安全性が要求される。一方、何事も絶対は有り得ず事故の確率をゼロにするためには原発を廃止するほかない。	ゼロシナリオを支持する。原発は、事故による被害の規模と程度を考えると完璧な安全性が要求される。一方、何事も絶対は有り得ず事故の確率をゼロにするためには原発を廃止するほかない。 贅沢をするために電気を浪費していた原発事故以前の社会生活の維持を前提とするのではなく、生きるために不可欠な用途や代替手段の無い用途等に重点的に電気が使われるような社会を目標に前提を見直していただきたい。優先順位を間違えなければ原発がなくても電気が不足することはないと思う。
53673	個人	無職	70代	男性	0%　2012年	放射性廃棄物の処分方法が全く無い 危険！
53674	個人	家事専業	30代	女性	原発はいらない	故郷は栃木県です、原発事故により不安を感じ自分なりに調べこちらへ引越しました。家族はまだ栃木にいます、そして庭では部分的に高い線量が出ています。 子供の健康だけを考えて、この決断をしました。人間がコントロール出来ないものを持ち続けることがどれだけ愚かなことなのでしょうか。メディアや政府の『東北食べて応援』、『ただちに影響はない』という言葉にどれだけの人の未来に影響を与えるのでしょうか。 人間として正しい答えを期待しています、すべての原発は廃炉でお願いします。
53675	個人	自営業	40代	女性	「2030年に」原発0では遅すぎる。「即刻」原発0を目指すべきです。 このままでは再び起きるであろう放射能、原発事故への国の対策を示すべきです。	「2030年に」原発0では遅すぎる、一刻を争うべき理由 ●放射能事故は自然環境、人体の健康へのダメージは他の比類を見ないほど甚大であり、完全な修復の手段が全く無い ●日本はもともと地震国であり、すでに巨大地震の周期にはいっている ●はるでの原子力発電所の数地内に活断層が存在（又は疑いが完全に払拭できていない） ●核廃棄物の処理方法が、何一つ確立されていない上、維持費コストの経済的ダメージが甚大 ●大量の核物質を保有しているにも関わらず、テロ対策がなされていない ―――――――――――――――― ノーモア福島 今回の福島の事故で自然環境も人々の健康も生活も、完全に汚染前の状態に戻せないことが明らかになりました。 にも関わらず、自然災害からもテロからも、丸腰状態の原発が日本列島に54基もあり、徐々に稼働を初めています。 地震予知は現時点で不可能で、自然災害はまさに明日起きるかもしれません。 この先あとどこか1カ所でも、福島のような放射能災害に見舞われれば、日本人は一体どこに住み、何を食べるのでしょうか？ 今のままでは、テロ、巨大地震により再び起きるであろう放射能事故への国の対策を示すべきです。人命あっての経済であり、話はそれからです。
53676	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は無くして欲しい	絶対安全といいつつ絶対安全ではなかったから。 信用できない。
53677	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロの社会を。	・核廃棄物を無毒化する技術が無い ・核廃棄物がひとたび漏れれば世界的な問題になる
53678	個人	会社員・公務員	40代	男性	即刻、原発0へ 原発の再稼働を認める事は出来ません。	原子力発電を行うきちんとした利点を原子力ムラの皆様は何ひとつ納得いくような説明ができていません。 原発直下に活断層があると言われる大飯原発、志賀原発、敦賀原発。再稼働に向けて防潮堤を設置中の浜岡原発。もし明日にもこれらの原発の近くで地震、津波が起きたら本当に安全なのか？安全だと言い切れる電力会社の責任者、官僚の方々、政府の方がその発電所で実際に毎日勤務して頂ければ、安全性を少しは信じても良いのかと思いますが、そのような事はされないでしょう。実際には誰もご自分の発言に責任をとることは皆無でしょう。過去何十年の原子力ムラの方々の来し方を鑑みれば信じろと言うほうが無理な話です。 また核廃棄物の処分方法さえ確立してなく、今までの廃棄物さえ処理ができずむやみにコストをかけ続けているのに更に、原子力発電を行って廃棄物を毎日増やしていく事はとてもまともな考えとは思えません。この時代に日本に生きる者の責任として、後世の子供たちにきちんとした説明が出来ない事はとても認める事はできません。
53679	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロに。 完全廃炉を求めます。	いくら安全対策をしたとしても、どこかに落とし穴がある。 また同じような天災が起こったとき、安全とは言い切れないから。 また、核燃料の最終処分の問題。 後世にこのつけを残してはいけない。 なるべく早期に原発依存0%にしてほしい。
53680	個人	その他	50代	男性	「2030年までに原発は 0%」に賛成。大飯原発は即時停止、商業用原子力発電所は全て再稼働禁止。早急に廃炉作業を開始すべし。発送電分離と電力の自由化、分散型・循環型エネルギー源を開発すべし。	「2030年までに原発は 0%」に賛成。 そして、大飯原発は即時稼働停止し、すべての商用原子力発電所は再稼働を禁止し、早急に廃炉にすべきです。 原発を動かせば動かすほど、処理できない核廃棄物を増やすだけなので、子孫への負債をこれ以上増やさないためにも原発を稼働させるべきではありません。 また、地震学の所見によれば、日本全土が地震活動期に入っています。福島第一原発は、津波だけでなく、地震そのものによって故障していたと考えられることが、調査報告書でも指摘されています。もともと地震国日本に原発のような危険な設備を作ってはいけなかったのです。 福島第一原発を含めて54基すべての原子炉を廃炉にするには、気の遠くなるような期間と、膨大な費用、極めて多数の人間が必要です。廃炉をビジネスとして成立させ、安全な廃炉を進めるための方策を探るべきだと思います。日本が廃炉技術を確立させれば、世界でこの分野でリーダーになることもできますし、世界の尊敬を得ることも可能です。 原発を止めることで、電気エネルギーが不足する可能性が喧伝されますが、現実、今年のこの暑い夏を停電なしに乗り越えることができています。関西電力は大飯原発を稼働させると同時に火力発電所を停止した訳ですから、原発がなければ電気が不足するという話は、事実によって否定されています。 ウランよりは供給期間が長いとはいえ、いずれ石油、石炭、天然ガスも枯渇することが予測されていますから、当然代替エネルギーを考える必要もあります。地球環境に与えるインパクトを少なくするには、石油、石炭、天然ガス、あるいは地熱など、地球内部からエネルギーを得る方法は最小限にし、太陽エネルギーを利用するのが最良です。 しかしながら、大規模ダムも大型風車も大規模太陽電池パネルも環境を破壊します。狭い国土の日本では、小規模水力、小規模風力、そしてバイオマス発電や微生物を用いた石油生成技術を推進すべきだと考えます。いずれにせよ、このような技術開発を進めることで、新しい市場、新しい雇用を生むことができ、日本国民に希望を与えることができるようになります。 このような分散型の循環可能なエネルギーの開発と利用を促進するためにも、発送電を分離し、国民が自由に電力会社や発電方法を選択できるようにすべきです。 日本社会で続いている閉塞感は、従来のやり方を続け、既得権益を守るだけで、新しい国造りの指針を示せない今までの政治によって作られていると考えます。今回の原発事故をきっかけにして、新しい方針を国民に示すことができれば、日本はさらに発展し、国民の幸福度を増すことができるはずです。

53681	個人	その他	70代	女性	即廃炉、原発0%絶対希望。三重県も原子力防災の協議対象県に設定してほしい。	このようなバブコメを出さねばならぬこと自体が情けなく、許しがたいことですが、厳然として原発があり、政府が推し進めたがっているからには一言申し上げなければなりません。 こうした機会があることに一縷の希みを託しながら…。 当地は福井の複数の原発に大きく影響されそうです。全部が地震で損傷を受けたならばどのような修羅場になるのでしょうか。生きた心地もありません。 福島の件では最大200Kまで及んだとあり、半分としても100Kmまでは冬季西風で流れ来るでしょう。年寄りはともかく、若い人たちの逃げ場がありません。その後の生活は言わずもがな。日本人は激減の一途です。人生の終章を迎え、このような難問に遭遇するとは夢想だにしないことでした。 情報によれば三重県は防災の協議の対象県に入っておりません。 あってはならないことですが不幸にして事故が起きた時、情報をいち早く知ることが大切ですし、前以ってのそなえも大切です。 30K範囲内だけで協議したのでは原子力防災の意味をなしません。 もっと、もっと広域を対象とすべきです。 ついでに申し添えますが、風力発電は弊害が多いようです。 現在山の上に風車が沢山立っていますが、鹿が風車の地響きに怯えて山を下り、里の農作物を荒らすそうで道に沿って延々と有刺鉄線が張り巡らされています。憐れです。動物にもやさしい方法を選択してください。 健全な環境で　健康な住民が　安心して暮らせる世の中に向けて、大きく舵を切れるのは政府です。自らの力を国民の安全に向けてください。このように大半の国民が嫌がっている原発推進をごり押しすべきではありません。 以上、今後を祈るばかりです。
53682	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発はできるかぎり0にするべきだと思います。 いくら時間がかかっても完全に廃炉にしてください。 未来の子供達のためにもです。私達が当たり前だった生活を未来の子供達にも残してあげてください。	日本のような国土の狭い国、かつ地震の多い国では原発は危険すぎます。 すでに国土の半分は死んだも同然です。 次また事故があれば日本は住めない土地になってしまいます。 日本は日本国民全員のものです。 一部の利権者のものではありません。自然を命を健康を、一番大事にしてください。 コストを考えても原発はお金がかかりすぎるだけです。なにもいいことはありません。
53683	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の再稼働反対と現在稼働中の原発の稼働の停止の要望	原発の再稼働反対の理由 理由はいたってシンプルで、世界的規模の重大事故を起こしたにも関わらず、再稼働をする理由に納得ができない。万が一の事故が起きたという現実を真摯に受け止め、その責任を果たす事が今の日本人の取るべき行動だと思う。 現在稼働中の大飯原発について 先ほど申し上げたことと重複するが、再稼働の理由に納得ができない。 しかも設備に不備がありながら。いったいどこに向かおうとしてるのか？
53684	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ	今回の原発事故により、今もなお数十万人、もしくは長期的に見れば今後見通しのつかないぐらいの負担が架かっている現状で、多大なリスクを伴う原子力発電はできるだけ早い段階でゼロにしなければと思います。 数十年前、原子力発電という大胆な発電方法を全国に展開した日本政府であれば、いまなら再生可能エネルギー、クリーンエネルギーに大胆にシフトできる国であると考えます。 そのために即時、原子力発電をゼロにして下さい。 今現在、関西に住んでいる自分が使っている電気の一部が原子力発電によるものだと思うと、本当に残念で仕方ありません。
53685	個人	自営業	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択する。2030年を待たず早期に次記を求める。1）現在稼働中の大飯原発3基4基の停止　2）原子力発電所作業員の厳格な労務管理 3）原子力発電所の廃炉作業　4）核燃料再処理施設の廃止	1）地球の温暖化防止以前に、福島第一原子力発電所事故による放射性物質漏洩、並びにそもそも原子力発電所運営に被ばく労働を必要としていることから、原子力発電はクリーンエネルギーではあり得ない。 2）原子力発電のコストは前記事故収束・放射性物質漏洩被害者に対する賠償だけでも膨大である。原子力発電所の再稼働を求める理由は電力不足ではなく電力会社の債務超過を防ぐ為のもであると電力会社自身が認めている事から、原子力発電所は不要である。 需要家が主体的に選択し、消費量をコントロールできる「現実的な」システムが早急に必要であり、コスト・電気料金すら電力会社の一元コントロール下にある現状は認められない。 又、使用済み核燃料再処理施設もんじゅ・六ヶ所等は廃止を求める。 3）原子力リスク制御、安全の向上、除染、廃炉管理は国会事故調査委員会の提言を基に考えるべきである。原子力規制・監督にあたる省庁・委員会、電力会社のリスク・安全への無定見・無責任は前記事故で露になった。耐震バックチェックと共に本来備えるべき免震棟他無くして原子力発電所の稼働の許可を与える監督省庁・委員会の存在意義は無い。 又　新たに設置する原子力規制委員会についても、国会事故調査委員会の七つの提言を真摯に受け止め、現在の規制委員人事案は撤回し、より広範囲に人事案を求めるべきである。もとより現在の規制監督省庁・委員会の人員の横滑りは許されない。 4）現在稼働中の原発2基の発電量無くとも、電力は足りている。今後、各需要家の意識がますます省エネに向かえば原子力発電は不要である。よって2030年を待たず早急に稼働中の原発を停止、廃炉作業へ向かえる。現状の原発以外の化石燃料エネルギーを使用しつつ、再生可能燃料エネルギーの導入推進へ向かうべきと考える 5）「国民の意見を聴く」為に広告代理店・電力会社及びその関連を参加させるのは不適当である。
53686	個人	自営業	60代	男性	原発はできるだけ早い時期にゼロにし、再生可能エネルギーの比率を50%以上に高めるよう努力すべきである。再生可能エネルギーの比率を30%にしている国が、40%節電すれば、その量で50%賄う事が可能となる。	1．原発は、発電時に二酸化炭素を排出せず地球温暖化対策に貢献するかのように喧伝されているが、発電した電力の2倍もの熱を水中に排出しており、十分に海を暖めている。温暖化の原因をほとんど二酸化炭素とする説が有力であるが、二酸化炭素の発生は炭素の燃焼に起因するものであり、その際に発生する熱も無視すべきではない。原発が排出する廃熱も同様に無視すべきではない。 　発電時に熱を発生させない再生可能エネルギーによる発電がもっと重視されるべきである。 2．原発は被曝労働を前提としており、人道的に許されるものではない。 3．夏季のピーク電力は、春秋の電力消費の2倍近くになっており、都市のヒートアイランド現象の解決（緩和）等、対策を総動員すれば、40%の節電も不可能ではないと考えている。昭和30年代の生活を思い返せば、決して不可能な数字ではないであろう。 4．冬季の電力消費の増大については、熱電併給の発電方式をうまく組み合わせれば、大幅な電力消費の増大も防ぐ事が可能であると考える。 5．併せて、住宅の断熱性能の向上・普及を推進すれば、大幅な節電がここでも達成できる。私は岐阜県に住んでいるが、今年の冬はほとんど小さな灯油ヒーター1個でしのいだ。（住宅床面積約120平米、室温の目安15度C。もちろん外出時に近い服装である。） 6．再生可能エネルギーの発電コストは、将来とも高いように喧伝している向きがあるが、太陽電池パネルの発電コストを例にとっても。最近急激に低下しており、数年程度で現在の家庭用電力料金まで下がるであろう。また、太陽電池パネル（フィルム）に別の機能を併せ持たせ、その機能のコストを発電コストから差し引けば、見かけの発電コストはさらに下がり、導入はさらに進むであろう。新幹線や河川の堤防の法面の除草コストの削減と組み合わせるなど。 7．海流発電、海水浸透圧発電など新しい発電技術も10～15年のうちには、実用化が期待できる。 8．日本としては、これら新規の技術の開発に注力し、それらを開発途上国に輸出する構想を築き上げるべきであり、原子力発電と言う過去の技術からは一刻も早く脱却すべきある。
53687	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発を再稼働させて下さい	以前ネパール旅行に行った時、よく停電し、夜は町も真っ暗でした。 電気は発展の象徴だと思いました。 また、震災の時の計画停電の時は大変でした。電気は必須です。もう電気のない生活は想像出来ません。 資源のない日本で、将来いつまでも原発無しにやっていけるか疑問です。また現在地球温暖化のCO2が全く論点に上がって来ないのも不思議です。 日本の技術をもっと信用すべきだとおもいます。
53688	個人	家事専業	30代	女性	出来る早いく全原発を廃炉にしてほしい。	地震が多い国に原発が有る事自体危険すぎる！
53689	個人	会社員・公務員	30代	男性	「即刻、原発ゼロ」にすべき もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。	2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻、原発ゼロ」にすべき もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 再び事故が起これば、日本は再起不能になります。政府は自然エネルギー比率を 増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきです。 国民が原発ゼロで暮らすための方法を提案しつづけてください。具体的な提案を生み出すために、国民やさまざまな分野の専門家を交えた検討会を開催してください。 自分たちで選択した「原発ゼロの暮らし」なら、電気料金がいまより高くても、不便があっても納得して受け入れます。
53690	個人	パート・アルバイト	60代	男性	0%選択です。地球には70億人の人間が生活している。地球を含め大宇宙には70億個以上の星が存在している。人間は、宇宙や世界の証を科学的に解明してきたが、自然を科学が支配すると考えるのは僭越です。	現政権や原子力むらの方々は何を考えているのか？稼働ストップは高コストに繋がる？過去のインフラ構築(資産)とその減価償却(費用発生)を合算すると、稼働ストップは膨大な赤字？新自由主義経済の理論は破綻してます。失われた20年を遡ると、土地バブルが日本国中を席巻した。その蟹にならって、原子力バブル、と現代は呼称される。バブルを膨らませたまま、再稼働を模索すると、バブルがまた新たなバブルを生む。嘘の上塗りが、認識の錯誤が屋上に屋を架す状況を生む。即座に将来につけを残さず、勇断をもって全原発を廃止することを提言します。
53691	個人	自営業	30代	男性	将来的な依存0に向けての長期的な削減	現状、即もしくは20年後に0にされるという事には、経済的な負担が大きいように思います。 しかしながら、今回の様な想定外の災害という物に備える事は、間違いなく必要な事ではあります。 とはいえ、現在の日本を初めとする世界の経済状況や近隣諸国との緊張状態を鑑みれば、国力の低下を招く事は得策ではない事は明らかで、バランスをとっていく必要があるとは思います。 今後、国際状況が劇的に改善する可能性は低く、日本においても政府の怠慢や公務員の低レベルさから直近に経済状況が改善する可能性は低く、そのような状況において、燃料費の高騰を招きかねない原発ストップは選択するべきでは無く、また、国際社会における日本の環境対策をアピールするためにも、火力発電の使用は、極力抑えるべきと考えます。 また、原子力発電所に関わる職種は多岐にわたっている為、段階的にとはいえ失業者を増加させる事は、得策ではありません。 地熱・水力・風力・太陽熱への移行は建設する土地や費用が莫大な事から考えても、今後50年～100年の施策であると私は考えていますが、政府による国民への説明不足は否めません。 エネルギーの1点だけではなく、経済・環境・失業など多岐に渡った説明が、いずれにせよ必要ではないでしょうか？ 政府のみならず、国民全てが覚悟を決めるべき政策である事は、火を見るより明らかでしょう？ 自分たちの次の世代や、まだ見ぬ世代の人間の為にも、説明責任を果たした覚悟のある決断を期待します。
53692	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを、希望します。	あのような事故が起きて1年半、不安は増えるばかりです。 東京で25年生きてきて、東京が大好きですが、原発事故があって大分へ引っ越しました。東京にまた戻ってこれるか不安です。 事故が起きないためにどうすればいいのか、のみならず、事故が起きた時にどうすればよかったのかさえわからないのに、また起きるかもしれない地震の前に原発再稼働はありえません。
53693	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電は、もはや「最低でも日本の地理・自然環境では安全ではない」という実証がされた訳です。即刻原子力を使用した発電所は0にすべきと思います。	例えば、他の製品で大きな事故がおこれば、即刻製造販売を中止し、回収を行なっているはずです。安全性をコストや利潤とは比較などしようがないと思います。「あぶない！」と思ったら、すぐ止める、のは常識ではないだろうか。よく、昔、危険な遊びを繰り返している子どもたちを大人たちは「ほんとに学習能力のない！」と避難していたのを思い出します。今回の被曝被害に関して言えば過去、日本は広島・長崎・チェルノブイリともうすでに何度も「人の命に関わる」ものであると学習してきたではないでしょうか？感情的にならないで冷静に判断するなら、経験上とても危険なものである、と判断します。経済への影響、電力の供給の問題、温暖化対策、コスト等は変化は確実に必要ですが（だから面倒ではある）原子力発電なしでも可能性のある問題だと思います。 原子力発電が生命に不利益な放射性物質を創りだすことで動いている以上は「安全になる」可能性はない、と思います。可能性のあることに私は努力したいので、原発を0にすべきという意見を提出します。
53694	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は早急に廃炉にすべき。福島の件で日本の国土と国民の健康は害され、東北の農産物、海産物が今後も汚染され続けることは明らかです。自然エネルギーの推進と廃炉技術の開発を推進し今後の産業として推進すべき。	原発をこのまま稼動しつづけることは国民の健康を軽視することに繋がるのではないでしょうか？ 子供は放射線への感受性が高く影響を強く受けます。 廃炉にする迄何十年もかかります。原子炉維持と同様に1つの産業として成り立ちます。今すぐに開始すべきです。電力についても自由化を図って欲しいです。選択の自由が無いことが問題なのではないでしょうか？安定した電力を一般家庭はさほど必要としていないと思います。
53695	個人	無職	60代	男性	2030年迄に原発の割合をどうすべきかについてはもちろん0%です。	滋賀県は福井の原発群に隣接しております。 大飯原発は再稼動しておりますが、安全対策が十分に取られているとは思えません。冷却の為の予備電源は用意されたようですが、活断層の安全性が未確認、水素ガスを抜くベントの設備がない、事故発生時の対応を取る免震棟もない状態です。稼動後はいつ放射能が降ってくるか不安で毎日精神的苦痛を受けながら生活をしております。 大飯が稼動してから1月になりますが、まだヨウ素ドリンクの配布や、非難ルートのガイドもありません。どうなっているんでしょう。 関電の大阪市との受け応えもTVで見ていましたが、電力が不足すると言っていたのは嘘だと判断しました。1年後には止めるべきです。 我家はずっと関電のインターネットを使っていましたが、大飯の再稼動への怒りと抗議で解約しました。 日本では福島からばらまかれた放射能で食の安全も崩壊しました。我家では野菜、牛乳、米等は滋賀県産のものしか買っていません。魚肉類は全て外国産です。 福島県民への東電と政府の対応を見ても腹立たしい事ばかりです。 福井で事故があった場合福島の県民と同じような対応をされるのかと思うと 怒りがこみあげてきます。 最初の質問ですが、そもそも”2030年までの原発の割合”となっていますが 遅すぎます。質問自体を”2030年までの原発の割合”に変えるべきです。

53696	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉にしてください。	巨額を投じて維持をしても、いずれまた災害は起こり、日本人のみならず全世界レベルを恐怖に陥れるあまりか、望まない形での死を大勢が迎えることになるから。 自然エネルギー技術を進化させる事が世界経済もうまく回らせる一番の手だから。 そもそも人間の体で処理ができない時点で、地球上にあるべきではない。
53697	個人	無職	60代	女性	すべての原発の即時停止を。	2030年までに0%ということではなく、できるだけ早く0%にするべきです。 東日本大地震で日本列島の地殻構造に変化が生じている現状では、活断層直下、あるいはその付近にある原発は即時停止にするべきではないでしょうか。自然災害はだれにも止められませんし、ひとたびそれがおきれば大変な被害が出ることは今回証明されました。 さらにそれ以外の原発もできるだけ速やかに停止、廃炉にして行くことが未来への筋道です。人間の手ではどうにも防げない事態をこれ以上ふやさないために。 「将来の人々に借金を残さぬために増税を」、というならなおさら未来の日本列島を、地球をこれ以上汚さずにつなげていくことが現在を生きる私たちがなすべきことです。 今の経済だけを考え、未来の廃墟をつくり出してしまうという愚を犯さないためにも判断を誤ってはなりません。
53698	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発によるエネルギーを選択していくと永遠に地球を汚染し続けてしまうからです。先日、仕事で福島のお母さん達にお話し伺いました。お母さん達はこどもさんの内部被爆のこと本当に心配されていました。多くの未来奪うより安全なエネルギー政策の実施を願います。
53699	個人	その他	40代	男性	全原発の再稼動に反対、全原発即の時停止を求める	もともと必要ないものだから。
53700	個人	その他	40代	女性	小さい島国日本、たった一箇所の原発の事故でも海外での日本産の買い控えはひどいしいくら環境庁が安全だといっても信じられない。	何かあれば隠して小さく発表する性質を持った政治家たちの集まりではまた何かあった時に真実が語られると思わない。 今回を除まえて正しい発表どころかきっと調査中の新弁で終わるに決まっている。 どれだけ危険だったのかを海外の報道で知るのもおかしな話。 今まで日本産は安全と言われていたのに今では日本産は避けて買われている。 この先地震はもう起きません。なら話は別だがどこぞどのように起こるかわからない日本で事故が一過性のもので終わらない原発は必要でしょうか？ 広範囲、長期間に渡って被害が続くものを置く必要はないと思う。 浜岡原発に社会科見学でいき完全に安全なものだと思っていたのが福島で崩れた。 最終処分ででた危険物でき処理でき処理できない今ではこれ以上再稼働させるべきではない。 再稼働は国民のためでもなんでもなく電力会社の保身のためしか思えない。 稼働して事故が起こった場合一社ですべて補償は無理でしょう。 それをまた増税等で国民に負担させるしかなくなる。 これ以上風評被害で泣く方も増やしたくない。
53701	個人	その他	30代	男性	「ゼロシナリオ」の採用とその推進が必要だと考えます。	「ゼロシナリオ」の採用とその前倒しでの推進が必要だと考えます。 その理由は複数挙げられますが、現実的には、現在の日本においては原子力発電所の設置にあたって今後求められるであろうより厳格な安全基準に対応できないおそれがあることを考慮すべきです。 福島原発での事故において明白になったのが、特定の場所や地域に原子力集中的に設置することの危険性です。そのため、今後は原子力施設を分散して設置することが求められるようになり、それが世界的に基準化される可能性が考えられます。 しかしながら、福島原発事故以降の日本において、新たな地域に原子力発電所を開設するには、多くの困難が容易に予想されます。 まず、当該地域や周辺地域の住民から強い反発を招くことが予想されます。かつてはそのような住民の反発に対して、政治的に対応することも可能だったでしょうが、今日住民らの反発を抑えつけて原子力発電所を設置するなどということは政治的にも不可能でしょうし、デモクラシーの点や人権の点からも許容できるものではありません。 つまり、今後の日本においては、原子力発電所を分散しようにも分散できず、結果として原子力発電に依存することはできなくなることが考えられます。いずれにしても原子力発電の比率を高めることが困難であるゆえ上、理想論ではなく、現実的な判断として「ゼロシナリオ」を採用し、できうるかぎり前倒してそれを推進していくことが日本にとって最善の選択だと思われます。
53702	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持し、即時廃炉に向けて工程を実行する。	■ 原発なしでも当面の電力需要は賄える 　この点は一部マスコミやNGOがつとに指摘しているとおり。電力会社や政府・経産省が実情を正確に把握している。電力不足キャンペーンは厳しく批判されなければいけない。 ■ 原発のコストは決して安価ではない 　コスト等検証委員会が提示する数字のとおり。原発からは早期に撤退すべし。 投資対象として失敗した原発を早期に損切りすべし。 ■ 原発から脱却するには今が好機 　国民はこのたびの事故を経験して核エネルギーの巨大さとそれを制御しようとしてきた科学技術の限界を思い知った。国民は今、原発の無い社会を選択する多少の勇気をも持ち合わせている。今が大胆な政策転換の好機である。社会の大きな変革の過程では摩擦が生じることもあろうが、そのための財政的な負担と増税があっても止む無し。
53703	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電は無くしていくべきです。 お金がかかっても自然エネルギーに変換。	唯一の被爆国でありながら、核反対と言いながら、原子力発電は矛盾している。 地震も多いの国では向いていない。 電気はなくても死なないが、原子炉が爆発したら国が滅ぶ。 アイスランドの地熱発電など、お金がかかっても自然エネルギーに変換していけるはずだ。
53704	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオで廃炉へ！	国の方々は福島の事故のことはもうお忘れですか？まだ放射能が漏れ続けているというのにまだ原発のない未来を目指さないとは考えられません！ 全ての原発を即廃炉へ！核燃料サイクル施設もいりません！ どう責任をとるおつもりですか？
53705	個人	その他	40代	男性	「原発ゼロシナリオ（即時）」	自然エネルギー、代替エネルギーの取り組みを進めてください。
53706	個人	自営業	30代	男性	原子力発電は可能な限り速やかに解消すべき。	国民の心身の安全という論点からしても、倫理的な観点からしても、市場全体の経済的合理性からしても、原子力発電は廃棄されるべきである。よって原子力発電をゼロにするシナリオを求める。
53707	個人	その他	30代	女性	1、ゼロシナリオを選択します。	どのような分析、記事を読んでも、 原子力発電にメリットを見出せません。 福島の原発事故で一部であれ、我が国はただでさえ少ない大切な国土を損失したのです。 それどころか、放射性廃棄物を世界に垂れ流している加害者です。 この時点で日本は原子力発電を利用する資格のない国です。 起こした事故の重大性を政府、電力会社の一人一人は勿論、国民もしっかりと認識すべきです。 大飯原発再稼動も、電力不足を補う為ではないようですし、 即停止させ、今後一切の再稼動はなく、真々と国内全ての原子力発電所を廃炉に 向かわせる事が、重大な事故を起こした日本が唯一出来る行動だと思います。 エネルギー、環境からの観点でなくて申し訳ありません。 ですが、現状の政府電力会社やマスコミから流れる事故の認識は軽く思え、 それが非常に恐ろしいと思います。 このままでは必ずまた原発事故を日本は起こします。でもも2度目はないのです。 我々は既に取り返しのつかない事故を起こしてしまったのです。 こんな国が核廃絶を訴えてもなんの説得力もないです。 個人的には経済はゆるい縮小方向にし、再生エネルギーを主軸とした発電、 発送電分離、を望みます。
53708	個人	家事専業	50代	女性	原発廃止が反対です。	原発廃止は無責任です。電力が足りなくなる、電気代が高くなると、企業の経済活動に支障が出る、現に中小企業もどんどん海外へ出ていきました。それは国内の失業率にもつながる、国民の生活にも当然影響が出ると考えております。 それと、電気代が高くなると、個人の生活も苦しくなる、生活レベルが下がります。 原発反対する人たちが、もう一度現実に戻って、冷静に考えた方が良いと思います。
53709	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを支持します。原発を稼動し続ける合理的理由はないと考えています。	1）他の化石燃料と比べてもウラン燃料は桁少で、極めてリスクの大きい高速増殖炉の技術確立ができない状況では、エネルギー自給のために原発を稼動する理由はない。 2）震災以降すでに民間企業等は電力不足分を補うに十分な自家発電設備を導入しており、これと無理のない節電を組み合わせることで、原発がなくても十分な電力は確保できている。 3）高濃度放射性廃棄物を処理する方法は、確立できていない。 4）原子力発電が他の発電方法と比べ割安であるとは、とても考えられない。 今回の事故でも分かるように、1回の事故で何十年、何百年も人が住めなくなる土地を生み出している。これらの損害を発電コストに含んでいるとはとても考えられない。 5）原子力発電をやめることは、日本経済に打撃を与えると言うが、根拠が曖昧と思われる。脱原発と平行して再生エネルギー技術や原子炉廃炉技術、スマートグリッドの普及等による各技術力の確立が、日本の経済の牽引役となる可能性があるのではないか。
53710	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。 原発の再稼動も反対致します。 使用済み核燃料の再処理も反対致します。 もんじゅは廃炉にして下さい。	いまだに現状も把握できない福島原発の状況を見ると、一刻も早く原発を止めることが、日本の将来のために望ましいと思います。 そしてこれ以上、使用済み核燃料を増やすべきでないと思います。 福島原発で被爆しながら作業されている方々に敬意を表します。 そのような方々が、一人でも少なくなる世の中を望みます。
53711	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオに賛成する。	ゼロシナリオ「2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロ」に賛成する。日本には地震が多くその予測も難しく、日本において原発が安全な発電方法とは言えないことを先の震災は顕著に示したと考える。
53712	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢についての意見。	原発は地震国、日本にはあってはならない。どんな対策をほどこしたとしても 地球上におこる自然の変化を全て見通す事はできない。私たちは福島の原発で学びました。電気を作る為にあまりにも大きなリスクを背負う必要は全くない。他に方法はいくらでもある。原発に依存しないエネルギー対策を望みます。原発は全く必要のないものです。あってはならないものです。使わない、作らない知性、新しい社会生き方が必要です。原発は私の子どもやこれから生まれる孫の為にも絶対あってはなりません。断固反対です。今すぐ原発ゼロを望みます。
53713	個人	自営業	50代	男性	メルトダウン時もその後の対処もできない電力会社と経済産業省、政府では原発は動かしてはいけない。 原発無しでも問題ない事が今年の夏に分かった。放射性廃棄物をこれ以上増やすな。即廃炉でも十分対処できる。	「原発ゼロシナリオ」 今まで日本の原発は5重の防御があるから、安全だと言い続けたが、昨年3月に地震と津波で東京電力福島第一原発が4基も壊れてしまった。1年以上経つのに東京電力も経済産業省も責任を取っていない。その時の社長でさえ、莫大な退職金を受け取り辞めている。責任も取らないで、原発の再稼働は有り得ない。そして、メルトダウンを起こしたのに、政府も東京電力も、被害が有りそうな地域（北日本一面）の住民に情報を伝えるどころか、嘘の情報を流した責任は大きい。枝野大臣が3月15日の3号機爆発の時の「ボンと言う爆発的事象」や「直ちに健康に影響がない」「炉心溶融」の表現は、殺人的悪意である。スピーディーをなぜ出さないのかと思い、インターネットで海外の放射能拡散の映像を私は見ていたが、後で、スピーディーの情報を米軍には早い段階で伝えていたと言う。日本国民を危険から救う努力を放棄した東京電力、菅政権、経産省に原発を稼働する能力がないのは明らか。それを引き継いだ、野田政権は、福島原発の収束に無関心であり、被爆から守るべき福島はもちろん、東北、関東の人々に情報を出さないために縛り付けている。除染など効果がない事はチェルノブイリでも分かっていたし、1年以上の実施で分かるだろう。移住あるのみ。 反対運動がある中、大飯原発を再稼働させたが、そのすぐ後に約8基の火力発電を止めたが、それでも電力は余っている事が分かった。 また、東京電力は今年の夏も暑い日が続き、熱中症で亡くなられている方がたくさん出ているが、原発がなくても、全く問題がない事が分る。 ほかの地域の電力会社も真夏でも、問題ないのだから原発は日本にいらない。 世界中で、放射性廃棄物の保管方法がない。北欧のオンカロでさえ、安定した地層で1万年以上保存するとしても、どうなるか分からないと言う。 地震の多い日本に安定した場所などない。放射性廃棄物を増やさないために、直ちに原発を停止して、総力で対処を検討すべきです。それでも50～100年の時間が掛かるのではないか。 原発は古い発電方式でとても非効率でエネルギーの約30%しか、電気に変えられない。ほかは大量の熱として海に流し、温める。 原発を即廃炉して、当分（10年くらい）はガスコンバインドサイクル発電（効率50～60%）石炭、石油、水力（小規模を含む）、自家発電を中心すれば問題はないだろう。 特にガスコンバインドサイクル発電は、原発に比べ建設に掛かるコストが安く、30～35万KWクラスでも1年で立ち上る（東北電力が新潟に作った-昨年7月着工、今年7月テスト運転。）首都圏にもたくさんあり、消費地に近く長い送電線も必要なく効率的。天然ガスは世界的にも各所に有り、100年以上の埋蔵量があり、費用も安い。 防衛のために原発が必要とする意見もあるが、原発がある事により、他の国からの攻撃は核爆弾でなくても、普通のミサイルで、日本54基のどこかの原発の冷却水を止めれば、メルトダウンする事で日本に莫大な被害がある事がわかった。 以上、原発を稼動させる事にメリットは何もないので、「原発ゼロシナリオ」。
53714	個人	無職	80代以上	男性	(1)ゼロシナリオ 原発はいりません。すぐに廃止してください。	残り少ない人生で思うことは、孫達のために、もっと若い頃に原発に反対しておけばよかった、ということです。あんな悲惨な事故をおこして、収束もしていないし被災者の救済もまだ終わっていない。原発はいらないでしょう。世界がみています。直ちに全ての原発を廃止してください。再稼働も反対。

53715	個人	自営業	20代	男性	原子力発電所ゼロシナリオを支持します。 経済性の維持のための原子力発電推進ではなく、人の命や自然環境を重視したグリーンエネルギーの導入を要望します。	日本の原子力発電所立地には数々の活断層や今回の東日本大震災での津波など、立地には危険な地域が数々存在するということは、日本の研究者の方々の調査でわかってきているはずです。 今回の福島第一原子力発電所での事故は、まさしくその影響もうけましたが、東京電力福島原子力発電所事故調査委員会（国会事故調）の報告では、この事故を"人災"と認定。 事故後の政府や東京電力の対応が事故や事故に伴って福島県および周辺から立ち退きを余儀なくされた方々、それによって職業や友達や家族を失った、日常の生活を送れなくなった。その他、放射線量が高くても強制的な避難勧告がでず避難しようがない方々を苦しめています。それは現在でもこれからも福島第一原子力発電所が廃炉になったとしても和らぐことはありません。 この被害は、福島県だけでなく日本全体および海外の方々が感じており、いつどこで身に受けるかわからない放射能による外部・内部被ばく（東日本の水や野菜を飲むのは危険かも知れない、などの風評被害が生産者の生活を圧迫する悪循環）に恐怖を抱いています。 そんな状況であるのに、一部の原子力政策を推進する政治家の方々や東京電力は国民の"命"を考えず、経済や金、利権など個人の名誉や財産を重視し、それを崩れるのが恐ろしいのか、率先して情報隠蔽や計画停電関係のビラを撒いて偽りの電力枯渇を煽ったり、何を信じればいいか国民は困っています。 命や人の気持ちを読み取れない政治家や電力事業者に脅威となる原子力政策は任せられません。他の原子力発電所で事故が起こったら対処できるんでしょうか？ 原子力発電に関しては、核燃料を燃やすことで核のゴミが出続けます。 この核のゴミは10万年経たないと半減せず、人類がこれから付き合い続けないといけない、死のゴミです。このゴミは中和もできないし、再処理もできないし、何をやっても今の人類にはこのゴミは処理できません。しかも、誰がどんな管理方法をしているか知られていない。隠されている。 上記のような、人の命、核のゴミ、放射能汚染による日常生活への不安、政治家の方々の不誠実さを考慮して、私はゼロシナリオ支持します。
53716	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロが正しい選択です。使用済み原料の長期の保存など、負の遺産は雪だるま式に膨らみます。 早めに再生可能エネルギーに転換しましょう。	原発ゼロが正しい選択です。使用済み原料の長期の保存など、負の遺産は雪だるま式に膨らみます。 早めに再生可能エネルギーに転換しましょう。 再稼働でしたことは火力を停めて経費削減でした。これという説明もありませんでした。こんな経営者には任せてはいけません。原発ゼロをめざす体制で、専門家のチェックを受けながらオープンに進めてほしい。
53717	個人	家事専業	60代	女性	3つのシナリオではなく、原発0を指示します。	絶対に、原発事故を繰り返しては、いけないと、思います。 福島の教訓をいかし、はっきり、脱原発目指してほしいと、思います。
53718	個人	家事専業	40代	女性	原発の即時停止に賛成します。	福島原発で重大な事故を起こしながら、誰も責任を取らず、飛び散った放射性物質は無主物等と、無責任な態度を取る東電。他国よりも高い電気料金で儲けておきながら、地域の除染活動も何もせずにいます。福島原発は、未だに収束する気配さえ無く、汚染地域は汚染されたまま。こんな馬鹿な事があるでしょうか。原発は、人間が制御出来るものではない事がはっきり分かりました。自然エネルギーを推進するべきです。
53719	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢の中では「ゼロシナリオ」ですが、即刻原発依存をゼロにするべき。省エネルギーと節電を国民的に広め、電力大量消費社会を改め、自然エネルギーを活用、放射性廃棄物の処理ではコスト面でも原発依存は疑問。	選択肢の中では「ゼロシナリオ」を選びますが、即刻原発依存をゼロにするべきだと考えます。安全性の検証や安全対策の構築が不十分な中で大飯原発を再稼動したことに強い不信を抱いております。日本は地震の活動期に入ったといわれており原発事故が起こる可能性があります。大飯原発を停止し、原発依存をすぐにやめるべきだ思います。 　当面火力発電に頼ることになりますが、省エネルギー、節電の努力と自然エネルギー利用の推進に国民が協力して取り組むことで実現可能だと思います。原発を前提に電力大量消費社会になっていますが、24時間営業や24時間TV放送をやめ、夜は寝て、昼活動する人間らしい社会にすることも必要だと戸もいます。人の命と健康を第一に考え、日本の技術力や日本人の勤勉さを最大限生かして、省エネルギー社会を構築することに努力していきたいと思います。きちんとデータを出して、国民的な議論ができるようにしてください。 　放射性廃棄物の処理方法が確立しておらず、その保管と処理という大きな宿題があります。その宿題をどんどん膨らませることはやめましょう。放射性廃棄物処理のコストを考えると発電コストの正確な対比ができているのか疑問です。 　火力発電効率のアップ、コジュネレーションなど電力と熱の利用、太陽光や風力、小水力の促進など本気で取り組みたいです。電力だけで考えず、太陽熱温水器の利用促進など温暖化抑制の政策をどんどん出すべきだと思います。
53720	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持。再稼動する原発は必要最低限にするべき。	原発ゼロシナリオを支持します。地震の非常に多い日本で一度事故 が起きた際のリスクの大きさを考えると原発による発電に依存することはできないと考えるからです。 また、今後再稼動する原発は安全度の高いものから順に10機以下にすべきです。 現状の電気使用量から十分に可能であると考えます。
53721	個人	家事専業	20代	女性	原子力発電の割合は限りなく少なくしてほしいと思います。今すぐにとは言わなくても、0%にできるよう働いてほしいです。	いい加減に、政府役人や、癒着した一部の企業の利益を優先するのは終わりにする時です！竹島の問題で国土を失ってはいけないと言う官僚は、土壌汚染で福島の土地が事実上失われるのはいいと言うつもりですか？ 政府のやっていることは本末転倒です。東京電力だって、倒産するべきです。国民が何も知らないと馬鹿にして、散々甘い汁を吸ってきたツケを、しっかりと還元してもらいたいと考えます。
53722	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオの中ではゼロシナリオを支持します。しかしながら、2030年までに原発率ゼロではなく、即時ゼロ、2012年にゼロにすることを求めます。	ゼロシナリオ支持、特に即時原発率ゼロを求める理由は以下の通りです。 1.原発の安全対策を仮に5万全に行ったとしても、その対策を超える災害が起こらないとする確証がありません。福島第一原発事故の際は事後の原因は津波とされ、想定外の災害であったとされましたが、事故というのは多かれ少なかれ複合的要因によるものです。福島第一原発事故は想定外の津波だったといいます。それでは今後、現在想定されている、あるいは今後想定される災害を超える災害、それでも想定できなかった災害が起こらないと断言できるでしょうか。 2.想定外の災害により事故が起こった場合、甚大な被害を被ります。かつてこれまで、産業による事故で何千人も避難し、一部の方は帰還できないかもしれないということがあったでしょうか。原発さえ無ければこれらのことは起こらなかったのです。火力発電所や水力発電所がたとえ大事故を起こしたとしても、ここまでの被害は起こりませんん。 3.原子力発電へのこだわりは経済を衰退させます。世界のエネルギー利用は自然エネルギーへと向かっています。発展途上国では原発を増やしている国もありますが、今後全く事故を起こさないと言えるでしょうか。次どこかで大事故が起こったら、確実に原発利用の流れは衰退するでしょう。今後発展が望めない技術に力を入れるよりも、発展が望める技術に力を入れるべきです。
53723	個人	その他	30代	女性	原発反対、即時ゼロを希望致します	東日本大震災による原発事故後、未だに放射能汚染水の垂れ流しは持続しており、4号機の燃料棒取り出しもままならないような状況下で地震大国である日本において原子力発電の継続は反対です。今回の事故で住む場所を奪われただけでなく被曝による影響に悩み苦しみながら生きねばならない日本人がどれだけいるのでしょうか。現在、2基の稼働のみで電力は賄われておりますし、アメリカでも原子力発電のは経済的に見合わないとも言われております。ライフスタイルの見直しによる消エネをしながら、より安全なエネルギー源へシフト出来ないものでしょうか。非常用電源や避難路の確保、免震棟のない大飯原発で同様の事故がおこれば日本は壊滅的だと思われます。原発の即時ゼロを希望致します。
53724	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は「核廃絶」の観点から　ゼロ　にすべきだと思います。	安全は命を守る事と理解しています、人である以上その理解は人種を問わず 基本的には同じだと思う。 地域、国によりその経済、社会状況、また政治的・エネルギー他など安全保障の問題などなど 上の観点から、多くの意見があるのは当然だと思いますが、はたして今後の原子力エネルギーが、どれだけ貢献するのか考えた場合、反対の要素のほうが圧倒的におおきいと考えるのが自然だと思う。科学者・政治家の方がいろいろな必要論をとなえていますが、はたしてどこまで人の考えが「自然」に通用するのかだれも証明する事はできないと思います。 3．11以降の政府のもろもろの対応が批判されていますが、それは政治そのものが批判されているのであって、国民が売れ入れがたいと思っているのはそこだと思います「安全性」が確認されない以上　それは経済の問題にすり替えるのではなく、経済は経済として「ビジョン」を持って策すれば自然エネルギーの活用なども日本人の知恵で世界への貢献が可能かもしれません。 今のところ原子力は人にとって、放射能の半減期が数百・数千年もあるものを制御したり、完全無害化できず、最終処分がままならない以上　原発は　ゼロ にすべきだと思います。 官僚がどうのとかのレベルではなく、国民の代表として、いったい今回のこの出来事はなんだったのか考えていただきたいと思います、感情論では　原発ゼロの理由にはなりませんが、人としての観点から申し上げました。
53725	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電を反対、将来的に廃炉を望みます 自然エネルギーの開発があるのならば そちらの道も真剣に試算してほしい 安全性、安全策を含めた利益試算をしてほしい	人間がコントロールができないものに頼るのは完全に間違っていると思う すぐ止めることができないのが分かってるなら使わないこと そしてゴミ処理ができないのに ゴミをだすなんてあり得ない なぜ国民にふたんを課すのか きちんと答えてほしい 融資受けるのも明確な理由がないと借りられないのに国は説明をしない なぜ他国でできることが日本でできないのか 経済と原発をつなげて考える根拠がわからない よくも原爆が二つも落とされたのに、再稼働をした国の責任はあまりに大きい こんな深刻な問題をコロコロ代わる総理大臣が考えることではない 人間が近寄れないのに、戦争が起きたときに原 発があると抑止力なんかにならない 国際協力から省かれかねない
53726	個人	家事専業	50代	女性	できるだけ早く、0パーセントにすべきだと思います。	早急に、0パーセントにすべきだと思います。 核は、人間が制御できるものではないからです。 いったん事故が起こってしまえば、すべての生き物の生存が脅かされ、しかもその影響は、きわめて長期にわたって続きます。 日本は地震国ですし、想像もつかないような地震や津波が日本列島を襲ってきたことも、学者たちの調査で分かってきています。 人為的なミスが原因にならないとも限りません。事故が起こらないとは言い切れないことは、明らかです。 また、核廃棄物は、全世界的にみてもいかんともしがたい、いったい、安全な廃棄ということがそもそもできるのか、疑問です。 これまで原子力発電に力を注いできた人的エネルギーと莫大な費用を、自然エネルギーの研究開発にむけ、早期の実用化を目指すことが、広島、長崎、そして福島を経験した私たちの義務だと思います。
53727	個人	家事専業	30代	女性	この3つの選択肢の中では、原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持。 ・福島の事故を見れば、原発が人間の手でコントロールできないことはあきらかである。コントロールできないものは持つべきではないと考える。この事故により、安全に絶対はなく、だれも未来を保証できないことを私は学んだ。 ・そもそも国土が狭いうえに地震国である日本には原発は不適切。立地の問題（活断層）なども明らかになっており、2030年までのできるだけ早期にゼロにすべき。 ・原発ゼロにより経済的負担が重くなることは受け入れられる。ただしこれを盾にむやみな増税を実施したりすることには反対。その前に国全体のお金の使い方の中でより一層の無駄の削減を求める。
53728	個人	自営業	30代	女性	原発再稼働反対！	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します！
53729	個人	自営業	30代	男性	2030年に原発0ではなく、即時原発0を目指す計画をお願いしたい。地震大国の日本で政府がいかに国民の生活を安全に守り、豊かな未来を築けるのかしっかりと考えて頂きたい。	地震大国・日本は巨大地震のサイクル活動期に入った事は多くの地質学者にとって共通認識である。大飯原発をはじめ、多くの原発が活断層の上に成り立っている事実を考えると、即時0を目指したエネルギー政策及びそれに対応する経済活動再編を考えて頂きたい。 日本国民は3／11以降、地震大国での生活に一種の不安を常に持ち続けながら生活してる。これまでの地震とは違った問題が福島の原発事故という複合的な事象が重なった事で、復興の大きな妨げになっている事は自明である。第二の福島を作らないためにも、是非日本の知恵を結集して、現状の打破と新しい国、さしては国民生活を提案する政府になって頂きたい。原発産業以外で日本が成長すべき要因はいくらでもあると思う。現にクリーンエネルギーの技術力を日本は持ち合わせている。その開発及び運用価格の問題ばかりが指摘されるのであれば、更なる努力および援助など促進するべき対策はいかようにも可能ではないか？ 0シナリオが経済負担という側面だけでさけられるべきではないように社会構造と技術革新を最大限の努力で進めて頂ければと強く願います。
53730	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオに賛成。 福島の原発事故の深刻な被害を目の当たりにし、国力や、国民の利便性のために、子孫にその負の遺産を背負わせることはできない。 これ以上責任を負えないものは廃棄が当然である。	震災＋原発事故で被害を被ったのは福島県民はもとより、多くの周辺県民にも及んだことを忘れてはならない。 地震大国の日本各地に設置された原発の危険性を思うと即廃止にすべき。 そして日本の技術を持って、原発に変わるエネルギーの確保、システム開発、それに見合った産業や生活の見直しを行うべき。 「国民の命」に正直に向き合って欲しい。
53731	個人	会社員・公務員	40代	女性	「1．ゼロシナリオ　」を支持します	今回の事故がまだ完全には修復出来ていません。また、事故が起きなくても、使用済みの核燃料をどのように処理すれば安全なのか、確実な答えが出ていないと思います。 科学が進歩し、原子力が安全に利用出来れば良いのかもしれませんが、現段階ではそれは不可能だと思います。危険です。 なので、2030年にはゼロにするのが良いと考えます。
53732	個人	パート・アルバイ	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	子ども達の未来のために‥
53733	個人	自営業	40代	男性	(1)原発依存度ゼロシナリオ。可能な限り早期での全原発停止および廃炉を求めます。	事故のリスク、やらせと隠蔽など去年から広く知られるようになった事ももちろんの事、それがなくても処理できない核廃棄物がたまり続けるというだけでも原発をゼロにする理由として十分。
53734	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ希望	あれだけ大きな事を起こして未だ収束も除染も出来ていないのに、原発エネルギーを推進することは国際社会においてこれまで築き上げて来た信用や信頼が全て水泡に帰してしまいます。これ以上環境を汚さない、汚してしまった責任をとる努力を見せなくては。日本の未来をこれから担ってゆく子供達に対して顔向け出来ません。 維持費も補償費もかかり、被爆者無しには運営出来ない原発は、一刻も早く無くして下さい。 どうかお願いします。

53735	個人	その他	40代	男性	福島原発事故が有る無いに関わらず、今回の事故により今までのエネルギー戦略の見直しと国家としての防衛としての観点の検証が必要である。	原発はゼロシナリオとして戦略を組み直してもらいたい。 原発ゼロにするとするが、原発の廃炉費用や原発のローンの費用などは、新しい再エネの立ち上げの利益から廃炉費用、または原発の維持費を算定し、多少コストが電気料金に加算されたとしても一定の期間であれば、国民や企業はそれを選択するものと思われる。 国民や企業が電気料金に加算されるとしてそれを認めるとすれば、雇用、企業の業務拡大が比例して行われれば良い訳である。 現在の原子力設備企業に風力発電、地熱発電、天然ガスなどの発電部門にそのまま移行して頂いて、ある程度は原発企業に予算を割り振りていたように風力発電と地熱発電、天然ガスなどの発電の開発、運営資金を割り振れば良いと思われる。 風力発電機器やメンテナンス要員は、自動車産業のように技術と雇用が必要であり、日本の技術産業では風力発電の生産、メンテナンス要員が大量に必要なわけである。 風力発電、地熱発電などの教育する大学、企業、下請け企業が大量に必要であるならば、原発企業をより上回る再エネ村が必要ならばである。 環境にもある程度は良いと思われる。なのでEU諸国からも環境の部分としては絶賛されるのである。 風力発電や地熱発電も原発同様に地方交付金を多少割り振れば喜んで地方自治体も推進を認めるはずである。 現在のドイツやスエーデンなどの産業をみるならば、風力発電の産業とメンテナンス要員の養成で雇用大量に増えているという現実がある。 原発と同様に技術基盤が必要であるから、後進国に参入できる業務としても輸出が伸びる産業になるはずである。 新しい産業の基盤を立ち上げるならは今が世界の主流の仲間入りができるのである。 原発が0シナリオなのですが、風力発電や地熱発電の電力で問題が生じた場合は違う種類の原発(トリウム原発)などの開発を始めるなどの方法もあるであろう。 とにかく新しい事はやってみるという事が大切である。
53736	個人	家事専業	70代	女性	0% 早く	放射性廃棄物の処分方法が全く無い
53737	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。 昨年の福島原発事故は、私たちにエネルギーの原発依存の間違いを教えてくれたものと考えます。	福島原発の事故は収束しておりません。いまだに、原子炉・使用済み燃料プールの状態も危険な状態です。まだ、放射性物質が吹きだす危険性があります。 一旦起きた事故が、我々の生活に及ぼす被害影響が大きこととがわかりました。 生み出され続ける使用済み燃料など核廃棄物の人間に及ぼす害が無くなりまで10万年必要と言われます。これほど人類の生命や生活に危険を生み出すモノを、エネルギー源として使い続けることには限界があります。 直ちに原発と決別を決断するべきです。 エネルギー選択にかんしても、先ず原発ゼロから考えるべきです。原発をゼロにすることが、全ての用件よりも最優先にするべきです。 経済的なコスト問題など、原発の必要性を言う事がありますが、原発の持つ危険性に比べると、原発依存を無くすことが最優先と考えます。
53738	個人	会社員・公務員	40代	女性	できるだけ早い時期に原子力発電を0%にすべきです。	予測できない自然災害によって環境を大きく破壊する危険性があるためです。これからの世代のために安全な国土を残す義務が私たちにはあります。限られた電力量で生活の工夫は可能です。
53739	個人	パート・アルバイ	40代	女性	国内原子力発電所の即時停止、廃炉を求めます。	核廃棄物を子供に、これから産まれてくる子供達へなんと説明したらよいのでしょうか？今こそ廃炉に向けて歩み出す時です！
53740	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。	福島の原発事故は、基本的に危険予知を避けてきたことのより起きたことであると思います。 津波、地震に対して国会で何度も指摘をされてきた経緯があると思いますが、東電（電力会社）及び政府は自分に都合のよいデータのみを出して安全だと言い続けてきました。原子力の恐ろしさは、原子爆弾を落とされたことで十分理解できるはずであるし、問題が起きたときの制御することの難しさも容易に理解できると思う。 どのような危険があるかを常に考え、それに対しどのような対策を取れるかを考え実行する。これを繰り返して行くしかないのに、それを怠っていたというより、何もしなっかった。 通常、火事に対して避難訓練はよく行われるが、原発事故が起きた場合に、対して避難訓練やヨード剤の配布等は聞いたことがない。またそれらを行おうとすると、原子力保安院が原発に対し不安感をあおるということで止めたということも聞こえてくる。これは危険予知作業を放棄したと同じである。 津波の予想高さが20mという想定が出たら、防波堤の高さを22mのものを造ればOKであるということではない。どのような高さの津波が来るかは分からないから、22m以上の津波が来た場合の想定で防波堤以外のところでは何ができるかを考えて設備を改善し続けることが必要である。 しかし、自分たちに都合のよいデータのみをあげて一切を抱んできたような体質である以上、何度でも事故は起きうると考えるのが当然であると思う。 体質が変われば、いいかというと、体質が変わるとは思えない。 原発事故を、すべて津波が原因として地震により何が破損したか、原発事故に影響したかの検証がなされていないように思う。それどころか、津波のみを原因に仕立てて、津波対策のみ行い再稼働に結びつけようという様に見える。 各地の原発でも、活断層があると指摘されても電力会社は安全という発言が出てくるが、本来は自発的に再調査を第三者機関等で行うことが真っ先にすることであると考える。 情報開示という意味でも閉鎖体質が伺える。東電が開示したビデオの内容も、国会事故調の委員の人が東電にとって都合の良いところのみを編集して指摘されるようでは、謙虚に危険予知を繰り返し問題点を減らしていく作業をしていくことは期待できない。 原子力規制庁が機能するようには思えない。以前、私は樹脂成形の技術者をしていました。その当時、日本でナンバーワンといわれる方がコンサルタントとして来社し、定期的にお話を聞く機会がありました。いろいろな話を聞くことができ、その点ではおもしろく有益であったが、現実に私が困っていた問題に対してはほとんど手助けにはなりませんでした。現場というのは、ある意味最先端であることが、その要因であると思います。問題点を話しても、それに関していろいろな要素が絡んでいて現状があるので、口頭で話した問題点の対策案を出されてそれを実行しても良くなることはまずありません。仮に話した問題点に関しては良くなってもそれ以外の部分が悪くなり問題点となる。現場に入り、現状をともに見ないと、改善の余地はない。現場に入ってきて、一緒に考えていただいても解決に結びつく確率は低かったでしょう。 原子力規制庁にしても、現状や現場の情報が些細なことまですべて入ってくることはないので、建前的な指示や応答しかできないと思う。 原子力安全委員会の斑目委員長が、現場に入らず、官邸等に入ってくる情報のみで対策を話し、それを東電の社長が現場に押しつけたことで、状況が悪くなったとの報道もありました。これは、上記で示したことを裏付けることでもあると思います。 原発を進める要因の一つに、単位電力コストが安いということがあげられますが、原発立地自治体への交付金や、電力会社が地元に払う寄付金、原発を造る費用、危険予知作業を通じて、設備を改善していく費用、廃炉費用（40年経過で）、使用済み核燃料の処理費用など、原発に関する費用を合計しそこから単位電力費用を算出すべきであると思うが、これらの情報が出てきてないように思える。これらも、原発を推進する側しか情報を出せないので、これらがはっきりと出てこないのは、都合の悪い情報は出していないと思われても仕方ないでしょう。 以下は、暴論と思われるかもしれませんが参考として書かせてもらいます。 原発の安全や管理は現場（電力会社）でしかできないと上記から考えます。 電力会社は原発事故を起こしたら、ほぼ倒産状態に陥ることは今回で証明されました。倒産は、経営陣のみの問題ではなく全社員の問題であります。 原発事故が起きれば、生活の糧を失い避難生活を多くの人に強いることになります。電力会社の社員は、その人たちと同レベルの環境に身を置いて、復旧作業を進めるのがモラルとして必要であると思う。その環境として、年収200万というのが私の感想です。当然異論はあると思いますが、すべてを奪われて避難する人のことを考えればこの辺が妥当だと思います。年収300万では高いと思います。 これを踏まえ、事故が起きたら全社員年収200万以下で復旧作業に当たり、避難者が無くなるまでこれを続けるという前提で、電力会社の社員全員で原発を進めるか撤退するかを決める様にする。原発を進めるという電力会社の決定があっても、このような条件であれば危険予知作業が進む可能性があるのではと思います。 私の結論としては、「危険予知を考え対策をする。」これを繰り返して改善を絶え間なく進めることと以外には、安全性を高めることはできない。これを進めることができるのは現場である。 原子力規制庁にお墨付きをいただいたから安全であるという発想に陥る様な現状のシステムでは、安全性を高めることはできない。 安全性を高め続けることができない様であれば、必ず事故は繰り返される。 以上
53741	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロの日本で、心から安心できる国で、暮らしたい。未来ある子どもたちに、日本は大丈夫だよ！　と心から言いたい。今のままでは、日本で暮らすこと自体を諦めざるを得ません。	生まれてから、35年間、日本がずっと大好きでした。この先もずっと日本で暮らすものと思っていました。しかし、残念ながら、原発事故発生以降、東京電力はいうまでもなく、日本政府の考え、判断、未来計画に、不信感でいっぱいです。原発が存在する限り、もうこの国では暮らしたくないと心から思います。 私は、経済や環境問題の専門家ではありませんので、原発をゼロにすることによって、経済的なリスクや温暖化への懸念など、十分な予測、責任を負うことはできません。ただ、そんな専門知識がなくとも、誰もがわかる、避けられない事実があるのです。 それは、原発がある限り、私たちは、いかなるときも、生命の危険を背負わされているということ。それは、私たち日本人に限らず、世界中の人々、また人間に限らず、あらゆる生物の生命を奪う危険があるということでもあります。 その事実がある限り、原発を持ち続けることは断固として反対します。もちろん日本に限ることではありません。地球上に原発ゼロになることを切に願います。なかでも、地震が多発する日本は、その筆頭です。それは、福島の事故で明らかになった事実です。 またWWFの調査では、脱原発と温暖化防止は両立できるとあります。その言葉を見た瞬間、私の心は少し救われました。 現代の私たちは、豊かな暮らしをするために、エネルギーを求め続けていました。しかし、世界には貧素でも、素晴らしい毎日、幸せな暮らしをしている人がたくさんいます。世界を旅するとそのことに気づかされます。豊かさとは何かをいま私たちは考え直さなければなりません。 24時間365日、使わなくてもいいたくさんのエネルギーを消費する暮らしには、もううんざりです。深夜番組の垂れ流し、コンビニ全店の24時間営業、1シーズンで捨てられる洋服の大量消費社会は、本当に必要でしょうか。 福島の原発事故以来、東北の人たちはもちろん、全国の原発のすぐそばで暮らす人々、そして、それ以外の私たちだって、常に不安を抱えて暮らしています。残念ながら、野菜ひとつ、心からおいしいと思えません。いくら安全な野菜ですと言われても、心からは信用できないのです。 どうか、そんな暮らしをいますぐストップしてください。それが決断できるのは、国のトップの人たち、そこに関わる専門家たちです。私たちはただただ、豊かな日本の自然を愛し、未来の子どもたちへと受け継いでいきたいだけなのです。 それができないのであれば、日本で子どもを育てることも、日本で暮らし続けることも選択できません。日本が動かないのであれば、自分が動くしかない。そう考えています。
53742	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発の再稼働は止めて。	原発の再稼働は止めて、再生可能エネルギーにシフトするべき。人間には制御不能の原子力に依存する理由が分からない。まして、原子爆弾を投下され、原子力の脅威を思い知らされた日本国民なのに。 また、廃炉や燃料の処分法も確立されておらず、それに係る歳月やコストの指針が分からない。 世界で唯一の被爆国で、憲法9条で平和主義を謳い、福島第一原発であれだけの犠牲を払っているのに、原子力発電を続行させる意図が理解できない。 長いスパンで考えたら、原子力以外にシフトするべき。ただ、安全だから再稼働では無責任すぎるのでは？
53743	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「エネルギー・環境に関する選択肢」について、原発ゼロシナリオを支持し、即時0%を希望します。と言うより、未来の日本にはこれ以外に選んではいけないのではないでしょうか。 福島の事故を受け、原発がどれほど恐ろしいものかを全国民、全世界の人が思い知ったはずだと思います。今も福島の皆さんは苦しまれていますし、日本全体で将来の日本に不安を抱いています。 日本は他の国にはない美しい国だと思います。 その美しい国を原発で汚してほしくないです。 今ならまだ間に合うと思います。 日本の素晴らしい技術を、日本を汚すものではなくクリーンにするものに使って下さい。 もっと有意義で建設的なものに使って下さい。 外交的な問題もあるでしょうし、原子力村の方々の新たな雇用等、 様々な問題もあると思います。 でも、脱原発のドイツを見習って、 もっと自然エネルギーの開発に国も積極的に取り組んで、 また、省エネももっと推進し、 新たな雇用を増やす事は可能だと思います。 もっと前向きに考えてもらいたいです。 また、独占的な電力システムを早くやめて、電力の自由化を図って下さい。 これだけの優秀な人材を持っている日本ならとっくに出来ている事だと思います。 本当にこのままでいいのか、政治家の皆さんも自分の子供や孫の将来、故郷の将来も考えて、賢明な決断をして下さい。 宜しくお願いします。
53744	個人	自営業	50代	女性	原発再稼働に反対する。 政府は直ちに原発を廃炉にすべきである。	東京電力福島原子力発電所の事故以来、放射能洩れで世界中を汚染し、地元の人びとが住めなくなり、未だに事故収束のメドが立っていない。津波で流された人を創作することも、地元を復興することもできない。放射能は未だ海に空に拡散している。これから何百年も健康被害は続く。政府は事故収束に全力を尽くすべきなのに、財界の圧力に負けて再稼働に踏み切った。政治家は失業することのみを恐れているのだろうが、国民はそういう政治家を選ばない。 国民は3．11で変わったのである。
53745	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロを希望します！	いつまでも、野菜や魚などの産地を気にしながら生きていかなければならないのでしょうか？子どもたちにも東日本の食べ物は安全じゃないと教えなければならないことが、辛いです。東北の方々が、がんばって作った農作物や魚、肉なのに。 これ以上、日本に不安材料を増やさないことがこれから先を見据えた正しい時代の流れだと思います。
53746	個人	学生	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望	極力早期に脱原発を目指してほしいです。 事故による責任を取る気もなく、また取りようもない国と電力会社に原子力発電を任せることはできません。再稼働による企業利益よりも、再生可能エネルギー の導入や、電力配給システムの改善を優先してほしいです。 電力会社存続のために、事故時のリスクや核廃棄物を背負うことには反対します。背負うならば脱原発による経済の縮小のリスクを選びたいです。
53747	個人	会社員・公務員	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	将来、安全な国で子どもを産みたいです。

53748	個人	学生	20代	男性	選択肢(1)シナリオゼロを希望します。	これはエネルギー政策とかいう問題ではなく、人権問題だと思います。 エネルギーなんて足りなくなっても人は生きていけます。 でも、福島にはいまだに家に帰ることができない人がたくさんいるのです。 生きていけないのです。どうすることもできないのです。 いますぐに原発を止めるのは無理かもしれませんが、 将来的に、すべてなくすことが、今回の事故で被害を受けている方々にできる 最低限の償いでもあると思います。 また、風力発電などにおいても、いろいろと問題があると聞いたことがあります。 新しい再生可能エネルギーを発展させていく過程においても、 原発や米軍基地と同じような「補助金という負担荷で、住民が負担を背負う」というサイクルがなくなってほしいと思っています。 何かが起きたとき、被害を受けるのは彼らなのです。 私は日本が大好きです。 大好きな母国がもっともっと素晴らしい国になっていくことを願っています。
53749	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は必要ないので他の方法で電気を作ってほしいです。	原発はあまりに危険が多すぎます。
53750	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	すべての原子力発電所は即廃炉してください。	技術的な設計上の安全が確保されていません。 今にも落ちそうな橋を渡っているようなものです。 国の事業として、あり得ません。
53751	個人	法人等	40代	男性	日本国政府には即刻、脱原発を選択し、決断して国民に世界に発表していただきたい。	日本国政府には即刻、脱原発を選択し、決断して国民に世界に発表していただきたい。昨年の福島原発事故から分かったことを真摯に受け止めると、その選択しかないことは明白です。福島原発の処理も完全には出来ない。今、使っている原発の核廃棄物の処理方法も見つかっていない。保管体制も安全とは言い切れない。あまりにも無責任な姿勢で原子力発電を推進してきた、国と電力会社は、非を認めて、即刻、脱原発を選択してください。その上で、他のエネルギーの選択を。 環境に与える影響については、原子力ほど危険なものは他にないと言えます。こんな危険なエネルギーは今すぐ止めてください。 日本の平和、世界の平和、地球の平和、未来の平和のために、原子力発電は即刻中止です。 この調査に関わっている方々へ。とても重要なお仕事をされています。ご苦労様です。あなたの良心を信じています。より良い日本になるよう、どうぞよろしくお願いします。
53752	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロを指示	日本は活断層が多く、原発は安全の保証がない。 同じような事故が起きた場合の具体的な解決策がないまま再稼働することはどうなのか。 使用済み核燃料を含む廃棄物処理の問題も未解決だ。 本当に生活のためというなら、原発はなくす方向に進むべきだ。 動かさないリスクより、事故のリスクのほうがはるかに大きい。 首都圏の混乱もそれを証明している。 原発を動かしていた時、日本経済って活性化していたか？ 日本はずっと景気が悪い。 エネルギーの大量生産、大量消費を前提とした工業化社会の土俵で論じられている。 経済成長を前提にした社会モデルにわ固執するのはやめて、 次の社会モデルを準備した方がいい。 日本が次にめざすべきは「足るを知る」社会であり、 地域の特性を生かした地産地消型のエネルギーであるべきだ。 経済成長しなくても豊かに暮らせる社会をどうつくるかを考えるべき。 お金をたくさん稼がなきゃ生きていけないという強迫観念があるから、みんなが利己的になる。 経済成長しないと福祉は担えないと国は言うが、共助と代替できる部分は少なくない。 独り占めから、おすそ分けへと価値観を転換させる必要があるし、若い人たちはすでに転換しつつある。 アジアは奇跡的な経済成長を遂げた日本を手本にした。 これからは、成長を終えた国がどううまく持続可能な社会を築くのか、範を示すときだろう。 暑い真夏に、あんなに冷房をかけてまたで働くのか。 欧州のようにバカンスを取り農山村の自然の中で夏を過ごせばいい。 必要な電気の量をへらす。 働き方や暮らし方を問い直す契機とすべきだ。
53753	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します.	「原発ゼロシナリオ」でも問題が多い. 原発のリスクを将来に先送りしてはいけない. 原発は廃炉や処分にどれほどの膨大な費用がかかるかいまだに明確でない. 再生可能エネルギー、特に地熱発電の研究開発を進めること. 電力自由化や発送電分離などシステム改革のために電力会社の解体が必要. 特に東京電力は破綻処理すること.
53754	個人	自営業	60代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの提案を求めます。	斬し提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
53755	個人	会社員・公務員	30代	女性	経済的に成り立つ発電の仕組みにシフトして行くべき	原子力発電においては、廃棄までのコストを考えた場合、決してローコストとは言い難い。家庭においてもものを捨てるまでのコストを考えて買い物をする時代になってきており、安いから買う、というのはもはや時代遅れ。100円で買っても捨てる時に500円かかったりする。それでも100円だからと買い続ける主婦がどこにいるのか。国の財布を預かる方たちに、お金の使い方をしっかり考えていただきたい。
53756	個人	会社員・公務員	30代	男性	クリーンで効率のよい理想的なエネルギー、それは事故やトラブルが起こらなければの話。事故は実際起こったしこれからも起こるでしょう。また廃棄物は長年処理方法がありません。よって原発に反対します。	他に代替方法がないから、という理由で危険な方法を許していいというのは、方法がないなら国民が死んでもいいと言っていること同じです。事故は実際に起こったし、再び同じような災害は起こり得ます。対策を練れば大丈夫という人もいるでしょうが、想定外のことが起こるのが災害なのですから、危険ということに変わりはありません。 利権や、雇用や、投資の回収と言う意味で原発は必要なのかも知れません。が、それは危険なものを動かしていい理由にはなりません。放射能の影響はまだ顕著には出て来ていないし、出てきたとしても国や東電は因果関係を認めないかも知れません。そんな現在にあって、ただちに影響が出ていないことを良いことに、再び同じ道を歩むことには断じて反対です。 また、影響が出ていないと言っても、故郷や職や財産を失った人々、取り残された動物たち、受けた差別、そして多かれ少なかれ蔓延するストレスなど、確実に影響は出ているのです。 なんのための原発なのでしょうか。 大飯原発が再開して、その分火力を停止させたというニュース、それから原発がなくても電気は足りることを東電自らすでに認めていたというニュースもありました。電気不足を盾に原発を推進するのは脅しと同義です。原発がなくても電気は足りるし、仮に足りないとしても、節電できる余地はあります。それに取り組むほうが大事であると思います。 くりかえします。どんな理由があれ、危険なものが許される理由にはなりません。
53757	個人	その他	60代	女性	原発ゼロシナリオを指示します。	福島は生まれ故郷です。原発さえなければ、孫を連れて福島へ行けたのに。 代替エネルギーを推進して雇用守って福島の再興を！
53758	個人	無職	80代以上	女性	(1)ゼロシナリオ それ以外のシナリオの選択の余地はない。	原発に頼らないエネルギーで生活したい。それで賄える範囲の暮らしに縮小しなければならないと思う。全ての原発を全て即廃炉にしてください。何年も先延ばしにしないでください。
53759	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	・昨年3月の福島第一原発の事故により、原子力エネルギーが人類にはとうてい制御することのできない危険なエネルギーであることが明らかになった。 ・今夏も、政府や電力会社は電力不足を理由に世論の声を無視して大飯原発を再稼動させたが、結局再稼動させなくても電力が足りていたことが明らかになっており、政府や電力会社のいうことは信用できない。 ・日本には地熱などの自然エネルギーが豊富にある。まずは日本の原子力発電所を今すぐすべて止めて、火力発電で当面の電力は補う。その間に太陽光、地熱、風力などの自然エネルギーによる発電の増強を行い、火力発電もガスコンバイン発電など最新の技術を導入することで環境に優しい発電を目指すのがよいと考える。
53760	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを指示します。 他の選択肢はありえません。 というより、設問設定からして私には意味不明。 多くの方も同様かと思いますが、即時ゼロが希望です。	多大な犠牲を払い、それでもまだごまかし続ける人々にうんざり。 未来への変革の為、この機を逃してはならない。 多くの過ちをただし、美しく生きよう。 日本人にはそれが似合っている。と思う。
53761	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は、即時停止	危険すぎる。
53762	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発廃止して下さい。	核廃棄物の処理技術と管理が困難です。
53763	個人	会社員・公務員	40代	女性	絶対ゼロシナリオです。	政治家、官僚、それらに群がる金と権力の亡者のために放射能をこれ以上バラまく事は断じて許せません。心に手を当てて考えて見てください。 自分さえ内部被曝しなければ 他人は殺しても構わないのですか？　本気ですか？ 合法的な殺人ですよ。 バレなきゃOKですか？
53764	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオを指示します。	原発には反対です。なぜかというと、自然にも悪いし、すぐではないけれど人体にも悪影響がおよぶからです。
53765	個人	会社員・公務員	40代	男性	提示された3つのシナリオでは問題が多いと考えられます。以下により即時停止すべきと考えます。	1)メリット/デメリットの比較 今回の福島の事故では長期にわたり居住困難となる地域が発生しました。これは一時的にせよ国土を失ったに等しい事態です。また周辺地域の被った経済面の損失も甚大なものになるでしょう。原子力発電によるメリットは重大事故発生時に被るデメリットと比較してあまりに小さく、原子力発電所は許容できないと考えます。 2)運用面の問題 福島の事故では、その対応に問題が多かったと認識しています。特に放射性物質の拡散予測が公表されなかった事は行政側に住民を保護する意識が希薄であったのではないか？と疑わされるものであり、この点のみでも原子力発電を行う資格を失っていると考えます。 3)日本国土の特性の問題 日本国は特に地震と火山の多い国であり、いつまた「想定外」の事故が発生しても不思議ではありません。そして次の「想定外」の事故にこの国が耐えられるかはかなり厳しいものがあると考えます。 以上3点より、 ・原子力発電を採用するメリットは無いこと ・原子力発電を行う資格を失っていること ・そもそも、日本国での原子力発電の運用は困難である と考え、これ以上の被害の拡大を防ぐために原子力発電所の即時停止を求めるものです。
53766	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	代替エネルギー開発に力をそそいで、できるだけ早く原発のない安心できる社会を実現して下さい。
53767	個人	自営業	50代	女性	原発はゼロにしつつ、太陽光や風力などの自然エネルギーの開発を進める。	政府の方針は「まず原発ありき」ですが、わたしは原発ゼロの未来を選びます。今回の原発事故で、多くの方が故郷を、仕事を失い、いまだばらばらに暮らしている家族もいます。国民の生活を根底からくつがえすような原発はいらない。事故による損失を考えれば、不経済な電力であることもわかります。今ある原発はこのまま廃炉にし、代替エネルギーの開発に力を注ぐべきです。 多くの国民の声を無視して再稼働に突き進み、再び事故が起きたら、この国はなくなってしまうかもしれない。いま世界中が日本政府の決断に注目しています。

53768	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は「原発ゼロシナリオ」を選択します。 これからの地球環境、そこで生きている生物、そしてそれらの循環なしには生きてはいけない人類のために。私は原発のない世界、国家、社会、暮らしを選択します。	遺伝子レベルで人体に影響を及ぼす可能性がある放射性物質を含む放射能。それらを取り扱い、エネルギーを生産している事が根本的に危険です。東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故を例にあげても、天災の可能性から人類がこの地球で生きてる以上、原子力に安全はありません。たとえ人類が発見し、発展させ、進歩した化学であろうと。これからの未来は経済最優先の社会を見直し、自然(地球)との共有、共存を目的とした社会や暮らしが必要だと思います。以上の事から 原発ゼロの世界、国家、社会、暮らしを望みます。 今後は省エネと自然エネルギーの推進を望みます。 核燃料サイクルの廃止を望みます。 原子力発電の再稼働に反対します。
53769	個人	家事専業	60代	女性	3つの選択肢の中ではゼロシナリオを支持します。そして自然エネルギーの研究をもっと政治に生かすべきです。	日本の自然エネルギーに関する研究や技術を生かせば、原子力に頼ることのない暮らしを実現できると考えるからです。
53770	個人	自営業	40代	男性	「原子力エネルギーゼロ」の筋書きを選択します。	理由は大きく2つあります。 その(1) 原子力発電がリスクの高い技術だからです。 一方、 リスクの低い「再生可能エネルギー」という選択肢があります。 その(2) 「再生可能エネルギー」の導入促進は、 原子力を上回る雇用を生みだします。 ドイツでは、再生可能エネルギーによる雇用が、 16万人／2004年が、37万人／2010年と急拡大。 もはや、自動車産業に次ぐ雇用を生み出しています。 素晴らしい選択肢です。 以上、簡素ですが、 われわれが自信と希望をもって進める道こそ、 「原子力エネルギーゼロ」の選択です。 (削除) 拝
53771	個人	会社員・公務員	30代	女性	三択の中では0%のシナリオしかない	示された三択の中では0%ですが、今すぐ0%は十分可能だと考えます。 現に今、電力は足りています。私達国民も、福島以前のような電気の使い方を改め、節電に取り組んでいます。優秀なものづくりをしてきた日本人が、知恵を絞り、節電の工夫がなされています。自然エネルギーの分野など、窮地を転機に変えて、企業等が急成長をしていると思います。そこに必要なお金がまわるような政策をお願いします。 緊急時の避難訓練をしないといけないような、命と引き換えにしないといけないような、危険極まりない発電法に頼る必要性がどこにあるのでしょうか？電力会社の経営を守るために、私達国民の命とお金、国土を犠牲にしないといけないのでしょうか？ 全て廃炉にしても、行き場のない未処理の核廃棄物が莫大です。この問題が未解決のまま、原子力発電が行われてきたことに憤りを感じます。 1日約5000万も浪費して何の実績もないもんじゅは、即刻廃炉にすべきです。 福島以後も、以前と同じまの考えで物事を進めている官僚、政治家、学者、経済界など「原子カムラ」の人々に怒りを覚えます。
53772	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発による発電は即刻停止し、二度と原発を稼働させることのない世の中を望む	原子力を人が制御できるなど思い上がりである。天災やヒューマンエラー、国内外からの攻撃に対し完璧なものなどあり得ない。また核廃棄物処理の問題もある。輝かしい未来のある子供達に最悪の置き土産を遺すべきではない。年寄りは後を濁さずである。 今われわれ大人達は、全力を尽くし、この止めるチャンスをものにせねばならない。
53773	個人	無職	80代以上	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030年に原発0%ではなく、即刻、原発0%を主張します。	理由 (1) 福島原発の事故原因究明及び責任の所在が未だ解明され ていない。周辺住民への原状回復処理と損害補償等の処 理が履行されていない。 (2) 広く全国を汚染した放射能が除染されていない。 (3) 放射能は人間がコントロール出来るというのは幻想 である。 (4) 大飯原発、志賀原発、敦賀原発その他ほぼ全ての原発 直下に活断層があるというのは公然の事実である。 日本の多くの地震学者は「日本は巨大地震のサイクル に入った」との共通見解を持っている。 (5) 即刻、原発0%にするためならば、再生エネルギーが 確立するまで計画停電はやむを得ない。但し、病人、被 介護者、子供、老人等弱者は守らなければならない。 (6) 経済的効率優先でなく、倫理的規範を国民的コンセン サスに高めるべきである。 の理由から、2030年に原発0%でなく、即刻、 0%にすべきであると主張します。 以 上
53774	個人	家事専業	60代	女性	未来に続く命のために原発はいらない 原発の比率は0%に	東京電力・福島原発爆発によってでた放射能は、広島か型原爆のセシュウム137に換算すると、大気に170発170発分、海にも300発分ともいわれています。まだ完全に止めることはできず、これからも汚染は続くのではないかと思っています。福島で日本は何を学んだのでしょうか。 地震列島日本に安全な場所などないと私は思っています。原発を使わないで他の方法で電気をつくることを国をあげて取り組んでほしいと思っています。
53775	個人	その他	50代	女性	2030年までではなくて、すぐに原発による発電はゼロにしてください。	被爆国であって、大惨事を起こした国である事を認識しなければなりません。 原発にばかりにとらわれていると新しいエネルギー開発に日本遅れをとります。 太陽光発電はまさにいい例であるといえます。 私は、地熱にと蓄電池の開発に投資をしてほしいのです。電気作ることもなっかたもんじゅを廃止して そろそろ安全で無尽蔵なエネルギーに目をむけてください。 地震国です。安全に暮らして生きたいのです。よろしくおねがいします。
53776	個人	その他	40代	女性	出来る限り自然エネルギーを使った発電を して欲しい。原発はいらない。	未来を担う子たち達の健康や安全な暮らしを守る為、一日も早く原発を無くして欲しい。 今回のフクシマの事故をみて、一度事故が起こったら大変な事になると思い知った。 地震大国と言われる日本に原発は危険な賭けだったのに、誰もそのことに触れようとしなかったのが不思議なくらい。 過去の日本の技術開発をみれば、安全な自然エネルギーを使った発電の機械の開発も、それを安価に安定供給する仕組みも作れると思います。 「できない」んじゃなく、「やろうとしなかった」だけでは無いでしょうか？ いまこそ、日本の物づくりの力を世界にアピールする絶好のチャンスと見て、世界に誇れる自然エネルギーを利用した発電の分野で一位を目指して欲しいです。
53777	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 自家発電機器購入に対する政府補助額の引き上げによって、国民による地域分散・自立型エネルギー供給体制の構築を促進させてください。
53778	個人	法人等	30代	男性	0%シナリオ以外考えられません。2030年を待たず、できるだけ早期に原発を0にすることが必要だと考います。節電・温暖化対策をさらに進められる余地は充分にあります。今こそ、脱原発の方向性を明確に。	原発の安全神話、低コスト神話は、まさに作られた神話でしかなかったことが明確になりました。また、仮に事故が起こらないとしても、核燃料サイクルが破たんしている今、放射性廃棄物のつけはたまるだけです。小さな子を育てる一人の親として、このままの社会を子供に引き継ぐことはできず、早急に変革が必要と考えます。原発廃止は、必須です。 この意見を書くにあたり、計算根拠などできるだけ多くの資料に目を通しました。すると、まだまだ温暖化対策・省エネの余地は大きいと感じました。例えば、業務部門のストックベースの空調効率が3であることを前提に計算がなされていますが、これが現実に比べて高すぎであることは明らかです。つまり、高効率の機器更新による省エネは大幅に積み増しできます。また、効率の悪い空調を高効率ヒートポンプに切り替える際、都市ガス供給圏内であれば、GHPを選択することで、CO2排出を大幅削減しつつ、電力への依存を一気に低減することもできます。 身近な実例を見ても、電炉を使っていた製造業者がガス炉に変更し、大幅なコスト削減と節電を実現した例もありますし、多くのクリプトン球を使用していた旅館が、LED電球に更新して、こちらもコストと電力消費量を大きく削減しています。逆に、お湯を大量に使う施設で、いまだに電気温水器を使ってお湯を沸かしており、無駄にエネルギーを消費している例も知っています。 こうした例を見るにつけ、「日本の省エネは限界、絞り切ったぞうきん」も、作られた神話でしかないのだと常々感じます。 高効率の機器導入を誘導する施策に加えて、電力で無くてもよいところまで電力に依存する現在の流れにストップをかける施策を採れれば、原発0と温暖化対策は可能だと考えますし、これを進めることが、設備投資を促すことにもなり景気の刺激にもなるでしょう。0金利にしても反応しない市場への刺激として、かつ、中長期的には企業の体力強化につながる刺激としても、省エネ・温暖化対策は力強く進めるべきと思います。 家庭生活に目を向けても、住宅の省エネ化は、省エネ・節電だけではなく、熱中症やヒートショック対策としても有効というより必須であり、快適性も向上します。住宅の省エネ化にかかる費用を「省エネの費用」だけで計算するなど、ナンセンスなことです。 繰り返しになりますが、原発0はもはや社会をつくる上での前提条件です。 私個人としては、自らの家庭で身近な省エネと省エネ機器導入に積極的に取り組み、平均に比べてCO2排出を1/4程度にまで減らすことができました。上記のような提言をする資格は充分にある と自負しております。
53779	個人	自営業	60代	男性	原発0パーセントシナリオを支持します。 自己コントロールできなくそれも事故がおきたら取り返しがつかなくなることは明白なので即刻やめるべきだと思います。	燃料の廃棄物の処理は全く解決出来ていない上、またてやブルサーマルなど世界的にも後退しようとする物にまだ予算をかけることはどうみても一部の人の儲けしか考えていなと思います。 (原子カムラの人々) 原発0にすると日本の経済が後退すると言う人がいますが人より金なんでしょうか。原発の処理作業、自然エネルギーの開発その他その気になればいくらでも仕事は作ることができると思います。日本の経済なんて前のバブリーな時代にはもどれないし、資本主義はすでに破たんをきたしています。見せかけの裕福でなく人間らしい生き方のできる循環型で質素な日本に変えていく時だと思います。 電力不足になると言ってますが十分たりていることを隠していますね。他の燃料費がかさんでいることは事実でしょうがガスタービンと新しいガスの開発が注目されていますね。原発は安価であると宣伝されていますがトータルでは途方もなく高価なものなっていることが分かっています。 原発はほんとうに危険でやめるべきだとちゃんんとした科学者だったら(多分電力会社のかたたちも)知っているはずです。御用学者でさえ知っているはずです。
53780	個人	パート・アルバイ	30代	女性	原子炉は造ってはいけません！	今後、世界中の現存する原子炉は、脆性になり、その処分方は発明されておりません！この膨大な放射能の塊を作製企業はどう処分するつもりですか？金槌で叩けば壊れるガラス程の強度になります！
53781	個人	その他	60代	男性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します。	現状、原子力発電に少しでも頼るにはリスクが大きすぎます。 事故が起こったとき化石エネルギーなどに比べ、原発は桁が3つ程度被害が大きくなる(1000倍になる)と言うのは、以前から言われ、かつ、今回の事故でも実証されました。リスク管理を1000倍の精度で行うことは、現実的に不可能ですし、出来ても一度事故が起こったときの被害は、身震いするほどのものです。 仮に、事故がゼロとしても、将来に渡って、危険性がないほど技術的に完成されているわけでもありません。放射性廃棄物の問題、廃炉の技術的・経済上の問題など、とても完成された技術ではなく、広く使えるようなものではありません。 脱原発(ゼロシナリオ)で旨く行くかではなく、どうしたら脱原発(ゼロシナリオ)が実現できるかを考えることが強く求められていることだと考えます。
53782	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発を支持します。 子どもたちの未来のためにも、自然、再生可能エネルギー開発に尽力すべきです。	脱原発を支持します。 311以降、原発がいかに危険で不完全なものかを国民は知り、今まで無関心だった人々も勉強しています。 福島の事故から、多くの国民が生きる上での優先順位が何であるのかを考え直したと思います。 国には経済の豊かさよりも、国民の安全を守ることを第一に考えてもらいたい。 未来の子どもたちのためにも、国が舵を取り、脱原発を目指すべきです。そして、自然、再生可能エネルギー開発に尽力すべきです。
53783	個人	自営業	50代	男性	原発の再稼働に反対	利権、雇用といった理由で再稼働せざるを得ない当事者の心情は分かりますが、それは人間の貪欲さが正しい判断を出来なくさせているだけです。汚染の問題を考えると、やはり即時停止を政府が決断すべきであると思います。
53784	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
53785	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。 原子力は人間の手に負えるエネルギーではありません。人間はもっと自分に見合った生活を送るべきだと思います。
53786	個人	家事専業	30代	女性	原発はいりません	子供がいます。今でも心配でたまりません。 いらない心配はなくしてください。 起きてしまったことは仕方が無い事ですが、これから先の未来を守ってください。

53787	個人	学生	20代	男性	私は、エネルギー・環境会議がシナリオ提示の前提とした項目に同意した上で、その早期の実現を求め、(1)ゼロシナリオという目標を掲げることに強く賛成する。また今後も国民的議論の場が展開されることを望む。	(1)ゼロシナリオ以外の選択肢は最終的な原発依存度がゼロになることを示していない。私は、最終的な原発依存度をゼロに設定し、その上で廃炉計画・エネルギー計画を決定・行動していこと が最優先事項と考えている。以上がゼロシナリオを選択する理由である。
53788	個人	自営業	40代	男性	原発絶対反対です！即刻0%にすべきだと思います！！！！！	核廃棄物の最終処理場が決まっていないのに原発をつづけるなんて全くおかしい話だと思います。原発絶対反対です！即刻0%にすべきだと思います！！！！！ 最終処分場が決まったとしても核廃棄物は10万年も危険な状態です。そんなものを誰が完璧に管理出来るのでしょうか？出来る訳が無い！！！絶対出来るというならばその理由を聞きたいです。原発絶対反対のリゆうは沢山ありますが、この問題1つをとっても、誰の目にも明らかに原発を維持推進すべきではないと思います。 原発絶対反対！即刻0%にすべきだと思います！！！！！
53789	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はリスクが高すぎます。再稼働は絶対反対。 計画停電も電気代値上りも受け入れます。でもそれは原発が無くなる前提です。	上記の通りですが、何か意見のべていかないとダメだと思うので投稿しました。
53790	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。自分の死んだ後も危険な仕事に従事せざるを得ない人達がいるのは耐え難い。	豊かだった日本の自然。その自然と人々の暮らしを奪ってしまった今回の原発事故。原発技術に完全はないし、これまでの経緯から原発は作り上げられた幻想の技術だったと認識している。 この選択の間違いをまず、認めて、私達は正しい道を歩き出したい。そのために国が頑張ってほしい。 豊かだった戦前の日本の自然環境に戻すために、国が率先して自然エネルギーの活用や緑地産業の雇用を生み出すしくみを考えてほしい。森林や農地、牧草地を自然エネルギーを生み出すために増やして欲しい。 大きく自然を残すために人々はなるべく集住して暮らすべき。山や森林や田畑を壊して、道路ばっかりを造ってきたクルマ産業推進政策を転換してほしい。好き勝手に住宅が建ち、クルマ依存の移動手段による生活ではなく、長距離は鉄道で、中距離は路面電車で、近距離はコミュニティバスや自転車や徒歩で暮らせる街つくりを誘導してほしい。 集住化はインフラのコンパクト化、エネルギーの節約、市民のコミュニティにも有効だと思う。戸建て住宅を減らし、移動の便利な場所に中低層の集合住宅を増やして、次世代に受け渡せる社会的有効なストックを増やしていけば、かなりのエネルギー節約につながると思う。
53791	個人	家事専業	30代	女性	原発は入りません	原発は入りません。事故の後も全く安全性が保証できていないものを、何故稼働するのか理解できない。 自分の子供やその子供たちの事を考えたら、 そんな行き当たりばったりな物を使わないで欲しい。 経済の事をとやかく言う人もいるけれど、 人の命を守らずに何を守ろうと言うのか？ 進む事が進化ではない。 過ちを認めて踏みとどまる勇気こそが、 今の日本に必要だと思うし、世界に発信できる事だと思う。 もう過ちをは繰り返さないで。
53792	個人	会社員・公務員	20代	男性	全ての原子力発電所を廃炉にして欲しい。安全性に乗っ取ったエネルギー開発をして欲しい。	原子力発電所で万が一の事故が起これば日本に住めなくなるから。
53793	個人	家事専業	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます	「原発ゼロシナリオ」を選びます。原子力発電は未来に負の遺産を残すばかりでなく、発電所を作ったそのときから常に危険を伴うものだということが福島の事故ではっきりとわかりました。電気は今わたしたちの生活に欠かせないものになっていますが、環境にも人にも負担の少ない発電方法にきりかえていくこと、電気をより使わない暮らしへ転換していくことに、国全体で取り組みたいと思います。
53794	個人	会社員・公務員	60代	女性	アメリカ在住の娘夫婦と1歳の孫がいます。福島原発事故の放射能被害についての日本政府の発表が正確ではないので、孫を日本に帰国させるのは怖いと言っている。安全な日本にするためのゼロシナリオを強く希望。	福島原発事故は最初東京電力は想定外のことと主張していたがだんだんニュース報道で想定内のことだったのに適切に対応してこなかったことが判明してきている。日本は地震大国なので福島原発事故のような原発事故が起こる可能性は非常に大きい。それゆえゼロシナリオを強く希望します。原発を存続させるシナリオよりは一時期雇用や経済が後退する可能性はありますが、クリーンエネルギーに転換していくことで将来的には安全で経済的にも安定した国になると確信しています。日本人は我慢強くて頑張る国民です。今回のオリンピックで日本がメダル数で1番多くなりそうなことも福島原発事故の惨状を目の前に見て、我慢しなくては頑張らなくては思ったからだと思います。孫のためにもこれからのすべての子どものためにも安全な国にしていこうじゃありませんか。孫のためにもすべてのこどものためにも強くゼロシナリオを希望します。
53795	個人	無職	70代	男性	3つの選択肢から選べ、と言われれば当然「ゼロシナリオ」です。 福島第一原発から90キロ前後のところに住む者として、原発はこれで終わりにして欲しいと考えます。	(1)原子力が制御不能なエネルギーであることは、現場で働く人々のご苦労にもかかわらず、事故から1年半たっても何一つ解決していないことで明らかです。 それをいやにも安全であるかのように言って国民を欺いてきたのは、政府や東電(及び電力各社)、原子力ムラといわれる世界に住まう人々ではありませんか。 「私の責任で」というのなら、野田総理が自分で止めてみせたらどうですか。 (2)使用済み核燃料をいっぱい貯めこんで、一体どうする積もりなのですか。何十年経っても、もんじゅも六ヶ所村もどうにもならないではありませんか。私達の子や孫たちにそんなものをおいていく訳にはいきません。 (3)未だに「成長のために電力がもっと必要」と言っている人たちがいます。金儲けしか頭の中にない人たちに日本の将来を語ってもらいたくありません。 もうそんなに成長なんかしなくても、国民が穏やかに生きていければいいのではありませんか。今日のような、狂気的な状況になったのは、精々ここ5～60年のことに過ぎません。 縄文時代は11,000年間続いたそうですが、その僅か200分の1に足りない時間であなた方はこの日本をダメにしようとしているのではありませんか。 財界や霞ヶ関の官僚などの欲望のために、国民、とりわけ小さな子ども達に放射能の恐怖と経済的負担というツケを押し付けようとしているあなた方の罪は重いと思います。
53796	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電所の即時停止	原子力発電所の即時停止を望みます。何万年もの安全な保管が必要な核廃棄物を生み出す原発は、希望の光ではなく絶望の光です。日本にあるすべての原子力発電所および高速増殖炉もんじゅの即時廃炉を望みます。
53797	個人	家事専業	30代	女性	原発は出来る限り早くゼロに、完全廃炉を希望します。	原発による廃棄物がゼロの状態に処理できていない現在の技術で、子どもたち世代に負の遺産を残すべきではないと思います。 生きているいま現在だけが便利で良ければいいとは思いません。
53798	個人	会社員・公務員	50代	男性	「 0 選択 」	福島を収束させることが先決です。 放射性廃棄物を処理する技術もないままに、原発を再稼働することは全くもって愚かなことです。 関西電力は電力不足どころか電力が余っており、火力発電所を止めている現状を真摯に勘案すべきです。
53799	個人	自営業	30代	男性	原発0パーセントのシナリオに賛成。	原発事故が起これば取り返しがつかない事がよくわかりました。 また同じ事を繰り返しますよ。 国民の安全を考えるなら、即刻廃炉してください。
53800	個人	自営業	30代	女性	脱原発に向けての行動。 自然エネルギーえの転換を求めます。	電気の安定供給は必要です。 新たなエネルギー開発に莫大な資金が必要なことも想像できます。 しかし、やはり未来に向かって考えるならば脱原発したいです。
53801	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発再稼働はリスクが高すぎるため。
53802	個人	無職	60代	男性	2030年に原発0。	唯一の被爆国であるわが国は、危険な原子力からすぐにでも逃れるべき。福島の悲劇を繰り返してはならない。また、原発関連の予算を凍結して、自然エネルギーにシフトをすべき。
53803	個人	自営業	20代	男性	太陽光及び地熱発電、風力発電等の自然エネルギーをフルに活用し、原発依存度ゼロを目指した原発ゼロシナリオを希望します。	あれだけの原発事故があったあとで、やはり人の手に負えないモノは、例えどれだけ便利であっても使うべきではないと思います。発電所としてまだ何の役にも立っていないのに、年間数十億といわお金を注ぎ込まれているもんじゅなどに使うお金があるなら、早急に廃炉に向けて動き出し、無駄にダラダラとお金を使い続けるのではなく、それと同時に自然エネルギーの活用に予算を創いていくべきだと思います。原子力に割いてきた予算を自然エネルギーの活用に使えば必ず電力不足にならないと思います。少しでも早く傍らに放射能の恐怖がある生活から脱却できるように、政府には迅速な対応を望みます。
53804	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します	原発いりません。
53805	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	原発が安全でないと分かった今、運転を続けるのは危険以外の何物でもありません。 代替案として、自然エネルギーへの移行と開発を行い、原発以外の発電に頼るべきです。 その際、日本国内で賄える燃料や眠っている資源を活用して、海外情勢に左右されない 安定した電気料金で供給されることを望みます。
53806	個人	無職	30代	女性	原発を無くす方向で行ってほしいです。	難しい事は分かりませんが、放射能が国の将来を担う子供たちの健康に影響を与える可能性があるのなら、原発はやはり必要ないのではないか、撤廃していって欲しいなと自然に思います。 燃料の後処理も非常に手間がかかると聞きますので、その処理を次世代に引き継がせる事にも疑問を感じます。 自然エネルギーを上手く活用していけたらな、と思います。
53807	個人	無職	60代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。原発は原爆の材料を生み出し、一度事故を起こせば取り返しのつかない被害を、大地、生物、人間にもたらします。人間の知恵を絞れば、新たな再生エネルギーで充分生きていけます。	私たちは、広島、長崎と、世界で唯一の被爆国でありながら、昨年の福島第一原発事故で、世界に国内に多くの被害をもたらしました。そして今なお、避難民が約14万人いて、故郷に帰れない状態です。 「15シナリオ」や「20－25シナリオ」は、人間の驕りそのものです。あれだけの事故を起こしておきながら、未だに原因究明や責任問題の結論が出ていません。今こそ政府は、福島で被害にあった市民一人一人の真摯な声、そして原発事故におけるる市民の苦痛の声を聞き、原発をゼロにしていく政策を選択すべきです。少し前に、福島事故に関する4つの報告書、事故から1年以上も経過したあと出されましたが、そこに共通するのは、「(確率が極小でも)事故は起こり、機械は故障し、人は誤る」事実、そして、「事故が起きれば、大地と生物の生命・身体を回復不可能なまでに汚染し、市民の生活を根こそぎ奪う」という原発事故の特異性です。これらから、「ゼロシナリオ」しか考えられないことを明言します。
53808	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 現実に、原発が稼働していたことで住む家を失った人、歴史が途絶えた土地がある。上記の形以外に、再発を防ぐ方法は無いと考えます。	もし、原発がゼロになることで日本の産業が衰退するとして、それが地震国日本の「分」というものだと思います。綱渡りの上に成り立った産業立国など、砂の城でしかありません。
53809	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	全原発の即時停止、即時廃炉を求めたいところですが選択肢にないのでゼロシナリオとします。 原発の再稼働をやめて子どもたちに安心した未来を託すため原発ゼロにして下さい。 自然エネルギーへの取り組みをすすめ既に破綻している核燃料サイクル温存をやめ再処理の廃止を決めてください。
53810	個人	会社員・公務員	40代	女性	0シナリオを選択します。 私は子供たちのため、自分たちのこれまでの電気の使いすぎを反省し節電省エネ取り組み1日でも早くこの日本から原発をなくすべきです。	まだまだ国は取り組めることがあるのに努力が足りない。原発を稼働しているが政府を原発近くに移し安全を自ら証明したらよい。国民をバカにしている。企業は自ら努力し、自治体も発電機能を持たせ自分たちのまちと自然と共に生きるという責任ある人間らしい生活をさせてほしい。このまま言葉が届かないならば私たちは政府という支配を受けているようだ。
53811	個人	会社員・公務員	40代	女性	まず絶対に脱原発！！ 唯一の脱原発シナリオである「原発ゼロシナリオ」を軸に再度検討をして、もっと自然エネルギーの拡大に本気で取り組む事を想定したシナリオを作成するべき。	本気で脱原発について取り組んで欲しい。 国民の声をしっかり聞いて下さい。 今回寄せられたパブリックコメントも一つ一つにどれだけの思いが込められているのかを、しっかり感じ取って下さい。 唯一の脱原発シナリオである「原発ゼロシナリオ」を軸に再度検討をして、もっと自然エネルギーの拡大に本気で取り組む事を想定したシナリオを作成するべき。 ゼロシナリオの自然エネルギー35%の想定は低すぎる。 原発の変わりに火力発電を増やす考え方ではなく、自然エネルギーの強化拡大をする考え方で再度検討して頂きたいです。 この3つの中から選択肢を選ばなければ、無効意見になってしまうのであれば、「ゼロシナリオ」を支持します。 …が、もしこの3つ以外の選択肢として「ゼロシナリオ+自然エネルギーの拡大-火力発電」というシナリオがあれば、そちらを支持します。
53812	個人	その他	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について、「原発ゼロシナリオ」を支持します。	エネルギー・環境に関する選択肢について、「原発ゼロシナリオ」を支持します。 放射能を世界にまき散らして空気、土、海を汚し、人々のふるさと、子どもたちの未来を奪ってしまった東京電力福島第一原子力発電所事故で私たちは何を学んだのでしょうか。 まだ事故は収束しておらず、この狭い国土に立ち入り禁止区域ができてしまい、今後も毒性を持ち続ける核の廃棄物については未だ処理方法が確立していないのに、今後少しでも原子力に頼りたいと考えることなど、到底出来ません。 また、原子力か地球温暖化か、という選択肢はおかしな議論だと思います。 原子力発電所はウランの発掘から使用済み燃料を含め、どれほど二酸化炭素をだしているのでしょうか？また省エネ・再エネはどうなるのでしょうか？ 今のような時代だからこそ、省エネルギー、再生可能エネルギー、そして廃炉に関わる産業で、日本が世界のリーダーシップをとって欲しいと願います。そのためには、「夢ものがたりだ」と言っていては何も始まりません。まずは、きっぱりと即脱原発へ意識を転換し、進むのみです。日本なら、出来ると信じています！！
53813	個人	学生	20代	男性	脱原発を可能な限り早く実行すべき。政府案の火力発電の割合は大きすぎる。自然エネルギーの割合を多くし、省エネにも取り組むことで、脱原発を早期実行すべき。	福島原発の事故後、原発というテクノロジーが国民、特に東北に住む方々へ与えた精神的、経済的影響の大きさは計り知れない。一年半近く経過した今も、多くの人が故郷を失ったままであり、国はこうした状況に十分な対応をしているとはいえないだろう。安全管理も出来ず、事故後の十分な対応ができないのであれば、原発という技術を今後も使い続ける権利はないのではないか。東京に住むものとして、地方に原発を押し付けて、自らのうのうと電気を使用してきた今までの生活を深く反省している。そうした人は私一人ではないだろう。金曜日に行われている官邸前の抗議行動の規模拡大は彼らの声が国民の多くの人々の気持ちを代弁していると言えるのではないか？この夏、大飯原発が抗議者の強制排除という形で再稼働されたが、安全基準も不十分であり、関電の「電力不足」というのは作られたウソであったことが、判明している。であるとすれば、原発がなくても電気を賄うことは可能なのではないか？いずれにせよ、この夏を原発2基の稼働で乗り切った以上、今後多くの原発を稼働させる必要がないことは自明であり、今後2基以上動かす必要は無いし、5－10年以内に完全な脱原発を実現することは、日本の知と技術があれば、十分可能であると信じている。
53814	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	福島第一原発の事故がまだ収束していません。 そんな中で、原発を維持するという選択肢はあり得ません。 即刻、全基廃炉にしてもらいたいです。
53815	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを強く希望します。	現時点の人類の技術力で原子力発電所を稼働させるという行為そのものが、人の倫理に大きく反すると思います。 また、代替エネルギーの開発による新たな競争力の創出による新たな日本、ひいては世界の未来へ繋げて欲しいと思います。
53816	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成します。加えて地球温暖化防止に対応したクリーンエネルギーをもっと広めるべきだと考えます。	これ以上日本を放射能の恐怖にさらされたくありません。原発はゼロにすべきだと考えます。
53817	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロ：自然エネルギーにシフトするべき	福島の大事故後、この猛暑でも、東京は原発ゼロでも、電気がたりています。自然エネルギーをどんどんすすめて、今すぐでも原発はすべて廃炉にすべきです。原発は事故が起きると、人間の手におえません。それに、使用済み核燃料をどうするかも決まっていません。

53818	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 福島原発の事故が起こったことで、原発が危険である事を身を以て知りました。 私は都内在住ですが、これから5年、10年先健康被害が出て来るのかと思うと恐ろしくて仕方ありません。怖くて子供も生めません。 こんな事が起こっているにも関わらず最稼働させるなんて、日本のみならず世界の恥だと思います。 自然エネルギーにシフトしていくより他ないと思います。
53819	個人	その他	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。地震大国に、ろくに対策もされていない50を超える原発が存在するのは異常です。	例えば大飯原発。免震重要棟も排気ベントもなしに「安全だ」と再稼働させていいのでしょうか？大きな地震に見舞われれば大事故に至るのは目に見えています。 放射性廃棄物の処分場も決まっていないのにこれ以上核のゴミを増やしてはいけません。これ以上子供や孫の世代にツケを回すべきではありません。
53820	個人	無職	70代	男性	原子力縮小・再生可能エネルギー大幅増シナリオは、エネルギー供給の安定性や経済性を考えるといずれも不適切。 国の重要政策は、理想や数字合わせの計画ではなく、現実に即して策定すべき。	原子力発電の安全性は、国内の原子力発電所を廃止・縮小すれば向上するわけではなく、全世界で取り組んでいくべき課題。 国際的に重要な役割を担っている日本の原子力産業は、福島の事故を踏まえて、世界の原子力発電の安全性向上に尽力、貢献していくべき。 再生可能エネルギーは、その稼働率を考えれば、火力や原子力などと同列に考えるべきではない。発電比率で2割を目指すということは、その何倍もの設備が必要となり、それを電気料金によって回収しようとすれば、経済界は国際競争力を失うことにつながる。 そもそも経済成長をプラス想定としつつ、エネルギー消費を大幅に削減するという前提自体に無理があると感じる。 国民感情を配慮するあまり、理想や単なる数字合わせとしての非現実的な政策を掲げることに意味はない。日本の現実に即した、実施可能な案としていくべき。
53821	個人	法人等	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」でお願いいたします。現在再稼働しはじめた大飯原発を始め、全ての原発即時停止でお願いいたします。	福島原発は三つのことを私たちに教えました。 第一に、世の中に「絶対に安全」ということはないということ。これまで政府及び電力会社は、原子力発電所は絶対に安全だと主張してきました。けれども、実際には事故は起きてしまいました。このことに対する抜本的な対策が取られないままに大飯原発を再稼働しましたが、ほとんど国家の自殺行為に思えます。 第二にわかったのは、原発が一度暴走し始めたら、それをとめる技術がまだ開発されていないということです。また、使用済みの燃料の処理方法も決まっていません。将来的に開発されるかもしれないというのは、科学ではなく宗教にも似た希望にしかすぎません。暴走しても止める技術と、使用済み燃料の処理方法を開発するまで、原発は中止すべきです。 第三に明らかになったのは、実際に事故が起きた時に、国家も電力会社も十分な補償を被災地にすることができないということです。福島原発事故の被害者に満足のいく補償をまとめあげることが喫緊の課題であって、その議論の前に原発を再稼働するなど、とうてい納得できるものではありませんん。 私たちは、これまでの経済中心、効率中心の思考のあり方を捨てて、新しい生き方を模索する時期に来ています。国家戦略室の作成した「エネルギー・環境に関する選択肢」は、依然として古い価値観にしたがって作られているようです。本格的な少子高齢化社会を迎え、経済活動が大きく変容し、産業が成熟化しつつある今、価値観の転換は急務です。 今原発を止めることを決定しても、これから50年以上の長い時間をかけて廃炉には時間がかかります。けれども、その間に代替エネルギーの開発も進むみ、そもそも社会全体の省エネ化も進んで行くにちがいありません。今こそ日本の英知を結集して、脱原発をきっかけとした新しい社会への構想を提案する時期だと思われます。
53822	個人	家事専業	30代	女性	原発は要りません。即刻、全原発の廃炉を希望します。何世代も後の子孫たちのことを思い、行動、決定できる日本でありますように。	使用済み燃料をはじめとする、放射性物質を含むゴミが大量に出る。その放射能を無害にする技術も持っていないのに、現在の人類の手におえない物を使うべきではない。 10万年もの間安全に保管しなければならない高レベル核廃棄物をこれ以上増やしてはいけない。 二度の原爆、福島での原発事故により大き く深く傷付いた国であるからこそ、世界の先駆けとなって地球全体の幸せを考え、牽引していく、次世代に誇れる日本であってほしい。 斬しく原発を作らなければ、いずれ日本は原発ゼロの国になるでしょう。 でもそれを待っている時間はありません。 大きく変わる時がきているのだと思います。 昔の暮らしに見習い、不便も生活の一部だと感じられる生活に。 皆が少しづつ変わるだけで、大きく変わっていくと思います。 政府が先頭にたって手本となって下さい。 人類にとって、文明の発展だけが幸福ではありません。 故郷を追われることになった福島の方たちの思いを無駄にしないでください。 ある戦争の写真展に行きこの言葉に出会いました。真っ先に福島を思いました。 「原爆で荒廃した土地となるのは　世界で長崎が最後でありますように」 どうかよろしくお願いします。
53823	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を≪即≫終了する、より踏みこんだ原子力エネルギー0%の筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。 私は原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギー0%の筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめて欲しいです。 再生可能エネルギーの生産を加速させてください。 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生してください。 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付けてください。
53824	個人	その他	30代	女性	原発ゼロ／電力の15%（維持）／20～25%（増やす）	原発ゼロシナリオ、もんじゅは廃炉 すでに原子力エネルギー神話は破綻している。国民の大多数が望んでいない政策をなお推し進める必要性がない。
53825	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロ	いくら対策をしても事故が起きない、安全である、ということはありえません。 原発がある限りその可能性は消えません。 日本だけの問題ではない。 地球がだめになる可能性をはらんでいる。 命や地球を存続させることより重要な、 それを動かさねばならない理由なんてないとおもいます。
53826	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の無い日本へ	再生可能エネルギーの使用で原発を稼動させない
53827	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」	原発がなくても電気は足りています。 原発に使っている予算を全額自然エネルギーの開発に使ってください。
53828	個人	学生	20代	女性	原発全基廃炉 電力自由化 送発電分離	こんかいの福島第一原発事故により、近隣の住民は無関係にも関わらず、多大な権利を侵害されています。国民の権利を侵害する可能性があるものは必要ないです。また今回の事故により、原発は非常にコストが高く、かつ現行の電力ビジネスシステムは不透明で歪んだものであることが露呈しました。電力会社による独占を廃止し、送発電分離することで小売り部門まで民間が企業が自由に参入するシステムに作りかえるべきだと考えます。
53829	個人	無職	60代	男性	エネルギー政策というのは、国の根幹をなすもの。現在のような状況で客観的に判断が下されるとは到底思えない。また極めて高度な専門知識が要求される分野である。こんな形で国民の意見を問うのはナンセンスである。	概要に記したが、更に、意味ないのは科学技術の進展をまったく考慮に入れずに、現時点で将来の電源構成を決めてしまってよいのか？ 今、世論調査では原子力を0%で良いと答えている人が60%以上であると伝えられている。本当にそんなことになれば、日本はどうなるのか。意見を聞いた後始末を霞が関はどう考えているのか。妙案はありますか。答えるのもバカみたいですが、敢えて答えるならば原子力の比率は30%は確保しなければならない。理由は以下に記す。 (1)再生可能エネルギーは、極めて効率が悪い、経済性がない。ドイツ、スペインの例より明らか。現状の固定買取制度が続くと国民は高額の電気料金に耐えられなくなる。そのうち、手のひらを返したように文句を言うだろう。また、太陽光発電のパネルは中国製に席けんされて日本のメーカーは撤退せざるを得なくなる。その萌芽はすでにある。 (2)基礎電源として、(1)は適さないとなれば、化石燃料に頼ることになるが、ほとんど輸入に頼っている。これを購入することで、国府の流出を招き貿易収支が赤字になる。企業のコストを圧迫して工場の海外移転が進み雇用率の低下を招く。そうなれば、ますます、需要が落ち込み日本経済の悪化を招く。国債の消化ができなくなり、日本もギリシャ化するであろう。こういったことをもっと主張しなければならない。 (3)今まで、原子力に携わってきた技術者をどうするのか。中国を筆頭に新興国が原子力発電を推進しようとしているが、日本の技術がかならずや必要になってくるであろうし、経験も知恵も出すのが国際的な義務でもある。日本が原子力の技術を失っては、国際的な損失になるであろう。 以上
53830	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は技術としては使えるものかもしれないが、日本という地震や津波のリスクがある国にはそぐわないと考える。	官僚と政治家は日本の将来を既得権益の維持という観点でしか考えておらず世界的に見ても極めてレベルが低いし、それを変える意欲も気概も無い。「まともな」シンクタンクを使った方がまだずっとマシだろう。
53831	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について、「原発ゼロシナリオ」の採択を希望します。	以下、理由を述べる。・福島第一原発事故の原因究明、責任追及がされていない状況で原発の再稼動はすべきでない。 ・福島第一原発事故に見られるように、原発の持つリスクは大きすぎ、事故が発生した場合に、一企業もしくは国家が被害を補償できる規模ではない。 ・原発事故が起きると、人が住めない土地が発生する。これは国として国土を管理する上で、あってはならないことである。 ・原発事故が起きると、農産物・海産物・畜産への影響が多大である。国民の食の安全性を確保する上で、これはあってはならないことである。 ・原発事故が起きると、子供たちの生活および健康に大きな不安を作ってしまう。原発事故の影響による、外出時のマスク着用、ホットスポットの回避、など本来は不要なことである。心身ともに健康な子供たちの成長を促すために、また子供たちの笑顔を奪ってしまうことのないよう、このようなことが今後あってはならない。 ・技術的に安全性がどれだけ担保されたとしても、電力会社／経済界／官僚／政治家の癒着構造が確保されたままでは、厳正なるチェック体制は確保されず、原発運用上の観点から事故が起こる可能性が必ず残る。 ・新エネルギー開発および利用への舵取りは、高い技術力を持つ日本の産業界のイノベーション発生を促進し、国際競争力の糧となる可能性が高い。 ※補足・現状の官僚主導国政、リーダーシップ不在の国会運営、論理・道理を無視した政策推進、国民感情に反する政策の採択が進む状況に強い不安を覚える。
53832	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	0シナリオ、即原発停止を切望します。	福島の現実を見て、今後のエネルギー政策を決めて欲しい。 原発が一度事故を起こせばどれだけ深刻な事態になるか充分わかったはず。今でも事故で生じた被害や問題はまったく解決していない。 原発に代わるエネルギー手段の開発にもっと力を入れるべきだし、原発に頼らなくてすむ社会のしくみを本腰を入れてつくっていくべき。 それは個人の利益と国の利益両方をもたらしてくれるはず。 結局、原発は限られた者や組織にしか利益をもたらさなかった。
53833	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。原発不要につき即刻全廃炉を希望する。そして東日本大震災により放射能の被災者となった市民の具体的で効果的な救済を即行って欲しい。	原発なんか必要ありません。責任を負うから原発を動かすなどという茶番など信用できない。そんなことは福島をはじめ震災から1年5ヶ月たっても今なお放射能によって暮らしを奪われた人々を完全に救済してから言ってほしい。でたらめなんか要らない。でたらめに国民を冒涜することしかできない政府が地震大国で動かす原発なんて要らない。いいかげんなことをしないでいただきたい。即刻全廃炉を。一部の人間の腐った富のために国民の生活を脅かすことは許さない。国民は怒っています。原発など求めていない国民の声に正面から向き合っていただきたい。
53834	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年ゼロシナリオを支持します。 問題がある、明確な解決方法・解決時期がわからないという手段は、それがわかった時点で取りやめるべきです。	政府は子供政策などときれいごとを並べていますが、本当の子供政策は子ども手当のようにお金を配ることではなく、住むに値する日本を残すことです。 現に、先の東北の震災では「住めない土地」を作ってしまいました。 各地に原発がある日本においてこの教訓をもとにできることは、これ以上住めない土地を増やさない・その可能性のあるものを排除する、ということだと思います。 いま、処理できない廃棄物。 いま、処理できない原発事故現場。 そういうところを「いつか処置できるときが来るだろう」「半減期がくるまで何百年でも埋めて置こう」などと考えてはいませんか？ そんな日は絶対に来ません。 他力本願です。 いままで何十年かかかって積み上げてきたこの原子力政策。 この世代できっちりと尻拭いしませんか。 気づいたときに決断する、そのタイミングしかありません。 一瞬のうちに失われる自然・環境は、一瞬では戻ってきません。 しかし、失わないための政策は一瞬で採決できるのではないですか？ 利害ではありません。 この国が誰のものなのかを考えると明白です。 たとえ電力料金がたかくなろうとも、国民は納得し努力するでしょう。 用途が不明な消費税（それも倍に）、それよりももっと納得性があります。 一刻も早く、ゼロだと宣言すること。 それが国のトップの仕事であり、唯一すべき決断だと思います。 考えるべきは今の利益ではありません。
53835	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ 「即時！！」	原発を即時に、なくしてほしいです。 原因の解明ができてないうちに再稼動しているのは、全く納得できません。 また100%安全なことはないのなら、稼動させてはいけないと思います。 原発のおかげで生活している人もいると聞きますが、死んでしまったり、滅んでしまったら、何もできないと思います。 これから生まれてくる子供たちのために、安全な日本を残したいです。

53836	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロを求めます	原発に頼らずともその他のエネルギーを使用する、そのための補助を行えばすむこと。 数年は多少の電力不足があるが、原発ゼロを補う他エネルギーの開発が活発になるはずだし、そのようにしなければならない。 第一原発燃料の処理も出来ずにこれに頼り続けることに疑問を感じる。
53837	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発は即時廃炉が妥当	事故が起きても誰も責任も取らず、除染も避難もままならない状況なので。
53838	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はゼロを要望します。いますぐ0%にしてください	原発を稼働させて出る廃棄物の処理方法が確立されていない。 現在の放射性廃棄物を処理する年数があまりにも長く孫子の代までかかる。 そんなものを私たちの子孫に押し付けることは、大人に許されていないと考えます。
53839	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0パーセント。	原発を0パーセントに、政府と電力会社が信頼できないから。
53840	個人	その他	50代	男性	原発はいらない。ゼロシナリオを選択。 原発は即時全面永久に廃止。	(1)原発事故は民族を丸ごと物理的に消滅させる。 (2)原発事故の影響は全世界に及び時間的にも無限大。 (3)巨大地震の巣の上にある日本の原発は我が国にとって安全保障上の最大の脅威。 番外の意見として核武装はOKですが原発は絶対にダメです。
53841	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電には依存しない社会を早期に実現して欲しいです。 核廃棄物の処理もできず、福島第一のような事故による放射能放出も止められずでは、核利用には手を出すべきではなかったと考えます。	放射性物質は今も放出され続けています。 その量が直ちに周辺住民の健康に害を及ぼすかどうかは分からないのかもしれませんが、発ガン性に影響する可能性は否定できないと思いますし、逃げたくても逃げられない人たち、食物を経由して摂取することを避けたくても避けきれない人たちもいると思います。 人は誰もリスクを回避したいと考えるものです。 特には弱者が子に対してのリスクはできる限り低く抑えたいものです。 食べる物についての放射能汚染を心配しなければならないこと、日本国内での衣食住に日々不安を抱いて暮らさなければならないこと、そのものが何より不幸です。 核兵器を作りうる技術力を諸外国に示し国防力、戦力の潜在的な高さを示したいのでしょうか？ 核保有ありきの国策なのでしょうか？ 我々国民に選ぶ権利を、その機会を与えて欲しいものです。 国民の幸福のあり方は自身で選びたいものです。原子力発電には依存しない社会を早期に実現して欲しいです。 核廃棄物の処理もできず、福島第一のような事故による放射能放出も止められずでは、核利用には手を出すべきではなかったと考えます。 原子力発電所の全廃を希望します。
53842	個人	家事専業	40代	女性	なるべくすみやかに廃炉→脱原発、を希望します。	菅相官邸前デモにも過去参加しましたが、国民の声がなかなか反映されていないと痛感しました。節電も心がけています（我が家はエアコンなしです）。 今すぐには無理だと思いますが、将来的には脱原発して他のエネルギーに移行して行くことを望みます。
53843	個人	無職	60代	男性	原発は出来るだけ早く「0」にすべし。廃棄物処理方法は出来ていない。 原発の安全審査が「稼働する為の安全審査」であった事への不信。 日本、資源小国の発想からの離脱。	原発の廃棄物処理 エネルギー問題を取り上げれば、まずは原発を出来るだけ早く廃止する方向に動くべきだ。これは核エネルギーが地球、特に日本という地震大国にはまるで適さない物である事、人間の科学的知識では絶対安全に管理する事が不可能な代物だという事です。 使用済み核燃料の最終処分方法は日本では決まっていない。 フィンランドではオルキルオトの最終処分場で地下400mに埋め立てを数年後から始めると言う話だが、この地の岩盤は18億年動いていないそうだ。日本にこの様に安定した地盤が有るのだろうか。 埋め立て後、10万年もしないと自然界の放射線レベルまで戻らないという高レベル放射性廃棄物をこれ以上増やす事は一刻も早く止めるべきだ。地震だ・戦争等で最終処分地が壊れない保証は無い。ましてや原子力発電所等は更に危険。 フィンランド・オルキルオトでも10万年という長い年月、埋めた物が盗り起こされないかの議論がされている。 人類の歴史は現生人類が誕生してから約20万年、文明の誕生からは1万年程度、これでも古代の文字等は読むことが出来ない程文明は変化してしまった。10万年もの間、地下が動かず、戦争も無く、人も盗り起こさずに、地上に露出する事は無いのだろうか。地下水に滲み出す事も有ってはならないのだ。 代替えエネルギー 現有の原発は古く危険な物から、又稼働40年を越える物から順次廃炉にして行くべきだろう。今までの安全基準は、「稼働させる事」を前提として基準が後付された気配が濃厚だ。原子力安全保安院・原子力安全委員会の信用が完全に地に落ちてしまった。政治家・電力関係者・学会・報道関係も然り。 この立て直しの為にも、原子力発電からの撤退ビジネスを立ち上げて世界をリードして行くべき。原発立地自治体は「原発マネー漬け」で苦しいのは解るが、ウラン燃料も有限な資源で後30～40年で枯渇するのではと言われている。子供・孫の代にはもう石炭・石油と同じく枯渇してしまう。 原発からの撤退ビジネスを原発立地地域で立ち上げ、補助金に寄らない雇用の促進、収入の道作りが必要だ。迷惑施設だからと補助金漬けで地元に巨額の資金が投入された事が「原発麻薬中毒」状態に陥らせた。地道に仕事を作る事が重要だ。 廃炉技術の確立、低レベル・高レベル核廃棄物処理技術、排水処理技術と様々な仕事が有るだろう。自然エネルギーの生産もその一つ。 今回の大震災で学んだ事は、「巨大技術・巨大産業」はそれが破滅的になった時、国が滅ぶ事も有るという事。一極集中は危険、巨大エネルギーを産み出す原子力発電に頼るのも危険な事だ。リスクは分散すべき。エネルギーも出来るだけ地産地消でやる。 電力は現在、貯めて置く事が出来ないが、電力を貯める技術開発も重要、又省エネも重要な技術、使いたいだけ発電する発想からの転換だ。 発電の分散化に欠かせない物が電力線の共有化だ、電力会社が地域独占で占有すべきでは無い。日本国内で周波数が異なっているのも電力相互供給を阻害している。この解決技術開発もビジネスだ。 代替えエネルギーとして、太陽光、風力以外は殆ど出てこないのはなぜだろう。日本は島国、四方を海に囲まれており、海洋を活用しない手は無い。 波力・潮流・温度差と言った物から、海底資源のメタンハイドレートまで 「日本は資源小国」と政治・産業・報道が洗脳するのは止めよう。国民を見直し「自前エネルギー」を生み出そう。
53844	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の発電コストは廃炉・廃棄物処分費用を含めると非常に高く原発ゼロシナリオが妥当。電力需要の夏ピークは太陽電池無償設置（電力課金で長期回収）・冬ピークは都市近郊コジェネ火力の温水循環で十分まかなえる。	まず、ピーク電力に基づいて発電比率を決め、ランニングコストから平常時の発電コストを算出する前提が間違っている。ピーク電力は夏は日照時の冷房・冬は暖房とピークの要因が明白であり、発電比率は平常時の電力需要に基づいて決め、ピーク対応はその要因に応じて行うべきである。ランニングコストには、原発ならば数十年に及ぶ大規模作業を要する廃炉費用や、原発ならば数十万年に及ぶ子孫に多大な負担を強いる使用済燃料処分費用が繰り込まれておらず、原発のコストは不当に低く見積もられている。 平常時の電力需要は火力・水力発電のみで十分であることは論を俟たない。ピーク電力に関しては、夏ピークの原因は強い日照であり、この条件下では太陽電池の発電効率はほぼ100%になる。太陽光発電のコストが高く見えるのは、夜間・曇天には発電できないことを前提に通年で評価するためで、夏ピークに対応するために発電施設を追加するならば、明らかに太陽光発電が最も効率的である。ただし、メガソーラーのような大規模施設は、維持管理費や人件費が通年で発生するため効率が下がり、太陽電池パネルを住宅・工場等の屋上に設置する方法が望ましい。 無償配布・設置し、太陽電池では足りない分のみ電力網を使用して、使用電力は太陽光・電力網の区別なく課金すれば、初期費用と修理交換費用以外の燃料費用・用地費用等は全く発生しないため、長期的には採算が取れる。冬ピークの原因は暖房需要であり、火力発電所を順次都市近郊のコジェネ発電所に更新し、温水循環による暖房という最も効率的な方法で廃熱を利用することで十分まかなえる。 上記案では原発ゼロが無理なく実現できる。太陽電池でも温水循環でもCO2は全く発生しない。夏ピーク以外にも太陽電池を使う分・冬ピーク以外には廃熱を発電に利用する分、化石燃料由来の発電は減りCO2は削減される。電力需要の冬ピークは気密性の向上により年々穏やかになっており、太陽電池設置が終わり次第、2030年どころか2020年以前でも、原発ゼロで一切不安はなくなる（電力需要ピーク時の節電を前提にすれば、現状でも「電気は足りている」が）。太陽電池生産には大電力が必要だが、夜間に行えばむしろ良いピークシフトになる。太陽電池無償設置の初期費用は大雑把な概算で高々10兆円規模（4kW200万円という現在の家庭用太陽電池パネルの相場を2000万kWに単純比例した場合：実際には量産効果と中間マージン排除で数分の1になるだろう）に収まり、数年がかりの公共事業としても適正な規模に収まっている。 上記案は「3つの視点」にも適っている。現状から原発をゼロにし、火力はコジェネ転換してエネルギー利用効率を高めて発電量は維持し、夏ピークを太陽光発電で補うので「クリーンエネルギーへの重点シフト」であり「成長の確保」も犠牲にはしていない。太陽電池は各戸配布なのでまさに「需要家主体」のシステムである。再生可能エネルギーを正しく拡大（メガソーラーや大規模風力の利権とは無縁に）し原発ゼロを無理なく達成することは、「多面的なエネルギー・環境の国際貢献」そのものである。 上記案は「4つの視点」にも適っている。原発ゼロ以上の「安全確保と将来リスクの低減」はない。太陽電池はいったん設置すれば燃料は不要なので、「エネルギー安全保障」としてもこれ以上のものはない。核燃料サイクルが実現困難であることは明らかな以上、燃料ウランは海外から輸入する必要がある原発は得策ではない。むしろ原発はテロの標的になり、安全保障上は大きなリスクである。上記案でCO2排出量は確実に削減され、「地球温暖化問題解決への貢献」にも適っている。そもそも原発は、廃炉費用や廃棄物処分費用を除外して見かけのコストを下げているにすぎず、人類の将来を見据えればできるだけ早急に原発ゼロを実現することが真の「コスト抑制」である。 「空洞化防止」は、そもそも原発で過疎化対策を行った日本のグランドデザインの誤りであり、これを理由に原発を維持するのは本末転倒である。火力発電所を都市近郊コジェネに移行すると、設備の複雑化・多様化で人員は増えるが、原発労働者を優先的に雇用するのは一案だろう（原発の廃炉には数十年を要し、この作業でも十分な雇用は発生するが）。原発立地近傍とコジェネ火力発電所群近傍に小型空港を建設し、「出稼ぎ」ではなく「通勤」を可能にすれば「空洞化」ではなくなる。原発立地にそれに代わる産業（観光を含む）を育成できなかったのは、交通の便が悪かったことに尽き、空港建設で事態は変わる。短期的には採算は取れないだろうが、グランドデザインの誤りを修正するためにはこの程度の投資は必要である。 最後に、「クリーンエネルギーの政策イメージ」への苦言。太陽光は住戸導入のみとし、原発ゼロシナリオでは住宅建て替えやさらなる買取価格アップが必要であるかのように誘導しているが、工場・事業所等の屋根にも導入すればこのような無理はない。そもそも夏ピークの電力需要は家庭よりも企業がメインである。太陽電池を各戸で購入し、割増価格で売電して儲逃という現状のシステムは、全戸配布では採用されてはいない。無償設置し電気代で回収するシステムの方が合理的である。風力発電は平野に空地が少ない日本にはそもそも不適切であり、過疎地に低周波等の厄災を押し付ける、原発の誤りの二の舞になる。現状最大のクリーンエネルギー発電である水力発電は無視すべきではない。中小水力発電のコストは、現状では小規模事業所が河川に手を加えないことを前提に計算されているが、公共事業として中小水力発電導入を前提とした河川改修を行うこととして試算すれば、水力発電には風力発電以上の伸びしろがある。また、シェールガス革命による化石燃料発電コストの低下や日本近海のメタンハイドレート資源の豊富さにも触れられておらず、エネルギー政策を正しく考えるための資料としては不適切かつ偏っている。
53845	個人	その他	50代	男性	原発依存度をゼロにすべきである。これは、国家としての倫理の問題である。現在、放射能を太平洋に垂れ流しにし、震災のがれきが太平洋を漂って、多くの国に迷惑をかけている状態で、日本は原発に頼るべきではない。	原発依存度をゼロにすべきである。これは、エネルギー政策であるとともに、国家としての倫理の問題である。現在、放射能を太平洋に垂れ流しにし、震災のがれきが太平洋を漂って、多くの国に迷惑をかけている状態で、今後日本は原発に頼るべきではない。 憲法の前文には、日本がかつて政府の行為によって戦争の惨禍を起こし、近隣諸国に多大の迷惑をかけたことに対する謝罪の言葉が書かれている。この文言によって、戦後の日本が世界に受け入れられたといっても過言ではないと思う。戦後の復興も、このような真摯な反省と謝罪の上に可能となったものだと思う。 福島原発事故も、戦後の日本政府のエネルギー政策の過ちであることを正面から見つめて、国家として心から反省し、世界に対して謝罪すべきである。できれば、憲法の前文を改正し、この放射能事故によって世界中に迷惑をかけたことに対する反省と謝罪の言葉を書くべきである。 われわれが、放射能を世界に垂れ流しながら、他方で原発の「恩恵」を受けようとするのは、人として絶対に矛盾した恥ずべき態度である。
53846	個人	無職	20代	男性	脱原発シナリオ 原発：0%　自然エネ：35%　火力・ガス：65%（2030年までに脱原発）を採用	地震が活動期に入っている中、原発エネルギーへの依存はリスクが高い。また、311以降、「原子カムラ」と言われる電力会社・政治・メディアの癒着が国民に明らかになっており、その構造自体クリアになるべきだと思われる。
53847	個人	パート・アルバイト	20代	男性	とにかく原発は要りません。国民の命をゴミみたいに扱わないでください。	全く安全面の説明がないから。 電力足りるくせに、インチキいってセコイ立ち回りして何がなんでも原発にすがりついて利益を保持しようとする国、テレビ、企業とかの連携プレーがゲスいので。 人の命を一部のお偉いサン以外はゴミのように考えている点。 ケツを拭かないで国民に臭い糞を顔面になすりつけて責任者転化する原発利権者と官僚が許せないので。
53848	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持いたします。	原発事故が起きてわかった事、拡散してしまった核物質はどうする事も出来ないと言う事。 目に見えない恐怖におびえながらの生活を強いられる事は堪え難い事です！ 地球は、人間だけのものではありませんし、未来の人類にクリーンな状態で地球を渡すと事は、今を生きる人にとって当たり前の事だと思います。 原発から自然エネルギー初め、現在研究されている発電方法を用いて、原発がゼロになる事を希望いたします。
53849	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電に頼らない日本のエネルギー政策を望みます。温暖化も大きな問題です。原発or火力の選択ではなく、持続可能な自然エネルギー政策を実行してください。	原発事故を経験して、とても共存できるものとは思えません。日本がいくら技術的に高いからといっても、その到達点からみると、原発そのものをコントロールできているとは思えないし、廃棄物の処理問題をはじめ後世に残す被害は、温暖化同様、いやそれ以上に大きいと思います。 自然エネルギーを生産し、国内に流通できるように、国が責任を持つべきと考えます。 自然エネルギー政策のもとであれば、節電についても大いに賛成し、積極的に計画を推進する一人となりたいと思います。 今回の事故では、東京においても子どもの体調が気になります。近隣の放射能測定でも数値が出ています。実家(東北)の子どもたち(甥姪)のことは不安です。はじめにも述べましたが、原発との共存はできません。
53850	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原子力発電所再稼働に関して	2011年の福島第1原発事故の後始末が終わるまでの日本にある全原発は再稼働すべきではないと思います。福島県内外の全ての地域の除染、避難区域等で日常生活ができるまでです。原発事故後始末と遠い将来のための原子力発電の研究はすべきです。原発停止時期の地元の人々の生活支援も原発事故被害者と同じく、厚くするべきです。
53851	個人	会社員・公務員	40代	女性	非科学的な安全神話が崩れ去った今も、福島を含む核廃棄物の処理の問題、被曝労働、核の問題の決め方、責任の取り方等きちんと答えを出さないままに大飯原発を動かし3択を問うという判断が間違っている。	ゼロシナリオ選択、他の物質に類を見ないほど、長時間、広範囲に影響を与える核の問題は、簡単に解決できるものではない。個人や一企業、この世代やわが国だけで責任をとれるものではないにもかかわらず、非科学的な安全神話が崩れ去った今も、福島を含む核廃棄物の処理の問題、保障の問題、被曝労働、福島の除染、避難経路、地震対策の基準等きちんと答えを出さないまに大飯原発を動かしながら、3択を問うという判断が間違っている。対策や解決方法が見つかる前には原発は動かすべきでない。日本政府などが原子力政策を見直しているのは、福島原発による(怨定したくなかった)原子力災害が起きているからなのに、そのことからくる問題がある程度解決したうえで考えるべきである今後のエネルギーの選択肢を提示していることが理解できない。福島の報けた燃料棒がどうなっているかさえわからないなか、今も働いてくれている人たちがいる、どういう立場であっても、被爆労働を生むこと、原発を動かし続けるのであれば今後無視できない確率で原子力災害が起こる可能性があること、核のゴミの処理の方法が確立されていないことは厳然たる事実である。まずは、そのことをどう考えるのかを決めてから、その次の段階として今後のエネルギーの選択を考えるべきである。政府としては、そこは無視することに決めたのかもしれないし、しかし、もう一度、広範囲、後世にわたって影響を与えることをどう決めどう保障していくのかどう責任を取っていくのかその方法を考えるべきであると考える。お金や誰かの謝罪で解決できる問題でない以上、この問題に関しては、国民投票で決めることや、原子力推進を選択した人はその恩恵設けることができるが事故が起こった時の被爆労働を義務付けるなど選択によって責任と義務を明確にする仕組みなどを考えることも重要だと思われる。
53852	個人	無職	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」の3つのシナリオの中ではゼロシナリオが一番望ましいです。廃棄物の問題や、事故の危険性を考えれば、原発の稼働は速やかに停止し、できるだけ早く廃炉作業に着手すべきです。	3つのシナリオの中ではゼロシナリオを支持します。すでに電力量は足りているのですから、できれば1年以内に原発の稼働を停止し、廃炉作業に着手すべきです。原発を稼働させれば稼働させた分だけ放射性廃棄物の量は増えますが、放射性廃棄物、使用済み核燃料等を安全に廃棄・処理できないのですから、できるだけ早く停止するしかありません。また原発は事故が起きた際の被害規模があまりにも莫大で取り返しがつきません。長い目で見れば、即時稼働停止が一番コストが少なくて済むことにもなります。

53853	個人	無職	50代	男性	原発依存度0% 完全廃炉 原発はすぐにでもゼロにする	土地や食物を放射能に汚染された、そんな環境下で人は生きられない 安全な土地で安心な食物をとり、健康な生活を送る権利を国民は持っている 地震が多い日本に、原発を活断層の上に建て、その原発を再稼動するのは 危険きわまりないです 今回の福島原発事故のようにだれも事故の責任をとらない状態では 原発を推進することはゆるせません 発電事業に、他業種からの参入も許可し、まっとうな競争原理の中で、 電力会社の独占が解体し、国民の前に公正な電力料金を開示されるなら、 たとえ、電気料金があがろうとも、原発がゼロなら、 私は、喜んで、その高い電気料金を払いましょう
53854	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。原発ゼロの目標を明確にし、官民学一体の研究・努力で新エネルギーへの転換が進むことをの望みます。新エネルギー、除染・廃炉技術開発を推進し、国際社会での先駆となるべきです。	今後、原発稼働によりいかなる経済の発展が見込まれたとしても、一度の事故でも国民間に放射能汚染という広域な地域・人・物への差別感情を生み出してしまう存在を、今後も政府が推進することは、日本国の選択として誤りだと考えます。今すぐ原発全廃は難しいとしても、将来に向けてゼロシナリオを確立し、早期の実現を目指す道を望みます。また「高速増殖炉もんじゅ」に関しては、早急に廃止決定をし、予算を安全な廃炉の技術開発へ転換することを望みます。
53855	個人	会社員・公務員	50代	男性	【要旨】 2030年のエネルギー構成として、基本的に原発依存度「ゼロ」を支持します。 その理由や、いくつかの提言等を詳細欄に記します。	【理由・主張】 福島第一原発事故の影響は、計り知れず、考えの及ばなかった様々な事に影響を与えています。 そして、いつ、収束するのかの目処も立っていません。 私は、人類は、核をコントロール可能であると、この事故が起きるまで、疑問は持らなからも、 思ってきました。しかし、それは、事故後、可能であるとは、考えられなくなりました。 事故原因が本当には、特定できていない現在においては、原子炉自体での議論に難はありますので、 それ以外で、理由を記しますと、特に核廃棄物の問題があります。核廃棄物の処理方法を確立していない発電技術に対し、その使用を認めてきた、人類は、愚かであったとしか、言いようがありません。 一刻も早くとは言いませんが、適切な時期に原子力発電は終了し、後世の人類に申し訳の立つ選択をする必要があると思います。しかし、今後何十万年も続く核廃棄物の処理、管理を考えると、負の遺産の大きい事に、財政問題のそれの比ではない事を危惧し、どう選択しても申し訳が立たないとも思えます。 出来るだけ早く、原発依存度を「ゼロ」にすべきだと思いますが、それが出来たとしても、 見事解決ではなく、長く続く、福島第一原発の除染活動、日本の54基の原発の各々40年とも言われる廃炉のための工程、先に記したように、何十万年も続く核廃棄物の処理、管理。 日本人は、英知をもって英断を下さないと、日本の将来は無い。それは、全人類のそれにもつながっている事を、覚悟する必要があると思います。 【提言】 1.福島第一原発事故のRoot Cause(根本原因)の解明と、原子力安全基準の見直し、その対策 福島第一原発の四つの事故調査会の報告書がまとまりましたが、それを検証し、必要に応じて 再調査し、この事故のRoot Causeを解明された段階で、国民に開示する事。また、それに基づ いて原子力安全基準の見直し、対策が必要です。また、その対策については、エネルギー戦略会 議で議論し、対策をとる場合のコストと他のエネルギーへの転換等の検討、議論が必要です。 2-1エネルギー戦略について継続的なReviewと見直し、且つ、継続的国民からの意見聴取 今回のこのような意見の聴衆が、一過性のものではなく、定期的且つ、断続的に行う必要があり、国のエネルギー戦略についても、一度決めてしまったら、後は、そのままではなく、定期的にReviewし、必要に応じて、大胆に見直せるものでなければならない。公共事業のように、一度走りはじめてしまったら止められないようでは困る。50年ほど前に、多くの原発の建設が決まった頃、太陽電池は、人工衛星位にしか応用できず、一般民家の屋根に積載する事は、夢物語であった。すなわち、技術革新に対し、柔軟にエネルギー戦略が見直す事ができなくてはならない。 エネルギー戦略について決める仕組みの法制化が必要である。 　更に、国民のエネルギー問題に関する士気の維持、高揚のために8/16を(ハイロの日:廃炉の日)とし、脱原発を推進し、「明日のエネルギーを考える日」とする言を提言する。できれば、 8/15の終戦記念日を含み8/16を国民の休日としてはどうか。 さらに、8/6の広島、原爆投下の日から、8/16までの11日間を、原爆、原発、戦争、エネルギー、日本人にとって最も重要なテーマを考える期間とする事も考えられる。 2-2原発を始め、それぞれのエネルギーの本当のCostの明確化。 原発によるCostが従来言われてきた、他の火力や水力に比較し、けして安いわけではないという数字が出て来ていますが、建設Cost、運転Costのみならず廃炉Costや、核廃棄物の処理、保管にかかるCost等、全てを含めた、真のCostの明確化が必要です。これは、他のエネルギーにつても同様です。 2-3エネルギーの判断基準の明確化及び、国民的コンセンサスの必要性 太陽光等の再生可能エネルギー、水力、火力、原子力等、エネルギーを選択する上での、安全性、 Cost、電力の安定性(電圧、周波数の安定生、停電しない事)、CO2排出量等々、何を重要視して、選択し、また、その割合を決めていくのか、重要度のランク及び重みづけ、枠組みのコンセンサスが必要。太陽光は不安定で、基幹電力には、ならないという意見があるが、そうしたら、原子力は放射線に対するリスクがあり、発電方法として土俵に上がらないはずである。様々なエネルギーからベストミックスを選択するために、エネルギーの判断基準の明確化、判断要素の重み付けについて、専門家のみならず、国民的コンセンサスが必要性である。 2-4将来の最終的エネルギーと、つなぎのエネルギーを描くこと。 最終エネルギーの形態について、その仕組みも含め検討、吟味する事。 これは、どういう研究、技術に方向をしぼり、人材、資金等をかけていくかという戦略に対し、重要である。 個人的には、最終エネルギーとして、現在、よく言われている内容を含め、 —分散型エネルギー —発送電分離 —スマートグリッド —具体的電源の柱として、太陽電池、蓄電池、燃料電池　(三電池) 燃料電池の燃料として、バイオエタノールの生成方法、人工光合成による水素の生成方法、その水素の貯蔵方法(各家庭に安全配給可能な状態を想定。)といったような、研究に重点志向すべきと思われる。 3. 原子力エネルギーの専門家、技術者を縮小させない施策の必要性 福島第一原発の事故により、今後、原子力に携わろうとする若者が、減少する事が危惧されている。今後の除染、廃炉、核廃棄物の処理等、様々な専門的知識、技術が要する。しかも、核廃棄物に関しては、数十万年単位の時間が必要であって、それを支える人の重要性は計り知れない。
53856	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	日本を守りたいからです。
53857	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電に反対します。即時撤退をすべきです。	原子力発電は、今回の東日本大震災の福島原発の事故を見るまでもなく、我々がコントロールしきれなかった場合は、とんでもない凶器となります。その災いは、私たちの世代だけにとどまりません。LPガスでの発電は新しいガス資源の開発に伴い価格もこなれてきています。また、環境負荷も今までの火力発電より軽くなってきています。 自然エネルギーについては、新しい技術開発がわが国の新しい産業の育成、世界への貢献もできるものと思います。 それらを複合的に見ても、今すぐ原子力発電をやめ新しい自然エネルギーに時間を掛けて行くのが、私たち世代の今行うべき事であると確信します。
53858	個人	自営業	30代	女性	人間が最終的にコントロールできないような原子力エネルギーは必要ありません。人間と地球が共存できるエネルギーへの転換をお願いします。	最終的に原発ゼロ、全て廃炉。私がとにかく聞きたいのは、最終的な核廃棄物をいったいどうするつもりなのか、ということです。誰も明確な回答をすることが出来ない時点で、原子力エネルギーの是非を問うこと自体理解できない。スタートが間違っている。今の我々レベルで取り扱うべき物質ではない。愚かすぎます。 今の原子力政策を見ていると、自分たちが生きてる間どりあえず何とかなれば良い。そんな考えにしか思えません。未来の地球はどうなっても良い。あなたたちは皆そんな考え方。原子力が必要だという意見に欠落しているのは想像力。どれだけ儲かるのか知りませんが、政府も役人もお偉いさんのみなさんも、想像力がなさすぎる。 ただ、おかげ様で、色々と騙されてきたことにも気付けましたし、日本がこんなに腐敗していたことにも気付けました。みなさんは、まだ私たちをだまそうとしているみたいですが、多くの国民が気づいていますよ。全て茶番だという事に。だいたい、原爆を2回も落とされた被爆国が原発推進している意味がわからない。狂った世の中です。 あの事故を経て、日本が世界を変えていけるかも、とか思いましたが大間違いでした。地球と、自然と共存するかつての日本を取り戻せるかも と思いましたがゆわぬ夢。自分で自分の首を絞めていることに気付けるのはいつなんでしょうか。首を絞められるまで気づかないんでしょうね。国民をばかにするのもいい加減にしてほしいです。こんな『意見募集』も茶番にしか見えないし、どうせ国民の意見など無関係に全てが進んでいくんでしょうけど。
53859	個人	学生	20代	女性	原発0案に賛成です。再稼働にも反対です。出来る限り早く原発に依存しない社会に移行すべきだと思います。	まず、これだけ大規模の原発事故を起こしてもなお、まだ原発を動かし続けるメリットは国民にはありません。 利権問題や市町村のお金の話は、末端の私達市民とは直接は関係ないからです。 電力は、そもそも足りているし、代替エネルギーやピーク時をずらすなどの工夫でまかなえるはずです。 きっとこれから5年もたたないうちに、どんどん今回の原発事故による健康被害が実際に出てきます。これだけの失敗を再度起こしうるリスクは、いくら電力や金が得られると言われてもおかすべきではないと思います。 国民の生活より、健康が第一であるべきです。命あってこそ、国民がいてこその国家です。本当に大切なものはなんなのかということを今一度問い直して頂きたく思います。
53860	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を希望します。	以下の理由により、原発はゼロにすべきであると考えます。 ・人類あっての経済であるのに、その経済のために人類の滅亡にもつながるリスクのある原発を稼働させることは、矛盾している。リスクマネジメントができていない。 ・原発を管理する、公正かつ信頼できる組織が存在しない。国、東電は嘘をついた。その信頼は2度と取り戻せない。事故直後の対応がその明暗をわけた。 ・東日本大震災による原発事故の責任を誰もとっていない。責任を取れないことは、やってはいけない。
53861	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発 (1)ゼロシナリオを支持します。	2030年の原発 (1)ゼロシナリオを支持します。今回の事故が国民に与えた損害、その賠償費用の巨額さ、核のゴミの問題、自然エネルギー産業の促進など、どの分野を見ても、日本は原発依存からの脱却を選択せざるを得ないと思います。
53862	個人	その他	30代	女性	被爆国日本は自ら被曝すると言う事態を起こしました。今こそ原子力から手を引き、新しいエネルギーの開発を国をあげて取り組むべきと考えます。	この度の福島第一の事故以前より、被爆国が核を使って経済を動かすと言うスタンスに疑問を持っておりました。電気は必要です。地球温暖化は課題です。しかし、核のゴミを他国に押し付け、永遠に決まらないであろう最終処分地を一時保管という体のいい言葉で誤魔化すのは止めてください。 暴走を始めた核は誰にも止められないと、誰もかわかっているはずです。 原子力により潤う企業や国があるのは確かかもしれませんが、それに変わる物を国をあげて開発し促進するためにスッパリと原子力発電から手を引いて、廃炉事業と新エネルギー事業に全力を注いでください。
53863	個人	自営業	50代	男性	脱原発を願い、祈ります。	未来の子供、人々のために。
53864	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロのシナリオ」を選びます。	「原発ゼロのシナリオ」を選びます。原発ありきの考えを無いもと考え、もっと自然エネルギーを推進してください。未来の子供たちのためにも直ちに原発を廃止していただきたいです。
53865	個人	会社員・公務員	20代	男性	子供たちの未来、動植物の未来、自然の未来のために、すぐにでも原発0基の未来をつくるべきだと考えます。	吸えない空気、飲めない水、食べられない食べ物をつくる可能性があって、すでにその可能性が最悪の事態を招いてしまっている原発という発電機を、僕は信用できません。そして、何度も地震が起きてきたこの日本で、また近い未来、大地震が起きてしまうことは、大いに予想できます。 10月に第一子が生まれます。その子に、その友達に、恋人に、その子どもに、安全な未来を届けるために、今すぐにでもすべての原発をとめて、安全な未来をつくっていきたいと心から願っています。
53866	個人	自営業	30代	男性	原発依存度0%のゼロシナリオを支持します。同時に2030年目標は前倒しできることを前提にし、2030年の比率だけでなくマイルストーンも国民に明確に説明することを希望します。	原発比率から考えると0%しか考えられません。福島での事故の有無に関わらず、これまで日本が原発を推進して来た過程にて、その安全性、放射性廃棄物のサイクル、コストの全てが明確になっておらず、現状確認をせず猛進して来たとしか思えません。 日本は地震の多い国で、今回福島で起きた事故も地震と津波の影響を受けています。現在日本にある原発の運営、維持そのものが日本国民にとってリスクであることは間違い有りません。放射性廃棄物問題にも明確な解決策がないので中長期的には破綻することになり、2歳の子供のいる父親としては原発エネルギーの維持は賛成できません。 2030年のエネルギー比率が問われていますが、重要なのはどのようなアプローチでその比率に早く到着できるかであり、2030年の比率というのは達成可能な目標であり、前倒ししなければいけない目標でもあります。 第二次世界大戦後の日本の奇跡的回復を世界が賞賛しているように、我々がどう原発を克服し、自然エネルギー大国に生まれ変わるか、それが世界のエネルギー問題の解決にどう貢献するか、世界中が注目し期待しています。 我々世代の当事者はともかく、子供達、これから生まれてくる日本国民の後輩達に後ろ指を指されないような立派な解決策の設定をぜひ国民一丸となって始めましょう。
53867	個人	自営業	60代	男性	原発の再稼働は反対で、現在稼働中の大飯原発の即時停止を求めます。	被爆国である日本が、絶対安全という原子力発電所で大事故を起こして、放射能を私の住む静岡までまき散らし、1年経った今も風評被害の影響をうけ迷惑しています。第1から第3まで爆発を起こし、一時は東京まで放射能被害が及ぶという想定もされ、アメリカをはじめ各国が日本から自国民を非難させました。日本人だけ政府発表を信じ、原発が最新技術のもとコントロールされているものと信じて疑いませんでした。完全に政府に裏切られました。2号機地下の放射能漏えい、4号機冷却プール崩壊の不安は払拭していません 　福島第一原発の事故原因がわからず、誰一人責任をとっていない中、まだ17万人の人が避難しているのに、総理大臣の責任において大飯原発を再稼働させました。総理大臣を辞めれば責任を免れるといった類の物ではないのに、何と無責任なのかと開いた口がふさがりません。こんな決定は倫理的に許されるものではありません。日本近代史20世紀最大の愚行は太平洋戦争、21世紀最大の愚行なら大飯原発の再稼働でこれは歴史が証明するでしょう。せっかく新しいエネルギー政策を国民一体となって論ずるチャンスなのに政府、国会は放棄してしまいました。日本国民は今の貴方がたより常識があります。一部の偉いといわれる日本人より、人間として、やっていいこと悪いことの区別はできます。 　又、核廃棄物はたまり続け、高濃度の放射能を発し続けています。早く処分方法を決めてください。未来ある子供たちと日本ののために、一刻も早く政治屋から真の政治家になって下さい。

53868	個人	その他	30代	女性	電力会社の体質改善および情報の開示の無い原発稼働には反対です。政策として風力、地熱などの拡大と原発ゼロシナリオの選択を希望します。	放射能が生き物の身体に与える、恐ろしい破壊力。しかも目にも見えず臭いも無い為、ひとたび事故が起きても一般の人間には、直ぐに察知し、放射能から身を守る事すら出来ない代物。 しかもその影響力、破壊力、パワーは何十年何百年何十万年先まで続く代物。 しかし生きて行く為には、私達健常者ですら、最低限の電気は必要であり、病院、工場、乗り物、上げて行けば切りの無い、最低限の生活を回す為にも必要不可欠な電気。 その中で、原子力発電を今後何%必要とするかと唯問われても、理想と現実を考えると、皆直ぐには答えを出しずらいと思います。 せめて予測でも、今後日本での可能な発電力、 地熱、風力、水力、太陽光、天然ガス等の稼働可能パーセンテージ、必要金額を偽造無しに出して欲しいです。 原子力発電をどうしたい？ と問うのであれば、せめて国も国民が少しは現実的な選択を出来るように、電気発電の中身を見せて欲しいです。 ここからは、個人的話し、意見になりますが、 私の父は私が産まれる前から反原発運動をしていました。 私も幼い頃、よく反原発デモに連れられて行ってました。 父は、福島原発を東電が作る時にも反対活動をしており、当時の学者、教授さん達にデーターを出して貰い、活断層が通って居る事。震度の大きい地震は必ず来るし、その時に来る大津波に耐えられない場所である事。 そもそも地震大国に原子力発電を作るのは自殺行為だと、書類を揃え提出したのに、話し合いの場すら造られず、そんな書類やデーターは無い。 と、東電に聞へ葬られた。 それではお手上げ。と、前から話して居ます。 今更判った話で実は…。 何て東電の話は丸っと信用出来ません。 そもそも確実に人間の手には負えない恐ろしい物を、その様な会社が扱って居る原子力発電など、欠片も信用出来ないので、私は尚更断固反対です。
53869	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを前提とした日本の今後のあり方について提案したい.	現在, 日本の経済が低下傾向にあることは明らかであり, これまでの20世紀型の産業の掲げてきた「つくる人と使う人の極端な分断」を前提とした「大量消費・大量生産・大量破棄」という方法論は既に限界に来ている. その状況下において, 日本の存在感を保ち続けるためには, 例えば, エネルギーの「適量生産」が行われる社会のあり方についてゼロシナリオを前提とした実践を行う, といった世界に先駆ける覚悟が必要なのではないだろうか. 早急に望まれている廃炉に向けた技術開発だけでなく, 再生可能エネルギーに関わる理論・技術に積極的に投資し, 人材を育成することで, 21世紀において文化的・政治的に世界に恥じない国家になることを望む.
53870	個人	自営業	50代	男性	発電における原子力発電の占める割合は、即刻0%にするべきである。また、すべての原子炉を即刻廃炉にすべきである。	理由 (1)福島原発事故の原因究明ができていない。その状況下では、安全を担保できるものは何もない。 (2)核廃棄物の安全な処理方法が無いのに原子力を利用する事自体が、政府　の　経済優先、国民に対する安全軽視の顕れである。原発の必要性を国民の合意の無い既成事実によって判断するのは誤りであり、一旦0%の白紙に戻すべきである。 (3)電力必要量の検証に透明性、公平性がないなかで、国民に選択を迫るのは利権者の利益を優先している疑いがある。 (4)新設される原子力規制会の人選が、あいかわらず原子力ムラの圧力を容易に受け入れるものである。否、原子力ムラそのものである。 (5)信頼を根拠にする間接民主主義が機能していない日本および現政権には原子力行政を任せられない。今回の出来事は、暴走しようとしている資本主義（原子力ムラ、経団連等）と民主主義の闘いのように見えます。あなたたちは、どちらに加担しますか？
53871	個人	自営業	50代	男性	即時原発ゼロ	反社会的なエネルギーは危険で地球上に作るべきでは無い。 無駄な電力使用、利権構造を改めれば原発は必要ない。 原子力関連の予算を廃止に向けて組直し、自然エネルギーの開発に予算を廻すべき。
53872	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電はすべて中止。現在稼働している原子力発電所も含めてゼロとする。	これからの世代、私たち日本国民おいては全世界のためにもう原子力発電はいらない。 これ以上被爆者をその脅威から国民を開放してほしい。 広島、長崎、そして福島これ以上被爆地を増やすな！ クリーンなエネルギーの開発に力を注いでほしい。
53873	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電への依存度を早期にゼロにすべき	わたしは、原発への依存度をできるだけ早い時期にゼロにすべきであると考えます。 原発への依存を詳め、自然エネルギーに転換していくべきです。日本の技術力を持ってすれば、それは十分に可能な筈です。また、それを実現しようとしている国々との情報交換や共同研究を積極的に推し進めると有意義かと思います。 新しい自然エネルギー分野の開発は、新しいビジネスや雇用を生むでしょう。国はそちらに資金を投入すべきと考えます。 福島の大災害から学び、これ以上被害を拡げないよう、いまこそ大きく舵を切るべきです。過去から学び、既存の権益のしがらみにとらわれず、柔軟によりよい未来を選び取っていく。このような形で、日本は世界のお手本となることができると思います。日本人の理性とモラル、決断力が今問われています。 国の指導者はぜひ、近視眼的視野に陥ることなく、長期的な視点で、日本の未来を選び取って頂きたいと思います。 どうぞよろしくお願い致します。
53874	個人	その他	40代	女性	原発の問題は、是か非かで議論することではないと思います。リスク、コスト、未来、全てを論理的に捉え、今回の事故からもう一度、被爆国としての原子力との関わりを変える勇気が必要です。	原発にかかるコスト、リスク、未来に残すごみ（再処理にまつわるリスクも含め）を考えただけでも、今やめる決断を下さなければなりません。それで雇用が減る、経済的な発展に影を落とすというのを理由に推進するのではなくて、やめる場合に、どう雇用を増やすか（自然エネルギー開発だけではなく、他の雇用も全て一緒に考えて今原発関連で働く人たちを再雇用することを国で考えなければ、今までして来たことの責任を取ることにはなりません）、これまでの負の遺産をどう処理し、リスクを減らして行くか、そこに原発のリスクを理解している人たちのカをもっと借りることが必要です。原発があればこのメリットがあるという考え方は、一旦全て白紙にしてから考え直すことが必要です。原発を必要悪とすることだけでもリスクが大きすぎます。 今回の事故は、被爆国として原子力の平和利用を誤った方向で経済中心に進めて来てしまったことや、本当の危険性とそれに対するマネジメントができていないことへの認識のなさ、自然環境への配慮のなさ全てを露呈しただけではなく、原発政策を進めて来た国の政治のあり方を問うものであることを学んで下さい。これ以上自然を破壊し、私たちの生活を脅かし、未来の自然と人間の生命に賭けを強要することを止める英断をして下さい。私たちが震災から節電をしたり、原発についてもっと学んだり、原発の現実を知る人たちが勇気を持って表舞台に出て真実を教えて下さっていることを無駄にするのは、国としてあまりに無知な態度と言えるのではないでしょうか。
53875	個人	学生	10代以下	男性	現在の原子力発電は、危険を冒した継続の必要がなく、その管理体制にも不備があるため、即時に中止すべきで、将来のエネルギー比率は、再生可能エネルギー等の安全な技術の開発が行われてから議論される必要がある。	日本の中長期のエネルギー政策の議論には、その政策的、経済的観点は、もちろんその国民的議論において大きな比重をしめている。しかしながら、それ以上に、技術的観点がなければ、実際に存在するエネルギーの市場と関係のない、空論にすぎなくなってしまうというのが事実である。 今回の内閣府作成の3通りの計画は、いずれも現状の原子力発電のエネルギー割合の政策的判断に立脚する限り、きわめて一面的な議論となっており、これは単純な判断ではあるが、ここにおける原子力発電というのが、既存技術をそのまま使用していくのか、30年後の日本において実用となっているエネルギー源をもとに議論されるべきものかの、2通りのアプローチが考えられる。 はじめに、現在の原子力発電の技術をベースにして議論を進める立場においては、原子力発電をただちに中断するべきである。それは現在の原子力発電が技術的に未熟なものであることが、日本への原子力発電の導入時から指摘されており、その技術を国民の生命、財産を危険にさらしてまで実用とする意味もないこと、また、このように未熟なうえ高度な安全管理が必要である原子力発電を、日本政府には管理する体制がないことである。 原子力発電は、日本で実用炉が稼働を開始したときから、たえずその未熟さが指摘されてきた。それはたとえば米国の技術を単純に輸入しただけの原子炉の日本における安全性、多数の配管が絡み、非常に高度な施工管理技術が必要な原子力発電所の施工管理技術が本当に存在したのか、沸騰水型原子炉における、原子炉底部の構造のメルトダウン時の脆弱性、放射性廃棄物の管理技術の問題などの批判にさらされていたのである。 それを国民の生命、財産を危険にさらしてまで実用とする意味もないことは、本年の日本における電力の需給状況をみれば、すくなくとも北海道を除く日本において、十分に原子力発電なしで、節電努力により電力を賄うことができたことからわかる。 この技術を実用とするにあたって、そこに高度な管理体制があれば、それは別問題かもしれない。しかし日本の官財の癒着した構造の中ではそれを期待するのが不可能であることも、これまでの原発事故のなかで十分に明らかになったことである。当初アメリカよりコピーした未熟な技術を隠すためにふりまかれた安全神話のもとで、原子力発電と関係する人々も、徐々にその危険性の認識が甘くなっていったはずである。原子力の規制機関についても形骸化した状況が長年あったものが、福島第一原発事故を期に国民にあらわになってしまった以上、抜本的な改革のもとで国民の理解を得るのが第一である。福島第一原発の事故にあたって、東京電力は「免震重要棟なしにはこの事故に対処することは不可能であった」としているにもかかわらず、大飯原発は免震重要棟を3年後に着工する計画のままで再稼働にふみきるという、理解し難い行動にでる有様では、日本において原子力発電をこのままつづけるべきではない。 しかしながら、30年後に日本において実用化されている技術をもとに、将来のエネルギー比率を考えた場合に、既存の原子力発電とはちがう、新たな原子力発電技術を導入することまでを、ここで否定するものではない。現在議論にあがっている地下式原子炉や、米国ですでに事業が開始された第三世代原子炉など、より安全が確保された原子力発電の技術は、慎重な安全性の検証とともに実用化されることは、技術的な可能性を大きく拡げることでもあり、十分に期待していることである。ここで注意しておくことは、原子力発電はアクシデントの影響が極めて大きなものであることから、現状では最大限の安全性を持って取り組まない限り、その信頼性を得ることはできないということである。したがって、現在どの程度の技術的完成度かも議論の途上にある技術について、それを何%のエネルギー比率とするというようなことは、危険であるとともに、原子力発電の技術への信頼を低下させることにもつながるのである。 30年後のエネルギーが、炭素排出量などの環境負荷を抑えた、持続可能なものになっていることが、先進国としての日本の責任であり、そのために政府は、率先して再生可能エネルギー開発に取り組む責任がある。日本は海洋資源が豊富といわれるが、新しい海洋資源ともいえる洋上風力発電や波力発電で、議論はあれど相当のエネルギーを確保できる可能性がある。しかしどれほどのエネルギーを確保できるかは、これからの技術開発とその検証によってあきらかになる部分も大きい。今後のエネルギー政策については、技術開発を先頭にした体制により、できるだけリスクを軽減させる方向で、現実的な議論に基づいてその策定を行なっていくべきである。
53876	個人	自営業	60代	男性	1.ゼロシナリオを選択する。 全原発の再稼働に反対する。 全原発は即時廃炉にする。	資料の「エネルギー・環境に関する選択肢」の内容には、原発再稼働、原発依存に誘導するための意図を感じる。 ゼロシナリオであっても2030年までは、原発は動き続けることになっている。原発が稼働している間は、核のゴミは出続けるし、処理の場所や費用など、共に永遠に必要であり、将来、子々孫々に渡り処理費用と、危険を負の遺産として残すことになる。 40年で廃炉になる原発を、その都度また新たに作り続け、廃炉処理を含め処理できない核のゴミを永遠に作り続けることは許されない。 資料の表1では、化石燃料比率が過大に示され、非化石電源比率は過少に見積もられている。ここにも「原発有き」の意図を感じる。 ゼロシナリオだから他のシナリオよりもCO2削減に経済負担…、というのもおかしい。今まで原発をどんどん増やしてきた施策と同様、非化石電源比率を上げていけば排出量は低下していくことは明白である。うそをつくなと言いたい。 地震大国で、過去にも大津波など大災害が起きている日本には、原発はふさわしくないし、3・11で明白になったように、福島のように一度大事故が起きれば人は（生物は）住めなくなってしまう、生きて行くことが出来なくなることがまだ分からないのか、目先の経済よりも未来への安全な環境を残すことを優先するべきである。 原発の単価当たり電力料金が安いということもまやかしである。原発の建設から、核燃料の再処理費用や核のゴミの処理費、廃炉の経費などすべて正確に積み上げて積算すべきだ。さらに今回の福島のように、人が住めなくなり、農業・漁業など安全な食物が得られなくなり、社会が破壊される損失金額（リスク）を加算すれば見当もつかない高額の料金になるはずである。 原発が無くなり電力が不足すると経済が疲弊するというのもまやかしである。廃炉にするのには膨大な工事費が発生するし、自然エネルギーを活用するための工事費用も発生する。どのみち経済効果は上がってくる。どっちに転んでもゼネコンなどは儲かる仕組みになっている。 そもそも論で言えば、トイレのないマンションといわれる原発を、政官財が一体となり、都合の悪い部分を隠蔽してきたつけが回ってきたものである。 日本は様々な自然エネルギーの宝庫である。それを活用する施策を行わず、原発一辺倒の やり方でき た間違いを率直に認め、反省し、関係者は責任をとるべきである。 再度いう。全原発の再稼働に反対する。全原発は即時廃炉にする。
53877	個人	家事専業	40代	女性	ゼロ%を支持します。	原発をゼロにしてください。地震の多い日本には原発はリスクが大きいです。子供達の安全で健康な未来のために、原発を廃止し、自然エネルギーの推進をしてください。
53878	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電0シナリオで。	2030年では遅すぎます。 即刻全ての原発を停止していただきたいです。 国民の健康（命）を1番に考えていただけたら もう当たり前な事だと思います。 私はお金持ちではありませんが、 原子力発電を廃止していただけるなら 電気代が高くなっても頑張れます。 廃炉の為の増税なら頑張れます。 原発にお金は払いたくないです。 即刻全原発の廃炉を宜しくお願いいたします。

53879	個人	その他	30代	女性	原発は日本に不要。なるべく早く、全て廃炉に。自然エネルギーを活用し、原発依存0%の日本を目指そう。	原子力発電自体に反対します。 「2030年ゼロシナリオ」よりも可能な限り早期に原発ゼロを実現すべきと考えます。 数十年かかる廃炉作業ですので、今すぐ取りかかって欲しいと思います。 2011年3月11日東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、原子力の安全神話が崩壊し原子力をコントロールすることがいかに困難であるかが明確になりました。 政府は「より安全な電気が欲しい、使用済み核燃料の問題を子供たちの世代におしつけたくない」などの国民の声を聞き、しっかりとした政府方針を立てるべきと考えます。 特に、国民生活や産業に影響を与える電気料金の上昇に関して、原子力発電の有無による差異はほとんどありません。 （参考: http://jref.or.jp/images/pdf/20120810/20120810_scenario.pdf ） 地震国である日本は、火山国・温泉大国でもあります。 その特性を利用して、ぜひ地熱発電に力を入れていただきたいと思います。 地熱発電を活用しているアイスランドは、日本企業の技術を活用しています。 日本には、もう技術はあるのです。 「温泉が枯れるから日本にはそぐわない」という意見もありますが、アイスランドには地熱発電に利用したお湯を40度程度にし、活用している温泉施設もあります。 また、島国であるという特性から、波力発電にも注目していただきたいと思います。 我が国は、戦後の石炭から石油への転換、オイルショック後の脱石油政策という大変困難なエネルギー革命を果たしてきました。 原子力ゼロ社会の構築は再度の大きなチャレンジです。しかしそれらの難題の度に我が国は国民が一丸となって産業構造の変革と技術革新によって新しい社会を構築し世界をリードしてきました。 いまこそ、国が大きなビジョンを示し一丸となって取り組むことで原子力のない社会を目指すべきで、またその実現は十分に可能であると考えます。
53880	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロが大前提なので「ゼロシナリオ」しかないが、2030年という目標年設定の遠さ、自然エネルギー35%程度という試算には疑問が残るので、第4のもっと積極的にエネルギーシフトを目指すシナリオを求める。	福島第一原発事故の結果を待つまでもなく、チェルノブイリやその他多くの原発事故または事故が起きないまでも通常の原発運転の環境への悪影響が明らかになった今、先進的な技術を持っている日本が、脱原発を選ぶのは当然かつ十分可能である。脱原発したドイツや自然エネルギー利用に積極的な北欧などの国々積極的に学ぶべきだ。日本なら十分できる。原子力の平和的利用はありえない。原子力が人間の手には負えず、国の財産である国民の命と健康を未来の世代に至るまで傷つけることは思い知ったはずだ。中途半端な自然エネルギー志向は原発利権の根を残す。原発ゼロを大前提にさらなるエネルギー政策転換シナリオを構築されたし。
53881	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発0シナリオを支持します。	日本は歴史的にみて地球上最大規模の地震等の災害が多発する国です。にも関わらず、この国がここまで発展できたのは先人たちのたゆまぬ努力、日本人ならではの工夫と技術のおかげでしょう。わたしたち人類の最大の特徴は世代を超えて教訓を伝えよりよい未来のために行動できることではないでしょうか？ 先の大地震と原発事故で、今現在われわれが持てる技術では想像を超える大きな自然災害には対応できないということが証明されました。 にも関わらずこの日本で原発を稼働し続けるというのはあまりにも人間らしさを欠いた愚かな選択だとしか思えません。 人類の進化のために、私たち日本人が世界のなかでこれからも賢く強い国であるために、先人たちとこれから生まれてくる世代に恥を残さないために、原発0シナリオを強く支持します。
53882	個人	家事専業	50代	女性	脱原発！ゼロシナリオを指示します。 そして非核三原則と同等の法案化にすることを望みます。 子どもや孫の世代に、負の遺産を残してはなりません。	今の科学力ではまだ　放射能を完全に消滅コントロールすることは不可能です。 そして、自然災害を含めた事故の可能性を0%に抑えることも不可能です。 だとしたら、事が起きた時一どうなるか。想像するだけで恐ろしい。 原子力エネルギーは、人間の手に負えるものではないと思います。
53883	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は「ゼロシナリオ」を支持します。原子力とは、なるべく早く手を切るべきです。	先祖から受け継いだこの日本で、まだ見ぬ子・孫・またその孫が生きていく為に、原子力という制御できないエネルギーはなるべく早く使用しないようにするべきです。そのために経済的な負担が増えることは仕方ありません。命と経済、どちらに天秤が傾くかは問う必要の無い問いです。もちろん、ただ経済的な負担が純増することを良しとしている訳ではなく、その他の経済的負担を今よりもしっかりと精査・削減し、原子力を無くすための費用に使うようにしていきたいです。そのために国だけではなく、国民も努力をするべきだと考えています。
53884	個人	家事専業	30代	女性	原発はもういりません。今あるものも即停止、廃炉にしてください。	福島の事故が収束していない、住民の方々の補償もしていないのに、再稼働はおかしいです。政府のやり方には飽きれるばかりです。いつどこで大きな地震があるかわからない日本列島に原発はひとつも必要ありません。原発のない未来を作っていくことが福島の事故を起こした日本の責任ではないでしょうか。
53885	個人	パート・アルバイト	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」にしてもらいたいです。 日本が地震が多い国ということはもはや誰でも知っています。 そして今の原発への安全対策がとても信用できるものでない、ということも多くの国民は知っているはずです。 おそらく再び原発事故が起れば、日本はとんでもない事になると思い、不安でたまりません… 正直原発が動いて無くても他の発電方式でエネルギーは補えてるのではなかろうか、と思ってますし、実際家いま動いている原発は最近再稼働した一機だけですし、これも動かさなくても他で代替可能な分なのではと思ってます。 正直経済面以外のリスクが高すぎるとおもいます… 原発の即時停止および代替エネルギーへの移行、開発にむけた指針の検討を何卒よろしくお願いします。
53886	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発をいますぐゼロに。(ゼロシナリオ) 原発はいりません。原発は即刻廃止して下さい。	今の電力は大事ですが、みんなで少しづつ工夫と努力をすれば何とかなります。 しかし一度事故が起こったらどうしようもなくなってしまうことは、昨年の大震災で国民全員が知りました。残念ですが別のエネルギー革新技術を見つけましょう。
53887	個人	自営業	30代	女性	「ゼロシナリオ」、むしろ原発の即停止を求めます。	国民の声がまったく反映されてるとは思えない日本の現状、 沖縄にいてさえも食事には放射能汚染の不安がつきまといます。 経済を理由に原発を稼働させているようですが、 その恩恵を受けてるのはごく一部ですよね。 大多数の国民にとって、原発経済はなんのメリットにもなりません。 地震の危険はすぐそこにあります。 お願いしです、本当に国民のこと、 ひとりひとりの人間のくらし、命を考えてください。
53888	個人	会社員・公務員	30代	女性	提示された3つのシナリオの中では「ゼロシナリオ」を選択します。ただし達成時期は2030年では遅く、2012年、今すぐ実現すべきです。	ゼロシナリオを選択する理由は4つあります。 まず一つ目は、地震大国島国日本において地震や津波の危険に晒されない原発は存在しなく、福島第一原発で起きたような事故を二度と繰り返さないためには原発を無くす以外に方法が無いと考えるからです。 二つ目、使用済み核燃料を取り扱う技術が無いこと。処分方法はおろか安全な保管方法すら確立されていない現状において脱原発以外の選択ができようはずがありません。国民の血税を浪費して全く役に立たないもんじゅなども即刻止めるべきです。 三つ目、原子力発電所の安全神話と言うものはそもそも存在せず、数え切れない事故の隠蔽と労働者への被爆の強要により今日まで何とか体裁を繕ってきていたのだと言う事を知りました。これは倫理的に許されないことです。 最後に、福島第一原発の事故がまだ収束しておらず、おそらく収束させることが出来ないであろうことが傍目から見て明らかであるのに、国も電力会社もこの過酷事故に対して全く責任を取ろうとしないからです。責任を取るというのは国民の安全を守り、受けた損害を十分に補償することです。汚染地域に住まわせ被爆実験の検体としたり、汚染食品や瓦礫を全国に拡散して放射能被害をうやむやにすることではありません。責任を取れない人たちにこの危険な技術を扱う資格はありません。 とにかく、どの切り口から見ても原発存続という選択肢は有り得ません。私達には即廃炉以外の道はないのです。それが如何に険しかろうとも、痛みを伴おうとも。 どうか、良識ある判断をお願いします。
53889	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオ	政府と電力会社が癒着した状態での原子力依存は一部が富を搾取し、 本当の幸せなど訪れない。 事故を起こしてしまった以上第2の東電を作り出してはいけない。 まずはその第一歩としての原子力依存0%を願います。
53890	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「エネルギー・環境に関する選択肢」の3つのシナリオのうち、弊社は「ゼロシナリオ」を支持します。	原子力研究自体は有意義なものであると考えますが、福島原発事故から1年以上経ってもそれを終息させられていない＝制御できていない現実があります。 万が一の時に、対処ができないような技術レベルの段階では、実用化するべきではないと考えます。 我々のような一般企業でしたら、そのようなレベルのものは実用化しませんし、事故が起きれば即回収、即販売停止にいたします。 それが、一般市民の考える安全であるはずです。 今の原発稼働は、事故が起きた商品を、対策も出来ていない段階で売り続けている(しかも国民には購入の選択肢がなく、あるいみでは強制定期に購入させられている)状態であり、異常であることは間違いありません。 今後、技術研究の末、万が一への対処が出来るようになればべつですが、それまでは、原子力発電の実用は一切やめるべきであると考えます。
53891	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオ
53892	個人	家事専業	30代	女性	『ゼロシナリオを選びます』	『ゼロシナリオを選びます』 原子力・核に対して人間は太刀打ち出来ません。無力です。 これまでも多くの国民が被害に合い苦しんできました。 この苦しみは今も尚続いています。 何も解決してはいません。 同じ過ちを何度繰り返すのですか？ 何度苦しめたら気が済むのですか？ 国民の声が聞こえているのですか？ 全国にある原子力発電所、事故が起これば第二の福島になるのです。 一度自然災害、地震、台風また人為的なミスで大事故が起きた場合どのように対処するおつもりですか？ 日本は海に囲まれた、自然の豊かな美しい国です。 自然は時に大きな力をもたらします。 その力を最大限に利用して資源とする(風力・水力など) 優しく無駄の無い利用方法だと思います。 『ゼロシナリオ』 国民が安心して生きていくには『ゼロシナリオ』しかありえません。 原子力・核の脅威で、国民を苦しめないで下さい。 ひとりひとりの生きる権利を奪わないで下さい。 大きい小さいに関係なく、命のことを考えて下さい。 未来のある子どもたちのことを忘れないで下さい。
53893	個人	自営業	50代	男性	比率を並べて選択するという方式でいえば、ゼロパーセントのシナリオとなる。原子力の影響について、安全性について全く確立していないし、理解もされていない。	これらのシナリオを選択する前に、原子力発電所が安全なのであろうか？その点について政府が推進してきた安全である、という説明が現実を前にして根拠を失っているのを認めるべきではないだろうか。 極めて危険性が高い放射能と後処理もできない現実があり、ゼロパーセントの!シナリオは当然であり選択肢がない。 しかしこれらのシナリオ提示の前に、この島嶼に住む住民以外の人々や、国家、干渉団体が私たちの意思決定に加わることのないようにすること、独立が第一に必要なことである。 それなくしてシナリオもなにもない。 それゆえ、原子力の政策を考えるための第一の質問は、我が国は独立しているか？ということであって、それにまず政府関係者全員が、事実を明らかにすることから何もかもが始まる。それがなければ何のシナリオも意味がないのである。
53894	個人	会社員・公務員	40代	男性	将来的には原子力発電所は0%にすべきです。	原子力発電は事故が起きた場合のリスクが大きすぎると思います。 よって将来的には廃止としたいです。 現在、原子力発電に関わっている人たちには廃炉技術者として全世界 で活躍してほしいものです。
53895	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロに賛成　即時お願いします。	直ちに原発ゼロに そして 現在停止している原発の再稼動反対。

53896	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	2030年前に技術的にゼロシナリオができるのか、雇用は維持できるのか、経済への悪影響があるのでは、などなど傾聴に値する視点ではあります。しかし、もっとも大事なのは、私たちの国が、どこを目指していくのか、という基本を定めると言うことではないでしょうか。残念ながら、技術的に些末な論点に陥りがちな国民性で、あっちにもこっちにもよい顔をしすぎなような気がします。まず、目指すべき方向性を決めなければ、船はいつまでたっても動かないと思います。船を動かすにあたっての技術的な問題は、船を動かす方向を決めてから議論すべきです。 ゼロシナリオを支持するのは、世代を超えた人間の健康に勝るものは今のところないと思うからです。 原発立地国の中で、地震のリスクは、世界のどこをみても、日本ほど大きい場所はないのではないでしょうか。国境を越えた責任を私たちは負っています。一国の経済問題に矮小化すべきではありません。 もしそれができないのなら、日本は国際社会の中で存在意義を失うでしょう。 責任を持って、ゼロシナリオを打ち出すべきです。そして、それを実現できる技術こそ、日本が海外に誇る産業とすべきだと思います。
53897	個人	自営業	60代	男性	0%　すぐ	原発安全神話は全くの嘘 地震国日本には不向き
53898	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを即時実施する。原発は、核兵器研究・製造能力保持が目的で、「平和利用」は隠れ蓑だ。地震大国日本に原発適地はない。電気料課金方式を変える等の政策で節電が促進され、電力不足は回避できる。	原発は、中曽根元総理が議員立法で原発の実験炉を合法化した時から、核兵器研究・製造が元々の目的であった。又、原発立地基本法に明記されているように地震、津波等の被害がない立地でなければ設置できないハズだ。地震大国の日本には適地はない。又廃炉費用等原発コストは膨大である。電気料金の総括原価方式や企業の電気料課金方式見直し、電力自由化、及び代替エネルギー開発促進等により、原発に依存しなくても必要な電力供給は即時可能と考える。
53899	個人	その他	50代	女性	2030年の電源構成に占める原子力発電の割合を0%にすべきです。	原子力発電は、1)ここまでの実績だと、世界中のどこかで20年に1回は過酷事故を引き起こすこと、2)原子力発電の是非をめぐり、施設が立地する地域コミュニティを長年にわたり分断すること、3)電源三法や国家保険、さらには核燃料サイクル研究開発費、高レベル放射性廃棄物の処理などについて膨大な国家補助なくしては成立しない電源であること、4)気候変動問題で最も求められる省エネと再生可能エネルギーへの転換を遅らせること、5)日本列島が明らかに地震の活動期に入っていること、6)日本学術会議が示したように、数十万年の単位で危険な放射性廃棄物を安全に管理できる場所が日本にはないこと、7)どれほどのお金を政府が積もうと高レベル放射性廃棄物で「故郷」を汚染したいと思う国民は少数であろうこと、したがって処分地は決められないだろうこと、8)すべての原子力発電所の施設・あらゆる設備が厳格な耐震基準をクリアしている訳ではないこと、9)原発は40年程度を寿命としてでも必ずも作られていること、10)原子力発電の場合、特に最高に高度の安全性を確保しなければならないが、それは電力会社の事業性と根本的に矛盾すること、11)日本という国の原子力規制機関が、国民の生命と財産を守るという点から見て、まさに「空虚」でしかないことを証明する幾多の事実が明るみに出たこと、12)原子力発電所施設で働く人々の被爆という犠牲なしに原子力発電は維持できないこと。 以上の12項目を主たる理由として、日本の電源構成に占める原子力発電の割合を可及的速やかに0%にすべきです。40年を経過し老朽化した原発を廃炉にしていくだけで5%以下になるはずです。 以上
53900	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ希望	核廃棄物の最終処分や使用済み核燃料の処理の問題がまだ解決していないのに これ以上の核のゴミを増やさないために原発は停止すべきです。
53901	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 最後まで、責任をもって処理を完了できる保証がないからです。 未来の人間にリスクを放り投げるのは、無責任です。 日本には多様なエネルギー資源があり、まだまだ潜在能力が期待できます。 もう一度、日本を見直すときだと思います。 日本は素晴らしい国です。
53902	個人	無職	70代	女性	即刻、原発0を主張します	処理方法の出来ていないものを作ってはならないとおもいます 直ちに終了への努力を望みます 既に国産の食材は放射能に汚染されていると思っている 日々放射能を食べ続けては日本民族は滅びる
53903	個人	その他	30代	男性	2030年原発ゼロシナリオに向けて	福島の原発事故は、この国に大きな損害と未来への不安を残した。 放射能による健康被害への懸念、核廃棄物の再処理問題、細かなことを言い出したらキリは無いが、大きくこの二点だけでも原発を無くす理由として充分だろう。現実として事故は防げなかった。100%安全な電力確保の手段は無いとは言えども、原子力は最も危険だと証明された以上、私は未来へ向けて「原発ゼロシナリオ」を支持する。特に自然エネルギーへの移行の契機だと思わざるを得ない。 現実的な自然エネルギーはやはり太陽光、風力が主となるだろう。どちらも天候に左右されるが故、完全なる一本化は難しいと言える。しかし火力と省エネで電力を補いつつ、2030年まで再生可能エネルギーを発展させることは現時点で原発1基のみで電力を補えるこの国では充分可能ではないだろうか。 但し、自然エネルギーは送電において問題が生じる。限られた電力会社の送電網の独占を辞め、ドイツの様な送電網の一本化は必須となるだろう。 また省エネ対策におけるエネルギー消費目標22%という数値は低すぎる印象である。震災直後の不安の中、人々の心が繋がって節電に耐えた現実を信じるべきである。また省エネは温暖化削減にも通ずる以上、この項目はもっと高い目標に設定して構わないのではないか。エアコンの温度設定、見ないTVを消す、節電グッズの活用、私たちの手段はいくらでもある。 いずれにしても自国の自然を巧く活用することは、理想的な電力確保手段だろう。始めは労力を要するが、政府が国民目線にしっかりと立ち、透明性のある政策を提示すれば国民は納得する。 以上を踏まえ、原発ゼロシナリオに向けた前向きな検討を望む。
53904	個人	会社員・公務員	20代	女性	(1)2030年までのなるべく早期に原発の廃止を支持します。	ロシアのチェルノブイリや、我国のヒロシマ・ナガサキの教訓を何故生かさないのか。国土や子供たちの未来を汚染して、国や世界の未来があるとは思えません。 原発がなくても生活できると考えています。 すべての原発の廃止を、心から願っています。
53905	個人	会社員・公務員	30代	男性	早いうちに原発を0%へ もんじゅを廃炉へ して下さい。	お願い申し上げます。
53906	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオを選択。狭い日本で第2の福島は破滅です。次世代のために核のゴミもこれ以上増やさないこと。再生エネルギー、省エネに総力を挙げており組んでください。	ゼロシナリオでは、火力発電の依存度が高すぎる。再生可能エネルギーに本腰をいれるべき。省エネも発電電力量の1割としているが、30%の削減は可能。再処理を中止して地下へ直接処分とすべき。
53907	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発がないと経済がたちゆかなくなるというのは嘘です。事故以前、原発が動いていた時から日本経済はひどい状況でした。原発がないと電力不足で海外に企業が移転し、経済に悪影響を及ぼすというのも詭弁です。電力不足せいで拠点を海外に移した企業はありませんが、原発事故のせいで東日本から生産拠点を西日本等に移さざるを得なかった企業は少なくありません。また、原発事故以降、多くの外国人が日本を去り、そのまま戻ってこない人が多いです。実さらに、各国では放射能汚染の危険性の高い日本の農産品をはじめとする日本製品の輸入禁止も拡がっています。 原子力発電所のコストが安いというのも嘘です。福島の事故では、東電が支払えないため巨額の税金が投入されました。 このように、経済面から見ても、原発の存続は百害あって一利なしです。 巨額の税金を無駄にし続けるもんじゅや六ケ所村の核燃料サイクルも、即刻廃止すべきです。
53908	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本国内にある全ての原子力発電所の即時稼働停止、および廃炉を希望します。	核廃棄物の処理法が確立されてもいないのに、稼働は考えられません。子供や孫などの次世代に負担を負わせる事は出来ません。
53909	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。原発は一度事故が起きれば、次の世代まで多大な影響を及ぼします。子どもたちの未来のために廃発ゼロシナリオの決断をすべきです。守るべきものは「いのち」です。	3.11以降、原発は人の「いのち」を脅かす危険なものであることがはっきりしました。使用済み核燃料の最終処理技術もなく、人の力では抑えきれない重大事故になる可能性がある原発に依存するのはやめるべきです。原発をなくした場合の経済への影響が言われますが、重大事故が起きた時の影響の方がはるかに大きいでしょう。何よりも最優先して考える必要があるのは「いのち」です。
53910	個人	その他	50代	男性	私は原発ゼロシナリオを選択し、全ての廃炉を望みます。 私が生きているうちに廃炉を目にすることは出来ません。まして放射能の影響がなくなるには気の遠くなるほどの時間を必要とします。	現在、原発に取り囲まれた日本列島に逃げ場はありません。 私には故郷はないが、東京がだめなら故郷があるさ、はもう遠い昔の話です。 ひとたび、原発が事故を起こせば、誰でも故郷を失ってしまう、そんな恐怖の包囲網にあります。 使用済み核燃料の処理方法すら定かでないものは本来使うべきではありません。 その処理方法の検討や研究にまで利権や金がからんでいる呆れた実態。 原発立地自治体や電力会社、族議員や官僚ぐるみで金まみれな日本。 何が経済優先で経済成長なのでしょうか？ 野田総理は「ALWAYS 三丁目の夕日」の世界がお好きだそうですが、いっいた何を見ていたのかという頭の悪い話です。舞台となった1958年の東京。日本にはまだ原発は1機も存在してません。あの世界がお好きなら、原発を再稼動すべきではないし、今後もするべきではない。野田総理が見ていたのは、あの世界のつましくとも心豊かな暮らしぶりや人間らしいやつながりなどではなく、とにかく金、金、金、ただ当時の高度経済成長率しかない、もっとも貧しいのは野田総理の心だったということなのです。はっきり言って経済はもう減速で結構です。 規制委員会すら立ち上げられない政府が、曖昧なまま原発を動かしていれば、いつ再びどんな災厄が起こるかわかったものではありません。
53911	個人	その他	50代	女性	原発0シナリオを選びます。	原子力発電所は、今までも多くの事故を起こしてきました。ただシビアな事故に至らずにきただけです。 福島の過酷事故は、原子力発電がひとたび事故を起こすと、人知では原子炉をコントロールできず、国土を汚染し、私たちの命を蝕むという現実をいやというほど教えてくれました。 さらに、使用済み燃料の処理・保管すら安全にできない未熟な技術であることも解りました。 日本は地震国です。こんな小さな地震列島に原発が54基もあったということが今となっては信じられないことです。 原子力発電に未来はありません。 幸い、日本には技術力があります。 今まで怠り遅れを取ってしまいましたが、省エネルギー・自然エネルギーの開発を強化し推進することで、今回の事故で世界に多大な汚染をまき散らした罪を償って欲しいと思います。 即座にこのまま原発は廃止すべきです。
53912	個人	その他	20代	男性	「高くて、リスキー」な原子力から、未来ある、再生可能エネルギーへの根本的転換を求めます	これまで安価であると言われてきた原発コストですが、まずは、この算出方法を日本国民に分かる形で提示していくべきであると考えます。 　この算出方法の中からは、原子力発電所立地地域や、使用済み核燃料の最終処分場へ交付金や、補助金を「財政資金」などというまやかしにより除外されてきましたが、政府には、それらを全て発電コストとして再計算を求めたいと思います。 　また、東日本大震災を契機とした福島第一原子力発電所での事故は、福島県内のみならず、国内外に対し、多くの放射性物質が排出されるなど、住民生活や農林水産業などに対し、多くの実害をもたらすに至っています。 　それに伴い、除染や各種賠償金など、多くの損失が生まれました。こうした「外部不経済」をその発電コスト算出時に盛り込み、再計算していただきたいと思います。その結果明らかとなるのは、原子力発電は決して安価ではなく、リスクでしか無い、ということでしょう。 　政府には、このような「高くて、リスキー」な原子力から、未来ある、再生可能エネルギーへの根本的転換を求めます。
53913	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	福島の事故から、原発の恐ろしさを知りました。再稼働はやめてください。原発事故は人災です。人間には地震を止めることはできませんが、原発を止めることはできるはずです。子供たちの未来と人類の為に、原発に頼らない社会づくりをぜひともお願いします。
53914	個人	会社員・公務員	30代	男性	温室効果ガスについて海外削減も含めるべきである。産業の空洞化が一度起こってしまうと、日本経済を立て直すことは困難になる。とりあえず原子力25%の方向で進め、新エネ・省エネの普及動向を見るべき。	今回示されている3つの全シナリオについて、温室効果ガスの排出量を国内だけで約25%削減することになっているが、原子力依存度の低減を目指すとすれば、国内だけで約25%削減を達成することは非常に困難である。日本の技術による海外削減を含めたシナリオに変更すべきである。 円高の影響を受けて、日本産業の海外移転が進みつつある。この状況で電力価格を含むエネルギー価格の上昇は、産業の空洞化を加速させてしまう。産業空洞化は不可逆的であり、一度空洞化してしまうと現在の状態には戻らない。エネルギー価格は海外からの化石燃料輸入額に依存しており、電力システム改革による電力価格上昇抑制効果は少ない。本当にやらなければならないのは、国を挙げての、他国に依存しないエネルギー資源開発である。新エネに将来を託すのは、不確実性が高すぎる。 当面の方向性としては、原子力の安全性を高めた上で使用し、技術進歩やポテンシャルが不確実な新エネや省エネの動向を踏まえて、日本経済に余裕があれば、少しずつ原発低減を検討すべきである。 経済成長を前提条件としてモデル分析するのではなく、経済成長の可否を各前提条件下でモデル分析して検討しなければ意味がない。非現実的なシナリオに基づいて、誤った選択をしてしまうと日本の将来は滅びゆくのではと危惧している。 電力業界の人間としてではなく、エネルギー産業に知見がある一人の国民として上記意見を提出致します。 経歴 東京大学（1999～2005）：工学部電気工学、大学院電気工学 関西電力（2005～2012）：火力発電所、本店環境室 ミシガン大学（2011～2012）：経営学修士
53915	個人	無職	60代	女性	選択肢1．今すぐゼロを選択する。 概要　再生可能エネルギーの成長を貶めている可能性。電気を地産地消し、地域で金が廻るようにすべきだ。	意見　「資源の少ない我が国では」と常に言い続け、再生可能エネルギーの意義と価値を放置してきた。しかし日本は北欧の2倍の日照時間に恵まれ、太陽の熱から風が生まれ、風が波を起こします。波は風の20倍のエネルギーがある。だから、太陽の光に恵まれた日本で波力発電をすればスウェーデンの3倍の発電ができる。潮力発での可能性はもっと大きい。 　風力発電も大企業が景観を壊して建てるのではなく、地域の住民が地域を選び発電し、その金が地域を潤すようにしないと、開発公害や電磁波や低周波問題を起こす。地域が主体で選べばこうした災害を避けることが可能だ。

53916	個人	パート・アルバイト	40代	女性	1のゼロシナリオを選択。 3つの中ではこの選択肢となりますが、2030年に原発0というのでさえなく、今すぐ0を世界に宣言すべきだ。	・もう一度でも福島のような事故が起きた場合、日本にとって計り知れないダメージを受けるし、世界の人々にも迷惑をかけることになる。現時点でも多大な迷惑をかけたと考えている。私は恥ずかしいと感じている。 国が強いダメージを受けて経済の発展が望めるだろうか。事故後の国民感情はとても悪化し、日本国の存亡にかかわると感じた。 ・二度と事故は起きないとはもはや誰にも言う事はできない ・放射性物質がどんな影響を与えるかわからないとは（特に）日本人は言ってはならない。広島と長崎の事を本気で取り組んだ国だと信じられなくなる。 ・日本にはチャンスが産まれた。原発をやめられる正当な理由ができたからだ。 原発に頼らない豊かな生活ができるエネルギー政策こそ新しく、その発展を政府が率先して応援すべきだ。世界中が羨む技術の確立を。 ・世界中の原発が危険だと感じる。日本で爆発するなら何処の国でも事故が起きるのだろう、起きないとは誰にも言えない。その為にも日本は早く原発以外のエネルギー政策を確立し、世界に広めるべきだ。 ・立場や当面の利益で政策を決めるのはやめて欲しい。もっと先の日本人の幸福を信じられる政策を望みます。原発はその未来に暗い影を落とすと思います。廃棄物の未来への先送りは未来の日本人を大切にしていない政策だと思います。
53917	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0シナリオ。もんじゅは廃炉。	放射性廃棄物の廃棄方法が確立しておらず、後世へのツケとなるため。
53918	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電に反対します	電力会社の損益のために、なし崩しに再稼働が進んで行きそうなことに、危機感を覚えます。 万全の技術が確立されていない原子力には、もう頼らずに行くべきだと強く思います。
53919	個人	学生	20代	女性	日本に原発はいりません、絶対に。	私は原発ゼロを希望します。私は福島県福島市渡利地区で生まれて、18歳まで（3年前まで）そこで生きてきました。今も家族はそこで被ばくしながら生きています。 帰省する度に、今福島に帰ることで将来私の体に何か起きるんじゃないかって不安になったり、両親や兄弟、友達は長生きできるのか考えて怖くなったりしています。今福島にいる人もそうでない人も、本当にたくさんの人を傷つけたのが原発であり、原発事故・エネルギー政策に対する東電・政府の姿勢です。 そこをしっかり見つめたら、原発はなくすしかありません。 お金とか経済じゃなくて、人が生きていて暮らしているということをまず、政治をする人々が自覚して、大切にしてほしいです。 必ず原発のない未来をお願いします。
53920	個人	パート・アルバイト	30代	男性	2030年までに国内発電量のうちの原子力発電が占める割合を、現状の30%から15%～20%まで下げる為に、太陽光等の自然エネルギーでの発電の技術開発や補助を行う。	ヒューマンエラーはゼロにすることが出来ない為に、原子力発電所において事故が起こらないとは最早言えない。 今現状で使われている原子力発電機においては、万に一つでも事故が起きた時のリスクを考えれば、今動いている発電機はいずれ停止するべき。 技術的に全く新しい安全な原発の開発研究を行うことは賛成だけれども、果たしてそれを設置させてくれる自治体は、最早ない。 現在使っている全ての原発を今すぐ廃炉にしろという乱暴なことは言えないが、第三者機関において安全が確保出来た原子力発電所については、原子炉の寿命をきちんと守って、延長などしないで、安全対策費も十分に投入して、2030年すなわち、あと20年弱の間に、現在の発電量に占める原子力発電の量を5～15%でも減らすことが出来たら、御の字かと思う。
53921	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを推します。日本人の叡智を集めて目標はゼロにしないと未来は開けない。	原発ありきの計画ではなく中長期のビジョンをしっかりと立てていけば不可能ならばすはない。国の新しい形をつくりましょう。
53922	個人	学生	30代	男性	1案／ゼロシナリオを支持します。莫大なリスク・コストのことを考慮すれば、原子力発電への依存をゼロとしたうえで、電力の安定供給を測っていくことが日本の進むべき方針であると判断します。	私が1案オを支持する理由は、⑴原発のリスクの巨大さ、⑵原発の再稼働や新規増設の問題、⑶脱原発のコスト、⑷核廃棄物の処理の問題の4つの理由からです。 第一に、原発のリスクの大きさがあります。東日本大震災による福島第一原発事故によってはっきりしたように、原発は事故が起きた場合、ほとんど社会全体の存続を脅かすような巨大なリスクをもたらします。この巨大なリスクを認識した場合、15%以上の原発比率を維持することは現実的とは言えません。もし電力不足から限定的な再稼働を認めるにしても、その比率は5%程度に抑制するべきです。 第二に、原発の再稼働や新規増設の問題があります。1案以外の案、特に3案は、原発の再稼働もしくは新規増設／リプレースが前提となります。これは現在の原子力行政への信頼の低下を考慮すれば、現実性に乏しいと考えています。また、2案の場合も、活断層の存在が指摘されている浜岡原発、地元自治体が強く廃炉を望んでいる福島第二原発、頓挫している核燃サイクルの象徴であるもんじゅといった、安全性や現実性に問題のある原発も、すべて40年の運転が前提とされます。これは危機管理の観点から言って非常に問題があります。 第三に、脱原発のコストがそれほど高くないことです。これまでは、脱原発は高コストで不安定であり、原発は低コストで安定的なものとされてきました。しかし、今後はCO2の排出抑制やエネルギー安全保障の観点から、再生可能エネルギーを推進していく方針はどのシナリオにも共有されており、原発を維持／推進したとしても、電力料金が格段に下がるわけではありません。また、政府シナリオの料金算定には問題も指摘されており、特に原発のもたらす社会的なリスクや核廃棄物の最終処理に関するコストは組み入れられていません。 第四に、核廃棄物の処理の問題があります。現在、原発から排出される核廃棄物の処理方法についての議論は、理論・技術レベルで頓挫した状態です。よって、少なくともこの廃棄物の最終処理の問題に見通しが立つまでは、原発の再稼働は見合わせるべきであり、可能ならば廃炉作業に入るべきだと考えています。ただし、この問題は、現時点で即時原子力政策を転換し、脱原発を実現したとしても、現実的な問題として残されるものです。今後、日本は現在抱える核廃棄物を可能な限り安全に処理する方法を模索する方向へ政治的な決断を行う必要があります。 以上、4つの理由から、現実的に考えて、1案が最も適切な選択肢だと考えています。
53923	個人	会社員・公務員	30代	男性	1番の原発ゼロシナリオを支持します。	核燃料サイクルが破綻し、核廃棄物処分の方法も確立していないのに推進を継続するのはあり得ない。放射能汚染が進み、子供の誕生・成長に不安を感じなければならない世の中に何人も幸せを見出すことはできない。
53924	個人	会社員・公務員	50代	男性	太陽光を中心とした自然エネルギー開発を推進。	自然界の摂理に反したエネルギー開発は人類、子孫を滅ぼす。 特に核エネルギーは自然の摂理から外れていると思います。
53925	個人	自営業	30代	男性	私は「原発ゼロシナリオ」を選択いたします。	昨年の3.11の地震による原発事故で引き起こされた被害は、決して自然災害のみが起こしたものとは思えません。 私は、事故以前から原子力発電には反対しております。そもそも人間の手に負えないとわかりながら現在に至るまで稼働していた事が間違いだと感じます。こんな大災害になるまでにもっと反対に力を入れられればと今でも後悔してやみません。 温暖化や環境問題に関しても、少なくとも原発がクリーンではありませんし、それ以外のエネルギーにもっと早くシフトしていればと思います。 とにかく、今からどうやって原発を無くして行くか、一日でも早く自然エネルギーへのシフトチェンジをしていくか、日本だけの問題では無くこれは地球への責任だと考えます。
53926	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオ	幼い子供を持つ母として 原発のない日本を希望します
53927	個人	会社員・公務員	30代	男性	できるだけ速やかに原発を無くす方向に進んで欲しい。（選択肢：0%）	原発に固執せず様々な発電方法に目を向けて、日本の需要状況や風土にあったあり方を模索して欲しいです。 また、原発のストレステストや原子力規制委員会の人事などなど、とくに現在の野田政権下ではルールがあってもきちんと守られないことが多すぎる。これではどんな規制をつくっても意味がないわけで、決めたことを反故にせずきちんと運営されるような体制づくりをしてください。
53928	個人	家事専業	50代	女性	2030年、原発を0パーセントにしたい	2030年、日本の原発は0パーセントにするべきだ。 何かあったときに、こんなに大変なことになると身に染みた。 命よりも大切なものは、なにもない。
53929	個人	会社員・公務員	40代	女性	核廃棄物処理が解決できないのだから原発はすぐに止めるべきです。	核廃棄物処理が解決できないのだから原発はすぐに止めるべきです。わかっていながら利権社、者のために40年も稼動してきたのが間違い。また、瓦礫を拡散して福島の放射能健康被害を隠蔽するようなことは即刻やめてください。アメリカ人が広島長崎を壊滅したのは戦争中の敵国だからで、平時に日本人が日本人を殺すことはないでしょう。自己利権のためでなく、わが国の現在、将来のために力をあわせるべきです。
53930	個人	その他	60代	女性	2030年ではなく 即時脱原発 廃炉を決める	原子力の技術は 生命のシステムと相容れないから 原子力発電 原子力の技術は 時代的な役目を終えてしまっている 即脱原発を決めることで 命のシステムと調和した 安全なエネルギー 安全な社会システムに すみやかにシフトできる 経済も 教育も 自然も 本来の姿になって 平和で穏み良い 地域 日本 世界ができる 省エネルギーのための技術 社会システムも もっと開発される 安全なエネルギーの開発 実用化 普及が 加速される
53931	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持	福島原発の事故がどれほど多くの人の命や、築いてきた生活を奪ったのか、そして放射能が未来の子供たちの健康に及ぼす危険性は？核廃棄物の処理はどうするのか？まったく安全とは言えない原子力発電は、上記の理由だけで考えても、すべてなくすべきだと思う。
53932	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ一刻も早く完全廃炉すべき	地震大国に原発は向かない。福島の事故で日本に核はコントロールできないことが分かった。また福島のような事故が起これば日本にはドンドン住める場所が無くなっていくどころか経済的にも立ち直れないほどの賠償費用が掛かるため。
53933	個人	家事専業	50代	女性	原発は福島の検証も終わらない中で、稼働には反対。今後について、速やかに全ての原発を廃炉の方向で進めるべきであり、原発のゼロをめざすべき。	経済面で原発に依存する方向が良しとの論調で、新聞等では推進の方向をとることこそが国民の選択すべき事のように論じられている。しかし、人口減少の将来に、今まで通りの右上がりの経済状況が構築できるとは思えない。一部の利権に関わる人たちだけのために、一般市民がどれだけリスクを負っているか、３．１１を経験したことで明らかになったはず。傲慢とも言える一部の意見を、国民の主流の考えとすることに、多くの国民が意見を持ち、金曜日のデモ等の行動に出ている現実をどう受け止めているのか。 例えば計画段階にあるリニアについて、動かすためには原発5基程度の電力が必要との話も聞いている。しかしリニアも欧州では実験時の事故により取り組みを止めている。なぜこの狭い日本であえて取り組むかもわからない。利権の連鎖は原発と繋がり、再び事あれば多くの人の命の危機と暮らす場所、仕事を失うことは目に見えている。 福島が安全というならば、国会や政府機能を福島に移し、みんなで行けるのだろうか。首都機能の分散はしないまま、リスクだけを地方に負わせている事とつじつまを合わせてみたらどうか。 「トイレのない」マンションと言われ、核燃料の最終処分についても責任はだれが撮るのか？野田首相は責任も持つと言われたが、誰も信じていない。 思うことは多々あるけれど、即刻原発を止めることに判断願いたい。
53934	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発全機の即時廃炉に向けた政策決定をお願い致します。	2011年3月12日にテレビで福島第一原発の爆発映像を見て、千葉から京都に避難し、そのまま家族四人移住しました。 当時の枝野官房長官の直ちに健康に影響が無いという発表を聞いて、千葉に踏みとどまることも避難の車中考えましたが、当時四歳とゼロ歳の子どもの事を考えると、リスクが少しでもあるなら避けて置くのが親の責務だと考え、仕事やそれまでの生活をまずは投げ打っての行動となりました。 ビジネスの中に身をおくものとして、原発の即時廃炉による設備の不良債権化や、電力供給の不安定化のリスクによる経済的な懸念は理解できます。また核技術の保有による防衛の観点でも脱原発への反対があることも事故後に知りました。 それら様々な事を考えても、将来の子ども達が原発存続により抱えるリスク、核のゴミの蓄積による負担は決して容認出来ません。強く即時廃炉を求めます。 これは頭で男が考えて決める問題ではなく、腹から女性が本能的に感じる方向に従って、命を守るという観点で考えるのが良いと思います。例え、原発を無くして貧しくなったとしても、必ず僕ら日本国民は、子孫と命さえあれば、地球ともっと共存する新しい人間社会を築いて参ります。政治に置いては、今の社会構造を延命する為では無く、今すぐに命と生態系を守る社会への転換へ向けた基礎となる政策決定を強く求めます。
53935	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	使用済み核燃料の処理技術も無く、核の使用をはじめたことがそもそもの間違い。早急に原発を停止し、核のゴミを増やさないことが第一のシナリオと考えます。 予想される永い永い事故処理、本当に収束できるのか、その軌道も見えないままの大飯原発再稼動。 事故が起きたときにとれる責任とは何なのか。 原発の導入にあたり、原発の五重の安全を謳い安全神話を振り撒いた人たちが、今どんな責任を果たしているのか。果たして身を挺して事故の収束に当たっているのか。知りたいです。
53936	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）を選びます。	原発ゼロシナリオ（即時）を選びます。こんなに国民の生活を脅かしたり、事実を隠蔽しなければいけない電力供給方法は今すぐやめるべきだと思います。自然を脅かさない新しい電力システムの改革をお願いします。
53937	個人	無職	60代	男性	40年廃炉を遵守し、中長期的に原発依存度をゼロとする「ゼロシナリオ」を選択する。また、地球温暖化対策（省エネ及び自然エネルギーを基本とする創エネ）を国策として協力に推し進める必要がある。	「ゼロシナリオ」選択の理由について ・「中庸」好きの日本人の心理を巧みに利用した「0」、「15」、「20～2　5」という三つのシナリオを用意し、「0」や「25」は極端であり、「15　ぐらいが適当か」と思わせ、そこへ持って行こうとした意図がありありと感じ　られる。 ・依存度「15%」なら原発の再稼動はともかく、新設や、40年超はないだろ　うと考え騙されて選択する恐れがある。厳密な計算はしていないが、ゼロシナ　リオ以外は、必ず新規の発電所を建設する必要がある筈である。このことをも　ゃんと国民に説明すべきところオプラートに包んでいる。 ・安全神話で騙されていた国民が、福島の事故を受けて、原発は一旦事故が起こ　ってしまうと取り返しのつかないことになることを知った。原発は廃炉や廃棄　物処理においても安全性の保証はな極めて危険であることが明らかになっ　た。脱原発の政策を決定するには、民主党政権である今をおいて他にはニ度と　訪れない。 「省エネ及び自然エネルギーを基本とする創エネを国策として協力に推し進める必要がある」について ・このような状況でも、国民はエネルギーの必要性から、原発は必要という総論　賛成の意見が多いが、各論（建設候補地の名前が我が地元に来れば、反対とな　ることは目に見えており、国民はいつも意見がまとまらない政府・民主党と、　マスコミの誘導によりお往々左往するばかりとなる。政府やマスコミはもっと、　しっかり国民を正しいあるべき方向へ導くべきである。 ・省エネ及び自然エネルギーを基本とする創エネが必要であることは、十分わか　った筈なのに、これまで、自民党政権下で推し進めてきた「原発推進一辺倒」　の国策を、なぜ民主党政権までもが踏襲するのか？民主党政権は、脱原発では　なかったか？ ・今回の、大飯原発の再稼動を理由に、節電目標を緩和するなどはもっての外の　こと、電力会社の関電はともかく、政府までもが緩和措置を発表したことには　驚きを禁じえない。政府の措置は余りにも甘すぎる。この機会に国民の省エネ　率を大幅アップ（30～40%）することを求め、同時に太陽光、風力、小水　力、地熱等発電、発・送電の分離など、自然エネルギー政策推進への国策転換　を明言すべきである。つまり、そちらに予算を重点配置すべきである。

53938	個人	自営業	50代	男性	原発依存0%を支持する。ただし三つのシナリオを提示して国民に一つをえらばせるのは意味がない。まんなかに置いたジョーカーをひかせようと官僚がかんがえだしたゲームにすぎない。	日本は原発はつくれても原発を安全に運営管理する能力がない。福島第一の事故はまだ収束していないし、住民への保証も賠償も、環境の復元もなにもできていない。つぎに起こるかもしれない事故にそなえる計画もない。それなのに原発を再稼働させる合理的な理由はない。 まったく合理的な理由がないにもかかわらず、原発を再稼働させるのは、地震津波はこないと毎日賭に出ているに等しい。このギャンブルは一度まければ破滅。勝ち続けたとしても単に現状維持。異様な選択である。 原発事故が起きたばあい、収束は不能、被害の範囲と規模の予測も不能、よって賠償も不能。そのような事業を計画する自体が社会倫理に反する行為である。 原発を再稼働するのは安全が確保できたからではなく、国民のためでもなく、電力会社の財政破綻を回避するためだと正直に述べたうえで、議論をはじめなければならない。 政府は原発0を方針とし、できるだけはやく原発0を達成するための方策を講じるべし。危険な原発を止めて廃炉を命じる。つぎに老朽化した原発から順に止めて廃炉を命じる。 三つの選択肢が成り立たないのは、原発0を宣言すれば、資本がうごき、電力事業の再編成がいっきにすすむからである。天然ガスをつかう発電事業が拡大する。再生可能エネルギー産業がうまれる。自由化がすすむ。このような劇的な変化を三つのシナリオは想定していない。 原発は業者と政治家と官僚と研究者の既得権益となっている。既得権益をすてさせなければ、国民の利益はまもれない。
53939	個人	家事専業	40代	女性	国のエネルギーの選択肢	先ほど、選択肢の%について書き忘れてしまったので、訂正です。 原発依存率「0%」です！
53940	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力エネルギーへ依存するのではなく、再生可能エネルギーの推進、また、次世代へ負の遺産を残さないエネルギー計画を国として進めて頂きたいです。	ここまで日本国民がデモや文章で意見を発信している事が最近ありましたか。これほどまで拡大した、核燃焼に依存した現在のエネルギー供給方法への疑問や不安をよそに、震災から一年半であの時の恐怖を政府はなぜわからないのか。 他国は、再生可能エネルギーの生産を加速させる方法を研究している企業に援助金わだしている。 日本は、核の恐怖を2度も経験しているのに、まだ再稼働をしようとしている。 なぜ、日本が技術開発や経済発展が遅いのか。 過去の過ちや経験から学ぶことなく、目先の利益しか考えないからではないのか。 原子炉再稼働をやめて欲しい。 再生可能エネルギーの増産を検討してほしい。 すめなくなる土地を増やさないで欲しい。 自分たちの子供達が原子炉と隣り合わせの生活をして欲しくない。 国民の声に耳を傾けて欲しい。 これ以上、失望したくないのです。
53941	個人	家事専業	30代	女性	原発は直ちに全て廃炉にすることを希望。再稼働はひとつも許しません。大飯原発も即刻稼働を停止すべき。	事故が起きたときの被害があまりに甚大で、企業にも国家にも全く責任がとれていない福島第一原発事故のおきたあとの今の状況を見て、これほど危険なものは一刻の猶予もなくすぐに廃止しなければ、いずれ北半球の滅亡、やがて人類の滅亡につながるという危機を感じる。廃炉を先送りにすればするほど後世の子孫に迷惑をかける。
53942	個人	家事専業	20代	女性	提示された比率の中であれば「ゼロシナリオ」を支持します。しかし、現在出されているシナリオでは目標が2030年。もっと早くにすべての原発を廃炉にすることを望みます。	今回の福島第一原発の事故で明らかなように、いくら安全対策をしても100%安全に原発を稼働することは不可能です。まだ、使用済み燃料に関しても地中に埋めるという、とても「処理」とはいえない方法で後の時代まで負の遺産を残さなければなりません。また、ひとたび事故が起きればそれを終息させるにも膨大な資金、時間、そして犠牲が伴います。原発はもはやA人間が持つべきものではないと思います。また、事故の影響や使用済み燃料の負の遺産を背負っていくのは子どもたちです。原発を作ることを選びとったわけではない、何の責任もない子どもたちが犠牲になるなんて理不尽な話はありません。 命を第一に考えれば、原発はなくすという選択が当然だと思います。 また、原発は維持に莫大な資金が必要です。お金をかけているのに、安全が保証されないなんて、全く合理的ではありませんし、日本の経済にとってもマイナスであり、今後発展の見込みもみえません。 むしろ、安全性からも太陽光発電や風力発電、海の波力を使った発電など自然エネルギーを利用する方がはるかに将来性もあると思います。
53943	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを要望します！	核のゴミをどうすべきか、という1点を考えてもこれ以上原発を稼働させるのは反対です。多少不便があろうと核汚染の悪影響や、今はまだ分かっていない放射能の作用を考えても、今ある原発はもんじゅなども含めて即時廃炉にし、核のゴミをどうするのか真剣に考える方に労力を注ぐべきです。電力供給のシステムについても再検討すべき。大地や水が汚染されればそこに暮らす全ての物も汚染されることを理解し、良識ある判断が必要だと思います。
53944	個人	自営業	40代	男性	原発は即刻0%にすべきだと思います！！！！！	国民からアンケートをとってみてください。原発を0%にすべきだと考える人の多さに驚くでしょう！このパブコメの多さがそれを語っています！原発絶対反対です！即刻0%にすべきだと思います！！！！！
53945	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	原発ゼロシナリオを選びます。 今すぐゼロです。 原発なくても電気は足ります。 そもそも原発は高コスト、且つ事故時の収束・賠償もできない代物です。 電力会社の言いなりになる行政をすぐに改め、身勝手で不当な独占体制を即刻やめさせ、地域分散型のエネルギーに電力システムを改革してください。 パブリックコメントの周知がまったく徹底されておらず、不誠実さを感じます。 もっと時間とコストをかけて多くの国民の声を聴くことなしに、このような重大な決定がなされるべきではありません。 またその際に、「福島第一原発事故の現状を踏まえる」べく、公正な現状把握とその周知・共有も徹底されるべきです。 以上
53946	個人	自営業	50代	男性	原子力即時廃止。電力は今年すでに余っている。来年からはもっと余る。危険なものを使う理由がない	原子力は安全でない。 現在、原子力が安全であると保証できる人はいない。 過去に「安全である」と言い張っていた人々は、反省していない。 安全でないものを使い続けるのには、説得力のある理由が必要だ。 しかし、それはない。 電力を自由化し、発電に競争原理を持ち込み、送電、蓄電などの技術も解放すればよい。 これから放射能障害がたくさん出て来る。 第二の事故の可能性を少しでも減らさなくてはいけない。 廃炉という大事業に真剣に向き合うべきだ。 そうすれば、いかに人にとってひどいものをたくさん作ったかがわかるだろう
53947	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をなくしたい。原発で作られた電力は使いたくない。	福島の原発事故で分かったことは、放射性物質が一度外へ漏れ出てしまえば、誰一人として責任を取ることができないほどの深刻な被害をもたらすということです。 絆があっても、愛があっても、お金があっても、元通りにすることはできなかった。国の最高責任者でも、責任なんて取れなかった。 事故が起こったとき、国は国民を守らなかったと感じています。パニックを 起こさないようにと言い、情報を隠蔽し、無用な被ばく者を多く作りました。そんな日本に原発を管理する能力はないです。 莫大な金をつぎ込んできた原子力発電。間違いだったことが明らかになってやめにするのは勇気がいることでしょう。決断力も。けれど、今やらなければいつやるんですか？ 原発は地震大国の日本にとってハイリスクすぎます。誰も責任が取れないことがわかりました。 原発の寿命を伸ばしている場合ではないです。廃止していくことを決定して下さい。
53948	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電には反対です。原子力発電は、産業廃棄物と同じ"処理できないもの"を残し、その量は原子力発電を使えば使うほど増えていきます。未来に負の遺産を残さないことは大人の責任ではないでしょうか。	原子力発電の危険性に関して、今までほとんどの人が関心を持たずに生活し、思惑に預かってきました。ですが、昨年の大地震で原子力発電の脆さ、そして恐ろしい影響を目の当たりにした今、チャンスだと思うのです。原子力発電というリスキーなものに頼らず、ドイツやイタリアのように"脱原発"を宣言し、同時に電力の消費も少なくしていく、またとない機会だと思うのです。原子力発電を推進することは、現在も続いている福島の被害・苦難を無視することと同じです。第一、大津波に耐えられる原子力発電所が日本に存在するのですか。地震が当たり前の日本に、原子力発電は合わないのです。環境先進国のドイツを見習うべきです。人は、原子力がなくても生きていけるのです。自分たちのことだけ考え、目先の利益しか見ていない某企業と、関連して甘い汁を吸おうとする輩には任せてはおけません。一般家庭にエコを求めるのですから、政府もエコを実行してください。地球に優しくない原子力発電を推進しながら、私たちにはエコを求めるという矛盾は行わないで下さい。大人しいと言われる日本人が、デモを行って官邸に声を届けようとしている意味がおわかりですか。「大きな音」で済ませないで下さい。私たちは、今この機会に変わるべきです。チャンスを逃す手は無いと思います。
53949	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発はゼロにしてください。去年の原発事故と、その後次々に明らかになるずさんな対応を見ていれば、電力会社はもちろん、この国には原発をコントロールするための力なんかないのだと分かりました。手に負えないものはさっさと手放すのがいいと思います。 また、事故の場合だけが問題なのではなく、立地する地方自治体は交付金まみれになって一見潤ったようでバラバラにされている現状、処分方法の決まらない廃棄物、原発労働者の使い捨てなど、原発がもう嫌だと思う理由は沢山あります。原発のない日本に住みたいです。 原発に費やしていた莫大なお金を回せば、自然エネルギーの開発と普及もっと早くなるのではないでしょうか。
53950	個人	自営業	40代	男性	2030年までに原発依存度0にするゼロシナリオを支持します。	先の東日本大震災での東京電力福島第一原発の事故は、原発の安全神話を一瞬で崩壊させました。加えて事故後の責任の所在がいまだに判然とせず、なし崩し的に福島第一以外の原発を稼働させようとしていることに大きな危機感を覚えます。 ゼロシナリオでは火力発電の割合が増え、地球温暖化や経済への影響が懸念されていますが、放射性廃棄物の処理問題や放射性物質で汚染された地区の避難民の問題などを考えると、今後原発に依存していくことに大きな疑問を感じます。 一方、クリーンエネルギーの比率を上げていくことは、初期の段階ではわりに合わないコストが生じるかもしれませんが、新たな産業として雇用を生み、経済を活性化させていく可能性も大いにあり、この分野で世界をリードしていくことも出来るのではないかと思います。 原発を完全に廃止した場合のコスト削減は、燃料費にももちろん影響を受けると思いますが、従来のような一社による地域独占方式ではなく、発送電を分離し、複数の企業に自由に競争させることで可能だと思います。 本来は「原発の即時廃止」という選択肢があってしかるべきだと考えますが、提示された中で最良と思われる「ゼロシナリオ」を支持し、多少経済的に不自由があっても、見えない放射性物質に怯えることなく生活を営める未来を心から希望します。
53951	個人	無職	40代	女性	原発依存0%を支持します。	2011年3月11日に起きた福島第一原発事故を目の当たりにするまで、日本政府と、原子力発電所を所有する電力会社は、【日本の原発は安全】と言い続けてきました。しかし福島県民は、日本人は、あの世界中のひとを震撼させた炉心溶融事故を経験し、もう52度と【安全】という言葉が信じられないと学び、原発事故による放射能汚染は、人間の手に負えるものではないということを実際の生活の中で知ったのです。私達はもう、誰かの犠牲の上に安価な電力エネルギーを手に入れたいとは思いません。それよりも、風力・水力・など自然エネルギーの開発や、小規模発電の増設、送電の効率化、蓄電の研究実用化などに、大きな予算を割いて直ちに取り組んでください。日本政府は、日本国内および近隣諸国、地球上に、これ以上放射能汚染地域を作らないために、原子力発電依存0%を実行してください。また日本以外の国への原子力発電所輸出についても0%を実行してください。【核兵器と同様に、いかなる原子力も利用しない】と約束し実行することが、国際社会における日本の責任であると自覚してください。
53952	個人	家事専業	30代	女性	2030年に原発0ではなく【即刻、原発0】を主張します。	福島の原発事故は未だに収束したとは思っていません。 そして今回の事故で、原発を抱えているリスクが明らかになったと思います。 廃棄物の処理問題が全く解決されていない中、ゼロシナリオ以外は考えられません。原発に頼らない自然エネルギー分野を伸ばしていくことが、次世代のこどもたちの未来に繋がっていく重要な事だと思います。
53953	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロのシナリオを支持します。	純粋に人間がいつまでもこの地球で暮らせる方法を考えました。お金があっても地球がないと人間は滅びます。もしかするとSF映画のように他の星に移り住むのかもしれませんが、その技術を得るより人間が絶滅するほうが早いと思います。そのくらい、私たちが置かれている状況は危険ではないかと私は考えます。 地下にあるものを地上に大量に持ってくることで地球のバランスは崩れます。放射能のことも、温暖化現象のことも結局地下のものを掘り起こしたから。よって太陽光、風力、地熱、波力といった自然エネルギーが当たり前になる未来をつくるという決意を今固めるべきではないでしょうか。
53954	個人	その他	40代	男性	原発の新規建造はもってのの外、現存の原発も可能な限り早期に停止し、廃炉を進め、他のエネルギー創出手段に切り替えるべきです。	福島原発事故により、一度原発事故を起こしてしまえば、様々な点で国土や国民に贖い切れない損害を与えてしまうことが判明しました。 運用してきた東京電力始め全国の電力会社、所管してきた経産省、文科省が様々な嘘やお撰な管理体制でこれまで来ており、また事故後の対応を見ていても、反省するどころか、全く改善しようとする姿勢も見られません。 原発はクリーンで安価だと喧伝されてきましたが、他の発電手段に比べ多額の税金を注込んでいるのですから、見かけ上安くなって当然ですし、事故後一年以上経った今でも、事故を完全に終息出来ず、大地と海と大気を汚染し続けているおります。 原発に因る高レベル放射性廃棄物の処分問題もあります。核燃料リサイクルは実際問題不可能と思われますし、後世に延々と核のゴミを押付けることは止めるべきです。 最近では、東電が子会社を使い、天然ガスの価格を米国へ即9倍の価格で国内に卸していたことも判明しました。 原子力発電がクリーンで安価だというのは、様々な嘘で塗り固められた幻想だったわけです。 原発を直ちに全て停止し、他の発電に切り替えるなどということは、無理であることは承知しています。 しかし、原発を〇〇年までに全て廃止するという方針を出さなければ、決して物事が前に進みません。 どうか賢明な判断をお願いします。
53955	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロを望みます。	○　放射能の不安のない安心、安全な生活は何ものにもかえられない。 ○　事故による放射能漏洩は、日本のみならず諸外国をも不安にし、未来世代に計り知れない負担を残した。再び東日本、関東地方を大震災が襲えば、原発保持推進する擁護派の人々も、脱原発を叫ぶ人々も共に、福島第1原発の1535本の燃料棒を冷却する冷却プールが崩壊し、放射能の大惨禍を受けることは必定です。 ○　核廃棄物の安全な処理方法が未だ確立されてなく、保管場所の確保も困難。 ○　原発ゼロでは六ヶ所再処理工場や高速増殖炉もんじゅは不要。 ○　今こそ、原発への依存を超えて、安全性の高い再生エネルギーを開発、活用するエネルギー政策を確立してください。 ○　原発ゼロを現実的に実現するために、すべての人のいのちを守る大多数の国民の声が反映される責任ある政治を実現しましょう。そのために、真に国民の声を受け止めうる政治家を支援します。
53956	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	「原発ゼロシナリオ」即時0%を希望します。

53957	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 基本的に原発依存度をゼロとすべき。 地震国日本の原発事故リスクは高く、人が住めない国土が拡大するリスクは、他国の比ではない。	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 有数の地震発生国である日本では、原子力発電のリスクは極めて大きい。 従って、2030年までの最も早い時期に電力供給における原発依存度をゼロにするべきであり、原発の再稼動をしないことに加えて、全原発の廃炉作業を進めていくべきである。 「経済成長」が鈍化し、停電の不便を被っても結構である。高いリスクで起こり得る原発事故によって人が住めなくなる地域や国土が拡大するよりも、我が家・我が町で少なくとも最低限度の生存権を保障され、生きて、死んで、子孫を残していきたいと考える。 本来優秀であるわが国の官僚機構は、何ゆえに原発推進に傾倒するのだろうか。国益に背を向けた胡散臭さを感じる。原発依存路線から自然エネルギー・再生可能エネルギーへの転換をぜひともお願いしたい。 国民と環境にやさしい持続可能な経済社会の実現には、民意の大半が賛同する可能性があり、政策誘導も原発推 進に比すれば相当容易であろう。人為による放射線を浴びて人命を数度失った国家が進むべき道として、どうか真剣に考えていただきたい。 最後に、核燃料物質や放射線廃棄物を処理するプロセスさえ技術的に確立されていない中、将来世代に負の遺産をあえて負わせる選択は、人倫の道に反し、許しがたいものと考える。
53958	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」	すべての原発をできるだけ早く廃炉にすることを希望します。
53959	個人	その他	30代	女性	下記の理由からゼロシナリオを支持します。（原子力発電のリスク高、核技術停滞や人口減・円高等を含めた比較コスト、再生可能エネルギー時期と分散化によるリスク軽減、国内外を視野に入れた温暖化対策）	以下の理由からゼロシナリオを支持する。 原子力発電のリスクについて 東日本大震災以降、東海・東南海・南海地震をはじめ各地の地震の発生確立が格段に高く予想されている。さらに現行の原子力発電所は、敦賀や美浜を初め経過年数が高い施設が多く、設備の劣化が考えられる。特に原子炉は交換は性質上交換もできず、実物の検査もできない設計である。 以上のような不安定な状況で再び大災害が起きれば、原子力発電所が再び甚大な事故を起こす可能性がある。 日本はアメリカや中国のように広大な面積もない上に、地震も多く地盤が安定していない。地震や津波リスクの少ない土地がほとんどないため、自然災害要因の原子力発電所事故の確立も高く、その場合の国土損失の影響は非常に大きい。 また、原料となるウランは埋蔵量が少なく、今後原子力発電を推進しようとするインドや中国等との争奪戦になることも考えられる。解決策となる核燃料サイクルは現状では発展性がなく、使用済み核燃料の保管場所確保も困難を極めている。 このような状況では原子力発電に依存する危険性は高く、速やかに廃炉へむけて方針を立てることが日本の将来的なリスク軽減へ向かうと思われる。ゼロシナリオ以外は現行・あるいは新設の原子力発電を前提としているので受け入れられない。 コストについて ３つシナリオで、コストの問題となっているのは主に新エネルギーへの対策（投資・規制）と火力発電の費用である。 コンバインドサイクル発電等の発電技術の充実を図れば、火力発電でも燃料の消費量や総CO2排出量を減らすことができ、環境悪化やコスト増の軽減を図ることができる。 日本は２００５年の国勢調査から指摘されたように人口減が続いており、家庭での電力需要は減少していくとみられる。 企業の電力需要は人口と比例しないが、企業にかかるコストは電気料金のみではなく円高や賃金コストの影響も大きい。省エネルギー対策や新しいエネルギー技術に投資し、新技術を基に電力需要が激増する新興国へ輸出することができれば多大な利益が得られる。 現時点でのコストは確かに高くなるが、維持費が莫大にかかる原子力発電所や将来性のない高速増殖炉、核燃料サイクルの継続は長期的にコストがよりかかると考えられる。 全てのシナリオには未だ収束していない福島の原子力発電所の作業、住民への賠償は当然計算されていない。ゼロシナリオ以外はこのようなコストを再びはらむ危険性が常にある。 再生可能エネルギーについて ゼロシナリオをはじめ、全てのシナリオで再生可能エネルギーの拡充を目指しているが、再生可能エネルギーは現状では未熟な点がある。新エネルギーについては投資は必要だが、喫緊とも言えない。現在活用できる天然ガス、規制緩和された地熱発電は、技術的にも十分可能で安定した電力を供給できる。 長期的にみれば、技術的進展の見られない核燃料サイクルへの投資を新エネルギー技術へ充てて開発が進めば、太陽光、風力発電の他にも藻類等のバイオエネルギーなどが活用できる。それらを駆使し、多種多様な発電技術が利用できれば再生可能エネルギーの不安定さをフォローできる。 都市の住宅密集地には小型ソーラーパネル、敷地が広い地方では河川を生かした小型水力発電など、立地を生かした小規模の発電施設を各地に広く拡充することで、災害時などの停電リスクを軽減でき、需要家が使うエネルギーを選ぶ時にも選択肢が増える。 温暖化対策について コンバインドサイクル発電等の発電技術の充実を図れば、火力発電でも燃料の消費量や総CO2排出量を減らすことができ、環境悪化の軽減を図ることができる。 また再生可能エネルギー、バイオ燃料などの新技術を確立でき、新興国に輸出することになれば、日本の排出量以上のCO2削減が効果的に狙える。 長期的、国内外への影響を考えれば、ゼロシナリオでも十分達成できる可能性がある。
53960	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオがいいと思います。	今後も震災の可能性があるこの国で「絶対安全な原発」などあり得ない思います。 なるべく早く原発ゼロを目指すべきです。
53961	個人	自営業	30代	男性	原発依存度0%を目指して、エネルギー政策の方針転換を。	どんな利便性や経済効果があったとしても、空気と水と土地に対する安心に勝るとは思えません。国として方針を転換するなら、目標とするのはゼロしかないと考えます。 これから段階を踏んで進めていくにしても、原発をなくすために必要な技術やしみを精査し、そこに注力していくことでしか明るい未来は想像できない。長期的な視野に立った判断を望みます。
53962	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度は即0%です。	今回の福島で起こった原発事故での国民に対する甚大なる被害や、仮に事故がなかったとしても核廃棄物の問題を考えると、今後の日本において原発は不必要と考えます。原爆投下、この度の原発事故、こんなにも原子力の被害を体験しているのは日本のみではないでしょうか。その体験を生かさない事は愚かです。原発依存度0%を目指さない限り、日本の本当の意味での発展はないように思います。無責任な伝統を未来の人達に残さない判断が必要です。
53963	個人	無職	60代	男性	2030年には0%を希望 本当は即刻0%、即刻廃炉を希望！！！ 大地あって国が建つ。	二度と道を誤ってはならない。
53964	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までに原発0%案を支持します。	エネルギー・環境に関する選択肢にも記載されておりますが、3.11に起きた震災による福島第一原発の事故により強いられた国民の負担、苦しみは想像以上のものです。1年経った今、どれだけの国民が心に深い傷を負っていることか。 現在の異常気象、世界中で起きている災害等から地球にかかっている負担は計り知れず、地球は危機的状況なのだと思います。 原発をゼロにする案に支持しますが、2030年ではなく、直ちに廃炉にすることが最善の策だと考えます。 原発に頼らないエネルギー選択を日本こそが世界に先立ち推奨し、行動する時だと考えます。
53965	個人	会社員・公務員	40代	男性	影響を無害化出来ない手段を用いない。核融合発電、超電導ケーブル送電、ケミカルや燃焼の無い発蓄電池として圧縮空気、モバイル用に手回し発電機の普及を図ってはどうか。大量消費という生活様式を改める。	影響を無害化出来ない手段を用いるべきではない。核融合による発電、超電導ケーブルでの送電、ケミカルや燃焼の無い発蓄電池として圧縮空気、モバイル用に手回し発電機の普及を図ってはどうか。 24時間の大量生産、大量輸送、大量消費の生活様式を改めたい。 静かで、安心で、足るを知る。心豊かな生活様式とそれを支える技術を世界に普及させるのはどうか。環境負荷の低い手段は、BOP市場を見据え、真に世界規模で持続可能な社会を形作ることに日本が大きく貢献できることと考える。
53966	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発0社会を希望	次世代に安全な地球を残したい。そのためなら節電や省エネを頑張ります。
53967	個人	家事専業	40代	女性	原発即時停止。発電方式の開発。	日本は火山帯や活断層の上に立地した国なので、いつ来るか分からない大地震がもうひとつ起きれば、将来の世代には解決できない問題として押しかかる。この美しい国を安全なまま将来に残したい。節電以上に電気の使い方、依存を改め、より安全な発電方式の開発を望みたい。国立公園を守るという名目で地熱発電の開発が許可されないが、原発事故よる地域の廃墟化のほうが起きて欲しくない。放射能事故が起こったあとに地域住民の生活は破壊されて、何代にも渡って希望が持てないまま生きて行くことはできない。
53968	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年原発ゼロシナリオを支持します。日本は現在地震の活動期に入っているので、津波、地震、火山噴火などがいつでもどこでも考えられる状態で、原子力発電所は危険すぎます。	2030年原発ゼロシナリオを支持します。日本は現在地震の活動期に入っているので、津波、地震、火山噴火などがいつでもどこでも考えられる状態で、原子力発電所は危険すぎます。 2030年までにと言わず今すぐ全炉廃炉の方針で、少なくとも5年以内に廃炉にすべき。
53969	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は技術としては使えるものかもしれないが、日本という地震や津波のリスクがある国にはそぐわないと考える。原発は全廃(0%)にするべきである。	官僚と政治家は日本の将来を既得権益の維持という観点でしか考えておらず世界的に見ても極めてレベルが低いし、それを変える意欲も気概も無い。「まともな」シンクタンクを使った方がまだずっとマシだろう。
53970	個人	会社員・公務員	60代	男性	福島事故を2度と絶対起こさないこと、電力会社改革、電力供給体制改革を条件に、安全保証の面からも現状以上確実に進めるべき。	我が国の原子力は、技術知財、発電設備財産、人材が今後も必要不可欠。核兵器とはいわず、原子力軍艦を保持しなくても良いが、安全保障の面からも島国日本では、長期的にも準国産エネルギーとしての原子力、燃料サイクル、FBRの実用化、さらに核融合の研究開発は続けるべきだ。 福島事故など過酷事故は今後絶対、絶対起こさないことを前提に、電力会社の改革、電力供給体制の構造改革を行なった上で、今以上に推進すべき。
53971	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ 日本に原発いらない。	地中で10万年保管する必要がある核燃料を1万年に1度の地震に10回も耐えられるだけの物が日本にできるわけないし。 伊方原発が事故にあったら瀬戸内海は壊滅だ。 人間に責任は取れないだろう？ 住む場所を奪われたら死んでるのと同じ。 安全な原発は霞ヶ関に作れよ。
53972	個人	その他	40代	女性	2030ゼロシナリオを支持 （この3つの選択肢にも異議を申し立てる） 速やかに原発ゼロを実現すべき。原子力は安全かつ速やかな廃炉・事故や使用済み核燃料収拾のための研究のみ存続すべきである	2011年3月の事故を目の当たりにし、日本のこれまでの原子力政策のでたらめぶりが白日の下になった以上、これを真摯に反省し、この期に方向転換するよりほかの選択肢はないように思われます。 自然エネルギーへの転換、発送電分離などの電力施策の転換などにより、電力をめぐる問題はどうにかなる見通しが既についています。各分野の専門家がデータを出してシミュレートしているとおりです。 私が申し述べたいのは、原子力発電でレベル7の過酷事故を起こした日本が、ここで方向性を転換しないことの世界史的に重大な意味合いです。 これは経済や効率云々よりも、価値の問題です。 困難が伴おうとも、価値のある選択をする国であるべきだし、未来の命に誇れる（既にここまでの過ちを犯した以上難しくとも、ここからできることをという意味で）方向へ舵を切るべきです。 原子爆弾で被曝し、過酷事故で被曝した日本の選択が、先んじて新しい世界（非核・自然エネルギー・スマートグリッドなどの自治）のモデルを示すべきです。 原発は当然ゼロを目指すべきです。すべての原発を廃炉にしてください。そのためのビジネスモデル・電力の新しい形・またここまでの愚行に至った理由の分析に力を注ぎ、日本の反省を含めた誇るべき知として世界に公開すべきです。原子力研究はそのための知、あるいはここまでの愚行を収拾させるための知としてください。 私は日本にはそれが可能であると信じ、この美しい国にはそれがふさわしいと考えます。
53973	個人	無職	60代	女性	選択肢１．今すぐゼロを選択する。 　エネルギーは電気だけではない。電気は電気として使い、熱はガスやバイオマスでまかなう転換をすべきだ。	理由 暖房や湯沸かしをできるするのは著しく効率が悪い。エネルギーの無駄である。エネルギーの無駄を省くために電気でなければならないところと、ガスやバイオマス、廃熱で対応できる部分は積極的に換えるシステムにすべきだ。 　フランスや日本のオール電化住宅のようにすることは愚かで、無駄である。
53974	個人	自営業	50代	女性	将来的には、原発をゼロにするべきだと思う。が、今すぐ原発をよめるのは、経済が衰退するばかりなので反対だ。	原発は、稼動しなくても、そこにあるだけで地震など自然災害の驚異にさらされている。 原発を廃棄処分する研究をすすめることと、自然エネルギーを推進することを国が補助金を出して推進すれば、何らかの雇用がうまれ、経済も良くなっていくのではないかと思う。 経済を失速させずに、原発をゼロにするように舵を取っていってほしい。
53975	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は、将来ゼロにしていただきたいと思います。	事故が起こった時に被害が深刻過ぎます。 それでも安全だと言い切るなら、国会を福島県へ移転して、 国会議員もみんな福島県へ住まわせて欲しい。
53976	個人	パート・アルバイト	30代	女性	0シナリオ支持	水力、風力、火力でまかなえるのではないでしょうか？ 原発以外にセカンドオピニオンのない国、日本。もうこの時点で 先進国ではないし、今までも忘のない真似だったのではないでしょうか？ 海外メディアには原発を政府が支持してると報道もされてますが いつまで国民の意見を無視するのですか？
53977	個人	家事専業	50代	女性	0パーセント支持です。 今すぐ0パーセントです。	ウラン採掘から始まり、定期点検のたびに、末端の労働者が被曝しながらが作られた、そんな犠牲のもとに作られた電気は使いたくありません。 核廃棄物の最終処分方法もわかっていない、人間の手には負えないものをもてあそぶのは愚かで傲慢です。これは経済の問題ではありません。命と倫理の問題です。今さえよければいいというものではありません。
53978	個人	学生	20代	男性	原発は反対。	自分の知っていることは専門家の知識には到底及びませんが、国民一人一人が意識を高めて節電していけば原発はなくせるということははっきりと解ります。 私利私欲に走りがちな頭でっかち達の議論をやめさせて、そろそろこの国のことを考えてください。
53979	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	1.高レベル放射性廃棄物の最終処分場が決まっていない 2.地震やその他の災害により安定的に処分場を長期管理保存できるか疑問 3.活用できる自然エネルギーが多く眠っている 4.今回の福島原発の事故で安全に絶対は無いと感じた
53980	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発から出る廃棄物の危険性を考慮するため

53981	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシステム推奨	こんにちは。 私は都内で勤務する会社員です。 先ず、この度の民意調査方法が甚だ疑問です。 国民皆様の耳に届いているとお思いですか？ 解っていらっしゃると思いますが、この結果が民意であると勘違いせぬようお願い致します。 私は、掲題の通り原発ゼロシステムを推奨します。 理由は以下の通りです。 ■国民の安全性の保障 安全性が否定された今、維持する理由は何もありません。 廃止に伴う利権や雇用の減少など、経済への影響というのは一時的であると考えます。 無いならば無いなりに生活できるのが人間です。 エネルギーの減少に伴った国際問題への発展など今の政府官僚の動向を見ても攻められることはあっても攻めることは無いでしょう。 それが日本の国民性であると私は思います。 税金を払えと言えば大人しく払うのが日本人です。 電気料金が上がっても不便があれば払うのが日本人です。 現在の生活レベルを維持しようとするのであれば生産力も上がるでしょう。 結果、積み重なった不安や不満見せしめのごとく変化させなくば民意は得られません。 政界・官公庁・マスコミ等の関係性がこれほどまで浮き彫りになってしまって、 これからどのように回復させていくのかが見ものですね。 対応楽しみにしております。
53982	個人	家事専業	30代	女性	原発反対　再稼働反対　即時停止希望　ゼロシナリオでの即時停止を希望について	小さい子供が三人います。不安感を煽られる生活。苦しいです。富山県に暮らしています。富山県にも放射能瓦礫のばらまき。富山県の水、米、もうだめになる。何が世界遺産を目指しますだの、何が観光にカを入れるだの、何が海外からのお客様を迎えるだの、全部絶望的になるでしょう。放射能瓦礫ばらまく意味がわかりません。汚れていない貴重な場所をなぜ守らないのですか。放射能瓦礫をばらまかれた土地の不安やストレスや二次災害をどう対処するのですか。疑問でならない。説明がない。
53983	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年までに原子力発電を0%を希望します	今回被害に遭われた福島の人々、事故以降の状況を観ていると、 日本はこの先、安心して住める国ではないと感じました。 未来の為には自然エネルギーの推進、(太陽光発電等)省エネの推進などに力を入れ、原子力発電を2030年までには0%にして欲しいです。
53984	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	放射能廃棄物の処理方法や、処理する場所も決められていない。そして、処理を何万年も先の未来の方々にまでまかせなくてはいけない。そんな物をでこれからも稼働し続ける事自体おかしいと思う。
53985	個人	会社員・公務員	40代	男性	最終的には、脱原発が望ましいと思うが現在の日本の経済的な体力では、即時原発廃止には耐えられないためごくゆるやかな代替エネルギー転換へと向かうべきと思う。	平成23年の貿易収支は約2兆5千億円の赤字となったが、原発停止で、火力発電が第2次オイルショック以前のレベルまで増えたことが要因の一つという。脱原発を目指すには、代替エネルギーがコストも含めて実用化するまで、どこまで国富の流出を認めるか、日本が耐えられるのかを踏まえ現実的なロードマップが必要である。さらに、代替エネルギーとして自然エネルギーへの期待が高まっているが、エネルギーコストの高騰と、電源品質の低下が10年程度で解決できるとは思えない。さらに、コストを重視することは、中国・韓国を利する資材調達や、新たなエネルギー利権の移転をもたらすのみではないかと危惧する。望ましいのは、原発を20パーセント程度維持する一方、福島での事故をもたらした旧型炉の期間延長なしの廃止を徹底、順次更新することである。これにより、安全性の高まった原発の安定稼働が維持でき、原発の安全性を担保する技術者、研究者の確保を図ることができる。福島第一の廃炉および、終息に数十年単位の時間がかかることが容易に推測できる状態であり、前前の技術者育成を止めることは絶対に避けなければならない。また潜在的核抑止力の保持という点、核融合技術の実現が難しい中、核廃棄物の処理を再処理以外の形でどう実現するかも重要な課題であり、脱原発のみを進めても山積した課題をなんら解決できないことを考えるべきである。再生可能エネルギーの実用化と原発の維持はなんら矛盾しない。
53986	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロに。すべての原発を廃炉に。	地震大国である我が国でいつ起こるかわからない地震を恐れながら原発稼働は自殺行為である。また、核廃棄物の処分方法がないままの稼働もまた同然。電気は足りているし、原発が稼働していた頃も経済は停滞していた。一度事故が起これば土壌は広く汚染され人は住めなくなることはフクイチの事故で嫌というほどわかったはずだ。また過ちを繰り返すのか。もう目先のカネと保身の為の稼働はやめていただきたい。でないと日本の未来がない。日本のこどもの未来がない。
53987	個人	学生	20代	女性	原発ゼロ	原発再稼働はしないでください！ 私たちは安全に暮らしを営める日本を未来の 子どもたちに残してあげたいです。 四季の遊びをしたり、海でも遊ばせてあげたかったけど もうできません。 日本は地震が多くて、温泉の多い国なので もっと地熱を利用したりできるはずだし 太陽光だって利用できる技術を持っているはずです。 自然エネルギーに移行するために電気代が少し高くなるなら 納得して払いますが 原発のために払うのはいやです。 私はクーラーも使っていないし、冷蔵庫や扇風機くらいで 節電しているつもりです。 でもコンビニや遅くまでやっているスーパーは24時間 ずっと電気がついていて 震災後に看板の電気を消したのに、半分でも消せばいいのにな、と いつも思います。 企業の協力も呼びかけてほしいです。 とにかく原発はもういりません。 脱原発をすると言いつつ、再稼働はしないでください。
53988	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原子力に頼らないエネルギーの開発を目指してほしい。 なので、原子力ゼロパーセントを支持します。	現在の日本で、エネルギー・環境に関する選択肢として最適なのは、地熱発電だと思います。 他国から購入する必要はないし、火山国のこの国では埋蔵量も豊富にあるし、環境に対する負荷を考えても最適の資源ではないでしょうか？ 政府が本気で取り組むのであれば採掘権のことなど、障害にはならないと思います。何故にこのエネルギーを蔑にされるのか理解に苦しみます。 是非、ご検討をお願いいたします。
53989	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ支持します	2030年までにと言わず、なるべく早く実現して欲しい。 去年は、社会全体に省エネを意識する雰囲気があった。 脱原発のため省エネが必要、となれば国民もそれに合わせて生活を変えていく事はできるはず。
53990	個人	その他	40代	女性	0%	私の住んでいる焼津市は浜岡原発から30kmです。 もし、今、東海地震がきたら今現在浜岡原発にある使用済み核燃料はどうなるんでしょうか？ 焼津市は1954年3月1日にアメリカが行った水爆実験ブラボーで「第五福竜丸」が被曝しています。その時の乗組員23名が被曝しています。そのうち1名の 久保山愛吉さんは急性被曝症で亡くなってます。 23名のうち半分以上は亡くなってしまってます。そんな歴史、現実があって同じ核を使うエネルギーにはどうしても賛成はできません。 ブラボーショットが行われたビキニ環礁にも行き、被爆者の方々にお話も聞きました。そんな現実を目の当たりにしてその教訓がいかされていない今の原子力産業 はとうてい理解不能です。 人のいのちをどのように考えているのでしょうか？ 広島、長崎、第五福竜丸、福島、アメリカンインディアン、アボリジニ、 チェルノブイリ、スリーマイル、まだまだ核の被害にあっている方々は世界中、沢山います。 これ以上、被爆者を増やさないためにも核産業は永久になくなってほしいです。
53991	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオの政策を進めてください	福島の原発事故で明らかなように、原発の危険性から私たちの命を守るためにはゼロシナリオしか選択肢が無いと思います。 原発を稼動し続けるということは将来にわたって危険な放射能を残すことであり、使用済み核燃料の処分方法が不確定な中で原発を再稼動させることは間違いであると思います。 自然エネルギーへの政策転換を図るべきです。
53992	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオに賛成。ただし2030年まででなく、即すべての原発を廃炉にしてください。それこそ日本が被った東北大震災の教訓を人類の進歩にする唯一の道です。	原発は、使用済み核燃料の処理問題や、事故対策が完全に出来ない等を代表に、極めて多くの問題が存在する。今の世代の責任において、そうして問題点が極めて多い発電システムを少しでも継続するべきではない。現在の生活様式の見直しが必要ではあるが、自然・再生エネルギーによる発電を全面的に採用することで電力は十分にまかなえる。
53993	個人	その他	40代	女性	2030年の時点で原発比率はゼロパーセントの選択を主張します。 早期に再稼働を止め、すべての原発の閉鎖を求めます。	原子力発電所の安全保障がありません。 特に地震大国である日本において活断層上に建設するなど、今までの調査に対しても不信感がぬぐえません。 原子力事業者に対する資格 事故調査報告書による・マニュアルの不備、・東電内部のの運転員の熟度などが指摘されています。また他の電力会社、原子力事業者においても同様の事が類推されます。日本の原子力事業者である電力会社がこれらを担う資格はありません。 電力不足に対する考え 電力会社が電力不足を煽って原子力発電所の必要性を訴えていたようですが、 関西電力管内で電力不足はなく原子力発電所の発電量は必要がなかったことが証明されています。 再稼働ありきの政府、電力会社、経済界のシナリオは崩れたと言えます。 何よりも原発の事故で多くの子供たちの未来が不安にさらされたこと。 今後がれき処理についても広域処理をするのであれば、日本のどこに行っても安全な場所はないと思います。 結果によっては日本を離れることも考えています。 原発をゼロパーセントにし、一刻も早くそこに向かって私たちが行動を起こして行くべきだと考えます。
53994	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発再稼働に踏み切った政府に失望しました。今までに引き続き出る原発のゴミを、どう処理できるというのでしょう。未来を担う子どもたちに、どう説明するのですか。	原発に反対です。理由は、原発から出るゴミです。処理不可能な廃棄物が出る原発は、地球にからなくさなければなりません。それが原発を推進し稼働した人間の責任です。再生可能な自然エネルギーでまなかうことこそ、地球環境を改善することだと思います。原発ゼロの地球を望みます。
53995	個人	無職	60代	男性	2030年ゼロシナリオを支持し、それよりも可能な限り早期に原発ゼロを実現すべきと考えます。	原発は不完全な技術であることが福島原発で明白となり、一度事故を起こしたら取り返しがつかないものです。 使用済みの核燃料の処分方法も処分場所も決まっていないものをこのまま使い続けることは、後世に負の遺産を残すことであり犯罪ともいえます。倫理的にも認められません。 即刻原発は0とし、当面は天然ガスを中心とした火力発電で凌ぎ、急いで再生可能エネルギー・省エネ・新エネに資源と頭脳を集中すれば、新しい産業・雇用は生まれる。 今年の夏の電力も原発なしで十分であることが確実であり、国民に大きな負担をかけずに達成できると思います。 廃炉に伴う費用は電力会社が負うことが基本ですが、一定割合の税負担があっても促進すべきと思います。
53996	個人	自営業	60代	男性	原発稼動は即時ゼロする。	原発推進をするために、原発の安全神話を政治的及び官僚機構が一体となって作り上げてきた事実が明らかになった。 原発がゼロでも市民生活や産業活動に支障がないことは明らかで、その事実を政官財がグルになって隠蔽してきた。 福島第一原発事故では、一度事故があれば人間が制御できないこと、また、事故の対する対策が東電・政府・当該自治体に何一つないこと、広い地域の住民の生命・財産・生活の安全確保できないこと、原発廃棄物処理が何もできていないことが明らかになった。 福島第一原発の事故を起こしたことで、推進した政治家・東電関係者・経産省を中心とする官僚の誰一人責任を取っていない。 被害を受けて塗炭の苦しみを受けているのは、一般国民である。 原発及び事故に関わる情報開示を国民の立場でしない政府・東電・官僚の姿勢は、日本が戦争に突入したときと同様のもので、国民を蔑ろにし愚弄するものである。 一部の政官財の利益のための原発推進政策に、強く反対するものである。 日本の気候や地形などを生かした水力・風力・地熱・波動発電などで、発電の産直を進めれば十分に電力は賄える。 電力が不足するという嘘かしに屈しない国民の和を広げる運動を進める。
53997	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持する。ただちにこの地震国日本での原発の稼働を止め，廃炉に向けての研究を進める。また省エネをすすめ，再生可能エネルギーについて最大限導入すべきである。	1.原発問題は経済コストを一番に議論すべきではない。人間が制御不可能な物質を生み出す原子力を発電に利用するのは間違っている。これ以上核のゴミを残すのは子孫に申し訳が立たない。また再処理は絶対にやめる．廃棄物は直接処分する。最短期限を決めて，原発ゼロにすべきである。 2.現在の原発立地に，廃炉研究施設と再生可能エネルギー施設・研究所をつくり，現地雇用促進を進めたい。 3.日本は自然エネルギー国家を世界に宣言すべきだ。原発問題は，核兵器と同じように，一か国内で議論できるものではなくなっている。また自然エネルギーの研究機関に予算をつけるべきである。 パブリックコメントを政府が募集するのはいいことであるが，期間が短すぎ，また告知が不徹底である。テレビ・ラジオ・公共機関で徹底すべきだ。
53998	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発再稼働反対。	原発0シナリオを支持します。18年後の原発ゼロに向けて、いますぐ廃炉にする準備を始めて下さい。現職の政治家さんたちは、もうすでこの世からいなくなれて苦しむコトはないラッキー世代ですが、みなさんの孫の孫ぐらいが最大に苦しむコトになりますよ。放射能汚染的にも経済的にも、そんなコトはわかってて、誰もやらないのも知ってますけど、いい加減もう素直にお仕事してもいいのではないですか？戦争しなくても原子炉売らなくても武器買わなくても、日本は強くなりました。そして『もんじゅ』も いりません。これ以上、税金使わないでください。

53999	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ案を支持します。	電力不足等で再稼働が必要だと言うが、電力は不足していない。 報道もされましたが、関西でも電力は足りているし脱原発の抗議集会にも多くの人が集まっています。人々の声を聞いてほしい。 国民を騙すのは止めて欲しい。 経済成長は人間の心身の健康があってこそ。
54000	個人	自営業	80代以上	女性	原発依存0%を目指して、有効な対策を着実に組み立てていこと。それには、政府の強い指導力が求められる。さらに国民が耳目を光らせて、根気よく政策の行方を監視できるシステムが構築されること。	原発に関して、この度の事故をきっかけに、国民は真実を知らされていないで、うまいことばに載せられて来たという思いをもっています。甘い汁は一握りの人々が吸い、恐ろしい結果は国民全体が永年にわたって忍ばなければならない。これは、戦争時代を生きた人間として、日本の権威者の体質が全く改善されていないことを思い知らされた体験でした。諸外国のメディアには、「日本のメディアは真実を告げず、権威の片棒持ち」という評価さえあります。もう国民がだまされ続けるのはまっぴらです。 原爆は敵性国家から投じられましたが、原発はわたしにとって、「政府の国策で原発という名の原爆が長期間にわたってくすぶりつづけている」というイメージ以外の何物でもありません。 原発依存0%を目指して、代替エネルギーを真剣に構築していく政策をとってください。まだ電力会社が強い発言力を持って国民を支配している印象は濃厚です。原発を再稼働したら、他の発電システムを黙って止めている。 国民が原発0%への歩みを監視できる透明なやり方が作られない限り、このたびの意見表明へのこうした取り組みさえ、国民を鎮めるための策略にしか見えません。国民は疑い深くなっています。そうならしたのは、権威を握ったすべての人々です。わたしの命あるうちに、ぜひ、安心できる未来のための道筋を示してください。